

史料目録 第89集

信濃国松代真田家文書目録  
(その10)

平成21年3月

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国文学研究資料館  
調査収集事業部

史料目録 第89集

信濃国松代真田家文書目録  
(その10)





写真1 今井友之進戊辰戦争御賞関係書類 (㊦-3-8)

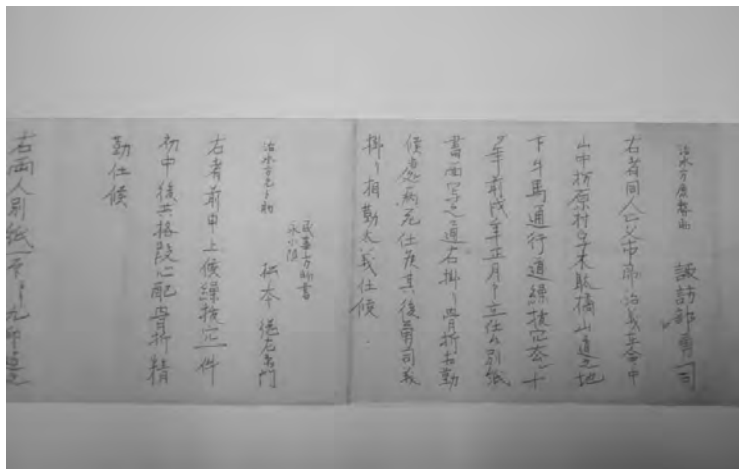


写真2-1 諏訪部勇司・松本総左衛門御賞筋御内々伺書 (㊦-7-65)

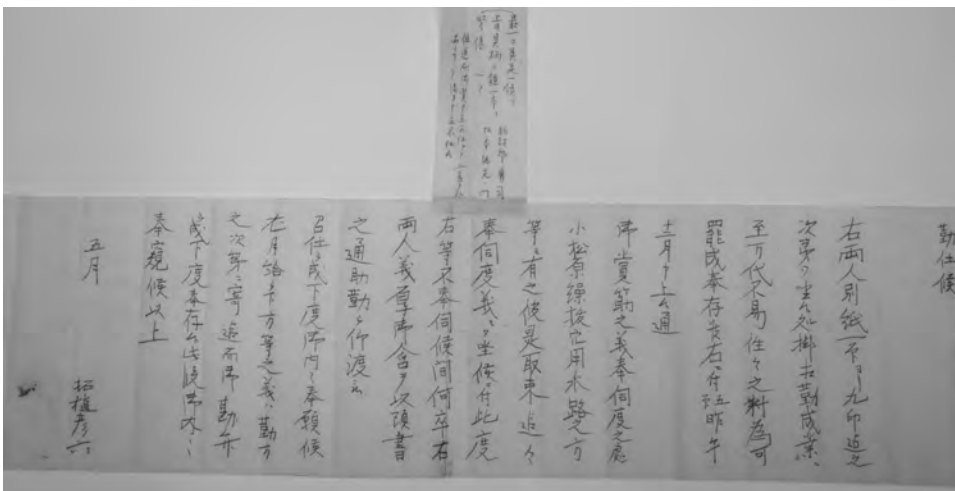


写真2-2



## 凡 例

- 1 本目録は、『史料目録』第89集として「信濃国松代真田家文書（その10）」（文書記号：26A）を収めた。「信濃国真田家文書（その1）」は『史料館所蔵史料目録』第28集として、昭和53（1978）年3月に刊行して以来、「（その8）」（平成20（2008）年3月）まで刊行してきた。今年度は「（その9）」「（その10）」を刊行し、来年度末（平成22（2010）年3月）に「（その11）」「（その12）」の刊行をもって、当館収蔵で最大量の真田家文書の整理と目録刊行を終える予定である。
- 2 目録の編成にあたっては文書群の管理・保存役局と作成役局に留意し、ISAD（G）（国際標準：記録記述の一般原則）の考え方も参考にしつつ、項目で編成する方式を採用した。
- 3 本目録に収録した文書群は、真田家文書未整理史料の把握のために現状調査した際に、箱番号としてアルファベットを付与したが、これまでの刊行目録の整理番号付与方法（五十音付与）との整合性を図り、かつデータ処理上の統合を保つため、本目録では「M・N・O・P・Q・R・S」をそれぞれ「た・ち・つ・て・と・な・に・ぬ」と置き換えた。
- 4 袋・紙縫などによる一括史料は、当館へ譲渡後の仮整理時に一括されたと推定されるものも含め、現状のまま一括掲載し、枝番号付与で物理的階層を示すことを基本にしたが、当館に受け入れてからの仮整理で一括された文書群は、前記2の基準を基本としたが、事項別目録編成をも併用した。但し、枝番号を現状に沿って付与したので、本整理前段階の現状復元は可能である。
- 5 史料1点ごとの記述は、①表題・作成等（表題、作成→宛所、備考）、②年代（作成年月日）、③数量・形態、④整理番号の順に記載した。備考での「（史）」は旧史料館を意味し、「（史）紐一括」は旧史料館において紐で括った状態を指す。原史料の欠字箇所は、□・□ □をもって字数をうめた。
- 6 表題は原表題のあるものはそれを採り、ないものについては（ ）を付して内容・形態に応じて仮表題を付与した。表題の手がかりとなる端裏書は、「（端裏書）【\*\*】」として採録した。一括史料は仮名称を付与し、個々の史料は1字下げとして表記した。
- 7 形態は、本目録の大半を占める書付史料の場合、縦紙、折紙、縦切紙、横切紙、縦継紙、横切継紙、小紙などと表記することで、料紙の使用法の違いを示した。冊子型史料では、縦半（半紙縦折判）美（美濃縦折判）、横長半（半紙横折判）、横長美（美濃横折判）、横半半折（半紙横折紙半折判）などの略称によって原書の大概を示した。また絵図類は、縦横の寸法をセンチメートル単位で示した。
- 8 本目録はアーカイブズ研究系の山田哲好が担当し、荒川将、山本英貴（以上2006年度）、荒木仁朗（2007年度）、清水邦俊、高橋伸拓、種村威史（以上2007年～2008年度）、榎本博、太田弥保、小酒井大悟、志田達彦、中村只吾、長谷川雅也（以上2008年度）の諸氏の協力を得た。とりわけ種村威史氏の協力が多大であったことを特記する。



---

## 総目次

---

口絵

凡例

総目次

本文細目次	1
信濃国松代真田家文書目録（その10） 解題	5
文書記号	5
文書群名	5
年 代	5
数 量	5
1. 真田家と松代藩の歴史	5
2. 真田家文書の伝来とその特色	5
3. 収録文書群の整理方針と目録編成	7
4. 各文書群の概要	8
箱別目録編成一覧表	18
[参考文献]	20





---

信濃国松代真田家文書目録（その10）本文目次

---

ち文書群

1. 真田家／奥向	23
2. 真田家／家扶局	23
3. 勤役／幕令	27
4. 勤役／勤方	28
5. 藩政／法制／御触	28
6. 藩政／役職／勤方	28
7. 藩政／賞罰／御賞	28
8. 藩政／賞罰／維新御賞	31
9. 藩政／土地	84
10. 藩政／社倉	84
11. 藩政／普請	85
12. 藩政／寺社	85
13. 藩政／村町方	88
14. 藩政／戊辰役	89
15. 藩政／松代庁	89
16. 財政／諸役方／御勝手元	90
17. 財政／諸役方／郡方代官	90
18. 財政／諸役方／勘定役	91
19. 財政／諸役方／御勘定所元	93
20. 財政／諸役方／初方掛	93
21. 財政／諸役方／元方御金奉行	94
22. 財政／諸役方／御余慶方	95
23. 財政／諸役方／内借掛	95
24. 財政／諸役方／拝借掛	96
25. 財政／諸役方／払方御金奉行	96
26. 財政／諸役方／御金掛	98
27. 財政／諸役方／御勘定吟味	98
28. 財政／諸役方／武具方	99
29. 財政／諸役方／御側御納戸	101
30. 財政／諸役方／御台所	102
31. 財政／奥向月割金	102
32. 財政／拝借金	102
33. 財政／拝借・貸付	103

34. 財政／献上	104
35. 財政／切米・扶持・手充	104
36. 財政／諸役方／政事所	104
37. 財政／諸役方／計政局	104
38. 財政／諸役方／用度	111
39. 財政／諸役方／司金	112
40. 財政／諸役方／会計方	113
41. 財政／諸役方／郡政方	113
42. 財政／諸役方／民事方	113
43. 財政／諸役方／兵政局	114
44. 財政／京都守衛	114
45. 財政／戊辰役	114
46. 財政／藩債処分	115
47. 財政／その他	115
48. 家中／分限・明細	115
49. 家中／勤方	116
50. 家中／足輕	116
51. 家中／給禄・手充	117

#### つ文書群

1. 真田家／規式	119
2. 真田家／奥向	119
3. 勤役／幕令	119
4. 藩政／賞罰／御賞	119
5. 藩政／賞罰／維新御賞	120
6. 藩政／土地	121
7. 藩政／普請	121
8. 藩政／村町方	121
9. 藩政／宿方	122
10. 藩政／戊辰役	122
11. 藩政／絵図	123
12. 藩政／松代庁	123
13. 藩政／その他	123
14. 財政／諸役方／払方御金奉行	123
15. 財政／諸役方／計政局	124
16. 財政／諸役方／司金	124
17. 財政／諸役方／会計方	124
18. 財政／諸役方／給禄方	124
19. 財政／諸役方／東京正金方	124

20. 財政／藩債処分	124
21. 家中／分限・明細／拝領屋敷	125
22. 家中／給禄・手充	125

#### て文書群

1. 真田家／吉凶	127
2. 真田家／交際	127
3. 真田家／奥向	127
4. 真田家／家扶局	127
5. 勤役／御手伝／普請	127
6. 藩政／賞罰／維新御賞	129
7. 藩政／普請	134
8. 藩政／村町方	134
9. 藩政／その他	135
10. 財政／諸役方／郡方代官	135
11. 財政／諸役方／勘定役	135
12. 財政／諸役方／御蔵奉行	138
13. 財政／諸役方／元方御金奉行	139
14. 財政／諸役方／払方御金奉行	139
15. 財政／諸役方／給禄方	141
16. 財政／諸役方／吟味役扱	141
17. 財政／計政方（局）	142
18. 財政／藩債処分	143
19. 家中／分限・明細	143
20. 家中／勤方	144
21. 家中／一件	144
22. 家中／給禄・手充	144

#### と文書群

1. 真田家／参勤・上京	147
2. 真田家／奥向	147
3. 真田家／江戸屋敷	147
4. 藩政／法制／御触	147
5. 藩政／村町方	148
6. 財政／諸役方／御勝手元 <small>マ</small>	149
7. 財政／諸役方／郡方奉行	152
8. 財政／諸役方／勘定役	152
9. 財政／諸役方／廻方掛	155
10. 財政／諸役方／元方御金奉行	155

11. 財政／諸役方／払方御金奉行	160
12. 財政／諸役方／御側御納戸	163
13. 財政／諸役方／御金掛	164
14. 財政／諸役方／御勘定吟味	164
15. 財政／諸役方／給禄掛	165
16. 財政／切米・扶持・手充	168
17. 家中／分限・明細	168
18. 家中／分限・明細／拝領屋敷	169
19. 家中／勤方	174

#### な文書群

1. 真田家／規式	175
2. 真田家／交際	177
3. 真田家／吉凶	177
4. 真田家／奥向	178
5. 真田家／江戸屋敷	182
6. 勤役／幕令	182
7. 勤役／誓詞	185
8. 勤役／大手門番	185
9. 藩政／貢租／高帳	186
10. 藩政／普請	186
11. 藩政／諸向／表御用人	187
12. 藩政／戊辰役	191
13. 財政／諸役方／買物役	191
14. 家中／勤方	194

#### に文書群

1. 藩政／賞罰／維新御賞(村方)	197
2. 財政／諸役方／郡方代官	197
3. 財政／諸役方／司金	214

#### ぬ文書群

1. 財政／諸役方／払方御金奉行	217
2. 財政／諸役方／吟味役扱	235
3. 財政／諸役方／計政局	242

---

## 信濃国松代真田家文書目録（その10） 解題

---

文書群記号：26A

文書群名：信濃国松代真田家文書

「ち (M)」「つ (N)」「て (O)」「と (P)」「な (Q)」「に (R)」「ぬ (S)」の部

年 代：寛政元（1789）年～明治42（1909）年

数 量：5,036点

本目録は、当館所蔵の信濃国松代真田家文書（文書群記号26A）の内、既刊史料目録の収録対象からはずされ、書庫の側壁棚に別置されていた文書群の現状を把握するため行った仮整理の段階で「M・N・O・P・Q・R・S」の記号が付された、大半が書付型史料群を収録したものである。真田家文書の受入れ経緯については、『史料館所蔵史料目録 第28集（信濃国松代真田家文書目録（その1））』と『同目録（その9）』の解題を参照されたい。

本目録では、これまでの刊行目録の整理番号付与の方法（五十音順）との整合性を図り、かつデータ処理の統合を保つために、「M～S」をそれぞれ「た・ち・つ・て・と・な・に・ぬ」と置き換えた。

### 1. 真田家と松代藩の歴史

真田家と松代藩の歴史については、『史料館所蔵史料目録 第28集（信濃国松代真田家文書目録（その1））』から『同目録（その8）』の解題（特に（その1））と本書巻末に掲載した『長野県史』『長野市誌』を参照されたい。

### 2. 真田家文書の伝来とその特色

本文書は、長野市松代町の真田邸内に収蔵されていたものを、昭和25（1950）年度末に当時の当主、故真田幸治氏から当館が譲渡を受け、翌26年度に受入れの手続をとったもので、当時、本文書の輸送には、鉄道貨車一輛分を要したといわれるほどの大部なものであり、当初総点数は約3万点を超すと推測されていた。

真田家文書の文書管理とその伝来については、『同目録（その1）』が刊行されて以降、『同目録（その8）』が刊行される過程で徐々に明らかになったことは否定できないであろう。一方で、笠谷和比古、長野市真田宝物館での同家文書の管理や伝来についての研究や渡辺尚志らを中心とする松代藩地域の研究、さらに国文学研究資料館での藩政アーカイブズの研究が進展する過程で、より実態が明らかとなっている（巻末参考文献参照）。そこで、現段階での成果を踏まえて文書管理について概観してみよう。

真田家文書は、現在当館と長野市真田宝物館（長野市松代町）とに分散保管されている。真田宝物館

分は、総数約1万3千点余で、保存蔵では大小の箱や筆筒・長持などに収納されていたという特徴がある。当館（譲渡当時は文部省史料館）所蔵史料は、昭和26（1951）年に真田家から譲渡を受け、現在も継続して史料目録を作成・刊行中であるが、恐らく6万点近い文書群になろう。また当館には、真田家より寄託された文書2,100点もあり、これは藩主御手許文書と明治以降の家扶局関係書類が中心ではあるが、藩庁文書（家老、御目付、水道役の日記や繰出類や松代庁時代の布令、布告留など）も混在している。

そもそも松代藩文書は、A大名真田家としての戦国時代からの伝来の文書群（「吉文書」）とB松代藩の各役局が作成し、管理・保存してきた文書群に分けられ、前者Aの多くが真田宝物館に所蔵されている。真田家は明治期に日記類を中心とした調査と整理をし、さらに大正7（1918）年から翌8年にかけて史資料の整理を行った。その際Aに関しては天保4（1833）年に作成された「吉光御長持入記」（「古文書」）という目録が用いられ、Bについては「旧藩御日記其外書類入記」が新しく作成され、その後の文書群の管理・保存に用いられ、以後大正14（1925）年まで整理は続けられている。大正期の整理記録に、松代の真田家別邸の二番倉一階全部に「民政上累年の書留帳簿類」が保存されており、また土蔵の中の筆筒類に保存されていた「多数の書類や伝来の凶書」があった。前者が当館に譲渡されたB、後者が真田宝物館収蔵のAであるといわれる（巻末原田和彦論文参照）。則ち、「藩侯の文書（藩主御手許・家伝の文書）」がA、「藩庁文書」がBである。

当館収蔵にかかる大量の「藩庁文書」群の整理を本格的に始めたのは、昭和50（1975）年頃からで、まず簿冊型史料1万1千点の整理と目録化を最優先し、一紙型の書付類や地図などは除外された。このような目録化は、当時の整理方針とも相異し、利用にも不便な点のあることは認めながら、多量な史料を少しでも早く目録化して一般の利用に供するための例外的な措置であった。そして昭和53（1978）年に『史料館所蔵史料目録 第28集（信濃国松代真田家文書目録（その1））』が刊行された。この目録の解題で真田家文書の特色が端的に、以下のように指摘された。

「大名文書を、その内容から、いわゆる家史料と、藩の行政を中心とした藩庁史料とに分けるとすれば、本文書の特色は藩庁史料の比重が大きいことである。さらに藩庁の史料といっても、例えば法制などを主とする編纂され整理された史料の場合もあるが、本文書には、むしろそのような編纂物などは殆んど見当たらず、各役局で日常の執務の必要から作成された、いわゆる生の史料が圧倒的に多い。この傾向は、本文書の全般についていえることであるが、次章で詳述するように特に財政関係の史料に強く指摘することができ、本文書の特色の一つになっている。このことと深く関連することであるが、藩主や側近家臣または家老らが関与する藩の重要施策のみに片寄らず、藩の職制や業務の上では末端に近いと思われる人々や仕事に関する事柄を示す史料が少なくない。これらの史料は、極めて具体性をもち、実際にはどの藩でも作成されたに違いない実用書類であるが、藩政の実態を窺うには欠くことのできないものであり、その意味において本文書の特色の第二に挙げうるであろう。こうした史料の残存は、前述のように元和以来転封がなかったために、移動による史料の廃棄・紛失を免かれたことが幸いしたと

考えられる。もちろん、長年月の間に水災火難による亡失は数次に及び、本文書の全体構成としては化政期以後の史料が圧倒的である。これを年代的な特色とするには、やや平凡のきらいもあるが、本文書の質と量とを考えれば、やはり顕著な傾向といわねばならない」

現存する大名家文書の大半は「藩侯の文書」で、「藩庁の文書」が部分的に付随している例が多いなかで、まさに「なま」の「藩庁文書」が実質であることに特色がある。

廃藩置県によって、藩侯の文書・記録と松代藩庁・江戸藩邸の文書記録のうち松代県・長野県に引き継がれなかったものが元知県事真田家のもとにおかれ、時を移さず新御殿（通称、真田家別邸）内の蔵に収蔵されたものと推測される。その後前述した明治・大正期の整理を経ながら、分断・廃棄・消滅の危機があったにも拘わらず、くぐり抜けてきたもので、その背景には真田家をはじめとする関係者の特段の配慮を見逃すことができない。

### 3. 収録文書群の整理方針と目録編成

本目録に収録した「ち～ぬ」の文書群は、文部省史料館に搬入された時点で既に黒い衣装箱に入れられていたものがあるが、それは一部藩政期にまとめられたものもあるが、ほとんどは史料館で初期整理の過程で入れ直したものである。そして箱ごとの仕分けの意味はなく、雑多なものが混在しているのが現状である。さらに、既刊『目録』（その2）～（その6）は書付型史料が収録されているが、その目録化の過程で除かれた史料でもあり、個々の史料の作成や保存・管理した役局、それと内容を把握することが容易でないものが多いといえる。則ち、内容上必ずしも明確なまとまりがあるわけではなく、藩庁での作成役局あるいは保管役局を直接特定できる文書も多くはない。アーカイブズ学の原則に従えば、目録編成は本来、各文書の最終保管役局を確定した上で、組織構造に対応した文書群体系を示す編成にする必要があるが、本文書群では保管役局を確認できる文書はほとんどない。とはいえ、もともと関連文書を袋で一括保存していたり、綴込んでいたり、紙縫で束ねていたり、いわゆる保存の原形もある程度残っている。そこで、作成や宛先の人名をたよりに『真田家中明細書』（史料館叢書8 東京大学出版会、1986年）で役職を特定することはある程度可能であった。もっとも松代藩の場合、諸役を兼任する場合が少なくないこともあり、各文書を最終的に保管したと推定される役局を一つに絞ることはなかなか困難であったが、複数の宛名がわかる場合は相当高い確度で推定でき、少なくとも職務の傾向を把握することができた。

それによって、本目録に収録した文書で差出人（作成役局）・宛名（受理役局）が判明（あるいは推定）でき、あるいは類推される文書伝達経路や取扱われている事案の内容などを基準に目録編成を行った。その結果、「真田家」「勤役」「藩政」「財政」「家中」を第一編成基準とし、財政は可能な限りその担当役局を基準に編成、それ以外は内容による事項別編成とした。その理由は、『目録（その1）』での目録編成が、それ以降の目録にも踏襲されていることである。『目録（その1）』の大項目は、「領知」「真田家」「勤役」「役儀」「日記」「藩政」「財政」「預所」「家中」「その他」の10項目で、このうち「日



記」と「財政」は作成役局と担当役局別に編成していて、続刊の目録も概ねこの編成に準拠していることとの整合性を図った。本目録での事項別編成も、既刊目録の編成を踏襲した。本解題末尾に、「箱別目録編成一覧表」を掲げたので参照されたい。

担当役局別に編成された財政の配列は、最初に財政の総元締の役割を持つ「御勝手元」を置き、「郡方代官」から「買物役」に至るまでは、表向財政の関係する史料が貢粗の徴収から支払に及ぶところの実際の米・金銭の流通路に沿って配列されるよう考慮されている。次に「御側御納戸」から『奥向月割金』までは御側と奥に関わる史料である。但し、担当役局ではなく、事項別に編成した「拝借金」「拝借・貸付」「献上」「切米・扶持・手充」は、対象も多様で複雑に入り組んでいるための措置である。「政事所」から「東京正金局」は明治2年以降の藩庁の役局である。

#### 4. 各文書群の概要

以下、各文書群（箱別）の概要を記すが、紙幅の関係で少量の史料まとめて記述したり、割愛したので、目録本文を参照されたい。

##### ち文書群

年代：文化2（1805）年～明治42（1909）年

数量：2,216点

内容：最も点数が多い文書群で、「真田家」に関わるのは少なく奥向と家扶局関係（97点）、「勤役」関係は12点、「藩政」関係が1,568点で、その内、賞罰/維新御賞関係が1,379点、「財政」関係は519点、「家中」関係は31点である。

##### 1・2 真田家/奥向・家扶局 97点

奥向は賄金関係、家扶局は真田家東京本邸に置かれたもので、金銭受取や家扶局からの借用証書類、願行寺助力金、蓮華院再建、真田家歴代の菩提寺である曹洞宗長国寺の中借切手や金銭借用関係書類である。

##### 3・4 勤役/幕令・勤方 12点

勤役/幕令は、安政の大獄に関わる処分申渡の写、

##### 7. 藩政/賞罰/御賞 53点

文政12（1829）年の江戸大火（己丑の大火）で、上屋敷類焼に伴い、村方からの献上に対しての御賞筋に関する諸書類。なお、相野嶋村御無尽金并献上御賞関係書類（文政10年）、御褒美済之分奇特筋取計候者共書面関係書類（天保7・8年）、南牧村等穀物融通取計褒詞済分関係書類（天保7・8年）

の50点余は、維新御賞関係の紙綴一括に含まれていたため移動しなかったのに、藩政／賞罰／維新御賞の末尾も参照されたい。

## 8. 藩政／賞罰／維新御賞 1,379点

戊辰役従軍者に対する御賞関係書類で、本（「ち」）文書群全体の6割強のを占める。松代藩は東征信濃10藩の触頭を朝廷から命ぜられ、飯山・会津・甲府に出兵する。とりわけ最大の戦闘は飯山戦争で、この戦いが信濃諸藩に北越地方への出兵を促す契機となった。この戊辰戦争で最も犠牲を出したのは松代藩で、藩軍の中には、獵師鉄砲など持参して参加した農兵が約400人、それに陣羽織を着て陣笠・だん袋・小袴・長刀のいでたちの神主が約50人、白鉢巻・白襷・竹槍・六尺棒の穢多が約400人が軍夫として参画した。松代藩が参戦した戦闘は多く、全期間を通じての出兵総数は3,271人にも及び、その内死者52人（士族15人、卒族27人、軍夫10人）、傷者83人を数えた。年代は明治13（1880）年が下限で、士族・卒族・軍夫等に対する御賞願や伺、指図などの書類である。御賞筋を担当したのは、明治2（1869）年12月の藩職制で設けられた監察局で、その実務は計監・監察が担っている。明治3年御側組御徒日付今井友之進の御賞関係書類を例に見ると（写真1）、その一連の評議経緯を知ることができる。それは端裏書に「壺」「壺二添」「二」「三」「四」と整理番号が付与されており、「壺」は今井友之進当人からの従軍経緯と同役7人の御賞筋事例の申立（正月）、「壺二添」は同人宛の飯山での尽力に対して御酒下賜書付写（正月11日付）、則ち先例の添付、「二」は監察局の監察が同人に対して口上だけでは委細不分明なので認取差出すよう指示し（それが「壺」「壺二添」）、そして同役の者は御内用の指示もないのに御賞をもらっている、同人は御酒だけなのは不公平では、とのことで御賢慮を申立たもの（正月27日付）、「三」は「二」を受けた監察上役の計監が、同人の従軍経緯を詳細に検討した結果、不審な点を指摘し、且つ申立てた監察にも鵜呑みにした責任を指摘したもの（8月12日付）、「四」は「三」を受けた監察が、指摘された点を詳細に検討を加えて再度評議を申立てたもの（8月14日付）、無番は藩庁での中枢を担う政治所「議事」から、評議結果として却下の指示が下されたものである（8月16日付）。この一連の文書にはもう1点あり、それには「七両貳分 今井友之進 探索別段之廉二而被下一同評議仕候」とだけで、日付もない。恐らく後日、再々評議で下賜されたと考えられ、「壺」で同役7人の御賞事例では金3両程度であることから破格の扱いであつたが、詳細は不明である。「二」の監察申立は正月末、「三」の回答は8月半ばで、この間半年以上経過していることは、御賞筋の申立が頻繁で、監察局の多忙な状況は、ここに編成した関係書類の伝来状況からも首肯できよう。また監察局の所管でありながらも、政治所で最終決済が行われていたことが確認できる。

次いで、鉛筆書の文書を紹介する。明治4（1871）年、治水方庶務助諏訪部勇司と民事方物書永小頭・治水方元々助松本総左衛門2名について、兵政局武庫司事柘植彦六が御賞申立の文書（写真2）は、本文や付札も含めて全て鉛筆で認めている。わが国での鉛筆の使用例は、徳川家康や伊達政宗の遺品が知られているが、鉛筆製造法をドイツやオーストリアで学んだ伝習生が明治6（1873）年に帰国して

から製造がはじまったとされている。本文書作成で使用した鉛筆は如何なる経緯で入手したかは不明であるが、本文書群に柘植筆の文書が8点あり、全て鉛筆を使用しているのも、常用していたことは疑いが無い。実用の早い例として紹介してみた。

11. 藩政/普請 5点

東寺尾取締面番所修復関係、牢屋御修復手切二付休足所設置願、板戸・家根板等普請用材見積など。

12. 藩政/寺社 81点

寺社では、真田家歴代の菩提寺である長国寺の勸化、明治8（1875）年長国寺上知払下一件関係書類のほか、白鳥神社を郷社、他3社を附属社に定める書類で、白鳥神社は小県郡東部町本海野字北屋敷にある神社で旧郷社であったが、真田家の尊敬を受けて松代移封時点で松代に分社を勧請した。他に三拾三間堂建直金受取証文、四宮大権現御供料、山王神事幕張関係書類などである。

13. 藩政/村町方 14点

里方千田村をはじめとする川北通村々の御飯米納一件歎願取調、同じく里方妻科村酉年糶不納調書、山里（山中・里方）支配村々高持人別帳などである。

14. 藩政/戊辰役 4点

戊辰役で松代藩は甲府城守衛を命ぜられ、家老大熊衛士を隊長として計796人が出兵するが、その際の入料金や逗留中の賄代金請求に関するものである。

15. 藩政/松代庁 8点

松代藩庁での勤方に関わって、隔勤から日勤に変更者への官給支払方、新年の勤方伺のほか、東庁御門屋根修復関係と長野県へ引継いだ諸帳目録扣などで、引継がれたのは、「辛未租税惣括帳」を筆頭に「同明細帳」「同村帳」など全26件である。

16. 財政/諸役方/御勝手元 11点

公用方附会金関係、上納金差引勘定、繰廻金差引勘定、村上藩士兩人預のため入料金500両支払願など。

17. 財政/諸役方/郡方代官 13点

諸代官扱分月割上納金勘定書、代官支配地月割金差引勘定関係、用立金子借用等書類綴は全て代官手代宛である。

18. 財政/諸役方/勘定役 43点

借入金（含京都から）、須坂町御出入牧新七・茂助借入金、才覚金御下、借入金返済勘定、御殿御普請入用金繰合関係書類など。

20. 財政/諸役方/初方掛 12点

文政以降年別初納高書上、上納初高算用、本新田御収納高并御役料等書上雛形など。

21. 財政/諸役方/元方御金奉行 17点

上納金・心当り金勘定、通用金・軍用金・献上金勘定関係書類。

23. 財政/諸役方/内借掛 7点

千田村勝右衛門内借、借入金内訳や御内借金勘定書類。

25. 財政/諸役方/払方御金奉行 32点

松代宿々駄賃勘定、貞松院様御先御荷物賃銭等金銭受取証文など。

27. 財政/諸役方/御勘定吟味 28点

国元より御用金送付、借入金勘定、内借并御有金勘定書類。

28. 財政/諸役方/武具方 35点

御囲鉛買上、合葉や兵器品目代金勘定、御武具方大小銃御払、諸隊経費勘定、銃器并鉄購入、軍資金授受関係書類など。

29. 財政/諸役方/御側御納戸 13点

御奥向臨時入用金出取計伺、井上雲桂内献金、奥向諸勘定関係書類。

32. 財政/拝借金 11点

民部省から現米4千石引当にて3万両拝借願、御時借金・御中借金勘定書類。

33. 財政/拝借・貸付 17点

拝借金証文并譲渡一札留、中村孝大夫拝借金書上、柘植嘉兵衛借入金関係書類。

36. 財政/諸役方/政事所 3点

東京へ5,000両支出関係書類。

### 37. 財政/諸役方/計政局 167点

計政局は、明治2年9月の藩政改革に伴って設置された財政の中核機構である。旧松代藩財政勘定、松代より送金勘定、林権大丞殿外六人出張御入料勘定、諸品代金受取証文、丸山平八才覚上納金東京御役所支払、午札騒動に発展する藩札・商社札発行のほか、戊辰役の諸役人在陣手当、東山道総督府入料取調関係書類などである。

### 39. 財政/諸役方/司金 19点

全国通用銭札引換のため正銭御入料等中借、司金有辻・御余計上納代金書上など。

### 41. 財政/諸役方/郡政方 10点

御吸物等入料書上、諸役人出張関係書類など。

### 48. 家中/分限・明細 20点

滞府御尋にたいする御収納郡方回答、妻めい引取、間瀬竹八借用願一件関係書類など。

## つ文書群

年代：慶応4（1868）年～明治12（1879）年

数量：94点

内容：「真田家」5点、「勤役」1点、「藩政」73点、「財政」10点、「家中」4点。

### 2. 真田家/奥向 4点

軽尻馬による奥女中在所派遣伺のほか、御側御納戸役高山内蔵進他二名が貞松院様御守役宛書状并勘返状（貞松院様御機嫌伺）1点（他2点は袋のみ）がある（写真3参照）。これは受け取った御守役が本文端裏に「南二月十七日夕刻相届」（本文日付は二月十二日）「書入貴報（朱書）」と記し、元端裏記載の「御守役様 御当用」（墨書）の「様」を朱で消し、本紙袖に「○同十七日相達拝見仕候」（朱書）と記し、本文に返事相当箇所に内容を朱書で書入れ、日付、差出人連署、宛名連署部分を逆転させる意味の「様」を付与、消しを朱で書入れて返書としたものである。但し返書用の袋上書は常用に認めていて、真田家文書で散見する袋や封筒を利用した勘返状ではなく、書状送受方法の具体例として紹介しておく。

### 5. 藩政/賞罰/維新御賞 35点

戊辰戦争功労者について、藩士、手附・手代、組之者、才領組、器械夫人・人夫・兵糧方、兵隊附属、奇兵、軍夫をはじめ、諸職人、町年寄・名主ごとの御賞筋等級調（表）である。領内各村から従軍した軍夫の場合、永世高4石を筆頭に、金壺分まで13ランクに区分、186名が登載されている。そして貼紙

(朱書)には「軍夫傷之者終身老人扶持宛、但下真島村栄太郎義ハ廃人と相成候二付老人扶持五両宛、軍夫死者之者三十両宛、病死之者三両宛」と特別措置をとっている(写真4参照)。

8. 藩政/村町方 2点

村方からの王政一新の高札書替証文と塩崎村・矢代村との川普請争論内済願。

9. 藩政/宿方 13点

道中人馬や供揃関係書類。

10. 藩政/戊辰役 4点

大小御目付衆触達、留守居廻状や演舌など。

12. 藩政/松代庁 1点

兵部省からの岩崎懋に対する至急上京達書。

13. 藩政/その他 5点

卷子仕立の本朝并諸国由来書、御書損・御清書(習字)一括のほか、飯山藩に関わる本多豊後守鑑札引替、本多豊後守地方御役人名面などである。

て文書群

年代：享和2(1802)年～明治9(1876)年

数量：347点

内容：「真田家」8点、「勤役」21点、「藩政」149点、「財政」150点、「家中」19点

1・2・3. 4 真田家/吉凶・交際・奥向・家扶局 7点

吉凶は御前様鉄漿召上式、交際は諏訪伊勢守忠禮からの在着報知状、奥向は金子受取や夜食弁当時の茶頂戴願、家扶局は真田幸民の賞典米や家禄受取書など。

5. 勤役/御手伝/普請 20点

全て大川通御船藏前並本所筋川の浚御普請御入用関係書類である。

6. 藩政/賞罰/維新御賞 132点

本文書群全体の三割強を占める。明治3年の午札(松代)騒動以来臨時用向多端出精者等188名褒状留、賞典分与一件書類(明治8～12年)、小荷駄賞典筋取調評議関係、会計掛監督申立の御賞下賜願関

係書類、大蔵省布達綴などである。

11. 財政/諸役方/勘定役 41点

手当年賦受取関係書類（天保11年～安政5年）、片相・宮本・春山よりの手当年賦受取綴（安政2～文久2年）など。

12. 財政/諸役方/御蔵奉行 13点

片岡弘人宛諸金銭受取関係書類。

14. 財政/諸役方/払方御金奉行 40点

在所へ送致人付添下目付手当金并中借金受取書綴（嘉永元～慶応2年）。

16. 財政/諸役方/吟味役扱 26点

家中・女中への手当金并諸入料請取書類（慶応2・3年）。

17. 財政/計政方（局） 20点

計政方諸向申上書類。

19・20・21・22. 家中/分限・明細、勤方、一件、給禄・手充 14点

分限・明細では跡目、跡式、学校出役への指図書、勤方では表御用人御勤日記写送付依頼、一件では、嘉永7年吉田松陰密航失敗に連座して松代に幽閉されることになる佐久間象山一件評議関係書類、御勘定所物書徳間伝蔵造園一件関係書類、給禄・手充では小野柔四郎官札引替関係書類などである。

と文書群

年代：文化2（1805）年～明治5（1872）年

数量：535点

内容：「真田家」10点、「藩政」27、「財政」353、「家中」145点

1・2・3 真田家/参勤・上京、奥向、江戸屋敷 7点

参勤・上京では若殿様・大殿様立帰御供之者書付関係書類、奥向は御側御納戸孫兵衛宛書状、江戸屋敷では谷中三崎下屋敷長屋出来まで月々1人扶持支給にて預り、上屋敷辻番所類焼普請許可伺并勝手次第之旨目付初鹿野伝右衛門付札である。

5. 藩政/村町方 26点

久保三郎宗家新町久保肅藏跡式一件、町年寄増田徳右衛門と養父孫兵衛不和一件、町年寄増田徳左衛門吟味関係書類（安政2年）などである。

6. 財政/諸役方/御勝手元 56点

大半が切米糶受取証文（文久2年）。

8. 財政/諸役方/勘定役 19点

安政5年一村限郡役買役代金関係書類綴。

10. 財政/諸役方/元方御金奉行 57点

江戸表御用金関係書類（安政7～慶応3年）が主で、西村源兵衛表御用金受取証文綴（安政6年）など。

11. 財政/諸役方/払方御金奉行 67点

全て横浜辺警護太田陣屋臨時出役手当金受取証文綴（文久3年）

12. 財政/諸役方/御側御納戸 6点

殿様（幸貫）隠居祝儀関係書類（嘉永5年）。

14. 財政/諸役方/御勘定吟味 12点

太田御陣屋引払内借金証文綴（元治元年）。

15. 財政/諸役方/給禄掛 66点

いずれも明治4年の給禄前借、扶持米前借関係書類。

17. 家中/分限・明細 24点

竹花勘兵衛難渋救援関係、諸一件処罰関係、佐久間格次郎一件関係書類など。

18. 家中/分限・明細/拝領屋敷 115点

拝領屋敷地指図書（享和2年～文政11年）、拝領屋敷水道役宛家老指図書関係書類綴（天保4～13年）など。



19. 家中/勤方 5点

藩士勤向履歴書類。

な文書群

年代：寛政元（1789）年～明治2（1869）年

数量：425点

内容：「真田家」174点、「勤役」64点、「藩政」102点、「財政」73点、「家中」12点

1. 真田家/規式 48点

明治2年諸礼并献上員数簡易化評議関係、帰藩社寺参詣行列騎馬人数等取決関係、席順関係（文政6年）書類である。

3. 真田家/吉凶 20点

湯田中村御湯治本陣見分関係、順操院（幸教実母）母方叔父藤田久平死去関係、養子縁組関係（文政9年）、服忌問合関係書類など。

4. 真田家/奥向 96点

奥向諸用状関係、御側役関係、守役側役書状類、御奥支配当番申送日記類、貞松院下賜品関係書類のほか、奥向用人宛用状（明治元年）。

5. 真田家/江戸屋敷 5点

外桜田新橋真田邸内絵図面。

6. 勤役/幕令 57点

慶應3年ほか御同席触廻状写、大目付廻状写、御尋物人相（文化12年～文政5年）、幕末廻状類写など。

9. 藩政/貢租/高帳 12点

国高書上帳作成書式問合せ関係書類。

11. 藩政/諸向/表御用人 71点

表御用人同士の諸向についての書状・用状類である。

12. 藩政/戊辰役 10点

主に東山道総督府執事よりの廻状など。

13. 財政/諸役方/買物役 73点

道中諸入用送付関係書類で、御帰藩に際しての道中御入料品受取証類、荷物送付関係、御買物所よりの品物受取・借用関係、貞松院・大御前様御在所入国道中御入料品拝借証書類などである。

14. 家中/勤方 12点

御手伝上納金に際し蔵同心増員願関係書類綴。

に文書群

年代：天保12（1841）年～明治9（1876）年

数量：447点

内容：「藩政」12点、ほとんどが「財政」435点

1. 藩政/賞罰/維新御賞（村方） 12点

村方からの金献上に対する御賞関係書類綴（明治4年～同8年）。

2. 財政/諸役方/郡方代官 378点

本文書群の8割強を占める、天保12年幸貫老中就任に伴う町村からの祝儀金献上書類や郡方・代官用状関係書類である。

3. 財政/諸役方/司金 57点

司金方への上納金関係書類（明治4年）。

ぬ文書群

年代：文久元（1861）年～明治5（1872）年

数量：961点

内容：全て「財政」関係

1. 財政/諸役方/払方御金奉行 393点

元治元年、幸教の京都御所警衛に伴う御上京・上坂諸向御飛脚才料組など金銭受取証文関係書類綴で、才領組金銭受取証文綴や上京道中諸入料品等代金受取関係書類が主で、他に文久元年和宮下向道固入料

関係書類もある。

2. 財政/諸役方/吟味役扱 122点

諸入用品代金受取証文綴（文久3年～慶応2年）、吟味役斎田虎尾・元方御金奉行片岡弘人等宛金銭受取証文類綴（慶応2・3年）などである。

3. 財政/諸役方/計政局 446点

計政局払切証文綴（明治3・4年）、宿泊代・宿継御用状御差立賃等諸代金受取証類（明治3・4年）、諸入費受取証文綴（明治3～5年）

箱別目録編成一覧表

No.	目録編成	ち箱	つ箱	て箱	と箱	な箱	に箱	ぬ箱
1	真田家/参勤・上京				○			
2	真田家/規式		○			○		
3	真田家/吉凶			○		○		
4	真田家/交際			○		○		
5	真田家/奥向	○	○	○	○	○		
6	真田家/江戸屋敷				○	○		
7	真田家/家扶局	○		○				
8	勤役/幕令	○	○			○		
9	勤役/勤方	○						
10	勤役/誓詞					○		
11	勤役/大手門番					○		
12	勤役/御手伝/普請			○				
13	藩政/法制/御触	○			○			
14	藩政/役職/勤方	○						
15	藩政/賞罰/御賞	○	○					
16	藩政/賞罰/維新御賞	○	○	○			○	
17	藩政/土地	○	○					
18	藩政/貢租/高帳					○		
19	藩政/社倉	○						
20	藩政/普請	○	○	○		○		
21	藩政/寺社	○						
22	藩政/村町方	○	○	○	○			
23	藩政/宿方		○					
24	藩政/諸向/表御用人					○		
25	藩政/戊辰役	○	○			○		
26	藩政/松代庁	○	○					
27	藩政/絵図		○					
28	藩政/その他		○	○				
29	財政/諸役方/御勝手元	○			○			
30	財政/諸役方/郡方奉行				○			

31	財政／諸役方／郡方代官	○		○			○	
32	財政／諸役方／勘定役	○		○	○			
33	財政／諸役方／御勘定所元 <sup>ノ</sup>	○						
34	財政／諸役方／初方掛	○			○			
35	財政／諸役方／御蔵奉行			○				
36	財政／諸役方／元方御金奉行	○		○	○			
37	財政／諸役方／御余慶方	○						
38	財政／諸役方／内借掛	○						
39	財政／諸役方／拝借掛	○						
40	財政／諸役方／払方御金奉行	○	○	○	○			○
41	財政／諸役方／御金掛	○			○			
42	財政／諸役方／御勘定吟味	○			○			
43	財政／諸役方／吟味役扱			○				○
44	財政／諸役方／武具方	○						
45	財政／諸役方／買物役					○		
46	財政／諸役方／御側御納戸	○			○			
47	財政／諸役方／御台所	○						
48	財政／奥向月割金	○						
49	財政／拝借金	○						
50	財政／拝借・貸付	○						
51	財政／献上	○						
52	財政／切米・扶持・手充	○			○			
53	財政／諸役方／政事所	○						
54	財政／諸役方／計政局	○	○	○				○
55	財政／諸役方／用度	○						
56	財政／諸役方／司金	○	○				○	
57	財政／諸役方／会計方	○	○					
58	財政／諸役方／給禄方		○	○				
59	財政／諸役方／給禄掛				○			
60	財政／諸役方／郡政方	○						
61	財政／諸役方／民事方	○						
62	財政／諸役方／兵政局	○						
63	財政／諸役方／東京正金方		○					
64	財政／京都守衛	○						
65	財政／戊辰役	○						
66	財政／藩債処分	○	○	○				
67	財政／その他	○						
68	家中／分限・明細	○		○	○			
69	家中／分限・明細／拝領屋敷		○		○			
70	家中／勤方	○		○	○	○		
71	家中／一件			○				
72	家中／足輕	○						
73	家中／給禄・手充	○	○	○				

[参考文献]

- 『史料館所蔵史料目録 第28集 信濃国松代真田家文書 (その1)』国立史料館、1978年。
- 『史料館所蔵史料目録 第37集 信濃国松代真田家文書 (その2)』国立史料館、1983年。
- 『史料館所蔵史料目録 第40集 信濃国松代真田家文書 (その3)』国立史料館、1985年。
- 『史料館所蔵史料目録 第43集 信濃国松代真田家文書 (その4)』国立史料館、1986年。
- 『史料館所蔵史料目録 第51集 信濃国松代真田家文書 (その5)』国文学研究資料館史料館、1990年。
- 『史料館所蔵史料目録 第59集 信濃国松代真田家文書 (その6)』国文学研究資料館史料館、1993年。
- 『史料目録 第86集 信濃国松代真田家文書 (その7)』国文学研究資料館調査収集部、2008年。
- 『史料目録 第87集 信濃国松代真田家文書 (その8)』国文学研究資料館調査収集部、2008年。
- 『長野県史 通史編・第四巻・近世一』長野県、1987年。
- 『長野県史 通史編・第五巻・近世二』長野県、1988年。
- 『長野県史 通史編・第六巻・近世三』長野県、1989年。
- 『長野県史 通史編・第七巻・近代一』長野県、1988年。
- 『長野県史 近世史料編・第七巻・一』長野県、1981年。
- 『長野県史 近世史料編・第七巻・二』長野県、1981年。
- 『長野県史 近世史料編・第七巻・三』長野県、1982年。
- 『長野県史 近世史料編・第八巻・一』長野県、1975年。
- 『長野県史 近世史料編・第八巻・二』長野県、1976年。
- 『長野県史 近代史料編・第一巻・維新』長野県、1980年。
- 『長野市誌 第三巻・歴史編・近世一』長野市、2001年。
- 『長野市誌 第四巻・歴史編・近世二』長野市、2004年。
- 『長野市誌 第五巻・歴史編・近代』長野市、1997年。
- 『長野市誌 第十三巻・資料編・近世』長野市、1997年。
- 『松代町史 上巻』松代町役場、1929年。
- 原島陽一「真田家文書と松代藩家臣団の職制機構」(『史料館研究紀要』第10号、1978年)
- 井上勝生「藩財政史料の構造と分類法について」(『史料館研究紀要』第10号、1978年)
- 国立史料館編『史料館叢書 真田家家中明細書』東京大学出版会、1986年。
- 笠谷和比古「大名文書の史的特質と目録編成」(国文学研究資料館史料館編『史料の整理と管理』岩波書店、1988年)。
- 原島陽一「宝物館所蔵真田家文書の特色と意義」(『松代-真田の歴史と文化-』第4号、1991年)。
- 北村保「真田宝物館所蔵真田家文書について」(『信濃』第44巻第12号、1992年)。
- 原田和彦「長野県史『真田家文書』の基礎的考察-流入文書について」(真田宝物館『松代-真田の歴史と文化-』第10号、1997年)。

- 笠谷和比古『近世武家文書の研究』法政大学出版局、1998年。
- 原田和彦「『真田家文書』について」（『信濃』第50巻第4号、1998年）。
- 原田和彦「『真田家文書』拾遺」（『信濃』第50巻第11号、1998年）。
- 山中さゆり「近代における真田家資料の展示と整理-長岡助次郎資料から-」（『松代-真田の歴史と文化-』第11号、1998年）
- 渡辺尚志「大名家文書の中の「村方文書」（高木俊輔・渡辺浩一編著『日本近世史科学研究-史料空間論への旅立ち-』北海道大学図書刊行会、2000年、渡辺尚志編『藩地域の構造と変容-信濃国松代藩地域の研究-』岩田書院、2005年再録）。
- 福田千鶴「近世領主文書の伝来と構造」（国文学研究資料館史料館編『アーカイブズの科学・下』柏書房、2003年）。
- 『真田宝物館収蔵品目録 長野県宝・真田家文書（1）』松代藩文化施設管理事務所、2004年。
- 『真田宝物館収蔵品目録 長野県宝・真田家文書（2）』松代藩文化施設管理事務所、2005年。
- 『真田宝物館収蔵品目録 長野県宝・真田家文書（3）』松代藩文化施設管理事務所、2006年。
- 『真田宝物館収蔵品目録 長野県宝・真田家文書（4）』松代藩文化施設管理事務所、2007年。
- 北村典子「資料紹介「『御腰物元帳』と真田家伝来の御腰物」（『松代-真田の歴史と文化-』第18号、2005年）。
- 国文学研究資料館アーカイブズ研究系編『藩政アーカイブズの研究-近世における文書管理と保存-』岩田書院、2008年。
- 原田和彦「松代藩における文書の管理と伝来」（国文学研究資料館アーカイブズ研究系編『藩政アーカイブズの研究』岩田書院、2008年）。
- 国文学研究資料館アーカイブズ研究系編『史料叢書 第10巻 藩の文書管理』名著出版、2008年
- 山中さゆり「真田家文書目録編成試論—研究の現状と展望—」（『松代-真田の歴史と文化-』第21号、2008年）。
- 渡辺尚志・古関悠一郎編『藩地域の政策主体と藩政 信濃国松代藩地域の研究』岩田書院、2008年。



表題・作成等	年代	数量・形態	整理番号
--------	----	-------	------

ち(M)

## 1 真田家／奥向

嘉兵衛書状(金位値上り二付買上方伺) 嘉兵衛→(草間)一路様・(祢津)繁人様 (端裏書)[機密]、(史)一紙を紙縫綴		1通・横切継紙	ち1-8
往時貸借覚(江戸出立、奥向入料金等貸借)	(酉11年5月~亥12月27日)	1通・横切継紙	ち1-14
(端裏書)[巳七月廿九日附返書矢代村安兵衛壹万両為替之義御遣柘植様より之御用状写](出兵入料下賜金先差向1万両出金依頼并別紙用状一覽願)(柘植)嘉兵衛→(草間)一路様・(佐藤)為之進様・(岡野)弥右衛門様	7月24日	1通・横切継紙	ち1-53
貞松院様御奥向炭代御払滞箱訴一件関係書類			ち17-30-3
(端裏書)[高岡村上沢徳右衛門御箱訴之義二付申上] 馬場弥三郎→ 端裏付札指図書あり	5月	1枚・横切紙	ち17-30-3-1
(別紙之旨塾考指図書)		1枚・横切紙	ち17-30-3-2
(端裏書)[貞姫様御賄料御不足之儀付御尋申上](月10金にては不足二付) 南部様御守役→ 端裏書「十二」	7月	1枚・横切紙	ち17-36

## 2 真田家／家扶局

明治七戌年御家様受取分(明治七戌年御家様受取金銭支払内訳) 「真田家」青色罫紙		1綴・豎半	ち1-52
金銭受取并借用証文等書類綴		1通・豎紙	ち2-32
請取証(畑地売渡代金88円55銭) 埴科郡松代町青木直馬→佐藤則通殿 朱色罫紙	明治16年	1枚・豎紙	ち2-32-1
願(御下附金受取、中澤保孝委任願書) 小縣郡海野村郷社白鳥神社祠官石和円→御家扶御中 「證券界」罫紙	明治16年1月	1枚・豎紙	ち2-32-2
御寄附物之義二付願(拝借曲玉欠損、曲玉寄附御執成願) 招魂社世話方惣代小泉浅右衛門・代印樋口旗之助→佐藤則通殿 朱色罫紙、樋口旗之助は山越新八郎の代印	明治18年4月	1枚・豎紙	ち2-32-3
証(招魂社御手段金5円借用証文) 真田家御家扶長井知則・河魚理助→招魂社御世話方惣代竹内新七殿・上原宗一郎殿・小泉浅右衛門殿他2名 朱色罫紙	明治30年5月17日	1枚・豎紙	ち2-32-4
御請(本堂等修繕寄附金50円拝受請書) 土英寺住職池田隆光・土英寺祖徒総代矢澤三千太郎・土英寺祖徒総代増田茂七郎他2名→真田家御家扶御中 朱色罫紙	明治39年8月10日	1通・豎切紙	ち2-32-5
証(白鳥神社御祭典費二係ル殿町積金之利子秋季分金2円63銭7厘受取証文) 右殿(白鳥神社)御祭典掛小山田之安→真田家御家扶長井知則殿 「通信省」茶色罫紙	明治31年11月12日	1枚・豎紙	ち2-32-6
証(招魂社御祭典費寄附金35円受取証文) 年番谷沢頼道→伯爵真田家御家扶御中 朱色罫紙	明治40年4月23日	1枚・豎紙	ち2-32-7



2 真田家／家扶局

証(明治40年後半期寄附金30円受取証文) 長国寺副 寺他1名→新御殿御家扶中 朱色罨紙	明治40年7月23日	1枚・豎紙	ち2-32-8
証(明治40年前半期寄附金30円受取証文) 長国寺副 寺他1名→新御殿御家扶中 青罨紙	明治40年5月6日	1枚・豎紙	ち2-32-9
証(明治40年前半期寄附金40円受取証文) 長国寺副 寺他1名→新御殿御家扶中 青罨紙	明治40年6月8日		ち2-32-10
矢野唯見用状書類 紙縫一括	(明治)11年		ち6-26
(端裏書)[申上](大至急面会二付) (矢野)唯見→	(明治)11年		ち6-26-1
(端裏書)[貴報](和田盛十郎之件暫猶予願) (矢野) 唯見→	(明治)11年11月23日	1枚・横切紙	ち6-26-2
(取込中) (矢野)唯見→御家扶様	(明治)11年11月25日	1枚・横切紙	ち6-26-3
(八田宗益拝借之件御尋) (矢野)唯見→	(明治)11年25日	1枚・横切紙	ち6-26-4
(実印委任者二付) (矢野)唯見→御家扶様	(明治)11年26日	1枚・横切紙	ち6-26-5
(委任者任命済二付) (矢野)唯見→	(明治)11年25日	1枚・横切紙	ち6-26-6
扱所用状(預切手返上、金札交換依頼) 扱所→南沢 喜久人様 「第十三大区四小区」朱色罨紙	11月17日	1枚・豎紙	ち6-29
矢野唯見書状(拝借の件伺等につき) (矢野)唯見→南 沢(喜久人)様	(明治6年)酉11月21日	1枚・横切紙	ち6-31
願行寺助力金関係書類 紙縫一括			ち17-7
(願行寺へ諸檀中より助力依頼二付) 矢野唯見→大熊 教政様	明治14年3月10日	1通・横切紙	ち17-7-1
(願行寺助力金入手教示願) (矢野)唯見→(大熊)教政 様	(明治15年)正月10日	1通・横切紙	ち17-7-2
(願行寺助力金入手願) 矢野唯見→大熊教政様 朱色罨 紙	明治14年正月30日	1冊・豎半	ち17-7-3
領収書(御預金利息・公債利息総受高) 白鳥神社氏子 総代三輪徳太郎→真田家御家扶長井知則殿 朱色罨紙	明治42年3月19日	1枚・豎紙	ち17-8
長国寺金銭借用関係書類綴		紙縫綴	ち17-23
證(兩本山法会二付金20円銭拝借証文) 長国寺住職 鶴沢古鏡→御令扶御中 朱色罨紙	明治17年3月31日	1枚・豎紙	ち17-23-1
證(金60円拝借証文) 長国寺住職鶴沢古鏡→御家扶御 中	明治23年10月31日	1枚・横切紙	ち17-23-2
證(長国寺住職撰津国神戸市旅費拝借証文) 長国寺 総代前島好謙・同寺鑑寺大録寺住職関田同仁→御家扶長 井知則殿	明治24年7月3日	1枚・横切紙	ち17-23-3
御中借証(大師達磨両像制作費支払二付拝借証文) 長国寺鑑司代三村泰安・同寺惣代前島好謙→御家扶御中	(明治25年)8月8日	1枚・横切紙	ち17-23-4
証(金20円中借証文) 長国寺惣代前島好謙・同寺鑑寺代 理東條常幻→御家扶御中	明治25年8月6日	1枚・横切紙	ち17-23-5
記(後住招待入料二付金銭借用証文) 長国寺鑑寺東條 常幻→久保成殿・河原理助殿	明治25年8月9日	1枚・豎紙	ち17-23-6
拝借證(先住本葬式并拙僧入院式二付金銭借用証文) 長国寺住職阿川断泥→御家扶御中 青色罨紙	明治27年4月	1枚・豎紙	ち17-23-7
拝借證(金23円借用証文) 長国寺住職阿川断泥→御家 扶御中	明治27年5月23日	1枚・横切紙	ち17-23-8

拝借証(金27円借用証文) 長国寺住職阿川断泥→御家扶御中	明治27年3月27日	1枚・横切紙	ち17-23-9
蓮華院再建依頼関係書類 包紙一括			ち17-24
矢沢数馬書状(蓮華定院再建使僧より承り二付) 矢沢数馬誠久(花押)→蓮華定様	4月28日	1枚・横折紙	ち17-24-1
蓮華定院唯静書状(蓮華定院再建相談使僧派遣二付) 蓮華定院唯静(花押)→矢沢数馬(誠久)様	3月27日	1枚・横折紙	ち17-24-2
(端裏書)[口上](恵明寺勸化金支出二付伺) 灰色宿紙・中断力		1枚・横折紙	ち17-25
証(金30円借用証文) 長国寺住職畔上椋仙・世話人三沢清美・同樋口弥治郎他1名→御家扶御中	明治7年甲戌2月	1枚・縦紙	ち17-26
拝借金関係書類一括 紙縫一括			ち17-28
証(真田幸民御手許より内借金年賦返納取極) 岡野元賢・加判鈴木重庸→佐野則善殿・矢野清智殿 青色罫紙	明治7年1月	1枚・縦紙	ち17-28-1
拝借証(郡役所位置出願入費差支二付250円拝借証文) 北第拾三大区四小区副戸長玉月浅之進・戸長河原理助・宮島嘉織→御令扶御中 「北第拾三大区四小区」朱色罫紙	明治11年12月29日	1枚・縦紙	ち17-28-2
証(八小区境界二付90円借用証文) 松代町戸長河原理助・同宮島嘉織→佐藤則善殿 袖朱書「一」、「北第拾三大区四小区」朱色罫紙	明治12年3月18日	1枚・縦紙	ち17-28-3
証(44円借用証文) 河原理助→佐藤則善殿	明治11年11月21日	1枚・横切紙	ち17-28-4
証(預り金120円借用証文) 佐藤則善→前嶋好謙殿・南澤喜久人殿 袖朱書「三」	明治12年4月4日	1枚・横切紙	ち17-28-5
証(預り金50円借用証文) 佐藤則善→前嶋好謙殿 袖朱書「四」	明治12年8月5日	1枚・横切紙	ち17-28-6
証(至急要用二付15円借用証文) 河原理助→佐藤則通殿	明治15年5月2日	1枚・横切紙	ち17-28-7
証(普門品板木4枚預証文) 法泉寺丸山太勇→真田家御家扶御中 桃色罫紙、包紙	明治20年10月10日	1枚・縦紙	ち17-28-8
抵当品拝借証(手入のため刀2振) 池田誠太郎→佐藤則未通殿・南沢喜久人殿 朱色罫紙	明治16年12月28日	1枚・縦紙	ち17-28-9
御請証(金100円借用証文) 大英寺住職東海大讓・檀越総代兒玉丸野右衛門・金井貞通他3名→真田家御家扶御中 桃色罫紙	明治21年8月	1枚・縦紙	ち17-28-10
池田誠太郎金品借用関係書類			ち17-28-11
証(金29円借用証文) 借用人池田誠太郎→佐藤則通殿・南沢喜久人殿 抵当品14品書上書類添付、朱色罫紙	明治16年6月18日	1綴・縦半	ち17-28-11-1
物品拝借之証(短刀等7品手入二付) 品物拝借人池田誠太郎→佐藤則通殿・南沢喜久人殿 朱色罫紙	明治16年11月2日	1枚・縦紙	ち17-28-11-2
歎願書(借財のため拝借金100円破棄願二付) 岡野元賢→御家扶御中 朱色罫紙	明治18年7月	1枚・縦紙	ち17-28-12
証(招魂社祭臨時角力興行借用証文) 招魂社世話方総代上原宗一郎→佐藤則通殿 朱色罫紙	明治17年4月20日	1枚・縦紙	ち17-28-13
御内借金願(招魂社祭臨時角力興行のため御下ヶ賞典金前借二付) 招魂社世話方総代樋口旗之助→佐藤則通殿 朱色罫紙	明治18年4月	1枚・縦紙	ち17-28-14

2 真田家／家扶局

拝借金之証(類焼仮堂宇建設のため金33円) 願行寺檀徒総代小松彦治郎・小池総次郎・小林慶治他7名→真田家御家扶河原理助殿・長井知則殿 桃色罨紙、包紙「証書」	明治24年8月27日	1綴・豎半	ち17-28-15
證(仮本堂普請金返済猶予約定) 長国寺住職鶴沢古鏡・大鉢寺住職佐藤隆道・長国寺檀中惣代前島好謙→御家令扶御中 朱色罨紙	明治14年1月	1枚・豎紙	ち17-28-16
證(長国寺祠堂金借用証文) 長谷川半之進・小幡茂義・飯嶋勝名他5名→御家令扶御中	明治8年11月1日	1通・豎継紙	ち17-28-17
證(100両借用証文) 御家扶久保成・御家令助佐藤則善→長国寺住職鶴沢古鏡殿・同寺御世話掛御中	明治8年12月	1枚・豎紙	ち17-28-18
借用證書(金50円) 長国寺借主阿川断泥・梅翁院保證東條常幻→真田家御家扶御中 包紙	明治25年10月	1枚・豎紙	ち17-28-19
仮御請書(惣持寺再建祠堂金200円仮受取証文) 長国寺杉本道八→御家扶様長井知則様	明治41年12月23日	1枚・横切紙	ち17-29
御届(御方様二百五十回忌夏日宗源招請二付) 大林寺→御家令御中・御家扶御中 包紙	(明治)12年5月30日	1枚・横切紙	ち17-33
白鳥神社御社番給中借金受取証文綴 紙綴綴			ち17-37
記(白鳥神社御社番給4月分5円中借証文) (白鳥社世話番惣代)佐藤則通→御家令扶御中	明治14年4月7日	1通・横切継紙	ち17-37-1
記(白鳥神社御社番給本年分5円中借金受取証文) 白鳥社世話番惣代佐藤則通→佐藤則善殿・久保成殿・前嶋好謙殿	明治14年2月8日	1通・横切継紙	ち17-37-2
(包紙)[長国寺御中借切手] 関係書類一括 包紙一括、包紙上書「廿三年より以降分 但返上済之分ハ切手相戻ス」、反故紙使用			ち17-40
證(小使20円中借金証文) 長国寺住職鶴沢古鏡→御家扶御中	明治21年12月7日	1枚・横切紙	ち17-40-1
證(小使20円中借金証文) 長国寺住職鶴沢古鏡→御家扶御中 桃色宿紙	明治21年8月9日	1枚・横切紙	ち17-40-2
證(小使20円中借金証文) 長国寺住職鶴沢古鏡→御家扶御中	明治21年1月9日	1枚・横切紙	ち17-40-3
證(30円中借金証文) 長国寺住職鶴沢古鏡→御家扶御中	明治21年3月29日	1枚・横切紙	ち17-40-4
證(30円中借金証文) 長国寺住職鶴沢古鏡→御家扶御中	明治21年4月26日	1枚・横切紙	ち17-40-5
記(30円中借金証文) 長国寺副寺徳武秀道・同惣代前島好謙→真田家御家扶御中	明治31年1月29日	1枚・横切紙	ち17-40-6
證(50円中借金証文) 長国寺副寺梅翁院住職東條常幻・右寺総代長谷川甲之進→御家扶御中	明治31年2月	1枚・横切紙	ち17-40-7
證(50円中借金証文) 長国寺副寺徳武秀道・長国寺檀徒総代小山田之助→真田家御家扶御中	明治31年3月24日	1枚・横切紙	ち17-40-8
證(50円中借金証文) 長国寺副寺東條常幻・徳武秀道・同寺惣代長谷川甲之進→真田家御家扶御中	明治31年4月11日	1枚・横切紙	ち17-40-9
證(30円中借金証文) 長国寺住職関田同仁・前嶋好謙→真田家御家扶御中	(明治)31年4月19日	1枚・横切紙	ち17-40-10
證(25円中借金証文) 長国寺副寺梅翁院住職東條常幻・同寺惣代長谷川甲之進→真田家御家扶御中	明治31年5月6日	1枚・横切紙	ち17-40-11
借用証(5円中借金証文) 長国寺副寺・同寺檀徒総代小山田之安→新御殿御家扶様	(明治)31年8月18日	1枚・横切紙	ち17-40-12
借用証(25円中借金証文) 長国寺副寺・同寺檀徒総代小	(明治)31年8月18日	1枚・横切紙	ち17-40-13

山田之安→新御殿御家扶様			
借用証(10円中借金証文) 長国寺副寺・同寺檀徒総代小山田之安→新御殿御家扶様	(明治)31年8月24日	1枚・横切紙	ち17-40-14
借用証(10円中借金証文) 長国寺副寺・同寺檀徒総代小山田之安→新御殿御家扶様	(明治)31年9月24日	1通・横切継紙	ち17-40-15
借用証(10円中借金証文) 長国寺副寺・右総代長谷川甲之進→新御殿御家扶様	(明治)31年12月19日	1枚・横切紙	ち17-40-16
(長国寺経賃銭書出)	(明治)31年	1枚・横切紙	ち17-40-17
証(25円中借金証文) 長国寺総代長谷川甲之進・同寺副寺代理東條常幻→御家扶御中	明治25年12月	1枚・横切紙	ち17-40-18
證(20円中借金証文) 長国寺住職鶴沢古鏡→御家扶御中	明治23年9月3日	1枚・横切紙	ち17-40-19
證(20円中借金証文) 長国寺住職鶴沢古鏡→御家扶御中	明治23年6月17日	1枚・横切紙	ち17-40-20
證(30円中借金証文) 長国寺住職鶴沢古鏡→御家扶御中	明治23年3月13日	1枚・横切紙	ち17-40-21
證(30円中借金証文) 長国寺住職鶴沢古鏡→御家扶御中	明治23年1月17日	1枚・横切紙	ち17-40-22
記(金利等6円余金銭受取証文) 松代中牛馬會社中杭全泰蔵→南沢喜久人様	(明治)4月10日	1枚・縦切紙	ち17-40-23
拝借證(旅費20円中借金証文) 長国寺住職阿川断泥・惣代長谷川甲之進・前嶋好謙他1名→御家扶御中	明治30年9月11日	1枚・縦紙	ち17-40-24
證(22円中借金証文) 檀家総代長谷川甲之進・前嶋好謙→御家扶長井知則殿 桃色罫紙	明治31年9月28日	1枚・縦紙	ち17-40-25
證(15円中借金証文) 長国寺総代前嶋好謙・長谷川甲之進→御家扶長井知則殿 桃色罫紙	明治30年10月12日	1枚・縦紙	ち17-40-26

## 3 勤役／幕令

(徳川齊昭永蟄居并徳川家篤差控申渡写) 主たる内容は松平隠岐守・松平大学頭・松平播磨守仰渡写	(安政5年)8月27日	1通・横切継紙	ち33-2-2
(尾張中納言并水戸中納言等処分申渡留書)	(安政5年)7月6日	1冊・横長半	ち33-2-9
(徳川刑部隠居謹慎申渡写)		1通・横切継紙	ち33-2-10
(朝廷忌日殺生禁断等報知之旨真田志摩仰渡、山岸太五之丞達留)	(安政5年)8月27日	1通・横切継紙	ち33-2-11
(西丸留守居永井能登守殿等幕府役人処分申渡写)	(11月5日～11月14日)	1通・横切継紙	ち33-2-12
(アメリカと条約締結後の処置に対する建言奨励之旨達写)	(安政5年)	1通・横切継紙	ち33-2-13
封廻状(写、水戸家家老安嶋帯刀ら処分伯耆守他2名申渡写)	6月	1枚・横切紙	ち33-2-14
[8月27日於評定所御裁許](水戸家家老安嶋他8名及び水戸前中納言・中納言処分申渡写)		1通・横切継紙	ち33-2-15
(8月28日幕府諸役職任命申渡写)		1通・横切継紙	ち33-2-16
(午12月21日評定所裁許日下部伊三次等処分申渡写)	3月	1冊・横長半	ち33-2-17
(包紙)[御同席触廻状写] 包紙のみ		1点・包紙	ち35

#### 4 勤役／勤方

(若年寄格浦野養生後祐筆間出勤之上見繕等勤務二付) →若年寄格浦野(恵右衛門)	閏壬5月22日	1枚・横切紙	ち33-2-8
---	---------	--------	---------

#### 5 藩政／法制／御触

藩主御書付(真田豊後守へ政事譲渡、忠勤奨励申渡) 虫損あり		1枚・横切紙(美)	ち7-104
----------------------------------	--	-----------	--------

#### 6 藩政／役職／勤方

(勘定吟味制規) →御勘定吟味役中 灰色宿紙	11月28日	1通・横切継紙	ち17-31
------------------------	--------	---------	--------

#### 7 藩政／賞罰／御賞

江戸上屋敷類焼二付村々用達金献上御賞関係書類一括 包紙「御上屋鋪御類焼二付差上金并御褒美被下書類入」一括			ち38-16
(端裏書)[相野嶋村茂右衛門江被下物伺](道橋方御用達三木茂右衛門上御屋敷類焼七嶋表献上御盃下賜二付) 御郡方→ 下ケ札あり、灰色宿紙	10月	1通・横切継紙	ち38-16-1
口上覚(江戸上屋敷類焼金錢献上者褒美二付伺)(御郡方)岡嶋荘蔵・興津権右衛門・竹村権左衛門他1名→ 下ケ札、付札あり、灰色宿紙	6月	1通・横切継紙	ち38-16-2
(去年中在町分量御用達金上納者褒美画賛等下賜伺并指図書) 御郡方→ 灰色宿紙	(文政13年)閏3月	1通・横切継紙	ち38-16-3
口上覚(江戸上屋敷類焼之際村々高掛金并町方間掛金上納者へ酒代下賜二付伺并指図書)(御郡方)岡嶋荘蔵・興津権右衛門・竹村権左衛門他1名→ 付札あり、灰色宿紙	6月	1通・横切継紙	ち38-16-4
(端裏書)[御類焼付高掛金分量金上納人別江被下者伺](下賜品・酒代期日頂戴願二付并指図書) 御郡方→ 付札あり、灰色宿紙	10月	1通・横切継紙	ち38-16-5
江戸上屋敷類焼志川村献上金関係書類綴 紙綴綴			ち38-16-6
口上覚(江戸上屋敷類焼志川村6人分量金上納伺并指図書)(御郡方)岡嶋荘蔵・興津権右衛門・竹村権左衛門他1名→ 付札あり、灰色宿紙	2月	1通・横切継紙	ち38-16-6-1

(端裏書)[口上覚](江戸上屋敷類焼志川村三郎兵衛他5名分量御用達金上納伺) 池田良右衛門→端裏貼紙「二月・御郡方」、灰色宿紙	2月	1通・横切継紙	ち38-16-6-2
江戸上屋敷類焼小市村五右衛門献上金関係書類綴			ち38-16-7
口上覚(江戸上屋敷類焼小市村五右衛門分量用達金他献上金褒詞二付伺并指図書) (御郡方)岡嶋荘蔵・興津権右衛門・竹村権左衛門他1名→付札あり、灰色宿紙	7月	1通・横切継紙	ち38-16-7-1
口上覚(小市村五右衛門勝手向難渋二付分量用達金上納取計之件) 吉澤十助→端裏貼紙「七月・岡嶋荘蔵」、灰色宿紙、虫損大	7月	1通・横切継紙	ち38-16-7-2
江戸上屋敷類焼吉田村口留十大夫献上金上関係書類綴			ち38-16-8
口上覚(江戸御上屋敷類焼吉田村口留十大夫献上金伺并指図書) (御郡方)岡嶋荘蔵・興津権右衛門・竹村権左衛門他1名→付札あり、灰色宿紙	7月	1枚・横切紙	ち38-16-8-1
口上覚(江戸御上屋敷御類焼吉田村口留十大夫差上金伺) 矢野倉惣之進・菊池孝助→端裏貼紙「七月・御郡方」、灰色宿紙	7月	1通・横切継紙	ち38-16-8-2
江戸御上屋敷類焼村々献上金関係書類綴 紙綴綴			ち38-16-9
口上覚(江戸御上屋敷類焼献上金等指示及び褒詞二付伺并指図書) 岡嶋荘蔵・興津権右衛門・竹村権左衛門他1名→下ケ札あり、灰色宿紙	(文政12年)6月	1通・横切継紙	ち38-16-9-1
口上書(江戸御上屋敷御類焼、支配福島新田村冥加金献上伺) 保崎亀助→	(文政12年)5月	1通・横切継紙	ち38-16-9-2
(江戸上屋敷類焼高掛金献上願) 福島新田村名主卯大夫・組頭常八・長百姓瀬左衛門→御代官所	文政12年丑4月	1枚・縦紙	ち38-16-9-3
口上覚(江戸御上屋敷類焼、支配北郷村清左衛門金子献上伺) 中山有之助→灰色宿紙	(文政12年)5月	1通・横切継紙	ち38-16-9-4
(江戸上屋敷類焼金子献上願) 北郷村清左衛門/(奥印)北郷村名主元右衛門・組頭重右衛門・長百姓利兵衛→御代官所	文政12年丑4月	1通・縦継紙	ち38-16-9-5
口上覚(江戸御上屋敷類焼、須坂村清右衛門・上小嶋田村重右衛門冥加金献上願) 矢野倉惣之進・菊池孝助→	(文政12年)6月	1通・横切継紙	ち38-16-9-6
(類焼遠路二付人夫・人足手伝代金上納願) 須坂村清右衛門→御勘定所御元御役所 下ケ札あり	文政12年丑5月	1枚・縦紙	ち38-16-9-7
(江戸屋舗焼失人足手伝代銀上納願) 上小嶋田村重右衛門→御勘定所御元御役所	文政12年丑6月	1枚・縦紙	ち38-16-9-8
(小片)[金三拾四両貳分]	(文政12年)	1枚・小片	ち38-16-9-9
(江戸御上屋敷類焼用達金等金子上納願) 久保寺村長百姓勘右衛門/(奥印)小詠組名主弥左衛門→吉沢十助様 38-16-9-15まで包込	文政12年丑5月	1通・縦継紙	ち38-16-9-10
(江戸御上屋敷類焼用達金等金子上納願) 久保寺村長百姓伊惣太/(奥印)大川組名主嘉藤治→吉沢十助様	文政12年丑5月	1通・縦継紙	ち38-16-9-11
(江戸御上屋敷類焼用達金等金子上納願) 久保寺村大川組名主嘉藤治/(奥印)大川組長百姓伊惣太→吉沢十助様	文政12年丑5月	1通・縦継紙	ち38-16-9-12
(江戸御上屋敷類焼用達金等金子上納願) 吉田村太兵衛→吉沢十助様	文政12年丑5月	1枚・縦紙	ち38-16-9-13

7 藩政／賞罰／御賞

(江戸御上屋敷類焼金子上納願) 橋詰村上組弥惣治/(奥印)名主嘉惣治・組頭清五郎・長百姓磯左衛門→吉沢十助様	文政12年丑5月	1通・豎継紙	ち38-16-9-14
(江戸御上屋敷類焼用達金等金子上納願) 椿峰村長左衛門/(奥印)名主・勇右衛門・組頭弥五右衛門・長百姓惣右衛門→吉沢十助様	文政12年丑5月	1通・豎継紙	ち38-16-9-15
(端裏書)[口上覚](江戸御上屋敷類焼鬼無里村清之丞・赤野田新田村2名金子上納願二付分量御用達人別加入伺) 灰色宿紙	(文政12年)5月	1通・横切継紙	ち38-16-9-16
(端裏書)[口上覚](江戸御上屋敷類焼橋峰村等金子等上納願貼継) 小林三左衛門→ 灰色宿紙、下ケ札あり	(文政12年)5月	1通・横切継紙	ち38-16-9-17
(端裏書)[口上覚](江戸上屋敷類焼山平林村等金子上納願之裏詞二付) 灰色宿紙	(文政12年)5月	1通・横切継紙	ち38-16-9-18
(端裏書)[口上覚](江戸御上屋敷類焼用達金上納請印帳小松原村市左衛門加入伺) 灰色宿紙	(文政12年)5月	1通・横切継紙	ち38-16-9-19
(端裏書)[口上覚](江戸上屋敷類焼新町村八郎兵衛等用達金上納等之裏詞二付) 関田守之助→ 灰色宿紙、端裏貼紙「六月・竹村権左衛門」	(文政12年)5月	1通・横切継紙	ち38-16-9-20
江戸上屋敷類焼上徳間村入作柏原村伝右衛門献上金関係書類綴 綴跡貼札「十一月 竹村権左衛門」(38-16-10-1の端および38-16-10-2の端裏にまたがって糊付)			ち38-16-10
口上覚(江戸上屋敷類焼上徳間村入作御領所柏原村伝右衛門用達金上納指示并指示書) 御郡方→ 灰色宿紙、付札あり	(文政12年)11月	1通・横切継紙	ち38-16-10-1
(端裏書)[口上覚](江戸上屋敷類焼上徳間村入作御料所柏原村伝右衛門用達金上納指示伺) 池田良右衛門→ 灰色宿紙	(文政12年)11月	1通・横切継紙	ち38-16-10-2
(江戸上屋敷類焼入作柏原村伝右衛門用達金上納願) 上徳間村名主徳兵衛・組頭銀右衛門・長百姓茂三郎→池田良右衛門様	文政12年丑11月	1枚・豎紙	ち38-16-10-3
(袋表書)[天保九戌年難渋之者え奇特筋二付杳野湯田中入山内川村人別江同十二丑十一月御褒美一卷] 袋「元ノ役」、袋一括			ち38-17
湯田中村他3ヶ村難渋者へ融通者御賞関係書類綴			ち38-17-1
口上覚(湯田中村他3ヶ村難渋者融通者裏詞伺) 依田甚兵衛→ 灰色宿紙	8月	1通・横切継紙	ち38-17-1-1
戌年難渋者え融通仕候人別御書上帳(杳野村分) 杳野村名主寅蔵・組頭松右衛門・同断甚助他1名→御代官所	天保12年丑7月	1冊・横長半	ち38-17-1-2
戌年難渋者へ融通仕候人別御書上帳(湯田中村分) 杳野村名主六右衛門・組頭嘉右衛門・同段松右衛門他1名→御代官所	天保12年丑8月4日	1冊・横長半	ち38-17-1-3
去ル戌年難渋人別え融通御書上帳(入山村犬飼組分) 入山村犬飼組名主丈右衛門・長百姓赤左衛門→御代官所	天保12年丑4月	1冊・横長半	ち38-17-1-4
去ル戌年融通人別御書上帳(入山村新山組分) 入山村新山組名主源左衛門・長百姓清吉→御代官所	天保12年丑4月	1冊・横長半	ち38-17-1-5
村方難渋者人別え安穀壳渡御書上帳(内川村分) 内川村名主良左衛門・組頭重右衛門・長百姓八左衛門他3名→御代官所	天保9年戌12月	1冊・横長半	ち38-17-1-6
安穀買入人別御書上帳(内川村分) 内川村名主良左衛	天保9年戌12月	1冊・横長半	ち38-17-1-7

門・組頭重右衛門・長百姓八左衛門→御代官所			
奇特之者御褒美筋伺(難渋人へ融通之者奇特二付御賞伺并指図書) 御郡方→	(天保12年)丑10月	1冊・横長半	ち38-17-2
追而見合物違作二付奇特者御褒美之内書拔 但天保八西十二月被下 下ケ札あり	(天保8年12月)	1冊・横長半	ち38-17-3
覺(違作二付村方難渋者人別安穀壳渡者褒美伺并安穀壳渡高差引勘定書付) 山田兵次→ 灰色宿紙	正月	1通・横切継紙	ち38-17-4
(紙縫) 用途不明		1点・紙縫	ち38-17-5

## 8 藩政／賞罰／維新御賞

維新御賞取調関係他書類一括 (史)紐一括			ち1
(志川村伝蔵杉苗養育方年来骨折御賞評議願い) 郡方→ (端裏書)[留済]、下書、灰色宿紙	卯6月17日	1通・横切継紙	ち1-1
(端裏書)[岡田伴之助御徳居之儀付申上](岡田伴之助御徳居承知につき) (端裏書)[留済]、下書、灰色宿紙	6月17日	1枚・横切紙	ち1-2
(端裏書)[小[ ]御林野火消留御賞之儀付申上](端裏書)[留済]、灰色宿紙	卯6月17日	1枚・横切紙	ち1-3
(端裏書)[我妻助之者江御酒被下之儀付申上] 御収納郡方→ (端裏書)[留済]、下書、灰色宿紙	卯6月14日	1枚・横切紙	ち1-4
覺(賞典下げ金根井小右衛門へ引渡等二付) (柘植)彦六→(岡野)敬一郎様・(岸)善八様 裏打あり、端裏書「東京より御賞典之内根井様持参之分」	12月23日	1通・横切継紙	ち1-54
維新御賞関係書類一括 ち3は(史)紐一括			ち3
戊申戦争御賞関係書類 紙縫一括			ち3-1
(従五位下竹内安精等名面書)		1枚・横切紙	ち3-1-1
(戊辰戦争尽力褒状下賜につき) (端裏貼紙)「跡廻し之分」		1通・横切継紙	ち3-1-2
(褒賞者名面書) 朱書と貼紙多数あり		1通・横切継紙	ち3-1-3
戊申戦争御賞関係書類 紙縫一括(ち3-2-1~3-2-11)			ち3-2
戊辰戦争褒賞関係書類 紙縫一括			ち3-2-1
(端裏書)[元下目付定加役西沢市太郎戊辰御賞之儀二付申上](西沢市太郎戊辰年下目付定加役辛勞御賞願二付) 監察→ 端裏朱印「赤澤」「矢野」「前嶋」	12月22日	1枚・横切紙	ち3-2-1-1
(端裏書)[案文](戊辰年賊徒侵入防衛辛勞二付褒状案文)		1通・横切継紙	ち3-2-1-2
(戊辰年賊徒侵入防衛辛勞褒賞者名面書) 貼紙「跡廻し」奉存候		1通・横切継紙	ち3-2-1-3
岡野敬一郎書状(紛失御賞書類行方二付) (岡野)敬一郎→(南沢)喜久人様	9月5日	1枚・横切紙	ち3-2-2
戊申戦争御賞関係書類 紙縫一括			ち3-2-3



8 藩政／賞罰／維新御賞

(戊辰戦争にて飯山賊徒侵入防衛尽力褒状下賜二付) →市川義市より半田小一郎迄		1枚・横切紙	ち3-2-3-1
(戊辰戦争にて飯山賊徒侵入防衛尽力褒状下賜二付) →中川八十五より湯本三次迄		1通・横切継紙	ち3-2-3-2
(戊辰戦争にて賊徒侵入防衛尽力褒状下賜二付) → 亡父栄次郎・亡父庫之助		1通・横切継紙	ち3-2-3-3
(戊辰年賊徒侵入防衛尽力褒賞者書付)		1通・横切継紙	ち3-2-3-4
(戊辰年賊徒侵入防衛尽力褒賞者賞名面書) (端裏書) 「御取計済」		1通・横切継紙	ち3-2-3-5
戊辰戦争御賞格式取立関係書類 紙縫一括			ち3-2-4
(端裏書)「御内々申上」(明治維新後戊辰越奥戦争功 勞格式御取立歎願二付) (晋)→ 端裏朱印「軍艦可」、 貼紙あり	8月11日	1通・横切継紙	ち3-2-4-1
(端裏書)「戦争御賞御取立之者御賞替之義二付申上」 少参事正権大属一同→	9月	1通・横切継紙	ち3-2-4-2
(戊辰戦争御賞格式御取立御賞替二付)		1枚・横切紙	ち3-2-4-3
寺内竹雄家来宮沢秀蔵戊辰戦争御賞支給関係書類 紙縫一括			ち3-2-5
(戊辰年甲州への出張辛勞御賞下賜二付) 切紙「調済 北越御賞家来之分二入置」		2枚・横切紙	ち3-2-5-1
(端裏書)「戊辰出甲寺内竹雄家来之儀付申上」(戊辰 戦争御賞金200匹尋返答并監督申上異存なき旨) 監督→ 矢野他の指示書には、「赤澤」「草間」朱印あり	9月	1通・横切継紙	ち3-2-5-2
(端裏書)「私家来御賞筋之義御内々申上」(家来宮沢 秀蔵戊辰戦争出張等出精御賞願并取調) 寺内竹雄 →	8月	1通・横切継紙	ち3-2-5-3
(端裏書)「寺内竹雄家来御賞之儀付申上」(寺内竹雄 家来戊辰戦争御賞評議二付) 監督→	9月9日	1通・横切継紙	ち3-2-5-4
(端裏書)「寺内竹雄家来御賞筋御尋二付申上」(戊辰 戦争御賞支給伺二付) 春原織右衛門→	9月	1通・横切継紙	ち3-2-5-5
(端裏書)「寺内刑部家来御賞義二付申上」(戊辰戦争 御賞支給伺二付) 矢野唯見・近藤民之助・日原理→	9月	1通・横切継紙	ち3-2-5-6
(戊辰戦争褒状雛形)		1通・横切継紙	ち3-2-6
池村良太郎支配下番士戊辰戦争御賞関係書類			ち3-2-7
(端裏書)「池村良太郎御内々申上之儀付申上」(池村 良太郎戊辰戦争御賞支給申請回答二付) 監督→	9月25日	1通・横切継紙	ち3-2-7-1
(端裏書)「去ル辰年甲州出張之御番士江御賞之義御 内々申上」(池村良太郎家来戊辰戦争甲州出張御賞 頂戴二付) 池村良太郎→	(明治4年) 辛未9月	1通・横切継紙	ち3-2-7-2
(池村良太郎支配下戊辰戦争時甲州出張番士書付)		1通・横切継紙	ち3-2-7-3
(池村良太郎支配下番士戊辰戦争時甲州出張尽力褒 状下書) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち3-2-7-4
(戊辰戦争時市中巡邏等褒状下書)		1枚・横切紙	ち3-2-8
(戊辰戦争時甲州出張褒状下書)		1枚・横切紙	ち3-2-9
戊辰戦争御賞関係書類			ち3-2-10

(端裏書) [元御目付方調役助戊辰年御賞筋之儀二付申上] (監察) → 紙縫一括	11月23日	1通・横切継紙	ち3-2-10-1
(戊辰年甲州賊徒侵入防禦褒状)		1通・横切継紙	ち3-2-10-2
(端裏書) [御足輕江御賞之義御内々申上] (小山友左久戊辰戦争時甲州出兵御賞願) 池村良太郎 → 3-2-10-4・3-2-10-5を挟込み	(明治4年) 辛未12月25日	1通・横切継紙	ち3-2-10-3
(湯本元吉・山崎新之助御賞替二付) 松本栄七 →		1枚・横切紙	ち3-2-10-4
(物見足輕小山友左久御賞650疋下賜)		1枚・横切紙	ち3-2-10-5
隠居御家督一件御用懸勤御賞関係書類 紙縫一括	明治4年		ち3-2-11
(端裏書) [山崎友吉等御賞之儀付再申上] 監督 → 3-2-11-2を挟込み、端裏朱印「赤沢」	2月19日	1通・横切継紙	ち3-2-11-1
(山崎友吉・小山東弥太等御賞舶来葉等書付)		1枚・横切紙	ち3-2-11-2
(端裏書) [別紙両通御尋二付申上] (出費軽減のため在庫品御賞下賜) 会計懸 →	2月25日	1枚・横切紙	ち3-2-11-3
(端裏書) [山崎友吉等御賞賜之儀付申上] (隠居御家督一件御用懸勤右筆書役山崎友吉等御賞下賜二付) (監督) →	9月16日	1枚・横切継紙	ち3-2-11-4
御隠居御家督一件御用精勤御賞関係書類 包紙「御内密奉願候」	明治4年		ち3-2-11-5
(端裏書) [山崎友吉外三人御賞之儀申上] (東京御大札御用懸精勤山崎友吉等御賞二付) 書記方掛 → 端裏書「一」	(明治4年) 辛未9月	1通・横切継紙	ち3-2-11-5-1
(端裏書) [山崎友吉外貳人御賞之儀申上] (数十年來精勤等御賞二付) 書記方 → 端裏書「二」	(明治4年) 辛未9月	1通・横切継紙	ち3-2-11-5-2
(端裏書) [慶応二寅年御家督之節御右筆江御賞之書拔]		1枚・横切紙	ち3-2-11-5-3
(端裏書) [嘉永七寅年東京詰罷在候御右筆并御書役御賞之儀申上]	(明治4年) 辛未9月	1通・横切継紙	ち3-2-11-5-4
(端裏書) [御賞筋之儀御内々申上] (桜井与吉等東京御大札御用御賞願) 友吉 →	(明治4年) 辛未9月	1枚・横切紙	ち3-2-11-5-5
(端裏書) [文聰院様御家督之節御右筆并書役江御賞之書拔] (嘉永5年より7年まで隠居家督一件御用精勤者) 包紙「御内密申上」		1通・横切継紙	ち3-2-11-5-6
(包紙上書) [御賞筋之儀御内々申上] (御大札御用掛出精のため、山崎友吉等御賞につき) (東弥太) → 包紙上書「一」	(明治4年) 9月	1通・横切継紙	ち3-2-11-5-7
(包紙上書) [御賞筋之儀御内々申上] (御右筆等数十年來精勤、山崎友吉等御賞御内々願書) 文蔵 → 包紙上書「二」	(明治4年) 辛未9月	1綴・横長半	ち3-2-11-5-8
御賞関係書類 紙縫一括			ち3-3
(端裏書) [甲国間瀬竹八等被下物之儀申上] (甲国間瀬竹八等明治元年用達金回収御賞下賜二付) (監督) →	10月5日	1通・横切継紙	ち3-3-1
(端裏書) [甲州表三人江被下物之儀申上] (用達御賞下賜願) (富永太郎兵衛) →	8月25日	1通・横切継紙	ち3-3-2
記(甲州倉科村間瀬竹八等被下物書付)		1通・横切継紙	ち3-3-3
(戊辰戦争等藩事功勞二付褒状)	正月11日	1枚・横切紙	ち3-4

8 藩政／賞罰／維新御賞

小野善四郎・春山喜平治御賞関係書類 紙縫一括			ち3-5
(端裏書) [小野善四郎春山喜平治御賞筋之義申上] (御賞伺回答) (監督)→	2月	1通・横切継紙	ち3-5-1
(端裏書) [小野善四郎御預所掛り兼勤之義二付御手 充筋御内談] (小野善四郎御預所掛り兼勤の件、掛 り一人話等御頼二付) (玉川)一学→(三沢)清美様・ (片岡)半十郎様	(明治4年)辛未10月	1通・横切継紙	ち3-5-2
(端裏書) [小野善四郎春山喜平治等御賞筋之儀申上] (取調方大儀御賞等二付)	2月13日	1通・横切継紙	ち3-5-3
(上東京金用掛精勤御賞下賜二付)		1枚・横切紙	ち3-5-4
(東京御預所掛尽力等褒状下書)		1通・横切継紙	ち3-5-5
(端裏書) [小野善四郎御手充筋之儀伺] (預所御用兼 勤御賞下賜伺書)	(明治4年)辛未10月	1通・横切継紙	ち3-5-6
(維新賞典交付二付) (柘植)彦六→(岡野)敬一郎様・(岸) 善八様 (端裏書)「十二月廿四日達」	12月21日	1通・横切継紙	ち3-6
御賞関係書類 紙縫一括			ち3-7
(端裏書) [居守御賞被下之儀御尋申上] (下賜品伺回 答) 別隊長輔→	8月22日	1通・横切継紙	ち3-7-1
(藤田三次郎等下賜金高書付)		1通・横切継紙	ち3-7-2
(片桐喜平太御賞典調) (片桐喜平太)→ 包紙入		1通・横切継紙	ち3-7-3
(端裏貼紙) [小銃玉薬製功劳申立表之内名面凋落之 分書抜]		1通・横切継紙	ち3-7-4
(端裏書) [戦死之夫人御賞之義伺] (戊辰戦争戦死者 夫人御賞二付) 矢野唯見・近藤民之助・日原理→	8月	1通・横切継紙	ち3-7-5
今井友之進戊辰戦争御賞関係書類 紙縫一括			ち3-8
(今井友之進7両2分下賜評議書)	正月	1通・横切継紙	ち3-8-1
(端裏書) [御内々申上] (戊辰戦争敵地探索内用勤御 賞筋伺写) 今井友之進→ 端裏書「老 写」		1通・横切継紙	ち3-8-2
(端裏書) [今井友之進内申立之儀付申上] (今井友之 進内用勤申請齟齬二付) 計監→ 端裏書「三」	8月12日	1通・横切継紙	ち3-8-3
(端裏書) [今井友之進内申立之義二付申上] (今井友 之進御賞、監察・計監等申請書類却下同回答) 議 事→	8月16日	1通・横切継紙	ち3-8-4
(端裏書) [今井友之進御賞之儀御尋二付申上] (今井 友之進御賞内々申請再回答内容評議二付) 監察 → 端裏書「四」	8月14日	1通・横切継紙	ち3-8-5
(端裏書) [今井友之進儀二付御内々申上] (今井友之 進内用勤御賞申立二付) 監察→ 端裏書「二」	(明治3年)正月27日	1通・横切継紙	ち3-8-6
(端裏書) [御書付写] (戊辰夏北征之役尽力御賞二付) 端裏書「老二添」	正月11日	1枚・横切紙	ち3-8-7
元郡方足軽吉見弁次郎御賞関係書類 紙縫一括			ち3-9
(端裏書) [元計政方附弁治郎儀二付御内々申上] (弁 治郎上坂御用出精勤等御賞筋二付) 酒井市治→	4月	1通・横切継紙	ち3-9-1
(端裏書) [故郡方足軽吉見弁次郎御賞之儀付申上] (故郡方足軽吉見弁次郎御賞賜御尋回答) 監督→	5月17日	1通・横切継紙	ち3-9-2

(端裏書)[郡方足輕吉見弁次郎御賞之儀付申上](故郡方足輕吉見弁次郎御賞賜伺回答) 草間一路→	(明治5年)壬申4月	1通・横切継紙	ち3-9-3
(具足・弓矢等書付)		1枚・横切紙	ち3-9-4
御勘定所附弁治郎御賞之儀御内々申上写(弁治郎上坂御用出精勤) 大阪掛り御勘定役→ 下ヶ札あり	9月	1冊・横長半	ち3-9-5
関田雅明御賞関係書類			ち3-10
(端裏書)[関田雅明御賞之義二付御内々奉願](関田雅明東京并京阪詰等艱難辛苦御賞筋) 市治・佐十郎→	11月	1通・横切継紙	ち3-10-1
(端裏書)[関田雅明御賞典之儀付申上](関田雅明御賞賜御尋回答) 監督→	11月	1通・横切継紙	ち3-10-2
(端裏書)[上戸倉村五郎平等江御賞之儀付申上](上戸倉村五郎平御賞賜伺回答) 監督→	5月	1枚・横切紙	ち3-11
畔上平右衛門御賞関係綴			ち4-7
(端裏書)[中野支配所字木村畔上平右衛門御出入之儀二付申上](畔上平右衛門用達金借継御賞二付) 御金掛→ 灰色宿紙	10月7日	1通・横切継紙	ち4-7-1
(畔上平左(ママ)衛門御出入申付、箱入盆一下賜申付指図書) → 郡政副主事申 灰色宿紙	10月	1通・横切継紙	ち4-7-2
御賞関係書類一括 紐一括	明治10～12年		ち6
(袋)[明治十一年分 滞御賞典渡二付一件書入]書類	(明治11年)		ち6-1
(5円以上御紋付盃等金額別御賞品書上)		1枚・横折紙	ち6-1-1
(中村喜市のみ人名書付)		1枚・横切紙	ち6-1-2
賞典未払分請取関係書類 紙綴一括			ち6-1-3
(馬喰丁之者へ未払賞典支給二付) (矢野)唯見→御家扶様	11月16日	1通・横切継紙	ち6-1-3-1
(大惣代へ未払賞典受取伺) (端裏書)[十一月十四日分]	11月14日	1通・横切継紙	ち6-1-3-2
某書状(端裏書)[矢の氏へ遣手紙扣](賞典未払分下賜差留一件惣代取扱二付)	11月14日	1通・横切継紙	ち6-1-3-3
西念寺詰合惣代より廻達之旨大久保喜代治持参二付写(未払賞典受取西念寺江出張依頼) 詰合惣代→	11月13日	1通・横切継紙	ち6-1-3-4
(賞典未払分支給委任状持参の場合二付) (矢野)唯見→御家扶様	11月13日	1通・横切継紙	ち6-1-4
(委任状持参者賞典下賜并関連書類作成二付) (矢野)唯見→御家扶様 朱色罫紙	11月16日	1枚・縦紙	ち6-1-5
(端裏書)[返報](委任状持参次第賞典下賜二付) (矢野)唯見→	11月26日	1通・横切継紙	ち6-1-6
(別紙5名委任状持参賞典支給承知之旨) (矢野)唯見→御家扶様 挟み込み文書あり	11月22日	1枚・横切紙	ち6-1-7
(別紙之旨承知并丹波之件等二付)	12月	1枚・横切紙	ち6-1-8
(馬喰町鈴木善治等名面書)		1枚・横切紙	ち6-1-9
坂口善平除帳関係書類 袋一括			ち6-1-10

## 8 藩政／賞罰／維新御賞

(坂口善平調帳より除帳二付) 松井左金吾・近藤秀明→矢野唯見殿	11月13日	1枚・横切紙	ち6-1-10-1
(別紙之旨承知二付)	11月13日	1枚・横切紙	ち6-1-10-2
除帳関係書類綴 綴紐綴			ち6-1-11
(栖沢孝作除帳願并別紙申出受差出二付) 近藤秀明・中沢房治→矢野唯見殿	(明治10年)11月13日	1通・横切継紙	ち6-1-11-1
(小惣代取調違、野中治右衛門等3名未払分賞典下賜二付) 近藤秀明・小林誠雄→矢野唯見殿	(明治)10年11月13日	1通・横切継紙	ち6-1-11-2
(田嶋元吉調違、未支給分賞典下賜二付) 小林誠雄→矢野唯見殿	(明治10年)11月12日	1枚・横切紙	ち6-1-11-3
(青山市治他9名除帳二付) 青色罝紙		1枚・縦切紙	ち6-1-11-4
(竹内伊太郎他6名除帳二付) 小林誠雄・中沢房治→矢野唯見殿	(明治)11年11月12日	1枚・縦紙	ち6-1-11-5
(滞御賞典請取見合不服、今日御渡依頼下書) →御家令扶御中		1通・横切継紙	ち6-1-12
(追印願御取成願書) 義利→(矢野)唯美様	11月11日	1枚・横切紙	ち6-1-13
(滞御賞典寅年渡分金員6円10銭預二付) 御家扶前島好謙・南沢喜久人→竹内友馬殿	明治11年11月12日	1枚・縦紙	ち6-1-14
(端裏書)[十一月十一日矢の唯見殿江差出手紙扣](惣代人書面至急廻達等二付) →矢の(矢野)唯見殿	11月11日	1通・横切継紙	ち6-1-15
(滞御賞典請取見合不服、今日御渡依頼二付) 瀧沢操太郎→御家令扶御中 青色罝紙	明治11年11月11日	1枚・縦紙	ち6-1-16
滞御賞錢代印ニテ御渡シ方之儀願 右(北第十六大区一小区更級郡東福寺)村竹内伊太郎・塚田徳寧→御家扶御中 橙色罝紙	明治11年11月12日	1枚・縦紙	ち6-1-17
(後より賞典支給願人名等伺)	13日	1通・横切継紙	ち6-1-18
(今朝申上之件、御加之年二而ハ如何伺書)	11月13日	1枚・横切紙	ち6-1-19
(後よりの賞典支給願米倉勇助へ御賞典下賜濟等二付)		1通・横切継紙	ち6-1-20
(実印又は見留印なしでは採用難承知等二付) (矢野)唯見→御家扶御中	11月13日	1枚・横切紙	ち6-1-21
(端裏書)[御書入奉願候](高老石毎換金率伺)		1枚・横切紙	ち6-1-22
寺内友馬書状(御印書返上二付) (寺内)友馬→(南沢)喜久人様	11月23日	1通・横切継紙	ち6-1-23
未払分賞典下賜関係書類 紙縫一括			ち6-1-24
(遠方人へ未払賞典支給対応等二付) (矢野)唯見→御家扶様	11月23日	1通・横切継紙	ち6-1-24-1
(中村栄治他1名除帳断りのため賞典下賜依頼)		1枚・横切紙	ち6-1-24-2
(委任状持参者帳面調査二付) (矢野)唯見→御家扶様	11月24日	1通・横切継紙	ち6-1-24-3
(端裏書)[又申上](市場組柄沢行正・東条章可等除名断りのため賞典下賜依頼) (矢野)唯見→	11月28日	1通・横切継紙	ち6-1-25
未払分賞典下賜并除帳関係書類 紙縫一括			ち6-1-26
記(未払分賞典下賜仕法承知二付) 倉田高順・富岡文	11月12日	1枚・横切紙	ち6-1-26-1

藏・野中治右衛門→			
(丹波島之事猶予願等二付)	12月	1通・横切継紙	ち6-1-26-2
(別紙名前之者共除帳申請二付) (矢野)唯見→御家扶様	12月	1枚・横切紙	ち6-1-26-3
(別紙名前之者共除帳等申請二付)	12月	1枚・横切紙	ち6-1-26-4
(大里忠一郎ら本人へ賞典直渡申込二付) 他4名加筆		1枚・横切紙	ち6-1-26-5
(待居候人名お御廻二付)	12月	1通・横切継紙	ち6-1-26-6
(紙面趣意不可解等、草案付返書)	11月12日	1通・横切継紙	ち6-1-26-7
(未払賞典下賜分取込承知二付)	11月12日	1枚・横切紙	ち6-1-26-8
(早速罷出候御手紙への回答) (矢野)唯見→御家扶中様	12月25日	1枚・横切紙	ち6-1-26-9
(忝号委任之願人へ未払賞典下賜願) 小林唯藏→矢の唯見様	11月16日	1枚・横切紙	ち6-1-27
(除帳断りのため倉田左馬未払分賞典下賜願) (矢野)唯見→御家扶様	11月16日	1枚・横切紙	ち6-1-28
(樋口兼利除帳願) (矢野)唯見→御家扶様	11月17日	1枚・横切紙	ち6-1-29
矢の氏への返報扣(回覧人名之内賞典済承知等二付) →矢の氏(矢野唯見) 桃色宿紙	11月13日	1枚・横切紙	ち6-1-30
(惣代取纏等未払賞典下賜仕法二付)	11月13日	1枚・横切紙	ち6-1-31
(何時頃出頭之旨等伺) (矢野)唯見→御家扶様	11月19日	1枚・横切紙	ち6-1-32
(別帳三号人名御回し処理願) (矢野)唯見→南沢(喜久人)様・前嶋(有年)様	11月18日	1枚・横切紙	ち6-1-33
(十二年分御中借金201円余書上)	(明治12年)	1枚・横切紙	ち6-1-34
(委任状代印之者除帳二付) (矢野)唯見→御家扶様 下ケ札あり	11月18日	1枚・横切紙	ち6-1-35
(取込みのため取調延引二付)		1枚・横切紙	ち6-1-36
(未払賞典下賜仕法二付)		1通・横切継紙	ち6-1-37
(委任状雛形不備二付) 挟込み文書あり	13日	1枚・横切紙	ち6-1-38
(大島光能他2名分名面書)		1枚・横切紙	ち6-1-39
(未払賞典者取調内容惣代へ注進可否伺) (矢野)唯見→南沢(喜久人)様 封筒入	11月13日	1枚・横切紙	ち6-1-40
記(東福寺村有切御賞禄人別分惣代へ下賜願) 右(北第十六大区一小区東福寺村士族惣代)竹内伊太郎/(奥印)東福寺村士族徳田徳寧・同土肥柳治→旧松代御藩御賞禄御渡方南沢喜久人殿・藤島好謙殿 橙色罨紙	明治11年11月12日	1枚・縦紙	ち6-1-41
(賞典下賜者人数書付)		1枚・横切紙	ち6-1-42
(会所出頭日限延期等願書) (矢野)唯見→南沢(喜久人)様	11月12日	1通・横切継紙	ち6-1-43
(返事猶予願等二付)	11月12日	1通・横切継紙	ち6-1-44
(名面取落願人通知二付) 島津久兵衛・松林左金吾→矢野唯見殿	(明治)11年11月12日	1枚・横切紙	ち6-1-45
(別紙之日限記載有無支障二付)	11月12日	1枚・横切紙	ち6-1-46

## 8 藩政／賞罰／維新御賞

(賞典金額未記載之者取調日限等二付) (矢野)唯見→ 南沢(喜久人)様	11月16日	1枚・横切紙	ち6-1-47
湯田中・沓野村畑田成御賞関係書類 紙縫一括			ち6-2
湯田中村畑田成御賞関係書類 紙縫一括			ち6-2-1
(端裏書)[湯田中村畑田成成功御賞筋之義申上] 館 三郎→-	11月15日	1枚・横切紙	ち6-2-1-1
(端裏書)[湯田中村江御書下案文](湯田中村畑田成 成功二付) 松代藩→湯田中村	明治4年辛未7月	1枚・横切紙	ち6-2-1-2
田中・沓野村畑田成御賞関係書類 紙縫一括			ち6-2-2
(端裏書)[湯田中村畑田成精功之義二付御賞筋之義 申上] 館三郎→- 端裏朱書「六」	戊12月	1枚・横切紙	ち6-2-2-1
(端裏書)[沓野村江御書下案文](沓野村用水路堀広 等辛苦二付) 旧松代藩→沓野村 6-2-2-5の添付文書 か	明治4年辛未12月	1枚・横切紙	ち6-2-2-2
(端裏書)[別紙御書付案文](湯田中村畑田成成功褒 状案文提出二付) 館三郎→-	戊12月	1枚・横切紙	ち6-2-2-3
(端裏書)[沓野御林御境界二付入費](沓野御林御境 界山入実地検査取調入料金御下ヶ懇願書) 館三郎 →- 端裏貼紙朱書「十月十二日」	7月7日	1通・横切継紙	ち6-2-2-4
(端裏書)[沓野村村畑成曳水之義御賞筋案添申上] 館三郎→-	11月15日	1枚・横切紙	ち6-2-2-5
(端裏書)[申上](湯田中沓野両村堰路一条、今後申 伝龜鑑相成候様仕度) 矢野唯見→-	11月	1枚・横切紙	ち6-2-2-6
官給金・滞扶持分・御賞関係書類 紙縫一括			ち6-3
(旧小頭金・旧御足輕金差引勘定書付)		1通・横切継紙	ち6-3-1
記(旧我妻東条千之介他9名差免勤仕並仰渡等留)		1枚・横切紙	ち6-3-2
(端裏書)[旧我妻共之義御手充銀御勘弁奉願](滞扶 持分御紋付御上下等頂戴願) (森木一二三)→-	1月	1枚・横切紙	ち6-3-3
(端裏書)[旧我妻申立之義二付申上](旧我妻滞扶持 分等申立勘弁二付) (森木一二三)→-	1月	1枚・横切紙	ち6-3-4
(我妻御番所等引払・明治3年騒動等勤勞御賢察願留) 旧我妻→-		1枚・横切紙	ち6-3-5
(西念寺隠居靈運等御賞書付)		1枚・横切紙	ち6-3-6
(拾三円七錢之者、増献上御賞書上)		1枚・横切紙	ち6-3-7
(献上金御賞酒井市治申立)		1枚・横切紙	ち6-3-8
(青木奥右衛門等献上御賞書付)		1枚・横切紙	ち6-3-9
(小頭席官給等給金勘定書)		1枚・横折紙	ち6-3-10
(徒土席官給等官給金書付)		1枚・横折紙	ち6-3-11
証(惣代からの御渡方見合、滞御賞寅年渡分金6円2 錢御預証文) 御家扶南沢喜久人・前島好謙→竹内友馬 殿	明治11年11月12日	1枚・横切紙	ち6-4
(端裏書)[明治十二年二月藤井氏より差出書校](片 岡半十郎・前嶋有年千曲川筋上今井村分地掘割御 賞書留) (三沢)清美/監督/(三沢)清美/(前島)有年→-	(明治)	1通・横切継紙	ち6-5

(賃金催促之訴返答書、対談日延御猶予願) 北二十二大区一小区水内郡南長池村宮津莫太郎病氣二付兼宮津弥曾八他1名/宮津弥曾八→松本裁判所長加藤六等判事殿/長官宛	明治10年丑2月5日～ 明治10年2月10日	1綴・豎半	ち6-6
(下ケ金等決算分勘定書)		1通・横切継紙	ち6-7
京都擾乱之節御供褒賞関係書類 紙縫一括			ち6-8
(端裏書)「旧我妻歎願之義二付申上」(別紙旧我妻歎願御聴濟許容二付) 森木一二三→ 端裏朱書「三十」	子2月18日	1枚・横切紙	ち6-8-1
歎願記(京都擾乱御供二付褒賞歎願書) 駒村彦三・東条慎介・大久保喜太郎他1名→	子2月	1枚・横切紙	ち6-8-2
三沢清美・宮本慎助等御賞願関係書類 紙縫一括			ち6-9
(明治元年より明治6年まで三沢勤仕録) 端裏貼紙「三沢清美宮下慎助等御賞賜書類」、端裏朱書「三沢」	(明治元年～明治6年)	1通・横切継紙	ち6-9-1
(端裏書)「御懇問被成下候義付極密申上」(内実御用等勤御賞問合回答)	1月	1枚・横切紙	ち6-9-2
(端裏書)「御国全図取調懸御賞筋申上」	(明治6年)癸酉12月	1通・横切継紙	ち6-9-3
(端裏書)「戊辰秋来勤仕之次第御懇合付申上」(臨時御用御賞願) (宮本)慎助→	(明治7年)甲戌正月	1通・横切継紙	ち6-9-4
(端裏書)「今井村堀割三川御普請等御目論見御願立調懸御賞筋申上」(中崎義市等御賞願) 宮本慎助→	(明治6年)癸酉12月	1通・横切継紙	ち6-9-5
(端裏書)「御内答申上」(国絵図調整等勤二付) (宮本)慎助→	(明治8年)亥10月11日	1通・横切継紙	ち6-9-6
(端裏書)「宮本慎助并旧道橋方手附山口勇之助倉橋茂左衛門今井村分地堀川一件最初之場勤方御賞之義御内々申上」(三沢)清美→ 下ケ札あり	(明治8年)亥11月	1通・横切継紙	ち6-9-7
(端裏書)「旧道橋附山口勇之助倉橋茂左衛門御賞筋等御尋問付申上」 宮本慎助→	11月	1通・横切継紙	ち6-9-8
(三川普請国役等4件御賞願)	3月5日	1枚・横切紙	ち6-9-9
(国役普請場所見分等勘定吟味役在勤中勤務書上)		1枚・横切紙	ち6-9-10
勤功申立関係書類綴			ち6-12
剥離貼紙「根井小左衛門外兩人儀二付三沢清美申立書類」		1枚・横切紙	ち6-12-1
(端裏書)「御内尋二付申上」(根井小右衛門等4名上京供等之頂戴物有無問合二付) (三沢)清美→ 端裏朱書「二十四」	10月	1通・横切継紙	ち6-12-2
(高橋嘉蔵江戸表騒動人数抛出等勤功書上)		1枚・横切紙	ち6-12-3
御賞関係書類			ち6-13
(勤務等伊藤良三等8名名面書)		1枚・横切紙	ち6-13-1
(御賞下賜品6点書上)		1枚・横切紙	ち6-13-2
覚(上・下小杉在庫数勘定書)		1通・横切継紙	ち6-13-3
某用状(上納金等級別下賜品書上) 裏に褒状下書あり		1枚・横折紙	ち6-16
御賞関係書類 繕付紙縫「御賞筋申上等書類」一括			ち6-17



## 8 藩政／賞罰／維新御賞

(羽田平左衛門他5名御賞品書付)		1枚・横折紙	ち6-17-1
(関新右衛門午年献上金穿鑿済、戊・丑年下ケ金可受取旨) 褒状写付	(明治)	1通・横切継紙	ち6-17-2
(御賞金拝領者名面書)	(明治)	1通・横切継紙	ち6-17-3
(端裏書)[戊辰春御二方様御荷物才領旧御足輕立岩長兵衛江被下物之義二付御内々申上] 荒井伴之助→	(明治8年)亥2月	1通・横切継紙	ち6-17-4
御賞関係書類 巻込み一括	(明治)		ち6-17-5
(亥年[ ]) 桃色宿紙	(明治)	1枚・横切紙	ち6-17-5-1
(中沢慎蔵御賞書)	(明治)	1枚・横切紙	ち6-17-5-2
長谷川昭道書状(新御殿江出頭承知等) (長谷川)昭道→佐藤(美与喜)様	12月14日	1通・横切継紙	ち6-17-5-3
小山田久米書状(母上様より御子様江献上品拜受礼状) (小山田)久米→御父上様 (端裏書)「土田氏 十一月廿四日返報済」	10月8日	1通・横切継紙	ち6-17-5-4
(小野忠愛御賞小袖等3品書付)		1枚・横折紙	ち6-17-5-5
(端裏書)[安川梯兵衛御賞之儀二付御内々申上](稗買上之節出精二付) 酒井市治→	6月	1枚・横切紙	ち6-17-6
(黒羽二重小袖等2品大久保喜代治御賞書付)		1枚・横切紙	ち6-17-7
(紋付提重等4品安川梯兵衛御賞書付)		1枚・横切紙	ち6-17-8
(黒羽二重小袖等2品石坂市郎右衛門御賞書付) 下ケ札あり		1枚・横切紙	ち6-17-9
(水野清右衛門他3名宛褒状写)		1枚・横切紙	ち6-17-10
弾薬製造方滞納分賄代支給関係書類 紙綴一括			ち6-17-11
味噌等4品相場取調書類綴			ち6-17-11-1
記(味噌等4品明治元年宮沢彦治申請相場二付) 青色罫紙、端書「宮沢彦治申立辰年之相場」		1枚・縦紙	ち6-17-11-1-1
記(味噌等4品明治元年町相場二付)		1枚・横切紙	ち6-17-11-1-2
(端裏書)[弾薬製送方被下御賄代滞相場金之儀二付再伺](立替分賄代、明治元年相場支給二付) 元用度方→	2月	1通・横切継紙	ち6-17-11-2
(端裏書)[去ル辰年弾薬製造方江御賄被下残御下ケ金之義伺](立替分賄代、明治元年相場支給二付) 旧用度方→	(明治8年)亥1月28日	1枚・横切紙	ち6-17-11-3
(端裏書)[宮沢彦治江下ケ金御内々申上](弾薬製造方賄代支給二付) 浅之進→	1月	1枚・横切紙	ち6-17-11-4
足輕白井芳太郎越奥出張御賞取調関係書類 河原理助→長谷川昭道様 封紙入			ち6-17-12
矢野唯見申上書(足輕白井芳太郎の越後五泉出張の勤方調べ等につぎ) (矢野)唯見→(長谷川)昭道様	6月15日	1枚・横切紙	ち6-17-12-1
足輕白井芳太郎越奥出張御賞取調関係書類 6-17-12-2-4に巻き込み一家地		1枚・縦紙	ち6-17-12-2
(足輕白井芳太郎越後五泉出張、荷物宰領精勤御賞典二付) 矢野唯見→ 朱色罫紙	9月6日	1枚・縦紙	ち6-17-12-2-1

(足軽臼井芳太郎御賞取調別紙報知) (河原) 理助→ (長谷川) 昭道様 朱色罨紙	(明治) 10年1月19日	1枚・縦紙	ち6-17-12-2-2
(書類中之碓井芳太郎御賞二付) 河原理助→ 青色罨紙	(明治) 10年1月	1枚・縦紙	ち6-17-12-2-3
(戊辰戦争精勤御賞5両下賜二付) →碓井芳太郎 青色「第十三大区」罨紙、「明治十年一月三十一日取計」	(明治) 9年) 12月晦日		ち6-17-12-2-4
御賞関係書類 紙縫一括			ち6-18
北村弥右衛門一條書類此程差上置候事(切紙)、村方御賞筋書上 朱書あり		1綴・横切紙・横切継紙	ち6-18-1
(御賞品金額別等級付)	(明治) 10年) 3月	1枚・横切紙	ち6-18-2
(御賞品金額勘定書) 朱書多数	(明治) 10年)	1枚・横切紙	ち6-18-3
(錢札製造使丁等御賞筋等評議書)		1綴・横長半	ち6-18-4
御賞関係書類 紙縫一括			ち6-19
酒井市治申上御賞関係書類 紙縫一括			ち6-19-1
(端裏書) [幡場理蔵御賞之儀御内々申上] (荒神町献上金仲介二付) 酒井市治→ 端裏朱書〇に「二」	(明治) 9年) 1月	1通・横切継紙	ち6-19-1-1
(端裏書) [申上] (町方献上金御賞金高掛り之件二付) (酒井) 市治→	(明治) 9年) 6月	1通・横切継紙	ち6-19-1-2
酒井渡七御賞関係書類 紙縫一括			ち6-19-2
(端裏書) [酒井渡七御賞筋之儀二付申上] (慶応2年以來賄役出精并献上金等二付) 御勘定吟味→ 端裏書「廿八ノ三」、「七月廿三日」、端裏朱書「夕」	9月	1通・横切継紙	ち6-19-2-1
(端裏書) [御内々申上] (酒井市治履歴書上) 端裏書「廿八ノ一」		1通・横切継紙	ち6-19-2-2
(端裏書) [酒井渡七御賞筋之義二付申上] (酒井渡七職歴明細書) 郡方→ 端裏書「廿八ノ二」		1通・横切継紙	ち6-19-2-3
(包紙上書) [御内々歎願書] (酒井渡七御賞無沙汰二付) 田中理右衛門→ 包紙入	9月	1通・横切継紙	ち6-19-2-4
矢倉謙兵衛御賞関係書類 紙縫一括	明治) 5年		ち6-19-3
(端裏書) [先例申上] (御賞申請例書) 端裏書「矢野倉」、端裏朱書「ト」、桃色宿紙	(明治) 5年)	1枚・横切紙	ち6-19-3-1
清八郎書状(矢野蔵謙兵衛手問一件並びに御賞周旋依頼につき) 清八郎→浅右衛門様	(明治) 5年) 30日	1枚・横切紙	ち6-19-3-2
清八郎書状(矢倉謙兵衛手馬行方二付) 清八郎→浅右衛門様	(明治) 5年) 4月29日	1枚・横切紙	ち6-19-3-3
中村順太郎内々願書(矢倉謙兵衛手問飼育奇特のため御賞下賜につき) 中村順太郎→ 下ケ札あり	(明治) 5年) 壬申4月13日	1通・横切継紙	ち6-19-3-4
口上覚(前例之通祭典料粉10俵支給願書并願通支給之件民事懸依頼二付) 右社(矢代村大国主日吉神社) 奉仕武田正臣→元松代県御役所 包紙入	(明治) 4年) 辛未12月	1通・横切継紙	ち6-19-4
大塚峯治他3名御賞関係書類 紙縫一括			ち6-19-5
(端裏書) [松本元五郎等御賞筋之義奉願候] (御用部屋下小僧表御用人物書等精勤二付) (右筆) 大塚峯治→ 端裏朱書「ヨ」	(明治) 8年) 11月	1枚・横切紙	ち6-19-5-1
(端裏書) [添申上 大塚峯治他二人御賞之義申上]	明治) 8年) 11月20日	1枚・横切紙	ち6-19-5-2

8 藩政／賞罰／維新御賞

(江戸二而日記数十卷取計等二付) 南沢喜久人→ 水野七郎御賞関係書類綴 紙縫一括	明治5年		ち6-19-6
(端裏書)[去ル辰年御軍事二付水野十郎御賞筋之儀御内々申上](上越戦争荷物輸送奔走二付) 大塚谷平→ (端裏書)「ツ」			ち6-19-6-1
(端裏鉛筆書)[水野七郎御賞之義二付伺](他同職、目録拝領者勤功同等二付) 柘植宗利→	(明治5年)壬申6月	1枚・横切紙	ち6-19-6-2
(端裏貼紙鉛筆書)[水野七郎義大塚谷平迄差出置谷平今度別紙添書仕申聞候](上越戦争荷物運送精勤御賞願并願書受理之旨柘植指図書) 水野七郎→	(明治5年)壬申正月	1通・横切継紙	ち6-19-6-3
(端裏鉛筆書)[辰之御軍事二付水野八郎へ御賞伺写](武器輸送・買物屋役并徒日付、他藩周旋等精勤御賞二付) 柘植彦六→ 本紙・下ヶ札戸共鉛筆書、端裏書日付は明治5年6月	(明治元年)戊辰10月	1通・横切継紙	ち6-19-6-4
浪士一件精勤者御賞関係書類綴	明治8年		ち6-19-7
(端裏書)[石坂市郎右衛門御賞筋之義申上](文久3年水戸藩脱走浪士脱乱入之節出張并村々江対談勤功御賞願二付) 館三郎→ (端裏朱書)「ソ」	(明治8年)亥8月23日	1枚・横切紙	ち6-19-7-1
(端裏書)[去ル子年鼠宿村江臨時御人数救出二付村々申含方之義二付大義仕候人別江御賞筋之義申上]	(明治8年)8月	1通・横切継紙	ち6-19-7-2
(端裏書)[旧冬浪士一条二付竹田金左衛門御賞筋之義御内々申上](困苦出張中精勤二付) 宮嶋嘉織→ (端裏貼紙あり)	(明治8年)12月	1通・横切継紙	ち6-19-7-3
藩札製造并引換掛役人御賞関係書類 紙縫一括			ち6-20
藩札製造役人御賞関係書類		6点	ち6-20-1
(端裏書)[御藩札御製造懸御賞筋之儀伺](彫刻掛5名御賞二付) 飯島勝休→ (端裏朱書)「十一」	(明治5年)壬申7月	1通・横切継紙	ち6-20-1-1
(端裏書)[銅版掛御役人勤方之儀御内尋二付御手限申上](東京御殿二而銅版彫刻并試摺本摺裁方詰切勤務二付) 飯島勝休→	(明治5年)壬申7月	1通・横切継紙	ち6-20-1-2
(藩札製造掛役人御賞下賜仕法二付)		1通・横切継紙	ち6-20-1-3
(端裏書)[御藩札等御製造東京二而御用相勤候者御賞品調伺](小袖、金300疋等8品二付)		1通・横切継紙	ち6-20-1-4
(端裏書)[御藩札御製造懸御賞之儀猶又伺](彫刻掛5名江御賞二付) 飯島勝休→	(明治6年)癸酉8月	1通・横切継紙	ち6-20-1-5
鎌原貫唯書状(藩札製造彫刻師穿鑿等二付) 鎌原貫唯(溶水赤沢)蘭溪	6月10日	1通・横切継紙	ち6-20-1-6
藩札引換役人御賞関係書類	明治5年		ち6-20-2
(端裏書)[藩札引換懸[ ]者へ御手充被下儀付申上](昨七月手充取調間違再取調結果報知) 監督→ (端裏朱書)「十二」	(明治5年)5月15日	1通・横切継紙	ち6-20-2-1
(端裏書)[写 引換并商社取調之者へ御手充之儀伺](西村量右衛門等4名) 会計懸→	(明治5年)7月	1通・横切継紙	ち6-20-2-2
(端裏書)[藩札引換懸りへ御手充被下之儀二付申上](会計掛申立齟齬二付) 監督→	(明治5年)5月12日	1通・横切継紙	ち6-20-2-3
(端裏書)[御見合](藩札引換懸手充品書上)	(明治5年)	1枚・横切紙	ち6-20-2-4

(端裏書)[御内々歎願](柳八十喜等嘆願書并会計懸添伺)(柳八十喜等)→ 破損のため開披不能	(明治5年)5月	1通・横切継紙	ち6-20-2-5
(端裏書)[御藩札引換懸出勤日数取調取調申上](柳八十喜等3名) 下ケ札あり	(明治5年)壬申5月	1枚・横切紙	ち6-20-2-6
(端裏書)[藩札引換懸之者御手充被下候義二付再申上]并会計懸申上立職事懸同意指図書 会計掛→	(明治5年)5月23日	1枚・横切紙	ち6-20-2-7
藩札製造掛御賞取調関係帳簿類 袋入			ち6-20-3
(袋表書)[御藩札製造掛御賞取調] 袋表朱書「十三」		1点・袋	ち6-20-3-0
金手形御製造掛之者御手充取調申上 扣 下ケ札あり	(明治3年10月)	1冊・横長半	ち6-20-3-1
(金手形御製造掛之者御手充取調申上) 貼紙、朱書多し		1冊・横長半	ち6-20-3-2
(金手形御製造掛之者御手充取調申上)		1冊・横長半	ち6-20-3-3
御製造中出勤日数取調		1冊・横長半	ち6-20-3-4
御賞関係書類一括 紙縫一括			ち6-21
御賞関係書類 紙縫一括			ち6-21-1
(司金泊向等御手当代りに御賞支給役職二付)		1枚・横切紙	ち6-21-1-1
(御蔵使丁名面書并錢札写)		1枚・横切紙	ち6-21-1-2
(坂本寛平蠟燭献上二付)		1枚・横切紙	ち6-21-1-3
(御賞品代金換算書上)		1枚・横切紙	ち6-21-1-4
(御台所元等10名名面書) 本来は6-21-3関係文書		1枚・横切紙	ち6-21-2
助番手充支給願関係書類 紙縫一括			ち6-21-3
記(司金方同役者同様手当支給願) 綿貫謙蔵→ 灰色宿紙、端裏貼紙「式印」	9月	1通・横切継紙	ち6-21-3-1
(司金方泊番助10名へ八等官禄支給願并支給済之者書上)	8月17日	1通・横切継紙	ち6-21-3-2
(泊番助10名へ八等官禄支給願) 端裏書「壹印」、6-21-3と同内容の伺書	8月17日	1通・横切継紙	ち6-21-3-3
(司金方泊番勤務日数取調二付) 端裏書「三印」		1枚・横切紙	ち6-21-3-4
(端裏書)[司金方泊助之者御手充筋御内々伺] 中嶋渡浪・徳嵩廣馬→		1枚・横切紙	ち6-21-3-5
(御台所元等10名手宛支給者例書)		1枚・横切紙	ち6-21-3-6
(錢別健常者取調別帳提出并御賞盃出来等二付) 盃模写図付		1通・横切継紙	ち6-21-3-7
(納戸方助7名引渡物取調等精勤御賞願) 稲葉包道・斉藤与一・小沢耀晟他4名→	明治8年1月18日	1綴・豎半	ち6-21-3-8
隊士手当支給願関係書類 包紙「記 元給養軍曹」一括			ち6-21-4
小銃隊士手当関係書類 紙縫一括			ち6-21-4-1
記(小銃方小頭8名手充伺)		1枚・横切紙	ち6-21-4-1-1
記(騒擾事件手当頂戴二付) 福田勝敏・小林誠平・松村甚之丞他10名→御官員御中 青色罫紙、下ケ札あり	明治8年8月	1綴・豎半	ち6-21-4-1-2
(別紙執成願) 惣代福田勝敏・衞津衛衛→根井小左衛門殿	明治8年8月	1枚・豎紙	ち6-21-4-1-3

8 藩政／賞罰／維新御賞

青色罨紙、21-4-1-2の別紙か			
(池田義左衛門等10名小銃隊教示元々兼・給養軍曹等勤務明細書) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち6-21-4-1-4
伍長名面(御賞願者28人) 青色罨紙		1枚・縦紙	ち6-21-4-2
(旧手代・風間金蔵等計94名等級別名面書) 貼紙あり		1冊・横長半	ち6-21-5
(割番・市政筆生等109名等級別名面書)		1冊・横長半	ち6-21-6
(勤務日数取調書)		1通・横切継紙	ち6-21-7
(端裏書)[扣](滞御賞典惣代着任、委任状ヲ以請取度旨)		1枚・横切紙	ち6-24
(賞典禄願人惣代ヨリ申出之旨) 田中義利・近秀明・小林誠雄他4名→御令扶御中(端裏書)「11月10日差出写」	(明治)11年11月10日	1枚・横切紙	ち6-25
(永野中太郎賞典禄代印受取願) 書記→矢野唯見様	11月27日	1枚・横切紙	ち6-27
記(滞御賞典禄入費請取并別紙御入費請取印書御落手願) 町田征方→樋口兼利殿	明治11年11月17日	1通・横切継紙	ち6-28
(端裏書)[辛未年臨時御借入等骨折候向御賞筋之義奉伺候](鑑札払底・甲州騒乱等借入二付) 旧会計掛→端裏朱書「十二」	(明治8年)亥11月	1通・横切継紙	ち6-30
御賞関係書類一括 (史)紐一括			ち7
与三左衛門勤役取調関係書類 包紙「御内々申上」一括		1点・包紙	ち7-1
申上(天保9年8月～文久2年4月までの勤役書上) 与三左衛門→	12月	1通・横切継紙	ち7-1-1
御賞頂戴覚(褒美見分等、嘉永5年11月～安政5年12月) 与三左衛門→			ち7-1-2
国役普請褒状関係書類 紙縫一括	(明治4年)辛未9月		ち7-2
真田幸民褒状(国役普請御賞下賜、ミニ一銃1挺・合薬) (真田幸民)→宮下軍蔵	(明治4年)辛未9月10日	1通・横切継紙	ち7-2-1
真田幸民褒状(国役普請御賞下賜、ミニ一銃1挺) (真田幸民)→山崎小兵衛	(明治4年)辛未9月10日	1通・横切継紙	ち7-2-2
真田幸民褒状(国役普請・岩鼻御普請御賞下賜、ハロトン入ミニ一銃1挺・合薬) (真田幸民)→和田忠之助	(明治4年)辛未9月10日	1通・横切継紙	ち7-2-3
真田幸民褒状(国役普請御賞下賜、ハロトン入ミニ一銃1挺・合薬) (真田幸民)→宮入秋之助	(明治4年)辛未9月10日	1通・横切継紙	ち7-2-4
真田幸民褒状(国役普請御賞下賜、ハロトン入ミニ一銃1挺・合薬) (真田幸民)→荒木富之助	(明治4年)辛未9月10日	1通・横切継紙	ち7-2-5
真田幸民褒状(国役普請御賞下賜、ミニ一銃1挺・合薬) (真田幸民)→米山富左衛門	辛未9月10日	1通・横切継紙	ち7-2-6
真田幸民褒状(国役普請御賞下賜、ミニ一銃1挺・合薬) (真田幸民)→五明甚左衛門	(明治4年)辛未9月10日	1通・横切継紙	ち7-2-7
(真田幸民褒状)国役普請御賞下賜、ミニ一銃1挺・合薬) (真田幸民)→小林藤兵衛	(明治4年)辛未9月10日	1通・横切継紙	ち7-2-8
真田幸民褒状(国役普請御賞下賜、ミニ一銃1挺・合薬) (真田幸民)→小林熊次郎	(明治5年)壬申8月18日	1通・横切継紙	ち7-2-9
(端裏書)[十一月十五日調丹波嶋村柳嶋喜代三御賞之義二付別帳老印相添伺] 旧武庫司事→		1通・横切継紙	ち7-3

(明細短冊・履歴書作成につき)		1枚・横切紙	ち7-4
樋口旗之助御賞関係書類 紙縫一括		1通・横切継紙	ち7-5
(端裏書)[ ]月八日調済 樋口旗之助御上京御供等御賞之儀[以下破損](麻御野羽織下賜申上書)裏打あり	9月	1通・横切継紙	ち7-5-1
(端裏書)[樋口旗之助御上京供中[以下破損](上京中宿割勤御賢慮二付)素夫→裏打あり	3月	1通・横切継紙	ち7-5-2
(拝借屋敷願書至急送付二付)横田数馬→樋口旗之助	2月6日	1枚・横切紙	ち7-5-3
(樋口旗之助東京南部坂勤御賞願)素夫→	3月		ち7-5-4
御賞関係書類 紙縫一括			ち7-6
(北征奔走御賞下賜)		1枚・横切紙	ち7-6-1
御賞金関係書類 巻込一括			ち7-6-2
(力石村堀田五左衛門金500疋下賜)端裏朱印「赤沢」他5名		1枚・横切紙	ち7-6-2-1
(須坂村正平御内用勤御賞500疋願書)端裏朱印「赤沢」他5名		1枚・横切紙	ち7-6-2-2
(端裏書)[申上](稻積村小左衛門他勲功御賞金銭下賜願)近藤民之助→端裏朱印「赤沢」他5名、端裏書「御取計済」	12月20日	1通・横切継紙	ち7-6-3
御賞関係書類 紙縫一括			ち7-9
御賞関係書類 紙縫一括			ち7-9-1
(端裏書)[戊辰事件付御茶道等御賞之儀付申上](戊辰事件弾薬製造他尽力二付)監督→端裏朱印「赤沢」	(明治10年)2月28日	1通・横切継紙	ち7-9-1-1
(端裏書)[御目録被下名面調]監督→	(明治10年)	1通・横切継紙	ち7-9-1-2
(別紙之通賞典下賜)会計掛→	(明治10年)	1枚・横切紙	ち7-9-1-3
(端裏書)[元御茶道始御賞始御売筋之義奉伺](別紙之者へ外並戊辰事件御賞下賜)御家扶→	(明治10年)12日	1枚・横切紙	ち7-9-1-4
(御膳立他戊辰事件出精二付)	(明治10年)	1枚・横切紙	ち7-9-1-5
諸役人勤功書出書類綴 紙縫一括	(明治10年)		ち7-9-1-6
覚(御茶道ほか昼夜詰切り・パトロン取扱二付)	(明治10年)	1通・横切継紙	ち7-9-1-6-1
(奥坊主昼夜詰切り・玉葉早合取拵等諸役人勤功書出)	(明治10年)	1冊・横長半	ち7-9-1-6-2
(賞典別名面書)	(明治10年)	1枚・横切紙	ち7-9-1-7
(賞典下賜者目録)	(明治10年)	1通・横切継紙	ち7-9-2
献上者武具御賞関係書類 紙縫一括			ち7-10
御具足其外等附四割引取調 武庫用事助柘植彦六武庫属控→端裏書「御聞済」、「献金之者江御武器被下方等再位下ケ伺」、下ケ札あり		1通・横切継紙	ち7-10-1
(献上金取調)		1枚・横切紙	ち7-10-2
御貸具足等附 →武庫属 端裏書「御見合、辛未二月位下ケ伺扣」	(明治4年)辛未2月	1枚・横切紙	ち7-10-3
(端裏書)[御武器被下等位下伺](武具下賜之件武庫	(明治4年)4月	1枚・横切紙	ち7-10-4

## 8 藩政／賞罰／維新御賞

属伺二付) 柘植彦六→- 端裏書「御聞濟」			
御借具足等附	(明治4年)	1通・横切継紙	ち7-10-5
(献上者への御賞金品書上)	(明治4年)	1枚・横切紙	ち7-10-6
御賞関係書類綴			ち7-12
(堤右兵衛精勤玄米式人扶持下賜 安政4年・慶応3年分)		1枚・横切紙	ち7-12-1
(文学教校精勤御賞詞案文)		1枚・横切紙	ち7-12-2
(家譜取調精勤御賞詞案文)		1枚・横切紙	ち7-12-3
(文学師範精勤御賞詞案文)		1枚・横切紙	ち7-12-4
(家譜取調精勤御賞詞案文)		1枚・横切紙	ち7-12-5
(端裏書)[産物方附等之者御賞典義二付伺]	11月	1通・横切継紙	ち7-13
(端裏書)[軍事懸り江御尋名面書抜]		1枚・横切紙	ち7-14
御賞関係書類 巻込一括			ち7-15
(御賞用・不要人名面書) 朱書・貼紙あり		1枚・横切紙	ち7-15-1
(御賞改正書上)		1枚・横切紙	ち7-15-2
(御賞支給人重複者取調) 全文朱書		1通・横切継紙	ち7-16
(端裏書)[原巖馬等戊辰家来御賞之儀二付申上] 近藤民之助・河原理助→-	12月	1通・横切継紙	ち7-17
(戦地検視等甲州出張勤功賞詞案下書)		1枚・横切紙	ち7-18
(端裏書)[下調](御目見以下居守之者三等毎賞詞案) 貼紙(朱書)		1枚・横切紙	ち7-19
(戊辰戦争実地潜行・検視等勤功書上) 添削跡あり		1通・横切継紙	ち7-20
(富岡茂助戊辰戦争事務勤勉御賞3年間3石下賜)		1通・横切継紙	ち7-21
(端裏書)[元御勘定所御手充之儀二付申上](越後筋へ借入金に伴・甲府等出張手当支給願) 酒井市治・水野清右衛門→-	4月	1通・横切継紙	ち7-24
(端裏書)[元郡方御雇足軽七人之者御手充筋儀付申上](品物支給)			ち7-25
(端裏書)[郡方雇足軽御手充筋之儀付申上](合葉等支給) 監督→-	5月	1通・横切継紙	ち7-26
御賞関係書類 紙綴一括			ち7-27
(端裏書)[大峡量左衛門内献上物之義二付御賞被下之義伺](洗搦杖500本献上二付) 元武庫司事→-	(明治5年) 壬申2月	1通・横切継紙	ち7-27-1
(端裏書)[大峡量左衛門御賞之儀付申上](洗搦杖150本献上代価二付) 監督→- 端裏朱印「赤沢」	2月	1通・横切継紙	ち7-27-2
御台所元々山下木之助御賞筋関係書類 紙綴一括			ち7-28
(端裏書)[御台所元々山下木之助儀付申上](御賞伺) 計監→-	5月18日	1通・横切継紙	ち7-28-1
(端裏書)[山下木之助御賞之義二付申上](一生士族取立二付) 矢野唯見・近藤民之助・河原理助→-	8月	1通・横切継紙	ち7-28-2
(端裏書)[山下木之助御賞筋之義伺](永世5石御賞願	5月14日	1通・横切継紙	ち7-28-3

二付) 用度司→			
(新井にて50両献金御賞書出)	5月1日	1枚・横切紙	ち7-28-4
(端裏書)[山下木之助於戦地献金仕候二付御賞筋之義伺](御賞無沙汰再願) 用度司→		1通・横切継紙	ち7-28-5
御賞関係書類 紙縫一括			ち7-29
(二月廿三日御取計済)		1枚・横切紙	ち7-29-1
(端裏書)[去戊辰年佰躰仮役松本孝三郎御賞筋之儀伺](甲州表并下筋出張御賞未支給二付) 割番→ 端裏貼紙「金千匹、百体仮役松本孝三郎(朱書)「但本役は金三両ヅ、被下置候」、灰色宿紙	(明治5年)申2月12日	1通・横切継紙	ち7-29-2
彦作御賞願関係書類貼継 裏貼紙「(朱書)「甲府出張御賞典」七百疋 彦作」			ち7-29-3
(彦作大銃方二而甲州出張) 上段右		1枚・横切紙	ち7-29-3-1
(御賞金下等700疋相当申上) 割番→ 上段左、灰色宿紙	(明治5年)壬申2月	1枚・横切紙	ち7-29-3-2
(甲府出張日程) 中段、灰色宿紙		1枚・横切紙	ち7-29-3-3
(小銃組4名御賞書出) 下段、灰色宿紙		1枚・横切紙	ち7-29-3-4
(端裏書)[小野善四郎江御賞典被下之儀申上](6石5斗評議二付) 監督→	2月24日	1通・横切継紙	ち7-29-4
(端裏書)[玉井繁之助等戊辰御賞之儀付申上](御賞無沙汰下賜願) 監督→	2月20日	1枚・横切紙	ち7-29-5
(端裏書)[勤方之義申上](戦争入料等) 小野善四郎→	(明治5年)壬申2月	1通・横切継紙	ち7-29-6
(端裏書)[小野善四郎御賞之義申上](戊辰役御賞取分け願) 会計掛→	(明治5年)2月3日	1枚・横切紙	ち7-29-7
大里忠一郎御賞関係書類綴 紙縫一括			ち7-31
(端裏書)[去巳十月中大里忠一郎御賞筋申立之写] 大里忠一郎→ 灰色宿紙、奥破損大	3月	1通・横切継紙	ち7-31-1
(端裏書)[大里忠一郎義二付申上](商法掌任命願二付) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち7-31-2
(大里忠一郎商法掌二付申談) 竹院→ 斉助様 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち7-31-3
(御入部御迎物頭御賞筋問合返答) 玄蕃→ 端裏書「六」、裏打あり	12月27日	1通・横切継紙	ち7-32
供役人御賞関係書類 紙縫一括			ち7-33
(友之進返答通申渡等二付) 初方→ 下ヶ札「四月十三日初方より廻し申候」		1枚・横切紙	ち7-33-1
(端裏書)[御酒被下代価伺之儀二付申上](御供奉供向酒代減略等二付) 前嶋友之進→	3月	1枚・横切紙	ち7-33-2
(端裏書)[御酒被下代料御積之儀伺](加茂行幸供奉役人被下物取調二付) 御台所目付→ 下ヶ札あり、端裏に御吟味役伺書貼付	3月	1通・横切継紙	ち7-33-3
(端裏書)[塚田源吾義二付御内々申上](国役普請献木御賞下賜願) 国役御普請懸→ 掛紙あり	9月	1通・横切継紙	ち7-34
(端裏貼紙)「中村藩志賀次右衛門兵隊江御預彼は御苦勞も有之二付金千疋被下置」 軍務方→松代藩加		1通・横切継紙	ち7-35



8 藩政／賞罰／維新御賞

藤直衛殿			
坊主月岡万里50年精勤御賞関係書類 紙縫一括			ち7-36
(端裏書)[月岡万里御賞之儀付申上](巳年以來精勤御賞下賜願) 監督→-	6月8日	1通・横切継紙	ち7-36-1
(端裏書)[月岡万里御賞之儀付再申上](猶・少々軽目御賞下賜二付) 監督→-	6月10日	1通・横切継紙	ち7-36-2
(端裏書)[月岡万里儀二付御内密申上](重賞のため書付のみ下賜願) 職事掛書記方→-	2月	1通・横切継紙	ち7-36-3
(是迄の格式を永式願)	10月	1通・横切継紙	ち7-36-4
(紋付服下賜願)		1通・横切継紙	ち7-36-5
(端裏書)[御書付写](数十年精勤切米納粉15俵下賜) →月岡万里	慶応2年丙寅	1枚・横切紙	ち7-36-6
宮入円蔵御賞関係書類 紙縫一括			ち7-37
(宮入円蔵両御役兼帯長年精勤并勝手不如意沙汰願) 富弥→- (包紙)「御内密奉願」		1通・横切継紙	ち7-37-1
(比類なき精勤玄米5俵下賜) 御郡方→- 下ケ札あり、端裏書「御差込相済御下」「不用もの」	11月	1通・横切継紙	ち7-37-2
(北征・甲府・居守御賞典差上等二付) 旗之助→御両所様	5月7日	1通・横切継紙	ち7-38
御賞関係書類 紙縫一括			ち7-39
(端裏書)[故飛脚宰領組荒井喜市儀付申上](北征出兵軍器運輸精勤二付) 監督→-	2月28日	1通・横切継紙	ち7-39-1
(端裏書)[御書付案](北征出兵軍器運輸精勤御賞金200疋下賜)	(明治3年)庚午正月11日	1枚・横切紙	ち7-39-2
元宰領組荒井喜市御賞関係書類 (包紙)「元宰領組荒井喜市戊辰下筋出張御賞典被下方之義二付申上」	(明治5年)壬申正月	1点・包紙	ち7-39-3
(端裏書)[下筋御賞被下御書付写](戊辰役精勤賞金200疋下賜)	(明治3年)庚午正月11日	1枚・横切紙	ち7-39-3-1
(端裏書)[元才領組荒井喜市戊辰勤書申上](東京・京都出張并彈薬運輸等二付) 荒井伴之助→-	(明治3年)	1通・横切継紙	ち7-39-3-2
(御賞減少、金3両御直下賜願) 荒井伴之助→-	(明治5年)壬申正月	1通・横切継紙	ち7-39-3-3
居宅類焼届書関係書類 巻込一括			ち7-40
(居宅類焼届下書) →長野県御庁	11月16日	1枚・横切紙	ち7-40-1
(居宅并物置等類焼届下書)		1枚・横切紙	ち7-40-2
(端裏書)[申立扣](梶井与吉他1名右筆助精勤御賞願) 端裏書あり		1通・横切継紙	ち7-41
(元絵師伊藤良一硝石等献上奇特御賞願)		1通・横切継紙	ち7-42
(御賞下賜者書出) 朱書あり		1枚・横切紙	ち7-43
(諸隊組・賄所附人他一人別御賞高書出)		1通・横切継紙	ち7-44
(飯島精之助京都表御用手充下賜)	(明治5年)8月	1枚・横切紙	ち7-45
(飯山戦争取締所設置自宅用立等御賞下賜)		1通・横切継紙	ち7-46
(大日方弥惣一・吉原兵吾御賞目録)		1枚・横切紙	ち7-47

(菅沼柳三北越戦争合葉製造御賞願)		1通・横切継紙	ち7-48
(授産等級等士族授産仕法問合)	(明治5年)壬申正月7日	1枚・横折紙	ち7-49
(望月帰一郎他名面書)		1通・横切継紙	ち7-50
元新小銃組御賞関係書類 巻込一括			ち7-51
(元新小銃組へ従四位様より手当下賜)		1枚・横切紙	ち7-51-1
(元新小銃組へ手当下賜割番所問合)		1枚・横切紙	ち7-51-2
(元新小銃組へ従四位様より手当下賜給録係問合)		1枚・横切紙	ち7-51-3
(深沢喜三郎組嘉助他御賞拝領者名面書) 下ケ札あり		1通・横切継紙	ち7-52
(小幡帰之助、亡父砲術厚心掛等御賞十六発銃1挺下賜)		1通・横切継紙	ち7-53
(小野善四郎他1名東京御預所掛精勤等御賞下賜)		1通・横切継紙	ち7-54
(山本源太夫等御賞者名面書) 裏打あり		1通・横切継紙	ち7-55
御賞筋評議関係書類一括			ち7-56
御用精勤者御賞関係書類綴			ち7-56-1
(端裏書)[両御手形御製造御道具取扱候者へ御賞之義伺] 申太郎・浅之進→ 端裏付札あり、裏打あり	(明治5年)10月	1通・横切継紙	ち7-56-1-1
(端裏書)[[虫損]儀付申上](賞典苦情等尋二付) 監督→	(明治5年)10月	1通・横切継紙	ち7-56-1-2
(御中老助畑権兵衛他旧幕府大手御番所勤勤精勤御賞願)	(明治5年)壬申7月	1通・横切継紙	ち7-56-1-3
(端裏書)[丁卯六月中旧幕府大手御門番被蒙仰候節同所勤番相勤候義二付内々申上](畑権兵衛等勤番不案内、先例調査并手配等精勤賞典二付) 端裏の日付は「壬申七月」	9月	1通・横切継紙	ち7-56-1-4
(端裏書)[御殿御普請之節献木仕候者御賞之義伺] 菅繕方→	2月	1枚・横切紙	ち7-56-1-5
(端裏書)[花之丸御殿御普請之節献木御賞不成下者申上] 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち7-56-1-6
(御賞品下見・取調等精勤者御賞詞願) 月岡万里→	(明治5年)壬申3月	1通・横切継紙	ち7-56-1-7
(御殿向御居間御用御賞として頭立役任命・苗字帯刀許可の件御賢心願につき) 大岡宮平村久保田吉兵衛→	明治5年壬申2月	1通・縦継紙	ち7-56-1-8
(端裏書)[去ル寅年御引移并御乗出二付御用相勤者へ御賞筋之義被下申上] 御家扶→ 下ケ札あり	(明治5年)壬申3月	1通・横切継紙	ち7-56-1-9
(端裏書)[月岡万里等御賞之儀付申上](御引移・御乗出御用精勤、舶来合葉下賜二付) 監督→ 下ケ札あり	(明治5年)6月12日	1通・横切継紙	ち7-56-1-10
(端裏書)[御見合](御引移并御乗出御用精勤者御賞二付)	(明治5年)	1通・横切継紙	ち7-56-1-11
御賞関係書類			ち7-56-2
(端裏書)[申上](藩札製造使丁内手充調落しの者へ法被下賜願) (前島)有年→	4月	1通・横切継紙	ち7-56-2-1
(端裏書)[斉藤誠三郎柳沢繁治御賞之儀二付申上](年来東京詰二付) 小野忠政→ 端裏書「調済」	(明治5年)壬申9月	1通・横切継紙	ち7-56-2-2

8 藩政／賞罰／維新御賞

(上京中認物精勤者御賞下賜願下書) 掛紙あり		1通・横切継紙	ち7-56-2-3
(端裏書)[御賞賜調](三井清治等御賞拝領者名面書) 端裏書「調済」		1枚・横切紙	ち7-56-2-4
(成本治左衛門数年精勤等帷子下賜案文)		1枚・横切紙	ち7-56-2-5
(端裏書)[吉原一安被下候儀申上](慶応2年国役普請 之節病気者へ煎薬70服差遣すも無沙汰二付)(矢 野)唯見→ 灰色宿紙	(明治5年)壬申8月	1枚・横切紙	ち7-56-2-6
(端裏書)[吉原一安御賞筋之義二付申上](サツクイ ンストルメン下賜) 監督→ 端裏朱印「赤澤」	(明治5年)11月22日	1通・横切継紙	ち7-56-2-7
(端裏書)[己巳年申上候扣](富岡宗三郎他1名白覆粉 納方・積入方取締等御賞願) 清治→	(明治2年)己巳9月	1通・横切継紙	ち7-56-2-8
(端裏書)[堀田源吾儀二付御内々申上](国役普請之 節持山献木等御賞) 端裏貼紙「国役御普請懸」	10月	1通・横切継紙	ち7-57
元公事方永世者との取極関係書類 封筒入			ち7-58
(元公事方永世者と取極二付伺)(長谷川深美)→(矢野 唯見様) 58-1・2合綴	3月26日	1通・横切継紙	ち7-58-1
(元公事方永世者と取極方二付)(長谷川深美)→(矢野 唯見様)		1通・横切継紙	ち7-58-2
(野中八兵衛他1名勘定所10年皆勤御賞願)		1枚・横折紙	ち7-59
御賞関係書類綴 貼り綴			ち7-60
(扶持頂戴より33年精勤者他4名御賞願) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち7-60-1
(矢野倉惣之進一人にて役精勤他4名御賞願) 灰色宿 紙		1通・横切継紙	ち7-60-2
(端裏書)[文学課業済之者江御品被下之義二付申上] 学監→ 端裏朱印「計監可」	6月	1通・横切継紙	ち7-61
(小山伝治他1名軍曹勤仕御賞調申上書)		1通・横切継紙	ち7-62
(端裏書)[御迎御物頭御賞筋之儀御尋二付申上](物 頭兩人御品下賜) 御目付→ 裏打あり	12月	1枚・横切紙	ち7-63
伊藤良一郎御賞関係書類 紙縫一括			ち7-64
(端裏書)[伊藤良一郎始め御賞筋之義尋申上](合葉 并雷管献上) 監督→ 端裏朱印「赤澤」	2月27日	1通・横切継紙	ち7-64-1
(伊藤良一郎火薬払底中、合葉・雷管献上御賞願) 端裏書「六月中認」	6月	1通・横切継紙	ち7-64-2
(端裏書)[伊藤良一郎御賞之義御内密申上](硝石・雷 管献上、居守に準じ御賞願)	(明治5年)壬申正月	1通・横切継紙	ち7-64-3
(伊藤良一郎合葉并雷管献上御賞願)		1通・横切継紙	ち7-64-4
(端裏書)[諏訪部勇司松本総左衛門義二付御内々奉 伺](栃原村山道線抜穴一件御賞願) 柘植彦六→ 付札あり、端裏に再伺の貼札あり、鉛筆書	(明治4年)5月	1通・横切継紙	ち7-65
(端裏書)[栃原村往來道線抜穴御賞品付御内々伺] 柘植彦六→ 全て鉛筆書、朱書・付札・下ケ札あり、端 裏朱書「八」、端裏鉛筆書貼紙①「栃原線抜新道開候二付 御賞奉伺候処民事掛并監督申立之義御座候二付御品替見 込下札仕再度奉伺 未十月四日 柘植彦六」、朱書「八」 「十三」、端裏鉛筆書貼紙②「預へ附札再度奉伺 壬申二 月九日 柘植彦六」、朱印「長谷川」「赤澤」「藤井」あり	5月	1通・横切継紙	ち7-66

真田幸民賞詞関係書類 紙縫一括			ち7-67
(真田志摩取次出張大義賞詞) 真田幸良→	(明治)	1通・横切継紙	ち7-67-1
(出張・戦功大義賞詞) 真田幸良→	(明治)	1通・横切継紙	ち7-67-2
伊藤盛二御賞筋評議関係書類 紙縫一括			ち7-68
宮沢善治書状(伊藤誠一郎御賞願) (宮沢)善治→(岡野)敬一郎様	12月23日	1通・横切継紙	ち7-68-1
(小袖・羽織等御賞内願二付) 下ケ札あり		1枚・横切紙	ち7-68-2
(伊藤盛二郎勤功書出)		1枚・横切紙	ち7-68-3
(端裏朱書)[伊藤盛二郎方ニ而是迄之勤功大商之認取](諸向調達金、賄料明細書)		1通・横切継紙	ち7-68-4
岡野敬一郎書状(伊藤誠一郎勤功御賞願) (岡野)敬一郎→(横田)数馬		1通・横切継紙	ち7-68-5
(隊組下御賞関係書類 紙縫一括)			ち7-69
(端裏書)[故小坂長兵衛組岡田寄之助父子御賞之儀付申上](御賞返上分より200匹宮林佐平下賜願) 監督→ 端裏朱印「赤澤」	2月	1通・横切継紙	ち7-69-1
(端裏書)[元小坂長兵衛組岡田寄之助父子御賞筋被下替之儀伺](取調べ不調法并御賞返上、宮林佐平御賞伺) 灰色宿紙、下ケ札あり	(明治5年)壬申2月	1通・横切継紙	ち7-69-2
(端裏書)[元圭三組瀧沢平十郎去ル戊辰年越後表江玉葉才領御賞筋伺] 割番→ 灰色宿紙、端裏朱書「前嶋」、下ケ札あり	(明治5年)壬申2月	1通・横切継紙	ち7-69-3
(端裏書)[上野八右衛門御取立年限] 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち7-69-4
(端裏書)[御近在并御家中長屋者へ御施行被下人別名前](御目付立会之者支給二付) 灰色宿紙、裏打あり		1通・横切継紙	ち7-70
(端裏書)[市政方支配御賞筋之義二付申上](町方へ至急借入金取計奇特二付)	11月	1通・横切継紙	ち7-71
(端裏書)[去ル戊辰年越奥戦争付旧支配向居守御賞之義付再伺]并監督付札 旧武庫司事→ 端裏書「監督」付札あり	(明治5年)壬申11月8日	1枚・横切紙	ち7-72
御賞関係書類			ち7-73
(端裏書)[柳沢大之進御賞筋御品替](内願のため上下代り帷子等二付) 下ケ札あり	(明治7年)甲戌1月15日	1通・横切継紙	ち7-73-1
(伊藤忠七戊辰戦争探索等骨折御賞) 灰色宿紙、錐形か	(明治3年)庚午5月15日	1枚・横切紙	ち7-73-2
(変事之砌骨折手付等御賞取調書) 御勘定吟味→水[ ]様 灰色宿紙、裏打あり	8月13日	1通・横切継紙	ち7-74
(端裏書)[大野左平治御賞之義二付申上](勘定吟味3石御賞) 灰色宿紙、裏打あり	11月	1通・横切継紙	ち7-75
御賞筋之儀御内々歎願(飯山賊徒侵入出精者并三御倉方手付等御賞) 清治・宗三郎・常馬→		1冊・豎半	ち7-76
廻状(御道中御迎御物頭御賞願) 同人(御迎御物頭)→(鎌原)石見様・(小山田)老岐様・(恩田)頼母様	12月18日	1通・横切継紙	ち7-77
家来御賞願関係書類綴 紙縫綴			ち7-78

## 8 藩政／賞罰／維新御賞

(端裏書)[家来御賞之義二付申上](原氏家来、池村猪三郎家来より大義二付) 唯見→ 端裏朱印「赤澤」河原「前嶋」	12月	1枚・横切紙	ち7-78-1
(原氏家来追撃守墨精勤返答書) 新八郎→(近藤)民之助様	12月22日	1通・横切継紙	ち7-78-2
(片岡弘人家来之者戊辰戦争精勤御賞願) 片岡弘人→	12月	1通・横切継紙	ち7-78-3
(初懸り長井忠蔵若様乗出御用精勤御賞二付)	辰4月17日	1通・横切継紙	ち7-79
大日方孝蔵御賞関係書類綴	明治3年		ち7-80
(端裏書)[卒大日方孝蔵御賞柄之儀付申上](東京への荷物運搬并弾薬製造等出精二付) 監督→	8月	1通・横切継紙	ち7-80-1
(北征之際奔走御賞1両2分下賜) →宮下惺悟組大日方孝蔵	(明治3年)庚午正月11日	1通・横切継紙	ち7-80-2
(端裏書)[御書付写](北征之際日夜未骨御賞1両2分、文言訂正の必要ある旨) →宮下惺悟組大日方孝蔵下ケ札あり	(明治3年)庚午12月29日	1通・横切継紙	ち7-80-3
(大日方孝蔵勤功書付)		1通・横切継紙	ち7-80-4
(端裏書)[御賞並御手充調](半田龜朔作他)		1通・横切継紙	ち7-81
(武具方役人手当調) 朱書・貼紙あり、紙綴綴		1綴・横切継紙	ち7-82
(端裏書)[春山嘉平次郎御賞筋之義二付御内々奉願](上京御供・借入金等精勤御賞二付) 佐十郎→	2月	1通・横切継紙	ち7-83
御手木・使丁御賞関係書類綴			ち7-84
(端裏書)[御手木使丁御賞筋之儀伺](御手木後見相澤直衛他7名数年来精勤二付) 元営繕方→	6月13日	1通・横切継紙	ち7-84-1
(端裏書)[御手木使丁精勤御賞之儀付申上] 監督→	6月22日	1通・横切継紙	ち7-84-2
(端裏書)[申上](舶来合葉御品増二付) 監督→	7月9日	1通・横切継紙	ち7-84-3
(端裏書)[御見合](御手木勤務経歴二付)	6月	1枚・横切紙	ち7-84-4
(端裏書)[御見合](御手木并使丁後見御賞二付) 監督→		1枚・横切紙	ち7-84-5
(端裏書)[大黒忠之進并宰領組馬治御賞御尋二付申上](道中賄方御用品付添御賞願) 御勘定吟味役→	10月25日	1通・横切継紙	ち7-85
(端裏書)[焼失御手充之儀伺](旧藩中焼失手当4分1下賜二付) 会計掛→ 下ケ札上書「代金六百三拾七兩壹分九厘七分五厘」		1通・横切継紙	ち7-86
(端裏書)[鉄砲師并手附下筋下筋出張前功勞申上](改所御用等精勤并別紙申上之旨) 御武具奉行→	8月	1通・横切継紙	ち7-87
(端裏書)[土口村幸松御賞之儀付申上](飯山賊徒侵入之節関所取立入用献上御賞願) 監督→ 下ケ札あり	1月8日	1通・横切継紙	ち7-88
御賞関係書類綴			ち7-89
(端裏書)[片岡半十郎・前嶋有年御賞筋之儀申上](上今井村分地一件二付) (三沢)清美→	(明治5年)壬申4月	1通・横切継紙	ち7-89-1
(端裏書)[御内々奉願](甲府出張在勤等精勤御賞願) (前嶋)有年→	3月	1通・横切継紙	ち7-89-2
(上今市村分地千曲川一件御賞下賜二付二付)	2月28日	1枚・横切紙	ち7-89-3

(端裏書)〔前嶋有年片岡半十郎御賞筋〕(今井村掘割一件御賞下賜二付) 監督→-	3月8日	1通・横切継紙	ち7-89-4
(端裏書)〔前嶋有年片岡半十郎等御賞之儀御尋付申上〕〔御賞筋見込二付〕(三沢)清美→-	3月	1通・横切継紙	ち7-89-5
(端裏書)〔御内密申上二付認取〕(今井村掘割一件御賞願書取消二付) (前嶋)有年→-	3月	1通・横切継紙	ち7-89-6
(宮下慎助国役普請目論見取調御賞二付)		1通・横切継紙	ち7-90
(飯島新吉飯山出張精勤御賞5年間2石下賜) 計政副主事→-	12月29日	1通・横切継紙	ち7-91
(端裏書)〔御先例〕(竹村金吾長袴1具金2枚等)		1枚・横切紙	ち7-92
御賞関係書類			ち7-93
(端裏書)〔中之条手代召連同心江被下物之儀伺〕(不在のため御賞振替渡之旨) 町田源左衛門→- 灰色宿紙	5月	1通・横切継紙	ち7-93-1
(端裏書)〔御目録被下之儀伺〕(遠方同心中ノ条陣屋出張御賞支給町田源左衛門願并指図書) 御郡方→- 灰色宿紙、付札あり	5月	1通・横切継紙	ち7-93-2
(端裏書)〔旧臘御借入金等二付大儀仕候稲葉茂十郎御賞奉願〕(借入金精勤二付) 竹村子習→富永新平様	12月	1通・横切継紙	ち7-94
記(御用達金受御賞御尋再調査二付) 馬喰町副戸長柳沢伴助・戸長柳沢作兵衛→旧会計御役所	明治6年酉4月	1冊・豎半	ち7-95
(端裏書)〔御預所村々御用達金仕候者共御褒賞之義二付申上〕(御預所御賞取調不公平二付) 高野廣馬→-	9月	1枚・横切紙	ち7-96
山浦昇御賞関係書類 紙縫一括			ち7-97
(端裏書)〔山浦昇御賞之義御内々申上〕(豊隆院様出生節父子合作大小献上二付) 御勘定吟味→-	9月	1通・横切継紙	ち7-97-1
(端裏書)〔山浦昇御刀身并御短刀献上之義御内々御聞置申上〕 御武具奉行→-	10月5日	1枚・横切紙	ち7-97-2
口上覚(真田幸民江大小献上願二付) 山浦昇→- 包紙	9月	1通・横切継紙	ち7-97-3
書役御賞関係書類綴			ち7-98
(包紙)〔御内密奉願候〕(山崎)友吉・(窪田)富之助→-		1点・包紙	ち7-98-1
(端裏書)〔小山東弥太御重賞之儀御内密奉願候〕(山崎)友吉・(窪田)富之助→-	11月	1通・横切継紙	ち7-98-2
(包紙)〔御内密奉願上候〕(窪田)富之助・(富岡)文蔵→-		1点・包紙	ち7-98-3
(山崎)友吉書役37年間出精御賞願) (窪田)富之助・(富岡)文蔵→-	11月	1通・横切継紙	ち7-98-4
口上覚(徳嵩源五郎陶器方懸兼庭方并坊主助等出精の御賞願) 御庭見廻り懸役→-	10月	1通・横切継紙	ち7-99
(甲州并越奥出張勇戦御賞永世10石下賜褒状) (真田幸民)→宮澤善吾跡組中澤平兵衛	12月晦日	1通・横切継紙	ち7-100
(端裏書)〔木町弥右衛門御褒美筋義付再申上〕(苗字帯刀先例二付) 灰色宿紙、端裏書「留濟」	卯5月7日	1通・横切継紙	ち7-101
(端裏書)〔渡辺富之丞義付申上〕(御旁様出府御用掛是迄通之旨返答書) 御勝手元々役→- 灰色宿紙、	正月	1枚・横切紙	ち7-102

8 藩政／賞罰／維新御賞

端裏書「留済」			
(端裏書) [渡辺富之丞義申上] (増御賞願書) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち7-103
館三郎御賞関係書類一括 紙縫一括			ち7-106
岡野敬一郎書状(館三郎戊辰出張之節書役出精御賞願) (岡野)敬一郎→(近藤)晋様	(明治5年)申正月15日	1通・横切継紙	ち7-106-1
館三郎書状(館三郎戊辰出張勤功并御賞願等下書) 館三郎→(岡野)敬一郎様 (端裏朱書)「辛未十月中館より申遣候書面」	(明治4年)未10月16日	1通・横切継紙	ち7-106-2
(端裏書) [御家督一件懸元小納戸江御賞筋之儀伺] (御婚礼掛二付) 飯島與作→	10月	1通・横切継紙	ち7-107
御賞関係書類 紙縫一括			ち7-108
(端裏書) [御内密奉願候] (堤清十郎系譜調并旧記社寺調査等精勤御賞願) (佐藤)三次・(南次)喜久人→ (包紙)「御内密奉願候」	12月	1通・横切継紙	ち7-108-1
(端裏書) [堤清十郎御賞之義二付申上] (紋服下賜難儀等二付) 灰色宿紙	2月	1通・横切継紙	ち7-108-2
(端裏書) [去々申年中長国寺より出火之節欠付之儀御尋二付申上] 宮川国蔵→		1枚・横切紙	ち7-109
(端裏書) [塚田源吾江被下御賞筋之義二付申上] (献木并官札酒等内献上等二付) 監督→ 端裏朱印「赤澤」	12月16日	1通・横切継紙	ち7-110
騷擾以来勤務書類綴 紙縫綴			ち7-111
騷擾以来勤方之義御尋二付申上 (管繕方等級付) 管繕方→ 朱書あり	正月	1冊・横長半	ち7-111-1
(騷擾以来土木手勤務等級付) 朱書、貼紙あり		1冊・横長半	ち7-111-2
(会計懸関係騷擾以来勤務取調) 朱書、貼紙あり		1通・横切継紙	ち7-111-3
(騷擾以来勤務取調) 朱書あり		1通・横切継紙	ち7-111-4
(端裏書) [騷擾以来用度方勤仕取調申上] 朱書、下ケ札あり	(明治5年)壬申4月	1通・横切継紙	ち7-111-5-1
(百体役并割番帳付) 割番→	(明治5年)壬申6月	1通・横切継紙	ち7-111-5-2
(民事懸并会計懸等級名面)		1通・横切継紙	ち7-111-6
(端裏書) [給仕以下進退調] 朱書あり		1通・横切継紙	ち7-111-7
覚(管沼柳三・野村隼多騷擾以来勤務取調)	(明治5年)壬申6月	1枚・横切紙	ち7-111-8
(元御城地元々等級別名面)		1枚・横切紙	ち7-111-9
(河原・赤澤勤務取調)		1枚・横切紙	ち7-111-10
(旧学校学校関係騷擾以来勤務取調) 旧学校庶務→ 端裏朱印「武貞」	(明治5年)壬申4月晦日	1通・横切継紙	ち7-111-11
(中澤量三郎等勤務名面)		1通・横折紙	ち7-111-12
元武庫方等級表 元武庫司事→	(明治5年)壬申6月	1枚・縦紙	ち7-111-13
(鹿野外守等騷擾以来勤務取調)		1通・横切継紙	ち7-111-14
明治三午十一月以来之調(騷擾以来勤務につき)		1通・横切継紙	ち7-111-15

(桜井友吉他御賞等級名面)		1通・横切継紙	ち7-111-16
(久保九郎右衛門等勤務取調)		1通・横切継紙	ち7-111-17
戊辰十月十二月旧御勘定役より申立置候写シ(郡方御仲間御勘定所茶番板橋大吉5年間早出仕手当粉4升再願) (矢野唯見→ 青色罫紙)	(明治)9年5月	1冊・豎半	ち8
浪士一件御賞願関係書類一括 紙縫一括			ち9
浪士一件御賞願関係書類 紙縫一括			ち9-1
祢津繁人書状(浪士一件富永新平一同御賞取計願) (祢津)繁人→(市場)茂右衛門様 端裏貼紙朱書「イ」、端裏書「御内覧」	6月4日	1通・横切継紙	ち9-1-1
(厳冬寒夜出精勘定吟味役へ示達願) (富永)新平→(市場)茂右衛門様 端裏貼紙朱書「仁」	8月10日	1枚・横切紙	ち9-1-2
市場茂右衛門書状(厳冬寒夜出精・負傷御賞筋取調願并勘返状) (市場)茂右衛門→(祢津)繁人様 端裏貼紙朱書「ハ」、朱書下ケ札あり	8月10日	1通・横切継紙	ち9-1-3
(端裏書)[前嶋氏御賞筋申立之事二付] 鎌原伊野右衛門→市場茂右衛門殿 端裏貼紙朱書「ロ」	7月21日	1枚・横切紙	ち9-1-4
(中仙道侵入賊徒討伐之旨阿部老岐守より達二付) 御名(真田幸民)→ 端裏朱書「老」	11月13日	1枚・横切紙	ち9-1-5
追分宿出張関係書類 紙縫一括			ち9-2
(公辺へ談判のため追分宿へ派遣願) 一場茂右衛門→鎌(鎌原)伊野右衛門様・赤赤澤助之進様 朱書「七ノ一」	11月晦日	1冊・豎半	ち9-2-1
甘利八右衛門様江御使者相勤候儀申上(御影陣屋固人数派遣之旨等甘利より被仰聞二付) 朱書「七ノ二」	12月朔日	1冊・豎半	ち9-2-2
賊徒侵入関係書類 紙縫一括			ち9-3
前島有年書状(甲子流賊事件書類返上二付) (前島)有年→ 端裏朱書「一・二・三・四・五ノ五通添」	11月28日	1枚・横切紙	ち9-3-1
(甘利八右衛門への使者勤二付) 一場茂右衛門→鎌(鎌原)伊野右衛門様・赤赤澤助之進様 端裏朱書「八」	12月4日	1通・横切継紙	ち9-3-2
(包紙)[口上覚](浪士侵入につき真田幸民家族帰府之節領内手充取成二付) 真田信濃守家来一場茂右衛門→ 端裏朱書「九、扣」	11月朔日	1通・横切継紙	ち9-3-3
御請書(陣屋警護人数繰出方等請書写) 真田信濃守内一場茂右衛門→ 端朱書「拾」	11月晦日	1通・豎紙	ち9-3-4
申渡之覚(戸田越前守家来賊徒加担領知減封等二付) 端裏朱書「十一」、端裏書「丑正月御沙汰書写」		1通・横切継紙	ち9-3-5
(脱走賊徒追討真田幸民江申渡写) 端裏書「写」、端裏朱書「十二」	5月	1枚・横切紙	ち9-3-6
(端裏朱書)[目録](其時々申立書22通回覧二付) 市場茂右衛門→	亥7月	1枚・横切紙	ち9-4
浪士侵入一件関係書類 紙縫一括			ち9-5
(端裏書)[鎌原溶水殿儀二付申上](浪士一件手当金返上御賞願) 市場茂右衛門→	12月	1枚・横切紙	ち9-5-1
(端裏書)[水戸浪士一条之儀二付御賞筋儀申上](御影表出張等二付) 市場茂右衛門→	12月	1通・横切継紙	ち9-5-2



8 藩政／賞罰／維新御賞

(脱走賊徒一条二付於鼠宿骨折、中山新田村丈石組 専三盃下賜) 端裏朱書「五」、日付に朱書「丑」	丑正月28日	1枚・豎紙	ち9-5-3
(鼠村浪士侵入付近彩色絵図) 端裏朱書「四」		1枚・豎紙	ち9-5-4
(浪士侵入一件市郎右衛門より在所への用状留 元 治元年11月23日) 端朱書「二」		1冊・横半半	ち9-5-5
[賊徒落武者二紛敷異躰之者相札候手続申上] 館孝 右衛門→ 端朱書「一」		1冊・横半半	ち9-5-6
賊徒伊奈郡辺え立越候実否探索之次第聞書申上 館 孝右衛門→ 端裏朱書「三」		1冊・豎半	ち9-5-7
浪士侵入一件御賞関係書類 紙縫一括			ち9-6
元治元甲子年十一月十六日晚合戦敷扣(浪士侵入一 件合戦場付近絵図) 端裏朱書「貳」		1通・横切継紙	ち9-6-1
(浪士侵入一件合戦場付近絵図) 端裏朱書「三」		1枚・豎紙	ち9-6-2
(浪士侵入一件不始末者処罰申渡留書) 端裏朱書「六」	12月22日	1通・横切継紙	ち9-6-3
(端裏書)[子十二月御沙汰書写](本田能登守御役御 免前之通帝鑑之間詰等) 端裏朱書「五」		1枚・横切紙	ち9-6-4
(浪士侵入一件戸田伍助と松代藩戦略行違二付) 宮 永新平・一場茂右衛門→鎌(鎌原)伊野右衛門様 端裏朱 書「下案扣、四」	11月27日	1冊・豎半	ち9-6-5
[水戸浪士一条二付御賞筋之儀申上] 市場茂右衛門 → 表紙朱書「二十七」	亥8月	1冊・横長半	ち9-6-6
東福寺忠之丞・池田右兵衛御賞評議関係書類 紙縫一括			ち11
(包紙)[口上書](東福寺忠之丞臨時御用出府新小銃 隊教師等御賞願、割番宮入三次取次書) 割番宮入 三治→	(明治5年)壬申正月	1通・横切継紙	ち11-1-1
(端裏書)[御見合申上](忠之丞同様御賞者見合) 割 番→	(明治5年)正月	1通・横切継紙	ち11-1-2
(端裏書)[東福寺忠之丞始め御賞典被下方之義二付 申上] 監督→ 端裏に唯見の答書貼紙と「赤澤」「河原」 朱印あり、朱書あり	(明治5年)正月	1通・横切継紙	ち11-2
[口上書](小銃方・大砲方勤務御賞願) 元山川衆治組 池田右兵衛→御割番所 包紙、下ケ札あり	明治5年申正月	1通・横切継紙	ち11-3-1
(端裏書)[御見合申上](池田右兵衛同様御賞者見合) 割番→	(明治5年)正月	1通・横切継紙	ち11-3-2
紺屋町旭屋惣左衛門蠟燭献上御賞関係書類 紙縫一括			ち12
(紺屋町御用達困窮之中蠟燭献上希望二付御賞伺) (用度方)飯嶋勝休→	(明治6年)酉11月	1通・横切継紙	ち12-1
(紺屋町御用達御賞無異存二付)	11月	1枚・横切紙	ち12-2
(提灯等御用品支払残金取調二付) 旭屋惣左衛門→御 家庶務御役所 朱書あり	明治7年11月	1冊・豎半	ち12-3
御養子様御用式出精者御賞関係書類綴 紙縫綴			ち13
(端裏書)[丙寅三月御式懸相勤働者江御賞筋之儀御 内々伺] 飯島與作→ 下ケ札あり	(明治4年)辛未10月	1通・横切継紙	ち13-1
(端裏書)[御内々御聞置願](内願下ケ札訂正二付) 飯島與作→	明治4年10月	1枚・横切紙	ち13-2

(御式懸へ熨斗目下賜之件承知二付) 飯島與作→ 端裏貼紙あり		1通・横切継紙	ち13-3
故雇組松本元五郎御賞再願関係書類綴 紙綴綴			ち14
(端裏書)[故雇組松本元五郎儀付猶申上](評議之上 諸道具下賜再願) 監督→	3月4日	1通・横切継紙	ち14-1
(端裏書)[雇組足輕松本元五郎御賞之儀付申上](硝 石献上并長年精勤の件問合返答書) 監督→	3月4日	1通・横切継紙	ち14-2
(端裏書)[雇組元五郎御賞之儀御内々伺](東京屋 敷用部屋詰并硝石献上御賞無沙汰二付) 御頭 →	10月	1枚・横切紙	ち14-3
[口上覚](鬼無里村彦三郎借入金下ケ金なき上返済等 出精二付)		1通・横切継紙	ち15
(端裏書)[長窪宿石倉右衛門等被下物之儀二付伺](非 常用途金100両献上二付) 草間一路→ 灰色宿紙、 裏打あり	10月	1通・横切継紙	ち16
(端裏書)[広田村儀十郎御覚之儀二付内々申上](儀十 郎藩用金子借入等功劳二付) 出納懸→ 端裏書「正月 廿七日出ス」、付札あり、灰色宿紙、虫損甚大	正月27日	1通・横切継紙	ち19
(端裏書)[下水鉋村野地善左衛門御賞ノ儀付申上](上 下紋付家扶より下賜) 監督→	4月24日	1枚・横切紙	ち20
山内唯七・近藤菊太郎武備周旋恩賞願関係書類綴 紙綴綴			ち21
御尋二付御鉄砲師近藤菊太郎儀申上(近藤菊太郎武 備周旋出精恩賞願) 山内唯七→	(明治3年力)2月	1通・横切継紙	ち21-1
(武具類調達遠二人扶持并御出入許可、御尋二付御 書取申上) 御雇御鉄砲師近藤菊太郎→	(明治3年力)2月	1通・横切継紙	ち21-2
(東京にて雷火管・鉛・合薬等買上品調達内用精勤申上 書) 御雇御鉄砲師近藤菊太郎→	(明治3年力)2月	1通・横切継紙	ち21-3
(端裏書)[御役方調役勤仕並山内唯七并二御鉄砲師 近藤菊太郎東京表にて戊辰中周旋之義相尋別紙相 添伺](武具周旋精勤之件格別配慮二付) 武庫司事 →	(明治3年力)2月25日	1通・横切継紙	ち21-4
御尋二付御内々申上(戊辰戦争武具調達功願二付) 山内唯七→	(明治3年力)2月	1通・横切継紙	ち21-5
(端裏書)[元調役山内唯七并御雇御鉄砲師近藤菊太 郎去ル辰年越奥戦争之節御内御用二而東京江籠越 周旋仕候義二付申上] 武庫司事→	(明治4年)辛未10月	1通・横切継紙	ち21-6
(御衣文方勤、不用の御装束下賜願) 根来記富→ 端 裏書「根来記留 御賞被下済」	3月	1通・横切継紙	ち22
(積年伊勢流故実心掛并内用精勤、緘熨斗目一ツ下賜 真田幸民→飯島要作)	(明治5年)壬申正月	1枚・横切紙	ち23
永世高被下人別(小頭并足輕等賞典金中借願) 割番→ 灰色宿紙	2月30日	1通・横切継紙	ち24
(為替金625両上納二付) (片岡)十郎兵衛→(竹村)金吾 様・(磯田)音門様・茂太様	10月21日	1通・横切継紙	ち25
奥坊主組頭小野十一郎御賞願関係書類綴 紙綴綴			ち26
(端裏書)[小野十一郎御賞筋之義二付申上](在京中 茶道役にて御次小姓役兼務等精勤御賞金200疋下 賜願并合薬6斤下賜願) 監督→ 端裏朱印「赤澤」	2月	1通・横切継紙	ち26-1

8 藩政／賞罰／維新御賞

(端裏書)[小野十一郎御手宛被下之義二付奉伺] 御家扶→	2月	1枚・横切紙	ち26-2
(在京中茶道役にて御次小姓役兼務等精勤御賞下賜願) 小野十一郎→御家従御中	(明治5年)申2月	1通・横切継紙	ち26-3
真光寺并願浄寺下賜物関係書類綴 紙綴綴			ち27
(端裏書)[戊辰四月五月献金仕候者江被下物之儀伺](真光寺・願浄寺并宮尾伴右衛門献金御賞二付) 飯島與作→ 下ヶ札、朱書あり	正月	1枚・横切紙	ち27-1
(飯山戦争献金御賞、真光寺并願浄寺江下賜案) 真田幸民→真光寺・願浄寺 端裏書「八年八月五日調済御書付差出」		1枚・横切紙	ち27-2
(端裏書)[八幡村四人之者之義](献金御賞上下1具宛下賜願) 館三郎→ 端裏朱書「は」	(元治2年力)丑1月	1枚・横切紙	ち28
(端裏書)[元小納戸江御賞之儀伺](元小納戸山上伊三郎并宮澤左傳治御養君一件精勤二付) 用度方庶務山上伊三郎→	(明治4年)未10月	1通・横切継紙	ち29
(長窪宿石合平右衛門并小林九右衛門献上金恩賞上下1具宛下賜之旨郡政副主事申渡二付) →郡政副主事申中 灰色宿紙	10月19日	1通・横切継紙	ち30
御家禄・御賞典米等勘定関係書類綴			ち33-3-36
記(御家禄・御賞典高米差引勘定書上)「第十三大区四小区」罫紙		1枚・縦紙	ち33-3-36-1
(残金17円85銭3厘返上二付并恩田寛明治8年分禄税上納不足分受取書) 戸長宮嶋嘉織→御令扶御中「第十三大区四小区」罫紙、宮嶋から佐藤則善に宛てた金46銭9厘受取証添付	明治9年12月	1枚・縦紙	ち33-3-36-2
記(御家禄御賞典録・辛未御賞典録差引勘定書上) 青色罫紙	明治9年	1枚・縦紙	ち33-3-36-3
記(御分典残高取調) 戸長河原理助・宮嶋嘉織→御令扶御中「北第十三大区四小区」罫紙		1枚・縦紙	ち33-3-36-4
御賞関係書類一括 紙綴一括			ち34
御目付方御賞関係書類 紙綴一括			ち34-1
(端裏書)[中村鉄蔵御賞典被下方之義付御内申上](賞典不公平取計二付) (三沢)清美→	未8月	1枚・横切紙	ち34-1-1
(端裏書)[御目付方支配助之義申立之趣御尋申上](数十日御勤之者御褒詞取計二付) 御勘定吟味→	(未)8月11日	1枚・横切紙	ち34-1-2
(端裏書)[去辰年調役助加役下目付等相勤候義申上](調役助加役等精勤取計二付) 御目付→ 34-1-2の別紙	(未)7月	1通・横切継紙	ち34-1-3
(西沢市右衛門等下目付加役勤期日二付)		1枚・横切紙	ち34-1-4
(履歴覚書)		1枚・横切紙	ち34-1-5
(端裏書)[駒沢市兵衛儀二付御内々申上](御賞下賜二付) (三沢)清美→	正月12日	1枚・横切紙	ち34-1-6
(端裏書)[御内々申上](御賞上中下之等分当否二付) (三沢)刑部丞→	7月24日	1通・横切継紙	ち34-1-7
(辰八月九日松代帰藩二付)		1枚・横切紙	ち34-1-8
(五明元作等御賞等級名面書) 朱書あり		1枚・横切紙	ち34-1-9

(端裏書) [昨辰年中御役方調役勤候者勤勞御内尋二付申上] (御目付方調役勤勞者取調二付) 調役→-	7月	1通・横切継紙	ち34-1-10
(端裏書) [横田機応儀二付御内々申上] (昨辰中御備懸り御用殊勝、相当之御賞筋御取計二付) 竹田新七・永井市治→-	9月	1通・横切継紙	ち34-1-11
居守向々勤方取調関係書類 紙縫一括			ち34-2
(端裏書) [申上] (普請奉行等申立其假言上之旨取計二付) 太五之丞→-	8月9日	1通・横切継紙	ち34-2-1
(端裏書) [申上] (備懸之件取調中二付) (岸)善八→-	11月9日	1通・横切継紙	ち34-2-2
(居守向々人名書出)		1枚・横切紙	ち34-2-3
(端裏書) [御勘定吟味支配従等調申上] (御賞等級取調二付) 岸善八→-		1通・横切継紙	ち34-3
(端裏書) [十河彦次郎功勞之儀申上] (彦次郎小銃弾薬取捨方等尽力御賞二付) 御武具奉行→-	7月	1通・横切継紙	ち34-4
(端裏書) [山岸助蔵儀御内々申上] (助蔵用向取計二付) 御武具奉行→-	7月	1通・横切継紙	ち34-5
諸役勤向御賞等級取調関係書類 紙縫一括			ち34-6
(端裏書) [御内々申上] (佐藤三次等御賞等級別名面書)		1枚・横切紙	ち34-6-1
(奥村弥忠太等御賞等級別名面書) 朱書あり		1通・横切継紙	ち34-6-2
覚(坊主役等去四月以来勤方取調二付) 御坊主組頭→-		1通・横切継紙	ち34-6-3
(端裏書) [善光寺上人護送罷越候者御賞之義申上] (善光寺上人護送勤務者御賞取計二付) 鹿野外守→-	11月	1枚・横切紙	ち34-6-4
(斎藤馬之助等勤向書出) 下ケ札破損、端裏に御勘定吟味下札あり		1通・横切継紙	ち34-6-5
(端裏書) [去辰年此表二罷在候支配等級申上] (御目付方調役加役勤方等級取調二付) 御目付→-	7月	1通・横切継紙	ち34-6-6
(端裏書) [小宮山蔵六御賞筋之義伺] (蔵六用勤精勤役料老人扶持増二付) 御膳番→- 灰色宿紙	7月	1通・横切継紙	ち34-6-7
覚(月岡清三郎等越州荒井宿より帰藩之旨) 御坊主組頭→- 包紙	7月	1通・横切継紙	ち34-6-8
(端裏書) [昨夏中より御用相勤候者名面申上] (飯山表賊徒侵入の節支配の者用向勤取調につき) 御側御納戸助→-	7月10日	1枚・横切紙	ち34-6-9
御賞願関係書類 紙縫一括			ち34-8
(端裏書) [巳二月廿日左京殿江差出ス教示世話方等御賞之義申上] (御番士御用稽古教示世話方御賞取計二付) 掛御目付→-	2月	1枚・横切紙	ち34-8-1
(端裏書) [申上] (御普請方御仲間榮七御賞願) 近藤晋→-	11月	1通・横切継紙	ち34-8-2
(調落之分認加差上二付) (青木)謹一郎→新七様	正月19日	1枚・横切紙	ち34-8-3
(挾田金左衛門御賞下付取調願) (青木)謹一郎→新七様	正月20日	1通・横切継紙	ち34-8-4

8 藩政／賞罰／維新御賞

御右筆組頭御賞関係書類 紙縫一括			ち34-9
(端裏書) [間庭順之助儀付御内密申上] (間庭順之助儀御書役並方之例にて御賞御取計二付) 表御右筆組頭→ 端裏に御勘定吟味の指示書あり	7月	1通・横切継紙	ち34-9-1
(端裏書) [御右筆組頭御賞筋之儀御内密申上] (佐藤三次等御賞筋取計二付) 友吉→ 包紙上書「御右筆組頭御賞筋儀御内密申上 友吉」	7月	1通・横切継紙	ち34-9-2
昨辰年中戦争二付館三郎勤勞仕候所取調申上 御徒目付→ 包紙		1冊・横長半	ち34-11
御賞筋関係書類一括 棕欄紐一括			ち36
御賞筋関係書類 紙縫一括			ち36-1
(端裏書) [木内中御書付写] (飯山北征ノ役尽力)	正月11日	1通・横切継紙	ち36-1-1
(端裏書) [木内中御賞典被下増之儀付申上下書] 監督→ 朱書あり	11日	1通・横切継紙	ち36-1-2
(端裏書) [桜井與吉等御賞之儀二付申上] 監督→	10日	1通・横切継紙	ち36-1-3
(端裏書) [御賞物調] (小野喜平太・関山平治)		1枚・横切紙	ち36-1-4
(野村寛治御賞筋見合申上)		1枚・横切紙	ち36-1-5
(野村寛治御用部屋小僧役在職調) 朱書あり		1枚・横切紙	ち36-1-6
(端裏書) [駒村佐十郎等御賞賜之儀付申上 十月八日調済] 監督→	8月28日	1通・横切継紙	ち36-1-7
(端裏書) [小野喜平太等御賞賜之儀付申上] 監督→	11月5日	1通・横切継紙	ち36-1-8
(駒村佐十郎他11名賞賜書上) 付札、朱書あり		1通・横切継紙	ち36-1-9
(端裏書) [半田亀作其外等御賞筋之義御内々奉願] 佐十郎→ 貼紙あり	3月25日	1通・横切継紙	ち36-1-10
(端裏書) [相原音五郎御賞筋之義二付御内々奉願候] 佐十郎→	3月	1通・横切継紙	ち36-1-11
(端裏書) [長岡茂一勤勞御賞筋之儀二付御内々奉願候] 佐十郎→	壬申3月	1通・横切継紙	ち36-1-12
(端裏書) [野村寛治儀御賞筋之義願] 桜井與吉→	壬申6月	1枚・横切紙	ち36-1-13
(端裏書) [桜井与吉等御賞筋之義申上] 元職事掛り→	壬申9月	1枚・横切紙	ち36-1-14
(端裏書) [桜井与吉儀御賞筋奉願候] 野村寛治→	壬申6月	1通・横切継紙	ち36-1-15
(端裏書) [御賞物調]		1枚・横切紙	ち36-1-16
甲府出張御賞筋関係書類 紙縫一括			ち36-2
(端裏書) [戊辰之年甲府江出張大銃方之儀御尋付申上] 監督→ (端裏貼紙) (十二月廿日民事懸同意書)	12月16日	1通・横切継紙	ち36-2-1
(甲府出張請取金書上)		1枚・横切紙	ち36-2-2
(城請取面番人別・急御引揚上之節人馬賃銀不足二付申談持返人別書上)		1通・横切継紙	ち36-2-3
(端裏書) [甲府出張二付御賞之義申上] 小幡全一郎→	辛未12月14日	1通・横切継紙	ち36-2-4
(端裏書) [草稿] (引揚途中都合筋取計酒被下名面書)		1通・横切継紙	ち36-2-5

西村半六戊辰勤勞御賞筋関係書類 紙縫一括			ち36-3
(端裏書)[西村半六申立之儀付申上] 監督→ (端裏貼紙)(元職事掛同意書)	5月3日	1通・横切継紙	ち36-3-1
(西村半六勤功書上) 西村半六→	壬申4月	1冊・豎半	ち36-3-2
御賞関係書類 紙縫一括			ち36-4
(元徴兵喜市戊辰飯山賊討、北越尽力二付金沓料下賜)	12月晦日	1通・横切継紙	ち36-4-1
(端裏貼紙)[小林亀助組竹内磯吉](戊辰飯山賊討、越奥尽力二付永世高八石下賜)	12月晦日	1通・横切継紙	ち36-4-2
(浅井佐一郎公廨被仰付御賞典八石内々申上) 灰色宿紙	3月	1通・横切継紙	ち36-4-3
(端裏書)[隠居元里住名代請分](名面) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち36-4-4
(足軽宮下藤之丞他2名賞典申渡) (端裏書)銃兵小隊長	12月29日	1通・横切継紙	ち36-4-5
(端裏書)[銃兵小隊長](西村喜代治他3名永世高式石下賜) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち36-4-6
(御雇組之部、名代詰之部御賞典名面下書)		1綴・横長半	ち36-4-7
(監軍御旗持高田寿一郎他2名御賞筋無御座旨) 灰色宿紙	2月	1通・横切継紙	ち36-4-8
永世六石四石ノ口御書付(案文) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち36-4-9
(端裏貼紙)[御雇組三井七左衛門](戊辰飯山賊討、北越尽力二付金沓料下賜)	12月晦日	1通・横切継紙	ち36-4-10
(御賞典十二石～二石、金五両候補名面) 朱書、鉛筆書あり		1綴・横長半	ち36-4-11
(端裏貼紙)[齊藤又五郎組市之助後見小林盛之助](北越尽力二付金沓料下賜) (端裏貼紙)「出奔」	12月晦日	1通・横切継紙	ち36-4-12
(端裏貼紙)[元尾雇組吉田市太郎](越奥尽力二付永世高三石下賜)	12月晦日	1通・横切継紙	ち36-4-13
(足軽品川輔十郎他2名越奥尽力御賞典下賜) (端裏書)銃兵副隊長補	2月29日	1通・横切継紙	ち36-4-14
(端裏貼紙)[米倉元左衛門組小泉榮三郎](北越尽力二付金沓両下賜) (端裏貼紙)「御咎」	12月晦日	1通・横切継紙	ち36-4-15
(金沓両御賞典候補名面案) 朱書、貼紙あり		1通・横切継紙	ち36-4-16
(御賞典九石～七石候補名面案) 朱書、貼紙あり		1通・横切継紙	ち36-4-17
(甲州より引請越奥出張、飯山賊討、越奥出張御賞典永世六石・四石人別取調書) 取調人河口左文太・馬場廣人・山越新八郎→御当用様 灰色宿紙	正月13日	1通・横切継紙	ち36-4-18
(小林亀助組竹内磯吉・倉嶋鵜右衛門組和市倅笠井要之助御賞洩レ申上) 割番→ 灰色宿紙	正月	1通・横切継紙	ち36-4-19
(片桐磯吉他2名御賞典永八石・四石書上)		1枚・横切紙	ち36-4-20
(足軽大久保栄司他8名御賞典名面) (端裏書)銃兵小隊長、貼紙あり、灰色宿紙	正月28日	1通・横切継紙	ち36-4-21
(御賞典候補名面案) (端裏書)廿八日見合分、灰色宿紙		1通・横切継紙	ち36-4-22
水原出張名面 御賞典石数記載、貼紙あり	午3月29日	1冊・横長半	ち36-4-23

## 8 藩政／賞罰／維新御賞

柘植殿隊(名面)覚 中沢平兵衛→		1綴・横長半	ち36-4-24
御賞関係書類 紙縫一括			ち36-5
(端裏書)[御見合](招魂場御取建御賞) 朱書	明治5年壬申5月	1通・横切継紙	ち36-5-1
(端裏書)[去ル元治二丑年大銃臺鉄物同臺車出来五人の者之儀(御賞筋)申上] 元武庫方庶務伊東寿作→	明治5年壬申4月	1通・横切継紙	ち36-5-2
(端裏書)[掛武庫司輩申立之儀付申上] 監督→ 下ケ札・朱書あり、(端裏書)「十月十二日調済」	4月22日	1通・横切継紙	ち36-5-3
(端裏書)[御見合](鈴木総五郎他7名御賞筋)		1枚・横切紙	ち36-5-4
(端裏書)[大銃御鉄造付元御手職共江御賞被下之義付別紙之通相添伺] 元武庫司事→	明治5年壬申4月2日	1通・横切継紙	ち36-5-5
(端裏書)[去ル元治二丑年中大銃臺鉄物出来山口近蔵之儀(御賞筋)申上] 元武庫庶務 伊東寿作→ 貼紙あり	明治5年壬申3月	1通・横切継紙	ち36-5-6
(端裏書)[大挟量左衛門御賞之義再伺] 旧武庫司事→ 監督指示書貼紙あり、端裏「赤澤」「新嶋」丸朱印あり	明治5年壬申10月22日	1通・横切継紙	ち36-5-7
(端裏書)[御書付写](戊辰夏賊徒侵入飯山北征尽力賞金三両下賜)		1通・横切継紙	ち36-5-8
(西越鈴木惣十郎細工所瓦御払直段凡積) 灰色宿紙	7月	1通・横切継紙	ち36-5-9
(御鑄物師鈴木総五郎御賞筋申上) 金児忠兵衛→御武庫司事御中	3月	1通・横切継紙	ち36-5-10
(端裏書)[去ル元治二丑年大銃臺鉄物出来高橋運治之儀(御賞筋)申上] 元武庫庶務 伊東寿作→	明治5年壬申3月	1通・横切継紙	ち36-5-11
(端裏書)[去ル元治二丑年中大銃臺車出来大挟量左衛門之儀(御賞筋)申上] 元武庫庶務 伊東寿作→	明治5年壬申3月	1通・横切継紙	ち36-5-12
(西條村之内字西越反別分米本口初免率坪数書上)		1枚・横切紙	ち36-5-13
(端裏書)[去ル元治元子年より大銃御鑄造鈴木惣五郎之儀(御賞筋)申上] 元武庫庶務 伊東寿作→	壬申3月	1通・横切継紙	ち36-5-14
(造鈴木惣五郎御賞筋申上下書) 灰色宿紙、貼紙あり	明治2年己巳5月	1通・横切継紙	ち36-5-15
(端裏書)[献上金仕置候者へ御賞筋之義申上] 監督→ 朱書あり、端裏「赤澤」「佐藤」丸朱印あり、紙縫	3月15日	1通・横切継紙	ち36-6
御賞関係書類 紙縫一括			ち36-7
(合葉製懸り斉藤喜左衛門父子御賞筋関係書類) 紙縫一括			ち36-7-1
(端裏書)[合葉製懸り斉藤喜左衛門父子御賞之義二付伺] 元武庫司事→ 端裏「赤澤」「前嶋」丸朱印あり	明治5年壬申2月25日	1枚・横切紙	ち36-7-1-1
(端裏書)[合葉製懸り元御雇組斉藤喜左衛門父子御賞之義二付伺写] 武庫司事→	明治3年庚午11月9日	1通・横切継紙	ち36-7-1-2
造硝御小屋地代弁納御尋二付取調御書上帳 沓野村主竹節安六他3名→御武庫方御役所	明治4年未11月	1冊・横長美	ち36-7-2
(沓野村造硝世話役名主等江御賞筋関係書類) 紙縫一括	明治5年壬申2月		ち36-7-3
(端裏書)[沓野村造硝世話役名主等江御賞被下義申上] 硝石合葉方元々北村団之丞・宮入半左衛門→ 貼紙あり	明治5年壬申2月	1通・横切継紙	ち36-7-3-1

(端裏書)[杳野村造硝製中之義付御賞被下之義別紙相添伺] 武庫司事→ 端裏貼紙に二月廿三日監督指示書「赤澤」朱丸印あり	明治5年壬申2月10日	1通・横切継紙	ち36-7-3-2
(端裏書)[杳野村元造硝御小屋地之義付御賞被下之義別紙写并別紙相添伺] 武庫司事→ 端裏貼紙に二月廿三日監督指示書「赤澤」朱丸印あり	明治5年壬申2月10日	1通・横切継紙	ち36-7-4
(端裏書)[杳野村造硝御小屋地地主共江御賞被下義申上] 硝石合薬製懸り元々北村団之丞・宮入半左衛門→	明治5年壬申2月	1通・横切継紙	ち36-7-5
御賞関係書類 紙縫一括			ち36-8
(端裏書)[給使長給仕之者改正現石高御賞典高調書] 端裏書「横田」丸朱印、虫損	申正月11日	1通・横切継紙	ち36-8-1
覚(小林登作他2名改正現石高御賞典高)		1枚・横切紙	ち36-8-2
(廣田正四位初六拾六俵下賜) 会計懸り→		1通・横切継紙	ち36-8-3
(御賞替永世高名面) 会計懸り→		1通・横切継紙	ち36-8-4
(有賀忠左衛門他4名現石高御賞典高調書)		1枚・横切紙	ち36-8-5
(御留守居北澤冠岳御手充不足書類) 紙縫一括			ち36-9
(端裏書)[先勤中従前頂戴之御手充頂戴不足二付伺] 北澤冠岳→	正月	1通・横切継紙	ち36-9-1
(端裏書)[御留守居勤中御手充分北沢冠岳申立義二付申上] 灰色宿紙	正月	1通・横切継紙	ち36-9-2
(端裏書)[旧冬歎願之義二付尚又歎願申上] 北澤冠岳→	正月	1通・横切継紙	ち36-9-3
(矢代村唐木銀三郎賞筋書類) 紙縫一括			ち36-10
(端裏書)矢代村唐木銀三郎江御賞之義付申上 会計掛吏生→	7月	1通・横切継紙	ち36-10-1
(端裏書)御書付写(矢代村唐木銀三郎奇特申上)	9月27日	1通・横切継紙	ち36-10-2
(端裏書)矢代村唐木銀三郎へ被下物之義二付申上 監督→ 朱書あり、端裏書「調済」	7月	1枚・横切紙	ち36-10-3
(中俣俊平関口勇馬御賞筋書類) 紙縫一括			ち36-11
(端裏書)[中俣俊平関口勇馬御賞筋之義申上] 柘植宗利→ 端裏書貼紙に賞与品書上、端裏貼紙紙背朱書「亥十一月廿二日御評議済」	明治7年甲戌8月	1通・横切継紙	ち36-11-1
柘植宗利宛書状(中俣俊平御賞御執成願) 小宮山三吉・清水一郎左衛門→柘植宗利様 宛所貼紙「御見合可被成下候」、虫損	7月13日	1通・横切継紙	ち36-11-2
御書付写 貼紙あり、初丁天部貼紙「関口勇馬江被下候御書附数通写御見合可被成下候」		1冊・豎半	ち36-11-3
御荷物会所掛御賞筋書類 紙縫一括			ち36-12
(端裏書)[別紙申上](近藤権右衛門他6名御賞名面) 監督→ 端裏書貼紙に指示書あり		1通・横切継紙	ち36-12-1
(端裏書)[荒井伴之助并(御荷物)会所御仲間御賞筋之儀御内々申上] 近藤権右衛門→	未9月	1通・横切継紙	ち36-12-2
(端裏書)[書拔](荒井伴之助奇特) 端裏貼紙朱書「荒井伴之助御書付写」	明治3年午2月23日	1通・横切継紙	ち36-12-3



8 藩政／賞罰／維新御賞

(荷物会所掛り近藤権右衛門・荒井弥平、同立合北澤大蔵・加藤宇内御賞下賜)		1通・横切継紙	ち36-12-4
(端裏書)[近藤権右衛門等戊辰御賞之儀付申上] 監督→ 端裏角朱印「監察可」	9月13日	1通・横切継紙	ち36-12-5
(端裏書)[近藤権右衛門等御賞之義二付申上] 近藤権右衛門→	9月	1枚・横切紙	ち36-12-6
(端裏書)[近藤権右衛門等御賞之義二付申上] 矢野少参事→ 端裏丸朱印「草間」	9月	1通・横切継紙	ち36-12-7
(端裏書)[御荷物会所立合御徒目付之儀二付御内々申上] 御荷物会所掛→ 下ケ札あり		1通・横切継紙	ち36-12-8
(端裏書)[辰年下筋御一件二付御荷物会所掛り江御賞筋之儀申上] 荒井伴之助→ 下ケ札あり		1通・横切継紙	ち36-12-9
(端裏書)[近藤権右衛門御賞筋之儀二付申上] 草間少参事→	明治4年辛未9月3日	1通・横切継紙	ち36-12-10
(端裏書)[別紙書類之義御尋二付申上] 会計懸→	9月17日	1枚・横切紙	ち36-12-11
御賞関係書類 紙縫一括			ち36-13
(端裏書)大砲運夫江御賞之義御内々伺 大砲方大罵春水・宮下欽治郎→ 下ケ札あり、端裏貼紙指示書	10月	1枚・横切紙	ち36-13-1
(端裏書)家来向案文(御賞)		1通・横切継紙	ち36-13-2
(藤田三次郎他5名御賞下賜下書) 貼紙朱書あり		1通・横切継紙	ち36-13-3
(宮川伊予御賞下賜) 貼紙あり		1通・横切継紙	ち36-13-4
(荷物会所懸り・同立合・荷物会所仲間御賞書上)		1枚・横切紙	ち36-13-5
(御賞詞按文) 貼紙・朱書あり		1通・横切継紙	ち36-13-6
(御賞仕法)		1通・1枚・横切継紙・横切紙	ち36-13-7
(元道橋方・御代官手代・上等～下等並方御賞詞案文)		1通・横切継紙	ち36-13-8
(力石村塚田多右衛門厄介奥松御賞筋書類) 紙縫一括			ち36-14
(端裏書)[力石村塚田多右衛門厄介奥松儀二付(御賞)申上] 酒井市治・水野清右衛門→	2月	1通・横切継紙	ち36-14-1
(端裏書)[力石村塚田多右衛門厄介奥松義二付伺] 草間一路→ 端裏貼紙監督指示書・紙背丸朱印「赤澤」	明治5年壬申3月	1枚・横切紙	ち36-14-2
(土木手小林熊次郎御賞筋書類) 紙縫一括			ち36-15
(端裏書)[土木手小林熊次郎義伺] 矢野唯見→	3月	1通・横切継紙	ち36-15-1
(端裏書)[小林熊次郎江御賞筋之義二付申上] 監督→	3月29日	1通・横切継紙	ち36-15-2
(端裏書)[申上](小林熊次郎御賞筋別紙監督見込得心) 唯見→	3月29日	1枚・横切紙	ち36-15-3
御賞関係書類 紙縫一括			ち36-16
(川中嶋拾ヶ村穀屋共玄米献上名面) 朱書あり		1冊・横長半	ち36-16-1
御内々申上(金拾三円献上) 菊池孝→御令扶御中 包紙	明治10年3月8日	1枚・横切紙	ち36-16-2-1
御内々申上(金拾五円献上) 原半七郎→御令扶御中 包紙	明治10年3月8日	1枚・横切紙	ち36-16-3-1

(奇特人御賞書上)	明治4年辛未正月15日	1冊・豎半	ち36-16-4
御賞関係書類 紙縫一括			ち36-17
(土木手小林熊次郎御賞書上)	明治5年壬申4月5日	1枚・豎紙	ち36-17-1
(力石村塚田多右衛門厄介奥松御賞下賜下書)		1枚・横切紙	ち36-17-2
(褒賞関係書類)		1綴	ち36-18
(褒賞品下賜名面) 端裏書「調済」		1通・横切継紙	ち36-18-1
(小松彦次郎他褒賞詞案)		1通・横切継紙	ち36-18-2
(真田従四位御賞典書類)		一括	ち36-19
御賞典御渡之儀伺 松代庁→本県御中 奥書長野県指示書・角朱割印「長野県」、黒色「松代県」罨紙	明治5年壬申正月4日	1枚・豎紙	ち36-19-1
真田従四位御賞典御渡方之儀二付願 松代庁(角朱印)→本県御中 奥書長野県指示書・角朱割印「長野県」、黒色「松代県」罨紙	明治5年壬申2月18日	2枚1綴・豎紙	ち36-19-2
御賞典米御渡願 松代庁(角朱印)→本県御中 奥書長野県指示書・角朱割印「長野県」、黒色「松代県」罨紙	明治5年壬申2月	1枚・豎紙	ち36-19-3
記(真田従四位御賞典米壬申渡代金之内金三千五百両請取) 松代横田数馬・馬場雅雄→長野県御庁	明治5年壬申8月4日	1枚・豎紙	ち36-19-4
(御賞典米渡残之義関係書類) 一括り			ち36-19-5
(御賞典米渡残之義当県ニテ繰替難相渡旨通知) 長野県(角朱割印)→-	明治5年壬申9月	1枚・青色「長野県」罨紙	ち36-19-5-1
(御賞典米渡代金当七月八月両度分下賜願) 横田数馬→長野県御庁	明治5年壬申9月	1枚・豎紙	ち36-19-5-2
(端裏書)[(庚午年)騷擾事件取調之義二付伺](聴訟方昼夜勉強御賞御手充筋) 唯見→-	3月	1通・横切継紙	ち36-20
(端裏書)[旧御買物役]宮入半之丞御賞之義申上 矢野唯見(美)・藤井浅右衛門→-	3月	1枚・横切紙	ち36-21
(郡奉行御勝手元々就任名面)		1枚・横切紙	ち36-22
(端裏書)[元産物会所掛御賞筋之儀二付申上] 草間一路・佐藤美與喜→-	明治5年申3月	1通・横切継紙	ち36-23
(端裏書)[産物会所御普請掛御賞之儀二付申上] 草間一路他4名→-	明治2年巳9月	1通・横切継紙	ち36-24
小宮山蔵六御賞筋関係書類		1綴	ち36-25
(端裏書)[小宮山蔵六御賞筋之義申上] 御家扶→-	2月	1通・横切継紙	ち36-25-1
(端裏書)[小宮山蔵六等御賞典之儀付申上] 監督→- 端裏書「伺済」	7月19日	1通・横切継紙	ち36-25-2
(端裏書)[御褒賞筋申上] 宇佐美三五郎→- 灰色宿紙	明治5年申2月	1通・横切継紙	ち36-25-3
(端裏書)[丸山竹阮御賞之儀(申上)]	9月	1通・横切継紙	ち36-26
旧藩主賞典禄分与伺書類		1綴	ち36-27
旧藩主賞典禄ヲ以分与候修身或者年限禄之儀二付伺 北第拾三大区四小区埴科郡松代町戸長河原理助→長野県権令榑崎寛直殿「北第十三大区四小区」茶色罨紙、奥朱書に県指令あり(明治10年2月9日)	明治10年1月	1枚・豎紙	ち36-27-1
(同上)廻文 理助→喜久人様「第十三大区四小区」茶色	明治11年2月12日	1枚・豎紙	ち36-27-2

8 藩政／賞罰／維新御賞

小罫紙			
(端裏書) [山浦隼多(太)之助江御賞典之義二付伺] 元武庫司事→ 端裏書「二月八日調」、灰色宿紙	明治5年壬申11月29日	1通・横切継紙	ち36-28
(御賞詞案文)		1通・横切継紙	ち36-29
(御賞名面) 下書カ		1枚・横切紙	ち36-30
(千葉＝輔・同恒五郎御賞詞、刀一腰)		1通・横切継紙	ち36-31
書状(御賞典拾三石拝領礼) 小山田久米・師岡源兵衛→ 矢の六蔵様・久保三郎様人々御中 下書		1枚・横切紙	ち36-32
(武庫司等御賞詞) 下書、貼紙・下ケ札朱書		1通・横切継紙	ち36-33
(端裏書) [申上] (上戸倉村五郎平、下戸倉村嘉一郎・ 治左衛門御賞筋) 有三畏・有平→ 一部裏打	明治5年申5月	1通・横切継紙	ち36-34
(端裏書) [産物会所掛御賞之義二付申上] 草間一路 他4名→ 貼紙・下ケ札朱書、端裏朱書「一」、墨書「産物 方掛」	明治2年巳9月	1通・横切継紙	ち36-35
(端裏書) [内川村定次平五郎等御賞之儀御内々申上] 出納懸→ 下書、灰色宿紙	正月	1通・横切継紙	ち36-36
(端裏書) [上平村其外関門勤番之者御賞之義申上] 監督→ 朱書、端裏丸朱印「赤澤」	3月24日	1通・横切継紙	ち36-37
御賞典御渡方之儀二付申上書 忠政→ 破損大、貼紙	卯3月	1綴・豎半	ち36-38
辛未御賞典米御下ケ渡再歎願 従四位真田幸民家令大 熊教政他4名→長野県御庁 下書	明治5年壬申11月	1綴・豎半	ち36-39
(北澤政三郎跡組湯本三治戊辰春甲州出張、越奥勇 戦二付御賞筋申渡) 貼紙		1通・横切継紙	ち36-40
(楊澤新右衛門組市川義市戊辰飯山、越奥勇戦二付 御賞筋申渡) 貼紙	12月晦日	1通・横切継紙	ち36-41
(三井孝右衛門取扱組松本忠右衛門戊辰飯山、越奥 勇戦二付御賞筋申渡) 貼紙	12月晦日	1通・横切継紙	ち36-42
(中村喜市戊辰飯山、越奥勇戦二付御賞筋申渡)	12月29日	1通・横切継紙	ち36-43
(田嶋惣之丞組倉田新兵衛戊辰飯山、越奥勇戦二付 御賞筋申渡) 貼紙	12月晦日	1通・横切継紙	ち36-44
(上原・上五明・上山田村北征尽力二付御賞筋申渡) 下書		1通・横切継紙	ち36-45
御賞典御渡之儀二付望月帰一郎書状封 望月帰一郎→ 鎌原溶水様 封表書「御賞典御渡方之事 十二月廿四日 達」貼紙「計政留済」		1点・封	ち36-46-1
(御賞典御渡之儀二付望月帰一郎書状) 望月帰一郎→ 鎌原溶水様 灰色宿紙	12月20日	1通・横切継紙	ち36-46-2
壺印 御用廻章写申上 公御用人→ 朱書あり	12月18日	1通・横切継紙	ち36-46-3
式印 大蔵省へ差出候伺書写 松代藩公用人玉川一学 →大蔵省御役所 朱書あり	12月20日	1通・横切継紙	ち36-46-4
御賞典御請取方之儀二付申上 公御用人→	12月20日	1通・横切継紙	ち36-46-5
(御賞出金名面)		1通・横切継紙	ち36-47
(御賞典石代金御手札二而御渡) 松代庁→ 朱丸印 「横田」	明治4年辛未12月	1通・横切継紙	ち36-48

口上覚(御賞典献上) 馬喰町倉島甚左衛門→御家令衆御中 包紙あり	1月15日	1枚・横切紙	ち36-49
岡地敬一郎書状(矢野倉謙兵衛御賞筋) 岡地敬一郎→浅右衛門様 貼紙朱書「二十八」	10月3日	1通・横切継紙	ち36-50
御用状包紙 岡野弥五衛門→草間一路様・佐藤為之進様		1点・包紙	ち36-51-1
(丸山龍蔵別紙申上書御取計願) 弥五衛門→一路様・為之進様	7月22日	1通・横切継紙	ち36-51-2
(柏原宿中村六左衛門・小玉村黒柳利兵衛御賞筋之義申上書) 丸山龍蔵→	7月	1通・横切継紙	ち36-51-3
(杵渕村政治御賞金貳両可被相渡) 旧会計方→		1通・横切継紙	ち36-52
御書附包紙		1点・包紙	ち36-53-1
(岸田義右衛門組草川房吉飯山、越奥勇戦二付御賞筋申渡)	12月晦日	1通・横切継紙	ち36-53-2
(小坂長兵衛組柏原億之助飯山、越奥勇戦二付御賞筋申渡) 貼紙	12月晦日	1通・横切継紙	ち36-53-3
(宮澤善吾跡組中澤平兵衛甲州、飯山、越奥勇戦二付御賞筋申渡) 貼紙	12月晦日	1通・横切継紙	ち36-53-4
全国銭札証印懸りへ御賞等之儀付申上書 監督→	8月	1通・横切継紙	ち36-54
御賞筋関係書類			ち36-55
御用状封 近藤民之助→樋口旗之助様・横田一馬様	2月23日	1点・封紙	ち36-55-1
御用状(御賞典分与調帳、履歴調、富永氏御賞典等之儀) 民之助→旗之助様・廣人様・数馬様	2月22日	1通・横切継紙	ち36-55-2
御用状(四位様御賞典先渡、明細短冊仕立等) 景康→旗之助様・廣人様・数馬様	2月23日	1通・横切継紙	ち36-55-3
御用状(四位様御賞典引渡方) 民之助→御同掛中様	2月23日	1枚・横切紙	ち36-55-4
(御賞筋之義伺書) 貼紙、灰色宿紙	3月	1通・横切継紙	ち36-56
去戊辰年北越御一件二付元支配等御賞筋之義再伺書 一等司取→	12月	1冊・横長半	ち36-57
西澤総吾御賞筋関係書類綴		1綴	ち36-58
口上覚(去明治二巳年より金策御内用相勤候子細御尋二付申上書) 西澤総吾→	明治7年甲戌3月	1通・横切継紙	ち36-58-1
(字犀口繰抜穴御賞并金策骨折之御賞筋被下方之義二付申上書) 柘植宗利→ 貼紙朱書あり	明治8年乙亥7月	1枚・横切紙	ち36-58-2
御用状(西澤総吾金策背負金一條取計方) 元賢→宗利 貼紙「三」	7月	1通・横切継紙	ち36-58-3
御用状(西澤総吾御賞筋取計方) 元賢→柘植様 貼紙「四」	7月9日	1通・横切継紙	ち36-58-4
記(去ル巳午御内用入費書上) 西澤総吾→	明治7年戊2月	1通・横切継紙	ち36-58-5
(西澤総吾御賞案詞稿) 端裏朱書「調済」		1通・横切継紙	ち36-58-6
西澤総吾御賞筋之義二付申上書 監督→ 朱書あり	8月	1通・横切継紙	ち36-58-7
御賞筋関係書類綴			ち36-59
(御賞申立書類目録) 朱書あり		1通・横切継紙	ち36-59-1

8 藩政／賞罰／維新御賞

(御賞筋書上)		1通・横切継紙	ち36-59-2
(御賞御品附)		1通・横切継紙	ち36-59-3
(御摺物大幅、大黒天御掛物表装代書上)		1枚・横切紙	ち36-59-4
(千喜良請持被下方名面)		1枚・横切紙	ち36-59-5
(御賞筋書上)		1通・横切継紙	ち36-59-6
(御賞筋等書上)		1通・横切継紙	ち36-59-7
(前嶋口・藤井口・長谷川殿より相廻并御令扶へ差出口御賞筋書上) 朱書あり		1冊・横長半	ち36-59-8
(御令扶の方へ相廻、長谷川殿より御廻御賞筋書上) 朱書あり		1冊・横長半	ち36-59-9
(野中喜左衛門申立御賞筋書上) 朱書あり		1冊・横長半	ち36-59-10
(御賞筋書上) 朱書あり		1冊・横長半	ち36-59-11
某書状(長谷川様御賞典御渡方催促願)		1通・横切継紙	ち36-60
(飛出元込銃・合葉等御賞品一人別書上) 朱書あり		1枚・折紙	ち36-61
(端裏書)[税手等御賞之事](宮入作兵衛他45名御賞書上) 朱書あり		1通・横切継紙	ち36-62
亥年御家禄御賞典仮渡書類		1綴	ち36-63
[亥年御家禄御賞典仮渡書類](包紙)		1点・包紙	ち36-63-1
(金18円1銭1厘、玉井へ掛合の旨)		1枚・横切紙	ち36-63-2
(赤沢殿他7人御賞典金35円支出書上)「六月五日」後筆力		1枚・横切紙	ち36-63-3
(西村安儀、御賞典金3円40銭明治10年12月渡) 朱書「東京寄留」、朱丸「合」印、割印あり		1枚・横切紙	ち36-63-4
(西村安儀、御賞典金3円40銭明治11年渡) 割印あり		1枚・横切紙	ち36-63-5
(岩崎懋、御賞典金3円70銭明治11年渡) 割印あり		1枚・横切紙	ち36-63-6
(御分分与御賞典四小区分金1472円余明治9年8月7日出)		1枚・横切紙	ち36-63-7
(御賞典金100円、金符引替引当之分余明治9年8月7日出)		1枚・横切紙	ち36-63-8
記(御賞典金3000円、400円明治9年8月8日、9日出)		1枚・横切紙	ち36-63-9
記(御賞典金7500円分家禄合併、証書未発給、取扱方子帳江御家扶印可致)	5月25日	1枚・横切紙	ち36-63-10
未年御分与御賞典之内正金渡取計通帳調(金5012円余)	9月20日	1枚・横切紙	ち36-63-11
(8年12月23日仮御渡ノ辻、御家禄・御賞典 $\times$ 73758円分勘定書)	明治8年12月23日	1枚・横切紙	ち36-63-12
記(本年分御賞典金24364円、御家禄8620円分支給明細書)	12月26日	1通・横切継紙	ち36-63-13
記(御分与御賞典学校課賦金明治8年分2円余請取) 斉藤重固→中澤保孝殿 黒印、割印あり	明治12年1月20日	1枚・横切紙	ち36-63-14
民部省并澤殿他御役人御留中亭主役并給土之者へ御	(明治4年)辛未9月	1冊・横長半	ち36-64

賞筋之義伺 宮下三郎治・宮入半之丞→ 下ケ札多数			
騷動二付官員御出張之節御宿其外御手充等被下之義 取調申上 矢野唯見・藤井浅右衛門→ 下ケ札多数	(明治4年)7月	1冊・豎半	ち36-65
御賞筋御下ケ米代取調 出納方→		1冊・豎半	ち36-66
(騷擾事件鎮定後巨魁之者探索等精勤二付高野右金 吾他24名御賞下賜申上書) 茶色罝紙、朱書あり		1綴・豎半	ち36-67
矢野唯見申上書(宮本慎助内々申聞候国役普請・春山 喜平治等全国図面作成他御賞筋申立) 矢野唯見 → 朱・青色罝紙併用、朱書・下札あり	明治8年亥12月14日	1綴・横長半	ち36-68
賞典引当借入金送付関係書類		1綴	ち36-69
覚(賞典引当借入金1万両送付) (柘植)彦六・(佐藤)美 与喜→(岡野)敬一郎様・(岸)善八様 下札	3月16日	1通・横切継紙	ち36-69-1
海沼辰男他一名書状(賞典引当借入金1万両送付二付 宜敷取計之旨) (海沼)辰男・(大塚)谷平→(酒井)市治 様・(水野)清右衛門様 貼紙あり、39-69-1の別紙	3月16日	1通・横切継紙	ち36-69-2
柘植彦六他一名書状(賞典引当借入金1万両送付警固 之者江上下賄料等下付願) (柘植)彦六・(佐藤)美与 喜→(岡野)敬一郎様・(岸)善八様 36-69-1の別紙	3月16日	1通・横切継紙	ち36-69-3
長持入覚(1万両他長持内訳伝達依頼)		1通・横切継紙	ち36-69-4
両組重勤者御手充下賜関係書類綴		1綴	ち36-70
(端裏書)[両組之者八重勤等之者々江被下初之儀伺] (飯山出張・城詰番等の重勤につき) 御城同心頭→	(明治元年)12月	1枚・横切紙	ち36-70-1
(端裏書)[両組之者八重勤等之者被下初之義申上] 御勘定吟味→ 灰色宿紙	(明治2年)3月	1枚・横切紙	ち36-70-2
両組勤方御手充伺帳 中嶋直藏・松崎栄三郎・伊木億右衛 門→ 表紙の署名は松崎のみ、貼紙あり	明治元年辰12月	1冊・横長半	ち36-70-3
金殻御借居一件御賞関係書類綴 紙綴綴			ち37
(端裏書)[旧肪臘御借居二付税司等御賞之儀伺](金 殻借用のため廻村精勤者等御賞二付) 草間一路 → 貼紙あり	6月	1通・横切継紙	ち37-1
(端裏書)[安政四年巳年・文久元酉年・慶応四辰年御 代官御賞](廻村にて江戸屋敷所々普請入用金徴収 等御賞書付二付、安政4年～慶応4年) 端裏書「二」、 灰色宿紙、裏打あり		1通・横切継紙	ち37-2
(草間一路御賞品二付) 端裏書「七」あるも不詳明、裏打 あり、破損甚大	6月	1枚・横切紙	ち37-3
(端裏書)[税手御賞](安政4年から慶応3年まで廻村 にて集金者御賞例書) 端裏書「三」、灰色宿紙、裏打 あり		1通・横切継紙	ち37-4
(端裏書)[司税附人御賞筋之儀二付伺](金殻御借居 一件にて廻村精勤二付) 端裏書「四」	6月	1通・横切継紙	ち37-5
(端裏書)[司税庶務掌御賞筋之儀御尋二付申上](金 殻御借居一件精勤者御賞金員数二付) 端裏書「六」	9月	1通・横切継紙	ち37-6
(端裏書)[草間一路御賞之義二付申上](御賞願) 計 政副主事→ 端裏書「六」	6月	1通・横切継紙	ち37-7
(端裏書)[司税庶務掌等御賞之義二付再申上](司税 御賞過剰再評議願) 計政副主事→ 端裏書「七」、 「十月八日調済」、下ケ札あり	9月	1通・横切継紙	ち37-8

8 藩政／賞罰／維新御賞

(端裏書) [御賞調] (袷御野袴羽織等御賞品二付)		1枚・横切紙	ち37-9
(端裏書) [巳年御借据御賞之儀二付善申上] (代弁品御賞下賜二付) 監督→ 端裏書「八月廿八日」	8月28日	1通・横切継紙	ち37-10
(端裏書) [司税庶務掌等御賞筋之義二付再申上] (御賞金増数不用二付) 計政副主事→ 裏打あり	11月	1通・横切継紙	ち37-11
(草間一路并税手等金殻御借居一件精勤御賞下賜) 真田幸民→ 裏打あり		1通・横切継紙	ち37-12
御賞関係書類 (史)紐一括			ち38
(用途内献金、別紙之通御賞詞) →西寺尾村坂口弥右衛門 朱書添削あり	(明治7年)甲戌1月15日	1通・横切継紙	ち38-1
御賞関係書類			ち38-2
(諸出張等台所助精勤等3件御賞願) 留役→ 下ケ札あり	11月	1通・横切継紙	ち38-2-1
御賞関係書類 紙縫一括			ち38-2-2
(端裏書) [御広間勤御番士之義申上] (小銀調練抜き精勤二付) 御勘定吟味→	8月	1通・横切継紙	ち38-2-2-1
(御広間勤22名分名面書)		1枚・横切紙	ち38-2-2-2
(端裏書) [極密書取] (飯山戦争にて米御蔵方・大銃弾薬方・御用紙精勤者御賞筋伺)		1通・横切継紙	ち38-2-2-3
(端裏書) [去年中御人数出二付此表二居残候御右筆御書役等御賞之儀申上] (上下二等立御賞願) 表御右筆組頭→ 朱書あり	7月	1通・横切継紙	ち38-2-2-4
(端裏書) [駒沢市兵衛儀巳七月申立之写] (官軍引揚之際人馬手配等出席御賞願) 下ケ札あり		1通・横切継紙	ち38-2-2-5
(中村鉄蔵御賞米支給先例書)		1枚・横切紙	ち38-2-2-6
(南部坂屋敷等引払之節船手配并出張商人為替金調達等精勤、中村鉄蔵御賞願) 下ケ札あり	8月	1通・横切継紙	ち38-2-2-7
(飯田戦争昼夜職掌尽力、金900匹下賜) 中村鉄蔵→	正月11日	1枚・横切紙	ち38-2-2-8
御賞願関係書類 紙縫一括			ち38-2-3
(中町へ病院取立等之節出席医師等級立二付)		1通・横切継紙	ち38-2-3-1
(7月3日～8月16日と7月16日～8月16日出席者名面書)		1通・横切継紙	ち38-2-3-2
(常引付塚田与十郎等4名名面書) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち38-2-3-3
(徒士目付等9名書名面書) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち38-2-3-4
口上覚(越後出兵玉葉運送領勤等二付) 塚原伴三郎組八郎左衛門倅柳之助申上書→御割番所 下ケ札あり	明治3年午正月	1枚・縦紙	ち38-2-3-5
覚(武庫関係諸役人御賞書出) 灰色宿紙	(明治3年)正月	1通・横切継紙	ち38-2-3-6
(吉地与市等6名名面書)	(明治3年)	1枚・横切紙	ち38-2-3-7
(永御徒士席等御賞筋等級別書出) 灰色宿紙	(明治3年)	1通・横切継紙	ち38-2-3-8
(成水栄左衛門取捨御雇組善右衛門再御賞願)	(明治3年)	1枚・横切紙	ち38-2-3-9
(奇兵隊御賞書出)	(明治3年)	1枚・横切紙	ち38-2-3-10

寛(東京にて御金荷才領勤務飛脚才領組3名名面書)	(明治3年)	1枚・横切紙	ち38-2-3-11
(越後出兵諸組支配下御賞二付) 朱書あり	(明治3年)	1枚・横切紙	ち38-2-3-12
(越後出兵諸組支配下勤功二付) 割番→ 灰色宿紙	(明治3年)午正月	1通・横切継紙	ち38-2-3-13
(越後出兵才領勤問合二付) 海沼辰之丞跡組平三郎→ 御割番所 下ケ札あり	明治3年午正月	1枚・縦紙	ち38-2-3-14
下役人名書出書類 紙縫一括			ち38-2-4
火薬発砲一件御賞関係書類綴 紙縫一括			ち38-2-4
(端裏書)[山札見名面]		1枚・横切紙	ち38-2-4-1
(端裏書)[元御代官](役方附人名面書) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち38-2-4-2
(元御蔵奉行手附等下役人名承知願二付)		1通・横切継紙	ち38-2-4-3
(端裏書)[館三郎御賞筋之義二付申上](西京にて火 薬発砲一件周旋方精勤問合并勘定吟味返答同意二 付) 御勘定吟味→ 端裏下ケ札あり	10月12日	1通・横切継紙	ち38-2-5-1
(端裏書)[館三郎御賞筋之儀伺](京都にて火薬発砲 一件周旋方精勤賞300疋二付) 前嶋友之進・長谷川 平次郎→		1通・横切継紙	ち38-2-5-2
(端裏書)[偽官軍一条二付御内用等之次第申上] 竹 花兵馬→ 包紙、包紙御勘定吟味下ケ札に「御徒士頭申 立之方江詰込取調」	7月	1通・横切継紙	ち38-2-6
御賞関係書類 紙縫一括			ち38-3
(端裏書)「御賞典組子同様之儀二付御内々申上」(飯 山戦争勤功、組同様取扱懇願) 遊撃隊物頭原昌廣・ 散兵隊神威隊物頭白井至静→	10月29日	1通・横切継紙	ち38-3-1
(端裏書)[品々伺ケ条取調申上](越奥出張留守中手 当判等二付) 鎌兵衛→	亥12月25日	1通・横切継紙	ち38-3-2
諸役御免之儀嘆願(高10石免除二付) 小出謹三郎・伊 藤感太郎→	明治3年3月	1枚・横切紙	ち38-3-3
武器掛御賞関係書類 紙縫一括			ち38-3-4
(付札)[武庫方書類手附賞筋]		1枚・小紙	ち38-3-4-1
(御賞一人別書出)		1枚・横切紙	ち38-3-4-2
(橋裏書)[品々御入料御払錢旧庶務御取替金取調申 上](矢野倉)鎌兵衛→ 端裏朱書「に」	(明治9年)丙子12月12日	1通・横切継紙	ち38-3-4-3
(端裏書)[旧武庫方附属之者江職録被下之伺] 矢野 倉鎌兵衛→	(明治8年)亥	1通・横切継紙	ち38-3-4-4
(端裏書)[硝石合薬製掛出勤取調] 矢野倉鎌兵衛→ 端裏書「亥十二月」	(明治7年)戊10月	1通・横切継紙	ち38-3-5
(端裏書)[旧硝石合薬掛職録被下之義付伺] 矢野倉 鎌兵衛→ 端裏書「亥十二月廿六日」	(明治7年)甲戌10月	1枚・横切紙	ち38-3-6
(手附・合薬製方書出)	(明治7年)甲戌	1枚・横切紙	ち38-3-7
御賞関係書類			ち38-3-8
(弾薬・弓購入代金下賜願) 茂義→(佐藤)則善様	(明治7年)11月3日	1枚・横切紙	ち38-3-8-1
(上田鑄物師支払手段金調達御賞二付)	(明治7年)	1枚・横切紙	ち38-3-8-2
(武庫方庶務より上田鑄物師へ代金支払二付) 灰色	(明治7年)	1枚・横切紙	ち38-3-8-3



8 藩政／賞罰／維新御賞

宿紙			
(誤字代印取調相違なき保証書) 保証人小林誠雄・同中沢房治→矢野唯見	(明治)11月21日	1綴・豎半	ち38-3-9
委任状之事(滞納分御賞受取権限) 総代人近藤秀明・嶋沢久衛・田中義利他2名→矢野唯見殿 「証券界紙」罨紙	明治11年11月15日	1枚・豎紙	ち38-3-10
委任状之事(滞納分御賞受取権限) 総代人近藤秀明・嶋沢久衛・田中義利他2名→矢野唯見殿 「証券界紙」罨紙	明治11年11月14日	1枚・豎紙	ち38-3-11
元公用方物書岸田耕造御重賞関係書類 紙縫一括			ち38-3-12
(端裏書)[元公用方物書岸田耕造江御重賞被成下度別紙相添再申上](御目見席公用方書記取立御賞二付) 玉川一学→ 下ケ札あり、端裏朱書「二十一」	(明治6年)2月	1枚・横切紙	ち38-3-12-1
(端裏書)[元公用方物書岸田耕造江御重賞之義二付別紙共相添再三申上](一代士統拝命願二付) 玉川一学→	明治8年10月	1通・横切継紙	ち38-3-12-2
(端裏書)[旧公用方筆生共江御預所御用向申含為取扱候二付手当被成下度義申上] 玉川一学→	(明治)2月	1通・横切継紙	ち38-3-12-3
(端裏書)[下案]元公用方物書岸田耕造土族并拝領物御賞願下案) 下げ札あり		1枚・豎紙	ち38-3-12-4
(端裏書)[御預所掛り御勘定詰高取調元公用方筆生御手充筋奉願候二付申上] 玉川一学→	(明治6年)癸酉2月	1通・横切継紙	ち38-3-12-5
(端裏書)[岸田耕造旧役中勤方廉書](留守居方物書勤務履歴)	(明治)	1通・横切継紙	ち38-3-12-6
(端裏書)[柘植様より此度再申立被成下候廉](岸田耕作造江戸詰手当支給願) 紙縫付		1枚・横切紙	ち38-3-12-7
(端裏書)[岸田耕造江御手当被成下度儀二付再申上](江戸にて割番小頭詰兼任并精勤御賞願) 柘植彦六→ 下げ札あり、紙縫付	9月	1通・横切継紙	ち38-3-12-8
故御厩小頭稲葉恒作御賞願関係書類 紙縫一括		1枚・横切紙	ち38-3-13
(端裏書)[故御厩小頭稲葉恒作義申上之写](先年飼料等鼠喰之節精勤御賞御目見席二付) 端裏朱書「十六」		1枚・横切紙	ち38-3-13-1
(故御厩小頭稲葉恒作御賞執成願) (竹村)子習→(前嶋)有年様・(藤井)浅右衛門様 端裏朱書「稲葉茂十郎御賞」		1枚・横切紙	ち38-3-13-2
記(褒美無沙汰二付下賜執成願) 稲葉茂十郎→ 青色用箋		1枚・横切紙	ち38-3-13-3
(端裏書)[故御厩小頭之儀二付申上](精勤御賞羽織頂戴願) 故御馬方→		1枚・横切紙	ち38-3-13-4
子習書状(別紙之趣熟慮願) 子習→(前島)有年様	9月24日		ち38-3-13-5
献金関係書類 紙縫一括			ち38-3-14
(安政5年9月17日から10月まで磯田喜右衛門ほか上納金御賞関係書類書留)		1通・横切継紙	ち38-3-14-1
(献金書出) 大塚村安養寺→矢野(唯見)様・藤井様	(明治)13年7月31日	1枚・横切紙	ち38-3-14-2
記(新御殿出頭之旨) 御家扶(小山田久米)→岩野村上原市郎太・倉科村山崎巖 包紙「廻草」、朱書「至急」	9月17日	1枚・横切紙	ち38-3-15
精勤者御賞取調関係書類綴			ち38-3-16

辛未年元戸籍掛御達名(元戸籍掛月給申立二付) 柘植宗利→端裏に明治7年付柘植宗利の指示書あり、端裏指示書裏「十九(朱書) 柘植宗利申立書類三帳」、鉛筆書	(明治5年) 壬申6月	1綴・横長半	ち38-3-16-1
(庚午7月新シ橋御上邸引渡一件精勤者御賞取調) 貼紙付	(明治5年)	1綴・横長半	ち38-3-16-2
(明治元年上邸引払中屋敷移徙一件精勤者御賞取調) 貼紙付	(明治5年)	1綴・横長半	ち38-3-16-3
倉田三之丞・石坂市郎右衛門駅通助郷事件御預所分取扱御賞関係書類 紙縫一括			ち38-3-17
(端裏書)[倉田三之丞・石坂市郎右衛門駅通助郷事件暫之間御預所分兼取扱候付御賞之義申上](三沢)清美→端裏朱書「十四」	(明治7年) 戊2月	1枚・横切紙	ち38-3-17-1
(倉田三之丞・石坂市郎右衛門駅通助郷事件御預所分取扱賞取調書) 貼紙、朱書あり	(明治7年)	1綴・豎半	ち38-3-17-2
(端裏書)[銀行并終身被下引方](松代銀行創立之件等二付) 三人→御両所様 端裏書「丑九月廿一日達已報済」	9月18日	1通・横切継紙	ち38-3-18
(端裏書)[御賞品御分配方等之事](手充金20円下賜等) 三人→御三所様 端裏書「七月十三日達ス」	7月9日	1枚・横切紙	ち38-3-19
(株金成行不案内等二付) 御賞関係書類		1通・横切継紙	ち38-3-20 ち38-3-21
(収入減少、賞典渡支給等差支之件考慮願等二付) 全文朱書、3枚一組	7月8日	1枚・横切紙	ち38-3-21-1
(端裏書)[方々様御賞典并御内金仕訳之事](御賞典引方評議願等二付)		1通・横切継紙	ち38-3-21-2
(端裏書)[有切御賞典御滞方不行届之義二付歎願](取調帳算用不調法之件取計二付) 旧宮員→御令扶御中		1枚・横切紙	ち38-3-21-3
記(有功御賞典御調方不行届執成願) 駒村佐十郎→青色罫紙	明治11年	1枚・豎紙	ち38-3-21-4
(長年精勤并家計逼迫二付永世録頂戴願留) 三村大之助→末尾付箋あり		1綴・豎半	ち38-3-22
(武具方精勤等永世録頂戴願) 三村大之助→	3月	1綴・豎半	ち38-3-23
(端裏書)[誑渡](小松原村四ツ屋両村民新用水路堀抜一件褒美下賜)		1枚・横切紙	ち38-4
(巡視役人宿泊之節御賞願) 下ケ札あり、裏打あり		1枚・横切紙	ち38-5
杳野村道普請御賞関係書類綴 紙縫一括			ち38-6
(杳野村万蔵他3名道普請精勤御賞願) 鈴木藤太→封筒入	11月	1綴・豎半	ち38-6-1
(杳野村松右衛門道普請精勤御賞願) 杳野村頭立松右衛門母せい・母煩二付代松右衛門→郡御奉行所	文久3年亥	1綴・豎半	ち38-6-2
上州米穀騒動一件御賞関係書類一括 紙縫一括			ち38-7
(端裏書)[上州草津村山本十右衛門へ被下物之義伺扣](米穀騒擾取計二付) 草間一路→下ケ札あり	正月	1通・横切継紙	ち38-7-1
(端裏書)[杳野村勘右衛門江預置候稗代金払切之儀伺](上州草津米穀留騒動二付) 郡奉行→	4月	1通・横切継紙	ち38-7-2

## 8 藩政／賞罰／維新御賞

(端裏書)「沓野村勘右衛門江預置候稗代金之義二付申上」(融通米買入代金手続二付) 御勘定味噌→下ケ札あり	5月	1通・横切継紙	ち38-7-3
沓野村勘右衛門上納金赦免并御賞下賜願関係書類綴紙綴綴			ち38-7-4
(沓野村勘右衛門預り稗焼失二付上納金赦免并道普請御賞下賜願) 鈴木藤太→	(慶応3年)	1綴・横長半	ち38-7-4-1
(預り稗焼失上納金赦免願) 沓野村勘右衛門→鈴木藤太様 端裏書「沓野村勘右衛門綴書」	慶応3年卯11月	1枚・縦紙	ち38-7-4-2
(稗代金34両余下賜金受取書) 沓野村勘右衛門→鈴木藤太様 端裏書「沓野村勘右衛門御綴」	慶応3年卯11月	1枚・縦紙	ち38-7-4-3
上州吾妻郡草津村騒立一件沓野村者共御賞関係書類綴紙綴一括			ち38-7-5
当村難渋者稗拜借調御書上帳(沓野村分) 沓野村名主市兵衛・組頭友蔵・長百姓児玉文蔵他1名→鈴木藤太様	慶応2年寅11月	1冊・横長半	ち38-7-5-1
(端裏書)「沓野村溢泉寺御賞筋之儀伺扣」(沓野村大火防火并施行等御賞願) 草間一路→	正月	1通・横切継紙	ち38-7-5-2
(端裏書)「沓野村・湯田中村両村人別江御賞筋之儀伺扣」(上州万座村騒動融通穀取計等御賞願) 下ケ札・朱書あり	12月	1通・横切継紙	ち38-7-5-3
(御賞品書出)		1枚・横切紙	ち38-7-5-4
(御褒美筋伺書類留、慶応2年12月～慶応3年1月) 鈴木藤太→ 袋入り		1綴・縦半	ち38-7-5-5
褒状関係書類 巻込一括			ち38-8
真田幸民褒状(御内用出精褒美御賞金500疋下賜) →内山幸右衛門	12月1日	1通・横切継紙	ち38-8-1
真田幸民褒状(差出金褒美紋付并盃1下賜) →西澤又作	(明治7年)甲戌3月15日	1枚・横切紙	ち38-8-2
真田幸民褒状(高嶋流砲術修行并稽古世話褒美御賞上下1具下賜) →関口勇馬	12月1日	1通・横切継紙	ち38-8-3
真田幸民褒状(高嶋流砲術修行并教示方勤務褒美御賞帷子1下賜) →中俣俊平	12月1日	1通・横切継紙	ち38-8-4
(座敷見廻役等長年精勤米倉新左衛門永年格式取立願) 友吉→ 包紙「米倉新左衛門御賞之儀申上」		1通・横切継紙	ち38-9
御賞関係書類 綴紙一括			ち38-10
(端裏書)「御賞筋之儀二付御内々申上」(御解藩一件之節中議員として上納金収集精勤二付) 各町故議員→	9月	1通・横切継紙	ち38-10-1
(端裏書)「元御雇組濟藤喜左衛門父子御賞之義二付別紙写相済申上」 武庫司事→ 端裏朱印「計監可」「監察可」	(明治3年)未7月	1枚・横切紙	ち38-10-2
(端裏書)「元御雇組齊藤喜左衛門父子御賞之儀付伺」(合葉製方精勤御賞二付) 武庫司事→	(明治2年)午11月9日	1通・横切継紙	ち38-10-3
(犀川筋国役普請并臨時用向精勤等褒状書留)		1通・横切継紙	ち38-11
(封筒)「賞典筋」 中身なし、ペン書		1点・封筒	ち38-12
御賞願書関係書類一括 綴紙一括			ち38-13

(端裏書) [御見合] (諸役人永世録)		1通・横切継紙	ち38-13-1
(戦争等兵糧運送等精勤御賞願) 下筋出張小荷駄方 → 下ケ札あり		1枚・横折紙	ち38-13-2
(端裏書) [御見合] (諸役人永世録)		1通・横切継紙	ち38-13-3
(飯山戦争并病院勤等御賞願) 小荷駄方兵糧方調役→	(明治2年)午3月	1綴・横長半	ち38-13-4
御賞関係書類 紙縫一括			ち38-13-5
片岡弘人書状(頭痛等二付越奥出張御賞之件出頭延期願) (片岡)弘人→(宇敷)元之丞様・(相沢)龍太郎様	2月21日	1枚・横切紙	ち38-13-5-1
(昨秋提出越奥出張勤功調査願等二付) 下筋出張小荷駄方→	(明治2年)午2月	1通・横切継紙	ち38-13-5-2
(小荷駄方御賞二付) (金井)弥惣左衛門→(相沢)龍太郎様 虫損大	(明治2年)午2月22日	1通・横切継紙	ち38-13-5-3
(出頭之上返答願二付)	3月9日	1通・横切継紙	ち38-13-5-4
(書類忠之助交付等二付) (金井)弥惣左衛門→(相沢)龍太郎様・(宇敷)元之丞様		1通・横切継紙	ち38-13-5-5
片岡弘人書状(再申上二付) (金井)弥惣左衛門→(片岡)弘人様	3月18日	1通・横切継紙	ち38-13-5-6
片岡弘人他一名書状(返答内々願件善処二付) (片岡)弘人・(金井)弥惣左衛門→(宇敷)元之丞様・(相沢)龍太郎様	3月27日	1通・横切継紙	ち38-13-5-7
(別紙四人之者勤務書提出等二付) (金井)弥惣左衛門・(片岡)弘人→(宇敷)元之丞様・(相沢)龍太郎様 灰色宿紙	3月29日	1通・横切継紙	ち38-13-5-8
口上覚(小荷駄小銃組を銃隊足軽同様取用之旨執成願) 小荷駄小銃組并才領世話役田中亀吉・瀧澤柳之助 → 下ケ札あり	明治3年午3月	1綴・豎半	ち38-13-6
(戦功御賞下賜御執成願) (銃隊足軽)→ 付札あり、38-13-6の別紙		1綴・豎半	ち38-13-7
下筋出張御賞願関係書類綴 紙縫綴			ち38-13-8
口上覚(境町宿出張等兵糧運送ほか勤功問合二付回答) 小山権右衛門→ 下ケ札あり、破損甚大	7月	1通・横切継紙	ち38-13-8-1
(小井清吉足軽出張勤功書出) 下ケ札あり、破損大		1枚・横切紙	ち38-13-8-2
(宇尾治郎兵衛等勤功書出) 下ケ札あり、破損甚大		1通・横切継紙	ち38-13-8-3
口上覚(玉葉才領奥州従軍御賞願) 小納戸登作→ 破損甚大、下ケ札あり		1通・横切継紙	ち38-13-8-4
口上覚(小荷駄方兵糧方元々飯田戦争従軍御賞願) 小納戸與助→ 破損甚大、下ケ札あり		1通・横切継紙	ち38-13-8-5
覚(飯山戦争ほか大吉勤功書出) 下ケ札あり		1枚・横切紙	ち38-13-8-6
覚(飯山戦争ほか幸作勤功書出) 下ケ札あり		1枚・横切紙	ち38-13-8-7
覚(飯山戦争ほか蔵之丞勤功書出) 下ケ札あり		1枚・横切紙	ち38-13-8-8
覚(飯山戦争ほか伝之丞勤功書出) 下ケ札あり		1通・横切継紙	ち38-13-8-9
(小荷駄方才料下筋出張勤功書出) 赤塚勇左衛門→ 下ケ札あり		1通・横切継紙	ち38-13-8-10
覚(下筋出張小荷駄方小銃隊等勤功御尋回答) 西条	明治2年巳11月	1通・横切継紙	ち38-13-8-11

8 藩政／賞罰／維新御賞

七治郎組儀作→ 下ケ札あり、端裏書あり (岡沢竹治勤功書出)		1通・横切継紙	ち38-13-8-12
(岩村重吉下筋出張兵糧方等勤功書出) 虫損あり		1通・横切継紙	ち38-13-8-13
下筋出張勤書(兵糧才領并賄方精勤) 瀧澤平作取扱組 荘蔵→ 貼紙、下ケ札あり	明治2年巳6月	1綴・豎半	ち38-13-9
下筋出張際小荷駄方等下役人勤功関係書類綴 紙縫綴			ち38-13-10
下筋出張中勤書覚(小荷駄方才領) 柳沢新右衛門組彦 弥→ 下ケ札あり	明治2年巳6月28日	1冊・横長半	ち38-13-10-1
口上覚(下筋出張堀井専蔵下陣御用并兵糧方小荷駄 才領勤務書出) 西條市場組南沢金平→ 下ケ札あり	(明治2年6)月	1枚・豎紙	ち38-13-10-2
口上覚(下筋出張小荷駄小銃組勤務書出) 瀧澤柳之 助→ 下ケ札あり	(明治2年)巳6月	1綴・豎半	ち38-13-10-3
口上覚(下筋出張小荷駄小銃組兵糧才領等勤務書出) 山川郡兵衛組元々助田中亀吉→ 下ケ札あり	(明治2年)巳6月	1綴・豎半	ち38-13-10-4
(下筋出張小荷駄才領并組帳附助勤務書出) 佐藤直 之助組帳附助松澤力三郎→ 下ケ札あり	(明治2年)巳6月	1綴・豎半	ち38-13-10-5
(下筋出張小荷駄才領等勤務書出) 小坂忠平衛組嶋田 善治郎→			ち38-13-10-6
(下筋出張小荷駄才領等勤務書出) 御雇組吉田市兵衛 →小出陽之助殿 下ケ札あり	(明治2年)巳6月	1綴・豎半	ち38-13-10-7
口上覚(下筋出張兵糧方才領等勤務書出) 堀内直太 郎組又五郎→ 下ケ札あり	(明治2年)巳6月28日	1綴・豎半	ち38-13-10-8
(下筋出張小荷駄方才領并武具方勤務書出) 御雇組 清之助→ 下ケ札あり	(明治2年6月)	1枚・豎紙	ち38-13-10-9
(下筋出張小荷駄組勤務二付) 岸田茂左衛門組勝左衛 門→	明治2年巳6月	1冊・豎半	ち38-13-10-10
囲穀用途出勤者褒状関係書類 帯紙一括			ち38-14
目録(御褒一) 38-14-1-2の別紙目録か	(明治5年)	1枚・豎紙	ち38-14-1-1
(囲穀用途内へ出金褒美目録下賜) →御霊屋別当向 当院 帯紙	(明治5年)壬申正月15日	1通・横切継紙	ち38-14-1-2
目録(御摺物二枚) 38-14-1-4の別紙目録か	(明治5年)	1枚・豎紙	ち38-14-1-3
(囲穀用途内へ出金褒美目録下賜) →御霊屋別当祠 雲院 帯紙	(明治5年)壬申正月15日	1通・横切継紙	ち38-14-1-4
目録(御摺物二枚) 38-14-1-6の別紙目録か	(明治5年)	1枚・豎紙	ち38-14-1-5
(囲穀用途内へ出金褒美目録下賜) →御霊屋別当承 松院 帯紙	(明治5年)壬申正月15日	1通・横切継紙	ち38-14-1-6
目録(御摺物二枚) 38-14-1-8 帯紙一括	(明治5年)	1枚・豎紙	ち38-14-1-7
(囲穀用途内へ出金褒美目録下賜) →御霊屋別当敬 金院	(明治5年)壬申正月15日	1通・横切継紙	ち38-14-1-8
目録(御摺物二枚) 38-14-1-10 帯紙一括	(明治5年)	1枚・豎紙	ち38-14-1-9
(囲穀用途内へ出金褒美紋付・盃下賜) →御霊屋別当 奉中院	(明治5年)壬申正月15日	1通・横切継紙	ち38-14-1-10
囲穀用途へ出勤者褒状関係書類 帯紙一括			ち38-14-2

(困穀用途へ出金褒美目録下賜) →北徳間村長徳寺 帯紙上書「魔寺」	(明治5年)壬申正月15日	1通・横切継紙	ち38-14-2-1
目録(小杉三束)	(明治5年)	1枚・縦紙	ち38-14-2-2
目録(紋丸二山道袖羽織地一卷) 38-14-4の別紙目録	(明治5年)	1枚・縦紙	ち38-14-3
(困穀用途へ出金褒美目録下賜) →矢代村中澤金作	(明治5年)壬申正月15日	1通・横切継紙	ち38-14-4
目録(御摺物二枚)	(明治5年)	1枚・縦紙	ち38-14-5
(午札事件費用献金褒美目録下賜) →久保寺村覚室院 巻込一括	(明治4年)辛未9月5日	1通・横切継紙	ち38-14-6-1
目録(三方一面)	(明治4年)9月5日	1枚・縦紙	ち38-14-6-2
(午札事件費用献金褒美目録下賜) →山田中村	(明治4年)6月15日	1通・横切継紙	ち38-14-7
(午札事件費用献金褒美目録下賜) →昌禅寺	(明治4年)6月15日	1通・横切継紙	ち38-14-8
天宗寺困穀出金褒状并目録関係書類 帯紙一括			ち38-14-9
真田幸民褒状(困穀用途へ出金褒美目録下賜)(真田幸民)→大岡村今泉村天宗寺	(明治5年)壬申正月15日	1通・横切継紙	ち38-14-9-1
目録(花生一・香合一)	(明治5年)壬申正月15日	1枚・縦紙	ち38-14-9-2
坂井仲雄困穀出金褒状并目録関係書類 帯紙一括			ち38-14-10
(困穀用途へ出金褒美目録下賜) →坂井仲雄	(明治5年)6月15日	1通・横切継紙	ち38-14-10-1
目録(御盃一・胴乱一)	(明治5年)壬申	1枚・縦紙	ち38-14-10-2
午札事件旧役員褒状関係書類 紙縫一括			ち38-14-11
真田幸民褒状(午札事件旧役員褒美目録下賜) 真田幸民→高井三九郎	(明治4年)辛未9月15日	1通・横切継紙	ち38-14-11-1
目録(唐胴釣花生一)	(明治4年)	1枚・縦紙	ち38-14-11-2
真田幸民褒状(午札事件費用献金褒美摺物下賜) 真田幸民→聖澤村	(明治4年)6月15日	1通・横切継紙	ち38-14-12
困穀用途へ出金褒状関係書類 帯紙一括			ち38-14-13
真田幸民褒状(困穀用途へ出金褒美目録下賜)(真田幸民)→上布施村常行寺	(明治5年)壬申正月15日	1通・横切継紙	ち38-14-13-1
目録(御摺物二枚)	(明治5年)正月15日	1枚・縦紙	ち38-14-13-2
(端裏書)[代り御品](鉛800円) →新村伝次郎		1枚・横切紙	ち38-14-14
戊辰戦争・午札事件等褒状関係書類一括 紙縫一括			ち38-14-15
(午札事件費用献金褒美摺物下賜) →大井泉 端裏貼紙朱書「山中口引合済之分」	(明治4年)6月15日	1通・横切継紙	ち38-14-15-1
(午札事件費用献金褒美摺物下賜) →小聖新田村	(明治4年)6月15日	1通・横切継紙	ち38-14-15-2
真田幸民褒状(午年窮民救出褒美目録下賜)(真田幸民)→浄蓮寺	(明治4年)3月15日	1通・横切継紙	ち38-14-15-3
真田幸民褒状(午札事件献金褒美目録下賜)(真田幸民)→高巖寺	(明治4年)6月15日	1通・横切継紙	ち38-14-15-4
(午札事件献金褒美目録下賜) →軽井沢村	(明治4年)6月15日	1通・横切継紙	ち38-14-15-5
真田幸民褒状(戊辰戦争献金褒美中啓下賜)(真田幸民)→願浄寺	4月1日	1通・横切継紙	ち38-14-15-6

## 8 藩政／賞罰／維新御賞

真田幸民褒状(戊辰戦争献金褒美手箱下賜)(真田幸民) →真光寺	4月1日	1通・横切継紙	ち38-14-15-7
唐田大三郎献金褒状并目録関係書 紙縫一括 (午札事件献金褒美目録下賜) →唐田大三郎	(明治4年)3月15日	1枚・横切紙	ち38-14-15-8 ち38-14-15-8-1
目録(御盃一) →(唐田大三郎)	(明治4年3月15日)	1枚・縦紙	ち38-14-15-8-2
塚田多右衛門献金褒状并目録関係書類 紙縫一括 (端裏書)[代り御品](青貝柄鍵1筋・征矢20筋き) - →塚田多右衛門		1枚・横切紙	ち38-14-15-9 ち38-14-15-9-1
(午札事件献金褒美目録下賜) →塚田多右衛門	(明治4年)6月15日	1枚・横切紙	ち38-14-15-9-2
奥野金四郎精勤褒状并目録関係書類 巻込			ち38-14-15-10
真田幸民褒状(在勤中精勤褒美金100疋下賜に)(真田幸民) →奥野金四郎	(明治)9月5日	1通・横切継紙	ち38-14-15-10-1
(端裏書)[代り御品](鉛800目) →(奥野金四郎)	(明治)	1枚・横切紙	ち38-14-15-10-2
赤田盛三郎精勤褒状并目録関係書類 巻込			ち38-14-15-11
真田幸民褒状(在勤中精勤褒美金200疋下賜)(真田幸民) →赤田盛三郎	(明治)9月5日	1通・横切継紙	ち38-14-15-11-1
(端裏書)[代り御品](具足1領・陣羽織1) →(赤田盛三郎)	(明治)9月5日	1枚・横切紙	ち38-14-15-11-2
真田幸民褒状(在勤中精勤褒美金100疋下賜)(真田幸民) →新村伝治郎	(明治)9月5日	1通・横切継紙	ち38-14-15-12
真田幸民褒状(午札事件献金褒美摺物1枚下賜)(真田幸民) →塚田直枝	(明治4年)6月15日	1通・横切継紙	ち38-14-15-13
真田幸民褒状(午札事件献金褒美摺物1枚下賜)(真田幸民) →宮原廣信	(明治4年)6月15日	1通・横切継紙	ち38-14-15-14
真田幸民褒状(午札事件献金褒美摺物1枚下賜)(真田幸民) →密蔵寺	(明治4年)6月15日	1通・横切継紙	ち38-14-15-15
(午札事件献金褒美盃1下賜) →岩竹村	(明治4年)6月15日	1通・横切継紙	ち38-14-16
(午札事件献金褒美盃1下賜) →竹房村平組	(明治4年)6月15日	1通・横切継紙	ち38-14-17
(午札事件献金褒美盃1下賜) →竹房村湯本組	(明治4年)6月15日	1通・横切継紙	ち38-14-18
(午札事件献金褒美盃1下賜) →中牧村	(明治4年)6月15日	1通・横切継紙	ち38-14-19
岩崎懋献金褒状并目録関係書類 紙縫一括 目録(掛物一幅) →(岩崎懋)	(明治5年正月15日)	1枚・縦紙	ち38-14-20 ち38-14-20-1
(午札事件窮民救助献金褒美目録下賜) →岩崎懋	(明治5年)正月15日	1通・横切継紙	ち38-14-20-2
午札事件献金等御賞関係書類 紙縫一括 (貼紙朱書)[川口并正中口引合残りノ分]		1枚・横切紙	ち38-14-21 ち38-14-21-1
(午札事件献金褒美摺物1枚下賜) →酒井隆吉	(明治)3月15日	1通・横切継紙	ち38-14-21-2
(午札事件献金褒美目録下賜) →西澤弥右衛門	(明治)3月15日	1通・横切継紙	ち38-14-21-3
真田幸民褒状(午年窮民救助の褒美下賜)(真田幸民) →浄真寺	(明治)3月15日	1通・横切継紙	ち38-14-21-4
(午札事件献金褒美摺物1枚下賜) →近藤安之丞	(明治)3月15日	1通・横切継紙	ち38-14-21-5

(午札事件献金褒美目録下賜) →宮下玄英	(明治)3月15日	1通・横切継紙	ち38-14-21-6
真田幸民褒状(午札事件献金二付) →清水寺	(明治)6月15日	1通・横切継紙	ち38-14-21-7
午札事件褒状関係書類 紙縫一括			ち38-14-21-8
献金褒状并目録関係書類 紙縫一括			ち38-14-21-8-1
(午札事件献金褒美目録下賜) →原	(明治)6月15日	1通・横切継紙	ち38-14-21-8-1-1
目録(摺物二枚、胴乱一)	(明治)6月15日	1枚・縦紙	ち38-14-21-8-1-2
褒状関係書類 紙縫一括			ち38-14-21-8-2
(午札事件献金褒美目録下賜)	(明治)6月15日	1通・横切継紙	ち38-14-21-8-2-1
某奏達(午札事件献金御賞褒美摺物1枚下賜)	(明治)3月15日	1通・横切継紙	ち38-14-21-8-2-2
(包紙)		1点・包紙	ち38-14-21-8-3
目録(小杉三) 38-14-21-10の別紙目録か	(明治)	1枚・縦紙	ち38-14-21-9
(困穀用途へ出金褒美目録下賜) →浄光庵 帯紙	(明治5年)壬申正月15日	1通・横切継紙	ち38-14-21-10
褒状関係書類 帯紙一括 帯紙朱書「十二月より十月迄残り」			ち38-14-21-11
真田幸民褒状(困穀用途へ出金褒美目録下賜) →下横田村観音寺	(明治5年)壬申正月15日	1通・横切継紙	ち38-14-21-11-1
(目録(一摺物二枚)	(明治)5年	1枚・縦紙	ち38-14-21-11-2
真田幸民褒状(午札事件献金褒美目録下賜) →明徳寺	(明治)3月15日	1通・横切継紙	ち38-14-21-12
目録(菓子鉢一) →(明徳寺) 38-14-21-12の別紙目録か	(明治)3月15日	1枚・縦紙	ち38-14-21-13
褒状関係書類 帯紙一括			ち38-14-21-14
目録(小杉三)		1枚・縦紙	ち38-14-21-14-1
真田幸民褒状(困穀用途へ出金褒美目録下賜) →下八町村松源寺	(明治)5年)壬申正月15日	1通・横切継紙	ち38-14-21-14-2
(森村念仏寺等へ下賜の摺物等伺) 朱書あり		1通・横切継紙	ち38-15-1
高田貫之輔博徒暴行状況探索御賞関係書類 紙縫一括			ち38-15-2
(端裏書)[上野両国探索被仰付之義二付認取](去辰6月2日上州博徒暴行探索二付) 高田貫之輔→	8月	1通・横切継紙	ち38-15-2-1
(端裏書)[高田貫之輔江御賞筋被成下度儀二付別紙添伺](高田貫之輔口取提出御賞二付) 御備掛り→ 灰色宿紙	10月	1通・横切継紙	ち38-15-2-2
公用方物書富岡茂助御賞関係書類 紙縫一括			ち38-15-3
(富岡茂輔一代御目見席等二付)		1枚・横切紙	ち38-15-3-1
(別段居守御賞には及ばなき二付)		1枚・横切紙	ち38-15-3-2
(小片)「桜山殿尋」		1枚・小片	ち38-15-3-3
(端裏書)[公用方物書富岡茂助御賞之義二付申上](依存なき旨) 計政副主事→ 端裏朱印「議長可」	12月	1枚・横切紙	ち38-15-3-4
(端裏書)[当四月中御答写](公用人方物書富岡茂助長年精勤、一代御目見席取立返答) 灰色宿紙	4月	1通・横切継紙	ち38-15-3-5



8 藩政／賞罰／維新御賞

(端裏書)[前御役公用方物書富岡茂助格式御賞筋之義伺] 北澤冠岳→- 下ケ札あり	(明治2年巳)12月	1通・横切継紙	ち38-15-3-6
(端裏書)[公用方物書富岡茂助格式御取立之義去ル寅暮於東京玉川一宇一同奉願候老糸連年奉願尚又昨冬於京師申立候写] 北澤冠岳→- 下ケ札あり	10月27日	1通・横切継紙	ち38-15-3-7
公用人物書富岡茂助御賞関係書類 紙綴一括			ち38-15-3-8
(端裏書)[公用人物書富岡茂助御賞之義申上](依存なき旨) 御勝手元へ→-	9月17日	1通・横切継紙	ち38-15-3-8-1
(端裏書)[当四月中御答写](公用人方物書富岡茂助長年出精、一代御目見席御取立二付) 灰色宿紙	9月	1通・横切継紙	ち38-15-3-8-2
(端裏書)[公御用人方物書御取立之義御尋申上](公用人方物書富岡茂助数年来精勤、一代格式御取立同御役方調役物書兼昇進二付) 御勘定吟味→-	9月12日	1通・横切継紙	ち38-15-3-8-3
(端裏書)[御役方物書富岡茂助格式之義二付申上] 北澤冠岳→-	9月9日	1通・横切継紙	ち38-15-3-8-4
戊辰戦争勲功御賞関係書類綴 紙綴綴			ち38-15-4
(足軽戊辰4月飯山賊討伐并越奥勇戦褒状雛形、上・中・下等級別)		1通・横切継紙	ち38-15-4-1
(戊辰春以来違国奔走及越奥勇戦二付褒状)		1枚・横切紙	ち38-15-4-2
(甲州尽力并越奥戦死褒状雛型)		1通・横切継紙	ち38-15-4-3
某褒状雛型(戊辰4月飯山侵入賊討伐并越奥重傷褒状雛型)		1枚・横切紙	ち38-15-4-4
(戊辰4月飯山侵入賊討伐并越奥戦死褒状)		1通・横切継紙	ち38-15-4-5
(戊辰年賊徒当国侵入尽力褒状、石高分・3両より900疋まで・2両以下雛形) 貼紙多数あり		1通・横切継紙	ち38-15-4-6
(北征出張河組手8名御賞監察方問合之旨二付)		1通・横切継紙	ち38-15-4-7
御足軽等級附御賞(等級別扶持米書付)		1通・横切継紙	ち38-15-4-8
(端裏書)[御武庫方支配御賞](戊辰4月飯山出張并越奥尽力者褒状下書)		1通・横切継紙	ち38-15-4-9
(高野新之丞等4名戊辰4月飯山侵入賊討伐并越奥勇戦褒状) 破損大		1枚・横切紙	ち38-15-4-10
(御賞扶持米受給者7名名面書) 破損大		1通・横切継紙	ち38-15-4-11
(戊辰4月飯山侵入賊討伐并越奥尽力褒状) 破損大		1通・横切継紙	ち38-15-4-12
(海野寛男他51名出張書出)		1通・横切継紙	ち38-15-4-13
(児玉村里戊辰年賊徒侵入時兵糧米等手配二付柳理兵衛等8名奏達草案4通留) 灰色宿紙、継目剥離		1通・横切継紙	ち38-18
(端裏書)[去ル午年大事件二付献上仕候御賞之義伺](越後国男5名午札騒動御賞願) 坂本忠友→-	(明治7年)戊5月	1通・横切継紙	ち38-19
(端裏書)[写 西京詰中御武器取扱候者江御賞被下之義申上](元湯本通組坂口初太郎他5名御賞願) 山内唯七→- 虫損甚大、下ケ札あり	(明治2年)己巳11月	1通・横切継紙	ち38-20
(端裏書)[京地武庫方手附江御手宛被下之儀付申上](京都武器取調御賞不平申請のため御賞再下賜二付) 監督→-	9月22日	1通・横切継紙	ち38-21
(端裏書)[硝石方雇使丁小池惣作儀付申上](小池惣	12月17日	1通・横切継紙	ち38-22

作御賞過当二付) 監督→ 裏打あり			
(端裏書)[柘植彦六御賞典之儀御尋二付御内々申上] (賞典一品三等中々級願二付) 玉川一学→	10月24日	1通・横切継紙	ち38-23
(端裏書)[去ル午年窮民御救筋御用途之内え差上金 仕候者御賞之義二付申上](真田桜山他10名御賞 下賜二付) 監督→	3月22日	1通・横切継紙	ち38-24
(端裏書)[旧御雇丁小池惣作御賞之義付別状相添伺] (小池惣作金10両下賜二付) 旧武庫司事→	(明治6年)9月27日	1枚・横切紙	ち38-25
(端裏書)[去ル午年窮民御救筋御用途之内え差上金 仕候者御賞筋之義二付申上](真田桜山等10名御 賞下賜二付) 監督→	3月22日	1通・横切継紙	ち38-26
村方米穀融通一件御賞関係書類一括 紙縫一括			ち38-27
真田幸民褒状(公私事務昼夜精勤御賞金30疋下賜) (真田幸民)→望月教頭 「望月教頭」を墨にて抹消		1枚・横切紙	ち38-27-1
真田幸民褒状(困穀用途抛出金御賞下賜) (真田幸民) →妻科村西光寺 裏打あり	(明治5年)壬申正月15日	1枚・横切紙	ち38-27-2
真田幸民褒状(公私事務昼夜出精賞金30疋下賜) (真田幸民)→水平雄風(墨消)		1枚・横切紙	ち38-27-3
御褒美濟之分奇特筋取計候者共書面関係書類 封筒 「申酉之分四月迄御褒美濟之分奇特筋取計候者共書面但 差上金願書共入」			ち38-27-4
(端裏書)[融通穀二付金差上度候](御救融通米御買 上金30両上納) 南牧村願人三郎右衛門→御勘定所御 元 御役所	天保7年申12月	1枚・豎紙	ち38-27-4-1
(端裏書)[融通穀御買上付差上金](御救穀物御買上 金30両上納) 大岡根越組願人助左衛門→御勘定所御 元 御役所	天保8年酉正月	1枚・豎紙	ち38-27-4-2
(端裏書)[中牧村政右衛門差上金願書](御救融通米 御買上金20両上納) 中牧村政右衛門→御勘定所御元 御役所	天保7年申12月	1枚・豎紙	ち38-27-4-3
(米穀払底上様入増二付金10両上納) 大岡宮平組清 左衛門→御勘定所御本 御役所	天保8年酉2月	1枚・豎紙	ち38-27-4-4
(米穀融通金10両上納) 北徳間村願人惣右衛門代親類 妻科村勇五郎→御勘定所御元 御役所	天保8年酉2月	1枚・豎紙	ち38-27-4-5
下横田村新右衛門子代金上納願関係書類綴 紙縫 一括			ち38-27-4-6
口上覚(横田村新右衛門子代金上納願承知二付) 岡部八十喜→	(天保8年)正月	1枚・横切紙	ち38-27-4-6-1
(御救金粉2俵代金上納) 下横田村願人新右衛門→御代 官所	天保8年酉正月	1枚・豎紙	ち38-27-4-6-2
御救穀物融通差上金褒美濟分願書関係書類	(天保7年)		ち38-27-5
四ヶ村難洪人江助成仕候人別御書上帳 吉田村御口留 十大夫、名主大蔵→御代官所	天保7年申10月	1枚・横長半	ち38-27-5-1
(村内難洪人助成手立金重立者増金申上) 吉田村十 大夫→御代官所	天保7年申12月	1枚・豎紙	ち38-27-5-2
(当年一統木綿不作難洪助成金にて救済願) 吉田村 御口留十大夫、名主大蔵、組頭良右衛門他1名→御代官 所	天保7年申10月	1枚・豎紙	ち38-27-5-3

8 藩政／賞罰／維新御賞

(違作二付重立百姓助にて隣村相原村難渋人救済申立) 吉田村御口留十大夫、名主大蔵→御代官所	天保7年申10月	1枚・豎紙	ち38-27-5-4
(当年一統木綿不作難渋人助成金救済願申立) 吉田村御口留十大夫、名主大蔵、組頭良右衛門他1名→御代官所	天保7年申10月	1通・横切継紙	ち38-27-5-5
(違作悪作村方困窮二付粉30俵扶助願) 粟佐村名主孫左衛門、組頭佐五右衛門・嘉藤次他1名→御代官所	天保7年申11月	1枚・豎紙	ち38-27-5-6
(端裏書)[差上金伺](北東条村助左衛門米穀融通金15両上納願) 灰色宿紙	12月	1枚・横切紙	ち38-27-5-7
(今年凶作米穀融通金5両上納) 久保寺村勘右衛門→春日儀左衛門様	天保7年申12月	1枚・豎紙	ち38-27-5-8
(今年不例違作御救手当金5両上納) 小嶋村五郎兵衛→春日儀左衛門様	天保7年申12月	1枚・豎紙	ち38-27-5-9
(今年不例違作御救手当金5両上納) 福島新田村瀬左衛門→春日儀左衛門様	天保7年申12月	1枚・豎紙	ち38-27-5-10
(今年凶作御救穀手当米粉10俵上納) 北長池村幸右衛門→春日儀左衛門様	天保7年申12月	1枚・豎紙	ち38-27-5-11
(今年凶作御救穀買上金粉15俵代金上納) 西和田村与吉→春日儀左衛門様	天保7年申	1枚・豎紙	ち38-27-5-12
(今年違作稗御買上金5両上納) 布野村栄左衛門→御勘定所御元 <sup>ノ</sup> 御役所	天保7年申11月	1枚・豎紙	ち38-27-5-13
(今年違作稗買上金5両上納) 布野村又右衛門→春日儀左衛門様	天保7年申12月	1枚・豎紙	ち38-27-5-14
(今年凶作救穀御買上金3両上納) 中俣村惣左衛門→春日儀左衛門様	天保7年申12月	1枚・豎紙	ち38-27-5-15
(今年凶作米穀融通粉20俵上納) 中越村長蔵→春日儀左衛門様	天保7年申11月	1枚・豎紙	ち38-27-5-16
(今年違作稗御買上金3両上納) 布野村清右衛門→御勘定所御元 <sup>ノ</sup> 御役所 (端裏貼紙)「御見合 御郡方」	天保7年申12月	1枚・豎紙	ち38-27-5-17
(打続違作中越村長蔵極難渋人へ粉子20俵助成手当上納) 吉田村御口留十大夫、名主大蔵→御勘定所御元 <sup>ノ</sup> 御役所	天保7年申10月	1枚・豎紙	ち38-27-5-18
難渋人取続のため中越村幸七貯粉并粉代金献俵・献金二付) 吉田村十大夫・大蔵→御勘定所御元 <sup>ノ</sup> 御役所	天保7年申11月	1枚・豎紙	ち38-27-5-19
南牧村等穀物融通取計褒詞濟分関係書類 紙綴一括			ち38-27-6
(兄方当冬凌方差支粉6斗等送付) 南牧村三郎右衛門→		1枚・横折紙	ち38-27-6-1
(端裏書)[融通穀書上](村方難渋人60人余へ粉40俵等融通) 南牧村三郎右衛門→		1枚・横折紙	ち38-27-6-2
(当年格段違作南牧村頭立三郎右衛門等村方へ粉融通) 中牧村良左衛門→ 虫損・(端裏書)「南牧村牧田中村之事 中牧村良左衛門」	天保7年申12月	1枚・豎紙	ち38-27-6-3
(端裏書)[政右衛門取計申立書面](当年格段違作中牧村頭立政右衛門融通穀等取計二付) 中牧村名主良左衛門→	天保7年申12月	1枚・豎紙	ち38-27-6-4
(端裏書)[中牧村政右衛門合力表数書上] 中牧村良左衛門→御勘定所御元 <sup>ノ</sup> 御役所	天保8年酉3月	1枚・豎紙	ち38-27-6-5
(端裏書)「牧田中村喜藤治身之上尋答」 牧田中村名主	天保8年酉2月	1枚・豎紙	ち38-27-6-6

三左衛門、組頭林右衛門、長百姓平五郎→御代官所 虫損 (牧田中村頭立平五郎・小前喜藤治難渋者へ融通合力等二付) 牧田中村名主林右衛門、組頭口左衛門、頭立三左衛門他一名→御勘定所御本 <sup>ノ</sup> 御役所 虫損、(端裏書)「牧田中村平次郎喜藤治之事 牧田中村役頭立」	天保7年申12月	1枚・豎紙	ち38-27-6-7
(牧田中村頭立林右衛門他六名融通穀手廻等深切取計申立) 牧田中村頭立平五郎→御代官所 虫損	天保8年酉12月	1枚・豎紙	ち38-27-6-8
(牧田中村頭立林右衛門他六名融通穀手廻等深切取計申立) 牧田中村頭立平五郎→御勘定所御本 <sup>ノ</sup> 御役所 虫損・(端裏貼紙)「酉四月 御褒詞相済」	天保8年酉12月	1枚・豎紙	ち38-27-6-9
(初20俵代金上納残り10俵村方難渋人別へ融通) 中越村幸七→御勘定所御元 <sup>ノ</sup> 御役所 (端裏書)「中越村幸七」	天保8年酉10月	1枚・豎紙	ち38-27-7
(去秋違作難渋人手当金15両上納) 田野口村佐左衛門→御勘定所御元 <sup>ノ</sup> 御役所 (端裏書)「田野口村佐左衛門」	天保8年酉10月	1枚・豎紙	ち38-27-8
(去秋違作難渋人御手当金30両上納) 北東条村八左衛門→御勘定所御元 <sup>ノ</sup> 御役所 (端裏書)「北東条村八左衛門」	天保8年酉10月	1枚・豎紙	ち38-27-9
(御救金7両2分上納) 大岡川口村作左衛門→御勘定所御元 <sup>ノ</sup> 御役所 (端裏書)「川口村作左衛門」	天保8年酉9月	1枚・豎紙	ち38-27-10
(去秋違作御救筋入料金20両上納) 大岡川口村弥藤太→御勘定所御元 <sup>ノ</sup> 御役所 (端裏書)「川口村弥藤太」	天保8年酉9月	1枚・豎紙	ち38-27-11
(御救筋入料金7両2分上納) 大岡川口村伊右衛門→御勘定所御元 <sup>ノ</sup> 御役所 (端裏書)「川口村伊右衛門」	天保8年酉9月	1枚・豎紙	ち38-27-12
御救筋入料金20両上納) 大岡川口村惣右衛門→御勘定所御元 <sup>ノ</sup> 御役所 (端裏書)「川口村惣右衛門」	天保8年酉9月	1枚・豎紙	ち38-27-13
宮平組多門献金関係書類 紙縫一括			ち38-27-14
[宮平組多門献金願了承二付) 宮下善左衛門→-	10月	1枚・横切紙	ち38-27-14-1
(夫食差支御粥頂戴御救入料冥加金5両献金二付) 大岡宮平組多門/(奥印)名主勝左衛門、組頭久右衛門他一名→御代官所 (端裏書)「宮平組多門」	天保8年酉正月	1枚・豎紙	ち38-27-14-2
(極難渋人麦作不能川口村弥五兵衛大麦種融通申立) 大岡川口村名主弥藤太、組頭由左衛門、長百姓茂兵衛→御勘定所御本 <sup>ノ</sup> 御役所 (端裏書)「川口村弥五兵衛」	天保9年戊正月	1通・横切継紙	ち38-27-15
(去々申より不作二付弥五兵衛小作人借初22俵返済免除申上) 大岡川口村名主弥藤太、組頭由左衛門、長百姓茂兵衛→御勘定所御本 <sup>ノ</sup> 御役所 (端裏書)「川口村弥五兵衛」	天保9年戊正月	1通・横切継紙	ち38-27-16
相野嶋村御無尽金并献上御賞関係書類綴 紙縫綴			ち38-27-17
口上覚(相野嶋村瀬兵衛無尽金等献上願了承・褒詞并社倉方指図書) 金井左源太、岡嶋荘蔵、興津権右衛門→-	(文政10年)11月	1通・横切継紙	ち38-27-17-1
口上覚(相野嶋村瀬兵衛御無尽金并分量御用達金残金差上切願了承) 保崎荘助→-	(文政10年)11月	1通・横切継紙	ち38-27-17-2
(御無尽金元金6両余差上切願) 相野嶋村名主瀬兵衛、長百姓甚左衛門→御代官所	文政10年亥11月	1枚・豎紙	ち38-27-17-3
(分量御用達金割合残金1分余差上切願) 相野嶋村名主瀬兵衛、長百姓甚左衛門→御代官所	文政10年亥11月	1枚・豎紙	ち38-27-17-4
(端裏書)「丹波嶋村柳嶋喜代三并同村役人御賞筋之	9月	1枚・横切紙	ち38-28

義二付申上] 監督→-			
(端裏書)[杳野村御林御伐出之節太儀仕候者御賞之儀伺] 御營繕方→- 端裏書朱印「前嶋」	3月	1通・横切継紙	ち38-29
(端裏書)[病院御賞筋之儀伺](立田嘉美他2名病院勤務出精御賞下賜二付) 飯島勝休→- 端裏書朱印「河原」・「前嶋」、端裏書「調口」	(明治6年)癸酉2月	1通・横切継紙	ち38-30
[諸向申立御賞人別](森村彦右衛門等35名分名面書)		1冊・横長半	ち38-31
(端裏書)[山内唯七等御賞之儀付申上](銀廃止并逼迫二付御賞変更) 監督→- 端裏書の日付は6月23日	6月23日	1通・横切継紙	ち38-32
(端裏書)[元西京諸支配御賞筋之義二付別帳等両通相添窺](長谷川平次郎申立書沙汰) 元武庫司事→- 端裏書の日付は4月5日	(明治5年)壬申4月5日	1通・横切継紙	ち38-33
(端裏書)[写 西京支配向 御賞之義御尋申上](長谷川平次郎申立書通山内唯七他2名御賞下賜二付) 武庫司事→- 端裏書の日付は11月23日	(明治2年)己巳11月23日	1通・横切継紙	ち38-34
(端裏書)[坂本齋助精勤 御賞之儀付申上](御徒目付15・6年間精勤熨斗目下賜二付) 監督→- 端裏書の日付は8月13日	8月13日	1通・横切継紙	ち38-35
御賞関係書類 紙繕一括			ち38-36
(端裏書)[小山東弥太等御賞之義御尋申上](小山東弥太・柄沢為之進精勤之旨勝手元へ御尋依頼二付) 灰色宿紙、端裏書「巳御答写」	10月	1通・横切継紙	ち38-36-1
(端裏書)[小山東弥太初御賞之義二付申上](勘定吟味同様指図書) 灰色宿紙、端裏書「巳御答」	10月20日	1枚・横切紙	ち38-36-2
(端裏書)[戸隠支配所竹細工駕籠等後町村より善光寺町へ出向売捌之義二付申上]	7月24日	1通・横切継紙	ち38-36-3
(端裏書)[柏崎県御払米売上代金収周旋関係等之義付申上] 灰色宿紙	9月	1通・横切継紙	ち38-36-4
(端裏書)[和田安六御賞之義二付申上扣](芙蓉一件1000両上納御賞小袖下賜二付) 長谷川三郎兵衛→-	6月15日	1通・横切継紙	ち39

## 9 藩政／土地

(午年分本田・新田高書付)	12月28日	1枚・横切紙	ち1-55
---------------	--------	--------	-------

## 10 藩政／社會

(端裏書)[申上](齋藤新蔵・馬場広人金穀常備申請取次願二付)(岡野)弥右衛門→-	5月	1通・横切継紙	ち33-2-5
---	----	---------	---------

## 11 藩政／普請

東寺尾取締面番所修復関係書類綴 紙縫綴			ち17-32
(端裏書) [御取締所之義御備懸り申立候趣御尋申上] (畳替等二付) 御勘定吟味→	3月12日	1通・横切継紙	ち17-32-1
(端裏書) [諸々御締所御手充筋之儀二付御内々申上] (東寺尾取締面番所畳替等二付) 御備掛り→ 灰色宿紙	3月11日	1通・横切継紙	ち17-32-2
(東寺尾面番所修復指図書) 横田甚右衛門→鎌(鎌原) 伊右衛門様	3月11日	1通・横切継紙	ち17-32-3
(牢屋御修復手切二付休足所設置願二付) 元之丞→ 茂右衛門様	6月27日	1枚・横切紙	ち17-46
覚(板戸・家根板等普請用材見積)		1枚・横切紙	ち18-2

## 12 藩政／寺社

三拾三間堂建直金受取証文綴			ち2-33-1
覚(三拾三間堂建直金6両2分銀10匁受取証文) 三十 三間堂守鹿塩久右衛門→真田伊豆守様御役人中様 封紙 「三十三間堂建直御出金受取書三通入」	文政13年寅正月21日	1枚・堅切紙	ち2-33-1-1
覚(三拾三間堂建直金6両2分銀10匁受取証文) 三十 三間堂守鹿塩久右衛門→真田伊豆守様御役人中様	文政11年子4月10日	1枚・堅切紙	ち2-33-1-2
覚(三拾三間堂建直金6両2分銀10匁受取証文) 三十 三間堂守鹿塩久右衛門→真田伊豆守様御役人中様	文政10年子12月23日	1枚・堅切紙	ち2-33-1-3
長国寺上知払下一件関係書類 紙縫一括	明治8年		ち6-10
(封紙) [長国寺元役人宮沢角治一件] 青色罨紙使用		1点・封紙	ち6-10-0
長国寺元役人宮沢角治一件書類		1枚・堅切紙	ち6-10-1
(端裏書) [御尋二付御答] (上知払下書類作成一件始 末書) 長国寺副寺代河野探玄→ 端裏貼紙「六」	(明治8年)3月3日	1通・横切継紙	ち6-10-2
(端裏書) [口怙申上] (宮沢角治答書二付) (前嶋)吉徳 → 端裏貼紙「番外式二添」	2月1日	1枚・横切紙	ち6-10-3
某用状(地所払下名義二付)		1枚・堅紙	ち6-10-4
(別紙次第不埒、嚴重詮議願) 前嶋吉徳・三沢(三沢)清 美・樋口弥次郎→横田数馬様 端裏貼紙「番外卷二添」	(明治8年)	1枚・横切紙	ち6-10-5
(端裏書) [田中村ニテ去々月税金取集候義申上] (境 界判然之旨田中村問合願) 長国寺世話人→	2月1日	1通・横切継紙	ち6-10-6
矢野唯見用状(長国寺境内上知之件問合書、田中村 伝達願) 矢野唯見(印文「清」)→長国寺御世話役中 青 色罨紙、端貼紙「五」	(明治8年)2月28日	1枚・堅紙	ち6-10-7
(境界之件田中村より請書提出二付) 横田数馬→長国 寺世話人惣代御中	31日	1通・横切継紙	ち6-10-8

12 藩政／寺社

記(北沢慎平江提出書類貫下二付) 宮沢角治→長国寺世話方御中	明治8年亥3月6日	1枚・竪紙	ち6-10-9
(宮沢角治所有地反別書) 端裏貼紙「式二添」	(明治8年)	1枚・竪紙	ち6-10-10
(田中村用掛り北沢新平より長国寺呼出二付) 田中村村用方北沢慎平→畔上探仙殿・宮沢角治殿 包紙入、端裏貼紙「式二添」	(明治8年)1月27日	1枚・横切紙	ち6-10-11
(北沢慎平江提出書類貫下二付)	(明治8年)	1通・横切継紙	ち6-10-12
長国寺檀中惣代・世話人申上書(端裏書)[田中村用掛り北沢新平長国寺上知地住宮沢角治不審之義二付申上] 長国寺檀中惣代・世話人→ 端裏書「老印」	(明治8年)1月30日	1通・横切継紙	ち6-10-13
記(上知払下書類作成一件顛末尋二付) 長国寺境内御上知之地所住居宮沢角治→		1綴・竪半	ち6-10-14
[以書面奉申上候](宮沢角治上知払下之由長国寺江伝達なし二付) 第廿三大区七小区埴科郡田中村村用掛北沢慎平→長野県參事榑崎寛通殿 青色罫紙、貼紙「四」他1点付	明治8年2月	1枚・竪紙	ち6-10-15
長国寺檀中惣代伺関係書類綴 紙縫綴	明治8年2月		ち6-10-16
横田数馬伺書(長国寺檀中惣代伺返報二付) 横田数馬→社寺掛御中 青色罫紙	(明治)8年2月27日	1枚・竪紙	ち6-10-16-1
(長国寺檀中惣代伺返報二付) 矢野唯見(印文)「清」→横田数馬殿 青色罫紙	(明治)8年2月25日	1枚・竪紙	ち6-10-16-2
[長国寺上知御払下之儀二付不審之廉御糺願] 長国寺檀中惣代・世話人→十三大区四小区戸長副御中 青色罫紙	(明治)8年2月	1綴・竪冊	ち6-10-16-3
社寺関係書類綴 紙縫一括			ち17
(白鳥神社拜席絵図面添書) →御仲間	9月12日	1枚・横切紙	ち17-1
口上覚(住職隠居二付後住願) 大英寺住職新井大慧→御家令扶御中	7月	1枚・横切紙	ち17-2
武請大明神御神像舞鶴山安置関係書類綴			ち17-3
(袖貼紙)[武請大明神御神像舞鶴山御安置之義](安置執成願) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち17-3-1
(武請大明神舞鶴山安置并代々安置御神像動座二付) 貼紙あり		1枚・横折紙	ち17-3-2
星合和泉栄政書状(四宮大権現御供料謝状) 星合和泉栄政(花押)→大嶋磯右衛門様・吉沢十助様・池田良右衛門様 包紙	12月	1枚・横折紙	ち17-4
四宮大権現御供料関係書類		1点・包紙	ち17-5
星合和泉栄政書状(四宮大権現御供料謝状) 星合和泉栄政(花押)→大嶋磯右衛門様・吉沢十助様・池田良右衛門様 包紙	12月20日	1枚・横折紙	ち17-5-1
星合和泉栄政添状(御供料御請挨拶風邪にて延引取成願) 星合和泉→大嶋磯右衛門様・吉沢十助様・池田良右衛門様	12月20日	1枚・横切紙	ち17-5-2
守護配布免許関係書類 紙縫一括			ち17-6
(守護札配布志次第之旨達)		1通・横切継紙	ち17-6-1
(信州水内郡荒安村飯繩神主仁科甚十郎名面書)		1枚・横切紙	ち17-6-2

(寺院向寄附供養料渡方草案)		1枚・横切紙	ち17-9
(舞鶴山入料証文差出取計願) 坂西喜平太→大嶋磯右衛門様・西村源蔵様・池田良右衛門様	12月5日	1通・横切継紙	ち17-10
(舞鶴山祭礼御宮奉行・職方より手当支給用番通達) 竹内源兵衛→御郡方様 灰色宿紙	9月5日	1通・横切継紙	ち17-11
星合和泉書状(御供料御請挨拶延引取成願) 星合和泉→大嶋磯右衛門様・入安兵衛様	12月21日	1通・横切継紙	ち17-12
覚(開帳等建札設置願) 米山弥右衛門→ 包紙	亥12月	1枚・横切紙	ち17-13
(長国寺副寺関係書類)			ち17-14
(風雨のため御霊屋裏塀大破箇所修覆願) 長国寺副寺→郡政副主事御中 包紙、色紙、郡政副主事付札あり	9月9日	1通・横切継紙	ち17-14-1
(御霊屋別当五院共扶持至急下賜願) 長国寺副寺→郡政副主事御中	9月9日	1枚・横切紙	ち17-14-2
盛徳寺金銭下賜願関係書類綴 紙綴綴			ち17-15
[口上覚](法事供養料足前分下賜願) 盛徳寺役僧→御吟味御役所	辰6月	1枚・横切紙	ち17-15-1
[口上覚](慧昌院十七回忌供養料下賜願) 盛徳寺役僧→御吟味御役所	辰6月	1枚・横切紙	ち17-15-2
(盛徳寺足前下賜願了承二付) 柘植嘉兵衛→鎌(鎌原)伊野右衛門様 勘定吟味役巻上付札	11月8日	1通・横切継紙	ち17-15-3
(真田村長谷寺供養料預二付請書) 清十郎→重脩様	5月10日	1通・横切継紙	ち17-16
(渋谷法加庵へ歓喜天祈祷料願等二付) (玉川)一学→権兵衛様・(津田)転様・(宮下)主鈴様他2名	5月22日	1通・横切継紙	ち17-17
記(明治13年白鳥神社諸入料勘定) 河原敬之進→	12月	1通・横切継紙	ち17-18
(端裏書)[長国寺江御下表之儀二付至急申上](扶持米増下賜願につき) 横田機応→ 端裏書(安政五年)	4月19日	1通・横切継紙	ち17-19
(堀添小堰埋立二付挨拶) 大英寺→宮下嘉平太様・齊藤治右衛門様	6月11日	1枚・横切紙	ち17-20
長国寺勸化関係書類綴 紙綴綴			ち17-21
(端裏書)[長国寺勸化金之儀申上](是迄之着帳金勘定書) 水井忠蔵→ 灰色宿紙	3月	1枚・横切紙	ち17-21-1
(勸化金明細勘定書、寅3月23日調分) 長国寺副寺→ 下ケ札あり	寅3月	1通・横切継紙	ち17-21-2
(端裏書)[口達書取](白鳥神社拝席絵図面添書) 裏打あり		1枚・横切紙	ち17-22
(穀物購入代金不足二付300両拝借願) 長国寺副寺→松代藩御役所 包紙貼紙下「長国寺書面之通相願申候御勘弁御差図被成下候様仕度依之此段奉伺候 民事懸」、貼紙上「三百両御願 内」 虫損あり	12月27日	1通・横切継紙	ち17-27
山王神事幕張関係書類 紙綴一括		1通・横切継紙	ち17-34
(御朱印寺院御目見・献上記) 裏書「夏和村」		1枚・縦紙	ち17-34-1
雨宮村山王神事幕御紋御許容之儀御内応伺 竹村金吾→ 朱書あり	3月	1枚・縦紙	ち17-34-2



12 藩政／寺社 13 藩政／村町方

矢代村山王神事之節相用候幕江御紋御許容之儀御 内々伺 菅沼九兵衛→ (長逗留勘定二付)	5月	1枚・縦紙	ち17-34-3
常照院書状(院代への参府歳暮等祝儀支給の件二 付) 常照院→石川新八様・鈴木源兵衛様・津田善左衛門 様	(文化2年)9月22日	1枚・横切紙 1通・横切継紙	ち17-34-4 ち17-35
松田穂竝伺書(当社新嘗遠祭行列式取計伺) 松田穂 竝→松代県庁御役所	明治4年辛未10月	1通・横切継紙	ち17-38
口上覚(毎月祈祷料頂戴御執成願) 恵明寺→中俣一平 様 包紙	11月	1通・横切紙	ち17-39
(白鳥神社を郷社并他3社を附属社に定める件伺) 貼紙あり	(明治5年)壬申	1通・横切継紙	ち17-42
慶法院難渋者への助力関係書類 紙縫一括			ち17-43
覚(水入にて難渋人別へ慶法院より助力願二付)		1通・横切継紙	ち17-43-1
(慶法院よりの預金片付方二付) 剥離した指図書か		1枚・横切紙	ち17-43-2
(慶法院居屋敷除地願内願二付) 剥離した指図書か		1枚・横切紙	ち17-43-3
(端裏書)[盛徳寺等御合力初代之儀二付申上](御供 料等差支二付取計願) 計政副主事→ 端裏書「二ノ 七出入」 灰色宿紙	2月7日	1通・横切継紙	ち17-44
坂西正右衛門書状(舞鶴山祭礼入料払切証文送付) 坂西正右衛門→片桐重之助様・高野覚之進 灰色宿紙	9月24日	1通・横切継紙	ち17-45
覚(善光寺盆中御入料受取) 田中理右衛門・齊藤又五郎 (奥印)宮入慎七郎→宮下三郎治殿・宮入半之丞殿 灰色 宿紙	午7月	1枚・横切紙	ち17-47
書取(慶宝院への高除并手充支給申渡) 忠左衛門→		1通・横切継紙	ち17-48
口上覚(文聡院七々日役人詰所火鉢焚炭10貫目入料 支給願) 長国寺副寺→佐藤美与喜様 包紙に付札あ り	12月2日	1枚・横切紙	ち17-49
(相沢・石川分等諸費差引勘定)		1枚・横切紙	ち17-50

13 藩政／村町方

(御飯米納一件歎願取調関係綴)		1綴	ち1-20
(千田村七左衛門等御飯米納一件歎願書面之印形引 合候者にあらざる旨) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち1-20-1
(川北村々御飯米納一件調書) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち1-20-2
西納御在所御飯米(西納9か村御飯米皆納勘定書) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち1-20-3
覚(酉御飯米上納村別俵数書上) 御飯米掛→		1冊・横美半	ち1-20-4
(酉年妻科村不納関係綴) 紙縫綴			ち1-24
(組頭作右衛門等妻科村名面) (不納百姓調書)		1枚・横切紙 1枚・横切紙	ち1-24-1 ち1-24-2

(酉年御飯米江戸出し御囲の際、出作人分御年貢滞内実調)		1枚・横切紙	ち1-24-3
(老人別俵数書上)		1枚・横折紙	ち1-24-4
(耕作等閑等領内近況申上書)		1枚・横切紙	ち7-11
山里支配村々高持人別帳関係書類 (史)紐一括			ち31
山里支配村々高持支配人別帳(長岡富五郎支配分) 長岡富五郎→	安政6年末3月	1冊・横長半	ち31-1
(細田久作支配分山里支配村々高持支配人別帳)(細田久作)→		1冊・横長半	ち31-2
山里支配村々人別持高調(野本力太郎支配分)(野本力太郎)→		1冊・横長半	ち31-3
(南澤甚之介支配分山里支配村々高持支配人別帳)(南澤甚之介)→		1冊・横長半	ち31-4
高名寄人別取調一紙(中嶋渡浪支配分)(中嶋渡浪)→		1冊・横長半	ち31-5

## 14 藩政／戊辰役

新政府軍通行関係書類 紙縫一括			ち34-7
(端裏書)[御内々](3月2日より10月28日まで岩倉殿・四条殿御通行沓掛宿江吟味役等出役等二付) (森木)一二三→		1通・横切継紙	ち34-7-1
(偽官軍中山道通行之節探索御用等報告) 相沢龍太郎→	巳8月	1通・横切継紙	ち34-7-2
辰年勤向関係書類 包紙「御内々申上」			ち34-10
[申上](去々辰年甲府表出張等勤向二付) 中村惣右衛門→ 包紙貼紙「御徒土頭」	午正月	1枚・横切紙	ち34-10-1
[申上](去々辰年御武具方調役助勤向二付) 中村与三左衛門→	午正月	1通・横切継紙	ち34-10-2

## 15 藩政／松代庁

(隔勤から日勤に変更者への官給支払方二付)		1枚・横切紙	ち7-30
東庁御門屋根修復関係書類 紙縫一括			ち17-30
(端裏書)[東庁御門屋根之儀付申上](破損のため葺替費用支給願) 宮膳司→	5月	1通・横切継紙	ち17-30-1
(端裏書)[東庁御門屋祢之義御尋二付申上](破損のため葺替願)	未5月	1枚・横切紙	ち17-30-2
長野県へ引継分諸帳目録関係書類 紙縫一括			ち33-2-3
(長野県へ引継分諸帳目録) 松代庁租税懸→	(明治5年)壬申2月	1通・横切継紙	ち33-2-3-1

16 財政／諸役方／御勝手元 17 財政／諸役方／郡方代官

(端裏書) [扣] (長野県へ引継分諸帳目録) (松代序租税掛) →-	(明治5年)	1通・横切継紙	ち33-2-3-2
(長野県へ引継分諸帳目録) (松代序租税掛) →-	(明治5年)	1通・横切継紙	ち33-2-3-3
(戸口社寺男女区別、軍艦有無、士卒家族数人員、社寺数等布告写) →松代藩		1通・横切継紙	ち33-2-4
(藩庁における新年勤方向)		1通・横切継紙	ち33-2-6

16 財政／諸役方／御勝手元

(端裏書) [東京御用金出申上] 御勝手元 →- 灰色宿紙	7月6日	1通・横切継紙	ち1-6
(端裏書) [当申暮御仕廻之義二付御内々申上] (収納減、金子不融通等二付) 御勝手元 →- 灰色宿紙	12月29日	1枚・横切紙	ち1-63
(端裏書) [米山弥右衛門調事] (戊年より巳年まで割合金滞金額取調) → (御役所)		1枚・横折紙	ち1-65
公用方附会金関係一括 紙綴一括			ち1-66
(端裏書) [公用方附会金五十両内廿五両渡 回章] (公用方附会金半金支払并広馬他同意返信) (柘植彦六 → (高野) 広馬様・(佐藤) 美与喜様	3月29日	1通・横切継紙	ち1-66-1
平次郎・一学書状(金銭差支、割合金50両支払願) (長谷川) 平次郎・(玉川) 一学 → 柘植老先生	3月29日	1通・横切継紙	ち1-66-2
春日織右衛門書状(倉科村竹八等借入金持参二付) (春日) 織右衛門 → (佐藤) 為之進様 紙綴綴	6月16日	1枚・横切紙	ち4-9
権右衛門書状(大殿様仕切金繰合願) 権右衛門 → (岡野) 敬一郎様	10月3日	1通・横切継紙	ち18-3
柘植彦六書状(村上藩士兩人預二付入料金500両支払願) (柘植) 彦六 → (草間) 一路様・(佐藤) 美与喜様・(岡野) 敬一郎様 継目剥離	10月2日	1通・横切継紙	ち18-19
(至急金24981両余臨時支給願) (柘植) 嘉兵衛・(草間) 一路 → (佐藤) 為之進様・(岡野) 弥右衛門様	正月6日	1枚・横切紙	ち33-3-16
(4月3日～7月8日分上納金差引勘定)		1枚・横切紙	ち33-3-17
(繰廻金差引勘定) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち33-3-32

17 財政／諸役方／郡方代官

幾二郎書状(郡代借入金利足上納等二付) 幾二郎 → (岡嶋) 莊蔵様・(長谷川) 深美様 郡代への上納等期日書付の下げ札あり	11月22日	1通・横切継紙	ち1-51
(端裏書) [御鹿狩之節御賄被下方之義付申上] 御収納郡方 →- 灰色宿紙、端裏書「留済」	(慶応3年) 卯3月23日	1枚・横切紙	ち2-26
用立金子借用等書類綴			ち2-30

中沢与次右衛門他三名書状(大札摺違一ヶ月再応下知願) 中沢与次右衛門・上條佐五郎・丸山登之助他1名→青(青山)忠兵衛様	9月24日	1枚・横切紙	ち2-30-1
(用立金500両下賜二付) 青木禎一郎→青(青山)忠兵衛様	9月25日	1枚・横切紙	ち2-30-2
吉江平八郎書状(借用立金子500両一件期限二付) 吉江平八郎→青(青山)忠兵衛様	9月25日	1枚・横切紙	ち2-30-3
(買物代金受取証文留) (木町つたや嘉吉他)→(富岡喜代助様・月岡九左衛門様)	安政4年巳10月～ 安政5年午12月	1冊・横長半	ち2-31
諸書類一括 (史)紐一括			ち33
諸関係書類 (史)紐一括			ち33-2
代官支配地月割金差引勘定関係書類 紙綴綴			ち33-2-1
(細田久作支配分月割金差引勘定) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち33-2-1-1
(上組付等4筆分金錢勘定書)		1枚・横切紙	ち33-2-1-2
覚(柳遊亀夫司支配分月割金361両余内訳書付) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち33-2-1-3
覚(伊東賢治支配分月割金差引勘定) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち33-2-1-4
(野本力太郎支配分月割金内訳書付) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち33-2-1-5
(6月13日より10月19日まで諸代官扱分月割上納金勘定書) 金錢勘定書1枚巻込み、灰色宿紙		1通・横切継紙	ち33-3-34

## 18 財政／諸役方／勘定役

覚(知行高減渡分上納金受取書) 青山喜平次・宮本慎助→廣田筑後殿 裏打あり、灰色宿紙	文久3年亥12月	1枚・横切紙	ち1-16
大塚谷平書状(用意物買上金承知次第出金依頼) (大塚)谷平→(酒井)市治様 封紙入	3月23日	1通・横切継紙	ち1-57
(中借込并小納戸預け金二付) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち1-58
(端裏書) [辰年引替] (中借金并内預金二付)	(辰年11月9日～ 巳12月朔日)	1通・横切継紙	ち1-59
(薪納入等請負二付) 東条村南組御請負人と五左衛門・請人弥兵衛・同断孝作他1名/(奥印)名主伝兵衛・組頭永助・長百姓文治郎・他2名→中嶋宇吉様・丸山平左衛門様	天保6年末12月	1通・縦継紙	ち2-37
御買上御薪御請一札之御事(御請負薪納等二付) 関屋村納主喜太郎・御請人喜伝治・名主伊宗太他2名→中嶋宇吉様・丸山平左衛門様 端裏書「新 天保七申年一二月 関屋村喜伝治」	天保7年申12月	1通・縦継紙	ち2-38
借入金他諸関係書類 (史)紐一括			ち4
伊藤一学500両差出関係綴		1綴・横切継紙	ち4-1
(伊藤一学500両差出及び返済等取計二付) 源次兵衛→左源太様・(岡嶋)莊藏様 灰色宿紙、端裏書「式」	12月18日	1通・横切継紙	ち4-1-1
(端裏書) [金子半兵衛より森木唱江出候而寺内友之進江相送候書面写] (手元操合御請等二付) →寺		1通・横切継紙	ち4-1-2

18 財政／諸役方／勘定役

内友之進			
須坂町御出入牧新七・茂助借入金関係綴			ち4-2
(須坂町御出入牧新七・茂助の借入金内訳覚) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち4-2-1
(須坂町御出入牧新七・茂助借入金内訳覚)		1枚・横切紙	ち4-2-2
(須坂町御出入牧新七・茂助借入金元利内訳覚) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち4-2-3
(須坂町御出入牧新七借入金元利内訳覚) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち4-2-4
覚(須坂町御出入牧新七借入金元利内訳) 牧新七→水野精(清)右衛門様	未3月	1通・横切継紙	ち4-2-5
(須坂町御出入牧新七・茂助借入金元利内訳覚) 灰色宿紙	3月16日	1通・横切継紙	ち4-2-6
(大坂表本家炭屋彦五郎への借入金半金返済関係書留) 御連名/宮本慎助・宮沢善治・松本嘉十郎→田中八十七様/坂本常之丞様	11月4日	1綴・横長半	ち4-4
才覚金御下関係綴			ち4-8-2
(封紙) 小林斎太→水野清右衛門様 封紙「金札式百両添」		1点・封紙	ち4-8-2-1
小林斎太他一名書状(才覚金返済願) 増喜・(小林)斎太→(水野)清右衛門様	7月13日	1通・横切継紙	ち4-8-2-2
(七月御下分受取二付)(相沢龍太郎)→(水野)清右衛門様 灰色宿紙、裏打あり		1通・横切継紙	ち4-8-2-3
(御下金之節被仰壺品如何哉問合) 織三郎→水野(清右衛門)様 裏打あり	13日	1枚・横切紙	ち4-8-2-4
京都より借入金関係書類綴 紙綴綴			ち4-10
高野覚之進書状(借入金持参二付)(高野)覚之進→(片桐)重之助様 挟み込み文書あり	12月2日	1通・横切継紙	ち4-10-1
(京都より借入金一見件用留)(宮下)兵馬/(竹村)金吾→(竹村)金吾様/九兵衛様・(山寺)源大夫様		1枚・横折紙	ち4-10-2
(端裏書)[御内々申上](上方筋利安、金子御借入二付)(酒井)市治→ 灰色宿紙	6月	1通・横切継紙	ち4-10-3
(端裏書)[口上書取](利安金子借入金京都武田内膳へ依頼二付) 本誓寺三位→ 灰色宿紙	6月	1通・横切継紙	ち4-10-4
京都より金壺万両借入関係綴 紙綴綴			ち4-10-5
(借入金壺万両用途内訳等覚) 端書「一印」		1通・横切継紙	ち4-10-5-1
(借入金主名面書) 端書「二印」		1枚・横折紙	ち4-10-5-2
申談事(借入金5000両分糸買入二付取替規定書下書) 端書「三印」、掛紙あり、一部灰色宿紙		1通・横切継紙	ち4-10-5-3
(京都表より金子借入内慮二付伺)(酒井)市治・(高野)覚之進・(片桐)重之助→		1冊・横長半	ち4-10-5-4
借入金返済関係書類綴			ち4-11
権之助他一名書状(築地様よりの借入金返済仕法二付)(田中)権之助・(小野)唯之進→(酒井)市治様	4月5日	1通・横切継紙	ち4-11-1
小野唯之進書状(借入金返済のため買入生糸相場差	4月5日	1通・横切継紙	ち4-11-2

額金1300両下賜等二付) (小野)唯之進→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様 端裏書「四月十六日小野より到来」			
三人書状(長谷川様よりの借入金返済仕法二付) 三人→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様 端裏書「四月廿一日朝達 同廿二日付返書 小野氏」	4月17日	1通・横切継紙	ち4-11-3
御殿御普請入用金繰合関係書類 紙差一括			ち33-3-33
(年内普請金支出依頼等二付) 坂本(五一郎)→御兩人様(片桐重之助・高野覚之進) 端裏書「辰十二月十七日附同廿五日到来」、ち33の紐入	(安政3年)12月17日	1通・横切継紙	ち33-3-33-1
(御殿普御用懸拜命祝等二付) 坂本(五一郎)→御兩人様(片桐重之助・高野覚之進) 端裏書「辰十二月十一日附同十八日到来」	(安政3年)12月11日	1通・横切継紙	ち33-3-33-2
(上野御殿修理入用金支出等二付) 坂本(五一郎)→御兩人様(片桐重之助・高野覚之進) 端裏書「辰十二月七日附同十四日到来」	(安政3年)12月7日	1通・横切継紙	ち33-3-33-3
(用金到来等二付) 坂本(五一郎)→御兩人様(片桐重之助・高野覚之進) 端裏書「十月廿五附十一月二日到来」	(安政3年)10月25日	1通・横切継紙	ち33-3-33-4
(御殿普請臨時入用支出依頼等二付) 坂本(五一郎)→(片桐)重之助様・(高野)覚之進様 端裏書「十一月二日附十一月八日到来」	(安政3年)11月2日	1通・横切継紙	ち33-3-33-5

## 19 財政／諸役方／御勘定所元

覚(諸上納向、収納両替・町両替天明2年御定之書上) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち1-9
覚(田中村浄福寺役代伝右衛門等上納米并宛行増之分勘定) 灰色宿紙、貼紙あり		1通・横切継紙	ち1-10
(端裏書)[巳金被下御手充御下ケ金之義伺](松原抱者など下々之者共難渋二付御下金下付願) 割番→灰色宿紙、副隊長補の御差添書が端裏貼紙にあり、それに貼紙「留済」	3月22日	1通・横切継紙	ち33-3-14

## 20 財政／諸役方／初方掛

本新田御収納高并御役料等書上雛形		1通・横切継紙	ち1-28
高田様より御借入米之義二付御内々申上(御借入米1500俵之義二付大日向四郎兵衛書状并再調帳相添伺書)	11月5日	1枚・横折紙	ち1-44
(端裏書)[玄米300石余御借入一件](勢州仕津桜古米等米代金3400両)		1枚・横切紙	ち1-67
覚(文政以降年別初納高) 灰色宿紙、裏打あり	子8月	1通・横切継紙	ち1-73
(御高本口初代金内訳) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち1-75
覚(端裏書)[亥八月中初御蔵方](蔵初請払勘定) 三井清治・成本治左衛門→ 端裏書 灰色宿紙	亥9月		ち33-3-6

21 財政／諸役方／元方御金奉行

上納糶高算用関係書類綴 紙縫綴 (残金・代糶等勘定) (文政8～弘化2年月割上納高書上) 灰色宿紙 (里分・山中分糶高書上) 下ケ札あり 収納糶勘定関係書類綴 (収納糶納入仕法等并指図書) 磯田音門・成沢勘左衛門・佐藤為之進他1名→ 付札、灰色宿紙 覚(収納糶支出積取調) 糶方掛→ 小野[ ]右衛門書状(物成糶売払値段二付) 小野[ ] 右衛門→吉田村長田太兵衛様	慶応3年卯11月  (慶応3年)卯10月 12月21日	1通・横切継紙 1冊・横長半 1通・横切継紙 1枚・横切紙  1枚・横切紙 1冊・横長半 1通・横切継紙	ち33-3-7 ち33-3-7-1 ち33-3-7-2 ち33-3-7-3 ち33-3-13 ち33-3-13-1 ち33-3-13-2 ち33-3-19
---	--------------------------------------	---	--

21 財政／諸役方／元方御金奉行

(大小札金高4000両余書入) 御金掛→御元方様 灰色宿紙 上納金・心当り金関係書類綴 紙縫綴 (上納金857両・心当り金100両) 常左衛門→ 灰色宿紙 (上納金1591両・心当り金100両) 一郎左衛門、直吉→ 灰色宿紙 (上納金387両1分・心当り金200両) 元次郎→ 灰色宿紙 (上納金750両心当り金200両) 元作→ 灰色宿紙 (支配別5ヶ所上納金勘定) 灰色宿紙 通用金・軍用金・献上金勘定関係書類 (元文小判・慶長金小判等通用金勘定書) 灰色宿紙 (軍用金并献上金等勘定書) 覚(手段金不足のため2分減略之上金4両2分借用証文) 中村安蔵・竹村熊三郎・竹村金吾/(奥書)堀内荘治/(裏書)藤岡伊織→助谷口左仲殿・関山平治殿・湯本十学殿 金銭受取并上納関係書類綴 覚(去卯年分利足下ケ金60両金銭受取証文) 当跡杭作[ ]色部義太→水野清右衛門殿 裏打あり 覚(申正月中守院献上中啓など御不用御私代銭請取御納戸御余慶方江上納) 遠藤小右衛門/(奥印)小野唯之進/(裏奥印)鹿野伴治→斉藤善蔵殿・水井市治殿・関山平治殿他2名 裏打あり 覚(中借金12両余受取証文) 宮下兵馬→ 裏打あり 覚(御操廻金元金返済のため中借金450両受取証文) 春日栄作→斉藤善吉殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 裏打あり 覚(御荷物出駄賃銭上納届書) 水井忠治・三井清治/	嘉永6年丑3月      慶応4年辰2月23日 安政7年申2月  万延2年酉正月13日 万延2年酉2月  万延元年申	1通・横切継紙  1枚・横切紙 1通・横切継紙 1枚・横切紙 1枚・横切紙 1綴 1枚・横切継紙 1通・横切継紙 1通・縦継紙 1枚・縦切紙 1通・縦継紙 1通・縦継紙 1枚・縦切紙	ち1-21 ち1-22 ち1-22-1 ち1-22-2 ち1-22-3 ち1-22-4 ち1-23 ち1-27 ち1-27-1 ち1-27-2 ち2-2 ち2-12 ち2-12-1 ち2-12-2 ち2-12-3 ち2-12-4 ち2-12-5
---	--	--	--

(奥書)水井忠治・春日栄作/(奥印)水井忠蔵/(裏奥印)長谷川藤蔵→齊藤善吉殿・水井市治殿・綿貫泰蔵殿他2名 裏打あり			
(桑原村村名主栄左衛門他金銭受取証文并代官所手代青山忠兵衛他一名金銭支給届書、村方への上京供奉上下賄入料金) 桑原村村名主栄左衛門・組頭文平・同新助他3名 /青山忠兵衛・御手代平出元治郎/(奥印)細田久作/(奥印)坂本寛分/(奥印)宮崎善治・野中喜左衛門(御用無印)/(奥印)岡野敬一郎/(奥印)相沢龍太郎の奥裏書あり→御代官所/池田富之新殿・長谷川直太郎殿・高久専之助殿他3名 裏打あり	明治2年巳7月～8月	1通(2通貼継)・ 縦継紙	ち2-12-6
覚(御普請役見分入料37両受取証文) 春田儀左衛門/(奥印)草間元司→齊藤善蔵殿・水井市治殿・西村源兵衛殿他2名	文久元年酉8月	1通・縦継紙	ち2-29
覚(勤方并元方残金・製造有辻二付) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち33-3-30

## 22 財政／諸役方／御余慶方

覚(嘉永6年～慶応3年寺社献上分上納銭書上写) 御余慶連名→通印	慶応3年卯7月	1通・縦継紙	ち2-25
覚(金50両道中囲金受取書) 西村弥太郎・根井小右衛門(代判)→高山純一郎殿	辰12月	1通・横切継紙	ち18-16
(御金奉行・余慶方借入金出納書上) 地部虫損		1通・横切継紙	ち33-3-28

## 23 財政／諸役方／内借掛

千田村勝右衛門内借関係書類			ち1-17
(千田村勝右衛門内借返済勘定) 御内借掛→ 1-17-2を挟込み		1枚・横切紙	ち1-17-1
(滞金之内江上納金勘定) 拝借掛→	申正月	1枚・横切紙	ち1-17-2
御内借金勘定関係書類			ち1-31
(4ヶ月利分、江戸取替分等金銭勘定書) 灰色宿紙、破損大		1通・横切継紙	ち1-31-1
(大坂表御用品々入用提出并内借高引替等) 朱書有り		1通・横切継紙	ち1-31-2
覚(利足銀炭屋彦五郎松代御役所宛請取写并江戸表受取金勘定書) 帳外、貼紙あり	安政2年卯3月	1枚・縦紙	ち1-31-3
借入金内訳并御内借金勘定書類 紙綴綴		1綴	ち1-35
(借入金取調二付) 御内借掛→		1通・横切継紙	ち1-35-1
(内借金勘定二付) (端裏書) [九月廿一日御借り入金取調被仰渡岡野殿へ差出候]		1通・横切継紙	ち1-35-2



## 24 財政／諸役方／拝借掛

(借財引当分勘定二付) 拝借掛→ 灰色宿紙、端裏書「拝借掛」	2月	1通・横切継紙	ち1-50
--------------------------------	----	---------	-------

## 25 財政／諸役方／払方御金奉行

(御月割上口御繰廻取計・郡代御新借金取延等願書) (坂本)常之丞→御兩人様 端裏書「坂本氏より卯正月四日朝到来」、異筆「寅十二月留済」	12月晦日	1通・横切継紙	ち1-46
(端裏書)[芝菴泉利足受取挨拶](芝菴泉利足返済等二付)(坂本)常之丞→御兩人様	5月3日	1通・横切継紙	ち1-47
覚(東京滞在延期手元金3両2分受取) 西沢甚七郎/ (奥印)岡野敬一郎/(裏印)相沢龍太郎→池田富之進殿・高久専之助殿・赤沢内蔵助殿他3名 裏打あり	明治8月	1通・縦継紙	ち2-11
松代宿々駄賃関係綴			ち2-14
(道中人足賃銭上下賄代等勘定) 落合喜左衛門跡組政太郎/(奥印)玉川一学/(奥印)小野富郎/(奥印)拓植彦六→高山純一郎殿	明治2年巳11月	1通・縦継紙	ち2-14-1
(紙1箱分代金受取証文) 万治→上	(明治元年)12月20日	1枚・横切紙	ち2-14-2
(早駕拾人板橋行代金受取証文) 信濃屋三之助→上	(明治元年)12月20日	1枚・横切紙	ち2-14-3
(早追駕籠人足酒代并弁当錢届書綴) 落合喜左衛門跡組政太郎/(奥印)玉川一学→	(明治元年)辰12月	1綴・横長半	ち2-14-4
松代宿々駄賃帳 落合喜左衛門跡組松本政太郎→	(明治元年)辰12月20日出立	1冊・横長半	ち2-14-5
(蠟燭代金受取証文) 中屋惣左衛門→上	(明治元年)12月27日	1枚・縦切紙	ち2-14-6
(蠟燭代金受取証文) 追分宿柳屋重兵衛→上	(明治元年)12月26日	1枚・横切紙	ち2-14-7
(早追駕籠人足酒代・弁当錢支払勘定) 落合喜左衛門跡組政太郎→	(明治元年)辰12月	1冊・横長半	ち2-14-8
松代宿々駄賃帳 落合喜左衛門跡組松本政太郎→	(明治元年)辰12月20日出立	1冊・横長半	ち2-14-9
覚(中町高札掛け雇大工手間作代金1分2朱受取証文) 佐藤安喜・白井平左衛門/(裏奥印)木治左衛門→関山平治殿・満山十学殿・鹿野外守殿	嘉永6年丑12月	1枚・縦紙	ち2-16
覚(鉄砲銀地代中借金1両2分受取証文) 鍛冶町彫物師三吉→上	未5月12日	1枚・縦紙	ち2-17
覚(焼棒とふし代金433文受取証文) かち町渡辺万吉→御払方御役所	安政3年4月	1枚・縦紙	ち2-19
貞松院様御先御荷物賃銭等金銭受取証文綴			ち2-40
覚(貞松院御出府御供御道中人馬掛勤出精褒美銭4貫262文受取証文) 御供小頭荒井伴之助・斎藤房吉/(奥印)菅沼九左衛門/(再奥印)中嶋浪之助→池田富之進殿・	慶応2年寅2月	1通・縦継紙	ち2-40-1

堤常之丞殿・赤沢内蔵助殿他2名			
(貞松院出府荷物金等2774貫264文受取証文) 御供 小頭荒井伴之助・斉藤房吉/(奥印)矢野茂・小崎貫兵衛/ (再奥印)永井甚三郎・中嶋浪之助→池田富之進殿・堤千治 郎殿・馬場広人殿他3名	慶応元年丑7月	1通・豎継紙	ち2-40-2
覚(貞松院様御先荷物賃等29貫532文受取証文) 御 飛脚才領組田野亀太郎→斉藤房吉殿・荒井伴之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-3
覚(先荷物賃等50貫570文受取証文) 峯村七左衛 門組五郎右衛門→斉藤房吉殿・荒井伴之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-4
覚(貞松院様御先御荷物賃等90貫540文受取証文) 井口良助組震平→斉藤房吉殿・荒井伴之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-5
覚(貞松院様御先御荷物賃等132貫215文受取証 文) 高橋龍左衛門組茂助→斉藤房吉殿・荒井伴之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-6
覚(貞松院様御先御荷物賃等2貫641文受取証文) 宮沢善吾組太兵衛→斉藤房吉殿・荒井伴之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-7
覚(先荷物賃91貫629文受取証文) 御飛脚才領組入 山久作→斉藤房吉殿・荒井伴之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-8
覚(貞松院様御先荷物賃等242貫11文受取証文) 御 飛脚才領組新村八重治→斉藤房吉殿・荒井伴之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-9
覚(御先御荷物賃等50貫570文受取証文) 市川忠 左衛門組佐吉→斉藤房吉殿・荒井伴之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-10
覚(御先御荷物賃等273貫227文受取証文) 御飛 脚才領組元田団蔵→斉藤房吉殿・荒井伴之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-11
覚(貞松院様一日御跡御荷物賃等646貫905文受取 証文) 御飛脚才領組元田団蔵→斉藤房吉殿・荒井伴之 助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-12
覚(当晦日出御跡御荷物賃等565貫503文受取証 文) 御飛脚才領組坂田徳右衛門→斉藤房吉殿・荒井伴 之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-13
覚(当朔日出御跡御荷物賃等560貫891文受取証 文) 御飛脚才領組小池元作→斉藤房吉殿・荒井伴之助 殿	元治2年丑2月	1通・豎継紙	ち2-40-14
覚(大坂廻小銃御荷物賃金受取并小銃御荷物賃金借 入分内預証書) 高山純一郎→柘植彦六殿 端裏指示 書「大坂廻り小銃御荷物賃金佐藤様より御借入之分御内 預ケ仕候証書二御座候」	午2月6日	1枚・横切紙	ち18-15

## 26 財政／諸役方／御金掛

江戸御在所共御臨時御入料御仕様帳引当金を以可相 齊旨)	11月	1通・横切継紙	ち1-45
巳年御臨時金御払覚 柿崎甚藏→ 灰色宿紙	未5月	1枚・横切紙	ち1-64
赤坂溜池常湊御出銀関係書類綴			ち2-33-2
(赤坂溜池常湊御出銀250目受取証文) 白川久馬→小 幡勝七郎殿	文化7年庚午2月	1枚・縦切紙	ち2-33-2-1
覚(赤坂溜池常湊御出銀40匁渡二付) 封書入、反故 紙使用		1枚・縦切紙	ち2-33-2-2

## 27 財政／諸役方／御勘定吟味

国元より御用金送関係綴 (史)		1綴	ち1-25
坂本氏用状(返済金受取書付認直し願等)(坂本)五一 郎→御兩人様迄(端裏書)「巳二月五日附同十日 至来坂本氏用状」	2月5日	1通・横切継紙	ち1-25-1
(為替金内預切手、御落手願)(草間)元司→(竹村)金 吾様・(磯田)音門様・(宮下)兵馬様・(高田)幾太様	12月24日	1通・横切継紙	ち1-25-2
(御用金御送書之通到来報知)(草間)元司→(竹村)金 吾様	12月24日	1枚・横切紙	ち1-25-3
受取申金子之事(御国元より御差送金200両受取証 文)堀尾賢藏・荻野廣介→坂本五一郎殿 本紙袖・地に 1~3紙綴綴	安政4年巳2月2日	1枚・縦紙	ち1-25-4
借入金関係書類綴			ち4-8
御用達金御下関係綴			ち4-8-1
加藤直衛書状(用達金御下願)(加藤)直衛→(岸)善八 様	12月26日	1枚・横切紙	ち4-8-1-1
(加藤直衛御下金30両済二付) 鎌原溶水→岸善八殿	12月26日	1枚・横切紙	ち4-8-1-2
(端裏書)[東京より被仰越御入料金之義二付申上] 御勘定吟味→ 下ケ札「二月十九日御下」	2月16日	1通・横切継紙	ち33-3-4
(御勘定吟味御役方御出方金10両御借戻二付) 灰色 宿紙		1枚・横切紙	ち33-3-15
内借并御有金勘定関係書類綴 紙綴綴			ち33-3-27
(端裏書)[一紙](金差引勘定書上)		1通・横切継紙	ち33-3-27-1
(別紙通小野へ中借金支払二付伺并返答書)(高山)純 一郎→柘植様 鉛筆書は柘植返答書	4月17日	1枚・横切紙	ち33-3-27-2
(中借金100両追加伺) 小沢→亭山様	4月16日	1通・横切継紙	ち33-3-27-3
(内借証文受取願)(大塚)谷平→(高山)純一郎様	5月晦日	1通・横切継紙	ち33-3-27-4

覚(金500両内借願) (大塚)谷平→(高山)純一郎様	11月1日	1通・横切継紙	ち33-3-27-5
(預正金提出にて受領願) (高山)純一郎→柘植様	4月29日	1枚・横切紙	ち33-3-27-6
(五両札2枚提出、26日沓朱札引替願) 柘植→高山(純一郎)様	3月9日	1通・横切継紙	ち33-3-27-7
[申上](当用金并有金額伺) (大塚)谷平→(高山)純一郎様	5月4日	1通・横切継紙	ち33-3-27-8
(佐藤様御預金額之内為替会社口よりの金額書上)		1通・横切継紙	ち33-3-27-9
(佐藤様預ケ金差引勘定) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち33-3-27-10
(御納戸有金差引勘定) 灰色宿紙、下書力	4月27日	1通・横切継紙	ち33-3-27-11
(御納戸有金差引算用書上) 灰色宿紙、ち33-3-27-11と同内容	4月27日	1通・横切継紙	ち33-3-27-12
(金9450両持参願) 大泉→北澤様	28日	1枚・横切紙	ち33-3-27-13
(金315両御渡願)		1通・横切継紙	ち33-3-27-14
(金45000両差引勘定)		1通・横切継紙	ち33-3-27-15
(金22両余受取書) 加泉向市兵衛→(高山)純一郎様	11月15日	1通・横切継紙	ち33-3-27-16

## 28 財政／諸役方／武具方

(端裏書)[ヒストル差送](10挺) [ ]右衛門→鎌(鎌原)伊野右衛門様・大(大熊)衛士様 (端裏書)[ヒストル差送八月十三日達]		1通・横切継紙	ち18-5
御囲鉛買上関係書類 紙縫一括			ち18-6
(端裏書)[御囲鉛御買上之義二付申上] 御勝手元へ→ 虫損、(端裏書)[御勝手元分]	6月	1枚・横切紙	ち18-6-1
(端裏書)[鉛御買上之義御尋申上] 御勘定吟味へ→ 虫損	5月23日	1通・横切継紙	ち18-6-2
(鉛買上之件伺二付) 鎌原伊野右衛門→草間一路殿 虫損	6月5日	1通・横切継紙	ち18-6-3
(端裏書)[御囲鉛御買上之義二付伺] 御武具奉行へ→ 虫損	5月21日	1通・横切継紙	ち18-6-4
御鉄砲・大砲御払関係書類 紙縫一括			ち18-7
(端裏書)[御鉄砲御払御在所廻等之義申上] 御勘定吟味へ→	4月4日	1枚・横切紙	ち18-7-1
(端裏書)[御談書](鉄砲払送付二付武具方取調書下ケ札) (柘植)嘉兵衛→(玉川)一学様	4月4日	1通・横切継紙	ち18-7-2
(大砲七門払仕法二付願書) (柘植)嘉兵衛→(草間)一路様 虫損	4月7日	1通・横切継紙	ち18-7-3
合葉并鉛等兵器関係品目代金関係書類 紙縫一括			ち18-8
覚(合葉・管・鉛御入料凡調) 灰色宿紙	7月	1通・横切継紙	ち18-8-1
覚(鉛代金算用書上) 武庫属へ→ 灰色宿紙	7月17日	1通・横切継紙	ち18-8-2

## 28 財政／諸役方／武具方

御武具方大小銃御払関係書類 紙縫一括			ち18-9
(端裏書)[江府大小銃之義二付申上](江府へ送付大小銃之内小銃類御払見合二付) 御武具奉行→ 灰色宿紙	4月	1枚・横切紙	ち18-9-1
(端裏書)[大小銃御差送等之義二付伺](送付仕法二付) 御武具方→ 灰色宿紙、下ケ札あり	4月	1通・横切継紙	ち18-9-2
諸隊経費勘定関係書類 紙縫一括			ち18-10
(根井小右衛門組他3組経費勘定) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち18-10-1
(望月帰一郎組他8組経費勘定) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち18-10-2
(5月分軍資金1000両上納済二付) 赤沢助之進→東京御用番様 灰色宿紙	5月29日	1枚・横切紙	ち18-11
5月分軍資金授受関係書類 紙縫一括			ち18-12
(端裏書)[五月分軍資金御上納済之義申上] 長谷川平次郎→	5月	1枚・横切紙	ち18-12-1
(別紙之通京都表より報告) 望月帰一郎→御用番様 灰色宿紙	6月14日	1枚・横切紙	ち18-12-2
(5月分軍資金1000両受取書)「軍督官印」(印文)→真田信濃守(幸民)	明治2年乙巳5月28日	1枚・横切紙	ち18-12-3
銃器并鉄購入関係書類 紙縫一括			ち18-13
(端裏書)[去ル辰年御払残之義付別紙兩通相添申上](別紙兩通之下ケ金督促) 武庫司事→ 灰色宿紙	9月3日	1枚・横切紙	ち18-13-1
(端裏書)[辰年中大銃弾丸・銅管・雷粉・雷火管込御入料之内御中借申上] 武庫庶務→ 灰色宿紙	9月3日	1通・横切継紙	ち18-13-2
(端裏書)[辰年中御払残之内并下筋二而御買上ミール銃御修理御入料御中借再々申上] 武庫庶務→ 灰色宿紙	午9月3日	1通・横切継紙	ち18-13-3
(横浜にて購入荷物今三日出立指示申上) 柘植嘉右衛門→鎌(鎌原)伊野右衛門様・大(大熊)衛士様 端裏書「八月十二日夜迄」	8月3日	1通・横切継紙	ち18-13-4
(横浜にて購入鉄今四日出立指示申上) 柘植嘉右衛門→鎌(鎌原)伊野右衛門様・大(大熊)衛士様 端裏書「八月十三日達」	8月4日	1通・横切継紙	ち18-13-5
(坂下御警防入料関係書類一括) 紙縫一括			ち18-14
(坂下御警防人足・給金書上)		1通・横切継紙	ち18-14-1
当南御門御警衛御入料ノ書(8月中～12月中油・蠟燭等品々買物入料取調書)		1枚・横折紙	ち18-14-2
(端裏書)[坂下御表両御門御警衛御入料ノ書一紙] 海沼扣→	午12月8日	1通・横切継紙	ち18-14-3
柘植嘉兵衛書状(御出来方・御武具方ピストル入袋購入代金等報知) (柘植)嘉兵衛→(草間)一路様	8月11日	1通・横切継紙	ち18-17

## 29 財政／諸役方／御側御納戸

(御奥向臨時入用金取出計伺) (草間)元司→(竹村)金吾様・(磯田)音門様・兵馬様・(高田)幾太様 下札あり、端裏書「巳正月より四月迄」	9月19日	1通・横切継紙	ち1-38
覚(留主中入用10両二付) 河原敬之進→宮下謙大夫(封筒)「御留守中御在所御勝手懸り 河原敬之進殿より之印書入」	文久元年酉7月	1枚・横切紙	ち1-48-1
覚(留主中入用20両受取書) 河原敬之進→宮下謙大夫 灰色宿紙	文久元年12月25日	1枚・横切紙	ち1-48-2
(端裏書)[末年暮御仕廻之義等御内々申上][囲金中借残金2500両二付] 灰色宿紙	12月晦日	1枚・横切紙	ち1-69
(大瀬松姫酒料、元使丁御手充、学校筆墨料等支給賢慮願)		1通・横切継紙	ち2-7
覚(御紋附桐箱代金等1貫400文受取証文) いせ屋善四郎→御役人衆中様	7月28日	1枚・縦紙	ち2-20
南沢喜久人書状(新年挨拶、幣家御尋品々頂戴御礼) (南沢)喜久人→(小山田)久米様	1月7日	1通・横切継紙	ち6-22
井上雲桂内献金関係書類 紙綴一括			ち6-23
(端裏書)[御内々申上 井上雲桂内献金事](雲桂内献金願之通許可願) 市郎右衛門→ 端裏朱書「二十九」	1月	1通・横切継紙	ち6-23-1
(雲桂五月献上品書上) 紐一括		1枚・横切紙	ち6-23-2
諸勘定関係書類一括 紐一括			ち33-3
御手伝金用立并御用金賦課関係書類綴 紙綴綴			ち33-3-1
(端裏朱書)[十月廿九日御側御納戸へ被下候御書下写](御手伝金調達仕法取調依頼二付)	10月29日	1通・横切継紙	ち33-3-1-1
(端裏書)[御内々伺](手当金3年免除之趣意再伺并指図書)(小山田)采女→ 朱書(指図書)あり、端裏朱書「二」	11月4日	1通・横切継紙	ち33-3-1-2
(大殿様等一人別金銭書上) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち33-3-12
覚(御用紙代・普請入用等支払金勘定書) 灰色宿紙、裏打あり		1通・横切継紙	ち33-3-35

30 財政／諸役方／御台所

覚(砂糖代銀1朱支払書) 御台所元 <sup>ノ</sup> 岡沢峯左衛門→ (御台所食料品等御買上代金受取証文留) 代銀受取証文綴 覚(下小蠟代銀14匁1分2厘受取証文) 木町宮沢彦兵衛→御台所御役所 裏打あり 覚(御腰酒等酒代銀274匁分受取証文) (印文「松代伊勢町菊屋」)きく屋伝兵衛→御台所御役所 (豆腐代金82匁余受取証文) (印文「信州松代紙屋町」)岩屋喜代口→御台所御役所 一部裏打	(安政4年巳10月～安政5年午12月) (慶応4年)辰4月 慶応4年辰4月 (慶応4年)5月	1枚・堅切紙 1冊・横長半 1枚・堅切紙 1枚・堅切紙 1枚・堅紙	ち2-6 ち2-28 ち2-36 ち2-36-1 ち2-36-2 ち2-36-3
--	---	---	---

31 財政／奥向月割金

(端裏書)[七月十三日御払伺](上々様月割并給禄勘定二付下渡伺) 裏打あり、灰色宿紙 (明治9年より明治12年までの月割金等差引勘定書)	7月13日	1通・横切継紙 1通・横切継紙	ち1-37 ち6-11
---	-------	--------------------	----------------

32 財政／拝借金

(現米4千石引当にて3万両拝借願) 松代藩公用人玉川一学→民部省御役所 (端裏書)[御借入金御返済之儀二付申上](御用達元金下ヶ金二付)(出納掛)→ 裏打あり (社倉金并借入返済金勘定) 灰色宿紙 (端裏書)[巳引替](中借替分并内預等金銭勘定) 灰色宿紙 (内預辻内訳勘定) 灰色宿紙 御時借金・御中借金関係綴 (米買上代之内140両之1両時借願)(宮沢)善治→ 灰色宿紙 (差掛り御中借金等差引勘定) 灰色宿紙 借米他諸書類一括 (史)紐一括 覚(御上用達金450両借用証文写) 西澤総吾印→福島村花井定之助殿 金差引勘定関係書類綴 紙継綴	11月8日 5月 巳12年5月～午12月27日 明治3年午8月25日	1通・横切継紙 1通・横切継紙 1通・横切継紙 1通・横切継紙 1通・横切継紙 1綴 1通・横切継紙 1枚・横切紙 1枚・横切紙	ち1-60 ち1-61 ち1-68 ち1-70 ち1-71 ち1-74 ち1-74-1 ち1-74-2 ち18 ち18-1 ち33-3-29
--	---	--	--

(中借等貸付金差引勘定書) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち33-3-29-1
(中借等貸付金差引勘定書) 灰色宿紙、ち33-3-29-1と同内容	(7月13日)	1通・横切継紙	ち33-3-29-2
(中借等貸付金差引勘定書) 灰色宿紙、端裏書及び本文文末に「七月十一日調」とある	(7月11日)	1通・横切継紙	ち33-3-29-3

## 33 財政／拝借・貸付

證(時借金10両拝落) 長谷川平次郎→拓殖彦六様	明治2年巳12月18日	1通・横切継紙	ち1-33
覚(借入金返済勘定) 水井市治・西村源兵衛・上村何右衛門・柘植彦四郎→ 貼紙あり、灰色宿紙	慶応3年卯	1通・横切継紙	ち1-34
(拝借金証文並びに譲渡一札留)	(明治2年6月28日～明治9年3月13日)	1綴・横長半	ち6-14
御定高御月割金等諸費勘定関係書類綴 紙綴綴			ち33-3-2
(端裏書)[御内用御繰廻之方御元高并右当未御繰廻御元高共調]	7月5日	1通・横切継紙	ち33-3-2-1
(端裏書)[別之方御内密伺申上](当時有金差引勘定二付)	7月5日	1通・横切継紙	ち33-3-2-2
子年御側御定高御月割金覚(未受納残金取調)	亥11月	1冊・横長半	ち33-3-2-3
[卯暮品之扣](別印当時御有金ノ形等差引勘定)		1冊・横長半	ち33-3-2-4
樋口与兵衛上納割合関係書類 紙綴綴			ち33-3-3
(端裏書)[最初取調口ノ分 樋口与兵衛割合](拝借金并内借金取調二付) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち33-3-3-1
(端裏書)[樋口与兵衛拝借調](樋口与兵衛拝借金取調二付) 灰入宿紙		1通・横切継紙	ち33-3-3-2
(端裏書)[此度取調 樋口与兵衛上納割合調] 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち33-3-3-3
覚(拝借金・証文数書上并産物方御寄合無之二付再応願) 波之助→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様 灰色宿紙	5月13日	1枚・横切紙	ち33-3-5
中村孝大夫拝借金書上書類綴 紙綴綴			ち33-3-10
覚(拝借金額返済仕法) 中村孝(ママ)大夫→ 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち33-3-10-1
覚(質屋等諸拝借金勘定) 中村耕大夫→ 灰色宿紙	12月	1枚・横切紙	ち33-3-10-2
覚(祢津左盛等諸拝借金勘定) 中村耕大夫→ 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち33-3-10-3
柘植嘉兵衛借入金関係書類綴	4月23日		ち33-3-20
柘植嘉兵衛書状(長谷川五位よりの借入金返済等二付)(柘植)嘉兵衛→(草間)一路様	4月21日	1通・横切継紙	ち33-3-20-1
(借入金返済仕法二付)(柘植)嘉兵衛→(草間)一路様・(佐藤)為之進様・(岡野)弥右衛門様		1通・横切継紙	ち33-3-20-2
(入用積下調中等二付)(柘植)嘉兵衛→(草間)一路様・(佐藤)為之進様・(岡野)弥右衛門様	4月23日		ち33-3-20-3



### 34 財政／献上

覚(内願上納金)	11月15日納~12月10日納	1通・横切継紙	ち1-15
(町方献金額及び金額別人数等覚)		1冊・横長半	ち4-5
献上金照会回答関係書類綴 紙綴綴			ち33-2-18
(献上金免除不許可等見込問合再回答)		1枚・横切紙	ち33-2-18-1
(端裏) [献上金之義二付別紙御答申上候処一体承伏不仕候趣御汲取御座候上再応御尋二付書面二てハ恐入難申上口上二て申上候] (献上金諸役免除存続等建言下書)		1枚・横折紙	ち33-2-18-2

### 35 財政／切米・扶持・手充

(高70石割返兩年分・御切米金等差引勘定) 灰色宿紙、貼紙あり		1通・横切継紙	ち1-72
(四月支給初高2俵手形) 山崎卓馬→- 破損大	(明治)	1枚・横切紙	ち6-32
某書状(端裏書) [野口吉十郎江御扶持代添恵左衛門為持遣又、其外御用達之義二月二十八日宮林] (金札寄合之件相談依頼等二付下書) 灰色宿紙	2月18日	1通・横切継紙	ち33-3-18

### 36 財政／諸役方／政事所

東京へ5000両支出関係綴			ち4-3
(封筒) [御金出催促且軍資金無之事] 赤沢助之進→鎌原伊野右衛門様 端裏書「御当用 自筆」、異筆「端午逢夕七半時」		1通・封筒	ち4-3-1
(5000両東京へ送金未着等二付) (赤沢) 助之進→(鎌原) 伊野右衛門様 端裏書「御当用」	4月26日	1通・横切継紙	ち4-3-2
(端裏書) [不日御金出被成下度儀付申上] (東京へ5000両金出取計願) 前嶋友之進→-	4月	1通・横切継紙	ち4-3-3

### 37 財政／諸役方／計政局

東京表為替金収支記		1枚・横切紙	ち1-5
(端裏書) [東京御用金出之儀二付伺] 計政方→- 灰色宿紙	10月26日	1通・横切継紙	ち1-12

(端裏書)[当座式歩金と手形引替之義伺]并計政方指 函書 計政方→ 指函書灰色宿紙	10月18日	1通・1枚・横切継紙・ 横切紙	ち1-26
(端裏書)[歳入歳出取調方之義二付伺](歳入歳出精 算勘定可差出旨大蔵省より御達二付不都合之廉々 伺書)		1通・横切継紙	ち1-36
旧松代藩財政勘定関係綴			ち1-40
(借入金寄高并製造手形押印等二付) 岡野敬一郎→水 野清右衛門殿	7月13日	1通・横切継紙	ち1-40-1
(矢代村安兵衛利息下金盆前支払等二付) 端裏書「別 紙」		1通・横切継紙	ち1-40-2
(無尽金11人分割返取計等二付) 小沢→水野(清右衛 門)様	7月13日	1枚・横切紙	ち1-40-3
(通帳二帳落手願) 慎蔵→(水野)清右衛門様	13日	1通・横切継紙	ち1-40-4
(無尽金差引勘定不足等二付)(馬場)廣人→(水野)清右 衛門様	7月13日	1通・横切継紙	ち1-40-5
(酒井市治様御取分金等勘定二付) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち1-40-6
(端裏書)[他所向江利足御下ケ之義二付申上](借入 金利足他所より督促并全額支給には反対之旨) 出納掛→ 計政副主事・計監卷上付札	5月29日	1通・横切継紙	ち1-41
(600両官札にて返済等二付) 竹花→(水野)清右衛門 様	9月15日	1通・横切継紙	ち1-42
松代より送金関係書類綴			ち1-49
(端裏書)[申上](松代より送金依頼二付)(中沢)義市 →	8月	1枚・横切紙	ち1-49-1
(端裏書)[当七月中迄御在所より御送り金調](東京 至急送金依頼)		1枚・横切紙	ち1-49-2
(端裏書)[御金出之儀二願](松代送金依頼)(前嶋)友 之進→	8月	1通・横切継紙	ち1-49-3
(御下金残分、御在所より送日延等願書) 小嶋宇兵 衛→水野清右衛門様・酒井市治様	4月17日夕	1通・横切継紙	ち1-56
覚(村々月割上納金不納二付時借金10両借用証文) 中島格左衛門→酒井市治殿 灰色宿紙	明治2年巳9月24日	1通・横切継紙	ち1-76
林権大丞殿外六人出張御入料残下賜関係綴			ち2-3
林権大丞殿外六人出張之節之御入料残御下ケ之儀伺 (并三分割にて支給了解済監督下ケ札) 監督申上 書は本紙に貼付、地部破損	8月20日	1枚・縦紙	ち2-3-1
(大久保様等東京出張中入料支払残金支給嘆願書) 御東京懸り島田喜太郎・小田切伸斎・折原榮三郎→松代縣 御役所	明治4年未8月19日	1枚・縦紙	ち2-3-2
(端裏書)[甲州飛脚中借](御飛脚道中旅籠等中借金 伺書)(計政方附庫之助)→ 端裏書あり、灰色宿紙	2月20日	1通・横切継紙	ち2-9
覚(善光寺近辺騒擾鎮圧出役中休泊其外共御入料12 両3分受取証文)(三沢)清美→	明治3年午12月	1枚・縦紙	ち2-18
覚(筆工料705匁受取証文) 代判磯田小藤太→岡野敬 一郎 磯田小藤太は相沢龍太郎の代判	明治4年辛未正月	1通・横切継紙	ち2-24
代金受取証文綴			ち2-27

37 財政／諸役方／計政局

覚(馬具代金30両受取証文) 白木屋富吉→松代様御役人衆中様	(明治3年)午2月25日	1枚・横切紙	ち2-27-1
覚(マント等代金7両1分受取証文) 加賀屋政七→鈴木様御用 灰色宿紙	12月朔日	1通・横切継紙	ち2-27-2
覚(サーベル等代金10両2分受取証文) 森村や市左衛門→竹村様御用	3月6日	1通・横切継紙	ち2-27-3
村田屋藤右右衛門金銭証文[覚](器・紐等代金7両2朱につき) 村田屋藤右衛門→鈴木様	10月18日	1通・横切継紙	ち2-27-4
覚(馬具代金11両1分受取証文并12月晦日支給之旨) 本材木町五丁目伊勢屋駒吉→上 端裏に付箋あり	11月29日	1枚・縦切紙	ち2-27-5
丸山平八才覚上納金東京御役所支払関係綴 紙綴綴			ち4-6
丸山平八書状(才覚上納金東京御役所支払等二付) 丸山平八→酒井市治様・水野精(清)右衛門様	12月3日	1通・横切継紙	ち4-6-1
(丸山平八一条二付御返事頂戴願) 水野精(清)右衛門→酒井市治様	12月7日	1通・横切継紙	ち4-6-2
出納懸内々申上書(端裏書)[問御所村伝田惣八儀御出入等之儀二付申上](借入金の件にて御用出入願につき) 出納掛→ 端裏付箋「計政副主事」	9月	1通・横切継紙	ち7-8
藩札関係書類一括 (史)紐一括			ち10
(端裏書)[金午形御引替所御取建之儀二付試案] 貼紙あり	8月	1通・横切継紙	ち10-1
(端裏書)[年割上納御取延草案](幣数減少并贖金夥状態悪しき二付)	12月	1通・横切継紙	ち10-2
流通貨幣勘定関係書類綴 紙綴綴			ち10-3
(流通貨幣勘定) 灰色宿紙、後欠		1通・横切継紙	ち10-3-1
全国之口(貨幣内訳)		1枚・横切紙	ち10-3-2
古御制(ママ)造之口(上・中・下の口等内訳)		1枚・横切紙	ち10-3-3
(端裏書)[式分金調](当用金并全国金内訳)		1枚・横切紙	ち10-3-4
(当収納分等差引勘定書) 朱書あり		1通・横切継紙	ち10-4
新製造金子手形関係書類綴 紙綴綴			ち10-5
(別紙伺之旨承知二付) 計政副主事→		1枚・横切紙	ち10-5-1
(端裏書)[司金方古手形御引替之儀二付伺](新製造手形にて諸向支払二付) 計政副主事→ 灰色宿紙	4月12日	1通・横切継紙	ち10-5-2
(端裏書)[新御製造金子手形中借義伺](初切米之内支給銭引替二付) 計政副主事→	4月17日	1通・横切継紙	ち10-5-3
(金札手形勘定書) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち10-5-4
(司税方借入金古手形等手形取調二付) 灰色宿紙、端裏書「四月十五日調」		1枚・横切紙	ち10-5-5
(金札差引勘定) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち10-5-6
(司金方有金二付) 灰色宿紙、端裏書「四月十五日調」		1枚・横切紙	ち10-5-7
(家中初・切米代新製造金子手形にて支給伺) 灰色宿紙	4月15日	1枚・横切継紙	ち10-5-8
(御目見以上并以下組除之者共、他半渡之内残分勘		1枚・横切紙	ち10-5-9

定) 灰色宿紙			
(製造手形準金引替二付) 灰色宿紙	11月	1通・横切継紙	ち10-6
(端裏書)[金子手形御中借之義二付伺](大札賃金下渡支障并中借了解願之旨) 計政副主事→ 灰色宿紙、端裏貼紙	5月9日	1通・横切継紙	ち10-7
(金銀交換取為替相場書) 虫損大、裏打あり		1通・横切継紙	ち10-8
新製造金子手形関係書類綴 紙綴綴			ち10-9
(端裏書)[金手形増御製造二付御賄被下候儀申上] 端裏書「十一ノ八」、灰色宿紙	11月	1枚・横切継紙	ち10-9-1
(端裏書)[金札正金引替返納方義申上] 計政方→ 端裏書「十一ノ八」、灰色宿紙	11月	1通・横切継紙	ち10-9-2
(端裏書)[原単之進親類嘆願之義付再申上](適宜改革二付) 端裏書「十一ノ八」、灰色宿紙	11月	1通・横切継紙	ち10-9-3
(金札製造等太政官布告3点写)		1通・横切継紙	ち10-10
預り手形引替関係書類綴			ち10-11
(端裏書)[申上](預り手形3月期限二付) 計政副主事→	正月	1通・横切継紙	ち10-11-1
(端裏書)[申上](預り手形製造引替二付) 出納掛→	正月20日	1通・横切継紙	ち10-11-2
覚(錢札製造入料650両受取証文) 野中直之助・倉田三之丞→田中権之助殿	8月	1通・横切継紙	ち10-12
(元藩札引取扱通達)		1通・横切継紙	ち10-13
(藩札回収二付) 後欠		1通・横切継紙	ち10-14
(端裏書)[商社札書類之儀二付伺](書類拝見并次第伺) 議員→ 下ケ札あり	2月17日	1通・横切継紙	ち10-15
(両札御出来根元、如何評議、目的など問合)		1通・横切継紙	ち10-16
金手形製造関係書類 紙綴一括			ち10-17
(端裏書)[金手形御製造中石場御門通行之義伺] 上原宗一郎→	4月	1枚・横切紙	ち10-17-1
(端裏書)[当番御用拔之義伺](金手形製造手初二付) 上原宗一郎→	4月	1枚・横切紙	ち10-17-2
柘植嘉兵衛書状(御用金1万両下渡二付)(柘植)嘉兵衛→(草間)一路様・(佐藤)為之進様・(岡野)弥右衛門様包紙、下ケ札あり	8月朔日	1通・横切継紙	ち10-18-1
(金札引替二付)(大塚)谷平→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様 端裏書あり	7月朔日	1通・横切継紙	ち10-19
(諸藩製造紙幣の相場引替えにつき)	(明治4年)辛未8月20日	1枚・縦紙	ち10-20
(包紙貼紙)[御手札と官札引替願](越後出張手形30両藩札切替執達依頼) 小松=三郎→御番頭御中 包紙貼紙「小幡助市」	6月	1枚・横切紙	ち10-21-1
(大里忠一郎金1000両未納取調願)	3月16日	1通・横切継紙	ち10-22
藩札引換関係書類 紙綴一括	明治2年		ち10-23
柘植嘉兵衛書状(下ケ金札引替再願二付)(柘植)嘉兵衛→(草間)一路様・(佐藤)為之進様・(岡野)弥右衛門様	(明治2年)7月朔日	1通・横切継紙	ち10-23-1

## 37 財政／諸役方／計政局

(端裏書)[御下ケ渡金札之内大札を小札と御引替願書面写](村方割銭支障二付) 御名(真田幸民)公用人→	(明治2年)	1通・横切継紙	ち10-23-2
(御下ケ金送付取成願)(大塚)谷平→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様 端裏書「日巳七月五日朝達 大塚氏」	(明治2年)7月2日	1枚・横切紙	ち10-23-3
請取申金札之事(高割金札11両受取) 御名計政局御司金高山敬之丞→会計御役所	明治2年巳6月2日	1通・横切継紙	ち10-23-4
柘植嘉兵衛書状(為替金上納次第小札送付二付)(柘植)嘉兵衛→(草間)一路様・(佐藤)為之進様・(岡野)弥右衛門様	(明治2年)8月4日	1通・横切継紙	ち10-23-5
大塚谷平書状(御下ケ金支出等取計願等二付) 大塚谷平→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	(明治2年)7月9日	1通・横切継紙	ち10-23-6
大塚谷平書状(御下げ金渡直、差引支給承知願)(大塚)谷平→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	(明治2年)7月9日	1通・横切継紙	ち10-23-7
(新古手形引替二付) 鎌原溶水→岸善八殿	5月29日	1通・横切継紙	ち10-24
藩札一件関係書類綴 紙縫綴			ち10-25
(別紙到来二付) 長谷川→富永(新平)様	7月3日	1枚・横切紙	ち10-25-1
(書面を富永氏へ通達依頼等二付)(矢野)唯見→(長谷川)昭道様	6月3日	1枚・横切紙	ち10-25-2
(司幣寮官員へ藩札問合等二付)(矢野)唯見→(富永)新平様	7月3日	1通・横切継紙	ち10-25-3
官札引替願関係書類綴 紙縫綴			ち10-26
(官札引替承知願二付) 水野清右衛門→相澤(龍太郎)様	3月4日	1通・横切継紙	ち10-26-1
(端裏書)[相澤龍太郎官札引換御下ケ之義申上](引替承諾願) 会計方→	3月24日	1通・横切継紙	ち10-26-2
(端裏書)[相澤龍太郎へ官札引続御下ケ之義申上](引替承諾願) 会計方→	3月24日	1通・横切継紙	ち10-26-3
(筆訳ケ調帳校合依頼等二付)(柘植)喜兵衛→(草間)一路様・(佐藤)為之進様・(岡野)弥右衛門様 端裏書「四」	7月9日	1通・横切継紙	ち10-27
官札製造関係書類綴 紙縫綴			ち10-28
某書状下書(御製造銅鑑之事并入用品至急送付願等二付) 御名→(佐藤)美与喜様 朱書あり、灰色宿紙	正月	1通・横切継紙	ち10-28-1
酒井金五郎書状(手始めに至急銅版送付依頼等二付) 酒井金五郎→大谷幸蔵殿	3月9日	1通・横切継紙	ち10-28-2
(御用紙并銅版国元送付のため用状送付依頼二付) 金治→大黒屋幸蔵殿	3月10日	1通・横切継紙	ち10-28-3
正金引換代金関係書類綴 紙縫綴			ち10-29
(端裏書)[御国表ノ口御送り金之義申上](10月分爲替金差引分送付依頼) 御勘定吟味→	8月	1通・横切継紙	ち10-29-1
(端裏書)[正金引換代金札之義二付申上](村々正金引替上納取計等二付) 御勝手元へ→	8月	1通・横切継紙	ち10-29-2
(御下ケ高金札明細書) 朱書あり		1通・横切継紙	ち10-29-3
(御用金出御用状当惑二付)	7月21日	1枚・横切紙	ち10-29-4
(正金引換代金札送付并承知之旨回答書入)(鎌原)	8月16日	1通・横切継紙	ち10-29-5

伊野右衛門→(望月)帰一郎様 (正金引換代金行違いの件赦免等につき)(柘植)喜兵衛→(草間)一路様・(佐藤)為之進様・(岡野)弥右衛門様 端裏書「一」	7月9日	1通・横切継紙	ち10-30
(金札製造数二付)		1通・横切継紙	ち10-31
(御製造手形出来二付) 鎌原溶水→岸善八殿	5月29日	1通・横切継紙	ち10-32
(端裏書)[東京より金札御取寄也](山里村より引替正金東京送付取計済二付) 灰色宿紙、下書	9月3日	1通・横切継紙	ち10-33
(金札正金引換のため近藩民心動揺二付) 灰色宿紙	9月8日	1通・横切継紙	ち10-34
(佐野村等3ヶ村金手形引換代金勘定二付) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち10-35
(手形引替之件願人へ取計願) 宮原忠兵衛→水野清右衛門様 裏打あり	10月17日	1通・横切継紙	ち10-36
(端裏書)[商社為替手形日歩之儀二付申上] 出納掛→ 裏打あり	5月	1通・横切継紙	ち10-37
(端裏書)[ ]金ヲ以仮御引換之義二付御内々申上書] (商社手形改二付)(水野)清右衛門→ 破損あり	11月	1通・横切継紙	ち10-38
(商社札出来発行庶務掌并商法司等評議など二付) 中断力		1通・横切継紙	ち10-39
藩札引替関係書類綴 紙綴綴	明治4年		ち10-40
(端裏書)[御藩札引換御取縮向之義申上](藩札監手も改印可致旨) 主簿→	(明治4年)辛未5月	1枚・横切紙	ち10-40-1
(端裏書)[御切捨之分換札之義申上](引換了承願) 会計懸→	(明治4年)7月26日	1通・横切継紙	ち10-40-2
(商社札代金差引勘定)		1枚・横切紙	ち10-41
小野唯之進書状(降伏人入料等品々正金送付等願) (小野)唯之進→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様 端裏書「巳七月六日達 小野氏」	6月晦日	1通・横切継紙	ち10-42
御内々嘆願(旧藩発行済救札引替願) 三井清治・富岡宗三郎→ 端裏貼紙「子十二月七日出 富岡宗三郎殿済急札引替之儀」、朱書「二十二」、青色罫紙	(明治9年)子12月	1枚・縦紙	ち10-43
(端裏書)[御内々申上](手形不通用難渋、御救として司金方へ改印形仰渡之件并賈金と手形引換方急ぐべき旨) 出納懸→ 端裏書「三月十二日出ス」、灰色宿紙	12月	1通・横切継紙	ち10-44
(金札摺請負人賃金支給願) 灰色宿紙	5月12日	1枚・横切紙	ち10-45
賈金と済急手形引換精勤者御賞願書類 紙綴一括			ち10-46
(端裏書)[去ル巳年中式分金引換御賞筋之儀二付申上](賈金と済急手形引換精勤者御賞願) 出納懸→	2月	1通・横切継紙	ち10-46-1
(端裏書)[去ル巳年中式分金引換御賞筋之儀二付申上](賈金と済急手形引換精勤者御賞願) 出納懸→	2月	1通・横切継紙	ち10-46-2
(公債札引換為替出納等二付)	5月14日	1冊・縦半	ち10-47
浅右衛門書状(公債札引換出張入料拝借願) 浅右衛門→新村様	正月15日	1枚・縦紙	ち10-48
(司金方官札有辻差引勘定)		1枚・横切紙	ち10-49

賈札上納分払切一件関係書類綴 紙綴綴			ち10-50
(端裏書)[賈札上納之分御払切之義伺](賈金差戻のため村役人難渋二付) 民事懸→	11月4日	1通・横切継紙	ち10-50-1
(端裏書)[初代金之内賈札之儀付申上](初代金納、賈札分箱納赦免願) 監督→	2月4日	1通・横切継紙	ち10-50-2
民部省金札引換上納一件関係書類綴 紙綴綴			ち10-51
(民部省金札引換上納金差引勘定)		1枚・横切紙	ち10-51-1
(民部省金札引換上納金繰合二付)	正月15日	1通・横切継紙	ち10-51-2
(手本金取寄せのため高田へ手代派遣許可二付) 矢代村安兵衛→御勘定所御金払御役所	明治2年巳10月16日	1冊・豎半	ち10-52
(米代金式分金引換嘆願書) 上山田村名主佐兵衛・同又兵衛・同七左衛門他3名→水野清右衛門様	明治2年巳10月	1冊・豎半	ち10-53
(手形并商社札引替仕法口上書) 小松原村法作→貼紙で作成者を訂正	明治3年午11月	1冊・美大	ち10-54
(金札、正金引替延納願) 原村名主小泉彦市・組頭庄七・長百姓大久保忠左衛門→御内借御掛酒井市治様・水野清右衛門様	明治2年巳7月11日	1枚・豎紙	ち10-55
賈札製造者揚り屋入料願書類綴 紙綴綴			ち10-56
御中借金之儀伺(賈札製造者吟味賄入料願中借伺) 郡政副主事→	3月12日	1枚・豎紙	ち10-56-1
[御中借金之儀伺](賈札製造者吟味賄入料願中借伺) 郡政副主事→	3月	1枚・豎紙	ち10-56-2
志垣村新古手形引替願関係書類綴 紙綴綴	明治3年		ち10-57
[口上覚](志垣村何渋のため新古手形829両分引替願) 柳遊亀尾→ 灰色宿紙	(明治3年)5月10日	1通・横切継紙	ち10-57-1
(穀融通手形、新古手形引替願) 志垣村凌方世世話岡本廣太/(奥書) 右(志垣)村九右衛門・組頭三治郎・長百姓長三郎→司税御役所	明治3年午5月	1冊・豎半	ち10-57-2
田中村内男賈金にて生糸取引始末関係書類綴 紙綴綴	明治2年	1冊・豎半	ち10-58
(端書)[御安口定吉願書](賈金にて生糸取引、親類組合預御請一札) 田中村之内御安口定吉・親類嘉十郎・組合左兵衛他1名→宮下安兵衛殿・倉田又右衛門殿・山崎計一郎殿他1名 端書「七月」	明治2年巳7月	1冊・豎半	ち10-58-1
(端書)[御安口定吉新町村方三郎御預式分金二而生糸世話致商](等賈金にて生糸取引無相違旨連印一札) 田中村之内御安口定吉・組合左兵衛・肝煎兼吉→宮下安兵衛殿・倉田又右衛門殿・山崎計一郎殿他1名	明治2年巳7月	1冊・豎半	ち10-58-2
(端書)[御安口定吉始末書](賈金にて生糸取引御尋二付返答書) 田中村之内御安口定吉・親類嘉十郎・組合左兵衛・肝煎兼吉→御奉行所 端書「八月」	明治2年巳8月	1冊・豎半	ち10-58-3
(端書)[田中村之内御安口定吉尋書面](賈金にて生糸取引御尋二付返答書) 田中村之内御安口定吉代栄治郎(爪印)・差添人文吉・肝煎兼吉→宮下安兵衛殿・山崎計一郎殿 端書「八月六日」	明治2年巳8月	1冊・豎半	ち10-58-4
(端書)[御安口定吉親類組合綴り書](田中村内男他親類組合預中病氣二付手当赦免願) 田中村之内御安口定吉親類惣代嘉十郎・組合惣代左兵衛・肝煎兼吉→市政御役所 端書「十二月」	明治2年巳12月	1冊・豎半	ち10-58-5

(親類組合預中病気のため御手当二付) 田中村之内御安口定吉・親類大林寺寺中嘉十郎・組合左兵衛他1名→市政御役所	明治2年巳12月	1冊・豎半	ち10-58-6
(全国通用幣札取扱方飯田藩申入達写) 飯田藩→松代藩・松本藩・上田藩他7藩	7月18日	1通・横切継紙	ち10-59
(端裏書)[廻章](金札引替二付)(柘植)嘉兵衛→(玉川)一学様・(横田)数馬様	7月9日		ち10-60
諸役人在陣手当関係書類 紙綴一括			ち18-4
(付札)[賄奉行並の御手充二而可然義と奉存候] 計政副主事→-		1枚・横切紙	ち18-4-1
(付札)[下筋御手充之義二付長谷川直三郎別紙申立之趣御振合も御座候様奉存候間御聞濟被成下度奉存候此段申達候以上] 竹内新七→-	12月26日	1枚・横切紙	ち18-4-2
(端裏書)[御内々口上](在陣中手当頂戴願) 長谷川直太郎→-	12月26日	1枚・横切紙	ち18-4-3
(端裏書)[御書付写](小荷駄奉行并弾薬奉行兼任命)	4月20日	1枚・横切紙	ち18-4-4
近藤鐵之助書状(北越・甲府出兵下ケ金当月中支給之件岡野奉行所執成願返状)(近藤)鐵之助→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	9月22日	1通・横切継紙	ち18-18
東山道総督府入料取調関係書類綴			ち18-20
(東山道総督府入料取調書類作成上申) 権之助→(水野)清右衛門様	7月18日	1通・横切継紙	ち18-20-1
(東山道総督府入料岸田忠左衛門取調依頼之件問合) 権之助→-	7月	1通・横切継紙	ち18-20-2
(有功、御分与、御所分高明細書) 青色罫紙		1枚・豎紙	ち32
歳入歳出差引総計表用紙 未使用、貼紙あり	明治3年庚午10月	1枚・豎紙	ち33-3-21
(巳・午年分養老典等現米勘定)		1通・横切継紙	ち33-3-23

## 38 財政／諸役方／用度

(端裏書)[東京表より御買上物代御下金伺] 用度属→-(端裏書)[用度司]、灰色宿紙	7月	1通・横切継紙	ち1-7
(端裏書)[当暮御入料辻取調](用度方入料金等当暮入料取調) 朱書あり		1通・横切継紙	ち1-62
覚(中紋緒麻御上下六巻払代銀1貫260匁受取証文) 坂屋賀助→用度方御役所	明治4年末5月	1枚・豎紙	ち2-15



## 39 財政／諸役方／司金

記(諸士献上金勘定受取書) 矢野六蔵→小山田久米殿 1-19の別紙、裏打あり	(明治5年)壬申2月9日	1枚・横切紙	ち1-18
(献上物別紙添献上) 草間(一路)・矢野(六蔵)・北沢→ (小山田)久米様 裏打あり	9月24日	1枚・横切紙	ち1-19
(別掲本文30万両金札拝備意見書、委細大熊権参事 奉願旨) 墨消あり		1通・横切継紙	ち1-39
(松代藩官札取替分10350貫文) 飯山藩庁→		1枚・横切紙	ち1-43
全国通用錢札引換のため正錢御入料等中借関係書類 紙縫一括			ち2-4
(善光寺町より借入錢司金方で買上依頼等二付) 後 欠		1通・横切継紙	ち2-4-1
(端裏書)[申上](善光寺町での借入金等内訳)(水野) 清右衛門→	8月	1通・横切継紙	ち2-4-2
(正月より6月迄分金錢勘定)		1通・横切継紙	ち2-4-3
(借入錢返済二付) 後欠		1枚・横切紙	ち2-4-4
(全国通用錢札引換のため正錢御入料等中借二付)		1通・横切継紙	ち2-4-5
(正札金并正付金内訳勘定)		1通・横切継紙	ち2-4-6
覚(支配村去辰月割金利足返済金242両2分余受取証 文) 柳遊亀尾/(奥書)伊東千右衛門・竹内藤左衛門/(奥 書)宮沢善治・野中喜左衛門/(奥書)草間一路→佐川又八 郎殿・水井市治殿・谷口大角殿他3名	明治2年巳10月	1通・縦継紙	ち2-22
金錢受取証文綴			ち2-23
(名古屋藩全国札代幣一件入料1両2分受取証文) 堀 内荘作→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名	明治3年午12月	1枚・縦切紙	ち2-23-1
覚(菓子折代金1両2分受取証文) 白木屋吉兵衛→上	12月	1通・横切継紙	ち2-23-2
覚(御台所御入料貫300文中借金受取証文并用度司 添伺) 宮下三郎治→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広 馬殿他2名 貼紙	未4月	1枚・縦切紙	ち2-34
覚(錢201貫文中借金受取証文) 青山喜平次・宮本慎助 (奥書)佐藤為之進→水井市治殿・谷口左仲殿・齊藤善九 郎殿他2名 佐藤為之進の奥書あり	慶応4年辰4月	1枚・縦切紙	ち2-35
(司金有辻・御余計上納代金書上)		1通・横切継紙	ち33-3-22
[官札より藩札歩合調](松代町・福嶋村等藩札と官札 換算相場書上) 下ヶ札あり		1通・横切継紙	ち33-3-24
[司金方有辻](当用金額等書上)「老月四日夜調」との記 載あり		1通・横切継紙	ち33-3-25
(封紙上書)[御総計取調云々之事](1カ年総計費用取 調差送指函書支出雛形) 真田志摩→鎌原伊野右衛門 様 封紙「御当用」	正月12日	1通・横切継紙	ち33-3-26

## 40 財政／諸役方／会計方

諸費勘定関係書類 (史)紐一括			ち2
先般差出置候証書類并二御下金之儀願(士族給米支給等滞納二付) 旧松代縣會計掛富永新平・佐藤則通→長野縣參事榑崎寛直殿 2通同内容、青色罫紙	明治8年3月	2枚・豎紙	ち2-1
(端裏書)[堀内寿美雄被下米之儀伺](舞鶴山御社神主難渋のため米6俵下賜) 会計方→	5月	1枚・横切紙	ち17-41

## 41 財政／諸役方／郡政方

(端裏書)[御中借金之儀二付申上](上田藩桜井純茂等入料中借願二付) 郡政副主事・市政副主事→	8月4日	1通・横切継紙	ち2-5
松本藩根岸庄右衛門其外江差出候酒肴料等御中借之儀伺(并御役方記録別紙再伺二付) 郡政記録→貼紙あり	5月	1綴・豎半	ち2-21
御吸物等入料書上綴			ち2-42
覚(吸物等賄代金勘定) 御本陣新三郎→山口孝助様	(明治3年)午正月	1通・横切継紙	ち2-42-1
覚(おさしみ等賄代金勘定) 丹波島村小松屋栄十郎→伊藤様	(明治3年)	1通・横切継紙	ち2-42-2
覚(中之条局にて西沢甚七郎様他面会入料勘定) 御本陣田中新三郎→郡政御役所	(明治3年)午8月	1冊・豎半	ち2-42-3
諸役人出張関係書類綴			ち7-23
覚(国役普請出張書上) 文吉→ 朱書あり		1枚・横切紙	ち7-23-1
(御宮役様付・越後高田等出張書上、慶応元年10月～明治2年7月分) 郡政方付新吉→ 朱書あり	(明治3年)午2月	1枚・横折紙	ち7-23-2
覚(大坂表・伊那県等出張書上、慶応2年3月17日・明治2年3月2日分) 郡政方附御足輕熊治→ 朱書あり	(明治3年)午正月	1枚・横切紙	ち7-23-3
覚(越後高田・丹波嶋国役等出張書上、慶応2年10月～明治3年正月分) 恵左衛門→御役頭様 朱書あり	(明治3年)午2月	1通・横切継紙	ち7-23-4
覚(国役普請中之条・越後高今町等出張書上) 海治→ 朱書あり	(明治3年)	1枚・横折紙	ち7-23-5

## 42 財政／諸役方／民事方

(東京支出金額・民事川普請金額等書上)		1通・横切継紙	ち33-3-31
---------------------	--	---------	----------

## 43 財政／諸役方／兵政局

(端裏書)[去ル辰十二月中より去巳年中御足輕八重動粉代不足之分御下金之儀伺] 割番→端裏書「割番」の上に貼紙「副隊長補」 灰色宿紙	(明治3年)午6月	1枚・横切紙	ち2-8
(端裏書)[申上](御武器風入二付入料請取遅滞勘弁二付伺書) 武庫司事→ 灰色宿紙	10月	1枚・横切紙	ち2-41

## 44 財政／京都守衛

京都御留守居方関係中借金受取証文綴			ち2-13
覚(京都御留守居方入用中借金300兩受取証文) 長谷川深美→長谷川三郎兵衛殿・齊藤友衛殿・草間一路殿他1名	慶応3年卯2月15日	1枚・縦切紙	ち2-13-1
覚(京都御留守居方入用中借金90兩受取証文) 長谷川深美→長谷川三郎兵衛殿・草間一路殿他1名 端裏書「京都御留守居方御入料中借六百兩之内 卯七月」、包紙	慶応3年卯2月15日	1枚・縦切紙	ち2-13-3
京都関係等諸色入料関係書類綴			ち2-39
覚(京都入料金1000兩受取証文) 前島友之進→草間一路殿・佐藤為之進殿・岡野弥右衛門殿	明治2年巳8月	1通・縦継紙	ち2-39-1
長岡茂市書状(御用料金1000兩周旋并熊野三山氏借入金元利納入等二付) (長岡)茂市→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様 封紙「9月17日達」	9月5日	1通・横切継紙	ち2-39-2

## 45 財政／戊辰役

巳年甲州分・戦地分御目録金ノ辻勘定書)		1通・横切継紙	ち1-30
甲州出兵入料関係書類			ち1-32
(封紙)[甲府越御出兵御入料御下ケ御願] 望月帰一郎→鎌原溶水様 封紙上書「甲府御出兵御入料御下ケ願、下ケ札「計政留済」	12月3日達	1点・封紙	ち1-32-1
(藩内困窮二付甲越出兵兵食等手払入費御拝借歎願書下案) 松代藩公用人→弁官御役所 (端裏書)[下案]	11月22日	1通・横切継紙	ち1-32-2
(弁官所願書受理報知) 望月帰一郎→鎌原溶水・赤沢蘭溪 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち1-32-3
(御用甲府逗留中賄代金下渡再願書) 紺屋町酒井弥左衛門→市政御役所 端書「御覧後御下ケ可被成下候」・「佐藤美与喜」、下ケ札あり	明治2年巳12月	1冊・縦半	ち7-7
(端裏書)[御預所二納之内御金出之儀二付伺](甲州	11月13日	1通・横切継紙	ち33-3-11

出兵入料下ケ金未着、製造手形引替金之内より拝借願) 計政方→ 灰色宿紙

## 46 財政／藩債処分

(旧松代藩債残金差引勘定)		1枚・横切紙	ち1-11
---------------	--	--------	-------

## 47 財政／その他

(8月25日～10月9日金銀勘定) 灰色宿紙		1通・横切紙	ち33-3-8
(戌10月～亥7月金銀勘定) 灰色宿紙		1通・横切紙	ち33-3-9

## 48 家中／分限・明細

今井源次兵衛用状(御金受払収支千両余不足一件訴訟意向申立)(北沢)源次兵衛→左源太様・(岡嶋)荘蔵様 灰色宿紙		1通・横切紙	ち1-29
(岡田源助等履歴明細書)		1枚・横切紙	ち5-5
(河原理助寄留人届) 河原均→戸長御中・副戸長御中	5月	1通・横切紙	ち5-6
滞府御尋二付御収納郡方回答綴一括 綴紐一括			ち5-7
(端裏書)[高橋伝治滞府之儀付申上](高橋伝治滞府御尋回答)(御収納郡方)→ 端裏書「〇留済」、灰色宿紙	3月	1枚・横切紙	ち5-7-1
(端裏書)[鹿野茂手木滞府等之儀付申上](鹿野茂手木滞府之上休息御暇申立御尋回答)(御収納郡方)→ 端裏書「〇留済」、灰色宿紙	4月5日	1枚・横切紙	ち5-7-2
(端裏書)[宮島通滞府之儀付申上](宮島通滞府御尋回答)(御収納郡方)→ 端裏書「〇留済」、灰色宿紙	3月11日	1枚・横切紙	ち5-7-3
(端裏書)[佐久間格次郎着之旨親類申聞候趣](佐久間格次郎着御尋回答関係書類作成二付) 灰色宿紙、端裏朱書「ト」		1通・横切紙	ち5-8
妻めい引取関係綴			ち5-9
(端裏書)[御願申上候](妻めい引取頼二付) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち5-9-1
(端裏書)[御答申上候](妻めい引取願への回答) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち5-9-2
(端裏書)[此程中段々御内々被仰含被成下置候義乍恐左二申上候](平右衛門打擲逢候も訴訟せざるにつき) 御仲間佐平急腹痛二付為代罷出候平左衛門・御仲間熊蔵・御仲間弥惣治他1名→柳沢安右衛門殿	4月5日	1通・横切紙	ち5-10

49 家中／勤方 50 家中／足輕

(前田角次郎・山越新八郎改名伺返答并評議書) 端裏貼紙あり、下ケ札朱印「議事可」「大監可」「監察可」(前田分)、下ケ札朱印「同」(裏返しに貼)(山越分)	2月15日	1枚・横切紙	ち5-11
(間瀬竹八借用願一件関係書類一括) 紙縫一括			ち6-15
(間瀬竹八一件の取扱い方二付) 佐藤美代喜→伊東千右衛門様	(明治)2月3日	1枚・横切紙	ち6-15-1
(間瀬竹八借用金願取扱方二付) 伊東千右衛門→佐藤美代喜様	12月3日	1枚・横切紙	ち6-15-2
(端裏書)[甲州竹八外二名御用達金一条濟方御書付面野地氏扣借受写] 一印→ 明治8年2月3日写	(明治)5年壬申11月15日	1通・横切継紙	ち6-15-3
(間瀬竹八借用金願の断り方二付) 伊東千右衛門→佐藤則善様	2月3日	1枚・横切紙	ち6-15-4
(端裏書)[再度返報](竹八借用願対応の仕方二付)(佐藤美代喜)→(伊東千右衛門様)	(明治)2月3日	1枚・横切紙	ち6-15-5
(端裏書)[御進達物之義口上](高野広馬閉門請書取調等二付) 竹内大属・渡辺大属→	5月8日	1通・横切継紙	ち33-2-7

49 家中／勤方

諸届書・願書等書類一括 紙縫一括			ち5
(腹痛のため出勤不能届書) 小林内蔵太→金井左源太様	7月7日	1枚・横切紙	ち5-1
(親類島田全隆実父腹痛診察済届書) 山本三左衛門→ 包紙入	正月28日	1枚・横切紙	ち5-2
口上(牟礼宿出張并病気帰宅二付) 喜兵衛→		1枚・横切紙	ち5-4
[覚](辰年宮様通行之節台所元へ助にて新町宿他出張考慮願) 元御納戸元へ小納戸兼山上伊三郎→	(明治4年)辛未8月	1枚・横切紙	ち7-105

50 家中／足輕

足輕米吉脱走関係綴 紙縫綴			ち5-3
(封紙)「足輕米吉脱走」 大熊董→真田桜山様 封紙「自筆」		1点・封紙	ち5-3-1
(足輕脱走之件承知二付)(大熊)董→(真田)桜山様	5月14日	1枚・横切紙	ち5-3-2
(端裏書)[米倉元左衛門米吉義二付申上](米倉元左衛門組臨時詰之内米吉足輕脱走之件承知二付)(笠原平六郎)	5月	1枚・横切紙	ち5-3-3

## 51 家中／給禄・手充

寛(諸手充、給料代金勘定) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち1-13
助右衛門書状(端裏書)[公私混諸尊報](版籍奉還のため家中御家禄減少同等につき) 助右衛門→(岡野) 敬一郎様	11月2日	1通・横切継紙	ち33-1



表題・作成等	年代	数量・形態	整理番号
--------	----	-------	------

つ(N)

### 1 真田家／規式

某書状(京都表へ発駕のため中御門内への砂利敷二付) 灰色宿紙	12月11日	1枚・横切紙	つ35-14
-----------------------------------	--------	--------	--------

### 2 真田家／奥向

(端裏書)[御奥女中御在所江被差遣候義二付申上](軽尻馬による奥女中派遣二付伺) 御勘定御吟味→端裏書の日付は3月12日、虫損あり	3月	1通・横切継紙	つ35-3
小野肇他一名書状并袋			つ35-12
高山内蔵他二名書状并勘返状(貞松院様子伺) (高山内蔵進・磯田音門・(山寺)源太夫→(小野)肇様・(谷口)弥右衛門様 端裏書「二月十七日夕刻届 南御守役様御当用」、端裏朱書「書入貴報」、(御守役様)の様を朱で消、袋上書「御用答 二月廿日付同廿三日達入」、朱書「書入返書二付不及再報」、袋裏面「松代南奥守役之記」角印あり、朱書にて書入報あり	2月12日	1通・横切継紙	つ35-12-1
(袋)[御用答] 竹内晋平・鹿野茂手木→山寺源大夫様・高山内蔵進様 袋裏面「松代南奥守役之記」角印、本紙ないが勘返用		1点・袋	つ35-12-2
(袋)[御用] 小野肇・谷口弥右衛門→山寺源大夫様・高山内蔵進様 紙縫付着、袋裏面「松代南奥守役之記」角印、本紙ないが勘返用		1点・袋	つ35-12-3

### 3 勤役／幕令

(留守居組合廻状写、登城日割の件廻状松平伊豆守衆より到来二付) 玉川一学→包紙「諏訪因幡守様衆よりの廻状写」、本紙日付は12月27日	12月28日	1通・横切継紙	つ33
--	--------	---------	-----

### 4 藩政／賞罰／御賞

(勤務出精格式永格并扶持一人増褒状) →成本治郎右衛門 灰色宿紙	12月18日	1枚・横切紙	つ35-22
(勤務出精之者広間帳付并2人扶持等二付) 灰色宿紙		1通・横切継紙	つ35-23



## 5 藩政／賞罰／維新御賞

(手附・手代等御賞筋石高・金高他等級調) 朱書・貼紙・掛札あり		1枚・98.6×75.5	つ1
(組之者御賞筋金高他等級調) 朱書・貼紙・掛札あり		1枚・100.1×76.2	つ2
(藩士御賞筋等級調) 朱書・貼紙・掛札あり		1枚・81.5×149.3	つ3
(藩士御賞筋等級調) 朱書あり		1枚・82.7×163.9	つ4
(袋上書)[去ル辰年下筋勤書入] 割番→- 作成者名(「御飛脚才領組」)貼紙にて抹消・訂正	未8月	1点・袋	つ5
(軍夫御賞筋石高・金高他等級調) 朱書・貼紙・掛札あり		1枚・63.2×49.3	つ6
御賞筋調関係書類 折込一括			つ7
(才領組御賞筋石高・金高他等級調) 朱書・貼紙あり		1枚・32.3×25.1	つ7-1
(器械夫人、人夫方、兵糧方御賞筋石高・金高調) 朱書・貼紙あり		1枚・25.4×32.2	つ7-2
(兵隊附属御賞筋石高・金高他等級調) 朱書・下ケ札あり、下ケ札下部破損		1枚・25.2×31.5	つ7-3
(死者、怪我人、病死者御賞筋調)		1枚・25.4×32.0	つ7-4
(奇兵御賞筋金高他等級調) 朱書あり		1枚・25.3×32.5	つ7-5
(家来御賞筋石高・金高他等級調) 朱書・貼紙・掛札・下ケ札あり、裏面に朱印「前嶋」の貼紙あり		1枚・36.3×24.8	つ8
甲府戊辰春夏両度出張人員合併等級調(石高・金高他等級二付) 朱書・貼紙・掛札あり		1枚・47.7×54.8	つ9
信越奥出張軍夫等功勞有之者御賞取調(石高・金高他二付) 朱書・貼紙・下ケ札あり、表紙に貼紙「下」とあり		1冊・横長半	つ10
御城同心頭支配段等調(御城附組組頭、我妻、元々他への御賞等級二付) 朱書、裏面に朱書にて貼紙あり「御城同心頭支配」		1枚・47.0×55.0	つ11
(諸職人御賞筋金高他等級調) 朱書あり		1枚・39.1×27.8	つ12
(町年寄・名主等御賞筋金高他等級調) 朱書・掛札あり		1枚・75.6×39.2	つ13
(掛札上書)[器械方等級申立](御武具方調役、同助并弾薬製、御武器取調掛助并大砲方元々助他への御賞等級二付) 裏面に掛札あり		1枚・54.4×56.5	つ14
(藩士御賞筋等級調) 朱書・貼紙・掛札あり、紙縫付着		1枚・80.0×169.0	つ15
(馬喰町関門他勤務日数・御賞筋等級調) 掛札あり		1枚・124.3×78.8	つ16
(藩士御賞筋等級調) 朱書・貼紙あり		1枚・80.4×170.8	つ17
(馬喰町関門他勤務の日数・御賞筋銭高他等級調) 朱書・掛札あり		1枚・98.3×77.4	つ18
小銃玉薬製功勞段等調(給人、差立次三男・給人嫡子次三男、御徒士席次男他御賞筋等級調) 朱書・貼紙・下ケ札・鱒付あり、裏面に掛札(朱書にて「佐久間忠幾久手弾薬製手」)あり		1枚・46.6×54.6 (100.3)	つ19

(道橋方手附・代官手附等御賞筋等級金高他調) 朱書・貼紙・掛札・鱒付あり		1枚・108.8×77.8 (103.8)	つ20
支配功勞取調表(御武具奉行支配の者への御賞筋等級調) 御武具奉行→ 朱書あり、裏面に朱書にて掛札あり「御武具奉行支配」		1枚・48.1×31.7	つ21
(手代・助役等御賞筋等級調) 朱書あり		1枚・198.9×168.1	つ22
(手代・助・見習等御賞筋等級調) 朱書・貼紙あり		1枚・82.0×153.8	つ23
(組之者御賞筋等級調断簡) 朱書・貼紙あり		1枚・27.8×76.3	つ24
(組之者御賞筋等級金高他調) 朱書・貼紙・掛札・下ケ札・鱒付あり		1枚・82.2(100.5) ×153.6(197.4)	つ25
(手附・手代等御賞筋等級調) 朱書あり		1枚・164.3×170.4	つ26
(手附・手代等御賞筋石高他等級調) 朱書・貼紙・掛札あり		1枚・133.3×192.6 (206.4)	つ27
(紙縫) つ-1〜つ-27一括カ		1点・紙縫	つ28
(去庚午年騒擾重助他4名奇特、盃一つ下賜) 友七→端裏書「調済」		1通・横切継紙	つ35-4
(賞典二付願出内々御勘弁之旨意見書下書カ、中断)		1通・横切継紙	つ35-8
(飯島新吉他3名御賞二付勤歴書上下書)		1枚・横切紙	つ35-11
(端裏書)[去ル午年献上金仕候者江御賞筋之儀二付申上] 監督→ 朱書あり、袖虫損	6月	1通・横切継紙	つ35-16

## 6 藩政／土地

西寺尾村より福島里村山村迄反別調(下書) 朱書、貼紙あり		1冊・豎半	つ31
------------------------------	--	-------	-----

## 7 藩政／普請

小野通春書状(端裏書)[文政十一子年四月御用番江伺之上申遣](船門口西からの内水引き入れと本川への引き戻二付) 小野通春→佐藤三九郎様・水野房五郎様 地部虫損あり	4月16日	1通・横切継紙	つ35-19
---	-------	---------	--------

## 8 藩政／村町方

証書類他諸関係書類 紙縫一括、さらに(賄料増金伺書下書)を包紙としている			つ35
(王政一新の高札書替証文) 町川田村名主富八・組頭彦兵衛・同断彦治他2名→御収納郡方御同心木下伝五郎殿 包紙	明治元年辰12月	1枚・豎紙	つ35-1

9 藩政／宿方 10 藩政／戊辰役

(塩崎村からの矢代村との川普請争論内済願二付) 虫損あり		1通・横切継紙	つ35-13
------------------------------	--	---------	--------

9 藩政／宿方

諸書類綴 紙綴綴			つ35-25
(供揃え達書) 灰色宿紙、袖欠損につき端裏書判読不能	12月11日	1通・横切継紙	つ35-25-1
(岩村田藩士預けにより護送駕籠人足町方火災時供出達書) 灰色宿紙、袖欠損につき端裏書判読不能	12月	1通・横切継紙	つ35-25-2
(下筋出張者取調書面提出達書) 灰色宿紙、袖欠損につき端裏書判読不能	11月29日	1通・横切継紙	つ35-25-3
(岩村田藩士護送駕籠人足2人即刻出頭達書) 灰色宿紙、袖欠損につき端裏書判読不能	12月11日	1通・横切継紙	つ35-25-4
(白鳥大明神祭礼により舞鶴山御宮社参供揃達書) 灰色宿紙、袖欠損につき端裏書判読不能	9月9日	1通・横切継紙	つ35-25-5
(別紙之通申渡二付) 灰色宿紙、袖欠損につき端裏書判読不能	12月17日	1枚・横切紙	つ35-25-6
(下筋出張荷物運搬馬1頭・人足1人ずつ方々へ伝令願) 灰色宿紙、袖欠損につき端裏書判読不能	8月19日	1通・横切継紙	つ35-25-7
某書状(手形願二付) 袖欠損につき端裏書判読不能	9月朔日	1通・横切継紙	つ35-25-8
某書状(盗難金様子伺二付) 灰色宿紙、袖欠損につき端裏書判読不能	9月4日	1枚・横切紙	つ35-25-9
(紺屋町飯島彦兵衛他9名分名面書) 灰色宿紙		1通・横切継紙	つ35-25-10
某書状(飯島彦兵衛他9名臨時金繰出精酒下賜二付) 灰色宿紙、袖欠損につき端裏書判読不能	8月晦日	1通・横切継紙	つ35-25-11
(田中組宇左衛門穀代金願) 袖欠損につき端裏書判読不能	8月23日	1通・横切継紙	つ35-25-12
(貞松院御供揃二付) 灰色宿紙、袖欠損につき端裏書判読不能	6月17日	1通・横切継紙	つ35-25-13

10 藩政／戊辰役

戊辰戦争関係書類綴			つ32
(大小御目付衆より同席五軒衆呼出触達) 玉川一学→	3月4日	1通・切継紙	つ32-1
(留守居廻状、大目付河田相模守・目付平岡庄七との懇話の趣順達) 真田信濃守内玉川一学・牧野駿河守内渋木成三郎・本多主膳正内福田雄八郎他2名→	3月4日	1通・横切継紙	つ32-2
(慶喜謝罪状東征大総督を經由せずには不許可二付)	(3月4日)	1通・横切継紙	つ32-3
口上之覚(官軍先鋒隊長へ進兵中止の弁解并当地演舌二付)	3月4日	1通・横切継紙	つ32-4

## 11 藩政／絵図

図面書類 巻込			つ38
(番所位置図面) 継目剥離		1冊・64.5×93.6	つ38-1
(建物内部図面力)		1枚・31.3×44.7	つ38-2

## 12 藩政／松代庁

(岩崎懋御用のため至急上京達書) 兵部省→松代県 懸封「松代県庁御中 東京出張所 岩懋兵部省御用 八月廿一日達」	未8月17日	1通・横切継紙	つ35-17
--	--------	---------	--------

## 13 藩政／その他

(本朝并諸国由来書) 前欠		1巻・卷子	つ34
本多豊後守支配関係書類 折込一括			つ35-5
(本多豊後守紙鑑札引替二付)		1通・横切継紙	つ35-5-1
本多豊後守様地方御役人名前(常葉又兵衛他3名分名面書) 灰色宿紙		1枚・横切紙	つ35-5-2
御書損(一括) 紙四方帙一括、習字・書道用に認めたものカ		綴2点・堅紙155枚・切紙1点・綴・堅紙・切紙	つ36
御清書(一括) 紙四方帙一括、綴に包紙各1点ずつあり、包紙上書はともに「御清書」、朱で添削あり		綴2点・枚33枚・紙3枚・綴・堅紙	つ37

## 14 財政／諸役方／払方御金奉行

井上五郎左衛門受取証文綴			つ35-2
覺(大殿様御手許御用の合葉と鉛10貫目受取証文) 井上五郎左衛門→三村大之助殿 朱書あり	慶応4年戊辰8月24日	1枚・横切紙	つ35-2-1
覺(大殿様御手許御内用の合葉10斤受取証文) 井上五郎左衛門→三村大之助殿 朱書あり	慶応4年戊辰8月29日	1通・横切継紙	つ35-2-2

## 15 財政/諸役方/計政局

(端裏書)[御出生様御用意金中借之義二付申上](50両中借異存なき旨) 計政副主事→ 灰色宿紙、天部虫損あり、端裏書「正月十二日出ス」	正月	1通・横切継紙	つ35-21
---	----	---------	--------

## 16 財政/諸役方/司金

(奥村小文吾戸部村からの借金再談願) 月岡徳治・小山藤左衛門・宮入三之丞→理事御中 端裏書「一」に〇	4月29日	1通・横切継紙	つ35-18
--	-------	---------	--------

## 17 財政/諸役方/会計方

(端裏書)[二十寸損シ鉄玉代積取調申上](二十寸損シ鉄玉4つ代金1両1歩1匁4分9厘二付) 元武庫庶務→ 端裏書の日付は壬申7月、端裏朱書「二印」	(明治5年)壬申7月29日	1通・横切継紙	つ35-7
---	---------------	---------	-------

## 18 財政/諸役方/給禄方

旧会計申上書(端裏書)[辛未御官下検見御手充伺二付申上](旧会計)→ 袖虫損あり	11月27日	1通・横切継紙	つ35-6
(端裏書)[武田斐三郎家族上東京二付御借金へ御手充金御中借之義伺](官札金4両3歩2匁7分4厘二付) 給禄懸→ 虫損あり	5月	1枚・横切紙	つ35-15

## 19 財政/諸役方/東京正金方

(端裏書)[東京正金方](朝廷への上納金拋出願) 破損大、灰色宿紙	10月13日	1通・横切継紙	つ35-20
-----------------------------------	--------	---------	--------

## 20 財政/藩債処分

(7月14日相場にて藩札引換等二付) (7月14日相場にて藩札引換等二付)		1通・横切継紙	つ35-10
---------------------------------------	--	---------	--------

## 21 家中／分限・明細／拝領屋敷

家中屋敷割絵図面関係書類 卷込一括			つ35-24
宮嶋守人書状(家中屋敷割絵図面并帳面絵図引渡願) (宮嶋)守人→徳左衛門様 灰色宿紙	10月5日	1通・横切継紙	つ35-24-1
宮嶋守人書状(家中屋敷割絵図面并帳面絵図引渡願) (宮嶋)守人→徳左衛門様 灰色宿紙	10月4日	1枚・横切紙	つ35-24-2

## 22 家中／給禄・手充

(端裏書)[官録等之義二付伺](水原出張の者たちへの 官録・月々手当伺) 出張小隊長→ 灰色宿紙	6月	1通・横切継紙	つ35-9
---	----	---------	-------



1 真田家／吉凶	2 真田家／交際	3 真田家／奥向	4 真田家／家扶局	5 勤役／御手伝／普請
表題・作成等		年代	数量・形態	整理番号

て(〇)

### 1 真田家／吉凶

某書状(御前様鉄槩召上げ式二付) (史)封筒入		1通・横切継紙	て5
-------------------------	--	---------	----

### 2 真田家／交際

諏訪伊勢守忠禮書状(在着報知) 諏訪伊勢守忠礼(花押) →真田信濃守(幸民)様 包紙に諏訪伊勢守忠禮への返報2 通を右筆米倉が認めた等の旨記述の札あり、本来は包紙と 一体か	8月13日	1枚・折紙	て8
---	-------	-------	----

### 3 真田家／奥向

(金子50両到着并委細明日上申) 鎌原伊野右衛門→草間 一路殿 灰色宿紙、端裏書「金子濟」	5月22日	1通・横切継紙	て2-4
(夜食弁当之節茶頂戴願) 嘉太郎→(藤井)浅右衛門様	午5日	1通・横切継紙	て2-5
(別紙附札之通心得二付) 矢沢監物→興津権右衛門殿	8月12日	1通・横切継紙	て2-8

### 4 真田家／家扶局

真田幸民賞典賜高・家禄受取関係書類 (史)封筒入			て25
証(賞典米去辛未年分之内米1875石受取書) 従四位 真田幸民→長野県御中 天部虫損	明治5年壬申2月	1枚・縦紙	て25-1
証(真田幸民家禄当8月分米928石余受取書) 従四位 真田幸民洋行二付家令大熊教政→長野県権令立木兼善殿 天部虫損	明治5年申	1枚・縦紙	て25-2

### 5 勤役／御手伝／普請

大川通船蔵并本所筋川浚普請御手伝御用金一件書類 (史)封筒入			て1
(江戸へ派遣御用金鈎荷会府報告指示二付) 恩田奎 →三井九郎左衛門殿 「享和二戊之年川浚御手伝御用之」	(享和2年)4月4日	1枚・横切紙	て1-1



5 勤役／御手伝／普請

節品々入用書付」との記載あり			
(送付の札2枚の可否報告依頼等二付) 恩田奎→三井九郎左衛門殿	(享和2年)4月3日	1枚・横切紙	て1-2
(川浚御普請御用金蓮池御蔵へ上納二付)	(享和2年)3月	1通・横切継紙	て1-3
(川浚御普請御用金上納之件褒詞小納戸へ伝達指示二付) →御金奉行中・御納戸役中	(享和2年)12月1日	1通・横切継紙	て1-4
(江戸へ荷物送付人足札配布二付) 森長左衛門→三井九郎左衛門様	(享和2年)4月6日	1枚・横切紙	て1-5
(床道懸台輪2つ用意二付) 中俣吉五郎→三井九郎左衛門様 灰色宿紙	(享和2年)4月3日	1通・横切継紙	て1-6
(釣荷台輪3台完成の旨報知二付) 中俣吉五郎→三井九郎左衛門様 灰色宿紙	(享和2年)4月3日	1通・横切継紙	て1-7
(銭額書付)	(享和2年)	1枚・横切紙	て1-8
(鉄物三品打立て完成之旨報知二付) 木内水喜→三井九郎左衛門様	(享和2年)4月4日	1枚・横切紙	て1-9
覚(道中先触江戸到着後返却之旨荷物宰領等へ指示二付) 矢野源八・三井寿一郎・金児総左衛門・三井九郎左衛門→桜井六郎左衛門様	(享和2年)4月6日	1枚・横折紙	て1-10
(分量御用達金徴収のため小納戸并支配之者勤務二付伺書控) →(恩田奎) 灰色宿紙、端裏書「戌三月廿日奎殿江伺書控」	(享和2年)戌3月20日	1通・横切継紙	て1-11
(大川通御船蔵前並本所筋川の浚御普請御入金納期二付伺書并指図書) 真田豊後守家来石川新八→付札	(享和2年)2月20日	1通・横切継紙	て1-12
覚(御用金にて雇用之宰領報告二付) 割番→	(享和2年)4月5日	1枚・横切紙	て1-13
覚(釣荷櫃運上人足書上) 三井九郎左衛門→	(享和2年)4月2日	1枚・横切紙	て1-14
(釣荷櫃内之御用金入覚書作成并提出伺) 三井九郎左衛門→ 貼紙で修正箇所あり	(享和2年)4月3日	1通・横切継紙	て1-15
覚(川浚御用金恩田奎指図にて宰領小頭へ支給二付) 三井(九郎左衛門力)・金児(総左衛門)・三井(寿一郎力)・矢野(源八)→ 灰色宿紙	(享和2年)戌4月6日	1枚・横切紙	て1-16
覚(川浚御用金4150両貫目報知伺書) 三井九郎左衛門→ 端裏書「戌四月朔日書上控」	(享和2年)戌4月1日	1通・横切継紙	て1-17
式番釣荷櫃之内御用金入置覚 三井九郎左衛門・金児惣左衛門・三井寿一郎他1名/(奥書)御用懸 金井甚五左衛門/(奥書)菱沼九左衛門・井上庄兵衛・御目付→ 訂正加筆あり	(享和2年)戌4月	1枚・横切紙	て1-18
覚(御用川浚御用金釣荷2荷受取) 御用御金荷宰領小頭馬場平治・大川弥平太→三井九郎左衛門殿・金児総左衛門殿・三井寿一郎殿・矢野源八殿	享和2戌4月6日	1枚・縦紙	て1-19
(包紙)[覚]「享和二戌之年川浚御手伝御用之節品々入用書付」との記載あり		1点・包紙	て1-20

## 6 藩政／賞罰／維新御賞

(午札騒動以来臨時用向多端出精者等188名褒状留) (史)封筒、貼紙あり		1綴・豎半	て10
賞典分与一件書類一括 明治8～12年 (史)封筒入、袋 「御分与 御賞典一件」一括			て18
(分与賞典録虚偽受取調印拒否願書綴 明治9年)			て18-1
(分与賞典録虚偽受取調印拒否家令扶へ言上願) 第 十六大区一小区西寺尾村住士族北澤繁左衛門・中澤繁 治・北村藤吉他33名→右(十六大区一小区)戸長御中 朱色罨紙	明治9年5月	1綴・豎半	て18-1-1
(分与賞典録虚偽受取調印拒否家令扶へ言上願) 第 十六大区一小区東福寺村住士族柳町喜代治・近藤藤作 ・吉津馬之助他10名→同小区(十六大区一小区)戸長御 中 青色罨紙	(明治9年)	1綴・豎半	て18-1-2
(分与賞典録虚偽受取調印拒否家令扶へ言上願) 第 十六大区一小区中沢村住士族小山賢治→右区(十六大 区一小区)戸長御中 朱色罨紙	明治9年7月	1枚・豎紙	て18-1-3
記(分与賞典録虚偽受取調印拒否家令扶へ言上願) 十六大区一小区杵淵村住士族小熊栄治・鈴木源太・轟 拾蔵他2名→右区(十六大区一小区)戸長御中 青色罨 紙	明治9年酉6月13日	1綴・豎半	て18-1-4
記(分与賞典録虚偽受取調印拒否家令扶へ言上願) 十六大区一小区更級郡杵淵村住士族今井静蔵・大日方 駒治→右区(十六大区一小区)戸長御中 朱色罨紙	明治9年6月	1枚・豎紙	て18-1-5
記(分与賞典録虚偽受取調印拒否家令扶へ言上願) 十六大区一小区更級郡杵淵村住士族酒井友蔵・宮津喜美 作・北澤助次郎他3名→右区(十六大区一小区)戸長御中 青色罨紙	明治9年6月	1綴・豎半	て18-1-6
(分与賞典録虚偽受取調印拒否家令扶へ言上願) 山 本重昌→用懸御中 青色罨紙	明治9年6月	1枚・豎紙	て18-1-7
(分与賞典録虚偽受取調印拒否家令扶へ言上願) 嶋 津隼見・厚木繁之助・清水金作他28名→四小区戸長御中	明治9年5月	1綴・豎半	て18-1-8
(分与賞典録虚偽受取調印拒否家令扶へ言上願) 八 小区士族惣代米倉新左衛門・桑名理内・山西清左衛門他1 名→(八小区)副戸長御中 青色罨紙	明治9年5月	1枚・豎紙	て18-1-9
記(分与賞典録虚偽受取調印拒否家令扶へ言上願) 十六大区一小区杵淵村住士族北村団之丞→右区(第十 六大区一小区)戸長御中 青色罨紙	明治9年7月	1枚・豎紙	て18-1-10
(分与賞典録虚偽受取調印拒否家令扶へ言上願) 田 町住士族91名惣代父隼見代理嶋津久衛・父昌重代理小林 誠雄・松林左金吾→戸長御中 青色罨紙	明治9年5月1日	1枚・豎紙	て18-1-11
(西寺尾村・東福寺村・杵淵村等居住士族虚偽調印拒 否無実の調印拒否願書留) 朱色「第十三大区四小区」 罨紙	明治9年	1綴・豎半	て18-1-12
(分与賞典録受取調印拒二付) 松山町・袋町・十人町士 族惣代田中義利・片井直映・近藤秀明他春風代理1名・代議 人1名・御用懸1名→四小区戸長御中 青色罨紙	明治9年5月	1冊・豎半	て18-1-13
(扱所と用掛代議人町内士族惣代との折衝之節告諭			て18-1-14

之旨簡条書留)			
分与賞典録渡方関係書類綴 明治9年			て18-2
(分与賞典関係松代県庁布達・士族惣代伺書留) 茶色 罨紙	(明治9年5月)	1綴・豎半	て18-2-1
(旧松代県士族分与賞典録渡し方につき宮嶋嘉成等 歎願書2通留) 青色罨紙	(明治9年7月31日)	1綴・豎半	て18-2-2
(分与賞典録受領調印後税額差引残金真田幸民へ返 上願) 島津隼見・清水金作・厚木繁之助他26名→御家 令・御家扶御中	明治9年5月	1冊・豎半	て18-2-3
名面書類			て18-2-4
(宮沢馬輔等調印拒否者36人名面書) 朱色用箋		1通・横切継紙	て18-2-4-1
(青木直蔵等4名御安町惣代名面書)		1枚・横切紙	て18-2-4-2
[別紙旧藩債未年御分与御賞典卷万六百七拾石余ヲ 以消却スヘキ分凡調帳之弁解] 長谷川昭道・佐藤則 善・富永新平・佐藤則通→ 青色罨紙	明治9年6月	1綴・豎半	て18-2-5
[旧藩債従四位公御所分御賞典高之内五千石ヲ以消 却スヘキ分受払凡調] 長谷川昭道・佐藤則善・富永新 平・佐藤則道→ 青色罨紙	明治9年5月	1綴・豎半	て18-2-6
(示談之趣と町内吏員への通達と相違問合二付伺) 松山町袋町十人町士族惣代田中義利・菅直行・近藤秀明他 3名→四小区戸長御中 青色罨紙	明治9年5月	1綴・豎半	て18-2-7
田中等八小区士族の四小区扱所へ出頭関係書類綴			て18-2-8
廻状(給禄并分与賞典禄二付) 八小区扱所→四小区扱 所御中 「長野県下第十三大区八小区」茶色罨紙	(明治9年)5月24日	1枚・豎紙	て18-2-8-1
(四小区扱所出頭要請、四小区士族惣代等帰り次第 返答の旨報知願) 八小区士族惣代田中清孝・山西清左 衛門・桑名理内他1名→八小区扱所御中 「長野県下第十 三大区八小区」茶色罨紙	5月24日	1枚・豎紙	て18-2-8-2
辛未年御分与御賞典録之義二付取扱懸り合之弁説 長谷川昭道稿→ 「第十三大区四小区」茶色罨紙	明治9年6月	1綴・豎半	て18-2-9
辛未年九月士卒一同へ御分与相成候御賞典録之義二 付弁説 長谷川昭道→ 「第十三大区四小区」茶色罨 紙	明治9年6月	1冊・豎半	て18-2-10
[辛未年御分与御賞典録之儀二付追而申上](賞典録 返上件不許可二付) 青色罨紙		1枚・豎紙	て18-2-11
(分与賞典録説論のため士族惣代四小区扱所へ出頭 依頼) 青色罨紙		1枚・豎紙	て18-2-12
長野県達書(分与賞典録下賜の件談合のため出頭に つき) 長野県→宮嶋嘉織殿・河原理助殿 (封筒)[別仕 立]「第十三大区四小区戸長中」	7月22日	1枚・横切継紙	て18-2-14
(分与賞典録代金利子二付意向伺書) 田中義利・島津 久衛・松林左金太他2名→宮嶋嘉織様・河原理助様 青色 罨紙、封筒	明治9年8月17日	1枚・豎紙	て18-2-16
上納金御赦免願 第一部従四位真田幸民→宮内卿徳大寺 実則殿	明治9年9月	1綴・豎半	て18-2-17
記(明治2・3両年分滞納分与賞典下げ渡しにつき) 包紙「御賞典之儀二付歎願書」「馬場町御賞典頂戴之者 共」	明治7年11月	1通・横切継紙	て18-2-19

御口諭(去暮分分与賞典遅延真田幸民直諭承知依頼)	(明治4年)辛未12月	1枚・横切紙	て18-2-20
(分与賞典録書類調印依頼) 御家令・御家扶→ (封筒) 「御家令扶ヨリ依頼状入」	明治9年	1通・横切継紙	て18-2-22
(人員割を個数にて換算等伺) →馬場町		1枚・横切紙	て18-2-23
(清須町の境争論・惣代選任等二付) →清洲町		1通・横切継紙	て18-2-24
(分与賞典録渡方延期分利足出途なき旨家令扶返答 二付) 河原理助・宮島嘉織→小林誠雄殿・菅真行殿・松 井左金吾殿他2名 「第十三大区四小区」茶色罫紙	明治9年12月28日	1枚・横切紙	て18-2-25
記(金1万円8月8日限下賜約定証書) 従四位真田幸民 家扶小山内久米・同矢野清智他1名→四小区戸長御中	明治9年7月30日	1枚・縦紙	て18-2-26
(明治8年分分与賞典録代金利子の処理二付) 嶋津久 蔵・田中義利・松林左金吾他2名→四小区戸長宮嶋嘉織 殿・河原理助殿 青色罫紙	明治9年12月25日	1綴・縦半	て18-2-27
(分配御府金纏り金にて下賜願申上書) 北第十三大区 式小区副戸長浦野右衛門→矢野清智殿・佐藤則善殿 「長 野県下 第十三大区二小区」朱色罫紙	(明治9年)12月23日	1枚・縦紙	て18-2-28
(分与賞典録代金利子出金の方策なしの件考慮二付 下書) 戸長→巻石様 「第十三大区四小区」茶色罫紙		1枚・横切紙	て18-2-29
(明治8・9両年分与賞典金者名面書) 「第十三大区四小 区」茶色罫紙		1枚・横切紙	て18-2-30
滞分与賞典之内明治十二年御渡分御前借二付出納簿 控		1冊・横半半	て18-2-31
(分与賞典一件処分取調懸合二付) 青色罫紙		1枚・横切紙	て18-2-32
(分与賞典録の件惣代衆へ談合のため出頭通達依頼 下書) →田町・松山町	5月23日	1枚・横切継紙	て18-2-33
(別書面廻送二付) 第十二大区一小区戸長倉田三之丞→ 第拾三大区一小区戸長宮嶋嘉織殿・河原理助殿 封筒	7月17日	1枚・横切紙	て18-2-35
(八田楨蔵並びに増田治左衛門宛褒状留) (史)封筒入 19・20・21・24同封		1綴・縦半	て20
[去月廿二日被召出 御尋之件々御答申上](越奥出張 御賞典願書之件二付) 三井幸右衛門→ (史)封筒入 19・20・21・24同封、付札・下ヶ札あり	(明治3年)午6月	1冊・縦半	て21
(維新功勞により草間一路へ永世25石下賜二付) → 草間一路 (史)封筒入		1通・横切継紙	て22
小荷駄賞典筋取調評議関係書類綴 (史)封筒入			て23
(小出湯之助他30名下賜賞典米高書上) 灰色宿紙		1通・横切継紙	て23-1
(賞典下賜者の高と授与期間書上) 灰色宿紙		1通・横切継紙	て23-2
(小荷駄隊23名分名面書)		1枚・横折紙	て23-3
(高橋清蔵の兵糧送達等勲功二付申上)		1通・横切継紙	て23-4
(賊徒侵入時等における功績勲功申上) 宮橋清蔵 →	(明治2年)巳7月	1通・横切継紙	て23-5
(岩村重吉へ勲功御賞下賜願二付) 灰色宿紙		1通・横切継紙	て23-6
(戊辰戦争時勲功書上二付) 小出湯之助組重吉→		1通・横切継紙	て23-7
(御監軍附物見足輕田中荘作勲功申上) 継紙あり		1冊・横半	て23-8

6 藩政／賞罰／維新御賞

館三郎戊辰戦争勲功再申立一件関係書類綴			て26
申上(館三郎の件添書提出二付)(岡野)元賢→(史)封筒入	9月15日	1枚・切紙	て26-1
(端裏書)[館三郎儀二付内々申上](館三郎戊辰戦争時精勤再申上書)岡野元賢→端裏朱書「九」	9月	1枚・横切継紙	て26-2
地理絵図一条・御軍用金才覚金御用達一条(申上書)館三郎→朱書「明治元戊辰辰年越州賊徒一条之節勤方手続書申上扣写」「五」「八」「九」「十」		1冊・豎半	て26-3
高田藩小倉佐一郎賊徒一条言上早迫出京之処御捕縛罷成候手続書 館三郎→	(明治8年)亥7月	1冊・豎半	て26-4
高田侯其藩士江布告之写(飯山戦争二付)(館三郎)→		1冊・豎半	て26-5
(越州より賊徒侵入に節勲功申上書控) 館三郎→朱書によると明治4年申上書の控		1冊・豎半	て26-6
監督御賞下賜願関係書類綴 明治5～明治8年(史)封筒入			て27
記(故郡方雇足軽への舶来合葉等下賜願) 監督→朱印「前嶋」	(明治6年)酉7月	1通・横切継紙	て27-1
(舶来合葉96匁下賜願) 元監督方→元武庫方様	3月28日	1枚・横切紙	て27-2
(鉛19貫250匁下賜願) 元監督方→元武庫方様	7月18日	1枚・横切紙	て27-3
(明乱1つ等田澤竹二郎へ下賜願) 監督→朱印「前嶋」	(明治6年)酉9月17日	1枚・横切紙	て27-4
(小池惣次郎への舶来合葉3斤下賜願) 元監督方→元武庫方様	2月8日	1枚・横切紙	て27-5
(相澤徳治へ舶来合葉1斤下賜願) 監督→朱印「前嶋」	4月2日	1枚・横切紙	て27-6
(野中悟へ舶来合葉24斤下賜願) 監督→灰色宿紙、朱印「前嶋」	4月2日	1枚・横切紙	て27-7
(坂口安之丞・依田良治への舶来合葉96匁宛下賜願) 監督→灰色宿紙、朱印「前嶋」	4月11日	1枚・横切紙	て27-8
(舶来合葉1斤下賜願) 監督→米山栄之助 朱印「前嶋」	1月	1枚・横切紙	て27-9
(米倉勇助へ舶来合葉42斤下賜願) 監督→	(明治6年)酉8月12日	1枚・横切紙	て27-10
(近藤佐助舶来合葉1斤下賜願) 監督→灰色宿紙、朱印「前嶋」	4月8日	1枚・横切紙	て27-11
(柳澤郡兵衛・宮本熊右衛門へ舶来合葉96匁宛下賜願) 監督→灰色宿紙、朱印「前嶋」	4月8日	1枚・横切紙	て27-12
(清水角治への舶来合葉10斤下賜願) 監督→朱印「藤井」	5月15日	1枚・横切紙	て27-13
(和田弥五作へ舶来合葉3斤下賜願) 監督→朱印「前嶋」	3月18日	1枚・横切紙	て27-14
(三井清治へ木綿野市御幕2張下賜願) 監督→朱印「前嶋」	5月22日	1枚・横切紙	て27-15
(東頭康治へ舶来合葉66匁下賜願) 監督→朱印「前嶋」	5月28日	1通・横切継紙	て27-16
(成本治左衛門へ舶来合葉2斤下賜願) 監督→朱印「前嶋」	(明治6年)酉7月	1通・横切継紙	て27-17

(佐右衛門他12名へ舶来合葉3斤宛下賜願) 監督→ 朱印「前嶋」	11月22日	1通・横切継紙	て27-18
(嶋田収蔵へ舶来合葉8斤下賜願) 監督→ 朱印「前嶋」	1月28日	1枚・横切紙	て27-19
(御手当2兩代替品舶来合葉量書付)		1枚・横切紙	て27-20
(岸田繁左衛門へ舶来合葉1斤半下賜願) 元監督方 →	1月8日	1枚・横切紙	て27-21
(東福寺泰作ほか16名へ下賜願)		1通・横切継紙	て27-22
(湯田中村熊井九右衛門に合葉5斤下賜の件伺并書入 御報) 茂兵衛→(前嶋)有年様	2月7日	1枚・横切紙	て27-23
(大内與一郎・毛利市之助へ鉛・舶来合葉下賜願) 監 督→ 朱印「前嶋」	(明治6年)西4月20日	1通・横切継紙	て27-24
記(倉嶋長左衛門へ舶来合葉1斤下賜願) 監督方→	(明治6年)西2月18日	1枚・横切紙	て27-25
(大とび口等御賞品10品書付)		1枚・横切紙	て27-26
記(矢沢龍喜久・月岡善平へ舶来合葉・鉛下賜願) 監 督→	12月17日	1通・横切継紙	て27-27
(中村馬之助へ舶来合葉260匁下賜願) 元監督方→元 武庫方様 灰色宿紙	3月28日	1枚・横切紙	て27-28
(原田源之助へ舶来合葉1斤下賜願) 監督→ 朱印「前嶋」	3月28日	1枚・横切紙	て27-29
(元武庫方附飯島精之助へ手当舶来合葉3斤用意) 朱印「前嶋」		1通・横切継紙	て27-30
記(荒木善八ほか2名へ舶来合葉96匁宛下賜願渡二 付) 監督→ 朱印「前嶋」	3月28日	1枚・横切紙	て27-31
(双眼鏡2つ提出之旨) →武庫司事申	正月16日	1通・横切継紙	て27-32
(佐藤榮之丞・落合峯治へ手宛の舶来合葉用意二付)		1枚・横切紙	て27-33
(具足・合葉等力石村塚田多右衛門厄介奥松下賜願)	4月20日	1通・横切継紙	て27-34
(小河原村神山文左衛門ほか4名へ御紋附頭巾下賜願)		1枚・横切紙	て27-35
(小祢山村重右衛門・久米右衛門へ具足等下賜下の旨 報知)		1通・横切継紙	て27-36
記(森松多・大久保甲子太へ下賜の舶来合葉用意二 付) 元監督方→ 朱印「前嶋」	(明治5年)壬申11月15日	1枚・横切紙	て27-37
記(木下仙左衛門へ下賜の舶来合葉1斤用意二付) 監督方→ 朱印「前嶋」	(明治5年)壬申11月15日	1通・横切継紙	て27-38
(元雇足輕落合峰治へ舶来合葉8斤下賜願) 監督→ 朱印「前嶋」	11月22日	1枚・横切紙	て27-39
記(島田太兵衛等4名へ下賜の舶来合葉計7斤半用意 二付) 監督方→ 朱印「前嶋」	(明治5年)壬申11月15日	1通・横切継紙	て27-40
記(真木駒五郎へ下賜の舶来合葉1斤用意二付) 監 督方→ 朱印「前嶋」	(明治5年)壬申11月15日	1枚・横切紙	て27-41
(原田ほか7名へ舶来合葉12斤下賜願) 監督→	(明治6年)西9月2日	1冊・横長半	て27-42
(栗林長兵衛へ舶来米96匁下賜願) 監督→	(明治8年)乙亥11月	1枚・横切紙	て27-43
記(関口勘右衛門・多良沢茂平へ舶来合葉下賜願渡二 付) 監督→ 灰色宿紙、割印	(明治5年)申3月	1枚・横切紙	て27-44

7 藩政／普請 8 藩政／村町方

記(窪田清三郎等2名へ舶来合葉1斤宛下賜願) 監督 → 灰色宿紙、朱印「前嶋」	(明治5年)申3月28日	1枚・横切紙	て27-45
(監使11名へ下賜の舶来合葉数量書付) 灰色宿紙、 「反古」と記載あり		1枚・横切紙	て27-46
(寺澤左輔へ舶来合葉480匁下賜願) 元監督方→元御 武具方様	6月	1枚・横切紙	て27-47
覚(舶来合葉・鉛下賜願) 元監督方→元武庫方様 朱印 「前嶋」	(明治7年)戌6月22日	1枚・横切紙	て27-48
記(大吉等使丁14名へ鉛・舶来合葉下賜願) 監督→	(明治7年)戌5月	1通・横切継紙	て27-49
記(島田収蔵等2名へ調練合葉下賜願) 監督→	(明治7年)戌1月7日	1通・横切継紙	て27-50
大蔵省布達綴 明治4年 (史)封筒入			て28
大蔵省布達(賞典禄の件有功士卒へ分割給与等の次 第別紙雛形の通り取調べ提出等二付) 大蔵省→ 「松代県」青色罫紙	(明治4年)辛未9月	1綴・豎半	て28-1
大蔵省布達并雛型(金穀諸上納并諸受取証書規則決定 のため書類提出二付) 大蔵省→「松代県」青色罫紙	(明治4年)辛未9月	1綴・豎半	て28-2
賞典支給仕法関係書類 (史)封筒入		2点	て29
記(石高別賞典割合二付并明治2・3午年分賞典渡割 合例書) 下ヶ札あり		1通・豎継紙	て29-1
記(滞賞典支給規則3ヶ条)		1通・豎継紙	て29-2
申上(東京表入用金支給取調之件二付) 出納掛→ (史)封筒入	7月19日	1通・横切継紙	て30
賞典金関係書類綴 (史)封筒入		2点	て31
(賞典金高下賜金報告) 割番→ 灰色宿紙	4月	1枚・横切紙	て31-1
(北越・甲州等出兵人足賞典高勘定書)		1通・横切継紙	て31-2

7 藩政／普請

(貞松院様御泉水用水道支障修繕願) (矢野)茂→権平様	10月18日	1枚・横切紙	て2-7
-----------------------------	--------	--------	------

8 藩政／村町方

(巻上裏書) [高井郡相之嶋村役人証文書替二付差出し 申候](相之嶋村役人へ証文書替方教示願下二付) 太田藤右衛門→堀内荘治様・半田亀作様 朱色宿紙	2月13日	1通・横切紙	て2-11
伊藤佐右衛門在役中取扱方内詮議関係書類 (史)封筒 入		1通・横切継紙	て16
(伊藤佐右衛門役中大金取計詮議別紙之通申上書) 御郡方→	6月	1通・横切継紙	て16-1
(端裏書) [佐右衛門取斗手続](伊藤佐右衛門受領大			て16-2

豆代金166両余并初代金20両二付) 灰色宿紙、下ケ札あり			
寛(初代金受合并来年中越後米を引合として金20両を石川村忠左衛門から伊藤へ遣わすこと相違なき旨) 伊藤佐右衛門→石川村忠左衛門殿	12月28日	1通・横切継紙	て16-3
(本郷村与三郎借入金証文末書等諸借入金への伊藤佐右衛門の取計二付) 下ケ札あり	亥2月	1冊・横長半	て16-4
(本郷村与三郎借入金証文への末書等諸借入金への伊藤佐右衛門の取計二付申上書) 吉沢十助→下ケ札あり、16-4と異筆同文	亥2月	1冊・横長半	て16-5

### 9 藩政／その他

中俣一平書状(遅滞なく到着二付) (中俣)一平→(山寺)源大夫様・(磯田)音門様(高山)内蔵進様 端裏書「中一来状・二月9日達ス・十二日作答」	2月4日	1通・横切継紙	て2-9
(志摩殿承知之通指示願等二付) 宮嶋守人→徳左衛門様	6月4日	1通・横切継紙	て2-10
(竹内新七并岸田耕蔵金策出立二付) (史)封筒入	(5月28日)	1通・横切継紙	て6
日記断簡 (史)封筒入			て32
(日記断簡) 綴紐脱		1綴・豎半	て32-1
(郡方(力)日記抜書)	文化10年11月	1綴・豎半	て32-2
(日記断簡、成沢文治他28名分名面書) 綴紐脱		1綴・豎半	て32-3
(日記断簡) 綴穴なし	12月12日	1枚・豎紙	て32-4
(伊折村関係切紙) (史)封筒入、本来他文書付属力		1枚・豎切紙	て33

### 10 財政／諸役方／郡方代官

(礼金御免年賦拝借にて御切米銭代官へ上納伺) (史)封筒入、灰色宿紙、裏打あり		1枚・横切紙	て9
---	--	--------	----

### 11 財政／諸役方／勘定役

手当年賦受取関係書類一括 天保11年12月～安政5年12月 (史)封筒入			て13
佐藤千八よりの手当年賦受取綴 天保13年3月～弘化4年12月 端裏朱書貼紙「天保十二丑年下目付仙八御貸出」			て13-1
(下目付佐藤千八切米拝借と手当年賦拝借へ切替証	天保13年寅3月	1通・横切継紙	て13-1-1



11 財政／諸役方／勘定役

文授与二付) 小野左金太・宮沢彦左衛門/(奥印)水井忠藏/(奥印)岡嶋莊藏・無出席金児丈助・竹村金吾→水井忠藏殿・丸山平左衛門殿・神崎半之丞殿			
覚(拝借銀年賦7匁8厘受取書) 春山磯治・宮本慎助→下目付佐藤千八殿	嘉永4年亥12月	1枚・横切紙	て13-1-2
覚(拝借銀年賦7匁1分3厘受取書) 神崎半之丞・丸山平左衛門→佐藤千八殿	天保13年寅12月	1枚・横切紙	て13-1-3
覚(拝借銀年賦7匁1分3厘受取書) 神崎半之丞・丸山平左衛門→佐藤千八殿	天保14年卯12月	1枚・横切紙	て13-1-4
覚(拝借銀年賦7匁1分3厘受取書) 丸山平左衛門・春日儀左衛門→佐藤千八殿	天保15年辰12月	1枚・横切紙	て13-1-5
覚(拝借銀年賦7匁1分4厘受取書) 春山磯治・宮本慎助→下目付佐藤千八殿	弘化2年巳12月	1枚・横切紙	て13-1-6
覚(拝借銀年賦7匁1分5厘受取書) 春山磯治・宮本慎助→佐藤千八殿	弘化3年午12月	1枚・横切紙	て13-1-7
覚(拝借銀年賦7匁1分6厘受取書) 春山磯治・宮本慎助→下目付佐藤千八殿	弘化4年未12月	1枚・横切紙	て13-1-8
覚(拝借銀年賦7匁1分7厘受取書) 春山磯治・宮本慎助→下目付佐藤千八殿	嘉永元年申12月	1枚・横切紙	て13-1-9
覚(拝借銀年賦7匁1分8厘受取書) 春山磯治・宮本慎助→佐藤千八殿	嘉永2年酉12月	1枚・横切紙	て13-1-10
覚(拝借銀年賦7匁1分9厘受取書) 春山磯治・宮本慎助→下目付佐藤千八殿	嘉永3年戌12月	1枚・横切紙	て13-1-11
片桐・宮本・春山よりの手当年賦受取綴 天保13～文久2年 巻込一括			て13-2
手当年賦受取関係書類 安政2年12月			て13-2-1
(下目付田口喜兵衛他1名組除のため切米拝借と手当年賦拝借切替証文授与二付) 竹内多吉・伊東栄治・小野左金太/(奥印)北嶋元之助/(奥印)竹村金吾→片桐重之助殿・宮本慎助殿・春山磯治殿	安政2年卯12月	1通・横切継紙	て13-2-1-1
覚(手当年賦金1両10ヶ年賦拝借証文) 下目付田口喜兵衛/(奥印)大日方正司→宮本慎助殿・春山磯治殿	安政2年卯12月	1通・横切継紙	て13-2-1-2
覚(手当年賦金1両10ヶ年賦拝借証文) 下目付伊東清治郎/(奥印)大日方正司→宮本慎助殿・春山磯治殿	安政2年卯12月	1通・横切継紙	て13-2-1-3
片桐・宮本・春山・倉田4名からの拝借金関係書類 文久2年2月～安政5年12月			て13-2-2
(下目付田口喜兵衛他1名組除のため切米拝借と手当年賦拝借切替証文10ヶ年賦にて金3分と銀11匁2分5厘授与二付) 竹内多吉・伊東栄治・小野左金太/(奥印)松本儀介/(再奥印)竹村金吾→片桐重之助殿・宮本慎助殿・春山磯治殿・倉田三之丞殿	安政3年辰12月	1通・横切継紙	て13-2-2-1
覚(手当年賦金3分銀11匁2分5厘10ヶ年賦拝借証文) 下目付岡津彦作/(奥印)金井弥惣左衛門→宮本慎助殿・春山磯治殿・倉田三之丞殿	安政3年辰12月	1通・横切継紙	て13-2-2-2
手当年賦受取関係書類 天保11年12月～安政5年12月 巻込一括			て13-3
片桐・宮本・春山・助倉田4名より手当年賦受取綴 安政4年12月			て13-3-1
(下目付柳沢森太切米拝借と手当年賦拝借へ切替証	安政4年巳12月	1通・縦継紙	て13-3-1-1

文授与、切米拝借と手当年賦拝借切替二付) 竹内多吉・伊東栄治・小野左金太/(奥印)堀内荘治/(再奥印)高田幾太→片桐重之助助殿・宮本慎助殿・春山磯治殿・助倉田三之丞殿			
覚(手当年賦金1兩銀11匁2分5厘10か年賦拝借証文) 下目付柳沢森太/(奥印)堀田速見→片桐重之助殿・宮本慎助殿・春山磯治殿・助倉田三之丞殿	安政4年巳12月	1通・豎継紙	て13-3-1-2
片桐・宮本・春山3名よりの拝借金関係書類 安政5年12月		2点	て13-3-2
(下目付土肥七太切米拝借と手当年賦拝借へ切替証文授与二付) 竹内多吉・伊東栄治・小野左金太/(奥印)堀内荘治/(再奥印)宮下兵馬→片桐重之助殿・宮本慎助殿・春山磯治殿	安政5年午12月	1通・豎継紙	て13-3-2-1
覚(手当年賦金1兩1分10か年賦拝借証文) 下目付土肥七太/(奥印)西村十郎右衛門→宮本慎助殿・春山磯治殿	安政5年午12月	1通・豎継紙	て13-3-2-2
宮本・春山磯治・助春山吉治からの拝借金関係書類綴 文久元年12月～文久2年2月		2点	て13-3-3
(下目付宮入芳三郎切米拝借と手当年賦拝借へ切替証文授与二付) 半田亀作・伊東栄治・小野左金太/(奥印)小野唯進/(再奥印)齊藤友清→宮本慎助殿・春山磯治殿・助春山吉治殿	文久2年戌2月	1通・豎継紙	て13-3-3-1
覚(手当年賦金1兩2分10か年賦拝借証文) 下目付宮入芳三郎/(奥印)依田源之丞→宮本慎助殿・春山磯治殿・助春山吉治殿	文久元年酉12月	1通・豎継紙	て13-3-3-2
宮本・春山磯治・助春山喜平次からの拝借金関係書類綴 文久2年12月		2点	て13-3-4
(下目付倉嶋甚左衛門切米拝借と手当年賦拝借へ切替証文授与二付) 半田亀作・伊東栄治・小野左金太/(奥印)堀内荘治/(再奥印)齊藤友清→宮本慎助殿・春山磯治殿・助春山喜平次殿	文久2年戌12月	1通・豎継紙	て13-3-4-1
覚(手当年賦金1兩2分銀7匁5分10か年賦拝借証文) 下目付倉嶋甚左衛門/(奥印)菅沼小弥太→宮本慎助殿・春山磯治殿・助春山喜平次殿 虫損	文久2年戌12月	1通・豎継紙	て13-3-4-2
水井・丸山・神崎3名からの拝借金関係書類綴 天保11年12月～天保12年2月		3点	て13-3-5
(下目付有賀忠左衛門他1名切米拝借と手当年賦拝借へ切替証文授与二付) 宮沢喜代治・小野左金太・宮沢彦左衛門/(奥印)宮本慎助/(再奥印)寺内多宮・岡嶋荘蔵・金児丈助→水井忠蔵殿・丸山平左衛門殿・神崎半之丞殿	天保12年丑2月	1通・豎継紙	て13-3-5-1
覚(手当年賦金3分3朱10か年賦拝借証文) 下目付有賀忠左衛門/(奥印)坂口登→丸山平左衛門殿・神崎半之丞殿	天保11年子12月	1通・豎継紙	て13-3-5-2
覚(手当年賦金3分3朱10か年賦拝借証文) 御吟味方物書山川郡兵衛/(奥印)渡辺十大夫→水井忠蔵殿・丸山平左衛門殿・神崎半之丞殿	天保12年丑正月	1通・豎継紙	て13-3-5-3
水井・丸山・神崎3名からの拝借金関係書類綴 天保13年12月		2点	て13-3-6
(下目付西沢九右衛門にかわり水井・丸山・神崎3名から10か年賦にて金3分2朱拝借のため本人の証文引渡二付) 助渡辺承之助・小野左金太・宮沢彦左衛門/(奥印)相原職之助/(再奥印)岡嶋荘蔵・金児丈助・竹村金吾→水井忠蔵殿・丸山平左衛門殿・神崎半之丞殿	天保13年寅12月	1通・豎継紙	て13-3-6-1

## 12 財政／諸役方／御蔵奉行

覚(金3分2朱10か年賦拝借証文) 下目付西沢九右衛門/(奥印)里見治右衛門/(再奥印)宮本慎助→丸山平左衛門殿・神崎半之丞殿	天保13年寅12月	1通・豎継紙	て13-3-6-2
---	-----------	--------	-----------

## 12 財政／諸役方／御蔵奉行

片岡弘人宛諸金銭受取関係書類綴 紙綴綴、紙綴に付札結付、(史)封筒入			て11
覚(大殿様御附女中菜銀17匁余受取書) 松本賢吉/(奥書)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	(慶応3年)卯9月	1枚・豎紙	て11-1
覚(西丸大手御役場警備方頭3名手当〆16両受取書) 牧野功一郎・倉田多文・東条清/(奥印)中村鍊蔵/(再奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯10月	1通・豎継紙	て11-2
覚(西丸大手詰交代役人不足の節出番手当金3両受取書) 桑名弥一郎・鳥海文作/(奥印)中村鍊蔵/(再奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯10月	1通・豎継紙	て11-3
覚(西丸大手詰交代役人不足の節出番手当金4両2分受取書) 西澤甚七郎・鳥海藤五郎・都筑喜平/(奥印)中村鍊蔵/(再奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯10月	1通・豎継紙	て11-4
覚(西丸大手詰交代役人不足の節出番手当金9両受取書) 竹花勘介・片岡捨蔵・奥村小文吾他3名/(奥印)中村鍊蔵/(再奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯10月	1通・豎継紙	て11-5
覚(当6月中西丸大手御当番中抱足軽并注進仲間御仰仲間給金64両余受取書) 割番依田荘吉/(奥印)宮嶋嘉織/(再奥印)中村鍊蔵→片岡弘人殿	慶応3年卯7月	1通・豎継紙	て11-6
(吹田屋惣兵衛銅乱入用金10両余受取書) 根村熊五郎/(奥印)中村鍊蔵/(再奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 慶応2年4月付次田屋惣兵衛の代金受取書貼継	(慶応3年)卯6月	1通・豎継紙	て11-7
(根村熊五郎16込銃囲玉購入金10両受取書) 根村熊五郎/(奥印)中村鍊蔵/(再奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 慶応2年4月付田家惣兵衛御武具方に宛てた購入代金受取書貼継	(慶応3年)卯6月	1通・豎継紙	て11-8
覚(阿部家衆中より購入船代金等〆130両余受取書) 中村健治/(奥印)中村鍊蔵/(再奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯12月	1通・豎継紙	て11-9
(深川万年町組合辻御番人増給手当半年分1両余受取書) 久保喜代馬/(奥印)中村鍊蔵/(再奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 慶応2年9月付松代様御役人衆中様宛林屋平助金銭受取書貼継	慶応3年卯9月	1通・豎継紙	て11-10
覚(西丸大手当番中入料金6両余受取書) 中村健治/(奥印)中村鍊蔵/(再奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯6月	1通・豎継紙	て11-11
覚(西丸大手当番中入料金4両余受取書) 中村健治/(奥印)中村鍊蔵/(再奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯7月	1通・豎継紙	て11-12
(内用金200両真田志摩より支払之指示二付) 片岡弘人→野中弥右衛門殿	9月9日	1通・横切紙	て11-13

## 13 財政／諸役方／元方御金奉行

小根山関門高張代金受取印書一件書類綴 (史)封筒入			て3
機應書状(小根山村関門高張代金旭屋請取印書取計不行届二付) 機應→(佐藤)伊与之進様	4月3日	1通・横切継紙	て3-1
覚(小根山村御取締所御用高張1張受取書) 横田甚五左衛門→朝日屋店江	2月16日	1通・横切継紙	て3-2

## 14 財政／諸役方／払方御金奉行

在所へ送致人付添下目付手当金并中借金受取書綴 嘉永元～慶応2年 (史)封筒入		39点	て14
(在所送致人付添下目付手当金2分受取書) 一場茂右衛門→西村源藏殿	嘉永5年子2月	1枚・竖切紙	て14-1
(在所送致人付添下目付手当金2分受取書) 一場茂右衛門→西村源藏殿	嘉永5年子閏2月	1枚・竖切紙	て14-2
(在所送致人付添下目付手当金2分受取書) 一場茂右衛門→西村源藏殿 灰色宿紙	嘉永5年子3月13日	1枚・横切紙	て14-3
(在所送致人付添下目付手当金2分受取書) 一場茂右衛門→西村源藏殿	(嘉永元年)亥12月	1枚・横切紙	て14-4
覚(御内用二付中借金48両受取書) 齊藤友衛→西村源藏殿 灰色宿紙、返済経過を記録した掛紙あり	正月18日	1通・横切継紙	て14-5
覚(在所送致人付添下目付手当金2分受取書) 齊藤友衛→西村源藏殿 灰色宿紙	正月18日	1通・横切継紙	て14-6
覚(在所送致人付添下目付2分受取書) 長谷川甚大夫→西村源藏殿 灰色宿紙	卯12月	1枚・横切紙	て14-7
覚(内用二付中借金20両受取書) 一場茂右衛門→金井弥惣左衛門殿 灰色宿紙	6月2日	1枚・横切紙	て14-8
(在所送致人付添下目付手当金2分受取書) 一場茂右衛門→西村源藏殿 灰色宿紙	卯12月	1枚・横切紙	て14-9
(在所送致人付添下目付手当金3分受取書) 一場茂右衛門→西村源藏殿 灰色宿紙	辰2月	1枚・横切紙	て14-10
(在所送致人路銀2両1分2朱受取書) 馬場弥三郎/(奥印)宮下兵衛→西村源藏殿	嘉永2年酉9月	1枚・竖紙	て14-11
覚(在所送致人路銀2両1分2朱受取書) 大日方正司/(奥印)草間元司→西村源藏殿	(安政4年)巳閏5月	1枚・竖紙	て14-12
覚(在所送致人路銀中借金2両1分2朱受取書) 森木一二三→西村源藏殿 灰色宿紙	(安政6年)未7月	1枚・横切紙	て14-13
覚(内用二付中借金2両受取書) 金井弥惣左衛門→遠藤小右衛門 灰色宿紙	7月	1枚・横切紙	て14-14
覚(在所送致人道中入用囲金共5両中借金受取書) 森木一二三→遠藤小右衛門 灰色宿紙	10月28日	1枚・横切紙	て14-15

14 財政／諸役方／払方御金奉行

覚(内用二付中借金2両受取書) 山中小平次→遠藤小右衛門 灰色宿紙	(文久元年)酉12月28日	1枚・横切紙	て14-16
覚(内用二付中借金5両受取書) 森木一二三→遠藤小右衛門	文久2年戊2月10日	1通・横切継紙	て14-17
覚(在所送致人付添下目付手当金2分受取書) 森木一二三→西村源藏殿 灰色宿紙	(安政6年)未8月	1通・横切継紙	て14-18
覚(在所送致人付添下目付手当金2分受取書) 西村十郎右衛門→池田富之進殿	文久2年戊9月	1枚・縦紙	て14-19
覚(在所送致人付添下目付手当金2分受取書) 森木一二三→池田富之進殿	文久2年戊9月	1枚・縦紙	て14-20
覚(御内用二付中借金15両受取書) 森木一二三→池田富之進殿 灰色宿紙	文久2年戊11月	1枚・横切紙	て14-21
覚(相原村礪右衛門在所送致入用二付中借金3両受取書) 森木一二三→綿貫泰藏殿	文久3年亥10月16日	1枚・横切紙	て14-22
覚(内用二付中借金7両受取書) 菅沼小弥太→綿貫泰藏殿 灰色宿紙	元治元年3月21日	1枚・横切紙	て14-23
覚(御内用二付中借金10両受取書) 菅沼小弥太→綿貫泰藏殿 灰色宿紙	元治元年4月14日	1枚・横切紙	て14-24
覚(出奔人忠作を在所護送の手宛金2分受取書) 下目付加役正吉/(奥印)菅沼小弥太/(再奥印)柘植嘉兵衛→御金方御役所	(元治元年)子5月	1枚・縦紙	て14-25
覚(在所差送人付添下目付手当金2分受取書) 下目付斉藤誠三郎/(奥印)菅沼小弥太/(再奥印)柘植嘉兵衛→御金方御役所	元治元年子7月	1枚・縦紙	て14-26
覚(内用二付中借金5両受取書) 関山平治→綿貫泰藏殿	元治元年子11月	1枚・縦切紙	て14-27
覚(内用二付中借金5両受取書) 菅沼小弥太→綿貫泰藏殿	元治2年丑正月15日	1枚・縦切紙	て14-28
覚(出奔人在所へ護送付添人へ中借金2分受取書) 下目付米倉勝助/(奥印)関山平治/(再奥印)柘植嘉兵衛→御金方御役所	元治2年丑2月	1枚・縦紙	て14-29
覚(在所差送人の付添人手当金2分受取書) 下目付峯村富左衛門/(奥印)小崎貫兵衛/(再奥印)柘植嘉兵衛→御金方御役所	慶応元年丑4月24日	1枚・縦紙	て14-30
覚(内用二付手当金5両受取書) 小崎貫兵衛→矢野茂殿	慶応元年丑7月	1枚・横切紙	て14-31
覚(内用金15両受取書) 小崎貫兵衛→斎田虎尾殿	(慶応元年)丑11月	1枚・縦紙	て14-32
覚(在所送致人の付添人へ手当金2分受取書) 下目付片桐乙右衛門/(奥印)岸太五之丞/(再奥印)柘植嘉兵衛→御金方御役所	慶応元年丑12月	1通・縦継紙	て14-33
覚(内用金15両受取書) 小崎貫兵衛→斎田虎尾殿 灰色宿紙	(慶応2年)寅正月	1通・横切継紙	て14-34
覚(出奔人在所へ送致二付道中入料金10両受取書) 小崎貫兵衛→斎田虎尾殿	(慶応2年)寅正月25日	1枚・縦紙	て14-35
覚(在所護送人の付添人手当金2分受取書) 下目付斎藤誠三郎/(奥印)小崎貫兵衛/(再奥印)柘植嘉兵衛→御金方御役所	慶応2年寅正月24日	1枚・縦紙	て14-36
覚(内用金30両受取書) 岸太五之丞→斎田虎尾殿 灰色宿紙	(慶応2年)寅3月	1枚・横切紙	て14-37

覚(出奔人在所護送道中入料金15両受取書) 千喜良 新之進→斎田虎尾殿 灰色宿紙	(慶応2年)寅6月	1枚・横切紙	て14-38
覚(在所へ護送の付添人へ手当金2分受取書) 下目 付片相二右衛門/(奥印)柘植嘉兵衛→御金方御役所	慶応2年寅6月19日	1枚・縦紙	て14-39

## 15 財政／諸役方／給禄方

給禄方品々入用払残之分詳細取調帳(給禄方慶応4年慶 応～明治4年7月14日分)(史)封筒入、「松代県」黒色罫 紙、貼紙・下ヶ札多数あり		1冊・豎美	て12
---	--	-------	-----

## 16 財政／諸役方／吟味役扱

家中・女中への手当金并諸入料請取書類一括 慶応2～3 年 (史)封筒入、繕付		1通・横切継紙	て15
覚(12月渡分切米金并菜銀8両2分4匁受取書) 佐藤 小左衛門/(奥印)中村鍊蔵/(再奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘 人殿	慶応3年卯11月	1通・縦切継紙	て15-1
覚(10月分月菜銀2両2朱受取書) 佐藤小左衛門/(奥 印)中村鍊蔵/(再奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯11月	1枚・縦切紙	て15-2
覚(内用金15両受取書) 長谷川太郎/(奥印)柘植嘉兵衛 →片岡弘人殿	3年卯10月	1枚・縦切紙	て15-3
覚(内用金15両受取書) 河原理助/(奥印)柘植嘉兵衛→ 片岡弘人殿	慶応3年卯11月	1枚・縦切紙	て15-4
覚(内用金10両受取書) 河原理助/(奥印)柘植嘉兵衛→ 片岡弘人殿	慶応3年卯10月	1通・縦切継紙	て15-5
覚(両組下へ手当金7両2分三度渡受取書) 長谷川藤 左衛門/(奥印)藤井浅右衛門/(再奥印)中村鍊蔵/(再々 奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯11月	1通・縦切継紙	て15-6
覚(両組へ砲術稽古手当金6両と7匁受取書) 長谷川 藤左衛門/(奥印)小山田久米/(再奥印)中村鍊蔵/(再々 奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯11月	1通・縦切継紙	て15-7
覚(両組へ砲術稽古出精手当金31両受取書) 長谷川 藤左衛門/(奥印)小山田久米/(再奥印)中村鍊蔵/(再々 奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯9月	1通・縦切継紙	て15-8
覚(西丸大手当番の者へ給金44両3分受取書) 割番 依田荘吉/(奥印)宮嶋嘉織/(再奥印)中村鍊蔵→片岡弘 人殿	慶応3年卯8月	1枚・縦紙	て15-9
覚(猿楽配当米代金銀14両2分・13匁5分受取之上浅 草御蔵屋敷上納二付) 宮原一郎兵衛/(奥書)片岡蔵 人→片岡弘人殿	慶応3年卯11月	1枚・縦紙	て15-10
請取申猿楽配当米代金銀之事(金14両2分と銀11匁 受取書) 山口小一郎・大越貞五郎・松野熊之助他4名→ 真田信濃守(幸民)殿役人中	慶応3年卯	1通・縦切継紙	て15-11
(西洋調練太鼓3つ等御買上入料受取書) 根村熊五郎	(慶応3年)卯7月	1枚・横切紙	て15-12

17 財政／計政方（局）

/(奥印)中村鍊蔵/柘植嘉兵衛→片岡弘人殿			
覚(御太鼓の表・裏皮4枚宛代銀200匁受取書) 吹田屋惣兵衛→松代様御武具方御役人衆中様	(慶応2年)寅11月	1枚・縦切紙	て15-13
覚(太鼓3面代金14両1分受取書) 白木屋富吉(印文「壺岸嶋川口町」)→真田(幸氏)様御役人中	(慶応3年)卯2月14日	1通・縦切継紙	て15-14
覚(表皮40枚・裏皮10枚の代銀1貫15匁受取書) 白木屋富吉(印文「壺岸嶋川口町」)→真田様御武具方御役人衆中様	(慶応3年)卯正月	1通・縦切紙	て15-15
(日光御霊屋へ献上入料金19両と銀1匁5分2厘受取書) 御留守居方物書岸田忠左衛門/(奥印)玉川一学/(再奥印)中村鍊蔵/(再々奥印)柘植嘉兵衛→御金御奉行所	(慶応3年)卯4月	1通・縦切紙	て15-16
覚(日光御霊屋へ献上入料報知) 御留守居方物書岸田忠左衛門→	(慶応3年)卯4月	1冊・横長半	て15-17
宿々駄賃帳 真田信濃守内岸田忠左衛門→ 表紙「卯二月十二日出立」		1冊・横長半	て15-18
宿々駄賃帳 真田信濃守内小池友治→ 表紙「卯二月廿日光ヨリ出立」		1枚・縦紙	て15-19
覚(西丸大手へ7度目出番手当金受取書) 長岡茂市/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯10月		て15-20
覚(西丸大手へ5度目出番手当金受取書) 長岡茂市/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯9月	1枚・縦紙	て15-21
覚(西丸大手へ6度目出番手当金受取書) 長岡茂市/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯10月	1枚・縦紙	て15-22
覚(西丸大手へ7度目出番手当金受取書) 大塚峯治/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯10月	1枚・縦紙	て15-23
覚(西丸大手へ6度目出番手当金受取書) 大塚峯治/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯10月	1枚・縦紙	て15-24
覚(西丸大手へ5度目出番手当金受取書) 大塚峯治/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年9月	1枚・縦紙	て15-25
覚(大殿様御附女中すみへ菓銀7匁4分受取書) 野中三郎右衛門/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	(慶応3年)卯10月	1枚・縦紙	て15-26

17 財政／計政方（局）

計政方諸書類 (史)封筒入(て-19・20・21・24同封)			て24
計政方申上書類			て24-1
(端裏書)[御賞典二付御物被下御入料等御下金之義申上](招魂所建設諸役人への下ケ金二付) 計政方→ 灰色宿紙	10月	1通・横切継紙	て24-1-1
(端裏書)[御石櫃御出来入札之義二付申上](伺の件同意二付) 計政方→ 灰色宿紙	10月23日	1枚・横切紙	て24-1-2
(端裏書)[新道其外御入料物入札之義二付申上](伺の件同意二付) 計政方→ 灰色宿紙	10月	1通・横切継紙	て24-1-3
(下横田村等千曲川御普請計画に迷惑の村々ありにつき考慮願) 御勝手元へ→ 灰色宿紙	9月	1通・横切継紙	て24-1-4

御預所二納・三納納辻調 灰色宿紙		1通・横切継紙	て24-1-5
(端裏書) [御預所二納御上納方等ノ義申上] 計政方 →- 灰色宿紙、下ヶ札	11月12日	1通・横切継紙	て24-1-6
(桑原村龍洞院等々へ被下物之義申上) 灰色宿紙	10月12日	1通・横切継紙	て24-1-7
(端裏書) [細筆御買上代御金払之義二付申上] (払方 より入料受領等につき) 灰色宿紙	11月14日	1通・横切継紙	て24-1-8
(計政方并御勝手元へ添伺) 計政方・御勝手元へ→- 灰色宿紙、24-1-8と10の間に挟込		7点・横切紙	て24-1-9
(大院馬乗道具買上同意二付) 計政方→- 灰色宿紙	11月	1枚・横切紙	て24-1-10
(御預所相野嶋村等の川除御普請御入料金返済方二 付) 灰色宿紙	10月	1通・横切継紙	て24-1-11
(端裏書) [御徳居之者共へ御下候金之義申上] (藩内 逼迫のため100両程下ヶ渡二付) 灰色宿紙	11月14日	1枚・横切紙	て24-1-12
(端裏書) [鼠宿御取払所炭油代御下金之義申上] (藩 内逼迫のため半金下ヶ渡二付) 計政方→- 灰色宿 紙	11月	1通・横切継紙	て24-1-13
(端裏書) [灯油代金御下候義二付申上] (まず50両程 下ヶ渡等二付) 計政方→- 灰色宿紙	11月5日	1通・横切継紙	て24-1-14
(端裏書) [御預所へ御返済金之義申上] (金札入替繰 回しにて返済金準備二付) 計政方→- 灰色宿紙	10月19日	1通・横切継紙	て24-1-15
(端裏書) [産物取引方之儀二付再申上] (大坂平野町 長崎屋安兵衛等国産取引油断なきよう取扱之旨通 達二付) 計政方→- 灰色宿紙	11月朔日	1通・横切継紙	て24-1-16
(端裏書) [大坂御蔵屋敷之儀二付再申上] (引揚げ等 二付) 計政方→-	11月朔日		て24-1-17
(端裏書) [関田荘助暫滞坂之義二付申上] (生糸代金4 万両返済まで滞坂之旨指示願二付) 計政方→- 灰 色宿紙	11月5日	1通・横切継紙	て24-1-18
(端裏書) [御預所御借入金之義二付申上] (借入金返 済仕法等二付) 計政方→- 灰色宿紙	11月25日	1通・横切継紙	て24-2
(端裏書) [長谷川太郎申立之義二付再申上] (性金宜 式分金と両替願二付) 計政方→- 灰色宿紙	10月	1通・横切継紙	て24-3

## 18 財政／藩債処分

藩債証書写目録 松代庁→- (史)封筒入(19・20・21・24同 封)、「松代庁」罫紙		1冊・豎半	て19
---	--	-------	-----

## 19 家中／分限・明細

(御湯殿番柳左衛門隠居并跡式願) (矢野)式左衛門→ 御郡方様	7月22日	1通・横切継紙	て2-2
------------------------------------	-------	---------	------



## 20 家中／勤方 21 家中／一件 22 家中／給禄・手充

(角藏跡目一件落着願) 雄→-(南沢)喜久人様 天部切 断	2月24日	1通・横切継紙	て2-3
(学校出役を同役様と交代并加養第一之旨指示書)(史) 封筒入	6月21日	1通・横切継紙	て4

## 20 家中／勤方

渡他一名書状(御勤日記写送付依頼等につき) 渡・権兵 衛→御同役様 (史)封筒入、端裏書「十月十四日到来」	10月4日	1通・横切継紙	て7
--	-------	---------	----

## 21 家中／一件

諸書類一括 (史)封筒入			て2
佐久間象山一件評議関係書類 紙縫一括			て2-1
友兵衛書状(佐久間恪二郎一件評議登城願) 友兵衛 →平治様 虫損大	7月27日	1枚・横切紙	て2-1-1
(端裏書)[口上認取](同役中評議願二付) 九左衛門 → 灰色宿紙、虫損大	8月2日	1通・横切継紙	て2-1-2
(御目付依田政之進提出書面不束、口頭尋問等二付) 鎌原伊野右衛門→関山平次殿	7月25日	1枚・横切紙	て2-1-3
(7月24日より8月3日まで佐久間象山一件評議関係 日記) 灰色宿紙		1通・横切継紙	て2-1-4
御勘定所物書徳間伝蔵造園一件関係書類 (史)封筒入、 包紙「文化四卯年 徳間伝蔵庭手入一件書類入」「金井善兵 衛退役二付渡辺友右衛門封印」一括 紙縫一括			て17
徳間伝蔵造園取調并従事者上申書類 紙縫一括			て17-2
(徳間伝蔵造園様子報告)		1枚・横折紙	て17-2-1
(徳間伝蔵より依頼之石運搬賃銭を受取二付返答書) 東条村南組伝蔵/(奥印)東条村南組名主文治郎・組頭兵右 衛門・長百姓久左衛門→御郡御奉行所 端裏貼紙「徳間一 件之内」	文化4年卯11月	1通・縦切継紙	て17-2-2
(徳間伝蔵より依頼之石運搬賃銭受取等二付返書) 東条村南組惣右衛門・重右衛門/(奥書)東条村南組名主文 次郎・組頭善右衛門・長百姓久左衛門→御郡御奉行所	文化4年卯11月	1通・縦切継紙	て17-2-3
御勘定所物書徳間伝蔵他領もの相雇庭拵候一件	(文化4年)	1冊・豎半	て17-3

## 22 家中／給禄・手充

小野柔四郎官札引替関係書類 包紙(「官札御引替願」貼紙) 一括			て2-6
------------------------------------	--	--	------

(在京中平六郎7月分手当と官札を引替願 郎→理事御中)	小野柔四	7月24日	1通・横切継紙	て2-6-1
(在京中平六郎7月分手当と官札を引替願 郎→理事御中)	小野柔四	7月24日	1枚・縦紙	て2-6-2



表題・作成等	年代	数量・形態	整理番号
--------	----	-------	------

と(P)

## 1 真田家／参勤・上京

出府立帰、初方掛関係書類 (史)封筒入	12月11日		と1
若殿様・大殿様立帰御供之者書付関係書類綴 (袋上書)[御尋下案入 初方掛]			と1-1
(村田覚兵衛他1名弘化元年若殿様出府立帰御供書付)		1枚・横切紙	と1-1-1
(大島富作他4名天保7年若殿様出府立帰御供番士書付)		1枚・横切紙	と1-1-2
(高川泰順他2名文政9年大殿様御帰城立帰御供等二付)		1通・横切継紙	と1-1-3

## 2 真田家／奥向

孫兵衛宛書状 (史)封筒			と11
中俣一平書状(御殿方様乗馬稽古恐悦并多記様訪問延引等二付) 中俣一平→孫兵衛様	6月3日	1通・横切継紙	と11-1
鹿野茂手木書状(尊家并懸家より贈呈品の御礼頂戴のため返礼) (鹿野)茂手木→孫兵衛様	7月28日	1通・横切継紙	と11-2

## 3 真田家／江戸屋敷

御請証文之事(谷中三崎下屋敷長屋出来まで月々1人扶持支給にて預かりにつき) 下駒込村伝右衛門・上野黒門町証人仁右衛門→御普請御奉行所 包紙二重、外包紙「三崎伝右衛門御下屋敷当分御預本証文并錠鍵預証文共二通寛政六年寅七月御納戸江預置之」「に印」	寛政6年寅7月3日	1枚・縦紙	と17
(上屋敷辻番所類焼普請許可伺并勝手次第之旨目付初鹿野伝右衛門付札) 真田弾正忠(幸貫)家来鈴木弥左衛門→(目付初鹿野伝右衛門) 包紙「辻番所式ケ所御普請御目付初鹿野伝右衛門様江伺書入」、朱書「式」「ろ」	(天保6年)5月朔日	1枚・横切紙	と18

## 4 藩政／法制／御触

(真田幸貫老中拝命のため儉約指図書)	(天保12年)9月	1通・横切継紙	と2
--------------------	-----------	---------	----

## 5 藩政／村町方

久保三郎宗家新町久保肅蔵跡式一件関係書類綴			と21
(端裏書)[御内密奉歎願候](久保三郎宗家新町村久保肅蔵跡式三郎へ相続二付) 有平→		1通・横切継紙	と21-1
(久保三郎宗家新町村久保肅蔵跡式三郎へ相続之件大参事へ執成願) 涛翁→有平様	10月望(15日)	1通・横切継紙	と21-2
久保三郎他一名書状(相続并除地一件教示願二付)(久保)三郎・涛翁→源七郎様・俊蔵様・正左衛門様他10名包紙	2月5日	1通・横切継紙	と21-4
覚(久保肅蔵役代健治提出小作入上げ調書写) 端裏朱書「三二添」		1通・横切継紙	と21-5
(端裏書)[宮沢度治殿自筆二而被相廻候書面写](御除地・役代・持地凌方勘定) 端裏朱書「三二添」	正月23日	1通・横切継紙	と21-6
(端裏書)[久保又次郎へ引別遣候高目扣]	嘉永2年	1通・横切継紙	と21-7
(端裏書)[新町村五人組帳之内高目調写]	明治3年	1枚・横切紙	と21-8
町年寄増田徳左衛門と養父孫兵衛不和一件関係書類 安政2年 (史)封筒入			と27
(孫兵衛不法のため養子増田徳左衛門へ家名相続の件取計願)	(安政2年)	1綴・横長半	と27-1
(袖貼紙)[手附内穿鑿申上](酒造蔵貸元への不法・離縁並びに借財等孫兵衛の身持につぎ) 御手附→	(安政2年)	1綴・横長半	と27-2
(増田徳左衛門吟味関係書類綴)			と27-3
(町年寄増田徳左衛門借財・江戸逃亡の件控入二付執成願) 寺町親類甚五右衛門→米山弥右衛門様	(安政2年)卯正月	1通・横切継紙	と27-3-1
口上覚(町年寄増田徳左衛門本陣破損修復せず勝手不如意のため貸家にと願の段不埒口上書) 米山弥右衛門・北村半兵衛・杭全鍬之助他2名→	(安政2年)2月	1通・横切継紙	と27-3-2
書取(町年寄増田徳右衛門本陣勤文政4年よりの御日記書抜二付)	(安政2年)	1通・横切継紙	と27-3-3
(別紙伺の通指図書) 小山田老岐→草間一路殿	(安政2年)12日	1枚・横切紙	と27-3-4
(別紙申渡承知願并承知済勘返) 草間一路→(磯田)音門様	(安政2年)12月24日	1枚・横切紙	と27-3-5
(増田徳左衛門親類并伊勢町名主書付二付)	(安政2年)	1枚・横切紙	と27-3-6
(増田徳左衛門不埒二付年寄上席并本陣役扶持停止之旨承知願)	(安政2年)	1枚・横切紙	と27-3-7
(養父孫兵衛不行跡并徳左衛門借財等片付・別居等処置吟味筋赦免継願下書) 寺町親類甚五左衛門・組合吉左衛門・同断小八→御奉行所 訂正貼紙多数	安政2年	1綴・豎半	と27-4
寺町親類甚五左衛門他二名継願書(養父孫兵衛不行跡并徳左衛門借財等片付・別居等処置等、両者赦免并回覧之旨指図書) 寺町親類甚五左衛門・組合吉左衛門・同断小八/(奥書)名主栄左衛門→御奉行所 27-4の正文	安政2年	1綴・豎半	と27-5

(徳左衛門借財片付の経緯并和合之件返答書) 増田孫兵衛→御親類中	(安政2年)11月	1綴・豎半	と27-6
増田徳左衛門、養父孫兵衛仕置関係書類綴			と27-7
(徳左衛門借財片付并他行差止裁許御請書) 伊勢町増田徳左衛門・親類惣兵衛/(奥印)名主栄左衛門→御奉行所	安政2年9月26日	1綴・豎半	と27-7-1
(孫兵衛手鎖腰縄にて親類組合預之裁許請書) 伊勢町孫兵衛親類甚五右衛門・同人組合吉左衛門/(奥印)名主栄左衛門→御奉行所	安政2年9月26日	1綴・豎半	と27-7-2
(孫兵衛親類組合預助番拜命請書) 伊勢町隣組惣代惣兵衛・同断兒嶋孝之助/(奥書)名主栄左衛門→御奉行所	安政2年10月2日	1綴・豎半	と27-7-3
(孫兵衛親類組合預之件組合人不足にて助番拜命願) 伊勢町名主栄左衛門→御奉行所	安政2年10月2日	1綴・豎半	と27-7-4

## 6 財政／諸役方／御勝手元

粃渡覚等関係書類綴 文久2年正月～12月 紙綴一括			と3
(粃上納等証文8通分目録) 割番 灰色宿紙	(明治4年)12月21日	1枚・横切紙	と3-1
覚(江戸詰番帰府の扶持粃20俵受取証文) 小納戸斉藤泰次郎/(奥印) 斉藤善蔵・飯島与作/(奥印) 草間元司→郡御奉行所	文久2年戊正月	1通・横切継紙	と3-2
覚(江戸詰番帰府の扶持粃20俵受取証文) 斉藤泰次郎/(奥印) 斉藤善蔵・飯島与作/(奥印) 高橋清蔵/(奥印) 草間元司→郡御奉行所	文久2年戊正月	1通・横切継紙	と3-3
覚(御厩役人帰府御供の切米粃59俵受取証文) 御厩小頭金児富之丞・小池六左衛門/(奥印) 竹村熊三郎/(奥印) 鈴木富治/(奥印) 斉藤友衛→郡御奉行所	文久2年戊2月	1通・横切継紙	と3-4
覚(御厩役人帰府御供の切米粃80俵受取証文) 御厩小頭金児富之丞・小池六左衛門/(奥印) 竹村熊三郎/(奥印) 鈴木富治/(奥印) 斉藤友衛→郡御奉行所	文久2年戊2月	1通・横切継紙	と3-5
覚(御厩役人帰府御供の切米粃29俵受取証文) 御厩小頭金児富之丞・小池六左衛門・稲葉恒作/(奥印) 竹村熊三郎/(奥印) 堀内荘作/(奥印) 斉藤友衛→郡御奉行所	文久2年戊2月	1通・横切継紙	と3-6
覚(御口之者等諸役人への切米粃65俵受取証文) 御厩小頭金児富之丞・小池六左衛門・稲葉恒作/(奥印) 竹村熊三郎/(奥印) 中島波之助/(奥印) 草間一路→郡御奉行所	文久2年戊12月	1通・横切継紙	と3-7
覚(御預之者等諸役人17俵受取証文) 御厩小頭金児富之丞・小池六左衛門・稲葉恒作/(奥印) 竹村熊三郎/(奥印) 堀内荘作/(奥印) 斉藤友衛→郡御奉行所	文久2年戊10月	1通・横切継紙	と3-8
覚(御預之者等諸役人59俵受取証文) 御厩小頭金児富之丞・小池六左衛門・稲葉恒作/(奥印) 竹村熊三郎/(奥印) 堀内荘作/(奥印) 斉藤友衛→郡御奉行所	文久2年戊10月	1通・豎継紙	と3-9
覚(松原者百人交代の切米粃800俵受取証文) 松原掛小頭高橋龍左衛門・同成本栄左衛門/(奥印) 春原織右衛門・一場茂右衛門・竹内小左衛門/(奥印) 高橋清蔵/(奥印) 草間元司→山寺源太夫殿・磯田音門殿・斉藤友衛殿他1名	文久2年戊正月	1通・豎継紙	と3-10
覚(御用詰足軽25人交代の切米粃200俵受取証文)	文久2年戊正月	1通・豎継紙	と3-11

6 財政／諸役方／御勝手元

割番小頭瀧沢平作・御切米懸小頭成本榮左衛門/(奥印)春原織右衛門・一場茂右衛門・竹内小左衛門/(奥印)高橋清蔵/(奥印)草間元司→山寺源太夫殿・磯田音門殿・斉藤友衛殿他1名			
覚(本詰辻指先立4人出府のため切米132俵受取証文) 割番小頭瀧沢平作・御切米懸小頭成本榮左衛門/(奥印)春原織右衛門・一場茂右衛門・竹内小左衛門/(奥印)高橋清蔵/(奥印)草間元司→山寺源太夫殿・磯田音門殿・斉藤友衛殿他1名	文久2年戊正月	1通・豎継紙	と3-12
覚(元々小頭下賜物半詰分惣小頭の切米へ14俵支給受取証文) 割番小頭瀧沢平作・御切米懸小頭成本榮左衛門/(奥印)春原織右衛門・一場茂右衛門・竹内小左衛門/(奥印)高橋清蔵/(奥印)草間元司→山寺源太夫殿・磯田音門殿・斉藤友衛殿他1名	文久2年戊正月	1通・豎継紙	と3-13
覚(出府の小頭への切米14俵支給受取証文) 割番小頭瀧沢平作・御切米懸小頭成本榮左衛門/(奥印)春原織右衛門・一場茂右衛門・竹内小左衛門/(奥印)草間元司→山寺源太夫殿・磯田音門殿・斉藤友衛殿他1名	文久2年戊正月	1通・豎継紙	と3-14
覚(出府の小頭への切米16俵受取証文) 割番小頭高橋龍左衛門・御切米懸小山繁八/(奥印)竹内小左衛門/(奥印)田沢鹿助/(奥印)斉藤友衛→山寺源太夫殿・磯田音門殿・斉藤友衛殿他1名	文久2年戊2月	1通・豎継紙	と3-15
覚(藩主帰城の供切米177俵受取証文) 長谷川藤左衛門/(奥印)師岡源兵衛/(奥印)中嶋波之助/(奥印)斉藤友衛→山寺源太夫殿・磯田音門殿・斉藤友衛殿他1名	文久2年戊2月	1通・豎継紙	と3-16
覚(藩主帰城の供へ切米84俵受取証文) 長谷川藤左衛門/(奥印)師岡源兵衛/(奥印)中嶋波之助/(奥印)斉藤友衛→山寺源太夫殿・磯田音門殿・斉藤友衛殿他1名	文久2年戊2月	1通・豎継紙	と3-17
覚(切米15俵受取証文) 中沢忠吾・御切米懸小頭小山繁八/(奥印)一場茂右衛門/(奥印)斉藤友衛→山寺源太夫殿・磯田音門殿・草間元司殿他2名	文久2年戊3月	1通・豎継紙	と3-18
(抜殺人足捕縛の賄代金3分2朱余受取証文) 大塚村行司卯八郎→御勘定所方御掛御役所	文久2年戊4月	1枚・豎紙	と3-19
覚(帰一郎出府の節借人2人分切米16俵受取証文) 割番小頭成本榮左衛門・御切米小頭小山繁八/(奥印)竹内小左衛門/(奥印)高橋清蔵/(奥印)斉藤友衛→山寺源太夫殿・磯田音門殿・長谷川三郎兵衛殿他1名	文久2年戊5月	1通・豎継紙	と3-20
覚(本割番詰支給の切米惣小頭へ支給分14俵受取証文) 伊藤嘉右衛門・御切米懸小頭小山繁八/(奥印)鹿野伴治・一場茂右衛門・竹内小左衛門/(奥書)高橋清蔵/(再々奥書)斉藤友衛→山寺源太夫殿・磯田音門殿・斉藤友衛殿	文久2年戊6月	1通・豎継紙	と3-21
覚(本割番詰任命のため半年分惣小頭切米へ支給切米14俵受取証文) 伊藤嘉右衛門・御切米懸小頭小山繁八/(奥印)鹿野伴治・一場茂右衛門・竹内小左衛門/(奥印)斉藤友衛→山寺源太夫殿・磯田音門殿・斉藤友衛殿	文久2年戊6月	1通・豎継紙	と3-22
覚(南部坂増本詰14人等135人分切米1080俵受取証文) 伊東嘉右衛門・大代懸小頭成本榮左衛門/(奥印)鹿野伴治・一場茂右衛門・竹内小左衛門/(奥印)高橋清蔵/(再々奥印)斉藤友衛→山寺源太夫殿・磯田音門殿・斉藤友衛殿	文久2年戊6月	1通・豎継紙	と3-23
覚(本割番詰支給の切米惣小頭へ支給分14俵受取証文) 割番小頭深沢喜三郎・御切米小頭小山繁八/(奥印)鹿野伴治/(奥印)高野左助/(奥印)長谷川三郎兵衛→山寺源太夫殿・磯田音門殿・長谷川三郎兵衛殿他1名	文久2年戊7月	1通・豎継紙	と3-24

覚(本割番詰任命のため半年分惣小頭切米へ支給切米14俵受取証文) 割番小頭深沢喜三郎・御切米懸小頭小山繁八/(奥印)鹿野伴治/(奥印)長谷川三郎兵衛→山寺源大夫殿・磯田音門殿・長谷川三郎兵衛殿他1名	文久2年戊7月	1通・縦継紙	と3-25
覚(祭礼祝儀1両1分受取証文) 御町検断助米山弥右衛門/(奥印)宮下主鈴・成沢勘右衛門→郡御奉行所	文久2年閏8月	1枚・縦紙	と3-26
覚(増本詰足軽6人代任命のため切米148俵受取証文) 割番小頭小山繁八・中沢忠吾/(奥印)鹿野伴治・一場茂右衛門・竹内小左衛門/(奥印)田沢廉助/(奥印)斉藤友衛→山寺源大夫殿・磯田音門殿・長谷川三郎兵衛殿他2名	文久2年戊9月	1通・縦継紙	と3-27
覚(増小山田壱岐出府への借人の切米16俵受取証文) 中沢忠吾・御切米懸小頭小山繁八/(奥印)一場茂右衛門/(奥印)鈴木富治/(奥印)斉藤友衛→山寺源大夫殿・磯田音門殿・長谷川三郎兵衛殿他2名	文久2年戊3月-19日	1通・縦継紙	と3-28
覚(帰一郎出府のため借人へ支給切米の残額5俵余返済証文) 大野健左衛門・御切米懸小頭小山繁八/(奥印)字敷元之丞/(奥印)柿崎良作/(再々奥印)斉藤友衛→山寺源大夫殿・磯田音門殿・斉藤友衛殿他1名	文久2年戊11月	1通・縦継紙	と3-29
覚(出府のため小頭への切米先払分14俵受取証文) 中沢忠吾・御切米懸小頭小山繁八/(奥印)一場茂右衛門/(奥印)草間一路→山寺源大夫殿・磯田音門殿・長谷川三郎兵衛殿他1名	文久2年戊12月	1通・縦継紙	と3-30
覚(定府御足軽当戌御切米のうち御蔵継代金10俵受取証文) 中沢忠吾・御切米懸小頭小山繁八/(奥印)一場茂右衛門/(奥印)斉藤友衛→山寺源大夫殿・磯田音門殿・長谷川三郎兵衛殿・斉藤友衛殿他1名	文久2年戊12月	1通・縦継紙	と3-31
覚(戊年修養料代金2朱余受取証文) 長谷寺→宮本慎助殿・春山磯治殿・春山喜平治殿 入弥左衛門代金勘定張紙付	文久2年戊12月	1枚・縦紙	と3-32
覚(供養料代金1両余受取証文) 芳泉寺→宮本慎助殿・春山磯治殿・春山喜平治殿 鼠宿村確認の旨張紙付、儉約二付初代減額之旨	文久2年戊12月	1枚・縦紙	と3-33
(定府切米并寺院合力初代支給、別帳と受取印書送付受取願) 柘植嘉兵衛→長谷川三郎兵衛様・草間一路様 灰色宿紙	(文久3年正月14日)	1通・横切継紙	と3-34
覚(戊年分合力初代金5兩受取証文) 泰雲寺→	(文久2年)戊12月	1枚・横切紙	と3-35
覚(儉約のため合力初代金27兩余受取証文) 成徳寺役僧→坂本常之丞殿	文久2年戊12月	1枚・縦紙	と3-36
覚(儉約のため寄付初代金13兩余受取証文) 成徳寺役僧→坂本常之丞殿	文久2年戊12月	1枚・縦紙	と3-37
覚(切米申年残り分2俵受取証文) 伊木億右衛門/(奥印)安藤右膳・上原弘衛・長井平馬/(奥印)草間一路→宮本慎助殿・春山磯治殿・助春山喜平治殿	文久2年戊12月	1通・縦継紙	と3-38
覚(切米申年残り分2俵受取証文) 松崎栄一郎/(奥印)安藤右膳・上原弘衛・長井平馬/(奥印)草間一路→宮本慎助殿・春山磯治殿・助春山喜平治殿	文久2年戊12月	1通・縦継紙	と3-39
覚(儉約のため供養料10俵受取証文) 長谷寺→宮本慎助殿・春山喜平治殿・堀内庄作殿	慶応元年12月	1枚・縦紙	と3-40
覚(帰城之節御供小頭足軽御供借人頭への切米初代銀210匁受取証文) 中沢忠吾・御切米懸小頭小山繁八/(奥印)一場茂右衛門/(奥印)倉田三之助/(奥印)斉藤友衛→山寺源大夫殿・磯田音門殿・長谷川三郎兵衛殿他2名裏打あり	文久2年戊12月	1通・縦継紙	と3-41



7 財政／諸役方／郡方奉行 8 財政／諸役方／勘定役

覚(東都への御使者道中御借人御手充拝借等に付御切米御差継 <sup>ズ</sup> 金4兩受取証文) 中沢忠吾・御切米懸小頭小山繁八/(奥印)一場茂右衛門/(奥印)倉田三之助/(再々奥印)齊藤友衛→山寺源大夫殿・磯田音門殿・長谷川三郎兵衛殿他2名	文久2年戊12月	1通・豎継紙	と3-42
覚(飛脚才領組暮切米80俵受取証文) 中沢忠吾・御切米懸小頭小山繁八・荒井弥平/(奥印)一場茂右衛門/(奥印)倉田三之助/(再々奥印)齊藤友衛→山寺源大夫殿・磯田音門殿・長谷川三郎兵衛殿他2名	文久2年戊12月	1通・豎継紙	と3-43
覚(足輕切米1614俵受取証文) 中沢忠吾・大内源之助・御切米懸小頭小山繁八/(奥印)一場茂右衛門/(奥印)齊藤友衛→山寺源大夫殿・磯田音門殿・齊藤友衛殿他1名裏打あり	文久2年戊12月	1通・豎継紙	と3-44
覚(足輕増員分手当切米54俵受取証文) 中沢忠吾・大内源之助・御切米懸小頭小山繁八/(奥印)一場茂右衛門/(奥印)齊藤友衛→山寺源大夫殿・磯田音門殿・齊藤友衛殿他1名裏打あり	文久2年戊12月	1通・豎継紙	と3-45
覚(飛脚宰領組11・12月分扶持切米32俵受取証文) 中沢忠吾・御切米懸小頭小山繁八・荒井弥平/(奥印)一場茂右衛門/(奥印)倉田三之助/(再々奥印)齊藤友衛→山寺源大夫殿・磯田音門殿他2名裏打あり	文久2年戊12月	1通・豎継紙	と3-46
覚(供養料代金2兩余受取証文) 芳泉寺→宮本慎助殿・春山磯治殿・春山喜平治殿	慶応元年丑12月	1枚・豎紙	と3-47
覚(御合力代金6兩3分受取証文) 泰雲寺→-	慶応元年丑12月	1枚・豎紙	と3-48
覚(合力代金62兩余受取証文) 盛徳寺→宮本慎助様・青山喜平治様・堀内荘助様	慶応2年寅12月26日	1枚・豎紙	と3-49
覚(寄付米物成金19兩余受取証文) 蓮花定院→真田信濃守(幸民)様御役人柘植嘉兵衛様	慶応2年丙寅正月	1枚・豎紙	と3-50
(金銭勘定留濟二付) 高野左助→-		1枚・豎紙	と3-51
覚(茶代金請求書) たるまや忠右衛門→綿屋万作様外御客連中様		1枚・横切紙	と3-52
覚(反物29反代金請求書) 白木屋友之助→大塚村卯八郎様	8月27日	1通・横切継紙	と3-53
(吉田村行司他3名にて同村衆次郎他3名の抜穀差押之件訴申上) 大塚村附越行司卯八郎→御勘定所御役所	文久元年酉10月	1綴・豎半	と3-54

7 財政／諸役方／郡方奉行

(関新右衛門頂戴の郡役代銀を平蔵・寛左衛門に支給二付) 桑原村平蔵・寛左衛門・名主柳沢忠八郎他3名→郡御奉行所	文久元年酉5月	1冊・豎半	と14
---	---------	-------	-----

8 財政／諸役方／勘定役

手当等関係書類綴			と1-3
----------	--	--	------

(公事方御手附并町方手附履歴書付)	(文化～弘化)	1通・横切継紙	と1-3-1
(岸田繁作他5名履歴書付)		1通・横切継紙	と1-3-2
(宮本熊右衛門履歴書付)		1枚・横切紙	と1-3-3
(端裏書)[戊年惣三郎熊右衛門義申上](兩人出精粉3俵下賜申上) 灰色宿紙		1通・横切継紙	と1-3-4
(別紙勘弁二付) あい田頼母→竹村金吾殿	2月16日	1枚・横切紙	と1-3-5
(端裏書)[陶器方細工所仕繼御普請之義申上] 虫損	閏5月	1枚・横切紙	と1-3-6
(端裏書)[御刀鍛冶山口近蔵御手充之儀付申上] 御取納郡方→ 灰色宿紙	午9月晦日	1枚・横切紙	と1-3-7
(寺社合力糺他表数書付) 灰色宿紙		1通・横切継紙	と1-3-8
(端裏書)[暫滞府御手徒士御手充之儀二申上] 御取納郡方→ 灰色宿紙	5月	1枚・横切紙	と1-3-9
(暫滞府任命者名面書) 灰色宿紙		1通・横切継紙	と1-3-10
(忍田若党2人他名面書) 灰色宿紙		1通・横切継紙	と1-3-11
(出府入用金内借等書付) 灰色宿紙		1通・横切継紙	と1-3-12
御帰城御泊附(杉戸宿から横尾)		1枚・横切紙	と1-3-13
村々変災御手充覚(居家押埋書付等二付)		1通・横切継紙	と1-3-14
(入山村宝泉寺母あき他13名書付等二付) 灰色宿紙		1通・横切継紙	と1-3-15
覚(暫滞府任命内借金受取二付) →三沢刑部丞殿		1通・横切継紙	と1-3-16
(端裏書)[御屋根屋詰交代之義付申上] 下ヶ札あり、灰色宿紙	11月	1通・横切紙	と1-3-17
(御奥支配并御奥支配添役扶持米書付等二付) 灰色宿紙	閏5月	1通・横切継紙	と1-3-18
(端裏書)[大草仲岱御借人御手充之儀申上](江戸出張二付) 灰色宿紙	閏5月	1通・横切継紙	と1-3-19
(端裏書)[山本孝治郎方銀被下候儀二付申上](勘定吟味同意渡方なし二付) 灰色宿紙	5月	1通・横切紙	と1-3-20
(熊蔵他1名扶持之儀二付書付) 灰色宿紙		1通・横切継紙	と1-3-21
(栄治二十日等人名・日数書付) 灰色宿紙		1通・横切紙	と1-3-22
(端裏書)[北沢彦大夫交代伺并滞府御手充之儀申上](詰高・詰金二付) 粉方懸→ 灰色宿紙	閏5月	1通・横切継紙	と1-3-23
(暫滞府任命手当金拝借二付) 文蔵→(片桐)重之助様・(春山)磯治様 虫損	5月24日	1通・横切継紙	と1-3-24
(竹村権右衛門他2名金子下賜二付) 灰色宿紙	8月9日	1通・横切継紙	と1-3-25
(端裏書)[暫滞府御徒士御手充筋之儀付申上] 粉方懸→ 灰色宿紙	5月	1通・横切継紙	と1-3-26
(端裏書)[森喜代治亡父車居延御手充之儀御尋付申上](江府にて死去二付) 粉方懸→ 下ヶ札あり、灰色宿紙	11月	1通・横切継紙	と1-3-27
(端裏書)[扣](暫滞府御手当金拝借二付) (片桐)重之助・(春山)磯治→文蔵様 虫損	閏5月14日	1通・横切継紙	と1-3-28
(去年中頂戴糺子代金二付) (春山)磯治・(春日)儀左衛	2月14日	1通・横切継紙	と1-3-29

## 8 財政／諸役方／勘定役

門→斧右衛門様			
斧右衛門書状(御台文方勤廻10俵代金取計二付) 斧右衛門→(春日)儀左衛門様	正月21日	1通・横切紙	と1-3-30
安政5年一村限郡役買役代金関係書類綴 (史)封筒			と15
(安政5年分郡役買役金20両上納二付) 上真島村出役政十郎→(御勘定御役所)	安政5年午12月	1枚・縦切紙	と15-1
(安政5年分郡役買役代金24両余上納二付) 布施高田村→(御勘定御役所)	(安政5年)午12月16日	1枚・縦切紙	と15-2
覚(安政5年分郡役買役代金5両余上納二付) 上布施村→(御勘定御役所)	(安政5年)午12月	1枚・縦切紙	と15-3
覚(安政5年分郡役買役金17両余上納二付) ニツ柳村組頭又右衛門→御勘定御役所	安政5年午12月	1枚・縦切紙	と15-4
(安政5年分郡役買役金13両余上納二付) 大塚村西組→(御勘定御役所)	安政5年午12月16日	1枚・縦切紙	と15-5
覚(安政5年分郡役買役金8両余上納二付) 下横田村→(御勘定御役所)	(安政5年)午12月	1枚・縦切紙	と15-6
(安政5年分郡役買役15両上納二付) 杵淵村→(御勘定御役所)	安政5年午12月	1枚・縦切紙	と15-7
(安政5年分郡役買役金10両余上納二付) 藤牧村→御勘定御役所	安政5年午12月	1枚・縦切紙	と15-8
(安政5年分郡役買役代金11両余上納二付) 廣田村→(御勘定御役所)	安政5年午12月16日	1枚・縦切紙	と15-9
覚(安政5年分郡役買役金23両余上納二付) 小河原村→(御勘定御役所)	(安政5年)12月	1枚・縦切紙	と15-10
覚(安政5年分郡役買役銀5匁余上納二付) 小沼村→(御勘定御役所)	(安政5年)午12月16日	1枚・縦切紙	と15-11
覚(安政5年分郡役買役金7両余上納二付) 布施五明村本郷→(御勘定御役所)	安政5年午12月16日	1枚・縦切紙	と15-12
(安政5年分郡役買役金7両余上納二付) 小森村→御勘定御役所	安政5年午12月	1枚・縦切紙	と15-13
(安政5年分郡役買役金12両上納二付) 原村→御勘定所御役所	安政5年午12月16日	1枚・縦切紙	と15-14
(安政5年分郡役買役金1両余上納二付) 綱島村→御勘定所	安政5年午12月16日	1枚・縦切紙	と15-15
(安政5年分郡役買役金11両余上納二付) 御幣川村長百姓嘉右衛門→御勘定所御役所	安政5年午12月16日	1枚・縦切紙	と15-16
(安政5年分郡役買役金13両余上納二付) 下水鮑村→(御勘定御役所)	(安政5年)12月	1枚・縦切紙	と15-17
(安政5年分郡役買役金15両余上納二付) 会村→(御勘定御役所)	安政5年午12月	1枚・縦紙	と15-18
(安政5年分郡役買役金10両余上納二付) [ ]村仁平治→(御勘定御役所)	(安政5年)12月	1枚・縦紙	と15-19
(安政5年分郡役買役金4両余上納二付) 中沼村→御勘定所	(安政5年)午12月	1枚・縦切紙	と15-20

## 9 財政／諸役方／初方掛

覚(初方掛諸入料渡帳) 初方掛→ 掛紙あり	(弘化4年)未正月	1冊・横半半	と1-2
-----------------------	-----------	--------	------

## 10 財政／諸役方／元方御金奉行

江戸表御用金関係書類綴 文久2年正月～12月 紙縫綴			と5
江戸御用金留帳 御余慶方	文久2年戊正月	1冊・豎半帳	と5-1
覚(表御用金220両2分5匁9分8厘受取証文) 遠藤小右衛門/(奥書)佐藤安喜/(奥書)御吟味役助佐藤安喜・立合山中小平次→齊藤善藏殿・水井市治殿・助佐藤伊与之進殿他2名 付箋あり	文久2年戊正月晦日	1枚・豎紙	と5-2
覚(表御用金550両受取証文) 遠藤小右衛門/(奥書)佐藤安喜/(奥書)御吟味役助佐藤安喜・立合森木一二三→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 付箋あり	文久2年戊3月4日	1枚・豎紙	と5-3
覚(表御用金20両受取証文) 遠藤小右衛門/(奥書)佐藤安喜/(奥書)御吟味役助佐藤安喜・立合西村十郎左→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 付箋あり	文久2年戊2月19日	1枚・豎紙	と5-4
覚(表御用金20両1分7匁6分9厘受取証文) 池田富之進/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)御吟味役助柘植嘉兵衛・立合西村十郎右衛門→齊藤善藏殿・水井市治殿・助佐藤伊与之進殿他2名 付箋あり	文久2年戊3月28日	1枚・豎紙	と5-5
覚(表御用金490両3分3朱1匁5分8厘2毛受取証文) 池田富之進/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)御吟味役助柘植嘉兵衛・立合西村十郎右衛門→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名	文久2年戊4月29日	1枚・豎紙	と5-6
覚(表御用金220両受取証文) 池田富之進/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)御吟味役助柘植嘉兵衛・立合西村十郎右衛門→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 付箋あり	文久2年戊5月29日	1枚・豎紙	と5-7
覚(表御用金720両受取証文) 池田富之進/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)御吟味役助柘植嘉兵衛・立合森木一二三→齊藤善藏殿・水井市治殿・助佐藤伊与之進殿他2名	文久2年戊6月29日	1枚・豎紙	と5-8
覚(表御用金20両受取証文) 池田富之進/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)御吟味役助柘植嘉兵衛・立合森木一二三→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 付箋あり	文久2年戊7月29日	1枚・豎紙	と5-9
覚(表御用金950両受取証文) 池田富之進/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)御吟味役助柘植嘉兵衛・立合西村十郎右衛門→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 付箋あり	文久2年戊8月29日	1枚・豎紙	と5-10
覚(表御用金520両2分7匁5分4厘受取証文) 池田富之進/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)御吟味役助柘植嘉兵衛・立合森木一二三→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名	文久2年戊9月3日	1枚・豎紙	と5-11
覚(表御用金220両につき) 池田富之進/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)御吟味役助柘植嘉兵衛・立合森木一二三→齊	文久2年戊9月29日	1枚・豎紙	と5-12

10 財政／諸役方／元方御金奉行

藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名			
覚(表御用金1020両受取証文) 池田富之進/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)御吟味役助柘植嘉兵衛・立合森木一二三→斉藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 「西村十郎右衛門」を貼紙にて抹消、「森木一二三」に訂正	文久2年戊10月21日	1枚・豎紙	と5-13
覚(表御用金20両受取証文) 池田富之進/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)御吟味役助柘植嘉兵衛・立合西村十郎右衛門→斉藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 「森木一二三」を貼紙にて抹消、「西村十郎右衛門」に訂正	文久2年戊11月22日	1枚・豎紙	と5-14
覚(表御用金598両1分3朱1匁4分4厘6毛受取証文) 池田富之進/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)御吟味役助柘植嘉兵衛・立合森木一二三→斉藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 付箋あり	文久2年戊12月15日	1枚・豎紙	と5-15
覚(表御用金987両受取証文) 池田富之進/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)御吟味役助柘植嘉兵衛・立合森木一二三→斉藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名	文久2年戊12月26日	1枚・豎紙	と5-16
江戸御用金関係書類綴 慶応3年2～9月 紙綴綴			と6
江戸御用金出留帳	慶応3年卯正月	1冊・豎半帳	と6-1
覚(表御用金20両受取証文) 御金奉行仕役取扱片岡弘人/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)片岡弘人・立合千喜良新之進→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他1名 貼紙あり	慶応3年卯2月朔日	1枚・豎紙	と6-2
覚(表御用金20両受取証文) 御金奉行仕役取扱片岡弘人/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)片岡弘人・立合千喜良新之進→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他1名	慶応3年卯2月晦日	1枚・豎紙	と6-3
覚(表御用金1020両受取証文) 御金奉行仕役取扱片岡弘人/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)片岡弘人・立合長谷川太郎→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他1名	慶応3年卯4月9日	1枚・豎紙	と6-4
覚(表御用金20両受取証文) 御金奉行仕役取扱片岡弘人/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)片岡弘人・立合長谷川太郎→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他1名	慶応3年卯5月6日	1枚・豎紙	と6-5
覚(表御用金20両受取証文) 御金奉行仕役取扱片岡弘人/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)片岡弘人・立合河原理助→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯6月2日	1枚・豎紙	と6-6
覚(表御用金2020両受取証文) 御金奉行仕役取扱片岡弘人/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)片岡弘人・立合長谷川太郎→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯6月22日	1枚・豎紙	と6-7
覚(表御用金20両受取証文) 御金奉行仕役取扱片岡弘人/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)片岡弘人・立合河原理助→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月27日	1枚・豎紙	と6-8
覚(表御用金20両受取証文) 御金奉行仕役取扱片岡弘人/(奥書)柘植嘉兵衛/(奥書)片岡弘人・立合長谷川太郎→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他1名	慶応3年卯9月10日	1枚・豎紙	と6-9
江戸表御用金関係書類綴 安政7年正月～万延元年11月 紙綴綴			と7
江戸御用金留帳 御余慶方 貼紙・掛札・冊子の綴じ目虫損	安政7年申正月	1冊・豎半帳	と7-1
覚(表御用金20両受取証文) 西村源藏/(奥書)草間元司/(奥書)御吟味役助草間元司・立合金井弥惣左衛門→斉藤善藏殿・水井市治殿・関山平治殿他1名	安政7年申正月29日	1枚・豎紙	と7-2
覚(表御用金579両3匁5分6厘受取証文) 西村源藏/(奥書)草間元司/(奥書)御吟味役助草間元司・立合金井弥	安政7年申3月朔日	1通・豎継紙	と7-3

惣左衛門→齊藤善藏殿・水井市治殿・関山平治殿他2名			
覚(表御用金540両3歩5匁6分2厘受取証文) 西村源藏/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)御吟味役助片岡十郎兵衛・立合金井弥惣左衛門→齊藤善藏殿・水井市治殿・関山平治殿他2名 貼紙あり	安政7年申3月	1枚・豎紙	と7-4
覚(表御用金20両受取証文) 福田小平太/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)御吟味役助片岡十郎兵衛・立合森木一三→齊藤善藏殿・水井市治殿・関山平治殿他2名 貼紙あり	万延元年申5月朔日	1通・豎継紙	と7-5
覚(表御用金450両受取証文) 福田小平太/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)御吟味役助片岡十郎兵衛・立合森木一三→齊藤善藏殿・水井市治殿・関山平治殿他2名	万延元年申5月29日	1通・豎継紙	と7-6
覚(表御用金20両3朱3匁1分4厘受取証文) 福田小平太/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)御吟味役助片岡十郎兵衛・立合森木一三→齊藤善藏殿・水井市治殿・関山平治殿他2名	万延元年申6月24日	1枚・豎紙	と7-7
覚(表御用金795両受取証文) 福田小平太/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)御吟味役助兼片岡十郎兵衛・立合竹内金左衛門→齊藤善藏殿・水井市治殿・助佐藤伊与之進殿他1名	万延元年申8月朔日	1通・豎継紙	と7-8
覚(表御用金20両受取証文) 福田小平太/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)御吟味役助片岡十郎兵衛・立合森木一三→齊藤善藏殿・水井市治殿・助佐藤伊与之進殿他2名	万延元年申8月29日	1枚・豎紙	と7-9
覚(表御用金770両受取証文) 福田小平太/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)御吟味役助片岡十郎兵衛・立合金井弥惣左衛門→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他1名	万延元年申9月29日	1枚・豎紙	と7-10
覚(表御用金670両受取証文) 福田小平太/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)御吟味役助片岡十郎兵衛・立合竹内金左衛門→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他1名 虫損	万延元年申[ ]月21日	1枚・豎紙	と7-11
覚(表御用金80両受取証文) 福田小平太/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)御吟味役助片岡十郎兵衛・立合竹内金左衛門→齊藤善藏殿・水井市治殿・助佐藤伊与之進殿他2名 虫損甚大	万延元年申11月22日	1枚・豎紙	と7-12
覚(表御用金4000両余受取証文) 福田小平太/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)御吟味役助片岡十郎兵衛・立合竹内金左衛門→佐藤伊与之進殿・西村源兵衛殿他数名 虫損甚大(裏打)	(万延元年)	1枚・豎紙	と7-13
覚(表御用金725両受取証文) 福田小平太/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)御吟味役助片岡十郎兵衛・森木一三→齊藤善藏殿(力)・水井市治殿(力)・佐藤伊与之進殿(力)他2名 虫損甚大(裏打)	(万延元年)	1枚・豎紙	と7-14
江戸表御用金関係書類綴 万延2年～文久2年 紙綴綴			と8
江戸御用金留帳 御余慶方 貼紙あり	万延2年酉正月	1冊・豎半帳	と8-1
覚(表御用金20両受取証文) 福田小平太/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)御吟味役助片岡十郎兵衛・立合森木一三→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 付箋あり	万延2年酉正月29日	1枚・豎紙	と8-2
覚(表御用金2348両3歩3朱16匁1厘2毛受取証文) 福田小平太/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)御吟味役助片岡十郎兵衛・立合竹内金左衛門→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他1名 付箋あり	文久元年酉2月29日	1枚・豎紙	と8-3
覚(表御用金320両受取証文) 福田小平太/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)御吟味役助片岡十郎兵衛・立合竹内金左	文久元年酉3月	1枚・豎紙	と8-4

## 10 財政／諸役方／元方御金奉行

衛門→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他1名 付箋あり			
覚(表御用金720両受取証文) 遠藤小右衛門・福田小平太/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)御吟味役助片岡十郎兵衛・立合竹内金左衛門→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 付箋あり	文久元年酉4月29日	1枚・堅紙	と8-5
覚(表御用金610両受取証文) 遠藤小右衛門/(奥書)佐藤安喜/(奥書)御吟味役助佐藤安喜・立合竹内金左衛門→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 付箋あり、虫損	文久元年酉5月29日	1枚・堅紙	と8-6
覚(表御用金195両受取証文) 遠藤小右衛門/(奥書)佐藤安喜/(奥書)御吟味役助佐藤安喜・立合森木一二三→齊藤善藏殿・水井市治殿・助佐藤伊与之進殿他2名 虫損	文久元年酉6月29日	1枚・堅紙	と8-7
覚(表御用金320両受取証文) 遠藤小右衛門/(奥書)佐藤安喜/(奥書)御吟味役助佐藤安喜・立合金井弥惣左衛門→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 付箋あり、虫損	文久元年酉7月	1枚・堅紙	と8-8
覚(表御用金940両受取証文) 遠藤小右衛門/(奥書)佐藤安喜/(奥書)御吟味役助佐藤安喜・立合金井弥惣左衛門→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 付箋あり、虫損	文久元年酉8月29日	1枚・堅紙	と8-9
覚(表御用金170両受取証文) 遠藤小右衛門/(奥書)佐藤安喜/(奥書)御吟味役助佐藤安喜・立合山中小平次→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 貼紙・付箋あり、虫損	文久元年酉9月晦日	1枚・堅紙	と8-10
覚(表御用金1□1両1朱8分受取証文) 遠藤小右衛門/(奥書)佐藤安喜/(奥書)御吟味役助佐藤安喜・立合山中小平次→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 虫損	文久元年酉10月22日	1枚・堅紙	と8-11
覚(表御用金470両受取証文) 遠藤小右衛門/(奥書)佐藤安喜/(奥書)御吟味役助佐藤安喜・立合森木一二三→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 付箋あり、虫損	文久元年酉12月3日	1枚・堅紙	と8-12
覚(表御用金45両受取証文) 遠藤小右衛門/(奥書)佐藤安喜/(奥書)御吟味役助佐藤安喜・立合森木一二三→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 虫損甚大(裏打)	文久元年酉12月16日	1枚・堅紙	と8-13
覚(表御用金1000両受取証文) 遠藤小右衛門/(奥書)佐藤安喜/(奥書)御吟味役助佐藤安喜・立合森木一二三→齊藤善藏殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 虫損甚大(裏打)	文久元年酉12月27日	1通・堅継紙	と8-14
西村源兵衛表御用金受取証文綴 安政6年正月～12月	慶応2年寅11月	綴	と10
覚(表御用金250両受取証文) 西村源藏/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)鹿野伴治・立合森木一二三→水井市治殿・佐藤伊与之進殿 付箋あり	安政6年末正月29日	1通・堅継紙	と10-1
覚(表御用金250両受取証文) 西村源藏/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)鹿野伴治・立合森木一二三→水井市治殿・佐藤伊与之進殿 付箋あり	安政6年末2月	1枚・堅紙	と10-2
覚(表御用金250両受取証文) 西村源藏/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)鹿野伴治・立合赤沢嘉兵衛→助水井市治殿・佐藤伊与之進殿・片岡弘人殿 付箋あり	安政6年末3月29日	1通・堅継紙	と10-3
覚(表御用金600両受取証文) 西村源藏/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)鹿野伴治・立合赤沢嘉兵衛→助水井市治殿・佐藤伊与之進殿・片岡弘人殿 付箋あり	安政6年末4月29日	1通・堅継紙	と10-4

覚(表御用金350両受取証文) 西村源藏/(奥書)草間元司/(奥書)鹿野伴治・立合赤沢嘉兵衛→助水井市治殿・佐藤伊与之進殿・片岡弘人殿 付箋あり	安政6年末5月29日	1通・豎継紙	と10-5
覚(表御用金1200両受取証文) 西村源藏/(奥書)草間元司/(奥書)鹿野伴治・立合金井弥惣左衛門→助水井市治殿・佐藤伊与之進殿・片岡弘人殿 付箋あり(虫損)	安政6年末6月29日	1通・豎継紙	と10-6
覚(表御用金482両受取証文) 西村源藏/(奥書)草間元司/(奥書)鹿野伴治・立合森木一二三→水井市治殿・佐藤伊与之進殿・片岡弘人殿 付箋あり	安政6年末8月	1通・豎継紙	と10-7
覚(表御用金1170両3歩受取証文) 西村源藏/(奥書)草間元司/(奥書)鹿野伴治・立合森木一二三→水井市治殿・佐藤伊与之進殿・片岡弘人殿	安政6年末8月	1通・豎継紙	と10-8
覚(表御用金1050両受取証文) 西村源藏/(奥書)草間元司/(奥書)鹿野伴治・立合金井弥惣左衛門→水井市治殿・佐藤伊与之進殿・片岡弘人殿 付箋あり	安政6年末9月29日	1通・豎継紙	と10-9
覚(表御用金750両受取証文) 西村源藏/(奥書)草間元司/(奥書)鹿野伴治・立合金井弥惣左衛門→水井市治殿・佐藤伊与之進殿 貼紙・付箋あり	安政6年末10月21日	1通・豎継紙	と10-10
覚(表御用金750両受取証文) 西村源藏/(奥書)草間元司/(奥書)御吟味役助草間元司・立合森木一二三→助水井市治殿・佐藤伊与之進殿・片岡弘人殿 貼紙・付箋あり	安政6年末11月21日	1通・豎継紙	と10-11
覚(表御用金385両受取証文) 西村源藏/(奥書)草間元司/(奥書)御吟味役助草間元司・立合森木一二三→水井市治殿・佐藤伊与之進殿・片岡弘人殿 「金井弥惣左衛門」を貼紙にて抹消・「森木一二三」に訂正	安政6年末12月16日	1通・豎継紙	と10-12
覚(表御用金1400両受取証文) 西村源藏/(奥書)草間元司/(奥書)御吟味役助草間元司・立合金井弥惣左衛門→助水井市治殿・佐藤伊与之進殿・片岡弘人殿 付箋あり	安政6年末12月26日	1枚・豎紙	と10-13
覚(表御用金1820両受取証文) 西村源藏/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)鹿野伴治・立合森木一二三→齊藤善藏殿・佐川又右衛門殿・関山平治殿他1名 付箋あり	安政6年末正月29日	1通・豎継紙	と10-14
覚(表御用金1262両受取証文) 西村源藏/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)鹿野伴治・立合森木一二三→齊藤善藏殿・佐川又右衛門殿・関山平治殿他1名 付箋あり	安政6年末2月	1通・豎継紙	と10-15
覚(表御用金967両3歩2朱4匁1分5厘受取証文) 西村源藏/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)鹿野伴治・立合赤沢嘉兵衛→齊藤善藏殿・水井市治殿・関山平治殿他1名 付箋あり	安政6年末3月29日	1枚・豎紙	と10-16
覚(表御用金930両2朱3匁7分4厘受取証文) 西村源藏/(奥書)片岡十郎兵衛/(奥書)鹿野伴治・立合赤沢嘉兵衛→齊藤善藏殿・水井市治殿・関山平治殿他1名 付箋あり	安政6年末4月29日	1通・豎継紙	と10-17
覚(表御用金1175両3匁1分2厘受取証文) 西村源藏/(奥書)草間元司/(奥書)鹿野伴治・立合赤沢嘉兵衛→齊藤善藏殿・水井市治殿・関山平治殿他1名 付箋あり	安政6年末5月29日	1通・豎継紙	と10-18
覚(表御用金1573両1匁5分6厘受取証文) 西村源藏/(奥書)草間元司/(奥書)鹿野伴治・立合金井弥惣左衛門→齊藤善藏殿・水井市治殿・関山平治殿他1名 付箋あり	安政6年末6月29日	1通・豎継紙	と10-19
覚(表御用金520両受取証文) 西村源藏/(奥書)草間元司/(奥書)鹿野伴治・立合森木一二三→齊藤善藏殿・水井市治殿・関山平治殿他1名 付箋あり	安政6年末8月	1通・豎継紙	と10-20
覚(表御用金20両受取証文) 西村源藏(奥書)草間元司/(奥書)鹿野伴治・立合森木一二三→齊藤善藏殿・水井市治殿・関山平治殿他1名 付箋あり	安政6年末8月	1通・豎継紙	と10-21



11 財政／諸役方／払方御金奉行

覚(表御用金670兩受取証文) 西村源蔵/(奥書)草間元司/(奥書)鹿野伴治・立合金井弥惣左衛門→齊藤善蔵殿・水井市治殿・関山平治殿他1名 貼紙・付箋あり	安政6年末9月29日	1通・豎継紙	と10-22
覚(表御用金320兩受取証文) 西村源蔵/(奥書)草間元司/(奥書)鹿野伴治・立合金井弥惣左衛門→齊藤善蔵殿・水井市治殿・関山平治殿他1名 付箋あり	安政6年末10月21日	1通・豎継紙	と10-23
覚(表御用金440兩3歩7匁3分4厘受取証文) 西村源蔵/(奥書)草間元司/(奥書)御吟味役助草間元司・立合森木一二三→齊藤善蔵殿・水井市治殿・関山平治殿他1名「片岡弘人殿」貼紙にて抹消	安政6年末11月21日	1通・豎継紙	と10-24
覚(表御用金3185兩受取証文) 西村源蔵/(奥書)草間元司/(奥書)御吟味役助草間元司・立合森木一二三→齊藤善蔵殿・水井市治殿・関山平治殿他1名「金井弥惣左衛門」を貼紙にて抹消・「森木一二三」に訂正、付箋あり	安政6年末12月16日	1通・豎継紙	と10-25
覚(表御用金962兩3歩3朱1匁5分8厘2毛受取証文) 西村源蔵/(奥書)草間元司/(奥書)御吟味役助草間元司・立合森木一二三→齊藤善蔵殿・水井市治殿・関山平治殿他2名 貼紙あり	安政6年末12月26日	1枚・豎紙	と10-26
(下金2万2839兩3朱21匁4分9厘2毛内訳二付申上) 水井市治・西村源兵衛・上村何右衛門他3名/(奥書)柿崎良作・伊東千右衛門→ 朱筆・付箋あり	慶応2年寅11月	1通・豎継紙	と10-27

11 財政／諸役方／払方御金奉行

横浜辺警護太田陣屋臨時出役手当金受取証文綴			と19-3
覚(横浜辺警護太田陣屋臨時出役手当金4兩受取証文) 岡本精一郎/(奥書)柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年3月	1枚・豎紙	と19-3-1
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金4兩受取証文) 畑権兵衛/(奥書)柘植嘉兵衛→池田富之進殿	(文久3年)亥3月	1枚・豎紙	と19-3-2
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金6兩受取証文) 畑権兵衛/(奥書)柘植嘉兵衛→池田富之進殿	(文久5年)丑5月	1枚・豎紙	と19-3-3
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金4兩受取証文) 西角玄修/(奥書)柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-4
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金4兩受取証文) 玉川渡/(奥書)柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-5
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金4兩受取証文) 中俣一平/(奥書)柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-6
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金4兩受取証文) 玉川一学/(奥書)柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月17日	1枚・豎紙	と19-3-7
覚(清水金弥他横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金50兩受取証文) 牧野大右衛門/(奥書)柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-8
覚(牧野他横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金24兩受取証文) 牧野大右衛門/(奥書)柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月8日	1枚・豎紙	と19-3-9
覚(各金4兩横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金9兩受取証文) 相沢龍之進・管鉞太郎/(奥書)柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-10

覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金4兩受取証文) 大日方正司/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-11
覚(金井精蔵他横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金45兩受取証文) 白川織之助・高田多兵衛・上原徳之助他9名/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-12
覚(玉川一学横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金5兩受取証文) 牧野大右衛門/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-13
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金5兩受取証文) 津田源五郎/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-14
覚(小崎隼尾横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金5兩受取証文) 牧野大右衛門/(奥書) 佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-15
覚(藤井芳郎横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金5兩受取証文) 牧野大右衛門/(奥書) 佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-16
覚(齊藤馬之助太田陣屋臨時出役手当金11兩受取証文) 窪田慎平/(奥書) 佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-17
覚(塚田相楽・小山泰蔵横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金10兩受取証文) 森木一二三/(奥書) 佐藤安喜→池田富之進殿 灰色宿紙	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-18
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金3兩1分受取証文) 小林糸助/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-19
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金3兩3分受取証文) 柄沢大之進→池田富之進殿	(文久3年)3月8日	1枚・豎紙	と19-3-20
覚(大田陣屋臨時出役手当金1兩1分受取証文) 佐藤小左衛門/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-21
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金1兩1分受取証文) 小林善蔵(盛明)/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-22
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金1兩1分受取証文) 小林善蔵(盛明)→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-23
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金2兩受取証文) 樋畑翁輔/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	(文久3年)亥3月	1枚・横切紙	と19-3-24
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金2兩受取証文) 宮下三郎治/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-25
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金2兩受取証文) 牧野大右衛門/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-26
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金2兩受取証文) 間庭順之助/(奥書) 佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-27
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金2兩受取証文) 松林左金吾/(奥書) 佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-28
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金2兩受取証文) 小泉市二/(奥書) 佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-29
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金6兩受取証文) 山下左馬助・伊藤半左衛門・馬場平作/(奥書) 佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-30
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金8兩受取証文) 野中弥左衛門・高橋清蔵・吉原慎吾他5名/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-31

## 11 財政／諸役方／払方御金奉行

覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金7兩受取証文) 野中弥左衛門・高橋清蔵・吉原慎吾他5名/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-32
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金4兩受取証文) 多田鎌三郎・橋詰専太郎/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	(文久3年) 亥3月	1枚・豎紙	と19-3-33
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金2兩2分受取証文) 岡田馬之助/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-34
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金2兩受取証文) 戸根山徳三郎・藤田量之進・増沢理介他6名/(奥書) 佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-35
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金1兩2分受取証文) 水野芳之助/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-36
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金10兩受取証文) 酒井愛之助/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-37
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金2兩受取証文) 下目付米倉勝助/(奥書) 森木一二三/(奥書) 柘植嘉兵衛→御金方御役所	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-38
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金2兩受取証文) 下目付小林岩蔵/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-39
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金1兩受取証文) 下目付倉橋甚左衛門/(奥書) 森木一二三→御金方御役所	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-40
覚(一代鉄砲師若村寅松横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金1兩1分受取証文) 片守之輔/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-41
覚(御口吉作横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金1兩受取証文) 根井小右衛門/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-42
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金1兩受取証文) 下目付相原又左衛門/(奥書) 森木一二三→御金方御役所	文久3年亥4月	1枚・豎紙	と19-3-43
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金100兩受取証文) 大日方四郎兵衛/(奥書) 佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥4月	1枚・豎紙	と19-3-44
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金2兩受取証文) 中村小一郎/(奥書) 佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥5月	1枚・豎紙	と19-3-45
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金2兩受取証文) 片岡金一郎/(奥書) 佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥5月	1枚・豎紙	と19-3-46
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金4兩受取証文) 藤井浅右衛門/(奥書) 佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥4月	1枚・豎紙	と19-3-47
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金4兩受取証文) 蟻川賢之助/(奥書) 佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥5月8日	1枚・豎紙	と19-3-48
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金4兩受取証文) 柘植嘉兵衛/(奥書) 佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥5月	1枚・豎紙	と19-3-49
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金2兩受取証文) 藤田愛之丞/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥5月	1枚・豎紙	と19-3-50
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金1兩受取証文) 小林善蔵/(奥書) 佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥5月	1枚・豎紙	と19-3-51
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金4兩受取証文) 鈴木内蔵允内若林藤吾/(奥書) 柘植嘉兵衛→池田	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-52

富之進殿			
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金20兩受取証文) 吉村左織・矢野茂・藤田繁八他1名/(奥書)柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-53
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金3兩受取証文) 渋谷玄龜→柘植嘉兵衛	(文久3年)亥3月	1枚・豎紙	と19-3-54
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金6兩受取証文) 長命平三郎・加藤金五郎・松村半次郎他1名→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-55
覚(友野俊蔵他7名横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金54兩受取証文) 牧野大右衛門/(奥書)柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥4月	1枚・豎紙	と19-3-56
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金3兩受取証文) 東条清見/(奥書)佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥4月	1枚・豎紙	と19-3-57
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金8兩受取証文) 窪田慎平/(奥書)佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥5月	1枚・豎紙	と19-3-58
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金3兩受取証文) 長命平三郎・加藤金五郎・松村半次郎他1名/(奥書)柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-59
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金16兩受取証文) 瀧村左源太・木廣平・三輪六十郎他3名/(奥書)柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-60
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金9兩受取証文) 吉村左織・矢野茂・藤田繁之丞/(奥書)柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-61
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金4兩2分受取証文) 鈴木内蔵允内若林藤吾/(奥書)柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-62
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金1兩2分受取証文) 水野芳之助→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-63
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金6兩受取証文) 玉川善太夫/(奥書)佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥3月	1枚・豎紙	と19-3-64
覚(横浜辺警備太田陣屋臨時出役手当金5兩受取証文) 河原左京内松本吉左衛門/(奥書)佐藤安喜→池田富之進殿	文久3年亥5月	1枚・豎紙	と19-3-65

## 12 財政／諸役方／御側御納戸

殿様隠居祝儀関係書類			と13
覚(江戸非常勤1000兩受取証文) 高山内蔵進・鹿野茂手木・竹内晋平他2名→小山田菅右衛門殿	嘉永5年子5月6日	1枚・豎紙	と13-1
中井庄左衛門書状(取続方難治のため殿様隠居祝儀金下賜願二付) 中井庄左衛門→小山田菅右衛門殿・中俣一平殿	(嘉永5年)6月11日	1通・横切継紙	と13-2
某書状(殿様隠居祝儀金送付のため貞領院様法会菩提寄付金も取計願)	5月13日	1通・横切継紙	と13-3
某書状(領院様法会菩提寄付・法会等取計願)		1通・横切継紙	と13-4

13 財政／諸役方／御金掛 14 財政／諸役方／御勘定吟味

隠居祝儀関係書類 包紙一括			と13-5
大平久左衛門書状(隠居祝儀下賜の礼等二付) 大平久左衛門→小山田菅右衛門様・中俣一平様	(嘉永5年)5月13日	1通・横切継紙	と13-5-2
(隠居并家督継承祝詞執成願) 大平久左衛門→小山田菅右衛門様・中俣一平様 13-5-2の別紙。3-5-1巻込み一括	(嘉永5年)5月13日	1通・横切継紙	と13-5-3

13 財政／諸役方／御金掛

5月分軍資金皆済関係書類 包紙一括			と12
(5月分軍資金1000両兎玉三郎受取并受取証文渡二付) 赤沢助之進→鎌原伊野右衛門様 灰色宿紙	5月29日	1通・横切継紙	と12-1
軍務官軍資金皆済証(5月分金1000両) (印文)「軍務官」→真田信濃守(幸民)	明治2年乙巳5月28日	1通・横切継紙	と12-2

14 財政／諸役方／御勘定吟味

太田御陣屋引払内借金証文綴 包紙「太田御陣屋江臨時出張・太田御陣屋諸家内御前へ差送り之節・太田御陣屋御引払之節御内借証文入」			と19
覚(横浜辺警護御免太田陣屋引払出立金并芝陣屋新長屋自普請金6両内借金受取証文) 出川善太夫/(奥書)柘植嘉兵衛→綿貫泰蔵殿	元治元年子2月	1枚・縦紙	と19-1-1
覚(横浜辺警護御免太田陣屋引払出立金并新長屋自普請金3両内借金受取証文) 奥村権之丞/(奥書)柘植嘉兵衛→綿貫泰蔵殿	元治元年子6月8日	1枚・縦紙	と19-1-2
覚(横浜辺警護御免太田陣屋引払出立金并新長屋自普請金3両内借金受取証文) 奥村権之丞/(奥書)柘植嘉兵衛→綿貫泰蔵殿	元治元年子6月16日	1枚・縦紙	と19-1-3
覚(横浜辺警護御免太田陣屋引払出立金并新長屋自普請金3両内借金受取証文) 前田角次郎/(奥書)柘植嘉兵衛→綿貫泰蔵殿	元治元年丑6月16日	1枚・縦紙	と19-1-4
覚(横浜辺警護御免太田陣屋引払出立金并新長屋自普請金12両内借金受取証文) 関口勇馬・小宮早之助・木廣平他1名/(奥書)柘植嘉兵衛→綿貫泰蔵殿	元治元年寅6月	1枚・縦紙	と19-1-5
覚(横浜辺警護御免太田陣屋引払出立金并新長屋自普請金3両内借金受取証文) 春原玄三→綿貫泰蔵殿	元治元年卯6月	1枚・縦紙	と19-1-6
覚(横浜辺警護御免太田陣屋引払出立金并新長屋自普請金3両2分) 田中権之助/(奥書)柘植嘉兵衛→綿貫泰蔵殿	元治元年辰6月8日	1枚・縦紙	と19-1-7
覚(横浜辺警護御免太田陣屋引払出立金并新長屋自普請金1両2分内借金受取証文) 玉井進一郎/(奥書)柘植嘉兵衛→綿貫泰蔵殿	元治元年午6月	1枚・縦紙	と19-1-8
覚(横浜辺警護御免太田陣屋引払出立金并新長屋自普請金1両2分内借金受取証文) 吉原慎吾/(奥書)柘	元治元年子6月	1枚・縦紙	と19-1-9

植嘉兵衛→綿貫泰蔵殿			
覚(横浜辺警護御免太田陣屋引払出立金并新長屋自普請金1両2分内借金受取証文) 西村孝三郎/(奥書) 柘植嘉兵衛→綿貫泰蔵殿	元治元年申6月8日	1枚・豎紙	と19-1-10
覚(横浜辺警護御免太田陣屋引払出立金并新長屋自普請金1両2分内借金受取証文) 長命平三郎/(奥書) 柘植嘉兵衛→綿貫泰蔵殿	元治元年西6月	1枚・豎紙	と19-1-11
太田陣屋敷詰之面々家内御在所へ罷歸候御手充拝借元帳(上屋敷先例之通支給之旨) 池田富之進/(奥書) 柘植嘉兵衛→綿貫泰蔵殿	元治元年亥6月8日	1枚・豎紙	と19-1-12

## 15 財政／諸役方／給禄掛

給禄前借関係書類綴 明治4年2~5月 (史)封筒入			と4
(田町分月割前借扶持粉付出願二付) 田町議員→	(明治4年)2月4日	1綴・横長半	と4-1
(月割前借扶持粉付依願二付) 貼紙「附出し済」	明治4年辛未2月4日	1綴・横長半	と4-2
(月割前借扶持粉付依願二付) 田町議員→	(明治4年)	1綴・横長半	と4-3
(月割前借扶持粉付依願二付) 春原織右衛門・大日方四郎兵衛→	(明治4年)未正月	1綴・横長半	と4-4
(片山町等8ヶ所分月割前借扶持粉付依願二付) 高野秀叟・菅沼清志→会計懸御中	(明治4年)未正月	1綴・横長半	と4-5
月渡米借請取名面調帳 表柴丁・片羽町・裏同心丁	(明治4年)	1冊・横長半	と4-6
(月割前借扶持粉付依願二付) 西村長雄・南沢甚之介・村上覚次郎→ 貼紙「附出し済」	明治4年辛未正月	1綴・横長半	と4-7
扶持米前借関係書類綴 明治4年2~5月	(明治4年)		と4-8
鉞五郎他一名書状(堀田伴右衛門扶持粉3俵前借願二付) (菅)鉞太郎・(牧野)大右衛門→給禄掛様	(明治4年)3月19日	1通・横切継紙	と4-8-1
(駒村様一同の粉継合方二付) 喜平次→(入)弥左衛門様	(明治4年)26日	1通・横切継紙	と4-8-2
月渡御扶持之内御前借人別并表初調 牧野大右衛門・菅鉞太郎→	(明治4年)未正月	1通・横切継紙	と4-8-3
追而組合名面(扶持粉受取二付)	(明治4年)	1通・横切継紙	と4-8-4
(鎮目次太郎他3名御扶持粉前借願取計二付) 大日方四郎兵衛→給禄掛御中	(明治4年)2月朔日	1枚・横切紙	と4-8-5
(久保喜代馬御給禄前借願取計二付) 牧野大右衛門・菅鉞太郎→給禄方様	(明治4年)2月朔日	1枚・横切紙	と4-8-6
(月渡御扶持之内御前借人別并表初調二付) (入)弥左衛門→	(明治4年)	1通・横切継紙	と4-8-7
(麻場静雄男御給禄前2月分借願取計二付) 牧野大右衛門・菅鉞太郎→給禄方様	(明治4年)2月	1枚・横切紙	と4-8-8
(馬場弥三郎等御給禄前2月分借願取計二付) 牧野大右衛門・菅鉞太郎→給禄方様	(明治4年)2月	1枚・横切紙	と4-8-9
(渡御扶持之内御前借人別并表初調二付)	(明治4年)2月	1通・横切継紙	と4-8-10

15 財政／諸役方／給禄掛

(上村何右衛門給禄前借二付) 牧野大五郎・菅鉞太郎→給禄方様	(明治4年)2月	1枚・横切紙	と4-8-11
(給禄初前借二付) 柴町議員→給禄御掛中様	(明治4年)3月10日	1枚・横切紙	と4-8-12
(飯米前借二付) 田町議員→給禄方 灰色宿紙	(明治4年)正月晦日	1枚・横切紙	と4-8-13
(給禄扶持前借二付) 牧野大右衛門・菅鉞太郎→給禄方様	(明治4年)未正月	1枚・横切紙	と4-8-14
(鹿野茂手木病気のため同人・倅に初下賜達書) 会計掛→	(明治4年)	1通・横切継紙	と4-8-15
(根木斧右衛門給禄米下賜願二付) 牧野大右衛門・菅鉞太郎→給禄方様	(明治4年)2月	1枚・横切紙	と4-8-16
(給禄米前借願二付) 倉田右衛門→給禄掛り	(明治4年)3月7日	1枚・横切紙	と4-8-17
(小林太一郎前借下賜二付) 給禄掛御仲→	(明治4年)	1枚・横切紙	と4-8-18
(大日方孫三郎給禄初前借二付) 牧野大右衛門・菅鉞太郎→給禄方様	(明治4年)未2月	1枚・横切紙	と4-8-19
(小島文之助給禄初前借二付) 牧野大右衛門・菅鉞太郎→給禄方様	(明治4年)2月	1枚・横切紙	と4-8-20
(飯米前借願二付) 田町議員→給禄御中 灰色宿紙	(明治4年)2月2日	1枚・横切紙	と4-8-21
覚(安口49名2月分給禄下賜願二付) 牧野大右衛門・菅鉞太郎→給禄方様	(明治4年)2月	1枚・横切紙	と4-8-22
(継合渡勘定書) 代判半田亀作→給禄方様 灰色宿紙	(明治4年)	1枚・横切紙	と4-8-23
(畑兎毛御給禄初前5・6月分前借願二付) 岡部勝一郎→給禄御中	(明治4年)4月20日)	1通・横切継紙	と4-8-24
(御側向10人等へ京都出張手当支給願二付)	(明治4年)	1通・横切継紙	と4-8-25
(依田作三5・6月分前借金願二付) 表柴町議員→給禄御中	(明治4年)	1通・横切紙	と4-8-26
(荒井伴之助御給禄初前2月分借願の件取計二付) 牧野大右衛門・菅鉞太郎→給禄方様	(明治4年)	1枚・横切紙	と4-8-27
(馬場平作御給禄初前平作給禄初前借願二付) 菅鉞太郎・牧野大右衛門→給禄方様	(明治4年)2月	1通・横切継紙	と4-8-28
(徳間弥太郎御給禄初前平作給禄初6俵前借願二付) 菅鉞太郎・牧野大右衛門→	(明治4年)未2月	1枚・横切紙	と4-8-29
(高橋繁三郎給禄米2俵前借願二付) 小林善蔵→給禄御掛り中 灰色宿紙	(明治4年)未2月	1枚・横切紙	と4-8-30
(原半七郎給禄米2月継合811俵分調二付)	(明治4年)		と4-8-31
(奥村権之丞月割御扶持内12俵前借願二付)	(明治4年)	1通・横切紙	と4-8-32
(宮入鉄三他7名給禄米前借願高調二付)	(明治4年)		と4-8-33
(原半七郎上納金支払により扶持支給願二付) (伊藤)隆治→給禄御懸中様	(明治4年)8月	1枚・横切紙	と4-8-34
(松沢直衛給禄初6ヶ分前借願二付) 北沢武二→給禄御懸中様	(明治4年)3月5日	1枚・横切紙	と4-8-35
(関根勇献金手段支障のため前借願二付) 代官丁議員→給禄掛御中様	(明治4年)正月26日	1枚・横切紙	と4-8-36
覚(南沢甚三介他1名6ヶ分前借願二付) 西村長雄・村上覚次郎→	(明治4年)辛未正月28日	1枚・横切紙	と4-8-37

(成沢新弥給禄2俵前借願二付) (牧野)大右衛門→給禄掛様	(明治4年)5月9日	1枚・横切紙	と4-8-38
(水野七郎給禄米5俵前借願二付) 西村長雄・南沢甚之介→	明治4年未正月23日	1枚・横切紙	と4-8-39
(藤井浅右衛門他2名官札上納扶持米支給二付) 西村長雄・南沢甚之介→給禄御掛中様	(明治4年)	1通・横切継紙	と4-8-40
(大久保弥三郎他2名給禄米前借分調二付)	(明治4年)	1通・横切紙	と4-8-41
(佐野弥吉他1名6ヶ月分扶持米前借願二付) 世話方・藤四郎・太市他1名/(奥印)伊藤隆治→給禄御掛中	(明治4年)2月3日	1枚・横折紙	と4-8-42
覚(大久保弥三郎他2名給禄米前借願二付) 菅鉞太郎・牧野大右衛門→給禄方様	(明治4年)正月	1通・横切継紙	と4-8-43
覚(田中増治他8名給禄米前借願高調二付)	(明治4年)	1枚・横切紙	と4-8-44
覚(月渡前借扶持米代判にて受取願二付) 小林田鶴野→入弥左衛門殿	(明治4年)2月9日	1枚・横切紙	と4-8-45
覚(月渡前借扶持米代判にて受取願二付) 小林斎太→入弥左衛門殿	(明治4年)2月9日	1枚・横切紙	と4-8-46
(松山町他8町士族組合書出二付)	(明治4年)	1枚・横切紙	と4-8-47
覚(菅越太郎他分3名月渡前借扶持米代判にて受取二付) 代判半田亀作→	(明治4年)	1枚・横切紙	と4-8-48
(上原弘前他8名給禄米前借願高調二付)	(明治4年)	1枚・横切紙	と4-8-49
(宮沢徳太郎他11名給禄米前借願高調二付)	(明治4年)	1枚・横切紙	と4-8-50
(根本与五郎他34名2月分給禄米前借願二付)	(明治4年)2月	1枚・横切継紙	と4-8-51
(端裏書)[東条口](宮沢徳太郎他11名給禄米前借願高調二付)	(明治4年)	1通・横切継紙	と4-8-52
(成沢新弥4月分給禄米前借願二付) 菅鉞太郎→給禄方御中	(明治4年)2月7日	1通・横切紙	と4-8-53
(扶持米支給之件私方より願出之旨承知願二付) 牧野大右衛門・菅鉞太郎→給禄御掛様	(明治4年)正月23日	1枚・横切紙	と4-8-54
(高久専之助他7名扶持米前借取計願二付) 大日方四郎兵衛→	(明治4年)2月	1枚・横折紙	と4-8-55
覚(三井栄助他8名扶持米前借取計願二付) 代官丁議員祢津柏・玉川一学→給禄懸り御中	(明治4年)	1枚・横折紙	と4-8-56
(袋上書)[月渡ノ内御前借附出シ俵改書入](袋) 給禄掛→	(明治4年)正月	1点・袋	と4-8-57



## 16 財政/切米・扶持・手充

(橋詰村吾妻惣左衛門他扶持粉書付) 途中を貼綴		1通・横切継紙	と16
(真田幸弘・幸専抱手回り者類焼等難洪二付給金1人7匁5分増願) 松代屋仙左衛門→真田右京大夫(幸弘)様御内野沢和吉沢和吉殿 包紙「寛政七卯年御抱御手廻り者御切米増願事」、朱書「五」	寛政7年卯6月	1枚・縦紙	と20

## 17 家中/分限・明細

竹花勘兵衛難洪救援関係書類綴 紙縫一括			と22
口上覚(家内一同極難洪二付救恤願) 竹花勘兵衛→包紙「口上覚」	11月	1通・横切継紙	と22-1
(端裏書)[竹花勘兵衛悴被召出之儀御内々申上](難洪救援ため徒士への竹花勘兵衛悴勘助番入二付) 御徒士頭→ 灰色宿紙	11月	1通・横切継紙	と22-2
(端裏書)[竹花勘兵衛歎願之義二付申上](歎願手当金給付困難のため悴徒士へ召出二付) 御勘定吟味→	11月16日	1通・横切継紙	と22-3
(端裏書)[竹花勘兵衛歎願悴被召出之義二付申上](勘定吟味返答と同じ二付) 灰色宿紙、端裏貼紙「留済」	12月	1通・横切継紙	と22-4
(退身行方不明養祖父老衰のため引取願) 中島宇吉→	3年	1通・横切継紙	と23
諸事件関係書類 (史)封筒			と24
(端裏書)[小林常男等御処置宜方之義二付再申上](捕亡者取扱方二付) 議長→	10月	1通・横切継紙	と24-1
(親類田中理右衛門親子由緒并精勤のため咎赦免二付) 高川順作・宮川多平・田中権之助他2名→	(明治4年)辛未8月	1通・横切継紙	と24-2
(荒川道之輔・宮下佐七郎他庶民格下等一人別刑罰書付) 朱印「樋口」		1枚・横切紙	と24-3
(郷原力作閉門等一人別刑罰書付) 朱印「樋口」		1枚・横切紙	と24-4
(端裏書)[御先例書抜](謹慎中半沢新八郎文武稽古に限り許容) 橋本丹六→	9月	1枚・横切紙	と24-5
処罰関係書類綴			と24-6
(端裏書)[市場海蔵御下置方御尋申上](処置方伺書書換順達之旨) 監察→ 端裏朱印「大監可」	2月	1枚・横切紙	と24-6-1
(勝手向急迫のため謹慎中根村熊五郎同居願)		1枚・横切紙	と24-6-2
決評取計(宮沢度治久保青蔵家事不正取計之儀伺并処罰申渡伺) 下ヶ札あり		1通・横切継紙	と24-6-3
(高野廣馬閉門申渡二付) 松代藩→弁官御中 「松代藩」罫紙	(明治4年)辛未5月2日	1通・縦紙	と24-6-4

(入牢名面書送付二付) 玉川左門→御用番様 灰色宿紙、綴内に挿入	2月	1枚・横切紙	と24-6-5
(元小頭岸和田為八親類へ為八行方不明の件処罰申渡等二付)		1綴・豎半	と24-6-6
佐久間格次郎一件関係書類 袋入(上書「佐久間格次郎一件書類」)、紙縫綴			と26
(佐久間格次郎一件書類目録) 灰色宿紙、朱書あり		1通・横切継紙	と26-1
(松本辺出没浪人体之者穿鑿之旨別紙添付二付) 成沢勘左衛門→鎌(鎌原)伊野右衛門様 灰色宿紙、端裏に朱書「ヌ」あり	(慶応2年)7月25日	1通・横切継紙	と26-2
(依田政之進より預かる別紙提出二付) 鎌原伊野右衛門→関山平治殿	(慶応2年)7月25日	1枚・横切紙	と26-3
(端裏書)[佐久間格次郎義二付御尋申上](佐久間格次郎之件穿鑿二付返答書) 御目付(依田政之進)→(鎌原伊野右衛門) 灰色宿紙、虫損(一部裏打ち済み)、端裏書「八月四日伊野右衛門殿え差出」	(慶応2年)8月4日	1通・横切継紙	と26-4

## 18 家中／分限・明細／拝領屋敷

拝領屋敷地関係書類一括 享和2年8月～天保13年9月(史)封筒入			と9
拝領屋敷地関係書類綴 享和2年8月～文政11年12月			と9-1
(大島彦市并御消役窪田伝蔵西条村分地表此木町替地指図書) →水道役中	(享和2年)8月11日	1通・横切継紙	と9-1-1
(野本金八田町にて他2名屋敷地下賜指図書) 御用番(家老)小山田主膳→水道役中 当番は落合量蔵	(文化2年)10月21日	1通・横切継紙	と9-1-2
(奥坊主月岡久栄替御用のため替地指図書) →水道役	12月16日	1通・横切継紙	と9-1-3
(森木唱片羽町拝領屋敷地下賜指図書) 御用番(家老)大熊衛士→(水道役当番瀧沢音門) 端裏貼紙あり	(文化12年)2月9日	1枚・横切紙	と9-1-4
(立田玄迪糸職人上ヶ屋敷内へ屋敷下賜指図書) 御用番(家老)望月頼母→(水道役当番小林奥左衛門)	(文政6年)2月19日	1枚・横切紙	と9-1-5
(栗山喜左衛門御用のため続地用地等替地2件指図書) (御用番家老)→(水道役当番小林奥左衛門) 端裏貼紙あり	(文政7年)2月15日	1枚・横切紙	と9-1-6
(成沢奎之進・植木孝蔵並びに恩田右衛膳三方屋敷替指図書) (御用番家老恩田朝負)→(水道役当番佐藤三九郎) 端裏貼紙あり、灰色宿紙	(文政8年)12月28日	1枚・横切紙	と9-1-7
(伊奈熊蔵祢津家継承のため祢津数馬揚屋敷下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番) 端裏貼紙あり	(文化3年)11月3日	1通・横切継紙	と9-1-8
(長岡富五郎小沢源次兵衛代官町揚地他下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番) 灰色宿紙	(文政11年)10月	1枚・横切紙	と9-1-9
(御仕立師佐藤八十八へ馬場町御用地の内の所屋敷地拝借指図書) (御用番家老)→水道役		1枚・横切紙	と9-1-10
(吉村兵蔵御用のため西条村抱屋敷内へ等2件土地下賜指図書) (御用番家老)→水道役中(当番落合量蔵)	12年5月21日	1通・横切継紙	と9-1-11

18 家中／分限・明細／拝領屋敷

(包紙) [北沢源次兵衛小林市治石倉富治屋敷拝領節坂本常左衛門屋敷拝領之節大野弥市屋敷江古長屋引取伺之節右被仰渡候書付]	文政10年亥	1点・包紙	と9-1-12
(大野弥市・小林市治古長屋敷新調の上下賜并石倉富治小林の揚屋敷下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番) 灰色宿紙	(文政10年)	1通・横切継紙	と9-1-13
(北沢源次兵衛代官町屋敷の内北の方へ100坪の明地拝領等指図書) (月番家老)→水道役	文政10年亥4月29日	1枚・横切紙	と9-1-14
(三村養益定府のため屋敷上納許可并上納屋敷坂本常左衛門下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番)	(文政10年4月晦日)	1枚・横切紙	と9-1-15
(栗山喜左衛門片拝敷と高輪明屋敷内他替地并屋敷下賜4件指図書) (御用番家老)→(水道役当番)	(文化11年12月)	1枚・横切継紙	と9-1-16
(大嶋多吉并徳島甚蔵住居の高地へ屋敷地下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番)	12月	1通・横切継紙	と9-1-17
(野村重四郎へ表柴町上年貢地を屋敷として下賜指図書) (御用番家老)→水道役(当番)	5月2日	1通・横切継紙	と9-1-18
(矢島左次郎屋敷地上地の替地として屋敷東方往來端下賜指図書) (御用番家老)→水道役(当番)		1枚・横切紙	と9-1-19
(西村源治屋敷地揚地矢島左次郎屋敷地の替地として代官町東河原新田内抱地下賜指図書) (御用番家老)→水道役(当番)	(文政12年3月5日)	1枚・横切紙	と9-1-20
(関田庄助屋敷上地の替地として竹山同心町河原新田の金兒鎌左衛門年貢地他下賜指図書) (御用番家老)→水道役(当番落合量蔵) 端裏貼紙あり	(文化8年6月6日)	1通・横切継紙	と9-1-21
(端裏書) [口達書取] (深尾立朴屋敷地上屋敷間庭一郎左衛門へ下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番) 端裏貼紙「水道役」	(文政4年9月7日)	1枚・横切紙	と9-1-22
(中村元尾屋敷の内上地の替地として屋敷続西の方下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番) 端裏貼紙あり	(文政7年4月15日)	1通・横切継紙	と9-1-23
(安藤十郎左衛門安口拝領屋敷続地を囲込年貢地として下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番)		1枚・横切紙	と9-1-24
(大熊外守の屋敷地南方を山崎久右衛門へ下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番)		1通・横切紙	と9-1-25
(池田良右衛門これまで住居の場所屋敷地として下賜指図書) (御用番家老)→水道役(当番)		1枚・横切紙	と9-1-26
(金井嘉助嶋田長庵へ下賜指図書) (御用番家老)→水道役(当番)		1枚・横切紙	と9-1-27
(鈴木弥左衛門上地山田清賀へ下賜指図書) (御用番家老)→水道役(当番)		1枚・横切紙	と9-1-28
(麻場嘉仲太拝領地不足分下賜指図書) (御用番家老) 恩田鞆負→近藤庄兵衛殿		1通・横切継紙	と9-1-29
(長岡富五郎屋敷上地の替地として河原新田内のこれまで住居の場所下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番) 灰色宿紙		1枚・横切紙	と9-1-30
(池田要人屋敷地西北方替地として東南方下賜他替地1件指図書) (御用番家老)→(水道役当番) 灰色宿紙	(文化14年2月)	1枚・横切紙	と9-1-31
(御安口明屋敷原孫八拝領申渡指図書) →水道役	文化14年丑2月	1枚・横切紙	と9-1-32

(抜田源蔵替地として屋敷西方用地の内下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番)		1枚・横切紙	と9-1-33
(片桐惣右衛門へ窪田十八上屋敷下賜指図書)(御用番家老)→(水道役当番)		1枚・横切紙	と9-1-34
(端裏書)[口達書取](野中忠左衛門麻場和仲跡屋敷他屋敷下賜2件指図書)(御用番家老)→(水道役当番)		1通・横切継紙	と9-1-34
(篠原玄忠他2名へ清須町屋敷地下賜指図書)(御用番家老)→(水道役当番) 灰色宿紙	(文政9年12月24日)	1枚・横切紙	と9-1-35
(三村養益へ奥坊主拝借屋敷統囲込地として下賜指図書)(御用番家老恩田鞆負)→(水道役当番竹内小左衛門) 端裏貼紙あり	(文化12年正月19日)	1通・横切継紙	と9-1-36
(中嶋三右衛門片岡小六等跡屋敷を他2件囲込年貢地指図書)(御用番家老並びに御勝手方助)恩田鞆負→水道役(当番瀧沢音門) 端裏貼紙あり	(文政12年2月9日)	1通・横切継紙	と9-1-37
(成沢小右衛門上地菅沼弥右衛門屋敷添地として下賜指図書)(御用番家老)→(水道役当番)		1枚・横切紙	と9-1-39
(吉村兵蔵馬場町明屋敷並びに外囲下賜指図書)(御用番家老)→(水道役当番) 灰色宿紙		1枚・横切紙	と9-1-40
(正村瀧江屋敷祢津綾之介へ下賜指図書)(御用番家老並びに御勝手方助恩田鞆負)→水道役(当番佐藤三九郎) 灰色宿紙、端書貼紙あり	(文化8年12月4日)	1枚・横切紙	と9-1-41
(上原喜左衛門屋敷伊東栄治へ下賜並びに伊東重平へ貸渡指図書)(御用番家老並びに御勝手方助恩田鞆負)→水道役(当番佐藤三九郎) 灰色宿紙、端書貼紙あり	(文化8年10月25日)	1枚・横切紙	と9-1-42
(恩田伝之助上地の替地下賜指図書)(御用番家老真田図書)→(水道役当番佐藤三九郎) 灰色宿紙、端書貼紙あり	(文政8年8月19日)	1枚・横切紙	と9-1-43
(松村喜兵衛上地他平林縫殿進片へ下賜指図書)(御用番家老並びに御勝手方助恩田鞆負)→(水道役当番佐藤三九郎) 灰色宿紙、端裏貼紙ありあり	(文政8年12月26日)	1枚・横切紙	と9-1-44
(鹿野牧人屋敷続地年貢地として下賜指図書)(御用番家老並びに御勝手方助)恩田鞆負→水道役中(当番) 灰色宿紙	(3月2日)	1通・横切継紙	と9-1-45
(山本孝治拝借屋敷内年貢地を添地として下賜指図書)(御用番家老真田図書)→(水道役当番瀧沢音門)	(文化11年12月2日)	1通・横切継紙	と9-1-46
(座元岩一西条村内裏町五郎作住居座元屋敷として下賜指図書)(御用番家老)→(水道役当番)	4月15日	1通・横切継紙	と9-1-47
(祢津数馬屋敷並びに上地のため郡奉行へ預け等指図書)(御用番家老真田図書)→(水道役当番竹内小左衛門) 端裏貼紙あり	(文化元年12月11日)	1通・横切継紙	と9-1-48
(池村八大夫勝手難渋のため上地並びに下賜2件指図書)(御用番家老)→(水道役当番) 灰色宿紙	(文化11年12月12日)	1通・横切継紙	と9-1-49
(馬場町上地山岸助蔵へ下賜指図書)(御用番家老真田図書)→(水道役当番瀧沢音門)	(文化11年12月18日)	1通・横切継紙	と9-1-50
(山浦三郎兵衛他2名拝借地を屋敷地として下賜指図書)(御用番家老真田図書)→(水道役当番瀧沢音門) 端裏貼紙あり	(文化11年12月22日)	1通・横切継紙	と9-1-51
(松浦清甫上地のため下田町河原新田明屋敷抱地内にて替地下賜指図書)(御用番家老)→(水道役当番) 端裏貼紙あり	(文政3年10月25日)	1通・横切継紙	と9-1-52

18 家中／分限・明細／拝領屋敷

(勘定中村仲右衛門無屋敷のため清洲町明屋敷内に て貸渡并建屋・外囲下賜指図書) (御用番家老)→(水 道役当番)	4月18日	1通・横切継紙	と9-1-53
(舞鶴山参詣の道筋図面の通り指図書) (御用番家老) →(水道役当番)		1通・横切継紙	と9-1-54
(寺内助左衛門屋敷上地のため同人住居の抱屋敷内 下賜他1件指図書) (御用番家老)→(水道役当番)	11月18日	1通・横切継紙	と9-1-55
(端裏書) [口達書取] (一色松三郎上地他2件指図書)		1通・横切継紙	と9-1-56
(北沢源次兵衛代官町屋敷上地のため表柴町用地内 にて替地下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番) 灰色宿紙	(文政11年)10月	1通・横切継紙	と9-1-57
(吉原玄悦田町明屋敷外囲とも下賜指図書) (御用番 家老)→(水道役当番)	4月15日	1通・横切継紙	と9-1-58
(貼紙) [石川新八屋敷之内北之方三百坪宮入久三郎 被下候御書付] (御用番家老)→(水道役当番)	(文政2年8月6日)	1通・横切継紙	と9-1-59
(鹿野牧人へ立田玄迪上地等下賜他2件指図書) (御 用番家老)→(水道役当番) 灰色宿紙		1通・横切継紙	と9-1-60
(奥坊主組頭格月岡万里田町明屋敷の内下渡并外囲 下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番)	11月28日	1通・横切継紙	と9-1-61
(横山正逸へ御安口明屋敷下賜指図書) (御用番家老) →(水道役当番)		1枚・横切紙	と9-1-62
(竹内三郎兵衛年貢地拝領地として下賜指図書) (御 用番家老)→(水道役当番)	4月19日	1通・横切継紙	と9-1-63
(窪田忠治上屋敷地を受取吉郎右衛門組左源治へ貸 渡指図書) (御用番家老)→(水道役当番) 灰色宿紙	(文政10年12月18日)	1枚・横切紙	と9-1-63
(原孫八上地のため同人住居清野村高地にて替地下 賜他3件指図書) (御用番家老)→(水道役当番)		1通・横切継紙	と9-1-64
(徒歩目付柳沢甚三郎同心町年貢地を冥加金提出の ため下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番) 裏打 あり		1通・横切継紙	と9-1-65
(矢野倉惣之進これまで住居屋敷下賜指図書) (御用 番家老)→(水道役当番) 裏打あり		1通・横切継紙	と9-1-66
拝領屋敷水道役宛家老指図書関係書類綴			と9-2
(高島守人屋敷地の上地他2件指図書) (御用番家老) →(水道役当番)		1通・横切継紙	と9-2-1
(与良田内蔵助屋敷地の上地等他3件指図書) (御用番 家老)→(水道役当番) 灰色宿紙		1通・横切継紙	と9-2-2
(金井美濃輔屋敷地御用のため清須町内へ替地指図 書) (御用番家老)→(水道役当番)		1通・横切紙	と9-2-3
(小松八三郎屋敷地差支屋敷地上地並并丈右衛門組 源左衛門へ右上地貸渡指図書) (御用番家老)→(水 道役当番)		1枚・横切紙	と9-2-4
(小松屋敷八三郎住居の用地下賜指図書) (御用番家 老)→(水道役当番)		1通・横切継紙	と9-2-5
(家中屋敷地并屋敷地内上納の上液地、添屋敷拝借 願之者へ下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番)		1通・横切継紙	と9-2-6
(田中佐右衛門屋敷内の上地岩下重司等へ添地下賜 指図書) (御用番家老)→(水道役当番)		1通・横切継紙	と9-2-7

(恩田鞆負添屋敷地城裏河原新田内にて下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番)		1枚・横切紙	と9-2-8
(真田勘解由と金井美濃輔屋敷地相对替指図書) (御用番家老)→(水道役当番)		1通・横切継紙	と9-2-9
(和田隼助屋敷地内学校御用にて上地も不要のため学校へ往來の道形再下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番)		1通・横切継紙	と9-2-10
(一色三郎右衛門屋敷地内南西の方揚屋敷地青柳丈左衛門へ下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番)		1通・横切継紙	と9-2-11
(和田隼之助屋敷地北の方上地のため替地下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番)		1通・横切継紙	と9-2-12
(片井三次屋敷家作とも上地のため酒井市治肴町抱屋敷下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番)	辰10月4日	1通・横切継紙	と9-2-13
(竹花勘兵衛屋敷地上田町用地内にて下賜指図書) (御用番家老) (水道役当番)		1通・横切継紙	と9-2-14
(石川清次屋敷地内高野覚之進長屋等そのまま設置之旨江戸より通達指図書) (御用番家老)→(水道役当番)		1通・横切継紙	と9-2-15
(貼紙上書) [天保四巳年屋敷拝領御書付] (南沢甚之介用地内へ屋敷地下賜他1件指図書) (御用番家老)→(水道役当番)	(天保4年)	1枚・横切紙	と9-2-16
(手代玉井一郎左衛門勝手不如意のため屋敷地上地他1件指図書) (御用番家老)→(水道役当番) 灰色宿紙		1通・横切継紙	と9-2-17
拝領屋敷関係水道役宛家老指図書関係書類綴 天保5年5月～13年9月		26点	と9-3
(山寺友吉返上屋敷建家とも取片付指図書) (御用番家老)→(水道役当番)		1通・横切紙	と9-3-1
(片岡源左衛門拝借地揚地のため竹山町用地内にて替他1件指図書) (御用番家老)→(水道役当番)	(天保5年10月)	1通・横切継紙	と9-3-2
(立田孝日へ小頭伊東重兵衛上地下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番) 裏打済	(天保5年11月)	1枚・横切紙	と9-3-3
(喜代之助組安左衛門竹山町用地内下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番) 裏打済	(天保5年12月)	1枚・横切紙	と9-3-4
某指令書(成沢新弥惣兵衛上地を替地として下賜他2件指図書) (御用番家老)→(水道役当番) 裏打済、破損大	(天保5年5月)	1通・横切継紙	と9-3-5
(矢沢監物西条村分地尾崎にて下屋敷地下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番) 裏打済、破損大	(天保6年2月)	1枚・横切紙	と9-3-6
(片岡孝左衛門屋敷等上地片岡源九郎へ下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番)	(天保6年4月)	1枚・横切紙	と9-3-7
(中俣左吉と金兒丈助屋敷地相对替指図書) (御用番家老)→(水道役当番) 裏打済	(天保7年12月24日)	1枚・横切紙	と9-3-8
(高野権左衛門屋敷地等上地のため竹山町用地内にて替地等下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番)	(天保9年12月11日)	1通・横切継紙	と9-3-9
(井上与惣左衛門屋敷内上地水井忠蔵へ下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番)	(天保10年)	1通・横切継紙	と9-3-10
(窪田忠治上地健左衛門組金之丞下賜指図書) (御用番家老)→(水道役当番)	(天保10年10月8日)	1枚・横切紙	と9-3-11

19 家中／勤方

(野村善五右衛門清須町用地屋敷地として下賜指図書)(御用番家老)→(水道役当番)	(天保11年7月18日)	1枚・横切紙	と9-3-12
(関口紋右衛門屋敷地原権右衛門へ貸地・屋敷囲指図書)(御用番家老)→(水道役当番) 裏打済	(天保13年4月19日)	1枚・横切紙	と9-3-13
(足軽勇助揚地相原惣左衛門へ添地として下賜指図書)(御用番家老)→(水道役当番)	(天保10年12月18日)	1枚・横切紙	と9-3-14
(恩田木工下屋敷荒町村内にて増地指図書)(御用番家老)→(水道役当番)	(天保12年閏正月6日)	1枚・横切紙	と9-3-15
(恩田木工拝領地明後日の件承知願二付) 小野左金太・半田藤作→水野房五郎様	(天保12年)3月19日	1枚・横切紙	と9-3-16
(野村善五右衛門出奔のため郡奉行受取見届之旨指図書)(御用番家老)→(水道役当番)	(天保13年9月19日)	1枚・横切紙	と9-3-17
(堤右衛門揚地坂本喜代馬へ下賜指図書)(御用番家老)→(水野房五郎)	(天保13年3月13日)	1通・横切継紙	と9-3-18
(入久左衛門屋敷地水野友作へ下賜指図書)(御用番家老)→(水道役当番) 裏打済		1枚・横切紙	と9-3-19
(中村幸太夫屋敷地上地指図書)(御用番家老)→(水道役当番) 裏打済		1枚・横切紙	と9-3-20
(明後日供揃の上両宮並びに諏訪宮参詣指図書)(御用番家老)→(水道役) 裏打済		1枚・横切紙	と9-3-21
(中村元尾屋敷地西方上地のため先年引替の地続き南方替地下賜指図書)(御用番家老)→(水道役当番)		1通・横切継紙	と9-3-22
(河原忠右衛門上地矢野倉惣之丞へ下賜指図書)(御用番家老)→(水道役当番)		1枚・横切紙	と9-3-23
(17日供揃にて大峰寺霊屋参詣指図書)(御用番家老)→(水道役当番)		1枚・横切紙	と9-3-24
(宮沢左一郎用地の内西方で屋敷地下賜指図書)(御用番家老)→(水道役当番)		1枚・横切紙	と9-3-25
(恩田木工下屋敷改延期二付)(寺内)多宮→(水野)房五郎様 灰色宿紙	閏正月6日	1枚・横切紙	と9-3-26
(岩下渡大夫返上地田中佐右衛門へ下賜指図書)(御用番家老)→(水道役当番) 裏打済	5月13日	1枚・横切紙	と9-3-27

19 家中／勤方

藩士勤向履歴関係書類 紙繕一括			と25
(吉岡丈右衛門履歴書、安政5年6月～明治元年12月)	(明治3年)午正月	1通・横切継紙	と25-1
(嶺治御奉公履歴書上二付) 御厨組嶺治→	(明治3年)午正月	1通・横折紙	と25-2
(端裏書)[去ル辰年来勤方荒増御内々申上](宗岡判六御用勤向二付、慶応4辰年～明治3午年3月26日) 宗岡判六→	(明治5年)辛未9月	1通・横切継紙	と25-3
(藩士履歴書上雛形) 何之誰→		1通・横切継紙	と25-4
(小林五十太御用勤向二付、嘉永6年～当年5月11日) 小林五十太→	(明治4年ヵ)9月	1通・横切継紙	と25-5

表題・作成等	年代	数量・形態	整理番号
--------	----	-------	------

な(Q)

## 1 真田家／規式

明治2年諸礼并献上員数簡易化評議関係書類綴 包紙 「明治二庚午正月 諸御礼并献上員数之義評議之趣」一括 (端書書)「書抜」(諸御礼式并慶応3年5月勤方抜書) 端裏書「一」 端裏に少参事付札あり	(明治2年)		な8
(改革のため礼席等減略之旨伺) 端裏書「尋案」、「二」	(明治2年)	1通・横切継紙	な8-1-1
(端裏書)「諸御礼御礼席等之儀御尋二付申上」(御礼席五等位に区分) 監察→ 端裏朱印「大監可」「議事可」、「三」	(明治2年)正月	1通・横切継紙	な8-1-2
(御礼席席順絵図につき)	(明治2年)	1枚・切紙	な8-1-3
(御礼席簡略之件監察へ問合二付) 少参事→	(明治2年)	1通・横切継紙	な8-1-4
(御目見献上物計政副事へ御尋二付) 少参事→	(明治2年)2月25日	1通・横切継紙	な8-1-5
(端裏書)「家督御礼等献上物之儀申上」(家格別献上物取調) 計政副主事→	(明治2年)正月19日	1通・横切継紙	な8-1-6
(端裏書)「家督御礼并御目見之節献上物員数書抜」	(明治2年)	1通・横切継紙	な8-1-7
(端裏書)「家督御礼献上物等之義御尋申上」(計政副主事再考のため取計二付) 監察→ 端裏朱印「議事可」、「二」	(明治2年)正月	1通・横切継紙	な8-1-8
(端裏書)「家督等御礼献上物之儀付申上」(計政副主事取調御尋二付) 計監→ 端裏書「三」	(明治2年)正月	1通・横切継紙	な8-1-9
(端裏書)「御見合」(家格に対する御礼献上物額書出) 灰色宿紙、端裏書「三印添、端裏朱書「老印」	(明治2年)	1通・横切継紙	な8-1-10
(端裏書)「御見合」(家格に対する御礼献上物額書出) 灰色宿紙、端裏書「三印添、端裏朱書「式印」	(明治2年)	1通・横切継紙	な8-1-11
(端裏書)「御見合」(家格に対する御礼献上物額書出) 灰色宿紙、端裏書「三印添、端裏朱書「三印」	(明治2年)	1通・横切継紙	な8-1-12
(端裏書)「家督御礼等献上物之義付申上」(計政副主事取調問合二付) 理事→ 端裏書「四」	(明治2年)正月28日	1通・横切継紙	な8-1-13
(端裏書)「家督御礼等献上物之義二付再申上」(理事等申上書に対し返答) 計政副主事→ 端書書「五」、端裏貼紙「十五日出」、端裏朱印「議事可」「議長可」	(明治2年)2月	1通・横切継紙	な8-1-14
(別紙御礼席絵図面へ下ヶ札貼付二付) 大監察→ 端裏書「五」	(明治2年)2月17日	1枚・切紙	な8-1-15
(同道老人等廃止之旨監察申聞二付) 朱印「大監可」「議事可」「理事可」	(明治2年)2月晦日	1枚・切紙	な8-1-16
(諸御礼謁者引連名披露取持等人数省略二付) 朱印「大監可」「議事可」「理事可」	(明治2年)	1通・横切継紙	な8-1-17
(御礼同道取持等人数問合二付)	(明治2年)	1通・切紙	な8-1-18
(御礼献上物問合二付)	(明治2年)	1枚・切紙	な8-1-19
(諸御礼取持廃止下書)	(明治2年)	1枚・切紙	な8-1-20
	(明治2年)	1枚・切紙	な8-1-21



1 真田家／規式

(隠居御礼等計政方申立二付) 付札あり	(明治2年)	1枚・切紙	な8-1-22
監察申上書(隠居御礼等廃止申上書) 監察→-	(明治2年)3月	1枚・切紙	な8-1-23
(家督御礼簡易之旨) 少参事→-	(明治2年)3月2日	1通・横切継紙	な8-1-24
歸藩社寺参詣行列騎馬人数等取決関係書類一括 紙縫一括			な9
金井美濃輔申上書(行列中御刀番着服等別紙書出二付申上)(金井)美濃輔→-	8月14日	1通・横切継紙	な9-1
(安政8年7月社寺参詣行列帳)	(安政8年)	1綴・横長半	な9-2
御乗切之部御行列取調		1綴・横半	な9-3
御地廻り御行列調		1綴・横半	な9-4
(東京にて御乗切行列書上)		1枚・横折紙	な9-5
(従前行列取調べ御刀番着服問合伺)(金井)美濃輔→-	8月25日	1通・横切継紙	な9-6
(御供立并同意之旨勘返状)(磯田)音門→(真田)真摩様・明之進様・水廣様他3名	8月25日	1枚・切紙	な9-7
(端裏書)[御乗切之節御供仕之義御尋二付申上](騎馬数問合二付) 御刀番→-	8月	1通・横切継紙	な9-8
(御乗切御供立人数侍6人にて御勤二付)(金井)麗水→-	9月2日	1通・横切継紙	な9-9
(別紙にて御乗切御供立人数問合并調布書入)			な9-10
(御乗切御供立人数再考のため先申立御流之旨二付)(金井)麗水→(玉川)調布様	9月2日	1通・横切継紙	な9-11
(御供行列御刀番問合わせ騎馬数等伺二付)(玉川)調布→(真田)桜山様・(鎌原)溶水様・(赤沢)蘭溪様他3名	9月2日	1通・横切継紙	な9-12
(御供行列御刀番衣冠狩衣着服二付廻状)(玉川)調布→(真田)桜山様・(鎌原)溶水様・(赤沢)蘭溪様他3名	9月7日	1通・横切継紙	な9-13
(直垂着服問合并上下着用之旨返答)(玉川)調布→(金井)麗水様	9月7日	1通・横切継紙	な9-14
(別帳御付札御刀番着服問合二付)(金井)麗水→-	9月7日	1通・横切継紙	な9-15
(安政5年7月19日大殿様御昇進日礼書抜)		1通・横切継紙	な9-16
(長柄傘之件二付并仕来通之旨付札写) 真田伊豆守家来座問百人→- (包紙)「御家中召仕候者名称羽太左兵衛様江出候書面御附札济写老通」	(文政13年)		な34
(家来名称二付伺并挨拶に及びがたき旨付札) 真田伊豆守家来座問百人→- (包紙)「御家中召仕候者名称羽太左兵衛様江出候書面御附札相济候書面」「い印」、中にも包紙あり		1通・横切継紙	な35
(登城の際の供連制限二付達書) 土屋帯刀→真田伊豆守殿留守居 (包紙)「御家老登城之節召連候侍式人内老人相止以来老人召連可申旨御目付土屋帯刀様より之御達書」	(文化2年)閏8月9日	1通・横切継紙	な36
席順関係書類			な42
(真田幸貫等6名諸席打込順書付) 包紙「御席順之御書付」、中にも包紙あり	(文政6年)8月23日	1枚・切紙	な42-1
(注文の御席順書1通送付二付)(中野)長兵衛・(春田)正右衛門・(高松)極人→文治様	(文政6年)8月23日	1枚・横切紙	な42-2

## 2 真田家／交際

(寺社奉行より信州埴科郡松代町長国寺役僧恒山・隠居俊丈尋筋のため御留守居呼出二付) 包紙「寺社奉行阿部備中守様より御呼出申来候分鈴木弥左衛門罷出候処寺社役堀口助三郎を以長国寺并同寺役僧恒山隠居俊丈御呼出之御書取上候封」、中包紙1枚あり	(文化13年)11月	1通・横切継紙	な11
文化6年三枝木良蔵出奔大目付より問合関係書類綴包紙「大目付様神保佐渡守様より留守居御呼出御渡被成候御家来田中次右衛門江大御番頭溝口撰津守様御同心三枝木良蔵出奔付尋候御用番青山下野守様御渡し御書付写両通」			な13
(大御番頭溝口撰津守同心三枝木良蔵出奔之件真田伊豆守家来田中理右衛門へ尋出申渡)		1通・横切継紙	な13-1
(田中理右衛門へ返答猶予之旨申渡)		1通・横切継紙	な13-2

## 3 真田家／吉凶

湯田中村御湯治本陣見分関係書類 封筒「湯田村江御湯治之節見分罷越候節書類」			な12
当時建前御本陣絵図面 湯田中村山本彦四郎→		1枚・鋪	な12-1
(御居間・御寝所矢倉金差寸法二付)		1枚・切紙	な12-2
(間取絵図面二付)		1枚・切紙	な12-3-1
(御腰掛寸法二付) 12-3-1の中に折込み		1枚・切紙	な12-3-2
(御口寸法二付) 12-3-2の中に折込み		1枚・切紙	な12-3-3
(松代・湯田中村往復休泊場所書出)		1通・横切継紙	な12-4
湯田中村御本陣見分覚(見分項目書出)		1通・横切継紙	な12-5
順操院母方叔父藤田久平死去関係書類綴		1綴	な31
(藤田久平死去二付) 源右衛門・房平→(山寺)源大夫様・普門様・内蔵之進様 端裏書あり	11月30日	1枚・横切継紙	な31-1
(藤田久平死去二付) 源右衛門・房平→御三人様	11月30日	1枚・横切紙	な31-2
(手紙拝見二付) 四人→御四人様	11月30日	1枚・横切紙	な31-3
覚(金子・書状下附願) (高山)内蔵進・立右衛門・(山寺)源大夫→両御守役中様	12月19日	1枚・横切紙	な31-4
覚(書状落手二付) 上三人次→下御兩人	12月23日	1枚・横切紙	な31-5
養子縁組関係書類 (包紙)「文政九戌念五月御徒目付小田又七郎江服忌之儀問合書両通附札二而申来付仕廻置」			な32
(養母縁組等服忌并下ケ札回答) 下ケ札あり	(文政)(9年)	1枚・横切紙	な32-1
(養母同居等服忌之件問合二付并下ケ札回答) 下ケ札あり	(文政)(9年)(5月)	1枚・横切紙	な32-2

4 真田家／奥向

服忌関係問合関係書類			な43
(養女忌服之件二付伺書) 包紙「養女之子忌服之儀伺書 曲淵甲斐守江石川新指出候右写書面江御附札相濟廿六日 御[ ]本書者御留二相成候」「い印」			な43-1
(養女忌服之件二付伺書) 真田弾正大弼家来石川新八 →	7月20日	1通・横切継紙	な43-2

4 真田家／奥向

奥向諸用状関係書類			な6
伊藤環用状綴		3点	な6-1
(機嫌伺之件執成願) (伊藤)環→(山寺)源太夫様・はつ 様・(高山)内蔵進様 下ケ札あり	正月19日	1枚・横切紙	な6-1-1
(稲荷へ御供等二付) (伊藤)環→御三人様	正月6日	1枚・横切紙	な6-1-2
(森竹喜が16日出立同行者なき二付) (伊藤)環→御三 人様	正月18日	1通・横切継紙	な6-1-3
弥右衛門等用状綴		3点	な6-2
(貞松院様御得度并御祝等濟二付) (岡野)弥右衛門・藤 平・(鹿野)茂手木他1名→(山寺)源太夫様・(磯田)音門様・ (高山)内蔵進様	正月19日	1通・横切継紙	な6-2-1
(御床弘御祝沙汰伺) (岡野)弥右衛門・藤平→(山寺)源太 夫様・(磯田)音門様・(高山)内蔵進様	正月19日	1枚・横切紙	な6-2-2
(風邪病状見舞二付) (岡野)弥右衛門・藤平→(山寺)源太 夫様・(磯田)音門様・(高山)内蔵進様他1名	正月19日	1通・横切継紙	な6-2-3
(はれ・むくみ等御上の病気諸症状処置二付) (伊藤) 環→(山寺)源太夫様・(磯田)音門様・(高山)内蔵進様他1 名 下ケ札あり	正月4日	1通・横切継紙	な6-3
伊藤環用状綴		4点	な6-4
覚(御文箱1勺預証) 服部内→御使中	正月5日	1枚・切紙	な6-4-1
(兼々応じてきた金早急にて調えたき二付) (伊藤)環 →御三人様	正月5日	1通・横切継紙	な6-4-2
(御上屋敷いなり脇小社等二付) (伊藤)環→御三人様	正月11日	1通・横切継紙	な6-4-3
(頭痛・足痛等2・3日前よりの御内気の症状二付) (伊 藤)環→(山寺)源太夫様・はつ様・(高山)内蔵進様	正月6日	1通・横切継紙	な6-4-4
鹿野茂手木・竹内晋平用状綴		2点	な6-5
(昨夜五時頃神田辺り火事様子報知) (鹿野)茂手木・ (竹内)晋平→(山寺)源太夫様・(磯田)音門様・(高山)内蔵 進様	12月29日	1通・横切継紙	な6-5-1
(委細御前様御承知報知) (鹿野)茂手木・(竹内)晋平→ (山寺)源太夫様・(磯田)音門様・(高山)内蔵進様	12月29日	1通・横切継紙	な6-5-2
鹿野茂手木・竹内晋平用状		2点	な6-6
(殿様御容体伺) (鹿野)茂手木・(竹内)晋平→(常田)鈔太 夫様・(山寺)源太夫様・(磯田)音門様・(高山)内蔵進様	12月27日	1通・横切継紙	な6-6-1

(貞松院御屋敷拝見之件等動静報知二付) (鹿野)茂手木・(竹内)晋平→(山寺)源太夫様・(磯田)音門様・(高山)内蔵進様	12月27日	1通・横切継紙	な6-6-2
御側役関係書類一括			な14
御側役関係書類綴 (史)封筒入			な14-1
(紙面之旨殿様了承二付) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名	10月26日	1通・横切継紙	な14-1-1
(当月15日附御用状之件等指図書) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名	10月26日	1通・横切継紙	な14-1-2
(真田志摩へ御判箱・鍵御渡紙面之旨殿様承知二付) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名	10月26日	1通・横切継紙	な14-1-3
(衾津刑左衛門表御用人役任命之件御承知二付) 畑権兵衛→山中鹿渡	10月26日	1通・横切継紙	な14-1-4
(奥女中出府のため碓氷関所御手判調達二付) 畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名	12月3日	1通・横切継紙	な14-1-5
(御用肩書到来二付) 矢沢将監→寺内友右衛門殿・谷口弥右衛門殿・山中鹿渡殿他1名 灰色宿紙	12月12日	1点・切紙	な14-1-6
(貞松院様御広間帳差上二付) 畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名		1点・切紙	な14-1-7
(10月15日附別紙御注文3紙之件御承知二付) 兩人→御四人様	10月21日	1通・横切継紙	な14-1-8
(御参府御道中御馳走御断之件御承知二付) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名	10月21日	1通・横切継紙	な14-1-9
(切支丹宗門改証文差出之旨御承知二付) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名	10月21日	1通・横切継紙	な14-1-10
(諏訪様衆よりの用状之件御承知二付) 畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名	11月22日	1通・横切継紙	な14-1-11
(御石碑建設御納物寺詰桜井へ渡之旨等二付)→御同役様 灰色宿紙	7月14日	1通・横切継紙	な14-2
(広田筑後より献上物取扱等二付)	2月12日	1通・横切継紙	な14-3
(5月19日より5月27日日記書抜)		1冊・横半	な14-4
畑権兵衛書状(八木但馬守様へ御目録差上二付) 畑権兵衛→寺内友右衛門殿・谷口弥右衛門殿・山寺源太夫殿	8月3日	1点・横折紙	な14-5
守役側役書状類 (史)新封筒入			な15
(中風の際の治療法二付) 灰色宿紙		1通・横切継紙	な15-1
(先鋒任命老中連署奉書等毛利家老中征討関係書状留) 灰色宿紙	8月	1通・横切継紙	な15-2-1
(名面書・老中連署奉書等毛利家老中征討関係書状留)	8月	1通・横切継紙	な15-2-2
(先触牟礼宿へ到着之件諏訪様衆へ廻達之旨返書) 西郷新兵衛・野山九兵衛・友成長衛他6名→畑権兵衛様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他4名 包紙	4月19日	1通・横切継紙	な15-3
谷口弥右衛門他一名書状(年頭の挨拶并殿様・貞松院	正月2日	1通・横切継紙	な15-4

4 真田家／奥向

様近況報告二付) (谷口)弥右衛門・(小野)肇→(山寺)源大夫様・(磯田)音門様・(高山)内蔵進様			
(二所様の近況報告等二付) (鹿野)茂手木・(竹内)晋平→(山寺)源大夫様・(磯田)音門様・(高山)内蔵進様	正月14日	1通・横切継紙	な15-5
(殿様宇治茶賞玩二付) 岩下半兵衛・南沢甚之助・大日方正司他3名→久保極人様・横田弥惣兵衛様	3月12日	1通・横切継紙	な15-6
(戸田丹波守よりの廻状順達二付) 駒沢勘左衛門→畑権兵衛様・谷口弥右衛門様・津田転他5名 包紙	7月朔日	1通・横切継紙	な15-7
(旧冬婚礼万々終了二付)			な15-8
藩主上京関係書状類 紙縫一括			な16
榎田弥惣兵衛長與他二名書状(藩主叙爵・官名改二付) 榎田弥惣兵衛長與(花押)・久保遊入利義(花押)・宮下孫兵衛重克(花押)→寺内友右衛門様・谷口弥左衛門様・山中鹿渡様 包紙	2月15日	1通・横切継紙	な16-1
祢津刑左衛門直秩他一名書状(藩主叙爵・官名改二付) 祢津刑左衛門直秩(花押)・鹿野茂手木恭興(花押)→寺内友右衛門様・谷口弥左衛門様・山中鹿渡様 包紙、灰色宿紙、山中の名に合点あり	6月13日	1通・横切継紙	な16-2
榎田弥惣兵衛長與他二名書状(藩主京都到着二付) 榎田弥惣兵衛長與(花押)・久保遊入利義(花押)・宮下孫兵衛重克(花押)→寺内友右衛門様・谷口弥左衛門様・山中鹿渡様 包紙	6月15日	1通・横切継紙	な16-3
長谷川平次郎他一名書状(朝廷への献上品等二付) 長谷川平次郎・長谷川深美→寺内友右衛門様・谷口弥左衛門様・山中鹿渡様 包紙、右上に「御用答」とあり	3月25日	1通・横切継紙	な16-4
守役側役書状類			な17
谷口弥右衛門他一名書状(貞松院様竹屋大師へ参入等二付) (谷口)弥右衛門・(小野)肇→(山寺)源大夫様・(磯田)音門様・(高山)内蔵進様 包紙付、包紙裏印「松代南奥守役之記」	4月7日	1通・横切継紙	な17-1
高山内蔵進他二名書状并小野肇他三名勘返状(犀川辺巡見之件二付) (宇沢)内蔵進・(磯田)音門・(山寺)源大夫様→(小野)肇様・(谷口)弥右衛門様・(竹内)晋平様・(鹿野)茂手木様 包紙付、包紙裏印「松代南奥守役之記」	4月17日	1通・横切継紙	な17-2
伊藤環他二名書状(参府御供名面書之件二付) (伊藤)環 (鹿野)茂手木・(竹内)晋平→御二人様(山寺源大夫・高山内蔵進) 包紙付、包紙裏印「松代南奥守役之記」	4月22日	1通・横切紙	な17-3
伊藤環書状(参府発駕日限納戸迄提出二付) (伊藤)環→(山寺)源大夫様・(磯田)音門様・(高山)内蔵進様 包紙付、綴外れ、包紙裏印「松代南奥守役之記」	4月25日	1枚・横切紙	な17-4
鹿野茂手木他一名書状(御前様小川町様へ来訪二付) (鹿野)茂手木・(竹内)晋平→(山寺)源大夫様・(磯田)音門様・(高山)内蔵進様 包紙付、包紙裏印「松代南奥守役之記」	4月28日	1枚・横切継紙	な17-5
(酒井対馬守貸本之件二付) 伊藤環→御三人様(山寺源大夫・磯田音門様・高山内蔵進) 包紙付、包紙裏印「松代南奥守役之記」	4月22日	1枚・横切紙	な17-6
鹿野茂手木他一名書状(見分報告之件二付) (鹿野)茂手木・(竹内)晋平→(山寺)源大夫様・(磯田)音門様・(高山)内蔵進様 包紙付、包紙裏印「松代南奥守役之記」	4月10日	1枚・横切継紙	な17-7
谷口弥右衛門他一名書状(殿様浅草へ来訪の節持参	4月14日	1通・横切継紙	な17-8

の品等二付) (谷口)弥右衛門・(小野)肇様→(山寺)源大夫様・(磯田)音門様・(高山)内蔵進様 包紙付、包紙裏印「松代南奥守役之記」			
(御書下三封引渡二付) 御側御納戸→御奥元ノ役 地部虫損	2月7日	1枚・横切紙	な25
(相続のため使者差出し調置二付)		1冊・横長半	な26
御奥元支配人関係書類			な27
(御奥元支配人増伺書) 御奥元ノ役→ 灰色宿紙、下ケ札あり	10月	1通・横切継紙	な27-1
(別紙之件承済二付) 赤沢助之進→御奥元ノ役中 灰色宿紙	10月	1枚・横切紙	な27-2
(御奥支配打込当番勤申渡二付) 御奥元ノ役→ 灰色宿紙		1枚・横切紙	な28
(使廻三人結切之件賄願)→赤沢助之進 御奥元下役中 灰色宿紙	11月5日	1枚・横切紙	な29
(別紙申渡二付) 福原伊野右衛門→御奥元ノ役中 灰色宿紙	2月23日	1枚・横切紙	な30
御奥支配当番申送日記類 (史)封筒入			な33
(御奥支配当番申送日記 元治元年6月4日～元治2年5月15日)		1冊・横半	な33-1
当番申送(御奥支配当番申送日記 9月7日～5月27日)		1冊・横半	な33-2
貞松院下賜品関係書類 (史)封筒入			な39
(貞松院より8件下賜金書上)		4点・横切継紙	な39-1
(貞松院より真田幸良への下賜品書上)		1通・横切継紙	な39-2
(楠左衛門等への下賜品書上) 朱書あり		1通・横切継紙	な39-3
鹿野茂手木他三名書状(端裏書)[両御守役衆被品致到来](貞松院より真田幸良快気祝儀品送付二付)(鹿野)茂手木・(竹内)晋平・(岡野)弥右衛門他1名→(山寺)源大夫様・(磯田)音門様・(高山)内蔵進様	2月25日	1通・横切継紙	な39-4
奥向用人宛用状綴 明治元年5月12日～8月23日 (史)封筒入			な40
(御広間帳等閲覧済二付返却之旨) 御次当番→表御用人様		1点	な40-1
(端裏書)[此演説本書御取次当番岡本氏へ談奥村氏へ順達仕候](舞鶴山参詣之旨演説二付) 鹿野外守→宛名	5月16日	1通・横切継紙	な40-2
御次当番書状(御沙汰書閲覧済二付返却之旨) 御次当番→表御用人様 貼紙あり	7月28日	1枚・横切紙	な40-3
多宮書状(西番不足助番調達二付) 多宮→表御用人様	7月6日	1枚・横切紙	な40-4
(御料之件台所指示之旨承知二付返書) 井上五郎左衛門→表御用人中 灰色宿紙貼継	8月19日	1枚・横切継紙	な40-5
(包紙)[盛徳寺書中伺之書類](包紙)		1点・包紙	な40-6
(吉野屑手紙を添え御殿廻達二付) 端裏書あり	(7月13日)	1枚・切紙	な40-7

5 真田家／江戸屋敷 6 勤役／幕令

(台所より品物提出之節之取計二付)		1枚・横切紙	な40-8
(盛徳寺暑中伺献上之吉野葛之順達仕法二付) 津田 転・畑権兵衛→谷口弥右衛門様・山名鹿渡様・横田甚五左 衛門様 灰色宿紙	6月24日	1通・横切継紙	な40-9
(盛徳寺暑中伺献上之吉野葛願大殿様披露二付) (井 上)五郎左衛門→表御用人様	7月13日	1枚・横切紙	な40-10
(吉野葛新御殿廻達之旨指示二付) 当番→御兩人様 灰色宿紙	7月7日	1枚・横切紙	な40-11
(包紙) [御用書付入]	5月26日	1点・包紙	な40-12
(表用人方中之口使番を提供拒否之件二付) 宮嶋嘉 織→割番	5月30日	1枚・横切紙	な40-13
(江戸法如庵献上之御札廻達につき) 新御殿御守役→ 表御兩人様 灰色宿紙	5月12日	1枚・切紙	な40-14
(江戸法如庵献上之御札落手二付) 新御殿御側御納戸 →表御用人様	5月12日	1枚・切紙	な40-15
(内藤翁様奥様より菓子一箱目録到来并目録写)		1通・横切継紙	な40-16
畑権兵衛他一名書状(内藤翁様奥様明日開善寺引越 等二付) 畑権兵衛・津田転→久永半蔵様・和田覚右衛門 様	5月7日	1枚・横切紙	な40-17
久永半蔵他一名書状(内藤翁様奥様明日無事之件信 濃守他へ報知願) 久永半蔵・和田覚右衛門→畑権兵衛 様・津田転様	5月7日	1通・横切継紙	な40-18

5 真田家／江戸屋敷

外桜田新橋真田邸内絵図面関係書類 (史)封筒入			な20
(新橋五之割長局絵図面)		1点・鋪	な20-1
(新橋表壺割絵図面)		1点・鋪	な20-2
(新橋表式之割絵図面)		1点・鋪	な20-3
(新橋奥三之割絵図面)		1点・鋪	な20-4
(新橋表四之割絵図面)		1点・鋪	な20-5

6 勤役／幕令

(伊奈友之助代官所駿州有渡郡南安東村名主与兵衛公 儀吹直金銀引替御用のため城下町出張并領分役人中 申遣之旨) 真田弾正大弼家来小松文治→ (史)封筒入、 包紙、付札	6月晦日	1通・横切継紙	な1
諸国御朱印於寺社五穀豊穰万民安穩祈祷指図関係書類 (史)封筒入、包紙一括	寛政元年辛酉2月12日		な2
(包紙) [諸国御朱印於寺社五穀豊穰万民安穩祈祷被	(寛政元年)2月12日	1点・包紙	な2-1

仰付候書付三通 寺社御奉行松平紀伊守より被成御渡候] 2-2以下一括、朱「式」「い」			
(包紙)[松平紀伊守様より被成御渡候御書付三通] 2-3を包む	12月	1点・包紙	な2-2
(諸国御朱印於寺社五穀豊穰万民安穩祈禱指図書)		1通・豎紙	な2-3
慶應3年御同席触廻状写等一括 (史)封筒入			な18
御同席触廻状写(馬場先御門他16ヶ所当分切之旨大目付仰渡諏訪因幡守他1家家来より通達二付) 包紙	(慶応3年)11月27日	1通・横切継紙	な18-1
御同席触廻状写(悪徒捕縛之旨大目付仰渡有馬遠江守内他1家家来より通達二付) 包紙	(慶応3年)12月27日	1通・横切継紙	な18-2
大目付様御廻状写(松平肥後守他1名隠居之旨通達二付) 包紙	(慶応3年)12月17日	1点・切紙	な18-3
御同席触廻状写(来ル13日・16日登城御機嫌伺之旨諏訪因幡守家来より通達二付) 包紙	(慶応3年)12月11日	1通・横切継紙	な18-4
御同席触廻状写等一括 (史)封筒入		5点	な19
御同席触廻状写(平門院御忌日のため例月12日対容登城取止め例月16日登城之旨酒井左衛門尉他一家家来より通達二付) 包紙、灰色宿紙	(元治元年)5月15日	1通・横切継紙	な19-1
御同席触廻状写(家茂大阪より還御当日御目見之旨松平豊前守他一家家来より通達二付) 包紙	(元治元年)5月14日	1通・横切継紙	な19-2
御同席触廻状写(井上河内守殿上京不用之旨酒井左衛門尉他一家家来より通達二付) 包紙、灰色宿紙	(元治元年)5月12日	1通・横切継紙	な19-3
大目付廻状一括 紙縫一括			な19-4
大御目付様廻状写(京都出立之節見立不用之旨溝口讃岐守より通達二付) 包紙、灰色宿紙	(元治元年)4月15日	1通・横切継紙	な19-4-1
大御目付様廻状写(御軍艦拝借願軍艦奉行へ申入之旨大目付溝口讃岐守より通達二付) 包紙、灰色宿紙	(元治元年)4月26日	1通・横切継紙	な19-4-2
大目付様御廻状写(松平大蔵大輔御役御免松平肥後守京都守護職任命之旨神保伯耆守より通達二付) 包紙、灰色宿紙	(元治元年)4月14日	1点・切紙	な19-4-3
真田信濃守内津田転他5名御同席廻状写(文恭院様21回御忌御法事関係書付3通御用人岡助右衛門御渡二付) 真田信濃守内津田転・阿部伊予守内渡辺三太平・榊原式部大輔内小川弥惣左衛門他3名→	(文久)正月20日	1通・横切継紙	な19-5
(天保6年8月25日水野越前守御留守居呼出御法事関係通達3通写二付)		1通・横切継紙	な21
大御目付様御廻状写類綴	慶応2年		な23
(端裏書)[大御目付様御廻状出来仕候儀申上](軍艦買入等二付) 玉川一学→ 端裏書あり	慶応2年寅2月	1通・横継紙	な23-1
(包紙)[大御目付様御廻状写](東叡山澄心院様法事日割二付) 玉川一学→	(慶応2年)3月9日	1通・横継紙	な23-3
(包紙)[大御目付様御廻状写](朝廷へ国産貢献年割之内未貢献二付) 北沢職之助→	(慶応2年)4月3日	1通・横継紙	な23-5
(包紙)[大御目付様御廻状写](出雲大社大破のため再勸化二付) 北沢職之助→ 端裏書あり	(慶応2年)4月3日	1通・横継紙	な23-7



## 6 勤役／幕令

(包紙)[大御目付様御廻状写](天保二朱金通用停止二付) 北沢職之助→-	(慶応2年)4月9日	1通・横継紙	な23-9
(包紙)[大御目付様御廻状写](鉄砲数届出二付) 北沢職之助→-	(慶応2年)4月23日	1通・横継紙	な23-11
(包紙)[大御目付様御廻状写](文学武術師範之者届二付) 北沢職之助→-	(慶応2年)4月27日	1通・横継紙	な23-13
(包紙)[大御目付様御廻状写](西洋銃隊調練二付) 北沢職之助→-	(慶応2年)5月10日	1通・横継紙	な23-15
(包紙)[大御目付様御廻状写](長防征伐之件米穀諸式二付) 北沢職之助→-	(慶応2年)6月20日	1通・横継紙	な23-17
(包紙)[大御目付様御廻状写](松平安芸守・井伊掃部頭・榊原式部大輔への心得二付) 北沢職之助→-	(慶応2年)6月23日	1通・横継紙	な23-19
(包紙)[大御目付様御廻状写](大坂表へ被仰出二付) 北沢職之助→-	(慶応2年)7月26日	1通・横継紙	な23-21
(包紙)[大御目付様御廻状写](屋敷改差出二付) 北沢職之助→-	(慶応2年)7月27日	1通・横継紙	な23-23
(包紙)[大御目付様御廻状写](増上寺観行院様法事日割二付) 北沢職之助→-	(慶応2年)8月2日	1通・横継紙	な23-25
(包紙)[大御目付様御廻状写](先手一同御役御免二付) 北沢職之助→-	(慶応2年)8月14日	1通・横継紙	な23-27
(包紙)[大御目付様御廻状写](安国殿修復中参詣差留二付) 北沢職之助→-	(慶応2年)8月16日	1通・横継紙	な23-29
(包紙)[大御目付様御廻状写](一橋大納言大坂表へ達二付) 北沢職之助→-	(慶応2年)8月20日	1通・横継紙	な23-31
(包紙)[大御目付様御廻状写](御所暫時兵事見合并川国役普請金国役割・関所鉄砲通し方二付) 玉川一学→-	(慶応3年)9月23日	1通・横継紙	な23-33
(包紙)[大御目付様御廻状写](老中通行取扱二付) 北沢職之助→-	慶応2年寅10月8日	1通・横継紙	な23-35
(包紙)[大御目付様御廻状写](御代替礼謁二付) 北沢職之助→-	(慶応2年)10月11日	1通・横継紙	な23-37
(包紙)[大御目付様御廻状写](江戸市中・五街道宿駅運送馬車使用御免二付) 北沢職之助→-	(慶応2年)10月20日	1通・横継紙	な23-39
(包紙)[大御目付様御廻状写](御代替御礼謁日限二付) 北沢職之助→-	(慶応2年)10月18日	1通・横継紙	な23-41
(包紙)[大御目付様御廻状写](外国米買入二付) 北沢職之助→-	(慶応2年)10月14日	1通・横継紙	な23-43
(包紙)[大御目付様御廻状写](御簾中様附女中贈物二付) 北沢職之助→-	(慶応2年)10月18日	1通・横継紙	な23-45
(包紙)[大御目付様御廻状写](伊賀守・松平豊前守京都へ移住二付) 玉川一学→-	(慶応2年)11月6日	1通・横継紙	な23-47
(包紙)[印鑑雛形](鉄砲・武具二付)	(慶応2年)	1枚・切紙	な23-48
御尋物人相書関係書類(文化12年5月～文政5年12月)(史)封筒入			な37
(上州勢田郡下大嶋村百姓麻右衛門・女房関所破り人相書)(老中)青山下野守(忠裕)→- (包紙)「文化十二年五月御用番青山下野守様二而御留守居御呼出付鈴木左衛門罷出候処上州勢田郡下大嶋村百姓麻右衛門之儀	(文化12年)亥5月	1通・横切継紙	な37-1

女房こよを召連御関所山越いたし候御尋之人相書御渡候付受取罷歸」、裏に貼紙あり			
(無宿嘉兵衛并八五郎関所破り人相書) (包紙)「文政二卯年閏四月十一日水野出羽守様より御留守居老人罷出候様御呼出手紙到来付罷出候処去々丑十二月新吉原京町式丁目さよ方二元遊女奉公致候国町事すみを召連越後国迄罷越候無宿嘉兵衛・八五郎人相書御用人を以御渡し被成候写」「式」「は」	(文政2年)卯閏4月11日	1通・横切継紙	な37-2
(奥州白川本町庄之助後家殺害并強盗人相書) (包紙)「青山下野守様二而御渡之奥州白川本町庄之助借家旅籠屋甚左衛門後家もとを殺金子盗取候躰二而逃去周助人相書」	(文政5年)午10月	1通・横切継紙	な37-3
(南条郡下二ヶ村百性三郎兵衛倅重次郎夫婦傷害人相書) (包紙)「青山下野守様二而御渡之佐州北条郡和田北村松右衛門倅勝蔵夫婦え疵為負逃去候趣相聞候同国久米南条郡下二ヶ村百性三郎兵衛倅重次郎人相書」	(文政5年)午12月	1通・横切継紙	な37-4
幕末廻状関係書類 (史)封筒入、紙縫一括			な44
駒津勘左衛門書状(牧野遠江守様衆よりの廻章落手二付) 駒津勘左衛門→真田信濃守様御用中様 包紙	4月26日	1通・横切継紙	な44-1
高山善衛門他一名書状(総督府執事より達書到来二付) 高山善右衛門・濱八郎→ 包紙	4月26日	1通・横切継紙	な44-2
稲村佐近右衛門他二名書状(本多豊後守衆より廻状到来二付) 包紙		1通・横切継紙	な44-3
浅山儀兵衛他五名書状(牧野遠江守より廻状到来二付) 浅山儀兵衛・本多新兵衛・大久保五左衛門他3名→畑権兵衛様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名 包紙	閏4月10日	1通・横切継紙	な44-4
駒沢勘左衛門他一名書状(堀恭之進衆より廻状到来二付) 駒沢勘左衛門・清須勇馬→畑権兵衛様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他4名 包紙	4月19日		な44-5

## 7 勤役／誓詞

(包紙)「慶応三卯年四月二日御用番松平周防守様二而御渡之御誓詞二付而之御書付」(御用番松平周防守)→真田信濃守	(慶応3年)卯4月2日	1枚・横切紙	な24
---	-------------	--------	-----

## 8 勤役／大手門番

大手門番勤務心得問合関係書類 (史)封筒入			な22
(大手御門番御勤心得方日光表へ申上二付) 石河飛驒守→常照院	9月23日	1通・横切継紙	な22-1
大手門番作法問合関係書類 包紙「御役場之御途中御行会之節心得日光御門主様衆紀州様衆江問合書類」一括			な22-2
(大手御門番相勤出火時中納言様江御行逢之節下馬致方之旨問合并書面之通取扱付札) 真田伊豆守家来座問百人→	7月	1通・横切継紙	な22-2-1

9 藩政／貢租／高帳 10 藩政／普請

大畑書状(相談之件安藤対馬守へ伝達之旨内々了解願) 大畑→座間先生様	8月17日	1通・横切継紙	な22-2-2
水野対馬守内石畑福之助書状(先達而御問合書対馬守取扱二付) 水野対馬守内石畑福之助→座間百人様	8月17日	1点・切紙	な22-2-3

9 藩政／貢租／高帳

国高書上帳作成問合せ関係書類一括			な7
国高書上帳作成書式問合せ関係書類 封筒一括			な7-1
(御国高書上二付御郡方減高調二付) (矢沢)監物→(恩田)頼母様	7月21日	1通・横切継紙	な7-1-1
(御高帳に永荒高を書き入れる際の仕様伺) 座間百人→ 灰色宿紙	7月20日	1枚・横切紙	な7-1-2
(御村高帳書式雛型)	天保2年	1冊・豎半	な7-2
(郡別村方書上書式雛型) 付札・掛紙・下ケ札あり		1枚・豎紙	な7-3
御郡方用状(収納高が9万5319石であるにつき) (御郡方)→ (包紙)「荒所高御書上之儀二付御尋之趣申上」		1枚・切紙	な7-4
(封筒)[荒所御書上之事] どの文書を一括していたか不明		1点・封筒	な7-5
覚(今度御書上帳雛型通り提出二付) 村高御書上調掛→ 灰色宿紙、下ケ札あり	閏11月	1通・横切継紙	な7-6
(端裏書)[荒所高御書上之儀御尋御答] 御郡方→ 灰色宿紙	7月	1通・横切継紙	な7-7
(端裏書)[御国高之儀付申上](御国高書上に際し池・溝・堤式は別紙の通り記録二付) 御国高調掛→ 灰色宿紙	7月	1枚・横切紙	な7-8
(奥平氏御国高書上写)		1枚・豎紙	な7-9
(郡奉行より差出された御領内高調帳面2冊渡二付) 恩田頼母・恩田鞆負・矢沢監物→鎌原石見様・小山田采女様	閏11月25日	1通・横切継紙	な7-10
(郷村高御書上、別紙之通り郡奉行指図申達) 矢沢監物→御用番様	閏11月25日	1通・横切継紙	な7-11
恩田頼母用状(御国高書上之儀、郡奉行返答二付) (恩田)頼母→(矢沢)監物様	7月26日	1通・横切継紙	な7-12

10 藩政／普請

上野御宮御献備之石灯笼御修復代金受取関係書類			な3
(包紙)[寛政九年巳正月上野御宮江御献備之石灯笼御修復二付御出金小普請方請取証文卷通 常照院受取証文卷通 両通共三井寿一郎封置 四十一]	(寛政9年)巳正月26日	1点・包紙	な3-1

「と印」「封」とあり			
覚(御宮江石燈籠修復入用金2両1分受取証文) 小普請方→真田右京太夫殿留守居中	(寛政9年)正月23日	1点・横切紙	な3-2
覚(御宮御石燈籠修復代金2両2分5匁受取証文) 和泉屋徳兵衛→常照院様御院代中様	(寛政10年)辰12月	1枚・縦紙	な3-3
(御領分寺院鐘撞破損再建御聞濟願并成難等下げ札) 真田弾正大弼家来小松文治→(寺社奉行太田撰津守様)包紙「寺社御奉行太田撰津守様江御領分寺院二有来之鐘撞直之儀御問合之書面え御附札相済被成御渡書面」、貼紙「ぬ印」	(文政5年)11月29日	1通・横切継紙	な10

## 11 藩政／諸向／表御用人

表御用人用状一括 袋「江府より至来御用状入」一括、全点到綴穴あり			な4
御広敷御広間帳写(松平和泉守家督相続等、2月6日より2月15日迄の記事) 原表題は袖部分に書かれた文言から採用、紙縫にて冊子状に仕立ててある		1枚・横折紙	な4-2
(表御用人用状綴) 紙縫綴、綴じ部分虫損につき取扱注意			な4-3
(御前様御広間帳・吉田侍従三位書状・日光御使者持参返書等之写日記提出二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様 袖部分に貼紙「御返報認可被成下候 十三日当番 右認置申候十四日当番」、虫損	2月8日	1通・横切継紙	な4-3-1
(使者・表御用人奉礼提出等二付) 津田源五郎・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様 虫損	2月朔日	1通・横切継紙	な4-3-2
(使者・表御用人奉礼提出等二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様 虫損	2月7日	1通・横切継紙	な4-3-3
(佐久間修理願いの碓氷関所手形取計了承二付) 津田源五郎・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様 虫損	2月朔日	1通・横切継紙	な4-3-4
(佐久間修理願いの手形押印済二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様 虫損	2月8日	1枚・横切紙	な4-3-5
(使者・表御用人奉礼提出等二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門殿・谷口弥右衛門殿・山中鹿渡殿 端裏書「三月八日至来候」		1通・横切継紙	な4-4
(使者・表御用人奉礼提出等二付) 畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様	3月5日	1通・横切継紙	な4-5
(奥女中願いの碓氷関所手形押印済二付) 石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様 端裏書「返報認済」、貼紙あり	3月16日	1枚・横切紙	な4-6
石川新八用状綴 紙縫一綴			な4-7
(藩主無事着府二付) 石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様 袖部分に「四月四日夜九ツ明分至来翌五日御返報認置」	3月27日	1通・横切継紙	な4-7-1

## 11 藩政／諸向／表御用人

(采女より御判箱并鍵受取二付) 石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様	3月28日	1通・横切継紙	な4-7-2
(藩主発籠二付) 石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様	3月28日	1通・横切継紙	な4-7-3
(使者・表御用人奉礼提出等二付) 石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様	3月29日	1通・横切継紙	な4-7-4
(横浜持場内警備への藩主発籠等二付) 石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様	3月28日	1通・横切継紙	な4-7-5
表御用人用状綴 紙縫一綴			な4-8
(2月16日より4月13日までの殿中御沙汰書提出二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様 袖部分に「四月廿三日御用番望月帰一郎殿より至来御返報認置」	4月16日	1通・横切継紙	な4-8-1
(松本様衆よりの書状到着二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様	4月14日	1枚・横切紙	な4-8-2
(須坂様衆よりの書状到着二付) 石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様	4月10日	1通・横切継紙	な4-8-3
(神奈川表異国軍艦到来、横浜持場警備指揮のため藩主参府二付) 石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様	4月18日	1通・横切継紙	な4-8-4
(石川新八母病死二付) 石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様 袖部分に「御悔御状認五月廿一日〇〇六月九日」	4月27日	1通・横切継紙	な4-9
表御用人用状綴 紙縫綴			な4-10
(御広間帳・御前様貞松院様御広間帳・殿中御沙汰書等の写日記提出二付) 石川新八・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様 袖部分に「五月十四日至来此御返報翌十五日認置」	5月10日(力)	1通・横切継紙	な4-10-1
(藩主帰城二付) 石川新八・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様	5月7日	1通・横切継紙	な4-10-2
(藩主参府今朝発籠二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様 袖部分に「五月朔日御返報認置」	4月21日	1通・横切継紙	な4-11
石川新八用状綴 紙縫綴			な4-12
(御広間帳・御前様貞松院様御広間帳・殿中御沙汰書の写日記提出二付) 石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様 袖部分に「五月廿二日夕刻至来翌廿三日御返報認置」	5月18日	1枚・切紙	な4-12-1
(御用番任命二付) 石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様 端裏に縦線の墨書あり	5月18日	1通・横切継紙	な4-12-2
表御用人用状綴 紙縫綴			な4-13
(暑中見舞二付) (畑)権兵衛・(石川)新八→(寺内)友右衛門様・(谷口)弥右衛門様・(山中)鹿渡様 灰色宿紙の切紙による返答が袖に紙縫で綴じられている、袖部分に「六月十九日至来別紙之通御返報認置是ハ御返報留えは留不申」	6月7日	1枚・横切紙	な4-13-1
(使者・家老・表御用人奉礼提出等二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様 灰色宿紙の下ケ札あり	6月23日	1通・横切継紙	な4-13-2
表御用人用状綴 紙縫綴			な4-14

(御広間帳・御前様貞松院様御広間帳・殿中御沙汰書の写日記提出二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様 袖部分に「六月七日至来直々御返報認置」	6月2日	1通・横切継紙	な4-14-1
(松本様・上田様家老への書状回覧二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様	5月28日	1通・横切継紙	な4-14-2
(御前様付女中頂戴の手形返上二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様	5月28日	1通・横切継紙	な4-14-3
表御用人用状綴 紙縫綴			な4-15
(御三方様御広間帳・殿中御沙汰書・書状等の写日記提出二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名	6月25日	1通・横切継紙	な4-15-1
(表御用人奉礼提出等二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名	6月24日	1通・横切継紙	な4-15-2
表御用人用状綴 紙縫綴			な4-16
(6月21日より同29日までの御三方様御広間帳・殿中御沙汰書・書状等の写日記提出二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名 袖部分に「七月廿七日此二通之御返報認置」	7月19日	1通・横切継紙	な4-16-1
(7月朔日より同10日までの御三方様御広間帳・殿中御沙汰書・書状等の写日記提出二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名	7月20日	1通・横切継紙	な4-16-2
(6月28日・7月2日の書状返報済二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名	7月19日	1通・横切継紙	な4-16-3
(帰城道中馳走に対する真田志摩礼等二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名 袖裏書「七月廿二日至来」	7月20日	1通・横切継紙	な4-16-4
(小松文治より権兵衛三男弼三郎賀養子縁組依頼二付) 畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名 虫損甚大	7月26日	1通・横切継紙	な4-17
表御用人用状綴 紙縫綴			な4-18
(御三方様御内玄関帳・殿中御沙汰書・書状等の写日記提出二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山寺源太夫様 端裏書「八月九日至来」	8月3日	1枚・横切紙	な4-18-1
(別紙知らせ状趣達願二付) (畑)権兵衛 御三人様	8月3日	1通・横切継紙	な4-18-2
(7月20日付用状の趣各々へ達二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山寺源太夫様	7月晦日	1通・横切継紙	な4-18-3
(使者・家老・表御用人奉礼提出等二付) 畑権兵衛・石川新八→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山寺源太夫様	7月21日	1通・横切継紙	な4-18-4
表御用人用状綴 付札も綴じられている、付札上書「廿三日 此返報御認可被下候、(後筆)「○廿四日認済」			な4-19
(御三方様御広間帳・殿中御沙汰書・書状等の写日記提出二付) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山寺源太夫様	8月13日	1通・横切継紙	な4-19-1
(佐久間修理妻願いの確氷関所手形取計二付) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山寺源	8月13日	1通・横切継紙	な4-19-2

11 藩政／諸向／表御用人

<p>太夫様 端裏書「八月廿四日御返報認済」</p> <p>表御用人用状綴 紙縫綴</p>			な4-20
<p>(御三方様御広間帳・殿中御沙汰書・書状等の写日記提出二付) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様 袖部分に「此御返報九月四日認置」</p>	8月26日	1通・横切継紙	な4-20-1
<p>(使者・家老・表御用人奉礼提出等二付) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様 端裏書「九月三日暮時至来」</p>	8月口(虫損)	1通・横切継紙	な4-20-2
<p>(御三方様御広間帳・御同席触廻状・御同席廻状等の写日記提出二付) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名 端裏書「九月十一日至来」</p>	8月26日	1通・横切継紙	な4-21
<p>表御用人用状綴 紙縫綴</p>			な4-22
<p>(御三方様御広間帳・殿中御沙汰書・書状等の写日記提出二付) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名</p>	9月5日	1通・横切継紙	な4-22-1
<p>(使者・家老・表御用人奉礼提出等二付) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名 端裏書「九月十一日至来」</p>	8月29日	1通・横切継紙	な4-22-2
<p>(御三方様御広間帳・殿中御沙汰書の写日記提出二付) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名 端裏書「八月廿一日御返報認済」</p>	9月13日	1通・横切継紙	な4-23
<p>(佐久間修理願いの手形発給二付) 玉(玉川)渡(畑)権兵衛→(寺内)友右衛門様・(谷口)弥右衛門様・(山中)鹿渡様他1名 端裏書「九月廿九日至来 返書済」</p>	9月22日	1通・横切継紙	な4-24
<p>(使者・家老・表御用人奉礼提出等二付) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名</p>	9月24日	1通・横切継紙	な4-25
<p>(御三方様御広間帳・大目付廻状・御同席触の写日記提出二付) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名</p>	9月25日	1通・横切継紙	な4-26
<p>(使者・表御用人奉礼提出二付) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名 貼紙あり、端裏書「十月十四日至来(合点あり) 返報認済」</p>	9月29日	1通・横切継紙	な4-27
<p>(津田転・久保喜代馬兩名手形発給願書提出二付) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名 端裏書「十月四日至来」</p>	9月晦日	1通・横切継紙	な4-28
<p>表御用人用状綴 紙縫綴</p>			な4-29
<p>(御三方様御広間帳・書状・大目付廻状の写日記提出二付) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名 袖部分に「十月十四日至来、此二通之御返報認置十月十五日」</p>	10月5日	1通・横切継紙	な4-29-1
<p>(9月11日よりの殿中御沙汰書提出二付) 兩人(玉川渡・畑権兵衛力)→四人様(寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名力) 袖部分に「十月十四日至来」</p>	9月25日	1枚・横切紙	な4-29-2
<p>(9月11日より同20日までの殿中御沙汰書提出二付) 玉川渡・畑権兵衛→寺内友右衛門様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他1名</p>	10月5日	1枚・横切紙	な4-30

## 12 藩政／戊辰役

戊辰戦争諸廻状関係書類 明治元年 (史)封筒入			な41
御用状写(諸藩脱藩脱走制禁之旨紀伊中納言家等22家公務人宛鎮守府弁事廻状順達) 横田数馬→(包紙)「御廻状」の中に(包紙)「御用廻状写」、下ヶ札あり	(明治元年)9月8日	1通・横切継紙	な41-1-1
(東山道先鋒惣督府廻状添状順達二付) 真田信濃守内窪田慎六・宮下主鈴・山中鹿渡他1名→牧野遠江守様御用人中様・内藤志摩守様御用人中様・松平縫殿頭様御用人中様	(慶応4年)2月28日	1通・横切継紙	な41-1-2
覚(北越征討軍出兵人馬触二付并休泊ヶ所割付) 陸軍方→越後国出雲崎より信濃国松本迄右宿々村々間屋・年寄役人 (包紙)「写」、端裏書「写」	(慶応4年)4月15日	1通・横切継紙	な41-2-1
(東山道総督府執事よりの達廻達二付) 西江庄左衛門・西江新兵衛・野山九兵衛他7名→畑権兵衛様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他4名	(慶応4年)4月25日	1通・横切継紙	な41-3
(東山道総督府執事よりの達廻達二付) 樋口旗之助・横田甚五郎・宮下主鈴他4名→藤井伊賀守様・牧野遠江守様・内藤志摩守様他1家御用人中様	(慶応4年)4月25日	1通・横切継紙	な41-4
(軍防局判事より達并大隊旗・錦袖章下賜廻章) 真田信濃守内横田甚五左衛門・宮下主鈴・津田軫他3名→本多豊後守様御用人中様・堀恭之進様御用人中 包紙「廻章」	(慶応4年)閏4月8日	1通・横切継紙	な41-5-1
(端裏書)[写](北越侵入の逆徒討伐達)(軍防局判事)→	(慶応4年)閏4月8日	1通・横切継紙	な41-5-2
(総督府執事より達書写并廻達1通内藤若狭守衆より到来二付) 羽生孫九郎保英(花押)・太田郡治正賀(花押)→谷口弥右衛門様・山中鹿渡様・宮下主鈴様他1名 包紙	(慶応4年)3月2日	1枚・横折紙	な41-6
(軍防局判事より達并大隊旗・錦袖章下賜廻状) 浅山儀兵衛・大久保五左衛門・本多助十郎他3名→畑権兵衛様・谷口弥右衛門様・山中鹿渡様他3名 包紙	(慶応4年)閏4月8日	1通・横切継紙	な41-7
(大名家牟礼宿へ先触到来二付真田家乳人数抛出之旨廻状) 真田信濃守内樋口旗之助・横田甚五左衛門・宮下主鈴他4名→本多豊後守様御用人中様・堀恭之進様御用人中様	(慶応4年)4月18日	1通・横切継紙	な41-8

## 13 財政／諸役方／買物役

道中諸入用送付関係書類 封筒「兩京御上下並上々様此表江被為入候節御道中送元帳[ ]」一括			な5
御帰藩に際しての道中御入料品受取証類綴			な5-1
(知事様御発駕、差送り証文類等取計願二付) 鉄之助・勝弥→権内様・卓馬様・忠之進様・半兵衛様	8月5日	1通・横切継紙	な5-1-1
定押納ゞもの(長持等数量書上)		1枚・横切紙	な5-1-2
覚(琉球薩等帰藩道中入料6厘受取証文) 宮下三郎治	巳8月	1通・横切継紙	な5-1-3



13 財政／諸役方／買物役

/ (奥印) 藤岡伊織→御買物所様			
覚(岡杖等帰藩道中入料2厘受取証文) 御駕籠茂三郎→御買物所様	巳8月	1通・横切継紙	な5-1-4
覚(琉球産等4品受取証文) 御草履取栄之丞→御買物所様	巳8月	1通・横切継紙	な5-1-5
覚(琉球産等4品受取証文) 御草履取栄之丞→御買物所様 1-5とほぼ同文	巳8月	1通・横切継紙	な5-1-6
覚(岡杖等御駕籠者渡之物品名・数量書上)		1枚・横切紙	な5-1-7
覚(物品・数量書上) 吉蔵→	8月6日	1枚・切紙	な5-1-8
覚(細引並びに渋紙等受取証文) 樋口旗之助附人兼才領留吉→御買物所様	8月2日	1枚・横切紙	な5-1-9
覚(御帰藩御道中御入料の麻五布風呂敷受取証文) 今井友之進→御買物所様	巳8月	1通・横切継紙	な5-1-10
覚(弓張提灯等帰藩入用品受取二付) 下目付麿山清一郎・有賀忠左衛門→御買物所様 灰色宿紙	巳8月	1通・横切継紙	な5-1-11
覚(大盤渋紙等帰藩御道中入料品受取証文) 脇田熊太郎→御買物所様 灰色宿紙	巳8月	1枚・横切紙	な5-1-12
覚(焼小手等帰藩御道中入料品受取証文) 脇田熊太郎→御買物所様 灰色宿紙	巳8月	1枚・横切紙	な5-1-13
覚(当日御入用品明荷八つ受取証文) 人馬掛羽生田徳左衛門→御買物御役所様	巳8月4日	1枚・縦紙	な5-1-14
荷物送付関係書類			な5-2
覚(熨斗・帯等今便仕様書上二付) 鉄之助・勝弥→御用役中様	8月9日	1通・横切継紙	な5-2-1
(品物送付二付) 勝弥・三郎治→ 前欠	2月26日	1通・横切継紙	な5-2-2
覚(筒ぼう・鐙・石鹼等送付二付) 太一郎→御用役中様 灰色宿紙	5月2日	1通・横切継紙	な5-2-3
覚(立傘・手傘等送付二付) 鉄之助・勝弥→御在藩御用役中様 灰色宿紙	8月23日	1通・横切継紙	な5-2-4
覚(青漆桐油1枚拝借証文) 西村弥太郎内善治郎→御買物中様	3月27日	1枚・横切紙	な5-2-5
覚(黒羅紗マント并ズボン30人前等送付二付) 太一郎→御用役中様 灰色宿紙	4月7日	1枚・横切継紙	な5-2-6
覚(沓等4品竹田国左衛門へ差出願及諸品送状) 鉄之助・勝弥・三郎治→御用役中様	5月11日	1通・横切継紙	な5-2-7
覚(木崎麻黄股引等有合御品送付願) 勝弥・三郎治→御用役中様	3月21日	1通・横切継紙	な5-2-8
覚(細引・小田原提灯等7品受取証文) 東京下目付計屋三郎代印有賀忠左衛門→御買物所	巳3月	1通・横切継紙	な5-2-9
(御東行御跡仕舞処理後、御暇願) 太一郎→権内様・忠之進様・鉄之助様・半之丞様	4月8日	1通・横切継紙	な5-2-10
(書状の宛先・差出・数量書上二付) 東京三人→御同役中様	5月12日	1通・横切継紙	な5-2-11
覚(御鞍今便で差出二付) 長岡茂市→小林太一郎様	10月16日	1通・横切継紙	な5-2-12
覚(御用荷物10品、明便差出願) (長岡)茂市→太一郎	8月19日	1通・横切継紙	な5-2-13

様 封筒付			
御買物所よりの品物受取・借用関係書類綴			な5-3
覚(御納戸綿入等4品手廻りより預二付) 灰色宿紙	4月12日	1枚・切紙	な5-3-1
覚(羽織・琉球等6品受取証文) 定納和田清兵衛→御買物所	辰4月7日	1通・横切継紙	な5-3-2
覚(黒蛤羽織等9品御上京御道中御入料受取の上支給二付) 長谷川藤左衛門→御買物所	慶応3年卯10月	1通・堅切継紙	な5-3-3
覚(琉球蓆等7品御上京御道中御入料受取相渡二付) 長谷川藤左衛門→御買物所	慶応3年卯11月	1通・堅切継紙	な5-3-4
覚(染物引等品物相渡二付) 長谷川藤左衛門→御買物所	(慶応3年)卯2月8日	1通・横切継紙	な5-3-5
覚(大笠等御道中御入料品2品受取証文) 長谷川藤左衛門→御買物所	辰2月21日	1枚・横切紙	な5-3-6
覚(提灯・蓆等御上京御入用品9品受取証文) 下目付笠井三郎治→御買物所 灰色宿紙	辰2月	1通・横切継紙	な5-3-7
覚(合羽・陣笠等3品殿様御上京御供御入料受取証文) 下座見宮澤吉次→御買物所	辰2月	1通・横切継紙	な5-3-8
覚(渋紙等4品御道中御草履取の包御入料受取証文) 御草履取井出官三郎→御買物所	辰2月	1枚・横切紙	な5-3-9
覚(六尺四方渋紙等3品御上京御入用受取証文) 下目付笠井三郎治→御買物所 灰色宿紙	辰2月	1枚・横切紙	な5-3-10
覚(白細引を殿様御上京御供跡小銃組箱長持つり縄御入料品受取証文) 小銃組頭前沢与茂左衛門→御買物所	辰2月20日	1枚・切紙	な5-3-11
覚(弓張提灯3張御供小銃方御入料受取証文) 小頭小山伝治・小頭前沢与茂左衛門→御買物所	慶応4年辰2月	1枚・切紙	な5-3-12
覚(つは一つ等拝借証文) 吉原平之丞→	辰2月	1枚・切紙	な5-3-13
貞松院并大御前様御在所入国道中御入料品拝借証書類綴			な5-4
覚(貞松院・大御前様御在所入国道中入料品24品借用証文) 御供小頭依田荘吉/(奥印)宮嶋嘉織→御買物所	辰2月	1通・堅美継紙	な5-4-1
覚(青漆桐油等5品貞松院様御在所入国道中入料借用証文) 佐藤小左衛門→御買物所	辰2月	1通・堅美継紙	な5-4-2
覚(青漆桐油等3品大御前様御在所入国道内借証文) 松本賢吉→御買物所	辰2月	1通・横美継紙	な5-4-3
覚(弓張提灯等11品貞松院并大御前様御在所表入国道中入料受取証文) 近藤鉄之助→御買物所	辰2月	1通・横美継紙	な5-4-4
覚(麻風呂敷等貞松院・大御前様御在所表入国道中御入料受取証文) 及田内蔵助・西川玉七郎→御買物所	慶応4年辰2月	1通・横美継紙	な5-4-5
中条賀助拝借証[覚](竹鳥を貞松院并大御前様御在所帰国道中入料拝借証文) 小銃組小頭中条賀助→御買物所	慶応4年辰2月	1枚・横切紙	な5-4-6
覚(木嶋堅梓羽織等8品貞松院并大御前様御在所入国道中入料借用証文) 有賀忠左衛門→御買物所	2月	1通・横切継紙	な5-4-7
覚(小細引等3品貞松院・大御前様御在所表入国道中入料借用証文) 有賀忠左衛門→御買物所	辰2月	1通・横切継紙	な5-4-8

13 財政／諸役方／買物役 14 家中／勤方

覚(小細引2筋貞松院・大御前様在所表入国道中入料借用証文) 有賀忠左衛門→御買物所	辰2月	1通・横切継紙	な5-4-9
覚(竹笠・平笠等4品借用証) 宮岡堅蔵→御買物所	辰2月	1枚・横切紙	な5-4-10
覚(紺看板1勺貞松院様御供勤務受取証文) 馬場弥三郎→御買物所	辰2月	1通・横切継紙	な5-4-11
覚(小紋羽織2勺大御前様在所入国内借金証文) 松本賢吉代判帳付→御買物所	辰2月23日	1通・横切継紙	な5-4-12
覚(青漆桐油等2品借用証) 宣神萩原仙次郎→御買物所		1枚・切紙	な5-4-13
覚(木刀3本借用証) 御免所→御買物所 灰色宿紙	2月24日	1枚・切紙	な5-4-14
覚(竹長持2竿受取証文) 小頭山崎栄治・池田儀右衛門→御買物所 灰色宿紙	辰2月	1枚・切紙	な5-4-15
覚(大細引40筋受取証文) 和三郎→御買物方御役所 (御金袋等包・担当者書上)	2月23日	1通・横切継紙 1冊・横長半	な5-4-16 な5-5
御上京二付御道中御入料諸看板・桐油合羽送元帳 近藤権内→	明治元辰	1冊・横長半	な5-6
殿様御道中看板・桐油合羽仮送り元帳 表紙中央部虫損		1冊・横長半	な5-7
(前沢与茂左衛門らの笠・羽織等拝借品返上記録二付) 貞松院様・大御前様御道中諸入料品送付関係書類		1冊・横長半	な5-8 な5-9
貞松院様・大御前様御道中諸看板・桐油・合羽其外品々板送元帳 原田勝弥→近藤権内殿・山崎卓馬殿・大里忠之進殿他2名	慶応4年辰2月	1冊・豎半	な5-9-1
覚(琉球4枚預証) 原田(勝弥)→定押衆中	正月24日	1枚・切紙	な5-9-2
覚(赤山道つは預証) 原田勝弥→定押衆 灰色宿紙	2月24日	1枚・切紙	な5-9-3
覚(弓張提灯等7品預証) 原田(勝弥)→定押衆中	2月23日	1通・横切継紙	な5-9-4
御上京に付御在所へ御立寄被遊候御道中御入料諸看板・桐油合羽送元帳 宮下三郎治→近藤権内殿・宮入半之丞殿	慶応4年辰2月	1冊・豎半	な5-10
御帰藩御道中御入料諸看板・桐油合羽仮送元帳 原田勝弥→近藤権内殿・山崎卓馬殿・大里忠之進殿他1名	明治2年巳8月	1冊・豎半	な5-11
御帰城二付御在陣御立寄御道中御供前諸看板桐油合羽其外品々仮送元 大里忠之進→近藤権内殿・近藤鞍之助殿	慶応2年寅12月	1冊・豎半	な5-12

14 家中／勤方

御手伝上納金之節蔵同心増願関係書類綴 11月15日～11月21日			な38
(御手伝上納金之節蔵同心一人増願之件御留守居伺書)「一」	11月	1枚・切紙	な38-1
(鶴間弥三郎等4名御手伝上納金之節蔵同心加増願二付)	10月	1枚・切紙	な38-2

鶴間弥三郎書状(御蔵同心四人頼之件面談依頼) 鶴 間弥三郎→座間様 包紙	11月15日	1枚・横切継紙	な38-4
(御蔵同心四人頼之件了承願) 御留守居→- 上部破損	11月18日	1枚・横切紙	な38-5
(端裏書)[百人申立付申上](御蔵同心四人頼之申上 不調之旨了承願) 御勘定吟味→-	11月	1枚・切紙	な38-6
(御手伝上納金之節御蔵同心人数之件伺書) 松代→- 下ヶ札あり	11月	1枚・切紙	な38-7
(御手伝上納金之節御蔵同心へ下賜金取調二付) 付 箋あり		1枚・切紙	な38-8
(御手伝上納金之節御蔵同心人数之件并四人頼之旨 下札) 松代→-	11月	1枚・切紙	な38-9
(御手伝上納金上勘定所へ納入の際小人目付1人案内 依頼伺書) 御留守居→- 灰色宿紙	11月19日	1通・横切継紙	な38-10
(御手伝上納金節御蔵同心頼之件四人頼にて取計願 并伺之通之旨勘返) 正森→忠大夫様 卷上付札あり	11月20日	1枚・横切紙	な38-11
(御手伝上納金之節御蔵同心頼之件四人頼取計指示 并承知之旨勘返) 正森→監物様	11月21日	1枚・横切紙	な38-12



表題・作成等	年代	数量・形態	整理番号
--------	----	-------	------

に(R)

## 1 藩政／賞罰／維新御賞（村方）

村方金献上御賞関係書類綴 明治4年～8年 紙縫合綴			に1
(金献上御賞人員等見積申上) 矢野唯見→ 茶色罫紙	(明治)9年12月20日	1綴・豎半	に1-1
(金献上御賞取調書面長谷川様へ提出願二付)(矢野唯見→(藤井)浅右衛門様 茶色罫紙	(明治)9年12月20日	1枚・豎紙	に1-2
御内々申上(明治五年二月中より出納方其外書類写等精勤御賞取計願二付) 小野十一郎→	11月	1枚・横切紙	に1-3
(小野十一郎御賞凡3両2分位査定申上)(矢野)唯見→ 茶色罫紙	12月21日	1枚・豎紙	に1-4
(館三郎用状之4名御賞評議願二付)(矢野)唯見→藤井(浅右衛門)様 青色罫紙	6月8日	1枚・横切紙	に1-5
(端裏書)[志川村四名之者之義申上](粉子献納御賞取計再願二付) 志川村何々某→ 端裏書「四月 館三郎」		1通・横切継紙	に1-6
(志川村4名御賞取計二付)(矢野)唯見→長谷川(深美)様 茶色罫紙	7月28日	1枚・豎紙	に1-7
(志川村4名等金献上、苗字帯刀御賞継続二付申上) 矢野唯見→ 茶色罫紙		1枚・豎紙	に1-8
御書付写(文政4年3月18日より明治5年6月20日まで下水飽村善左衛門他金献上等褒状留) 表紙貼紙「(朱)「ヲ」△」	6月	1枚・豎半	に1-9
(金献上等御賞御書付取調二付申上) 下水飽村野池善左衛門→松代県御役所 下ケ札あり、巻末に万延元年10月25日苗字御免の御書付写あり	(明治4年)辛未11月	1綴・豎半	に1-10
金穀取調帳(献上金等受取証文并御賞御書付写) 第拾六大区五小区青木島村神林三右衛門→ 「長野県管下第十六大区五小区」青色罫紙	明治8年7月	1枚・豎半	に1-11

## 2 財政／諸役方／郡方代官

幸貫老中就任二付地方祝儀金献上願并郡方・代官用状関係書類 (史)封筒入			に5
幸貫老中就任二付地方祝儀金献上願并代官用状綴 天保12年			に5-1
口上覚(村々之者共祝儀献申上書) 後欠、灰色宿紙		1枚・横切紙	に5-1-1
口上覚(栗作村金献上願伺書) 宮下善左衛門→	(天保12年)9月	1枚・横切紙	に5-1-2
(祝儀金100疋献上願) 栗佐鍋作/(奥印)名主庄兵衛・組頭嘉藤治・佐十郎他1名→御代官所	天保12年丑9月	1通・横切継紙	に5-1-3

2 財政／諸役方／郡方代官

口上覚(北郷村金献上願伺書) 宮下善左衛門→-	(天保12年)9月	1枚・横切紙	に5-1-4
(祝儀金100疋献上願) 北郷村清左衛門/(奥書)右村名主七五郎・組頭元[虫損]・長百姓政[ ]→御代官所	天保12年丑8月	1枚・縦紙	に5-1-5
(祝儀金100疋献上願) 北東條村吉左衛門/(奥印)右村名主重左衛門・組頭八左衛門・長百姓治左衛門→御代官所	天保12年丑8月	1枚・縦紙	に5-1-6
口上覚(後町村鈴木四郎左衛門祝儀金100疋献上願伺書) 西沢軍治→- 灰色宿紙	(天保12年)9月	1枚・横切紙	に5-1-7
(祝儀金100疋献上願) 後町村鈴木四郎左衛門→御代官所	天保12年丑9月	1枚・縦紙	に5-1-8
口上覚(東嶋田村倉崎恭助祝儀金2朱献上願伺書) 西沢軍治→- 灰色宿紙	(天保12年)8月	1枚・横切紙	に5-1-9
(祝儀金2朱献上願) 東嶋田村倉崎恭助→御代官所	天保12年丑8月	1枚・縦紙	に5-1-10
口上覚(小嶋兵左衛門青銅20疋献上願伺書) 依田甚兵衛→- 灰色宿紙	9月	1枚・横切紙	に5-1-11
(帯刀御免小嶋兵左衛門青銅20疋献上願) 入山村清水組名主清右衛門→御代官所	天保12年丑9月	1枚・縦紙	に5-1-12
口上覚(小布施村関谷儀助金献上願伺書) 依田甚兵衛→- 灰色宿紙	(天保12年)9月12日	1枚・横切紙	に5-1-13
(祝儀銀1朱献上願) 小布施村御林守関谷儀助→御代官所	天保12年丑9月	1枚・縦紙	に5-1-14
口上覚(里村山村善之助金献上願伺書) 依田甚兵衛→- 灰色宿紙	(天保12年)9月28日	1枚・横切紙	に5-1-15
(祝儀金2朱献上願) 里村山村善之助→御代官所	天保12年丑9月	1枚・縦紙	に5-1-16
口上覚(赤田村新井吉郎兵衛金献上願伺書) 南沢甚之介→- 灰色宿紙	(天保12年)9月	1枚・横切紙	に5-1-17
(新井吉郎兵衛祝儀金2朱献上願) 赤田村名主弥五右衛門・組頭政吉・長百姓吉郎兵衛→御代官所	天保12年丑9月	1枚・縦紙	に5-1-18
幸貫老中中就任二付地方祝儀金献上願并郡方用状関係書類綴 天保12~13年		14点	に5-2
(内川村柳八金献上願之通指図書) 御郡方→- 灰色宿紙	(天保13年)2月	1枚・横切紙	に5-2-1
口上覚(内川村柳八献上願伺書) 山田兵次→(御郡方) 灰色宿紙	(天保13年)2月	1枚・横切紙	に5-2-2
(内川村柳八祝儀として青銅30疋献上願) 内川村名主作右衛門・組頭八野右衛門・長百姓伊兵衛→御代官所 端裏貼紙「献上物之儀申上 御郡方」	天保13年寅2月	1枚・縦紙	に5-2-3
(村方人別之者金献上願之通指図書) 御郡方→- 灰色宿紙	(天保12年)12月	1枚・横切紙	に5-2-4
口上覚(鼠宿村西沢健助等金献上願伺書) 山田兵次→(御郡方) 灰色宿紙	(天保12年)12月	1枚・横切紙	に5-2-5
(鼠宿村西沢健助等祝儀金2朱等献上願) 鼠宿村名主七右衛門・組頭彦太夫・長百姓周左衛門→御代官所 端裏貼紙「献上物之儀申上 御郡方」	天保12年丑12月	1枚・縦紙	に5-2-6
(御蠟燭御徳居木町彦兵衛等金献上願伺并承認之旨付札) 御郡方→- 灰色宿紙	(天保12年)12月	1枚・横切紙	に5-2-7
口上覚(御蠟燭御徳居木町彦兵衛金献上願伺書) 中嶋渡浪・菊池浪治→(御郡方) 灰色宿紙	(天保12年)丑12月	1枚・横切紙	に5-2-8

(祝儀金100疋献上につき) 御蠟燭御徳居木町彦兵衛 →御用紙御役所	天保12年丑12月	1枚・豎紙	に5-2-9
口上覚(伊勢町万屋徳兵衛金献上願伺書) 中島渡浪・ 菊池浪治→(御郡方) 灰色宿紙	(天保12年)丑12月	1枚・横切紙	に5-2-10
(祝儀金100疋献上願) 伊勢町万屋徳兵衛→御用紙御役 所 端裏貼紙「御祝儀献上伺 御郡方」	天保12年丑12月	1枚・豎紙	に5-2-11
(口留・山札見等金献上願伺并承認之旨付札) 御郡方 → 端裏書「御祝儀献上伺 御郡方」、灰色宿紙	(天保12年)12月	1枚・横切紙	に5-2-12
(祝儀金200疋献上願) 仁礼村口留名右衛門・勘十郎・腰 村利右衛門他18名→御郡御奉行所	天保12年丑12月	1通・横切継紙	に5-2-13
(祝儀銀2朱献上願) 田野口口山札見甚左衛門・桑原口孝 右衛門・倉科口定之丞他7名→御郡御奉行所	天保12年丑12月	1枚・豎紙	に5-2-14
幸貫老中就任二付地方祝儀物献上願并郡方・代官用 状関係書類綴 天保12年			に5-3
(村方金献上之件月末取調之上一括伺并承認之旨付 札) 御郡方→ 端裏貼紙「献上物之儀申上 御郡方」、 灰色宿紙	(天保12年)6月	1枚・横切紙	に5-3-1
(別紙之旨承知二付) 望月主水→岡島荘藏殿	(天保12年)7月5日	1枚・横切紙	に5-3-2
口上覚(須坂村等祝儀として初献上願伺并承認之旨) 御郡方→ 灰色宿紙	(天保12年)6月	1枚・横切紙	に5-3-3
口上覚(須坂村等祝儀として初献上願伺書) 西沢軍 治→ 灰色宿紙	(天保12年)6月	1枚・横切紙	に5-3-4
(須坂村等祝儀として初献上願) 須坂村名主曾左衛 門・長百姓恒重・倉之助他2名→御代官所	天保12年丑6月	1枚・豎紙	に5-3-5
(羽尾村祝儀として初6俵献上願) 羽尾村両組名主政 右衛門・市郎兵衛・長百姓忠左衛門他7名→御代官所	天保12年丑6月	1枚・豎紙	に5-3-6
(若宮村祝儀として初4俵献上願) 若宮村名主四郎兵 衛・源五右衛門・長百姓久右衛門他3名→御代官所	天保12年丑6月	1枚・豎紙	に5-3-7
(大田原村柄暮麦1俵献上願) 大田原村名主吉兵衛・組 頭榮左衛門・長百姓要吉→御代官所	天保12年丑6月23日	1枚・豎紙	に5-3-8
口上覚(田野口村初献上願伺書) 南沢甚之介→ 灰 色宿紙	(天保12年)6月	1枚・横切紙	に5-3-9
(初5俵献上願) 田野口村名主常右衛門・組頭文左衛門・ 長百姓甚左衛門→御代官所	天保12年丑6月	1枚・豎紙	に5-3-10
口上覚(森村等初献上願伺書) 宮下善左衛門→	(天保12年)6月	1枚・横切紙	に5-3-11
(初8俵献上願) 森村名主長七・茂左衛門・組頭吉左衛門 他3名→御代官所	天保12年丑6月	1枚・豎紙	に5-3-12
(初5俵献上願) 倉科村名主龍左衛門・吉左衛門・組頭佐 市他3名→御代官所	天保12年丑6月	1枚・豎紙	に5-3-13
(初3俵献上願) 生萱村名主吟右衛門・組頭吉左衛門・長 百姓八右衛門→御代官所	天保12年丑6月	1枚・豎紙	に5-3-14
(初4俵献上願) 土口村名主小右衛門・組頭五郎右衛門・ 庄七他1名→御代官所 端裏貼紙「献上物之儀二付伺 御 郡方」	天保12年丑6月	1枚・豎紙	に5-3-15
幸貫老中就任二付地方祝儀物献上願并郡方・代官用 状関係書類 天保12年			に5-4
御郡方伺書并付札(桑原村等初献上願之通指図并承	(天保12年)6月	1枚・横切紙	に5-4-1



2 財政／諸役方／郡方代官

知之旨付札) 御郡方→ 灰色宿紙			
口上覚(桑原村等勅献上願伺書) 西沢軍治→ 灰色宿紙	(天保12年)6月	1枚・横切紙	に5-4-2
(勅献上願) 桑原村名主柳沢量平・組頭平蔵・長作他1名→御代官所	天保12年丑6月20日	1枚・縦紙	に5-4-3
口上覚(八幡志川郡3ヶ村勅献上願伺書) 西沢軍治→	(天保12年)6月	1枚・横切紙	に5-4-4
(勅献上願) 八幡村名主富蔵・組頭庄右衛門・長百姓新右衛門他2ヶ村6名→御郡御奉行所	天保12年丑6月	1枚・縦紙	に5-4-5
幸貫老中中就任二付地方祝儀物献上願并郡方・代官用状関係書類綴 天保12年			に5-5
口上覚(下横田村等献上之旨願之通指図書) 御郡方→ 灰色宿紙	(天保12年)6月	1枚・横切継紙	に5-5-1
口上覚(下横田村等金献上願伺書) 山田兵次→(御郡方) 破損、灰色宿紙	(天保12年)6月	1枚・横切継紙	に5-5-2
(大麦5俵献上願) 下横田村名主太郎兵衛・組頭小左衛門・長百姓徳兵衛→御代官所	天保12年丑6月	1枚・縦紙	に5-5-3
(金300疋献上願) 会村名主庄右衛門・組頭助左衛門・長百姓鉄右衛門他1名→御代官所	天保12年丑6月	1枚・縦紙	に5-5-4
(金300疋献上願) 内川村名主安右衛門・組頭彦右衛門・長百姓良左衛門→御代官所	天保12年丑6月	1枚・縦紙	に5-5-5
(金300疋献上願) 向八幡村名主重郎右衛門・組頭平右衛門・長百姓周三郎他3名→御代官所	天保12年丑6月	1枚・縦紙	に5-5-6
(金200疋献上願) 上徳間村名主村山左五兵衛・組頭多兵衛・長百姓庄兵衛→御代官所	天保12年丑6月	1枚・縦紙	に5-5-7
(金100疋献上願) 上徳間村村山左五兵衛/(奥印)組頭太兵衛・長百姓庄兵衛→御代官所	天保12年丑6月	1枚・縦紙	に5-5-8
口上覚(桑原村の者勅献上願伺書) 西沢軍治→	(天保12年)6月	1通・横切継紙	に5-5-9
(桑原村栄左衛門等祝儀勅献上願) 桑原村名主柳沢量平・組頭平蔵・長作他1名→御代官所	天保12年丑6月26日	1枚・縦紙	に5-5-10
口上覚(福島新田勅献上願伺書) 依田甚兵衛→ 灰色宿紙	(天保12年)6月	1枚・横切紙	に5-5-11
(福嶋新田村祝儀勅3俵献上願) 福嶋新田村名主唯吉・組頭文左衛門・長百姓小林忠右衛門→御代官所	天保12年丑6月27日	1枚・縦紙	に5-5-12
吉田村長田太兵衛献上金関係書類一括			に5-6
吉田村長田太兵衛献上金願・伺書関係書類			に5-6-1
口上覚(吉田村長田太兵衛銀1枚献上願伺書并承知之旨付札) 御郡方→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1枚・横切紙	に5-6-1-1
口上覚(吉田村長田太兵衛祝儀銀1枚献上願) 菊池孝助→(御郡方) 端裏貼紙「差上金之儀二付伺 御郡方」	(天保12年)7月	1枚・横切紙	に5-6-1-2
(献上物之儀二付伺) 御郡方→	(天保12年)	1枚・横切紙	に5-6-2
幸貫老中中就任二付地方祝儀金献上願并郡方・代官用状関係書類一括 天保12年 (史)封筒入、紙綴一括			に6
(別紙村々等献上申上書) 御郡方→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1枚・横切紙	に6-1
(青銅30疋献上願) 梅木村御林見治郎兵衛→御郡御奉行	天保12年7月	1枚・縦紙	に6-2

所			
口上覚(上横田村大麦2俵献上伺書) 山田兵次→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1枚・横切紙	に6-3
(大麦2俵献上願) 上横田村名主佐源治・組頭惣次郎・長百姓与平太→御代官所	天保12年6月	1枚・縦紙	に6-4
口上覚(大塚村・網掛村献上伺書) 山田兵次→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-5
(大塚村東組金1両并西組2両献上願) 大塚村東組名主借役慶左衛門・組頭佐源治・長百姓重右衛門他1名→ 後欠	天保12年7月	1枚・縦紙	に6-6
(初2俵献上願) 網掛村名主徳左衛門・組頭源五右衛門・同仁兵衛他1名→(御代)官所 後上部欠損	天保12年7月	1枚・縦紙	に6-7
口上覚(西寺尾村等献上物書出二付) 後欠		1枚・横切紙	に6-8
(金1両献上願) 西寺尾村名主治左衛門・組頭伝左衛門・長百姓与右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-9
(金200疋献上願) 杵渕村名主新十郎・組頭吉兵衛・長百姓伊左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-10
(金200疋献上願) 新田川合村名主藤五郎・組頭常右衛門・長百姓忠兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-11
(金2分献上願) 新山村名主金吉・組頭半左衛門・長百姓団四→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-12
(郷中金300疋等献上願) 力石村名主多右衛門・組頭源左衛門・長百姓角太夫→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-13
(鼠宿村并新地村金1両2分献上願) 鼠宿村名主七右衛門・組頭彦太夫・長百姓周左衛門他1村3名→御代官所 6-13と6-15の間の挿入紙	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-14
(郷中金200疋等献上願) 上平村名主太兵衛・組頭新左衛門・長百姓権左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-15
(郷中金300疋等献上願) 上山田村名主又兵衛・組頭瀬左衛門・長百姓治五左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-16
口上書(上五明村金200疋献上伺書) 山田兵次→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1枚・横切紙	に6-17
(金200疋献上願) 上五明村名主惣右衛門・組頭惣助・長百姓重郎治→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-18
口上覚(小根山村他4村青銅献上伺書) 山田兵次→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-19
(金200疋献上願) 小祢山村名主万五郎・組頭万作・長百姓富左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-20
(金150疋献上願) 日名村名主常五郎・組頭角野右衛門・長百姓源之丞→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-21
(金150疋献上願) 竹生村名主新右衛門・組頭義右衛門・同断与左衛門他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-22
(金100疋献上願) 上野村佐五右衛門・組頭覚左衛門・同断五郎右衛門他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-23
(金100疋献上願) 夏和村名主金右衛門・組頭新兵衛・同断朽右衛門他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-24
口上書(中沢村金100疋献上伺書) 山田兵次→ 灰	(天保12年)7月	1枚・横切紙	に6-25

2 財政／諸役方／郡方代官

色宿紙			
(金100疋献上願) 中沢村名主市郎治・組頭吉郎右衛門・長百姓富蔵→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-26
口上書(東福寺村・川合村金献上伺書) 山田兵次→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1枚・横切紙	に6-27
(金100両献上願) 東福寺村名主長蔵・組頭庄右衛門・長百姓藤右衛門他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-28
(金200疋献上願) 川合村名主惣八・組頭佐十郎・長百姓民左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-29
口上書(東条村・小森村金献上伺書) 山田兵次→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-30
(金1両献上願) 東条村北組名主勘之丞・組頭弥兵衛・長百姓勇右衛門他1組3名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-31
(金200疋献上願) 小森村名主駒之助・組頭治助・長百姓五左衛門他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-32
口上書(花尾村・小網山内新田村金等献上伺書) 山田兵次→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1枚・横切紙	に6-33
(金100疋献上願) 花尾村名主佐忠治・組頭弁吉・同兵右衛門他2名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-34
(銀1朱献上願) 小網山内新田村市作・利三治→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-35
口上書(山穂苅村・牧内村・瀧本新田村金等献上伺書) 山田兵次→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-36
(金100疋献上願) 山穂苅村名主三宿治・組頭五兵衛・長百姓治右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-37
(金100疋献上願) 牧内村名主米兵衛・組頭米作・長百姓儀作→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-38
(銀1朱献上願) 瀧元新田村名主助右衛門・組頭亀五郎→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-39
口上覚(荒町村・宮崎新田村金等献上伺書) 山田兵次→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-40
(金100疋等献上願) 荒町村名主三郎治・組頭友右衛門・町方名主平右衛門他1名→御代官所	天保12年丑7月	1通・豎継紙	に6-41
(銀1朱献上願) 宮崎新田村名主佐源治・組頭吉郎兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1通・豎紙	に6-42
口上書(本鹿谷村他3村金等献上伺書) 山田兵次→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-43
(金100疋献上願) 本鹿谷村名主伊左衛門・組頭長七・長百姓惣左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-44
(金50疋献上願) 外鹿谷村名主富蔵・組頭太兵衛・長百姓弥平太→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-45
(金100疋献上願) 下越道村名主久兵衛・組頭源五右衛門・長百姓倉之助→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-46
(佐右衛門他2名銀1朱献上願) 内川村佐右衛門・繁蔵・庄三郎/(奥書)右村名主安右衛門・組頭彦右衛門・長百姓良左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1通・豎継紙	に6-47
口上覚(下横田村頭立並新右衛門金200疋献上伺書) 山田兵次→	(天保12年)7月	1枚・横切紙	に6-48

(金2分献上願) 下横田村頭立並新右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-49
口上覚(力石五左衛門金2朱献上伺書) 山田兵次→	(天保12年)7月	1枚・横切紙	に6-50
(当村五左衛門金2朱献上願) 力石村名主多右衛門・組頭源左衛門・長百姓角太夫→御代官所	天保12年7月	1枚・豎紙	に6-51
口上覚(上五明村新右衛門・上平村佐市金献上伺書) 山田兵次→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1枚・横切紙	に6-52
(当村新右衛門金100疋献上願) 上五明村名主惣右衛門・組頭惣助・長百姓重郎治→御代官所	天保12年7月	1枚・豎紙	に6-53
(当村佐市金2朱献上願) 上平村名主太兵衛・組頭新左衛門・長百姓権左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-54
口上覚(山上条村他3村金青銅献上伺書) 山田兵次→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-55
(金200疋献上願) 山上条村名主瀧七・組頭銀左衛門・同断善兵衛他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-56
(金100疋献上願) 里徳苅村名主伴右衛門・組頭弥平太・長百姓三之丞→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-57
(清左衛門他2名金献上願) 千本柳村清左衛門・源左衛門・委右衛門/(奥書)右村名主作右衛門・組頭弥惣治・長百姓林右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1通・豎継紙	に6-58
(金2朱献上願) 久木村名主勘左衛門・組頭弥兵衛・同断勝五郎他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-59
口上書(水内村・山徳苅村勝三郎金青銅献上伺書) 山田兵次→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-60
(金300疋献上願) 水内村安用組名主友吉・組頭重左衛門・長百姓三左衛門他2組6名→御代官所	天保12年丑7月	1通・豎継紙	に6-61
(青銅20疋献上願) 山徳苅村勝三郎/(奥書)右村名主三郎治・組頭五兵衛・長百姓治右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-62
口上書(瀬戸川村他4村人別金青銅献上伺書) 山田兵次→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-63
(金300疋献上願) 瀬戸川村埋牧組名主伝左衛門・組頭兵左衛門・長百姓新右衛門他2組7名→御代官所	天保12年丑7月	1通・豎継紙	に6-64
(金150疋献上願) 上越道村名主孫左衛門・組頭佐五兵衛・長百姓善重郎→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-65
(金100疋献上願) 上条村名主清八・組頭弥源太・長百姓茂左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-66
(安右衛門他2名青銅20疋献上願) 内川村安右衛門・三郎右衛門・重右衛門/(奥書)右村名主安右衛門・組頭彦右衛門・長百姓良左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1通・豎継紙	に6-67
(青銅20疋献上願) 上徳間村徳兵衛/(奥書)右村名主村山五兵衛・組頭太兵衛・長百姓庄兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1通・豎継紙	に6-68
口上覚(栗佐村等13村金献上伺書) 宮下善左衛門→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-69
(粉3俵献上願) 栗佐村名主庄兵衛・組頭佐十郎・同断嘉藤治他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-70
(金200疋献上願) 森村元治/(奥書)名主長七・同茂左衛門・組頭吉左衛門他3名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-71
(銀2枚献上願) 田宮村名主宗作・同断初蔵・組頭多蔵他3	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-72

2 財政／諸役方／郡方代官

名→御代官所			
(金200疋献上願) 横田村名主佐右衛門・組頭藤兵衛・長百姓彦兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-73
(金2朱献上願) 横田村藤兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-74
(金300疋献上願) 北徳間村名主漸左衛門・組頭源右衛門・長百姓嘉兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-75
(金300疋献上願) 北東条村名主彦兵衛・組頭八左衛門・長百姓治左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-76
(金200疋献上願) 北上野村名主吉五郎・組頭銀藏・長百姓重右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-77
(金100疋献上願) 返目村名主長左衛門・組頭彦治郎・長百姓嘉源治→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-78
(金100疋献上願) 相原村名主儀兵衛・組頭多兵衛・長百姓惣吉→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-79
(金200疋献上願) 北平林村名主惣兵衛・組頭友左衛門・長百姓式右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-80
(金200疋献上願) 西和田村名主作右衛門・組頭仁兵衛・長百姓善兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-81
(金200疋献上願) 東和田村名主平右衛門・組頭惣八・長百姓藤右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-82
(金200疋献上願) 北尾張部村名主彦右衛門・組頭重右衛門・長百姓治五兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-83
口上覚(清野村他17ヶ村金献上伺書) 宮下善左衛門→ → 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-84
(金1両献上願) 清野村名主弥平太・組頭民平・同断助左衛門他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-85
(金2両献上願) 矢代村名主佐治右衛門・同嘉兵衛・組頭銀右衛門他5名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-86
(金3分献上願) 岩野村名主佐源治・組頭源太・長百姓安兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-87
(金200疋献上願) 腰村名主利右衛門・組頭銀藏・長百姓治右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-88
(金300疋献上願) 上松村両組名主利左衛門・同断園右衛門・組頭庄左衛門他3名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-89
(金100疋献上願) 上宇木村名主文左衛門・組頭本右衛門・長百姓治五右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-90
(金100疋献上願) 下宇木村名主伊右衛門・組頭市郎兵衛・長百姓嘉太郎→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-91
(金300疋献上願) 三輪村名主直左衛門・組頭富左衛門・長百姓平右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-92
(金300疋献上願) 吉田村名主恒吉・組頭藤八・長百姓仮役良左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-93
(金2朱献上願) 上宮野尾村名主市右衛門・組頭新助・長百姓新蔵→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-94
(金2朱献上願) 宮野尾村下組名主作左衛門・組頭幸吉・長百姓喜兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-95

(金100疋献上願) 山田中村名主治右衛門・同断平右衛門・組頭久右衛門他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-96
(金100疋献上願) 吉窪村名主忠太・組頭万蔵・長百姓惣左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-97
(金200疋献上願) 橋詰村名主善五郎・同断嘉惣治・組頭伝左衛門他3名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-98
(金2朱献上願) 倉並村名主清右衛門・組頭勇助・長百姓藤五郎→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-99
(金200疋献上願) 山村山村名主団蔵・組頭佐左衛門・長百姓寅之助→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-100
(金200疋献上願) 山布施村名主勘左衛門・組頭常左衛門・長百姓清治郎→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-101
(金2朱献上願) 青池村名主栄蔵・組頭嘉右衛門・長百姓喜重郎→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-102
口上覚(北山田村他10ヶ村金献上伺書) 宮下善左衛門→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-103
(金100疋献上願) 北山田村仮名主七郎兵衛・組頭伝兵衛・長百姓伊左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-104
(金200疋献上願) 稻積村名主久兵衛・組頭作兵衛・長百姓兵左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-105
(銀3朱献上願) 深沢村名主平左衛門・組頭紋右衛門・長百姓利右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-106
(銀3朱献上願) 古間村名主甚左衛門・組頭半左衛門・長百姓藤吉→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-107
(金100疋献上願) 中条村名主伊兵衛・組頭嘉平治・同弥惣他3名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-108
(金100疋献上願) 五十里村名主伴右衛門・組頭与右衛門・同断伊兵衛他2名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-109
(金100疋献上願) 五十平村兩組名主治右衛門・組頭銀右衛門・同断吉蔵他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-110
(金100疋献上願) 大安寺村名主喜兵衛・組頭吉郎右衛門・長百姓吉蔵→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-111
(金100疋献上願) 坪根村名主平右衛門・組頭清右衛門・長百姓弥五右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-112
(金100疋献上願) 小鍋村千木中組名主利兵衛・同断久蔵→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-113
(金1分2朱献上願) 瀬脇村名主恵吉・組頭覚右衛門・長百姓甚左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-114
(押鐘村等金献上伺書) 宮下善左衛門→	(天保12年)7月	1枚・横切紙	に6-115
(金1分献上願) 押鐘村名主五兵衛・組頭恒右衛門・長百姓惣右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-116
(金2朱献上願) 押鐘村五兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-117
(銀2朱献上願) 三輪村源蔵/(奥書)右村名主直左衛門・富左衛門・平右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-118
口上覚(笹平村他7ヶ村人金銀献上伺書) 宮下善左衛門→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-119

## 2 財政／諸役方／郡方代官

(銀1朱献上願) 笹平村名主吉蔵・組頭善助・同断熊次郎他2名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-120
(金2朱献上願) 笹平村名主清右衛門・組頭善助・同断熊次郎他5名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-121
(金1朱献上願) 笹平村孝蔵・与吉/(奥書)右村名主吉蔵・組頭善助・同断熊次郎他2名→御代官所	天保12年丑7月	1通・竪継紙	に6-122
(金2朱献上願) 笹平村勇左衛門末孫熊治郎・左左衛門末孫勇吉・喜惣治末孫恵助他3名/(奥書)右村名主吉蔵・組頭善助・同断熊治郎他2名→御代官所	天保12年丑7月	1通・竪継紙	に6-123
(金100疋献上願) 森村戸左衛門/(奥書)同村名主長七・同断茂左衛門・組頭吉左衛門他3名→御代官所	天保12年丑7月	1通・竪継紙	に6-124
(金100疋献上願) 西和田村与吉/(奥書)同村名主作右衛門・組頭仁兵衛・長百姓善兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-125
(金200疋献上願) 北郷村名主太久治・組頭元右衛門・長百姓政左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-126
(金100疋献上願) 小鍋村国見組名主孫五右衛門・組頭伊惣治→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-127
(金100疋献上願) 長井村名主初右衛門・組頭喜代八・長百姓与左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-128
(金1分2朱献上願) 長井村恒吉・惣左衛門・藤八/(奥書)右村長百姓良左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1通・横切継紙	に6-129
口上覚(小田原村他10ヶ村粉等献上伺書) 西沢軍治→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-130
(柄蕎麦1俵献上願) 小田原村名主常左衛門・組頭祐左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-131
(常村小山銀大夫粉1俵献上願) 上真島村名主柳右衛門・組頭伊左衛門・長百姓甚左衛門→御代官所	天保12年丑7月朔日	1通・竪継紙	に6-132
(上真嶋村頭立源之丞等4名粉献上願) 上真島村名主柳右衛門・組頭伊左衛門・長百姓甚左衛門→御代官所	天保12年丑7月朔日	1通・竪継紙	に6-133
(粉3俵献上願) 下小嶋田村名主清右衛門・組頭円左衛門・長百姓久兵衛→御代官所	天保12年丑7月3日	1枚・竪紙	に6-134
(粉2俵献上願) 町川田村名主瀬左衛門・組頭儀右衛門・長百姓健左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-135
(粉2俵献上願) 東川田村名主庄作・組頭友八・長百姓徳右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-136
(粉1俵献上願) 小出村名主吉三郎・組頭孝七・長百姓徳右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-137
(金200疋献上願) 妻科村名主与市・組頭八右衛門・同断良右衛門他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-138
(金100疋献上願) 柴村名主久右衛門・組頭伝兵衛・長百姓大蔵→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-139
(金100疋献上願) 牧島村名主源十郎・組頭清十郎・長百姓三左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-140
(中越村同村長蔵金100両宛献上願) 中越村名主佐平治・組頭重兵衛・長百姓長蔵→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-141
(金100疋献上願) 下越村名主弥兵衛・組頭利左衛門・長百姓九兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-142

口上覚(下真嶋村等6ヶ村金上納伺書) 西沢軍治→御代官所 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-143
(金1両献上願) 下真嶋村名主勝三郎・組頭栄左衛門・長百姓源左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-144
(金200疋献上願) 牛島村名主丈左衛門・組頭太兵衛・長百姓茂右衛門→御代官所	天保12年丑7月8日	1枚・豎紙	に6-145
(金200疋献上願) 竹房村兩組名主新平・組頭佐伝治・長百姓吉郎右衛門他3名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-146
(金100疋献上願) 吉原村名主甚之丞・組頭仙重郎・同三郎右衛門他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-147
(金100疋献上願) 牧野嶋村名主清左衛門・組頭伴吉・長百姓三郎治→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-148
(銀2朱献上願) 下市場村名主六兵衛・組頭善五右衛門・長百姓庄兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-149
口上覚(平林村他5ヶ村金献上伺書) 西沢軍治 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-150
(金100疋献上願) 平林村名主清兵衛・組頭弥一右衛門・長百姓丈左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-151
(金100疋献上願) 関屋村名主権兵衛・組頭勇三郎・長百姓嘉治郎→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-152
(金100疋献上願) 欠村名主小藤太・組頭勘右衛門・長百姓伴蔵→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-153
(銀1枚献上願) 大室村名主新六・組頭新平・同録左衛門他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-154
(粗3俵献上願) 上小嶋田村名主彦九郎・組頭倉嶋恭助・長百姓藤三郎→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-155
(金100疋献上願) 桑根井村名主清右衛門・組頭栄左衛門・長百姓利兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-156
口上覚(大岡宮平組等2名金献上伺書) 西沢軍治→灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-157
(金300疋献上願) 大岡宮平組名主兼右衛門・組頭要左衛門・長百姓五右衛門→御代官所	天保12年丑7月19日	1枚・豎紙	に6-158
(金100疋献上願) 大入作名主茂右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-159
口上覚(後町村等2ヶ村金献上伺書) 西沢軍治→灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-160
(金200疋献上願) 後町村名主源美六三郎・組頭重兵衛・長百姓長右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-161
(金2朱献上願) 矢崎新田村名主秀作・長百姓長左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-162
口上覚(大岡和平組等2ヶ村金献上伺書) 西沢軍治→灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-163
(金1分2朱献上願) 大岡和平組名主伝七・組頭彦兵衛・長百姓三左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-164
(川口村并弥五兵衛金100疋宛献上願) 大岡川口村名主権兵衛・組頭所左衛門・長百姓三左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-165
(柄蕎麦1斗献上願) 聖沢村名主忠太夫・組頭銀右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-166



2 財政／諸役方／郡方代官

口上覚(根越組内村金献上伺書) 西沢軍治→ 灰色宿紙、下部欠損	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-167
(根越組金2分并五太夫他1名金1分宛献上願) 大岡祢越組名主吉左衛門・組頭伝蔵・長百姓惣兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-168
(金2朱献上願) 山和田咄唄村名主要八・組頭金右衛門・長百姓清四郎→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-169
(銀1朱献上願) 軽井沢村名主久右衛門・組頭喜左衛門・長百姓幸吉→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-170
(南牧村金1分2朱并小林三郎右衛門金1分献上願) 南牧村名主喜野右衛門・組頭利右衛門・長百姓伊右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-171
(牧田中村金1分2朱并平五郎金2朱并三左衛門他1名金1朱宛献上願) 牧田中村名主平五郎・組頭七郎兵衛・長百姓林右衛門他1名→御代官所	天保12年丑7月	1通・縦継紙	に6-172
(中牧村金200疋并中村良左衛門金100疋等献上願) 中牧村名主万吉・組頭六郎治・長百姓米左衛門他1名→御代官所	天保12年丑7月	1通・縦継紙	に6-173
口上覚(小河原村他5ヶ村金献上伺書) 依田甚兵衛→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-174
(金100両献上願) 小河原村名主新右衛門・同断文左衛門・同断藤弥他7名→御代官所	天保12年丑7月	1通・縦継紙	に6-175
(金3分献上願) 佐野村名主専助・組頭喜左衛門・同吉蔵他2名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-176
(金1分2朱献上願) 大熊村名主勇之丞・組頭藤兵衛・長百姓友右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-177
(金2朱献上願) 小布施村名主惣兵衛・組頭友吉・長百姓喜兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-178
(金2朱献上願) 相之島村名主瀬兵衛・長百姓甚左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-179
(金2朱献上願) 小沼村名主捨五郎・組頭佐五右衛門・長百姓八郎右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1通・縦継紙	に6-180
口上書(里村山村他3ヶ村金献上伺書) 依田甚兵衛→ 灰色宿紙、虫損あり	(天保12年)7月	1枚・横切紙	に6-181
(金200疋献上願) 里村山村名主助左衛門・組頭幸蔵・長百姓善助→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-182
(金100疋献上願) 小嶋村名主五郎兵衛・組頭儀左衛門・長百姓文五郎→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-183
(金200疋献上願) 布野村名主栄左衛門・組頭惣左衛門・長百姓又右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-184
(金200疋献上願) 中俣村名主庄左衛門・組頭惣右衛門・長百姓惣左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・縦紙	に6-185
口上覚(北長池村他5ヶ村勅献上願) 依田甚兵衛→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-186
(糶子3俵献上願) 北長池村中沢組名主金兵衛・組頭勘左衛門・中組名主重兵衛他1組3名→御代官所	天保12年丑6月	1通・縦継紙	に6-187
(糶子2俵献上願) 南長池村名主弥惣八・組頭惣左衛門・長百姓平太夫→御代官所	天保12年丑6月	1通・縦継紙	に6-188
(糶2俵献上願) 下高田村名主友左衛門・組頭忠左衛門・	天保12年丑6月	1通・縦継紙	に6-189

長百姓米七→御代官所			
(昀子2俵献上願) 西尾張部村名主久右衛門・組頭磯右衛門・長百姓祖右衛門→御代官所	天保12年丑6月	1枚・豎紙	に6-190
(昀子2俵献上願) 北高田村名主吉兵衛・組頭藤左衛門・長百姓利兵衛→御代官所	天保12年丑6月	1枚・豎紙	に6-191
(昀子1俵献上願) 上高田村名主惣弥・組頭治左衛門・長百姓大藏→御代官所	天保12年丑6月	1枚・豎紙	に6-192
口上覚(入山村等9ヶ村金献上伺書) 依田甚兵衛→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-193
(本飼組他2組金100疋宛献上願) 入山村本領組名主丈右衛門・長百姓又左衛門・同村新山組名主源左衛門他1組3名→御代官所	天保12年丑7月	1通・豎継紙	に6-194
(金3分献上願) 日新村名主新右衛門・組頭太忠治・同断曾右衛門他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-195
(金2分献上願) 岩草村名主仁左衛門・組頭徳之丞・同断長蔵他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-196
(金2分献上願) 上ヶ屋村三組名主治左衛門・同断友吉・同断弥兵衛他3名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-197
(金200疋献上願) 枋原村兩組名主十左衛門・同断五郎右衛門・組頭戸右衛門他3名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-198
(茂菅村金100疋并小林長右衛門銀1朱等献上願) 茂菅村名主元右衛門・組頭杉右衛門・長百姓文三郎→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-199
(金100疋献上願) 下祖山村名主平兵衛・組頭森右衛門・長百姓宇兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-200
(金100疋献上願) 志垣村名主幸三郎・組頭友右衛門・長百姓長三郎→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-201
(金100疋献上願) 追通村名主嘉兵衛・組頭八郎兵衛・長百姓甚十郎→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-202
口上覚(福嶋村他6ヶ村金献上伺書) 依田甚兵衛→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-203
(金1両献上願) 福嶋村名主市右衛門・組頭仙左衛門・同藤兵衛他2名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-204
(金1両献上願) ニッ柳村名主茂右衛門・組頭勘兵衛・同長兵衛他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-205
(金3分献上願) 石川村名主堀内斧右衛門・同利左衛門・長百姓伊平治他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-206
(金3分献上願) 御幣川村名主治兵衛・組頭与右衛門・同半兵衛他2名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-207
(金2分献上願) 南堀村名主治兵衛・組頭久兵衛・長百姓宇兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-208
(金2分献上願) 北堀村名主七郎治・組頭又左衛門・長百姓喜右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-209
(金2分献上願) 石渡村名主大蔵・組頭喜兵衛・長百姓弥左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-210
口上覚(小嶋村名主五郎兵衛金2朱献上伺書) 依田甚兵衛 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-211

2 財政／諸役方／郡方代官

(金2朱献上願) 小嶋村名主五郎兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-212
口上覚(広瀬村等6ヶ村金献上伺書) 依田甚兵衛→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-213
(金1分2朱献上願) 広瀬村名主藤右衛門・同断半左衛 門・組頭勝右衛門他3名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-214
(鬼無里村新蕎麦3俵并同村北沢新右衛門等2名青銅 20疋宛献上願) 鬼無里村名主七郎左衛門・組頭庄右 衛門・同断元右衛門他2名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-215
(銀1朱献上願) 小河原村秋山文左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-216
(金100疋献上願) 杳野村名主寅蔵・組頭松右衛門・同甚 助他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-217
(金100疋献上願) 湯田中村名主六右衛門・組頭松右衛 門・同断嘉右衛門他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-218
(赤沼承左衛門金200疋并幸右衛門金100疋献上願) 北長池村赤沼承左衛門・幸右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-219
(金3分献上願) 東寺尾村名主団右衛門・組頭織右衛門・ 同断惣助他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-220
口上覚(原村他2ヶ村人別金献上伺書) 依田甚兵衛 → 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-221
(金1両献上願) 原村名主儀右衛門・組頭儀左衛門・同断 吉左衛門他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-222
(金2朱献上願) 里村山村善助→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-223
(金2朱献上願) 布野村中野治郎兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1通・竪継紙	に6-224
口上覚(布施高田村他6ヶ村金献上伺書) 依田甚兵衛 → 灰色宿紙	(天保12年)7月19日	1通・横切継紙	に6-225
(金3分献上願) 布施高田村名主弥兵衛・組頭七右衛門・ 長百姓治郎左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-226
(金3分献上願) 布施五明村両組名主勇之助・同断新五右 衛門・組頭銀左衛門他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-227
(銀1枚献上願) 福嶋新田村小林忠右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-228
(金100疋献上願) 上祖山村名主惣兵衛・組頭利左衛門・ 長百姓茂兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-229
(金2朱献上願) 泉平村名主惣吉・組頭友左衛門・長百姓 幸吉→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-230
(金2朱献上願) 新安村名主元右衛門・組頭長左衛門・長 百姓久左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-231
(金1分献上願) 鑪村名主磯吉・組頭団蔵・長百姓七郎右 衛門→御代官所	天保12年丑7月	1通・竪継紙	に6-232
口上書(倉仏寺村等2ヶ村金献上伺書) 依田甚兵衛 → 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-233
(金2分献上願) 念仏寺村両組名主治左衛門・同断与惣左 衛門・組頭常右衛門他1組4名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-234
(金200疋献上願) 梅木村上組名主重左衛門・組頭伊惣 治・長百姓佐重郎他1組4名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・竪紙	に6-235
口上覚(桜村等4ヶ村金献上伺書) 依田甚兵衛→ 灰 色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-236

(金1分献上願) 桜村名主伝右衛門・組頭清右衛門・同太兵衛他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-237
(金1分献上願) 福嶋村忠兵衛・彦兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-238
(金200疋献上願) 原村小出彦三郎・西沢半之助→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-239
(金20疋献上願) 栢原村西条組和田栄之助→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-240
口上覚(仁礼村等8ヶ村金献上伺書) 南沢甚之助→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-241
(金500疋献上願) 仁礼村名主伝之丞・組頭仁七・同善右衛門他2名→御代官所	天保12年丑7月4日	1枚・豎紙	に6-242
(金100疋献上願) 南俣村名主荘五郎・組頭七右衛門・長百姓儀兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-243
(下水鉋村金300疋并青木嶋村金2朱献上願) 青木嶋村・下水鉋村名主状左衛門・同断善右衛門・長百姓官左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-244
(粗1俵献上願) 赤野田新田村名主太左衛門・組頭兵右衛門・長百姓三郎右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-245
(北組粗1俵并南組粗1俵献上願) 市村北組名主茂左衛門・組頭茂右衛門・長百姓文左衛門他1組1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-246
(粗2俵献上願) 久保寺村名主藤兵衛・同政右衛門・同吉郎治他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-247
口上覚(大豆嶋村等2ヶ村金献上伺書) 南沢甚之介→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1枚・横切紙	に6-248
(金300疋献上願) 大豆島村名主要八・組頭栄左衛門・長百姓兵右衛門他1名→御代官所	天保12年丑6月	1枚・豎紙	に6-249
(金200疋献上願) 風間村名主奎左衛門・組頭儀左衛門・長百姓宇右衛門→御代官所	天保12年丑2月	1枚・豎紙	に6-250
口上覚(松岡新田村等9ヶ村金献上伺書) 南沢甚之介→ 灰色宿紙	(天保12年)丑]7月	1通・横切継紙	に6-251
(金100疋献上願) 松岡新田村名主団蔵・組頭清兵衛・長百姓四郎吉→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-252
(松岡新田村要左衛門金200疋献上願) 松岡新田村名主団蔵・組頭清兵衛・長百姓四郎吉→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-253
(金200疋献上願) 千田村名主祖兵衛・組頭治兵衛・長百姓良左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-254
(粗4俵献上願) 保科村名主利根吉・組頭保左衛門・同源兵衛他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-255
(羽生田政左衛門并青木清八郎金100疋宛献上願) 仁礼村名主伝之丞・組頭仁七・同断善右衛門他2名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-256
(金100疋献上願) 椿嶺(峰)村名主茂右衛門・組頭善右衛門・同万作他2名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-257
(金100朱献上願) 氷熊村名主文蔵・組頭儀十郎・長百姓栄左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-258
(金100疋献上願) 三水今泉村名主弥与七・組頭善右衛門・長百姓恒左衛門→御代官所 継目剥離の可能性あり	天保12年丑7月	1通・豎継紙	に6-259
口上覚(上布施村等8ヶ村金献上伺書) 南沢甚之介	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-260

2 財政／諸役方／郡方代官

→ 灰色宿紙			
(金100疋献上願) 上布施村名主恒左衛門・長百姓新平 →御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-261
(金100疋献上願) 綱嶋村名主市左衛門・組頭友之助・長 百姓弥右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1通・豎継紙	に6-262
(金200疋献上願) 赤田村名主弥五右衛門・組頭政吉・長 百姓吉郎兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-263
(上八町村等2ヶ村3名金2朱宛献上願) 八町村兩組名 主新八・同断伊右衛門→(御代官所) 後欠、虫損あり	(天保12年丑7月)	1枚・豎紙	に6-264
(金2朱献上願) 下布施村名主良右衛門・長百姓市郎治→ 御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-265
(金3分献上願) 広田村名主儀左衛門・組頭善右衛門・長 百姓佐市→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-266
口上書(仙仁村并同村田中喜右衛門金献上伺書) 南 沢甚之介→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1枚・横切紙	に6-267
(仙仁村并田中喜右衛門金100疋宛献上願) 仙仁村 名主治郎右衛門・組頭万吉・長百姓嘉右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1通・豎継紙	に6-268
口上書(四ッ屋村等3ヶ村金献上伺書) 南沢甚之介 → 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-269
(金200疋献上願) 四ッ屋村名主友治・組頭織右衛門・長 百姓兵左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-270
(金200疋献上願) 安庭村名主儀兵衛・組頭清兵衛・長百 姓勇右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-271
(金200疋献上願) 中御所村岡田組名主長五郎・組頭金 左衛門・長百姓源左衛門他6名→御代官所 後部虫損あり	天保12年丑7月	1通・豎継紙	に6-272
口上覚(中山新田村他1ヶ村金献上伺書) 南沢甚之介 → 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-273
(鶉石組金100疋并丈石組金100疋献上願) 中山新田 村鶉石組名主喜右衛門・組頭平左衛門・長百姓弥源太他1 組2名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-274
(金2朱献上願) 灰原村清左衛門・和忠太・銀左衛門→御 代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-275
口上書(高野村他3ヶ村并人別金等献上願) 南沢甚之 介→ 灰色宿紙、虫損あり	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-276
(金1分献上願) 高野村名主源右衛門・組頭儀左衛門・長 百姓富左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-277
(金1分2朱献上願) 藤牧村名主善兵衛・組頭三郎治・長百 姓金[ ]→御代官所 虫損あり	天保12年丑7月	1通・豎継紙	に6-278
(頭立羽織御免慶左衛門銀1朱献上願) 綱島村名主市 右衛門・組頭友之介・長百姓弥右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-279
(山平林村金200疋并上下御免伝右衛門青銅50疋献 上願) 山平林村名主善右衛門・組頭孫左衛門・長百姓平 左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-280
口上書(和佐尾村他4ヶ村金并銀献上伺書) 南沢甚之 介→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-281
(金1分献上願) 和佐尾村名主重左衛門・組頭佐五兵衛・ 同断作左衛門他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-282

(小松原村金1両并吉岡運右衛門金100疋献上願) 小松原村名主彦右衛門・組頭本右衛門・同助右衛門他1名→御代官所 虫損あり	天保12年丑7月	1通・豎継紙	に6-283
(金1分献上願) 田中村名主久兵衛・組頭太兵衛・長百姓忠兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-284
(金3朱献上願) 加賀井村名主宗右衛門・組頭角兵衛・長百姓金左衛門→御代官所 虫損あり	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-285
(金2朱献上願) 長礼村名主最右衛門・組頭藤太→御代官所 虫損あり	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-286
口上覚(伊折村他3ヶ村等金献上伺書) 南沢甚之介→ 灰色宿紙、虫損あり	(天保12年)7月	1枚・横切紙	に6-287
(上組金100疋并下組100疋并上組頭立吉郎右衛門他三名金2朱献上願) 伊折村上組名主吉郎右衛門・組頭喜伝治・長百姓久右衛門他1組3名→御代官所 虫損あり	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-288
(早川伊惣太銀2朱献上願) 久保寺村名主政右衛門・長百姓嘉藤治→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-289
(金2朱献上願) 柳沢新田村名主源右衛門・組頭友吉→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-290
口上書(丹波島村等2ヶ村金献上伺書) 南沢甚之介→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-291
(金100疋献上願) 丹波島村名主治右衛門・組頭嘉右衛門・同清五郎他3名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-292
(金2分献上願) 地京原村両組名主善藏・組頭源重郎・同勘左衛門他6名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-293
口上覚(小市村等3ヶ村他金献上伺書) 南沢甚之介→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1枚・横切紙	に6-294
(小市村金1分并源吾金3分献上願) 小市村名主弥五八・組頭源吾・長百姓弥三郎→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-295
(金2分献上願) 有旅村名主新之助・組頭兵藏・長百姓権左衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-296
(銀2朱献上願) 専納村名主佐平治・組頭民右衛門・同断嘉十郎→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-297
口上覚(古山村金献上伺書) 山田兵次→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-298
(金2朱献上願) 古山村名主亀右衛門・組頭義兵衛・長百姓半兵衛→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-299
口上覚(小柴見村等3ヶ村他金献上伺書) 南沢甚之介→ 灰色宿紙	(天保12年)7月	1通・横切継紙	に6-300
(金100疋献上願) 小柴見村名主与左衛門・組頭徳右衛門・長百姓治郎右衛門→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-301
(金100疋献上願) 奈良井村名主勇左衛門・組頭惣五郎・同断弥左衛門他2名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-302
(堀儀左衛門金200疋献上願) 保科村名主利根吉・組頭保左衛門・同源兵衛他1名→御代官所	天保12年丑7月	1枚・豎紙	に6-303

## 3 財政／諸役方／司金

上納金取調関係書類 明治4年3月～4月 紙縫一括			に2-1
覚(山下木三郎等金26両余上納申上端裏書) 御台所元 <sup>ル</sup> ・御吟味方物書・御役者→ <sup>レ</sup> 端裏書「上納金之儀申上」、端裏貼紙「用度司」	(明治4年)未正月晦日	1枚・横切紙	に2-1-1
覚(官札2両余上納執達願) 司金→理事御中 端裏書「司金申上」	2月20日	1枚・横切紙	に2-1-2
覚(金606両余上納申上書) 西村長雄・村上覚次郎→ <sup>レ</sup> 包紙「田街議員」	(明治4年)辛未3月	1枚・横切紙	に2-1-3
(端裏書)[差上金上納取調](山下木三郎等官札24両余上納申上書) 御台所元 <sup>ル</sup> ・御吟味方物書・御役者→ <sup>レ</sup> 端裏貼紙「用度司」	2月15日	1枚・横切紙	に2-1-4
覚(山上伊三郎等高5分1之内3分1宛上納申上書) 小納戸→ <sup>レ</sup> 端裏書「差上金申上」	(明治4年)辛未3月	1枚・横切紙	に2-1-5
覚(有賀忠左衛門等金35両余上納申上書) 監察→ <sup>レ</sup> 端裏書「監手差上金 監察」		1枚・横切紙	に2-1-6
覚(学校守器等より金4両余上納申上書) 酒井金太郎・成本治左衛門→ <sup>レ</sup>	(明治4年)辛未2月14日	1枚・横切紙	に2-1-7
覚(学校守器等より金4両余上納申上書) 酒井金太郎・成本治左衛門→ <sup>レ</sup>	(明治4年)辛未3月2日	1枚・横切紙	に2-1-8
覚(金478両司金局へ納付申上書) 竹山町議員→ <sup>レ</sup>	(明治4年)辛未2月28日	1枚・横切紙	に2-1-9
覚(公納方7月分内金120両司金局へ納付申上書) 大日方四郎兵衛・菅鉄太郎・奥村定馬→ <sup>レ</sup>	3月9日	1枚・横切紙	に2-1-10
覚(竹山町金265両等上納御執達願) 竹山町議員→ <sup>レ</sup> 端裏書「竹山町議員」	(明治4年)辛未2月14日	1通・横切紙	に2-1-11
覚(岡沢大吉等金31両上納申上書) 用度属→ <sup>レ</sup> 端裏書「上納金之義申上」、端裏貼紙「用度司」	(明治4年)未正月晦日	1通・横切紙	に2-1-12
覚(金595両司金局へ納付申上書) 菅越太郎・牧野大右衛門→ <sup>レ</sup> 包紙	(明治4年)未2月14日	1枚・横切紙	に2-1-13
覚(山上伊三郎等差上金5分一の内3分一上納申上書) 小納戸→ <sup>レ</sup> 端裏書「差上金之儀申上 用度司」	(明治4年)辛未2月17日	1通・横切紙	に2-1-14
(端裏書)[差上金上納取調](山下木之助等金21両上納申上書) 御台所元 <sup>ル</sup> ・御吟味方物書→ <sup>レ</sup> 端裏書「用度司」	2月晦日	1通・横切紙	に2-1-15
(端裏書)[差上金上納取調](山下木之助等金26両上納申上書) 御台所元 <sup>ル</sup> ・御吟味方物書・元御役者→ <sup>レ</sup> 端裏書「用度司」	2月晦日	1通・横切紙	に2-1-16
覚(藩札引替のため金10両上納之旨執達願) 御紙継・御左官・御瓦師他3役→ <sup>レ</sup> 營繕属御中		1通・横切紙	に2-1-17
覚(鈴木栄慎等金14両余上納申上書) 御家従→ <sup>レ</sup>	2月	1通・横切紙	に2-1-18
(司金局へ金584両余上納申上書) 裏柴町組議員→ <sup>レ</sup>	2月13日	1通・横切紙	に2-1-19
覚(山上伊三郎等五分一の内三分一金25両余上納申上書) 表御納戸元 <sup>ル</sup> ・小納戸→ <sup>レ</sup> 端裏書「差上金申上」、端裏貼紙「用度司」	(明治4年)辛未正月晦日	1通・横切紙	に2-1-20

(端裏書)[差上金上納取調](元役者樋畑正太郎等金26両余上納申上書) 用度属→ 端裏書「差上金上納取調 用度属」、用度属の上に貼紙「用度司」	2月晦日	1通・横切継紙	に2-1-21
証(上金79両余司金へ納付二付) 稲津千里・岡本精一郎→理事御中	(明治4年)辛未2月15日	1枚・横切紙	に2-1-22
覚(金398両余司金方へ納付申上書) 菅越太郎・牧野大右衛門→	(明治4年)辛未2月	1枚・横切紙	に2-1-23
(差上金名籍誌用済後返却願并即時返却勘返状) 数馬→清八郎様	2月1日	1枚・横切紙	に2-1-24
(西沢又作他上納金34両余取調二付) 監手→ 前欠	2月22日	1枚・横切紙	に2-1-25
(坂西浪治等金29両余上納申上書) 用度属→ 前欠	2月15日	1枚・横切紙	に2-1-26
覚(鈴木栄慎官札4両等上納執達申上書) 御家扶→	4月	1枚・横切継紙	に2-1-27
覚(金534両余上納申上書) 斎藤博・関山平治→	(明治4年)辛未2月13日	1枚・横切紙	に2-1-28
覚(差上金の内二納分取調申上書) 小林常男・雨宮通得→	(明治4年)未2月15日	1枚・横切紙	に2-1-29
差上金上納姓名取調帳関係書類			に2-2
差上金上納姓名帳	(明治4年)未2月	1冊・横長半	に2-2-1
上納金之内初納取調 欠村口議員→	(明治4年)未	1冊・横長半	に2-2-2
覚(上納金16両余取調二付)	2月7日	1枚・横折紙	に2-2-3
上納金之内三納取調 欠村口議員倉田七左衛門・駒村彦三→		1冊・横長半	に2-2-4
差上金上納姓名帳	(明治4年)未2月	1冊・横長半	に2-2-5
三納申上(差上金司金方へ納付二付)	(明治4年)2月30日	1冊・横長半	に2-2-6
上金納之内二納取調 欠村口議員倉田七左衛門・駒村彦三→		1冊・横長半	に2-2-7
二納申上(差上金司金方へ納付二付) 裏柴丁組議員→	(明治4年)2月15日	1冊・横長半	に2-2-8
差上金覚(御目見席分上納金名面取調二付) 御目見席→ 下ヶ札あり	(明治4年)辛未2月	1冊・横長半	に2-2-9
(矢沢龍義久等屋敷坪数取調二付)		1綴・横長半	に2-2-10
差上金姓名覚 西村長雄・南沢甚之介→	(明治4年)辛未2月13日	1冊・横長半	に2-2-11
七月上金皆納并上納不足悉皆不納御日延名面 裏柴町口議員→		1冊・横長半	に2-2-12
覚(献上金三納分司金局へ納付申上書) 玉川一学・小崎貫兵衛→		1冊・横長半	に2-2-13
覚(献上金三納分司金局へ納付申上書) 近藤惣治郎・久保藤四郎→		1冊・横長半	に2-2-14
覚(献上金三納分司金局へ納付申上書) 小崎貫兵衛・近藤宗次郎→	(明治4年)未2月15日	1冊・横長半	に2-2-15
覚(献上金二納分司金局へ納付申上書) 小崎貫兵衛・岩下章五郎→	(明治4年)未2月15日	1冊・横長半	に2-2-16
覚(献上金二納分司金局へ納付申上書) 近藤宗次郎・久保藤四郎→	(明治4年)未2月15日	1冊・横長半	に2-2-17



### 3 財政／諸役方／司金

覚(献上金二納分司金局へ納付申上書) 横田嘉一郎・大塚峯治→	(明治4年)未2月15日	1冊・横長半	に2-2-18
未七月上金覚(西条口分献上金司金局へ納付申上書) 片岡又治・成本作之助→	7月	1冊・横長半	に2-2-19
未七月上金覚(代官町口分献上金司金局へ納付申上書) 徳田治郎左衛門・大日方良助→	7月	1冊・横長半	に2-2-20
未七月上金覚(献上金司金局へ納付申上書)	(明治4年)未7月	1冊・横長半	に2-2-21
差上金名面(御家使分上納金提出者取調二付)		1冊・横長半	に2-2-22
覚(献上金三納分司金局へ納付申上書) 横田嘉一郎・大塚峯治→		1冊・横長半	に2-2-23
(水主などからの献上金仲介御賞として別段献上金元利とも御賞下賜願)	子1月	1綴・豎半	に3
覚(大坂迄の賃銭受取二付) 中町愛吉・理兵衛→竹村(金吾)様御内・御役人衆中様 端裏書貼紙あり	安政5年午9月朔日	1枚・横切紙	に4

表題・作成等	年代	数量・形態	整理番号
--------	----	-------	------

ぬ(S)

## 1 財政／諸役方／払方御金奉行

御上京并上坂之向諸向御飛脚才料組金銭受取証文関係書類綴 袋上書「元治元子年四月より慶応元丑年分入 御上京并上坂之向諸向御払切証文入 御払方」			ぬ4
才領組金銭受取証文綴 13綴りを紙縫にて一綴			ぬ4-2
高橋龍左衛門金銭受取証文(大坂表からの道中日延による賄代不足分26両2歩11匁7分3厘につき) 割番小頭高橋龍左衛門/(奥印)根井小右衛門/(奥印)柿崎良作→池田富之進殿・堤常之丞殿・山田兵衛殿他1名 貼紙・付箋あり、袖部分に「切手拾式綴」とあり	慶応2年寅4月	1通・縦継紙	ぬ4-2-1
才領組金銭受取証文綴			ぬ4-2-2
(大坂表からの道中旅籠料昼弁当代分7両12匁1分9厘受取証文) 塚原健三郎組彦四郎・宮沢国三郎跡組龜太郎→御割番所 貼紙あり	慶応元年閏5月	1通・縦継紙	ぬ4-2-2-1
覚(旅籠料等1貫400文受取証文) 伏見宿日野屋孫兵衛→上 孫兵衛印文「伏見京橋町日野孫」	5月11日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-2
覚(昼支度代400文受取証文) 大津宿玉屋喜作→上	5月11日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-3
覚(5月11日夜旅籠料1貫文受取証文) 草津宿西村屋弥吉→上		1枚・横切紙	ぬ4-2-2-4
覚(昼弁当代348文受取証文) 武佐宿越後屋嘉兵衛→上 掛札あり	5月12日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-5
覚(旅籠料1貫200文受取証文) 鳥井本(鳥居本)宿中屋忠蔵→松代様	5月13日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-6
覚(昼代348文受取証文) 柏原宿茶屋喜之助→上		1枚・横切紙	ぬ4-2-2-7
覚(旅籠料昼弁当代〆1貫600文受取証文) 垂井宿和泉屋茂平→上	5月14日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-8
覚(旅籠料1貫300文受取証文) 赤坂宿山屋彦兵衛→上 貼紙あり	5月14日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-9
覚(昼弁当代464文受取証文) 加納松本屋久兵衛→上 貼紙あり	5月15日	1通・横切継紙	ぬ4-2-2-10
覚(旅籠料1貫200文受取証文) 御嶺(御嵩)宿御定宿→松代様御荷物御才領様 貼紙あり	5月15日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-11
覚(昼弁当代440文受取証文) 細久手宿白木屋源助→松代様	5月16日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-12
覚(旅籠料1貫48文受取証文) 大久手(大湫)宿達摩屋平八→松代様 貼紙あり	5月16日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-13
覚(昼弁当代300文受取証文) 中津川宿藤屋九兵衛→松代御家中様	5月17日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-14
覚(旅籠料等1貫748文受取証文) 落合宿一文字屋藤八→松代様 貼紙あり	5月18日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-15
覚(旅籠料昼代〆1貫400文受取証文) 馬籠宿萬屋源助→松代様御家中様	5月19日	1枚・縦紙	ぬ4-2-2-16

1 財政／諸役方／払方御金奉行

覚(旅籠料昼賄代 <sup>ノ</sup> 2貫800文受取証文) 三留野宿本 今や伊兵衛→上	(慶応元年)丑5月21日	1枚・竪紙	ぬ4-2-2-17
覚(旅籠料昼代 <sup>ノ</sup> 4貫200文受取証文) 野尻宿御本陣 森徳左衛門→上	(慶応元年)丑5月24日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-18
覚(旅籠料昼代 <sup>ノ</sup> 7貫文受取証文) 須原宿秋田屋五郎 右衛門→松代様御家中様	5月29日	1枚・竪紙	ぬ4-2-2-19
覚(旅籠料昼弁当代1貫500文受取証文) 上ヶ松宿伊 勢屋伝兵衛→上	5月29日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-20
覚(旅籠料昼代 <sup>ノ</sup> 1貫400文受取証文) 福嶋宿茶屋源 市→上 掛札あり	閏5月2日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-21
おほへ(旅籠料1貫100文受取証文) 宮越宿中屋善右 衛門→松代御家中様 貼紙あり		1枚・横切紙	ぬ4-2-2-22
覚(昼弁当代400文受取証文) 奈良井宿越後屋源七→ 松代様	閏5月3日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-23
覚(旅籠料昼代 <sup>ノ</sup> 4貫200文受取証文) 蟄川(贅川)宿 越後屋六兵衛→松代様御家中様	慶応元年丑	1枚・竪紙	ぬ4-2-2-24
(旅籠料昼代 <sup>ノ</sup> 2貫800文受取証文) 本山宿小井→上 赤色宿紙	閏5月8日	1通・横切継紙	ぬ4-2-2-25
覚(旅籠料1貫100文受取証文) 清馬(洗馬)宿志村勘 左衛門→上松代御家中様		1通・竪継紙	ぬ4-2-2-26
(昼代300文受取証文) 村井宿柳屋与七→上		1通・竪継紙	ぬ4-2-2-27
覚(旅籠料900文受取証文) 松本中町丸屋清七→上 貼紙あり	閏5月9日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-28
覚(昼弁当代400文受取証文) 苅谷原宿留田屋才作→ 御才領様	閏5月10日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-29
覚(旅籠料1貫200文受取証文) 会田宿藤や儀左衛門 →松代様 灰色宿紙	閏5月10日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-30
覚(昼弁当代300文受取証文) 青柳宿茶屋又八→松代 御才領様	閏5月11日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-31
覚(旅籠料弁当代 <sup>ノ</sup> 1貫248文受取証文) 麻績宿松屋 喜平治→松代様	閏5月12日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-32
覚(旅籠料昼弁当代 <sup>ノ</sup> 1貫132文受取証文) 桑原宿み そ屋伊左衛門→上 端裏灰色宿紙貼紙あり、貼紙上書 「五月九日遣 大坂表江御荷物才領旅籠昼弁当料仕切証 書 割番」	閏5月13日	1枚・横切紙	ぬ4-2-2-33
才領組金銭受取証文綴			ぬ4-2-3
(大坂からの荷物才領日後れによる賄代不足分1両3 歩5匁5分6厘支給願書) 御飛脚才領組(神山)茂助→ 御割番所	慶応元年丑7月	1枚・竪紙	ぬ4-2-3-1
覚(旅籠料648文受取証文) 伏見宿日野屋孫兵衛→上 孫兵衛印文「伏見京橋町日野孫」	(慶応元年)丑6月16日	1通・横切継紙	ぬ4-2-3-2
覚(弁当代272文受取証文) 大津宿佐川屋源之丞→松 代様御内神山茂助殿	(慶応元年)丑6月17日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-3
覚(旅籠料672文受取証文) 草津宿萬屋喜兵衛→松代 様御内神山茂助様	(慶応元年)丑6月17日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-4
覚(弁当代272文受取証文) 武佐宿勝田屋豊七→上	(慶応元年)丑6月18日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-5
覚(旅籠料664文受取証文) 高宮宿甲屋忠藏→松代	(慶応元年)丑6月18日	1通・横切継紙	ぬ4-2-3-6

様御内神山茂助様 忠蔵印文「江州高宮御本陣前甲屋忠蔵」			
覚(昼弁当代272文受取証文) 関ヶ原宿牧井屋清兵衛→松代様御内神山茂助様	(慶応元年)丑6月19日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-7
覚(旅籠料672文受取証文) 赤坂宿玉屋清兵衛→松代様御内神山茂助殿 清兵衛印文「濃州赤坂玉屋」	(慶応元年)丑6月19日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-8
覚(昼弁当代210文受取証文) 河渡宿玉屋半七→上	6月20日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-9
覚(旅籠料672文受取証文) 加納宿丁子屋平左衛門→松代様御内神山茂助様 半左衛門印文「加納宿二町目丁子屋」	(慶応元年)丑6月20日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-10
覚(弁当代272文受取証文) 鶴沼宿山城屋大助→松代様御内神山茂助殿 灰色宿紙、大助印文「中仙道鶴沼宿山城屋」	(慶応元年)丑6月21日	1通・横切継紙	ぬ4-2-3-11
(旅籠料昼弁当代2貫848文受取証文) 大田(太田)宿嶋屋茂助→松代様御内神山茂助殿 茂助印文「太田嶋屋」、下ヶ札(「川支一札」(雨天による太田川船留につき)、太田宿問屋→松代様御内神山茂助様、年月日は同じ、切紙、問屋印文「中山道太田宿問屋」)あり	(慶応元年)丑6月24日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-12
覚(旅籠料680文受取証文) 御嶽(御嵩)宿銭屋源左衛門→松代様御内神山茂助殿 源左衛門印文「中仙道御嵩宿銭屋源左工門」	(慶応元年)丑6月24日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-13
覚(弁当代248文受取証文) 大久手(湫)宿二葉屋円蔵→松代様御内神山茂助殿 印「三ノト(に〇) 中仙道大湫宿二葉屋」、貼紙あり	(慶応元年)丑6月25日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-14
覚(旅籠料664文受取証文) 大井宿平戸屋清八→松代様御内神山茂助殿	(慶応元年)丑6月25日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-15
覚(弁当代300文受取証文) 馬籠宿澤屋多助→松代様御内神山茂助殿	(慶応元年)丑6月26日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-16
覚(旅籠料680文受取証文) 三留野宿三浦屋山右衛門→松代様御内神山茂助様	(慶応元年)丑6月26日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-17
覚(昼弁当代280文受取証文) 野尻宿杉山伊三郎→松代様御内神山茂助殿	6月27日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-18
覚(旅籠料680文受取証文) 須原宿橘屋新作→松代様御内神山茂助殿 新作印文「中山道須原宿[ ]」	6月27日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-19
覚(弁当代248文受取証文) 上松宿河野屋多兵衛→松代様御内神山茂助殿	(慶応元年)丑6月28日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-20
覚(旅籠料664文昼弁当代280文受取証文) 福島宿海老屋善兵衛→松代様御内神山茂助殿 善兵衛印文「海老善」	6月29日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-21
覚(旅籠料664文受取証文) 宮越宿いせや喜右衛門→松代御内神山茂助様	(慶応元年)丑6月29日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-22
覚(昼弁当代272文受取証文) 藪原宿湊屋安兵衛→松代様御内神山茂助殿 安兵衛印文不鮮明	(慶応元年)丑7月朔日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-23
覚(旅籠料680文受取証文) 奈良井宿柏屋平作→神山茂助殿	7月朔日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-24
覚(昼代280文旅籠料680文受取証文) 費川宿倉沢謙十郎→松代様神山茂助殿	(慶応元年)丑7月2日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-25
覚(昼弁当代280文受取証文) 本山宿木曾屋令左衛門→神山茂助殿	7月3日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-26

1 財政／諸役方／払方御金奉行

覚(旅籠料680文受取証文) 様御内神山茂助殿	洗馬宿志村勘之丞→松代	(慶応元年) 丑7月3日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-27
覚(屋賄代264文受取証文) 様御内神山茂助殿	郷原宿松屋岩右衛門→松代	7月4日	1枚・横切紙	ぬ4-2-3-28
覚(旅籠料664文受取証文) 様御内神山茂助殿	村井宿美熊屋半左衛門→松代	(慶応元年) 丑7月4日	1枚・切紙	ぬ4-2-3-29
覚(屋弁当代264文受取証文)	岡田宿中屋伝五郎→上	(慶応元年) 丑7月5日	1枚・切紙	ぬ4-2-3-30
覚(旅籠料648文受取証文) 様御内神山茂助殿	会田宿米屋辰之丞→松代	(慶応元年) 丑7月5日	1枚・切紙	ぬ4-2-3-31
覚(屋賄代248文受取証文) 様御内神山茂助殿	青柳宿山や八三郎→松代	7月6日	1枚・切紙	ぬ4-2-3-32
覚(旅籠料600文受取証文) 様御内神山茂助殿	麻績宿山本屋幸之助→松代	7月6日	1枚・切紙	ぬ4-2-3-33
覚(屋弁当代248文受取証文) 様御内神山茂助殿	稲荷山宿升屋定八→松代	7月7日	1枚・切紙	ぬ4-2-3-34
才領組金銭受取証文綴				ぬ4-2-4
(大坂表からの荷物才領日延による金不足分1両3歩6匁4分2厘支給願) 御飛脚才領組国治→御割番所貼紙あり		慶応元年丑8月	1通・縦継紙	ぬ4-2-4-1
覚(旅籠料648文受取証文) 様御内海沼国治	伏見宿日野屋孫兵衛→松代 孫兵衛印文「伏見京橋町日野孫」	6月17日	1通・横切継紙	ぬ4-2-4-2
(屋弁当代272文受取証文) 様御内海沼国治殿	大津宿登祢屋八左衛門→松代	6月18日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-3
覚(旅籠料672文受取証文) 様御内海沼国治殿	中仙道草津宿柏屋源七→松代	6月18日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-4
覚(屋弁当代280文受取証文) 様御内海沼国治殿	武佐宿茶屋清八→松代	6月19日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-5
覚(旅籠料664文受取証文) 御内海沼国治殿	高宮宿甲屋忠蔵→松代 忠蔵印文「江州高宮御本陣前甲屋忠蔵」、貼紙あり	(慶応元年) 丑6月19日	1通・横切継紙	ぬ4-2-4-6
覚(弁当代272文受取証文) 御内海沼国治殿	柏原宿九屋金八→松代	6月20日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-7
覚(旅籠料672文受取証文) →松代様御内海沼国治殿	赤坂宿脇御本陣飯沼作蔵	6月20日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-8
覚(弁当代280文受取証文) 登一郎→松代様御内海沼国治殿	三恵ち(美江寺)宿千歳屋 登一郎印文「中仙道千年屋」	(慶応元年) 丑6月21日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-9
覚(旅籠料672文受取証文) →松代様御内海沼国治殿	かのふ(加納)宿丸屋清八	(慶応元年) 丑6月21日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-10
覚(屋弁当代280文受取証文) 卓街道老里塚たからや平助→松代様御内海沼国治殿	加納より鶴沼廻り道岐	(慶応元年) 丑6月22日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-11
覚(6月22日から24日までの旅籠料弁当代〆1貫888文受取証文) 国治殿	鶴沼宿井口又左衛門→松代 又左衛門印文「中仙道鶴沼宿問屋」、下ヶ札あり	6月24日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-12
覚(旅籠料680文受取証文) 様御内海沼国治殿	大田(太田)宿萬や藤吉→松代	6月24日	1通・横切継紙	ぬ4-2-4-13
覚(屋弁当代272文受取証文) 様御内海沼国治殿	伏見宿萬屋清七→松代	6月25日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-14

覚(旅籠料672文受取証文) 御嶽(御嵩)宿種屋新十郎 →松代様御内海沼国治殿 新十郎印文「中山道御嶽(嵩) 宿脇本陣」	6月25日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-15
覚(弁当代272文受取証文) 細久手より大湫之間一里 塚在场萬や源七→松代様御内海沼国治殿	6月26日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-16
覚(旅籠料680文受取証文) 大湫宿近江屋鉄蔵→松代 様御内海沼国治殿	6月26日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-17
覚(弁当代264文受取証文) 大井宿大黒屋徳右衛門→ 松代様御内海沼国治殿	6月27日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-18
覚(旅籠料672文受取証文) 落合宿いわ屋吉蔵→松代 様御内海沼国治殿	7月26日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-19
覚(6月28日から29日までの旅籠料弁当代〆1貫920 文受取証文) 馬籠(馬籠)宿大田屋茂七→松代様御内 海沼国治殿 下ケ札あり	6月29日	1通・堅切継紙	ぬ4-2-4-20
覚(弁当代248文受取証文) 三留野宿茶屋平八→松代 様御内海沼国治殿	7月朔日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-21
覚(旅籠料680文受取証文) 須原宿小松や源兵衛→松 代様御内海沼国治殿	7月朔日	1通・横切継紙	ぬ4-2-4-22
覚(昼弁当代280文旅籠料680文受取証文) 上松宿み とりや八蔵→松代様御内海沼国治殿 青色宿紙	7月2日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-23
覚(弁当代280文受取証文) 福嶋宿美濃屋市兵衛→松 代様御内海沼国治殿 日付貼紙訂正	7月3日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-24
覚(旅籠料700文受取証文) 宮越宿東中屋善治→松代 様御内海沼国治殿	7月3日	1通・横切継紙	ぬ4-2-4-25
覚(弁当代240文受取証文) 奈良井宿福島屋源吉→松 代様御内海沼国治殿 日付貼紙訂正	7月4日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-26
覚(旅籠料680文受取証文) 熱川(贄川)宿千村右衛門 司→松代様御内海沼国治殿	7月4日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-27
覚(弁当代264文受取証文) 郷原宿今井屋徳介→松代 様御内海沼国治殿	7月5日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-28
覚(旅籠料664文受取証文) 村井宿上村井忠兵衛→松 代様御内海沼国治殿	6月5日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-29
覚(弁当代248文受取証文) 岡田宿萬屋清助→松代様 御内海沼国治殿	7月5日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-30
覚(旅籠料672文受取証文) 会田宿横口善右衛門→松 代様御内海沼国治殿	7月6日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-31
覚(弁当代232文受取証文) 青柳宿花屋長助→松代様 御内海沼国治殿	7月7日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-32
覚(旅籠料672文受取証文) 麻績宿問屋七兵衛→松代 様御内海沼国治殿	7月7日	1通・横切継紙	ぬ4-2-4-33
覚(弁当代232文受取証文) 稲荷山宿白木屋助蔵→松 代様御内海沼国治殿 末尾かぶせ綴部分に貼付	7月8日	1枚・切紙	ぬ4-2-4-34
才領組金銭受取証文綴			ぬ4-2-5
(大坂表からの荷物才領日延による賄金不足分1両3 歩6匁4分2厘支給願) 堀内直太郎組十内左衛門倅左 太夫→御割番所 貼紙あり	慶応元年丑10月	1通・堅継紙	ぬ4-2-5-1
覚(旅籠料648文受取証文) 日野屋孫兵衛→上 孫兵 衛印文「伏見京橋町日野孫」	6月19日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-2

## 1 財政／諸役方／払方御金奉行

おほへ(支度代272文受取証文) 大つ宿よろつや重兵衛→御旦那樣	6月19日	1通・横切継紙	ぬ4-2-5-3
覚(旅籠料672文受取証文) 草津宿萬屋庄兵衛→松代様御内御才領様 貼紙あり	(慶応元年) 丑6月20日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-4
覚(昼支度代280文受取証文) 武佐宿茶屋福藏→上	6月20日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-5
覚(旅籠料664文受取証文) 高宮宿甲屋忠藏→松代様御内御幸領様 忠藏印文「江州高宮御本陣前甲屋忠藏」、貼紙あり	6月21日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-6
覚(弁当代280文受取証文) 今須宿花屋金平→上	6月28日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-7
覚(旅籠料672文受取証文) 赤坂宿柳屋藤左衛門→松代様御内坂口左大夫様	6月22日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-8
覚(旅籠料昼支度代 $\times$ 2貫700文受取証文) 河渡宿問屋久右衛門→上 貼紙・灰色宿紙の下ケ札あり、端裏書「河渡切手」、久右衛門印文「河渡問屋」	(慶応元年) 丑6月25日	1枚・横切紙	ぬ4-2-5-9
覚(昼支度代旅籠料 $\times$ 956文受取証文) 加納宿丁子屋平左衛門→上 平左衛門印文「加納宿二町目丁子屋」、貼紙あり	6月26日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-10
覚(弁当代300文受取証文) 鶴沼宿桜井吉右衛門→松代様御内坂口左大夫様	6月26日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-11
覚(旅籠料680文受取証文) 伏見宿小松屋平兵衛→松代様御才領様 平兵衛印文「中仙道伏見宿小松屋」、貼紙あり	(慶応元年) 丑6月27日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-12
覚(弁当代272文受取証文) 御嶽(御嵩)宿茶屋久太郎→上	6月27日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-13
覚(旅籠料648文受取証文) 細湫(細久手)宿坂井吉右衛門 貼紙あり	6月28日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-14
覚(支度代280文受取証文) 大井きくのや栄七→上様	6月28日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-15
覚(旅籠料664文受取証文) 中津川宿森孫左衛門→上 貼紙あり、孫左衛門印文「中津川脇本陣」	(慶応元年) 丑6月29日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-16
覚(昼支度代旅籠料 $\times$ 1貫932文受取証文) 馬籠宿大田屋茂七→松代様御内坂口左大夫様	(慶応元年) 丑7月2日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-17
覚(昼支度代300文受取証文) 三留野宿茶屋吉兵衛→上	7月2日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-18
覚(旅籠料680文受取証文) 野尻宿森徳左衛門	7月2日	1通・横切継紙	ぬ4-2-5-19
覚(昼支度代旅籠料 $\times$ 964文受取証文) 上松宿小松庄兵衛→松代坂口左大夫様 貼紙あり	(慶応元年) 7月4日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-20
覚(昼支度代・旅籠料 $\times$ 980文受取証文) 宮越宿東中屋善治→松代様御内坂口左大夫様 善治印文「宮越東中屋」、貼紙あり	(慶応元年) 丑7月5日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-21
覚(昼支度代・旅籠料 $\times$ 980文受取証文) にえ川(費川)宿御本陣千村右衛門司→上 貼紙あり	(慶応元年) 丑7月6日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-22
覚(昼支度代300文受取証文) 洗馬宿萬屋金兵衛→松代様御内御才領様	7月6日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-23
覚(旅籠料648文受取証文) 郷原宿赤羽弥一左衛門→松代御才領様 灰色宿紙、貼紙あり	7月7日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-24
覚(支度代272文受取証文) 岡田宿かすや柳七→上	7月7日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-25
覚(旅籠料664文受取証文) 会田宿御定宿堀内源右衛門	(慶応元年) 丑7月8日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-26

門→松代坂口左太夫様 源右衛門印文「会田問屋」、貼紙あり			
おほへ(弁当代272文受取証文) 青柳宿樽屋伊左衛門→上	7月8日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-27
覚(旅籠料648文受取証文) 麻績宿白井喜左衛門→松代様御内坂口左太夫様	7月9日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-28
おほへ(弁当代232文受取証文) 篠野井笹屋市兵衛→上	(慶応元年)丑7月9日	1枚・切紙	ぬ4-2-5-29
枅沢伊兵衛才領組金銭受取証文綴			ぬ4-2-6
(大坂表からの荷物才領帰国旅籠料・昼弁当代不足分2両3分7厘支給願) 大沢佐左衛門組(枅沢)伊兵衛→御割番所 貼紙あり	慶応元年丑12月	1枚・縦紙	ぬ4-2-6-1
宿々旅籠帳 大沢佐左衛門組(枅沢)伊兵衛→御割番所表紙記載の作成者名は「真田信濃守内枅沢伊兵衛」、貼紙・下ケ札あり	慶応元年丑12月	1冊・横長半	ぬ4-2-6-2
宮尾三左衛門才領組金銭受取証文綴			ぬ4-2-7
(大坂表からの荷物才領日延二付賄代不足分2両1歩2匁4分支給願) 御飛脚才領組(宮尾)三左衛門→御割番所 貼紙あり	慶応元年丑7月	1枚・縦紙	ぬ4-2-7-1
宿々旅籠仕切帳 御飛脚才領組(宮尾)三左衛門 表紙記載の作成者名は「松代宮尾三左衛門」、貼紙・掛札・下ケ札あり、末尾かぶせ綴部分に貼紙	(慶応元年)丑7月	1冊・横長半	ぬ4-2-7-2
才領組金銭金銭受取証文綴			ぬ4-2-8
御才領組(大橋)喜市願書(大坂表からの荷物才領日延二付賄代不足分2両1匁7分支給願) 御才領組(大橋)喜市→御割番所 貼紙あり	慶応元年丑7月	1枚・縦紙	ぬ4-2-8-1
覚(旅籠料648文受取証文) 伏見宿日野屋孫兵衛→上孫兵衛印文「伏見京橋町日野孫」	6月20日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-2
覚(昼弁当代280文受取証文) 大津宿茶屋久兵衛→大橋喜市様	6月22日	1通・横切継紙	ぬ4-2-8-3
おほへ(旅籠料672文受取証文) 草津宿万屋庄兵衛→松代様御内大橋喜市様	6月21日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-4
覚(昼弁当代272文・旅籠料680文受取証文) 守山宿御用宿市川屋三左衛門→松代様御内大橋喜市様	6月22日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-5
覚(昼弁当代280文受取証文) 武佐宿亀屋庄三郎→上	6月23日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-6
覚(旅籠料676文受取証文) 高宮宿御用宿松坂屋藤兵衛→松代様御内大橋喜市様 貼紙あり	6月23日	1枚・縦紙	ぬ4-2-8-7
おほへ(昼弁当代280文受取証文) 今須宿酒屋左兵衛→上	6月24日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-8
覚(旅籠料672文受取証文) 赤坂宿飯沼作蔵→松代様御内大橋喜市様	6月24日	1枚・縦紙	ぬ4-2-8-9
覚(昼支度代272文受取証文) 美江寺宿長井屋半蔵→上 半蔵印文不詳	6月25日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-10
覚(旅籠料・昼支度代 <sup>ノ</sup> 1貫548文受取証文) 河渡宿市川久右衛門→松代様御内大橋喜市様 下ケ札あり	6月26日	1枚・横切紙	ぬ4-2-8-11
覚(昼弁当代・旅籠料 <sup>ノ</sup> 956文受取証文) 加納宿御用宿五(力)屋五郎兵衛→松代様御内大橋喜市様	6月27日	1枚・縦紙	ぬ4-2-8-12



## 1 財政／諸役方／払方御金奉行

覚(昼弁当代280文受取証文) 鵜沼宿市川屋仁兵衛→上	6月28日	1通・横切継紙	ぬ4-2-8-13
覚(旅籠料680文受取証文) 太田駅御定宿磯谷茂六郎→松代様御内大橋喜市様 茂六郎印文「中山道太田宿磯谷茂六郎」、掛札あり	6月28日	1通・横切継紙	ぬ4-2-8-14
覚(昼弁当代・旅籠料 <sup>ノ</sup> 928文受取証文) 細久手宿酒井吉右衛門→松代様御内大橋喜市様	6月29日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-15
覚(昼弁当代280文受取証文) 大井宿平野屋幸助→松代様御内大橋喜市様	7月朔日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-16
覚(旅籠料672文受取証文) 中津川宿森孫左衛門→松代様御内大橋喜市様 孫左衛門印文「中津川脇本陣」	7月朔日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-17
覚(旅籠料・昼弁当代 <sup>ノ</sup> 2貫900文受取証文) 馬籠駅太田屋茂七→松代様御内大橋喜市様 下ケ札あり	7月4日	1枚・縦紙	ぬ4-2-8-18
覚(昼弁当代300文受取証文) 美留野(三留野)宿亀屋吉兵衛→上	7月5日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-19
覚(旅籠料680文受取証文) 野尻宿森徳左衛門 上金額を付札で訂正	7月5日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-20
覚(弁当代280文受取証文) 須原宿滝川や七兵衛→松代様御幸領様	7月6日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-21
覚(旅籠料680文受取証文) 上松宿小松荘兵衛→松代様御内大橋喜市様	7月6日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-22
覚(昼弁当代280文受取証文) 福嶋宿江戸屋萬平→上	7月7日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-23
覚(旅籠料700文受取証文) 宮越宿東中屋善治→松代様御内大橋喜市様 善治印文「宮越東中屋」	7月7日	1枚・縦紙	ぬ4-2-8-24
覚(旅籠料280文受取証文) 藪原宿柏屋栄左衛門→上掛札(?)訂正あり	7月8日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-25
覚(旅籠料680文受取証文) 贄川宿千村右衛門司→松代様御内大橋喜市様	7月8日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-26
覚(昼弁当代300文受取証文) 洗馬宿梅木や安兵衛→松代様御内大橋喜市様 安兵衛印文「き(に○)洗馬宿[ ]梅木屋」	7月9日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-27
覚(旅籠料672文受取証文) 村井宿問屋丸→松代様御内大橋喜市様	7月9日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-28
覚(弁当代276文受取証文) 松本宿丸や五兵衛→上	7月10日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-29
覚(旅籠料664文受取証文) 会田宿堀内源左衛門→松代様御内大橋喜市様 源左衛門印文「[ ]会田堀内」	7月10日	1枚・切紙	ぬ4-2-8-30
おほへ(昼弁当代272文受取証文) 青柳宿藤屋茂兵衛→上 茂兵衛印文「松本 藤[ ]」	7月11日	1通・横切継紙	ぬ4-2-8-31
覚(旅籠料648文受取証文) 麻績宿御用宿舛屋仁兵衛→松代様御内大橋喜市様	7月11日	1通・横切継紙	ぬ4-2-8-32
覚(昼弁当代248文受取証文) 福島宿柏木屋佐平→上才領組金銭受取証文綴	7月12日	1通・横切継紙	ぬ4-2-8-33
覚(大坂からの荷物才領日延二付賄代不足分2両6匁8分9厘支給願) 吉岡作左衛門組(塚原)荘助→御割番所 貼紙あり	慶応元年丑10月	1枚・縦紙	ぬ4-2-9-1
覚(旅籠料648文受取証文) 伏見宿日野屋孫兵衛→松代様御内塚原荘助様 貼紙あり、孫兵衛印文「伏見京橋」	6月22日	1枚・切紙	ぬ4-2-9-2

町日野孫			
覚(弁当代272文受取証文) 大津宿柏屋市蔵→上	6月22日	1枚・切紙	ぬ4-2-9-3
覚(旅籠料672文受取証文) 草津宿いつゝや力蔵→上 力蔵印文「草津宿問屋脇いづみや力蔵」、貼紙あり	6月23日	1枚・切紙	ぬ4-2-9-4
覚(昼支度代・旅籠料 <sup>ノ</sup> 956文受取証文) 守山宇野忠 右衛門→上 貼紙あり	6月24日	1枚・切紙	ぬ4-2-9-5
(弁当代280文受取証文) 愛知川宿玉屋伝助→上	6月24日	1枚・切紙	ぬ4-2-9-6
(旅籠料664文受取証文) 高宮宿甲屋忠蔵→上 忠蔵印 文「江州高宮御本陣前甲屋忠蔵」、貼紙あり	6月25日	1枚・切紙	ぬ4-2-9-7
覚(弁当代280文受取証文) 柏原宿松屋市五郎→上	6月25日	1枚・切紙	ぬ4-2-9-8
覚(旅籠料672文受取証文) 赤坂宿御本陣飯沼作蔵→ 松代様御内塚原庄助様 貼紙あり	6月26日	1枚・縦紙	ぬ4-2-9-9
覚(昼弁当代・旅籠料 <sup>ノ</sup> 1貫832文受取証文) 河渡宿 問屋久右衛門→松代様御内塚原庄助様 貼紙あり、久右 衛門印文「河渡問屋」	6月28日	1枚・縦紙	ぬ4-2-9-10
覚(弁当代・旅籠料 <sup>ノ</sup> 1貫932文受取証文) 鶴沼宿御 本陣桜井吉兵衛→松代様御内塚原庄助様 貼紙あり	7月朔日	1枚・縦紙	ぬ4-2-9-11
(昼弁当代272文受取証文) 伏見宿樋屋徳三郎	7月2日	1枚・切紙	ぬ4-2-9-12
覚(旅籠料648文受取証文) 御本陣小栗八郎右衛門→ 松代様御内塚原庄助様 貼紙あり、八郎右衛門印文「細 湫御本陣」	7月2日	1枚・縦紙	ぬ4-2-9-13
(弁当代264文受取証文) 大井宿菊屋喜兵衛→上	7月2日	1枚・切紙	ぬ4-2-9-14
覚(旅籠料664文受取証文) 中津川宿森孫右衛門→松 代様御内塚原庄助様 貼紙あり、孫右衛門印文「中津川 脇本陣」	7月3日	1枚・切紙	ぬ4-2-9-15
覚(弁当代・旅籠料 <sup>ノ</sup> 2貫900文受取証文) 馬籠宿大 田屋茂七→松代様御内塚原庄助様 貼紙あり	7月6日	1枚・縦紙	ぬ4-2-9-16
覚(弁当代280文受取証文) 三留野宿やまや源七→上	7月6日	1枚・切紙	ぬ4-2-9-17
覚(旅籠料680文受取証文) 野尻宿御本陣森徳左衛門 →上 貼紙あり	7月7日	1通・横切継紙	ぬ4-2-9-18
覚(弁当代・旅籠料 <sup>ノ</sup> 964文受取証文) 上松宿小松荘 兵衛 荘兵衛印文「上松宿小松」、貼紙あり	7月8日	1枚・切紙	ぬ4-2-9-19
覚(弁当代・旅籠料 <sup>ノ</sup> 964文受取証文) 宮越宿宿東中 屋善治→松代様御内塚原庄助様 善治印文「宮越東中屋」、 貼紙あり	7月9日	1枚・縦紙	ぬ4-2-9-20
(弁当代280文受取証文) 奈良井宿いつみや惣助→上	7月9日	1枚・切紙	ぬ4-2-9-21
覚(旅籠料680文受取証文) 費川宿千村右衛門司→上 貼紙あり	7月10日	1枚・切紙	ぬ4-2-9-22
覚(弁当代280文受取証文) 洗馬宿志村勘之丞→松代 様御内塚原庄助殿	7月10日	1枚・切紙	ぬ4-2-9-23
(旅籠料648文受取証文) 村井宿御本陣御子柴忠兵衛→ 上 貼紙あり	7月11日	1通・横切継紙	ぬ4-2-9-24
覚(昼弁当代280文受取証文) 岡田宿いせ屋治助→上	7月11日	1通・横切継紙	ぬ4-2-9-25
覚(旅籠料664文受取証文) 会田宿御本陣横内佐次兵 衛→松代様御内塚原庄助様 貼紙あり	7月12日	1枚・縦紙	ぬ4-2-9-26

1 財政／諸役方／払方御金奉行

覚(弁当代・旅籠料〆948文受取証文) 青柳宿青柳佐右衛門→松代様御内塚原荘助様 貼紙あり、左右衛門印文「信州青柳駅御本陣」	7月13日	1枚・縦紙	ぬ4-2-9-27
覚(弁当代280文受取証文) 麻績宿柳屋吉兵衛→上	7月13日	1枚・切紙	ぬ4-2-9-28
覚(旅籠料600文受取証文) 桑原村問屋→上 問屋印文「信州桑原大黒屋」	7月14日	1枚・切紙	ぬ4-2-9-29
才領組金銭受取証文綴			ぬ4-2-10
覚(大坂表への荷物才領日延二付賄代不足分1両2歩14匁1分7厘支給願) 御台所御仲間(野村)栄吉→御割番所 貼紙・灰色宿紙の下ケ札あり	慶応元年丑10月	1枚・縦紙	ぬ4-2-10-1
覚(旅籠料648文受取証文) 伏見宿日野屋孫兵衛→松代様御内野村栄吉様 孫兵衛印文「伏見京橋町日野孫」	6月23日	1枚・切紙	ぬ4-2-10-2
覚(弁当代272文受取証文) 大津宿柏屋市蔵→上	6月24日	1枚・切紙	ぬ4-2-10-3
覚(旅籠料672文受取証文) 草津宿柏屋彦次郎→松代様御内野村栄吉様	6月24日	1枚・切紙	ぬ4-2-10-4
覚(昼支度代280文受取証文) 守山宿藤屋善八→松代様御才領様 灰色宿紙	6月25日	1通・横切継紙	ぬ4-2-10-5
覚(旅籠料664文受取証文) 高宮宿きたのや藤兵衛→松代様御内野村栄吉様	6月25日	1枚・縦紙	ぬ4-2-10-6
覚(弁当代280文受取証文) 柏原宿松屋市五郎→上 灰色宿紙	6月25日	1通・横切継紙	ぬ4-2-10-7
覚(旅籠料672文受取証文) 赤坂宿亀屋忠助→松代様御内野村栄吉様	6月26日	1枚・切紙	ぬ4-2-10-8
覚(昼支度代・旅籠料〆952文受取証文) 加納宿丁子屋平左衛門→上 平左衛門印文「加納宿二町目丁子屋」	6月27日	1通・横切継紙	ぬ4-2-10-9
覚(弁当代・旅籠料〆2貫900文受取証文) 鵜沼宿桜井吉兵衛→松代様御内野村栄吉様	(慶応元年)丑7月2日	1枚・縦紙	ぬ4-2-10-10
覚(昼弁当代276文受取証文) 伏見宿松屋清之助→上	7月2日	1枚・切紙	ぬ4-2-10-11
覚(旅籠料648文受取証文) 細久手宿小栗八左衛門→松代御内野村栄吉様	(慶応元年)丑7月3日	1枚・切紙	ぬ4-2-10-12
覚(昼弁当代280文受取証文) 大井宿角屋吉兵衛→上	7月3日	1枚・切紙	ぬ4-2-10-13
覚(旅籠料672文受取証文) 中津(川脱力)宿森孫右衛門→松代様御内野村栄吉様 孫右衛門印文「中津川脇本陣[ ]」	7月4日	1枚・切紙	ぬ4-2-10-14
覚(昼賄代280文・旅籠料680文各3日分受取証文) 馬籠宿太田屋茂七→松代様御内野村栄吉様	(慶応元年)丑7月7日	1枚・縦紙	ぬ4-2-10-15
覚(昼支度代280文受取証文) 三留野宿みのや平八→上	7月8日	1枚・切紙	ぬ4-2-10-16
覚(旅籠料672文受取証文) 野尻宿森徳右衛門→松代様御内野村栄吉様	7月8日	1通・横切継紙	ぬ4-2-10-17
覚(昼弁当代280文・旅籠料680文受取証文) →上松宿小松庄兵衛 松代様御内野村栄吉様 庄兵衛印文「上松宿小松」	7月9日	1枚・縦紙	ぬ4-2-10-18
覚(昼弁当代272文・旅籠料680文受取証文) →宮越東中屋善治 松代様御内野村栄吉様 善治印文「宮越東中屋」	(慶応元年)丑7月10日	1枚・縦紙	ぬ4-2-10-19
覚(264文受取証文) すわら(須原)藤や惣吉→上 昼支	7月10日	1枚・切紙	ぬ4-2-10-20

度代力			
覚(旅籠料680文受取証文) に糸川(贄川)宿千村右衛門司→松代様御内野村栄吉様	(慶応元年)丑7月11日	1枚・竪紙	ぬ4-2-10-21
覚(屋弁当代272文受取証文) 岡田宿茶屋松右衛門→上 天部汚損	(慶応元年)丑7月11日	1枚・切紙	ぬ4-2-10-22
覚(旅籠料648文受取証文) 村井宿忠蔵→松代様御内野村栄吉様	(慶応元年)丑7月12日	1枚・切紙	ぬ4-2-10-23
覚(屋弁当代285文受取証文) 岡田宿林屋甚兵衛→上	7月12日	1枚・切紙	ぬ4-2-10-24
覚(旅籠料672文受取証文) 会田宿塚田源左衛門→松代様御内野村栄吉様	(慶応元年)丑7月13日	1枚・竪紙	ぬ4-2-10-25
覚(272文受取証文) 青柳宿若荷や喜八→上 灰色宿紙、昼支度代力	7月13日	1通・横切継紙	ぬ4-2-10-26
才領組金銭受取証文綴			ぬ4-2-11
覚(大坂表からの荷物才領日延二付賄代不足分1両2歩11匁3厘支給願) 御飛脚才領組池田千之助→御割番所 貼紙あり	慶応元年丑10月	1枚・竪紙	ぬ4-2-11-1
覚(旅籠料648文受取証文) 伏見宿日野屋孫兵衛→松代様御内池田千之助様 孫兵衛印文「伏見京橋町日野孫」	6月26日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-2
覚(弁当代272文受取証文) 大津宿柏屋市蔵→上	6月27日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-3
覚(旅籠料672文受取証文) 草津宿藤野屋与左衛門→上	6月28日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-4
覚(弁当代280文受取証文) 愛知川宿松葉屋儀作→上	6月28日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-5
覚(旅籠料664文受取証文) 鳥井本(鳥居本)宿四笥屋善兵衛→松代様御内池田千之助様 善兵衛印文「江州鳥井本宿四笥屋善兵衛」	6月28日	1通・横切継紙	ぬ4-2-11-6
覚(弁当代272文受取証文) 関ヶ原宿桜屋長五郎→松代様御内池田千之助様	(慶応元年)丑6月29日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-7
覚(旅籠料672文受取証文) 美江寺宿千年屋兎一郎→松代様御内池田千之助様	6月29日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-8
覚(弁当代・旅籠料〆1貫916文受取証文) 鶯沼宿桜井吉兵衛→松代様御内池田千之助様	7月3日	1枚・横切紙	ぬ4-2-11-9
覚(支度代280文受取証文) 中仙道大田宿銭屋助左衛門→松代様御内御才領様	(慶応元年)丑7月3日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-10
覚(旅籠料680文受取証文) 御嶽(御嵩)宿茶屋金左衛門→松代様御内池田千之助様 灰色宿紙、金左衛門印文「中山道御嶽宿脇本陣」	7月3日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-11
覚(弁当代264文受取証文) 大井宿菊屋喜兵衛→上	7月4日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-12
(旅籠料664文受取証文) 中津川宿森孫右衛門→松代様御内池田千之助様 孫右衛門印文「中津川脇本陣」	7月5日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-13
覚(弁当代・旅籠料〆2貫900文受取証文) 馬籠宿大田屋茂七→松代様御内池田千之助様 貼紙あり	7月8日	1枚・竪紙	ぬ4-2-11-14
覚(弁当代280文受取証文) 三留野宿やまや源七→上	7月8日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-15
覚(旅籠料680文受取証文) 野尻宿御本陣森徳左衛門→上	7月9日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-16
覚(弁当代・旅籠料〆964文受取証文) 上松宿小松庄兵衛→上	7月9日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-17

1 財政／諸役方／払方御金奉行

覚(弁当代・旅籠料 <sup>ノ</sup> 964文受取証文) ミヤの越(宮越)宿東中屋善治→松代様御内池田千之助様 善治印文「宮越東中屋」	7月11日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-18
覚(弁当代・旅籠料 <sup>ノ</sup> 964文受取証文) 費川宿泉屋六左衛門→松代様御内池田千之助様	7月12日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-19
覚(弁当代・旅籠料 <sup>ノ</sup> 956文受取証文) 洗馬宿志村勘之丞→松代様御内池田千之助殿	7月13日	1通・横切継紙	ぬ4-2-11-20
覚(支度代272文受取証文) 松本宿美濃屋三左丞門→上	(慶応元年)丑7月13日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-21
覚(旅籠料672文受取証文) 荻谷原宿中津屋孫右衛門→松代様御内池田千之助様 孫右衛門印文「荻谷原宿問屋印」	7月13日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-22
覚(支度代264文受取証文) 会田宿きしゅうや友七→上	7月14日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-23
覚(旅籠料672文受取証文) 青柳宿青柳八郎右衛門→松代様御内池田千之助様 八郎右衛門印文「信州青柳問屋」	7月14日	1通・横切継紙	ぬ4-2-11-24
覚(弁当代280文受取証文) 麻績宿柳屋吉兵衛→上	7月15日	1枚・切紙	ぬ4-2-11-25
覚(旅籠料600文受取証文) 桑原村問屋→上 問屋印文「信州桑原[ ]」	7月15日	1枚・縦紙	ぬ4-2-11-26
才領組金銭受取証文綴			ぬ4-2-12
(大坂表からの荷物才領日延二付賄代不足分2両2歩8匁3厘支給願) 御飛脚才領組(新村)八重治→御割番所	慶応元年丑7月	1通・縦継紙	ぬ4-2-12-1
覚(旅籠料648文受取証文) 伏見宿日野屋孫兵衛→松代様御内新村八重治様 孫兵衛印文「伏見京橋町日野孫」	6月28日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-2
覚(昼弁当代272文受取証文) 大津宿寅屋文吉→松代様御才領中様	6月28日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-3
覚(旅籠料672文受取証文) 草津宿万屋庄兵衛→松代様御内新村八重治様 庄兵衛印文「江州草津万庄」	6月29日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-4
覚(昼弁当代280文受取証文) 武佐宿八幡屋六兵衛→松代様御内新村八重治様	(慶応元年)丑6月29日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-5
覚(旅籠料664文受取証文) 高宮宿甲屋忠藏→松代様御内新村八重治様 忠藏印文「江州高宮御本陣前甲屋忠藏」	7月朔日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-6
覚(昼弁当代280文受取証文) 今須宿大和屋彦市→上	7月朔日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-7
覚(旅籠料672文受取証文) 赤坂宿玉屋清藏→松代様御才領様 清藏印文「濃州赤坂宿玉屋」	7月2日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-8
覚(昼弁当代・旅籠料 <sup>ノ</sup> 12貫464文受取証文) 加納宿丁子屋平左衛門→松代様御内新村八重治様 平左衛門印文「加納宿二町目丁子屋」、同じ大きさの縦紙の下ケ札あり、下ケ札の表題「差上申一札之事」、作成・請取・日付本紙同様、下ケ札下部に付箋あり	7月15日	1枚・縦紙	ぬ4-2-12-9
覚(弁当代272文受取証文) 鶴沼宿山城屋大助→松代御内新村八重治様 大助印文「中仙道鶴沼宿山城屋」、灰色宿紙	(慶応元年)丑7月15日	1通・横切継紙	ぬ4-2-12-10
覚(旅籠料680文受取証文) 伏見宿御用宿嶋屋亀治→松代様御内新村八重治様 付箋あり	7月16日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-11
覚(昼弁当代280文受取証文) 細久手宿大坂屋重左衛門→上	(慶応元年)丑7月16日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-12
覚(旅籠料680文受取証文) 大久手(大湫)宿[ ]左衛門→松代様御内新村八重治様	(慶応元年)丑7月17日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-13

覚(弁当代264文受取証文) 中津川宿巴屋治助→松城(ママ)様御内御才領様 治助印文「中津川本町巴屋」	(慶応元年)丑7月17日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-14
おほへ(旅籠料680文受取証文) 馬籠宿御用宿太田屋茂七→松代様御内新村八重治様 茂七印文「木曾馬籠太田屋」	(慶応元年)7月18日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-15
覚(屋弁当代300文受取証文) 三留野宿山屋喜右衛門→松代様御内御才領衆様	(慶応元年)7月18日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-16
覚(旅籠料680文受取証文) 須原宿木村平左衛門→松代様御内新村八重治様 平左衛門印文「中山道須原宿」	(慶応元年)丑7月19日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-17
覚(屋弁当代280文受取証文) 福嶋宿伊勢屋八右衛門→上	7月19日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-18
覚(旅籠料680文受取証文) 宮越宿東中屋善治→松代様御内新村八重治様 善治印文「宮越東中屋」	(慶応元年)丑8月20日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-19
覚(屋弁当代285文受取証文) 奈良井宿鶴屋万蔵→松代様御内新村八重治様	7月20日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-20
覚(旅籠料680文受取証文) 洗馬宿志村勘之丞→松代様御内新村八重治様	7月21日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-21
覚(屋弁当代264文受取証文) 岡田宿所七右衛門→松代様御内新村八重治様 七右衛門印文「信州岡田」	(慶応元年)丑7月21日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-22
覚(旅籠料664文受取証文) 荻谷原宿古屋八右衛門→上	7月22日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-23
覚(屋弁当代272文受取証文) 青柳宿青柳八右衛門→松代様御内新村八重治様 八右衛門印文「信州青柳問屋」	7月22日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-24
覚(旅籠料672文受取証文) 麻績宿亀屋清之助→松代様御内新村八重治様	7月23日	1通・横切継紙	ぬ4-2-12-25
覚(弁当代248文受取証文) 稲荷山宿萬屋定治→松代様御内新村八重治様 末尾かぶせ綴部分に貼付	(慶応元年)丑7月23日	1枚・切紙	ぬ4-2-12-26
西村甚左衛門才領賄代関係書類綴			ぬ4-2-13
覚(大坂表からの荷物才領日延二付賄代不足分1両2歩8匁5分5厘支給願) 中沢忠吾跡組御台所帳付家具番助(西村)甚左衛門→御割番所 貼紙あり	慶応元年丑10月	1通・横切継紙	ぬ4-2-13-1
従城州伏見宿信州松代迄旅籠帳 真田信濃守内西村甚左衛門→	(慶応元年)丑7月	1冊・横長半	ぬ4-2-13-2
上京道中諸入料品等代金受取関係書類一括 糊付にて一括			ぬ5-1
(去子6月中上京につき買物所品々入料代金697両余受取証文) 富岡良右衛門・小林太郎・大里忠之進他3名/(奥印)中嶋波之助/(奥印)佐藤安喜・佐藤伊与之進・立合長谷川安太郎→兼帯西村源兵衛殿・池田富之進殿・堤千治郎殿他4名 上部に付箋1枚(白紙)あり	慶応元年丑5月	1通・縦継紙	ぬ5-1-1
覚(大盤渋紙489枚等代銀580匁余受取証文) 萬屋源八→松代様御買方御役衆中様	(元治元年)子6月	1通・横切継紙	ぬ5-1-2
覚(中縄等代銀1貫965匁余受取証文) 鍵屋半之助→御買物御役所	(元治元年)子6月	1通・横切継紙	ぬ5-1-3
覚(豚の油・荳油・アンチモン・胡椒等代銀850匁余受取証文) (信州松代御用)木町惣兵衛→御買物御役所	(元治元年)子6月	1通・横切継紙	ぬ5-1-4
覚(飼料等代金受取証文) 馬喰町喜助→御買物方御役所様	(元治元年)子6月	1通・縦継紙	ぬ5-1-5

1 財政／諸役方／払方御金奉行

覚(小田原挑灯・赤桐油合羽等代銀3貫353匁余受取証文) 旭屋惣左衛門→御買物御役所	(元治元年)子12月	1通・横切継紙	ぬ5-1-6
覚(雑貨代金受取証文) 袋屋惣兵衛→御買物方御役所	(元治元年)子6月	1通・横切継紙	ぬ5-1-7
覚(白木綿布・木綿黒合羽・麻手綱等代銀9貫477匁余受取証文) 坂屋加多み(印文:信州松代木町・ヤマ仙・坂屋)→御買物御役所	(元治元年)子12月	1通・横切継紙	ぬ5-1-8
覚(縄等代銀1貫519匁余受取証文) 井筒屋源藏→真田様御買物方御役人中様	(元治元年)子7月	1通・横切継紙	ぬ5-1-9
覚(御判物棟1本黒塗等代銀1貫328匁余受取証文) 中沢喜作→御買物御役所	(元治元年)子6月	1通・横切継紙	ぬ5-1-10
覚(赤桐油合羽・御手傘桐油等代銀7貫934匁余受取証文) 中島屋五右衛門→御買物方御役人衆中様	(元治元年)子6月	1通・縦継紙	ぬ5-1-11
覚(紺麻並看板等代銀5貫822匁余受取証文) 垂水伊平治代勘七→真田様御役人衆中様	(元治元年)子6月	1枚・切紙	ぬ5-1-12
覚(駕籠1挺等代金53両余受取証文) 乗物屋新右衛門→御買物方御役人中様	(元治元年)子6月	1枚・横切紙	ぬ5-1-13
覚(御口払1本代銀117匁余受取証文) 建部与惣右衛門→真田様御役人衆中様	(元治元年)子7月	1枚・切紙	ぬ5-1-14
覚(御冠箱1ツ御塗直等代銀490匁余受取証文) 柏屋和吉→御買物方御役人中様	(元治元年)子7月	1枚・切紙	ぬ5-1-15
(金29両3分并銀1貫886匁5分受取証文) 油屋十左衛門→御買物方御役人衆中様	(元治元年)子7月	1枚・横切紙	ぬ5-1-16
覚(調添西澤太鼓三ツ代金5両2分2朱受取証文) 須田屋惣兵衛→上	(元治元年)子7月	1枚・切紙	ぬ5-1-17
覚(道中入料として藁靴15足代銭3貫文受取証文) 御草履取柴之丞→御買物所	(元治元年)子6月	1通・横切継紙	ぬ5-1-18
覚(大武鑑1部等代銀19匁5分4厘受取証文) 須原屋茂兵衛→上	(元治元年)子7月	1枚・横切紙	ぬ5-1-19
覚(手桶蓋附2ツ代銭672文受取証文) 桶屋和吉→御買物御役所	(元治元年)子6月	1通・横切継紙	ぬ5-1-20
覚(唐銅鍋直代銀17匁5分受取証文) 鑄屋小五郎→御買物方御役所	(元治元年)子6月	1通・横切継紙	ぬ5-1-21
覚(茶森押掛2疋代金3両1分受取証文) 山崎卓馬→	(元治元年)子6月	1枚・切紙	ぬ5-1-22
覚(銀374匁受取証文) 国木屋忠右衛門代栄助→松代様御買物様	(元治元年)子6月	1枚・横切紙	ぬ5-1-23
飛脚才領組金銭受取証文綴 元治元年7月朔日～慶応2年10月		1綴	ぬ5-2
覚(京都警備中荷物才領費用25両3歩6匁2分4厘受取証文) 近藤権右衛門/(奥印)中嶋波之助/(奥印)岡野弥右衛門→池田富之進殿・堤常之丞殿・赤沢内蔵助殿他2名貼紙・付箋付	慶応2年寅10月	1枚・縦継紙	ぬ5-2-1
(京都警備中荷物才領費用不足分25両3歩6匁2分4厘工面願)→御荷物才領御飛脚才領組(池田)金右衛門 貼紙あり	慶応2年寅3月	1枚・縦継紙	ぬ5-2-2-1
(道中人馬賃銭122貫783文請求二付) 御飛脚才領組(池田)金右衛門 貼紙あり		1枚・切紙	ぬ5-2-2-2
覚(郷原(カ)より洗馬本山まで人足6人代742文・軽尻馬2疋代160文受取証文) (洗馬問屋)問屋→松代様	(元治元年)子7月28日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-3

池田金右衛門様 貼紙・下ケ札あり			
覚(本山より贄川まで人足6人代5貫172文・軽尻馬2 正代492文受取証文) 問屋→松代様池田金右衛門様 袖朱書「二」	(元治元年)子7月29日	1枚・豎紙	ぬ5-2-2-4
覚(贄川より奈良井まで人足6人代3貫936文・軽尻馬 2正代388文受取証文) 問屋→松代様池田金右衛門 様 袖朱書「三」	(元治元年)子7月29日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-5
(奈良井より藪原まで人足6人代4貫384文・軽尻馬2 正代400文受取証文) 問屋役人→池田金右衛門様 灰色宿紙、貼紙あり	(元治元年)7月29日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-6
覚(藪原より宮越まで人足6人代4貫612文・軽尻馬2 正代436文受取証文) 問屋→松代様池田金右衛門様 貼紙あり	(元治元年)7月29日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-7
(宮越より福嶋まで人足6人代5貫848文・軽尻馬2正 代400文受取証文) 宮こし(宮越)問屋→上 灰色宿 紙	(元治元年)7月30日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-8
覚(福嶋より上松まで人足8人代9貫824文・軽尻馬2 正代724文受取証文) 問屋白木十郎右衛門→松代様 池田金右衛門様 桃色宿紙	(元治元年)子7月30日	1通・横切継紙	ぬ5-2-2-9
(上松より須原まで人足8人代11貫100文・軽尻馬2正 代792文受取証文) 問屋→松代様池田金右衛門様 袖朱書「八」	(元治元年)7月30日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-10
覚(須原より野尻まで人足8人代7貫200文・軽尻馬2 正代804文受取証文) 問屋→松代様御内池田金右衛 門様 下ケ札あり、袖「上」・朱書「九」	(元治元年)7月晦日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-11
覚(野尻より三留野まで人足9人代10貫209文・軽尻 馬2正代1貫8文受取証文) 問屋→松代様池田金右衛 門様 袖「野尻より」・朱書「十」	(元治元年)子8月朔日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-12
覚(三留野より妻籠まで人足9人代6貫918文・軽尻馬 2正代436文受取証文) 問屋→松代様池田様 灰色 宿紙	(元治元年)8月朔日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-13
覚(妻籠より馬籠まで人足9人代8貫521文・軽尻馬2 正代544文受取証文) 問屋→松代様池田金右衛門様 端朱筆「十二」	(元治元年)子8月朔日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-14
覚(馬籠より落合まで人足9人代4貫639文・軽尻馬2 正代288文受取証文) 問屋(馬籠)宿問屋→松代様池 田金右衛門様 貼紙あり、袖朱書「十三」あり	(元治元年)子8月朔日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-15
覚(落合より中津川まで人足4人代456文・軽尻馬2正 代288文受取証文) (中山道落合)問屋→松代様池田金 右衛門様 下ケ札あり	(元治元年)子8月2日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-16
覚(中津川より大井まで人足4人代856文・軽尻馬2正 代552文受取証文) 中津川問屋→松代様 袖朱書「十 五」	(元治元年)子8月2日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-17
覚(大井より大湫まで人足8人代2貫932文・軽尻馬2 正代956文受取証文) 問屋→松代様御内池田金右衛 門様 「中山道大井宿問屋」、袖朱書「十六」	(元治元年)子8月2日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-18
覚(大湫より細久手まで人足8人代1貫132文・軽尻馬 2正代372文受取証文) 問屋→松代様御内池田金右 衛門様 袖朱書「十七」	(元治元年)子8月2日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-19
(細久手より御嵩まで人足8人代1貫980文・軽尻馬2 正代724文受取証文) 細久手問屋→松代様池田金右 衛門様 灰色宿紙	(元治元年)子8月3日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-20



## 1 財政／諸役方／払方御金奉行

覚(御嵩より伏見まで人足8人代648文・軽尻馬2疋代236文受取証文) 問屋→上 袖朱書「十九」	(元治元年)子8月3日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-21
覚(伏見より太田まで人足5人代956文・軽尻馬2疋代492文受取証文) 問屋→松代様池田金右衛門様 青色宿紙、問屋印「[ ]伏見問屋」、奥裏に「す原宿」と墨書あり	(元治元年)子8月3日カ	1枚・切紙	ぬ5-2-2-22
覚(太田より鵜沼までの足6人代1貫148文・軽尻馬2疋代492文受取証文) (中山道太田宿)問屋役人→松代様御内池田金右衛門様 袖朱書「二十一」	(元治元年)子8月3日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-23
覚(鵜沼より加納まで人足6人代2貫24文・軽尻馬2疋代908文受取証文) 問屋→松代様池田金右衛門様	(元治元年)8月4日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-24
覚(加納より河渡まで人足6人代824文・軽尻馬2疋代356文受取証文) (加納問屋)問屋→松代様御内池田金右衛門様	(元治元年)8月4日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-25
覚(河渡より美江寺まで人足5人代486文・軽尻馬2疋代248文受取証文) 問屋→松代様御道中方様 灰色宿紙	(元治元年)子8月4日 後筆力	1通・横切継紙	ぬ5-2-2-26
覚(美江寺より赤坂まで人足4人代716文・軽尻馬2疋代464文受取証文) 役人→ 灰色宿紙、袖朱書「二十五」	(元治元年)8月4日	1通・横切継紙	ぬ5-2-2-27
覚(赤坂より垂井まで人足5人代532文・軽尻馬2疋代272文受取証文) 赤坂宿問屋脇御本陣飯沼作藏→松代様御内池田金右衛門様 貼紙あり、袖朱書「二十六」	(元治元年)子8月5日	1枚・豎紙	ぬ5-2-2-28
(垂井より関ヶ原まで人足5人代624文・軽尻馬2疋代324文受取証文) 問屋→松代様 貼紙あり、袖朱書「二十七」	(元治元年)子8月5日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-29
覚(関ヶ原より今須まで人足5人代406文・軽尻馬2疋代236文受取証文) 問屋→松代様 灰色宿紙	(元治元年)子8月5日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-30
(今須より柏原まで人足6人代484文・軽尻馬2疋代236文受取証文) 問屋→松代様 灰色宿紙	(元治元年)子8月6日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-31
覚(柏原より醒ヶ井まで人足6人代748文・軽尻馬2疋代324文受取証文) (柏原問屋)問屋→松代様	(元治元年)子8月6日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-32
(醒ヶ井より番場まで人足6人代484文・軽尻馬2疋代236文受取証文) 問屋→松代様池田金右衛門様 貼紙あり、袖朱書「三十二」	(元治元年)子8月6日	1通・横切継紙	ぬ5-2-2-33
覚(番場より鳥居本まで人足6人代584文・軽尻馬2疋代244文受取証文) 問屋→松代様	(元治元年)子8月6日カ	1枚・切紙	ぬ5-2-2-34
覚(鳥居本より高宮まで人足6人代748文・軽尻馬2疋代340文受取証文) (鳥井本宿)問屋→松代様池田金右衛門様	(元治元年)8月6日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-35
覚(高宮より愛知川まで人足6人代1貫文・軽尻馬2疋代428文受取証文) (高宮問屋)越川 灰色宿紙、貼紙あり、袖朱書「三十五」	(元治元年)8月6日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-36
覚(愛知川より武佐まで人足4人代816文・軽尻馬2疋代544文受取証文) 問屋→松代様	(元治元年)子8月	1枚・豎紙	ぬ5-2-2-37
(武佐より守山まで人足4人代1貫148文・軽尻馬2疋代744文受取証文) 問屋→松代様御道中方様	(元治元年)子8月7日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-38
覚(守山より草津まで人足4人代516文・軽尻馬2疋代332文受取証文) 問屋→松代様御内池田金右衛門様	(元治元年)子8月7日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-39
(草津より大津まで人足6人代2貫24文・軽尻馬2疋代	(元治元年)子8月7日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-40

872文受取証文) 問屋→松代様御内池田金右衛門様 貼紙あり			
(大津より京都まで人足4人代1貫364文・軽尻馬2疋 代888文受取証文) (大津)問屋→松代様御内池田金右 衛門様 貼紙あり	(元治元年)子8月7日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-41
(道中での蠟燭・松明代と川々出水による費用4両3歩 請求二付) 御飛脚才領組(池田)金右衛門→	(元治元年)	1枚・切紙	ぬ5-2-2-42
覚(蠟燭36本代3貫200文受取証文) 松本本町四丁目 山屋仁左衛門→松代様御内池田金右衛門様	(元治元年)7月28日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-43
覚(宿役人への金300疋・人足60人酒代2両受取証文) 落合問屋役人→松代様御道中方池田金右衛門様	(元治元年)子8月2日	1枚・縦紙	ぬ5-2-2-44
覚(松明150本1貫800文受取証文) 大井宿茶屋兵右 衛門→松代様	(元治元年)8月2日	1通・横切継紙	ぬ5-2-2-45
覚(太田川出水時船3艘代1両受取証文) 太田川水主 長作→松代様御道中方池田金右衛門様	(元治元年)子8月3日	1枚・切紙	ぬ5-2-2-46
覚(馬船2艘代金200疋受取証文) 御渡川役人幾太郎・ 勘右衛門→松代様御内池田金右衛門様	(元治元年)子8月4日	1枚・縦紙	ぬ5-2-2-47
道中御長持蔵敷銭御勘定帳(麻績より大津までの人 夫・長持宿泊費用10貫800文) 御飛脚才領組(池田) 金右衛門→	(元治元年)子8月	1冊・横長半	ぬ5-2-2-48
御上京御荷物上包入料関係書類 糊付一括			ぬ5-3
(去々子6月中上京荷物上包入料買上代金137両余受 取証文) 伊木億右衛門・近藤権右衛門/(奥印)入弥左衛 門/(奥印)岡野弥右衛門・宇敷元之丞・前田角次郎/(奥印) 宇敷元之丞→池田富之進殿・堤常之丞殿・赤澤内蔵助殿他 2名 天部に付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅12月	1通・縦継紙	ぬ5-3-1
鍵屋芳左衛門・酒井屋恒治・鍵屋伴之助金銭受取証文 紙縫一括			ぬ5-3-2
覚(白太調印95筋等代銀4貫490匁余受取証文) 鍵 屋芳左衛門→御荷物御会所	(元治元年)子12月	1通・横切継紙	ぬ5-3-2-1
覚(白太物行94筋等代銀3貫490匁余受取証文) 酒 井屋恒治→御荷物御会所	(元治元年)子12月	1通・横切継紙	ぬ5-3-2-2
覚(大盤洪紙226枚代銀248匁余受取証文) 鍵屋伴之 助(印、信州松代住伊勢町・「マルカ」・鍵屋)→御荷物御会 所	(元治元年)子12月	1枚・切紙	ぬ5-3-2-3
大坂より帰路金銭受取証文 紙縫一括			ぬ5-4
覚(道中馬銀1分余受取証文) 御鉄砲師山口近蔵/(奥 印)三村大之助/(奥印)中村鉄蔵/(奥印)草間一路 (再奥 印)三村大之助の後に池田富之進・堤常之丞・山田兵衛他1 名という宛所あり、上部に付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅3月	1通・縦継紙	ぬ5-4-1
覚(大坂表より帰路詰高100石分高崎銀12匁金にし て2朱余受取証文) 白川綾次郎/(奥印)梯崎良作/(再 奥印)草間一路→池田富之進殿・堤常之丞殿・山田兵衛殿 他1名 白紙付箋1枚あり	慶応2年寅朔	1通・縦継紙	ぬ5-4-2
覚(在京中改乗供勤手当金30両受取証文) 岡野弥右 衛門・河原敬之進/(奥印)伊東小右衛門/(再奥印)祢津繁 人→池田富之進殿・堤千治郎殿・山田兵衛殿他1名 白紙 付箋1枚あり	慶応元年丑11月	1通・縦継紙	ぬ5-4-3
覚]大坂より帰路詰高100石分高崎銀12匁金2朱余受 取証文) 野池勇太郎/(奥印)窪田半弥/(再奥印)長谷川 三郎兵衛→兼帯西村源兵衛殿・池田富之進殿・堤千治郎殿	慶応元年丑6月	1通・縦継紙	ぬ5-4-4

1 財政／諸役方／払方御金奉行

他4名 巻上裏に綿貫泰蔵の署名・捺印あり			
覚(大坂表より帰城のため馬銀3匁余受取証文) 久保九郎右衛門/(奥印)玉井浅之進/(再奥印)草間一路→池田富之進殿・堤常之丞殿・山田兵衛殿他1名 上部に付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅4月	1通・縦継紙	ぬ5-4-5
覚(去丑5月中大坂より帰る路詰高70石分高崎銀8匁余受取証文) 兩宮通治/(奥印)玉井浅之進/(再奥印)斎藤友衛→池田富之進殿・堤常之丞殿・山田兵衛殿他1名 巻上裏に綿貫泰蔵の署名・捺印あり、白紙付箋1枚	慶応2年寅6月	1通・縦継紙	ぬ5-4-6
大坂行御荷物途中増入料関係書類 糊付にて一括			ぬ5-5
覚(宰領申立てにより去丑4月中大坂行御荷物途中増入料銭500文受取証文) 近藤権右衛門/(奥印)中島波之助/(再奥印)岡野弥右衛門→池田富之進殿・堤常之丞殿・赤沢内蔵助殿他2名 上部に付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅5月	1通・縦切紙	ぬ5-5-1
(去丑年4月中大坂行御荷物才領進発御用通継立差支二付逗留等銭500文支給願) 北沢三左衛門組勇五郎→御荷物御会所	(慶応2年寅朔月	1枚・縦紙	ぬ5-5-2
大坂行御荷物蔵敷銭御勘定帳 北沢三左衛門組勇五郎→帳簿末尾勇五郎の署名・捺印の日付は丑5月	(慶応元年)丑4月	1冊・横長半	ぬ5-5-3
和宮下向道固入料係書類 封筒「和宮様御下向之節御道固御入料品々証文入」			ぬ6
覚(警衛人数賄入料金20両御内借受取証文) 山崎卓馬→西村源蔵殿・谷口左仲殿・坂口又治殿他1名 灰色宿紙	(文久元年)酉9月	1通・横切継紙	ぬ6-2-1
覚(和田宿・八幡宿出役入料金50両御内借受取証文) 一場茂右衛門・三沢刑部丞→西村源蔵殿・谷口左仲殿・坂口又治殿他1名 灰色宿紙	(文久元年)酉9月15日	1通・横切継紙	ぬ6-2-2
覚(香掛宿出役入料金20両御内借受取証文) 津田転→西村源蔵殿・谷口左仲殿・坂口又治殿他1名	(文久元年)酉9月26日	1枚・縦紙	ぬ6-2-3
覚(和田宿・八幡宿出役入料金60両御内借受取証文) 一場茂右衛門・三沢刑部丞→西村源蔵殿・谷口左仲殿・坂口又治殿他2名 灰色宿紙	文久元年酉10月	1枚・切紙	ぬ6-2-4
覚(八幡宿御警衛品々入料金150両御内借受取証文) 一場茂右衛門→西村源蔵殿・谷口左仲殿・坂口又治殿他2名 灰色宿紙	(文久元年)酉10月19日	1枚・切紙	ぬ6-2-5
覚(和田宿出役入料金150両御内借受取証文) 三沢刑部丞→西村源蔵殿・谷口左仲殿・坂口又治殿 灰色宿紙	(文久元年)酉10月	1枚・切紙	ぬ6-2-6
覚(警衛御用并香掛宿から下諏訪宿へ出役料金20両御内借受取証文) 津田転→西村源蔵殿・谷口左仲殿・坂口又治殿他2名	文久元年酉10月22日	1枚・縦紙	ぬ6-2-7
覚(和宮様御通行道固入料金128両御内借受取証文)→西村十郎右衛門・竹内金左衛門・津津刑左衛門 西村源蔵殿・谷口左仲殿・坂口又治殿他2名	文久元年酉12月	1通・縦継紙	ぬ6-2-8
覚(和田宿等御小屋掛入料普請方へ渡分金5両2分中借受取証文) 春日栄作/(奥印)斎藤友衛→谷口左仲殿・福田小平太殿・坂口又治殿他2名	文久2年戌12月	1枚・縦紙	ぬ6-2-9
和宮様下向御一件勘定不相済分 御払方→	(慶應3年)卯9月	1冊・横長半	ぬ6-3

## 2 財政／諸役方／吟味役

明治3年検見役人手当関係書類 (史)封筒入			ぬ1
(明治3年検見御用勤人名面書) 元五郎→		1枚・横切紙	ぬ1-1
(明治3年年・同4年年検見役人手当二付内々申上書) 山崎長兵衛→		1通・横切継紙	ぬ1-2
諸入用品代金受取証文綴 慶応3年4月～慶応2年1月			ぬ2
覚(殿様御附女中とせ菜銀18匁受取証文) 松本賢吾/ (奥印) 柘植嘉兵衛→齋田虎尾殿	(慶応2年)寅2月	1枚・縦紙	ぬ2-1
(当寅正月分抱薦給金3両余受取証文) 元々玉井禎之助/ (奥印) 矢野茂/(奥印) 玉井繁之助/(奥印) 柘植嘉兵衛→齋田虎尾殿 前半には慶応2年寅年付薦頭基八から御普請方御役所宛の御抱薦当正月分給金3両余受取書を貼継ぎ、天部付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅2月	1枚・縦紙	ぬ2-2
(霞ヶ関組合辻番所修復去丑年分金3分余受取証文) 矢野茂/ (奥印) 玉井繁之助/(奥印) 柘植嘉兵衛→齋田虎尾殿 前半には丑12月付沢田屋源衛門から真田信濃守様御役人衆中様宛の霞ヶ関組合辻番所修復入用割合金3分余受取書を貼継ぎ、天部付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅正月	1枚・縦紙	ぬ2-3
(霞ヶ関組合辻番所番人分4両余并澤田屋源左衛門支給之旨、受取証文) 矢野茂/ (奥印) 玉井繁之助/(奥印) 柘植嘉兵衛→齋田虎尾殿 前半には丑12月付沢田弥源衛門から真田信濃守様御役人衆中様宛の霞ヶ関組合辻番所番人給金当丑12月渡り出金4両余受取書を貼継ぎ、天部付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅正月	1枚・縦紙	ぬ2-4
覚(夫給金1両余受取証文) 宮入傳治/(奥印) 柘植嘉兵衛→齋田虎尾殿	慶応2年寅正月	1枚・縦紙	ぬ2-5
覚(御帰城御道中坊役兼勤務分金1分受取証文) 御側御納戸物書初太郎/(奥印) 興津権右衛門/(再奥印) 佐藤安吾→池田富之進殿	文久3年亥4月	1枚・縦紙	ぬ2-6
覚(当子2月中奥方分金1分余受取証文) 岩下縫殿丞/ (奥印) 柘植嘉兵衛→綿貫泰蔵殿	元治元年子12月	1枚・縦紙	ぬ2-7
覚(太田陣屋敷荷物会所掛御用荷賃銭入料銭17貫余受取証文) 長命平三郎・西村孝三郎・田中権之助/(奥印) 岩下縫殿丞・前田角次郎/(奥印) 太田藤右衛門/(奥印) 柘植嘉兵衛→綿貫泰蔵殿	元治元年子10月	1通・縦継紙	ぬ2-8
覚(参府二付足軽松原者立婦供勤道中馬銀雑用共金3両余受取証文) 割番伊東善右衛門/(奥印) 矢野茂/(奥印) 玉井繁之助/(奥印) 柘植嘉兵衛→齋田虎尾殿	慶応元年丑12月	1通・縦継紙	ぬ2-9
覚(去子年中所土蔵修復定金25両受取証文) 矢野茂/ (奥印) 柘植嘉兵衛→齋田虎尾殿	慶応元年丑8月	1通・縦継紙	ぬ2-10
覚(去子年中定掃除方芥取付定請負金3両余受取証文) 矢野茂/ (奥印) 柘植嘉兵衛→齋田虎尾殿	慶応元年丑8月	1通・縦継紙	ぬ2-11
覚(当正月10日霞ヶ関川様屋敷出火之節駈付者手当銭21貫余受取証文) 伊東善右衛門/(奥印) 矢野茂/ (再奥印) 玉井繁之助/(奥印) 柘植嘉兵衛→齋田虎尾殿 天部付箋あり	慶応2年寅2月	1通・縦継紙	ぬ2-12
覚(当正月中日光献備付添并才領使者等手当金1両余受取証文) 割番伊東善右衛門/(奥印) 矢野茂/(再奥印)	慶応2年寅2月	1通・縦継紙	ぬ2-13

2 財政／諸役方／吟味役

玉井繁之助/(奥印) 柘植嘉兵衛→斎田虎尾殿 天部付箋あり			
覚(当正月中人車代錢9貫余受取証文) 割番伊東善右衛門/(奥印) 矢野茂/(奥印) 玉井繁之助/(奥印) 柘植嘉兵衛→斎田虎尾殿 天部付箋あり	慶応2年寅2月	1通・豎継紙	ぬ2-14
吟味役 斎田虎尾・元方御金奉行片岡弘人等宛金銭受取証文類綴 紙綴一括、綴目に数枚の札の挿入あり			ぬ3
覚(寅3月中家中浮扶持方代金46両余受取証文) 酒井渡七・増沢理介/(奥印) 相原音五郎/(奥印) 斎田虎尾/(奥印) 柘植嘉兵衛→斎田虎尾殿 天部付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅	1通・豎継紙	ぬ3-1
覚(寅3月中玄米買上舟賃車力代并春賃運賃割増金64両余受取証文) 酒井渡七・増沢理介/(奥印) 相原音五郎/(奥印) 斎田虎尾/(奥印) 柘植嘉兵衛→斎田虎尾殿 天部付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅	1通・豎継紙	ぬ3-2
覚(寅3月中出米玄米9石余代金46両余受取証文) 増沢理介→-	慶応2年寅5月	1通・豎切継紙	ぬ3-3
覚(飯米運賃并春賃割増金18両余受取証文) 笹屋熊蔵→松代様御賄所	慶応2年寅3月	1通・豎継紙	ぬ3-4
(寅3月中賄所品之当用金136両余受取証文) 酒井渡七・増沢理介/(奥印) 相原音五郎/(奥印) 斎田虎尾・立合鈴木治部右衛門/(奥印) 柘植嘉兵衛→斎田虎尾殿 天部付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅	1通・豎継紙	ぬ3-5
覚(当寅3月中品々時之買上代金3両余受取証文) 伊勢屋熊蔵→御賄所御役所	慶応2年寅4月	1通・豎継紙	ぬ3-6
覚(家中交代雑用等代金5両余受取証文) 増沢理介→-	慶応2年寅4月	1通・豎継紙	ぬ3-7
覚(当3月中足輕並松原者浮扶持方代金83両余受取証文) 割番松本孝三郎/(奥印) 一場茂右衛門/(奥印) 玉井繁之助→池田玄右衛門殿・増沢理介殿	慶応2年寅4月	1通・豎継紙	ぬ3-8
覚(当寅3月中足輕雑用7両余受取証文) 割番松本孝三郎/(奥印) 一場茂右衛門/(奥印) 玉井繁之助→池田玄右衛門殿・増沢理介殿 天部付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅4月	1通・豎継紙	ぬ3-9
覚(当寅3月中在所付下作□□雑用銀2匁余受取証文) 割番松本孝三郎/(奥印) 一場茂右衛門/(奥印) 玉井繁之助→池田玄右衛門殿・増沢理介殿 天部付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅4月	1通・豎継紙	ぬ3-10
覚(当寅3月中江戸抱仲間塩味噌代金4両余受取証文) 割番松本孝三郎/(奥印) 一場茂右衛門/(奥印) 玉井繁之助→池田玄右衛門殿・増沢理介殿 天部付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅4月	1通・豎継紙	ぬ3-11
覚(当寅3月中馬飼料品々納物代金26両余受取証文) 等々力村市右衛門→御賄所御役所	慶応2年寅4月	1通・豎継紙	ぬ3-12
覚(当寅3月中粉糠買上代金4両余受取証文) 伊勢屋熊蔵→御賄所御役所	慶応2年寅4月	1通・豎継紙	ぬ3-13
覚(当5月中大殿様御附女中とせ菜銀17匁余受取証文) 松本賢吾/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	(慶応3年) 卯4月	1枚・豎紙	ぬ3-14
覚(寅年中御買物所文武入料代金4両余受取証文) 小林太一郎・宮下三郎治/(奥印) 中村鍊蔵/(奥印) 片岡弘人/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 天部付箋1枚(白紙)あり	慶応3年卯3月	1通・豎継紙	ぬ3-15
覚(当11日・13日両日借入馬9疋代金10両受取証文)	慶応3年卯4月	1通・豎切継紙	ぬ3-16

竹村半蔵/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿			
覚(定押3人手当金3分受取証文) 定押片桐乙治/(奥印) 藤井浅右衛門/(奥印) 中村鉄蔵/(奥印) 柘植嘉兵衛→御金方御役所	(慶応3年)卯5月	1枚・縦紙	ぬ3-17
覚(増馬1疋代金31両余受取証文) 竹村半蔵/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯4月	1枚・縦紙	ぬ3-18
覚(大殿様御附女中とせ菜銀17匁余受取証文) 松本賢吾/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 天部付箋1枚(白紙)あり	(慶応3年)卯正月	1枚・縦紙	ぬ3-19
覚(代金4両余受取証文) 根来斧右衛門/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯5月	1枚・縦紙	ぬ3-20
覚(当2月中大殿様御附女中とせ菜銀17匁余受取証文) 松本賢吾/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 上部に付箋1枚(白紙)あり	(慶応3年)卯2月	1枚・縦紙	ぬ3-21
覚(抱薦正月分給金3両余受取証文) 一場茂右衛門/(奥印) 相原音五郎/(再奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 前半には慶応3卯年正月付薦頭甚八から御普請方御役所宛の御抱薦当正月分給金3両余受取書を貼継ぎ、天部付箋1枚(白紙)あり	慶応3年卯正月	1枚・縦紙	ぬ3-22
覚(抱薦2月分給金3両余受取証文) 一場茂右衛門/(奥印) 相原音五郎/(再奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 前半には慶応3卯年2月付薦頭甚八から御普請方御役所宛の御抱薦当2月分給金3両余受取書を貼継ぎ、天部付箋1枚(白紙)あり	慶応3年卯2月	1枚・縦紙	ぬ3-23
(日比谷門外堀并外桜田辺下水溜枡常湊出銀当卯半年分并瘞包紙代金4両余受取証文) 一場茂右衛門/(奥印) 中村鉄蔵/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 天部付箋1枚(白紙)あり	慶応3年卯2月	1枚・縦紙	ぬ3-24
覚(日比谷門外堀并外桜田辺下水溜枡常湊出銀当卯半年分4両余受取証文) 真田信濃守→御普請方御役所	(慶応3年)卯2月	1枚・縦切紙	ぬ3-25
覚(下役紙代88文受取証文) 川井傳兵衛(印)→上	2月8日	1枚・横切紙	ぬ3-26
覚(江戸抱上総抱仲間給金并敷物代共当寅年分168両余受取証文) 割番伊藤善右衛門/(奥印) 一場茂右衛門/(奥印) 中村鉄蔵/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応2年寅12月	1通・縦継紙	ぬ3-27
覚(去寅年向々へ引移二付人車代金9両余受取証文) 伊東善右衛門/(奥印) 相原音五郎/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯正月	1通・縦継紙	ぬ3-28
覚(上屋敷一手持辻番所番人扶持給金近来諸色高直二付当卯年分増給金19両余受取証文) 割番伊藤善右衛門/(奥印) 一場茂右衛門/(奥印) 中村鉄蔵/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯正月	1通・縦継紙	ぬ3-29
(霞ヶ関組合辻番所番人給金、寅12月渡り出銀4両余受取証文) 一場茂右衛門/(奥印) 相原音五郎/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 前半には寅12月付沢田屋源衛門(ママ)から真田信濃守様宛の霞ヶ関組合番所番人当寅12月分給金割合金4両余受取書を貼継ぎ、天部付箋1枚(白紙)あり	慶応3年卯正月	1通・縦紙	ぬ3-30
(去寅8月中京都表より帰府之節途中川支えにて逗留旅籠代并川越賃銭8両余受取証文) 関口勇馬・小宮山三吉・清水一郎/(奥印) 相原音五郎/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯正月	1通・縦継紙	ぬ3-31
覚(上・下分旅籠泊・昼代金34貫余受取証文) 垂井宿亀丸屋金兵衛→松代様御家中様	(慶応2年)寅8月10日	1通・横切継紙	ぬ3-32

## 2 財政／諸役方／吟味役

覚(上・下分旅籠泊・昼代金17貫余受取証文) 奈良井宿手塚六郎左衛門→松代様御家中様	(慶応2年)8月17日	1通・横切継紙	ぬ3-33
覚(中山道千曲側出水にて落橋井形越御定賃銭2貫余受取証文) 御馬寄席村川役人→松代御家中清水市郎様	(慶応2年)寅8月20日	1枚・縦紙	ぬ3-34
覚(抱薦12月分給金3両余受取証文) 一場茂右衛門/(奥印)相原音五郎/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 前半には慶応2寅年12月付薦頭甚八から御普請方御役所宛の御抱薦当12月分給金3両余受取書を貼継、天部付箋1枚(白紙)あり	(慶応2年)寅12月	1枚・縦紙	ぬ3-35
覚(真鍮銅付太鼓2つ京地入用出来之入料金10両余受取証文) 根村熊五郎/(奥印)相原音五郎/(再奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 前半には寅3月付次田屋惣兵衛から松代様御武具方御役所御役人中様宛の真鍮銅付太鼓2口代金10両余受取書を貼継	(慶応2年)寅12月	1枚・縦紙	ぬ3-36
(馬上砲胴乱并筒脊負皮御手元御用二付出来之入料金2両余受取証文) 根村熊五郎/(奥印)相原音五郎/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 前半には4月17日付釘屋傳兵衛から中又市平様宛の元込カラヘエン・筒脊負皮代金2両余受取書を貼継、一部灰色宿紙使用	(慶応2年)寅12月	1枚・縦紙	ぬ3-37
(南部坂寄合辻番所廻場内病人薬用手当金2両余受取証文) 根村熊五郎/(奥印)相原音五郎/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 前半には寅11月29日付沢田屋源衛門から真田信濃守様御内根村熊五郎様宛の赤坂南部坂組合辻番所廻り場内中間体男煩いに対する薬用手当入用2両余受取書を貼継	(慶応2年)寅12月	1枚・縦紙	ぬ3-38
(元込銃鑄形1膳御手元御用二付入料金1両受取証文) 根村熊五郎/(奥印)相原音五郎/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 前半には寅4月付岩村寅松から御武具方御役所宛の元込銃鑄形1膳代金1両受取書を貼継	(慶応2年)寅12月	1枚・縦紙	ぬ3-39
(船場印式指大殿様帰城用二付出来之入料金2両余受取証文) 根村熊五郎/(奥印)相原音五郎/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 前半には5月朔日付松本屋伊兵衛から御武具方御役所御役人中様宛の御船印御染仕立新キ出来上り2紋代金2両余受取書を貼継	(慶応2年)寅12月	1枚・縦紙	ぬ3-40
覚(深川新屋敷領地拝借冥加金9両受取証文) 久保喜代馬/(奥印)中村鉄蔵/(再奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯正月	1通・縦継紙	ぬ3-41
(諸色高直二付深川万年町組合辻番人増給手当金3分余受取証文) 久保喜代馬/(奥印)中村鉄蔵/(再奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 前半には卯2月付林屋平助から松代様御内久保喜代馬様宛の諸色高直二付深川万年町組合辻番人増給割合出銀3分余受取之旨を記載	慶応3年卯2月	1通・縦継紙	ぬ3-42
覚(深川屋敷当卯年万年町組合辻番所番人給金その他品々入料定金5両受取証文) 久保喜代馬/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯2月	1通・縦紙	ぬ3-43
覚(深川屋敷当卯年品々入料定金5両受取証文) 久保喜代馬/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯2月	1通・縦紙	ぬ3-44
覚(八丁堀横珠光院様御附女中常山・久正月中菜銀3両余受取証文) 岡田新兵衛/(奥印)相原音五郎/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年寅正月	1通・縦継紙	ぬ3-45
覚(当年分庖丁代金1両余受取証文) 須田五十喜・堀井泉蔵/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯2月	1通・縦継紙	ぬ3-46
覚(大殿様御附女中とせ等3月渡切米手当金并菜銀受取証文) 松本賢吾/(奥印)中村鉄蔵→片岡弘人殿 天部付箋1枚(白紙)あり	慶応3年卯2月	1通・縦継紙	ぬ3-47

覚(大御前様御附女中関野3月渡手当金1両余受取証文) 松本賢吾→片岡弘人殿 天部付箋1枚(白紙)あり	慶応3年卯2月	1枚・豎紙	ぬ3-48
覚(寅年中内用金65両受取証文) 千喜良新之進/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯2月	1枚・豎紙	ぬ3-49
覚(先月中内用金20両受取証文) 千喜良新之進/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯2月	1枚・豎紙	ぬ3-50
覚(先月中内用金35両受取証文) 千喜良新之進/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯3月	1枚・豎紙	ぬ3-51
覚(去寅年中内用金60両受取証文) 鈴木治部右衛門/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応2年卯2月	1枚・豎紙	ぬ3-52
覚(内用金35両受取証文) 鈴木治部右衛門/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯3月	1枚・豎紙	ぬ3-53
(麻布湖雲寺門前今井寺町通組合道造并下水石垣柵普請入料定受負金割合出銀10両余受取証文) 一場茂右衛門/(奥印) 相原音五郎/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 前半には慶応3卯年2月付相馬因幡守内清水左鷹から真田信濃守様御内玉川一学殿・北沢職之助殿宛の麻布湖雲寺門前今井寺町通組合道造并下水石垣柵普請入用1ヶ年定め受負金割合出銀10両余受取書を貼継、天部付箋1枚(白紙)あり	慶応3年卯2月	1通・豎継紙	ぬ3-54
(丑人馬掛逗留并出精二付道中金から手当金6両受取証文) 斎藤房吉・大内源之助/(奥印) 岸太五之丞/(奥印) 中嶋波之助→池田富之進殿・堤千治郎殿・山田兵衛殿他1名 前半には元治元年4月付人馬掛御飛脚守領組鳥羽友作他2名から大内源之助殿他1名宛の御帰城御供道中金之内、手充金6両受取書を貼継(宛所は後半部分と同一紙に記載)、天部付箋1枚(白紙)あり	慶応元年丑8月	1通・豎継紙	ぬ3-55
覚(貞松院様御病気御看病二付去3月中御帰城御供人馬掛御添供世話役その他臨時飛脚等手充軽尻馬代料并賄代金5両余受取証文) 斎藤房吉・大内源之助/(奥印) 岸太五之丞/(奥印) 中嶋波之助→池田富之進殿・堤千治郎殿・山田兵衛殿他1名 天部付箋1枚(白紙)あり	慶応元年丑12月	1通・豎継紙	ぬ3-56
覚(去子3月中御帰城御供道中人馬掛出精、道中金から褒美金3分余受取証文) 斎藤房吉/(奥印) 岸太五之丞/(奥印) 中村鉄蔵/(奥印) 柘植嘉兵衛→片岡弘人	慶応2年寅12月	1通・豎継紙	ぬ3-57
覚(寅正月中家中浮扶持方代金56両余受取証文) 増澤理介・池田荘右衛門/(奥印) 玉井繁之助・相原音五郎/(奥印) 齋田虎尾/(奥印) 柘植嘉兵衛→齋田虎尾殿	慶応2年寅3月	1通・豎継紙	ぬ3-58
(寅正月中玄米買上并舟賃車力代春賃運増代金48両余受取証文) 増澤理介・池田荘右衛門/(奥印) 玉井繁之助・相原音五郎/(奥印) 齋田虎尾/(奥印) 柘植嘉兵衛→齋田虎尾殿	慶応2年寅3月	1通・豎継紙	ぬ3-59
覚(寅正月中車力賃3両余受取証文) 伊勢屋熊蔵→御賄所御役所	慶応2年寅2月	1枚・豎紙	ぬ3-60
増澤理介金銭受取証文[覚](寅正月中出米買上代手段の方へ上納の金31両余につき) 増澤理介→	慶応2年寅3月	1通・豎切継紙	ぬ3-61
覚(寅正月中春賃運賃割増分金10両余受取証文) 伊勢屋熊蔵→御賄所御役所	慶応2年寅正月	1通・豎継紙	ぬ3-62
覚(当寅正月中餅上白米買上代金3両余受取証文) 伊勢屋熊蔵→御賄所御役所	慶応2年寅2月	1枚・豎紙	ぬ3-63
(寅正月中賄所品当用入料金128両余受取証文) 増澤理介・池田荘右衛門/(奥印) 玉井繁之助・相原音五郎/(奥印) 齋田虎尾・立合千喜良新之進/(奥印) 柘植嘉兵衛→齋田虎尾殿	慶応2年寅2月	1通・豎継紙	ぬ3-64



## 2 財政／諸役方／吟味役

覚(寅正月中小豆・白大豆等品々時買上代金1両余受取証文) 伊勢屋熊蔵→御賄所御役所	慶応2年寅2月	1通・豎継紙	ぬ3-65
覚(寅正月中小組浮扶持方玄米代金1両余并賄所仲間1人抱仲間1人への銀5匁余受取証文) 増沢理介→	慶応2年寅2月	1通・豎継紙	ぬ3-66
覚(足輕并松原者浮扶持方代金85両余受取証文) 割番伊東善右衛門/(奥印)矢野茂/(奥印)玉井繁之助→増澤理介殿 天部付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅2月	1通・豎継紙	ぬ3-67
覚(当正月中足輕雑用銀7両余受取証文) 割番伊東善右衛門/(奥印)矢野茂/(奥印)玉井繁之助→□ □(増澤理介殿 天部付箋1枚(白紙)あり)	慶応2年寅2月	1通・豎継紙	ぬ3-68
覚(当正月中江戸御抱仲間塩増代金2両余受取証文) 割番伊藤善右衛門/(奥印)矢野茂/(奥印)玉井繁之助→増沢理介殿	慶応2年寅2月	1通・豎継紙	ぬ3-69
覚(寅正月中御馬飼料品々納物代金24両余受取証文) 等々力村市右衛門→御賄所御役所	慶応2年寅2月	1通・豎継紙	ぬ3-70
覚(寅正月中粉糠買上代金4両余受取証文) 伊勢屋熊蔵→御賄所御役所	慶応2年寅2月	1枚・豎紙	ぬ3-71
覚(寅6月中家中浮扶持方代金47両余受取証文) 酒井渡七・増澤理介・窪田利左衛門/(奥印)相原音五郎/(奥印)片岡弘人/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 天部付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅9月	1通・豎継紙	ぬ3-72
(寅6月中玄米買上代舟賃車力代并春賃運賃割増金58両余受取証文) 酒井渡七・増澤理介・窪田利左衛門/(奥印)相原音五郎/(奥印)片岡弘人/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 天部付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅9月	1通・豎継紙	ぬ3-73
覚(出米代金31両余受取証文) 増沢理介→	慶応2年寅9月	1枚・豎紙	ぬ3-74
覚(御飯米運賃春賃割増金26両余受取証文) 伊世屋熊蔵→松代様御賄所	慶応2年寅6月	1通・豎継紙	ぬ3-75
(寅6月中賄所品々当用金119両余受取証文) 酒井渡七・増澤理介・窪田利左衛門/(奥印)相原音五郎→片岡弘人殿	慶応2年寅9月	1通・豎継紙	ぬ3-76
(寅6月中粉糠買上代金1分余受取証文) 伊世屋熊蔵→松代様御賄所	慶応2年寅6月	1枚・豎紙	ぬ3-77
覚(寅6月中家中交代雑代金2分余并賄所仲間1人抱仲間1人への銀5匁余受取証文) 増澤理介→	慶応2年寅9月	1枚・豎紙	ぬ3-78
覚(寅6月中足輕并松原者浮扶持方代金101両余受取証文) 割番松本孝三郎/(奥印)矢野茂/(奥印)玉井繁之助→増沢理介殿 天部付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅7月	1通・豎継紙	ぬ3-79
覚(寅6月中在所よりの飛脚逗留雑用銀3匁余受取証文) 割番松本孝三郎/(奥印)矢野茂/(奥印)玉井繁之助→増沢理介殿 天部付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅7月	1通・豎継紙	ぬ3-80
覚(寅6月中江戸御抱仲間塩味噌代金4両余受取証文) 割番松本孝三郎/(奥印)矢野茂/(奥印)玉井繁之助→増沢理介殿 天部付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅7月	1通・豎継紙	ぬ3-81
覚(当6月中白大豆等品々時買上代金8匁余受取証文) 伊勢屋熊蔵→御賄所御役所	慶応2年寅7月	1通・豎継紙	ぬ3-82
覚(寅6月中馬飼料品々納物代金10両余受取証文) 等々力村市右衛門→御賄所御役所	慶応2年寅7月	1通・豎継紙	ぬ3-83
覚(粉糠買上代金1両余受取証文) 伊勢屋熊蔵→御賄所御役所	慶応2年寅7月	1通・豎継紙	ぬ3-84

覚(寅7月中家中浮扶持方代金46両余受取証文) 酒井渡七・増澤理介・窪田利左衛門/(奥印)相原音五郎/(奥印)片岡弘人/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応2年寅7月	1通・豎継紙	ぬ3-85
覚(去寅4月中師岡源兵衛殿南部坂御屋敷から御上屋敷へ引移人車代金1分余受取証文) 割番伊東善右衛門/(奥印)一場茂右衛門/(奥印)中村鉄蔵/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯2月	1通・豎継紙	ぬ3-86
覚(去寅年中足軽高島流砲術稽古出席者手当金43両余受取証文) 割番伊東善右衛門/(奥印)宮嶋嘉織/(奥印)中嶋鉄蔵/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯4月	1通・豎継紙	ぬ3-87
覚(去寅年中足軽剣術稽古出席者手当金20両余受取証文) 割番伊東善右衛門/(奥印)宮嶋嘉織/(奥印)中村鉄蔵/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯4月	1通・豎継紙	ぬ3-88
覚(当正月2日夜松平内蔵守様御屋敷御出火之節駈付者手当金3分余受取証文) 割番伊東善右衛門/(奥印)宮嶋嘉織/(奥印)中村鉄蔵/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯5月	1通・豎継紙	ぬ3-89
覚(当正月より4月まで御近火駈付人足留賃金1両受取証文) 割番伊東善右衛門/(奥印)宮嶋嘉織/(奥印)中村鉄蔵/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯5月	1通・豎継紙	ぬ3-90
覚(当4月中大殿様御附女中とせ菜銀受取証文) 松本賢吉/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	(慶応3年)卯3月	1枚・豎紙	ぬ3-91
覚(二月中八丁堀横珠光院様御附女中常山・久菜銀受取証文) 佐藤小左衛門/(奥印)中村鉄蔵/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年寅(ママ)2月	1通・豎継紙	ぬ3-92
覚(御徒士当番定助勤、当卯年手当金から金1両余受取証文) 富岡啓蔵/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯3月	1枚・豎紙	ぬ3-93
覚(御徒士当番定助勤、当卯年手当金から金1両余受取証文) 駒沢市兵衛/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応3年卯3月	1枚・豎紙	ぬ3-94
覚(御武具方調役助給金1両余受取証文) 山内唯七/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 天部付箋1枚(白紙)あり	慶応2年寅12月	1枚・豎紙	ぬ3-95
覚(別紙両通之通り上林春松・河村宗順より茶買上代金4両余受取証文) 山田久賀/(奥印)相原音五郎/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 天部付箋1枚(白紙)あり	(慶応3年)卯3月	1通・横切継紙	ぬ3-96
御用御茶料之事(極上半三等代銀123匁余受取証文) 河村宗順→山田久賀老	(慶応2年)寅12月	1通・豎継紙	ぬ3-97
御用御茶料(極上半三等代銀149匁余受取証文) 上林春松→山田久賀様	(慶応2年)寅12月	1枚・豎紙	ぬ3-98
覚(南部坂寄合辻番所番人給金その他所入用并米価諸色高直二付増手当三月朔日渡り出金14両余受取証文) 根村熊五郎/(奥印)中村鉄蔵/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿 前半には卯3月付沢田屋源衛門から根村熊五郎様宛の赤坂南部坂組合辻番所番人給金・諸入用・米価諸色高直二付増手当卯3月朔日渡り割合出金14両余受取之旨を記載	(慶応3年)卯3月	1枚・豎紙	ぬ3-99
覚(両組の者詰中3度渡り手元之内2度目分金11両受取証文) 長谷川藤左衛門→片岡弘人殿 後欠	慶応3年卯3月	1通・豎継紙	ぬ3-100
覚(寅2月中家中浮扶持方代金52両余受取証文) 酒井渡七・増澤理介・池田荘右衛門/(奥印)玉井繁之助/(奥印)斎田虎尾/(奥印)柘植嘉兵衛→斎田虎尾殿	慶応2年寅6月	1通・豎継紙	ぬ3-101
(坂本常左衛門・太田藤右衛門・宮原柔兵衛御預所懸勤務中、着服用意差支二付去子年9月中拝借金4	慶応2年寅11月	1通・豎紙	ぬ3-102

3 財政／諸役方／計政局

両余払切被仰渡、本証文払立之旨) 片岡弘人/(奥印)相原音五郎/(奥印)柘植嘉兵衛→前半には元治元子年9月付坂本常左衛門他二名から綿貫泰藏宛の御預所掛勤務着服用意差支二付拝借金4両余受取書を貼繼			
覚(寅4月中家中浮扶持方代金32両余受取証文) 酒井渡七・増沢理介/(奥印)相原音五郎/(奥印)片岡弘人/(奥印)柘植嘉兵衛→片岡弘人殿	慶応2年寅7月	1通・豎継紙	ぬ3-103

3 財政／諸役方／計政局

計政局払切証文綴 明治3年3月～明治4年10月 (史)封筒入			ぬ-7
計政局払切証文綴 明治4年8月～10月 紙綴一括			ぬ7-1
覚(仮牢燈油代金2両錢3貫937文受取証文) 中嶋有平/(奥印)矢野唯見/(奥印)月岡桂齋→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月5日	1通・豎継紙	ぬ7-1-1
覚(仮牢番人足手当金15両錢2貫248文受取証文) 中嶋有平/(奥印)矢野唯見/(奥印)中沢慎蔵→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月5日	1通・豎継紙	ぬ7-1-2
記(東京江宿継御用状添賃銭17貫文受取証文) 倉島清弥→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月5日	1枚・豎紙	ぬ7-1-3
覚(今井村普請入料金200両受取証文) 玉井繁之助→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月7日	1枚・豎紙	ぬ7-1-4
覚(家禄之内10月月賦金180両2分受取証文) 田澤廉助・入弥左衛門・青山喜平治→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月7日	1枚・豎紙	ぬ7-1-5
記(小諸県御用状添賃銭3貫400文受取証文) 倉島清弥→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月7日	1枚・豎紙	ぬ7-1-6
記(水内郡吉田村他10ヶ村長野県江引渡旅籠料等金4両14匁5分受取証文) 玉井繁之助→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月7日	1枚・豎紙	ぬ7-1-7
覚(兵学寮御用写本手当金7両3分1朱1匁4分5厘受取証文) 成本治左衛門/(奥印)月岡桂齋→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月	1通・豎継紙	ぬ7-1-8
覚(銃修復代金1両錢1分2朱受取証文) 成本治左衛門/(奥印)月岡桂齋→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月	1通・豎継紙	ぬ7-1-9
覚(シヤスホ銃手入修復手間料金3分2朱受取証文) 近藤兼太郎→学校御役所	明治4年辛未8月	1枚・豎紙	ぬ7-1-10
覚(シヤスホ銃手入修復手間料金2分受取証文) 高木吉蔵・代印近藤兼太郎→学校御役所	明治4年辛未8月	1枚・豎紙	ぬ7-1-11
覚(目録金17両2分受取証文) 宮入半之丞・坂西広見→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月8日	1枚・豎紙	ぬ7-1-12
覚(用紙買上代金30両受取証文) 宮入半之丞→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月	1枚・豎紙	ぬ7-1-13
覚(美濃紙買上代金18両錢3貫332文受取証文) 宮入半之丞・坂西広見→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月8日	1枚・豎紙	ぬ7-1-14

覚(破牢人召捕方出役入料金19両3分1朱銭237文受取証文) 中嶋有平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月	1枚・豎紙	ぬ7-1-15
覚(上田県江用状添賃銭2貫154文受取証文) 倉島清弥→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月9日	1枚・豎紙	ぬ7-1-16
覚(学校関係諸入料銭993文受取証文) 佐藤伊与之進→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月10日	1枚・豎紙	ぬ7-1-17
覚(学校関係諸入料金21両受取証文) 佐藤伊与之進→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月10日	1枚・豎紙	ぬ7-1-18
覚(妻科村佐惣治養老典下代金18両2分銭3貫91文受取証文) 入弥左衛門→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月10日	1枚・豎紙	ぬ7-1-19
覚(故藩土上金議員出席手当金66両2分銭7貫500文受取証文) 入弥左衛門→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月10日	1枚・豎紙	ぬ7-1-20
覚(犀川床上ヶ普請入料金200両受取証文) 矢野唯見→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月10日	1枚・豎紙	ぬ7-1-21
記(東京へ宿継用状添賃銭17貫文受取証文) 倉島清弥→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月12日	1枚・豎紙	ぬ7-1-22
覚(白鳥大明神祭入料金18両2分銭10貫937文受取証文) 宮入半之丞・阪西広見→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月12日	1枚・豎紙	ぬ7-1-23
覚(珠光院様懸金100両受取証文) 春山喜平治→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月12日	1枚・豎紙	ぬ7-1-24
覚(京都近江屋へ返済金等品々入料金500両受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月12日	1枚・豎紙	ぬ7-1-25
覚(学校軍事情品々買上代金50両受取証文) 斉藤喜九郎→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月12日	1枚・豎紙	ぬ7-1-26
覚(西京表へ送金のため東京より賃金10両受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月12日	1枚・豎紙	ぬ7-1-27
覚(文聴院様法事入料金7両2分受取証文) 春山喜平治→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月12日	1枚・豎紙	ぬ7-1-28
覚(銃修復代金20両受取証文) 矢野倉謙兵衛→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未10月15日	1枚・切紙	ぬ7-1-29
覚(三村定遠拝借金30両受取証文) 半田亀作・堀内荘作→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未10月15日	1枚・豎紙	ぬ7-1-30
覚(東京表出張兵隊品々入料金1100両受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月15日	1枚・豎紙	ぬ7-1-31
覚(東京表へ送金官札引換手当金268両2分銭3貫885文受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月15日	1枚・豎紙	ぬ7-1-32
覚(水上雄風等へ神社取調賄代等金42両2分銭600貫文受取証文) 矢野唯見→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月18日	1枚・豎紙	ぬ7-1-33
覚(北沢少参事上東京支度金39両2朱銭185文受取証文) 岸田総雄・入弥左衛門→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未10月19日	1枚・豎紙	ぬ7-1-34
覚(燈油買上代金10両2分銭1貫664文受取証文) 宮入半之丞・阪西広見→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未10月19日	1枚・豎紙	ぬ7-1-35

3 財政／諸役方／計政局

覚(東京出張所金入料金官札引換手当金268両2分銭3貫885文受取証文) 宮入新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未10月19日	1枚・堅紙	ぬ7-1-36
覚(東京出張所入料金1100両受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未10月19日	1枚・堅紙	ぬ7-1-37
覚(北沢幟之助出東京のため拝借金70両受取証文) 半田亀作・堀内荘作→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未10月20日	1枚・堅紙	ぬ7-1-38
覚(内用金10両受取証文) 木内中→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月23日	1枚・堅紙	ぬ7-1-39
覚(四位様荷物差送賃銭金16両1分受取証文) 田澤廉助・入弥左衛門→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未10月25日	1枚・堅紙	ぬ7-1-40
覚(四位様御金東京へ差送道中賃銭金3分受取証文) 入弥左衛門→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未10月29日	1枚・堅紙	ぬ7-1-41
覚(大中奉書紙買上代金7両銭1貫872文受取証文) 宮入半之丞・阪西広見→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月25日	1枚・堅紙	ぬ7-1-42
覚(東京へ宿継用状添賃銭17貫文受取証文) 倉嶋清弥→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月27日	1枚・堅紙	ぬ7-1-43
覚(演兵世話方手当金99両銭10貫文受取証文) 田澤廉助・春山喜平治→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未10月	1枚・堅紙	ぬ7-1-44
覚(越後国出雲崎布袋屋源右衛門へ返済金1700両受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未10月28日	1枚・堅紙	ぬ7-1-45
覚(越後国出雲崎布袋屋源右衛門へ利息分返済金148両2分受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未10月28日	1枚・堅紙	ぬ7-1-46
覚(松本県管下塚原惣助へ返済金100両受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未10月28日	1枚・堅紙	ぬ7-1-47
覚(松本県塚原惣助へ利息分返済金67両2分受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未10月28	1枚・堅紙	ぬ7-1-48
覚(焚炭正味買上代金60両2分銭1貫664文受取証文) 宮入半之丞・阪西広見→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未10月	1枚・堅紙	ぬ7-1-49
覚(下小蠟燭買上代金2両銭4貫443文受取証文) 宮入半之丞・阪西広見→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未10月	1枚・堅紙	ぬ7-1-50
覚(東牟中坪板敷大破修復大工木挽賃金13両2分銭2貫500文受取証文) 佐藤伊与之進→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未10月29日	1枚・堅紙	ぬ7-1-51
覚(元弓術所兵士休息所修復大工木挽賃金7両2分受取証文) 佐藤伊与之進→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未10月29日	1枚・堅紙	ぬ7-1-52
計政局払切証文綴 明治4年8月～9月 紙綴一括			ぬ7-2
覚(矢澤但馬殿拝借金25両受取証文) 竹村慶次郎→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	明治4年未9月	1枚・堅紙	ぬ7-2-1
覚(東京表より用状賃銭16貫506文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	明治4年未9月	1枚・堅紙	ぬ7-2-2

覚(長国寺調練場入料金2両2分受取証文) 蔵庶務栗林長兵衛・同中島啓作/(奥印)富岡宗三郎/(奥印)富永新平/(奥印)玉井浅之進→中嶋渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	明治4年未9月	1通・豎継紙	ぬ7-2-3
覚(高田表逼塞中賄代等下金2両1分銭340文受取証文) 割番小頭小幡柳兵衛/(奥印)宮嶋嘉織/(奥印)玉井浅之進→(奥印)中嶋渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	明治4年未8月	1通・豎継紙	ぬ7-2-4
(越後国高田表への出張手当金2両1分2匁5厘受取証文) 御飛脚宰領組百瀬梅司→御割番所 虫損あり	明治4年未8月	1通・豎継紙	ぬ7-2-5
覚(昼料金1朱受取証文) 柏原宿葉屋惣之丞→上 虫損あり	(明治4年)未8月5日	1枚・切紙	ぬ7-2-6
覚(宿料金3朱受取証文) [ ]→松代様 虫損あり	(明治4年)未8月5日	1枚・切紙	ぬ7-2-7
覚(逗留中昼弁当料・宿料金1両1朱銭2貫600文受取証文) 越後国高田下小町野口屋文平→松代県様御役人様	(明治4年)未8月10日	1枚・豎紙	ぬ7-2-8
覚(宿料金3朱受取証文) 新井宿油屋惣平→上	(明治4年)未8月11日	1枚・切紙	ぬ7-2-9
覚(昼弁当料金1朱受取証文) 野尻宿寿屋三平→上	(明治4年未)8月11日	1枚・切紙	ぬ7-2-10
覚(旅籠料金3朱受取証文) 牟礼宿山口屋治兵衛→上	(明治4年未)8月11日	1枚・切紙	ぬ7-2-11
覚(武田斐三郎家内上東京のため道中賃銭等手当金2両銭1貫500文受取証文) 割番小頭西條七治郎/(奥印)根井小右衛門/(奥印)根井小右衛門→中嶋渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月	1通・豎継紙	ぬ7-2-12
覚(飯山県田中貢一入料金1両2分銭4貫148文受取証文) 堀内荘作/(奥印)玉井浅之進→中嶋渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月8日	1枚・豎紙	ぬ7-2-13
(飯山県役人出張入用金1両3分2朱受取証文) 御宿田中利三郎→上	(明治4年未)9月5日	1枚・切紙	ぬ7-2-14
覚(長野県等へ銭札代幣持参のため止宿賄料等手当金1分2朱銭1貫124文受取証文) 富永新平/(奥印)玉井浅之進→中嶋渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月	1枚・豎紙	ぬ7-2-15
覚(長野県等へ御用のため手当金1分受取証文) 御手附竹原恒右衛門 7-2-15~20まで貼付一括	(明治4年未)9月8日	1枚・切紙	ぬ7-2-16
覚(長野県等へ御用のため止宿賄料金2朱受取証文) 御手附竹原恒右衛門→	(明治4年)未9月6日	1枚・切紙	ぬ7-2-17
覚(中じき代金5厘受取証文) 須坂下町若松屋→上	(明治4年)未9月4日	1枚・切紙	ぬ7-2-18
覚(金2朱受取証文) 信州高井郡六川富士屋茂作→上様	(明治4年)未9月5日	1枚・切紙	ぬ7-2-19
覚(賄代金銭524文受取証文) 藤木→上 灰色宿紙	(明治4年未)9月5日	1枚・切紙	ぬ7-2-20
覚(東京表へ宿継御用状賃銭17貫文受取証文) 小林惣兵衛→中嶋渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未9月9日	1枚・豎紙	ぬ7-2-21
覚(往来路銭金3両銭2貫595文受取証文) 小幡柳兵衛/(奥印)根井小右衛門/(奥印)中沢慎蔵→中嶋渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月	1通・豎継紙	ぬ7-2-22
覚(高嶋県小口朝一郎他2名代幣受取入料金3両2分銭2貫632文受取証文) 堀内荘作/(奥印)中沢慎蔵→中嶋渡浪殿・徳高広馬殿・野本力太郎殿 7-2-23~25貼付一括	明治4年未9月11日	1枚・豎紙	ぬ7-2-23
覚(肴代金145匁5分受取証文) 柴や富蔵→上	(明治4年未)9月4日	1通・横切継紙	ぬ7-2-24

3 財政／諸役方／計政局

覚(酒代等金1両1分1朱受取証文) 田中新三郎→上	(明治4年末)9月9日	1通・横切継紙	ぬ7-2-25
覚(白鳥大明神祭目録金1両銭2貫500文受取証文) 宮入半之丞・阪西広見→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未9月12日	1通・縦継紙	ぬ7-2-26
覚(東京表へ宿継用状添賃銭不足分銭422文受取証文) 小林惣兵衛→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未9月13日	1枚・縦紙	ぬ7-2-27
覚(招魂祭御初穂代金2分受取証文) 宮入半之丞・阪西広見→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未9月13日	1枚・縦紙	ぬ7-2-28
覚(東京出張所月給・賄代為替生糸料商人下ケ金1200両受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年末9月23日	1枚・縦紙	ぬ7-2-29
覚(東京出張所月給・賄代為替生糸料別段手当金440両受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年末9月23日	1枚・縦紙	ぬ7-2-30
覚(招魂祭初穂代・雇新職へ御目録金2両2分銭5貫文受取証文) 宮入半之丞・阪西広見→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未9月23日	1枚・縦紙	ぬ7-2-31
覚(東京表へ宿継御用状添賃銭17貫文受取証文) 倉嶋清弥→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年末9月24日	1枚・縦紙	ぬ7-2-32
覚(御厩入料大豆買上代金11両25匁9分7厘受取証文) 半田亀作・堀内荘作/(奥印)玉井浅之進→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年末9月23日	1枚・縦紙	ぬ7-2-33
覚(厩入料大豆代金13両1分2朱受取証文) 御厩町倉島新之助→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年末9月	1枚・縦紙	ぬ7-2-34
覚(飛脚路銭・手当金等金2両2朱銭1貫500文受取証文) 齊藤房吉/(奥印)根井小右衛門/(奥印)永野申太郎→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年末9月	1通・縦継紙	ぬ7-2-35
覚(戸籍御編製達書案雇筆工料銭387文受取証文) 拓植彦六→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未9月27日	1枚・縦紙	ぬ7-2-36
覚(全国銭札当用有辻の分切捨金銭17566貫500文受取証文)→富永新平 中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年末9月28日	1枚・縦紙	ぬ7-2-37
覚(上田県へ宿継御用状添賃銭1貫900文受取証文) 坂本寛介→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年末9月29日	1枚・縦紙	ぬ7-2-38
覚(賞典三分一の内下賜銭引戻し分87両銭8貫308文受取証文) 飯島与作→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年末9月	1枚・縦紙	ぬ7-2-39
覚(東京表横浜にて借入金返済歩間三分御払金3425両銭4貫721文受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年末9月17日	1枚・縦紙	ぬ7-2-40
計政局御払切証文綴 明治3年3月～明治4年3月 貼紙「引合済 八月分本証文」			ぬ7-3
覚(下戸倉駅へ出張中賄代等下金11両3分1匁2分5厘受取証文) 宮橋清蔵/(奥印)玉井繁之助/(奥印)矢野唯見→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名	明治4年末8月	1通・縦継紙	ぬ7-3-1
覚(酒代・大蠟燭代等金2両1分2朱勘定書) 白木や友之介→上	(明治4年)未6月	1枚・切紙	ぬ7-3-2
覚(吸物・鯉等代金1両3分1朱銀50匁勘定書) 現金屋祖吉→高橋清蔵様・坂本実介様	(明治3年)午3月29日	1枚・切紙	ぬ7-3-3
覚(御米代300疋勘定書) 下戸倉駅御本陣十助→上	(明治3年)午5月14日	1通・横切継紙	ぬ7-3-4

覚(御酒肴代金2両1分受取証文) 下戸倉駅御本陣十郎→上	(明治3年)午5月14日	1枚・切紙	ぬ7-3-5
覚(御旅籠料金永3貫600文受取証文) 下戸倉駅御本陣十郎→上	(明治3年)午5月14日	1冊・豎半	ぬ7-3-6
覚(松本へ出向品々入料金3両2分2朱受取証文) 井堀勇右衛門/(奥印)月岡善平/(再奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿	明治4年未8月	1枚・豎紙	ぬ7-3-7
覚(肴酒代金1両2朱受取証文) 松本泉町丸屋清八→	(明治4年)未7月26日	1枚・切紙	ぬ7-3-8
覚(御弁当代金2朱2厘受取証文) 麻績宿山本屋逸作→松代様	(明治4年未)7月24日	1枚・切紙	ぬ7-3-9
記(御宿料等金1分2朱受取証文) 荻谷原宿中沢田宮→上	(明治4年未)8月28日	1通・横切継紙	ぬ7-3-10
覚(御宿料金等金1分2朱受取証文) 会田宿米屋与右衛門→松代様	(明治4年未)7月25日	1枚・切紙	ぬ7-3-11
覚(御弁当代金2朱受取証文) 麻績宿しず屋私蔵→上	(明治4年未)7月28日	1枚・切紙	ぬ7-3-12
覚(御宿代金等金4分受取証文) 松本中町柳屋惣助→上	(明治4年未)7月27日	1枚・豎紙	ぬ7-3-13
覚(東京表へ御馬1疋送道中泊金等金2両3分2朱4文受取証文) 竹村慶次郎/(奥印)永野申太郎→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名	明治4年未8月	1通・豎継紙	ぬ7-3-14
覚(沓4足等代金700文受取証文) 胤宿まつや吉兵衛→上	(明治4年未)7月19日	1枚・切紙	ぬ7-3-15
覚(引馬1疋御宿代等金2分1朱受取証文) 小諸町上田宇源治→上	(明治4年未)7月19日	1枚・切紙	ぬ7-3-16
覚(湯代金銭48文等受取証文) 軽井沢宿鶴屋仲太郎→上	(明治4年)未7月20日	1枚・豎紙	ぬ7-3-17
覚(御馬1疋御泊料金等金2分1朱銭1貫160文受取証文) 松井田宿まつや忠作→上	(明治4年)未7月20日	1枚・切紙	ぬ7-3-18
覚(昼湯代金250文等受取証文) 倉ヶ野宿塚田屋半二郎→上	(明治4年)未7月21日	1枚・切紙	ぬ7-3-19
覚(昼飼料等代金2分受取証文) 深谷宿近江屋彦兵衛→上	(明治4年未)7月21日	1枚・切紙	ぬ7-3-20
覚(くつ4足代金500文等受取証文) 熊谷宿つるや茂作→上	(明治4年未)7月22日	1枚・切紙	ぬ7-3-21
覚(御馬くつ4足代金等金2分2朱銭464文受取証文) 大宮宿内倉新吉→上	(明治4年)未7月22日	1枚・切紙	ぬ7-3-22
覚(くつ2足代等金464文受取証文) 中山道板橋宿中野崎屋→	(明治4年)未7月23日	1枚・切紙	ぬ7-3-23
覚(東京表へ宿継御用状賃銭17貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(再奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬他1名	明治4年辛未8月12日	1通・豎継紙	ぬ7-3-24
(真田幸民国御見分につき丹波崎村より賄代18両3分3朱余受取証文) 倉田三之丞/(奥印)竹田藤/(再奥印)矢野唯見→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬他1名	明治4年未8月	1通・豎継紙	ぬ7-3-25
知事様国役御普請所御見分御賄酒書上帳 丹波嶋村名主岡沢令右衛門・組頭長谷伊右衛門・同竹花藤太郎他3名→御普請御掛り御出役中様	明治4年未3月	1冊・横長半	ぬ7-3-26
覚(東京表へ宿継御用状添賃銭17貫文受取証文) 小	明治4年辛未8月18日	1通・豎継紙	ぬ7-3-27



3 財政／諸役方／計政局

林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(再奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名			
寛(元飯田藩より)銭札代幣受取御入用金1両1分2朱1匁5分受取証文) 堀内荘作/(奥印)半田亀作/(再奥印)坂本齋助/(再々奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿	明治4年未8月18日	1通・縦継紙	ぬ7-3-28
寛(御飛脚泊代銀54匁受取証文) 中町梅江屋織三郎→上	(明治4年)未8月17日	1枚・切紙	ぬ7-3-29
記(御酒料金1000疋受取証文) 飯田藩使篠田伊八→松代藩会計方御中	明治4年辛未8月	1通・縦継紙	ぬ7-3-30
寛(酒造冥加金の内製造済急手形払切金55両受取証文) 宮沢善治・所勞無印富永新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未8月	1枚・縦紙	ぬ7-3-31
寛(民部省等官員へ見礼差出金2両2分3朱受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未8月	1枚・縦紙	ぬ7-3-32
寛(東京表へ宿継御用状差立17貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未8月26日	1通・縦継紙	ぬ7-3-33
寛(元高遠藩・中野県より)銭札代幣受取止宿料等下ケ金2両1分48文受取証文) 堀内荘作/(奥印)半田亀作/(再奥印)坂本齋助/(再々奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名	明治4年未8月18日	1通・縦継紙	ぬ7-3-34
寛(中野県・高遠県役人出張御入用金2両1匁受取証文) 御本陣田中利三郎→上	(明治4年未)8月15日	1通・横切継紙	ぬ7-3-35
寛(元高遠藩より)全国銭札受取手当下ケ金2両受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿	明治4年未8月	1枚・縦紙	ぬ7-3-36
寛(御酒代金2両受取証文) 元高遠藩宮原満蔵→元松代藩堀内荘治殿	(明治4年未)8月朔日	1枚・切紙	ぬ7-3-37
計政局御払切証文綴 明治4年正月～7月			ぬ7-4
寛(松山林太夫猿祈禱御酒代下ケ金2分受取証文) 竹村慶次郎→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名	明治4年未7月	1枚・縦紙	ぬ7-4-1
寛(西京表へ宿継御用状差立賃銭30貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(再奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名	明治4年辛未7月5日	1通・縦継紙	ぬ7-4-2
寛(東京表へ宿継御用状差立賃銭17貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(再奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名	明治4年辛未7月9日	1通・縦継紙	ぬ7-4-3
寛(東京表へ宿継御用状差立賃銭17貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(再奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名	明治4年辛未7月17日	1通・縦継紙	ぬ7-4-4
寛(東京表へ馬一疋差遣二付雇老人道中賄代金4両2分受取証文) 竹村慶次郎→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名	明治4年未7月18日	1通・縦継紙	ぬ7-4-5
寛(東京表へ宿継御用状差立賃銭17貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名	明治4年辛未7月23日	1通・縦継紙	ぬ7-4-6
(瀬戸川村馬曲組字野田組宮田三吉へ手当下ケ金3分受取証文) 野本力太郎/(奥印)中澤弥一/(奥印)矢野唯見→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名	明治4年未7月	1通・縦継紙	ぬ7-4-7
(瀬戸村野田組宮田三郎へ下ケ金3分受取証文) 瀬	明治4年未7月	1枚・縦紙	ぬ7-4-8

戸川組高岡組戸谷八右衛門・組頭伊藤長左衛門・長百姓伊藤善九郎→司税御役所			
覚(東京表へ宿継御用状差立賃銭17貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本斎助/(奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名	明治4年辛未7月25日	1通・縦継紙	ぬ7-4-9
覚(各隊所臨時出張中深夜賄代金72両3分銭380文受取証文) 浅井佐一郎・高野新之丞/(奥印)河口左文太/(奥印)永野申太郎→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名 灰色宿紙	(明治4年)未7月	1通・横切継紙	ぬ7-4-10
(各隊所臨時出張中深夜賄代金取調申上書) 下士長補→ 灰色宿紙	(明治4年)未2月	1通・横切継紙	ぬ7-4-11
(14日~17日賄代取調申上書) 壹番隊池田義左衛門→ 灰色宿紙	(明治4年)未正月	1通・横切継紙	ぬ7-4-12
(水沢村出張中賄代金取調申上書) 貳番隊中條関助	(明治4年)未正月	1枚・横折紙	ぬ7-4-13
(去12月中夜出張中賄代金取調申上書) 三番隊永原新之丞→ 灰色宿紙	(明治4年)未正月	1通・横切継紙	ぬ7-4-14
(四番隊中野表へ出張中賄代金取調申上書) 倉島鶴左衛門→	(明治4年)未正月	1冊・横長半	ぬ7-4-15
覚(須坂騒動出張中賄代金取調申上書) 六番隊岸田要人→ 灰色宿紙	(明治4年未)正月18日	1枚・切紙	ぬ7-4-16
(桑原辺へ出張中賄代金取調申上書) 七番隊浅井佐一郎→ 灰色宿紙	(明治4年)未正月	1通・横切継紙	ぬ7-4-17
覚(中野表へ出張中賄代金取調申上書) 八番隊岡沢朝治→	(明治4年)未正月	1通・横切継紙	ぬ7-4-18
(西寺尾村出張中賄代金取調申上書) 九番隊小山繁之助→ 灰色宿紙	(明治4年未)	1通・横切継紙	ぬ7-4-19
覚(出張中賄代金取調申上書) 十番隊米倉元左衛門→	(明治4年)未正月	1枚・横折紙	ぬ7-4-20
(去12月出張中賄代金取調申上書) 十一番隊中沢弥十郎→	(明治4年未)2月3日	1枚・横折紙	ぬ7-4-21
(中野表出張中賄代金取調申上書) 十式番隊山崎栄作→ 灰色宿紙	(明治4年)未正月	1通・横切継紙	ぬ7-4-22
覚(御用達手当下ケ金62両銭3貫230文受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名	明治4年未7月	1枚・縦紙	ぬ7-4-23
(願行寺手当金12両2分受取証文) 矢野唯見/(奥印)窪田半弥→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩広馬殿他1名	明治4年未7月	1枚・縦紙	ぬ7-4-24
覚(手当金12両2分受取証文) 願行寺→矢野唯見	(明治4年)未7月	1枚・切紙	ぬ7-4-25
計政局御払切証文綴 明治3年9月~明治4年6月 紙縫一括、7-5-37の端裏に貼紙「未六月払切証文」「未六月中引合証文」とあり			ぬ7-5
(8月中学校入料品々買上代金8両1分1朱3匁4分受取証文) 成本治左衛門・酒井金太郎/(奥印)田澤広助/(奥印)前島有年→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他1名 奥印日付「未四月」	明治3年庚午11月	1枚・縦継紙	ぬ7-5-1
覚(大根等代金銀73匁9分5厘受取証文) 西木町現金屋租吉→学校御役所	明治3年午9月11日	1通・横切継紙	ぬ7-5-2
覚(豆腐代金銀32匁7分4厘受取証文) 岩と屋惣吾→学校御役所	(明治3年)午9月10日	1枚・切紙	ぬ7-5-3
覚(細代木茶代金銀130匁受取証文) 松代東木町会津	(明治3年)午9月10日	1枚・切紙	ぬ7-5-4

3 財政／諸役方／計政局

屋宇兵衛→学校御役所			
覚(並茶代銀260匁受取証文) 松代紙屋忠兵衛→学校御役所	(明治3年)午9月12日	1通・横切継紙	ぬ7-5-5
覚(7月中学校入料品々買上代金5兩2分9分受取証文) 成本治左衛門・酒井金太郎/(奥印)堀内莊作/(奥印)廉野外守→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他1名	明治3年庚午11月	1通・縦継紙	ぬ7-5-6
覚(大根代等銀100匁7分5厘受取証文) 西木町現金屋租吉→学校御役所	明治3年午9月	1枚・横切紙	ぬ7-5-7
覚(豆腐代銀44匁5分5厘受取証文) 岩戸屋惣吾→学校御役所	(明治3年)午9月10日	1枚・切紙	ぬ7-5-8
覚(並茶等代銀120匁1分受取証文) 松代町紙屋町かミヤ忠兵衛→学校御役所	(明治3)午9月12日	1通・横切継紙	ぬ7-5-9
覚(新潟表へ宿継御用状差立賃錢15貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・助成本治左衛門殿・同齊藤善九郎殿他1名	明治4年辛未6月4日	1通・縦継紙	ぬ7-5-10
覚(御飛脚路錢・手当金1分1朱錢1貫851文受取証文) 割番小頭佐藤直之助/(奥印)宮島嘉織/(奥印)田澤広助→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他1名	明治4年未2月	1通・縦継紙	ぬ7-5-11
覚(御施餼鬼料・御賄料金7兩1分受取証文) 宮下三郎治/(奥印)岡野敬一郎→佐川又八郎殿・水井市治殿・谷口大角殿他2名	明治3年午7月	1通・縦継紙	ぬ7-5-12
覚(喇叭修業中手当銀183匁受取証文) 鈴木一重・松井総吾/(奥印)酒井金太郎/(奥印)田澤広助→中嶋渡浪殿・助成本治左衛門殿・同齊藤善九郎殿他1名	明治4年辛未6月	1通・縦継紙	ぬ7-5-13
覚(東京表へ宿継御用状差立賃錢17貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・助成本治左衛門殿・同齊藤善九郎殿他1名	明治4年辛未6月15日	1通・縦継紙	ぬ7-5-14
覚(東京表へ宿継御用状差立賃錢17貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・助成本治左衛門殿・同齊藤善九郎殿他1名	明治4年辛未6月	1通・縦継紙	ぬ7-5-15
覚(金沢藩より米買上代金年賦金の内返済金300兩受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・成本治左衛門殿他2名	明治4年未6月	1枚・縦紙	ぬ7-5-16
覚(東京表へ宿継御用状差立賃錢17貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・成本治左衛門殿他2名	明治4年辛未6月20日	1通・縦継紙	ぬ7-5-17
覚(東京表へ宿継御用状差立賃錢17貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他1名	明治4年辛未6月25日	1通・縦継紙	ぬ7-5-18
覚(初代金切捨分金240兩1朱受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他1名	明治4年辛未6月27日	1枚・縦紙	ぬ7-5-19
覚(藩札初代上納金切捨分金452兩3朱受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他1名	(明治4年)辛未5月27日	1枚・縦紙	ぬ7-5-20
覚(御飛脚手当金1分錢563文受取証文) 割番小頭佐藤直之助/(奥印)宮島嘉織/(奥印)入弥左衛門→中嶋渡浪殿・成本治左衛門殿・齊藤善九郎殿他1名	明治4年未4月	1通・縦継紙	ぬ7-5-21
覚(銃剣研代等金2分受取証文) 酒井金太郎/(奥印)田澤広助→中嶋渡浪殿・徳嵩広馬殿・成本治左衛門殿他2名	明治4年未6月	1通・縦継紙	ぬ7-5-22
覚(研代金1分受取証文) 御研師千之助→上 灰色宿紙	(明治3年)9月	1枚・切紙	ぬ7-5-23
覚(挿入金1分受取証文) 吉蔵→学校御役所	(明治3年)9月	1枚・切紙	ぬ7-5-24

(荷物上包入料銀165匁7分受取証文) 荒井伴之助/ (奥印)堀内荘作/(奥印)坂本再助/(再々奥印)岡野敬一郎 →中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他3名	明治4年未6月	1通・豎継紙	ぬ7-5-25
覚(小細引買上代銀7匁5分勘定申上書) 松代紙屋町 酒井恒治→御荷物御会所	(明治3年)午正月	1枚・豎紙	ぬ7-5-26
覚(荷筵15枚買上代銀22匁5分勘定申上書) 松代東 木町衞屋利三郎→御荷物御会所	(明治3)午2月	1枚・豎紙	ぬ7-5-27
覚(荷筵20枚買上代銀30匁勘定申上書) 松代東木町 衞屋利三郎→御荷物御会所	(明治3年)午3月	1枚・豎紙	ぬ7-5-28
覚(荷筵20枚買上代銀30匁勘定申上書) 松代東木町 衞屋利三郎→御荷物御会所	(明治3年)午4月	1枚・豎紙	ぬ7-5-29
覚(荷筵6枚代銀9匁勘定申上書) 中村屋恒蔵→御荷物 御会所	(明治3年)午6月	1枚・豎紙	ぬ7-5-30
覚(荷筵3枚代銀4匁5分勘定申上書) 大島屋亀之助→ 御荷物御会所	(明治3年)午10月27日	1枚・切紙	ぬ7-5-31
覚(小細引代銀3匁2分勘定申上書) 酒井や恒治→御 荷物御会所	(明治3年)午10月27日	1枚・切紙	ぬ7-5-32
(閏10月中荷物上包入料払伺書) 御荷物会所掛→	(明治3年)午閏10月	1通・横切継紙	ぬ7-5-33
(11月中東京表へ用金送のため上包入料払伺書) 御 荷物会所掛→ 灰色宿紙	(明治3年)午12月	1通・横切継紙	ぬ7-5-34
覚(飛脚路銭・手当金9両銭6貫文受取証文) 割番小 頭田中理右衛門/(奥印)根井小右衛門/(奥印)玉井浅之進 →中嶋渡浪殿・成本治左衛門殿・斉藤善九郎殿他1名	明治4年未6月	1通・豎継紙	ぬ7-5-35
覚(御飛脚路銭・手当金2両1朱銭1貫818文受取証文) 割番小頭岸田義右衛門/(奥印)宮嶋嘉織/(奥印)玉井浅之 進→中嶋渡浪殿・成本治左衛門殿・斉藤善九郎殿他1名	明治4年未5月	1通・豎継紙	ぬ7-5-36
覚(預上納引戻分金40両4匁受取証文) 成本治左衛門 →中嶋渡浪殿・成本治左衛門殿・斉藤善九郎殿他1名	明治4年未6月20日	1枚・豎紙	ぬ7-5-37
計政局御払切証文綴 明治3年12月16日～明治4年2月 紙綴一括、7-6-23の端裏に貼紙「未二月分本証文」とあり		1綴	ぬ7-6
(飯山藩丸山修平借金持参帰路駕籠賃金2朱銭154 文受取証文) 月岡善平・堀内荘作/(奥印)岡野敬一郎 →中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年未2月	1通・豎継紙	ぬ7-6-1
覚(松代町より川田町まで駕籠人足賃金2朱154文受 取証文) 中町亀屋銀兵衛→上	(明治4年)2月朔日	1通・横切継紙	ぬ7-6-2
(名古屋藩小川円次郎銭札代幣受取止宿料等入料金2 両1分3匁2分5厘受取証文) 堀内荘作/(奥印)田澤広 助/(奥印)岡野敬一郎→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広 馬殿他2名	明治4年未正月	1通・豎継紙	ぬ7-6-3
覚(御吸物等代金1両11匁7分5厘受取証文) 信州松 代町能登屋富→上	(明治4年)正月	1通・横切継紙	ぬ7-6-4
覚(越後国出雲崎布袋屋源右衛門へ返済金1856両受 取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬 殿他6名	明治4年辛未6月	1枚・豎紙	ぬ7-6-5
(騷擾後善光寺最前村々廻村中茶代等入料金3両2朱 受取証文) 矢野唯見/(奥印)坂本寛介→中嶋渡浪殿・池 田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年辛未2月	1通・豎継紙	ぬ7-6-6
覚(茶代金2両受取証文) 山屋喜兵衛→上	(明治3年)12月16日	1枚・切紙	ぬ7-6-7
覚(茶代金2朱受取証文) 吹上茶や→上	(明治3年)12月17日	1枚・切紙	ぬ7-6-8

3 財政／諸役方／計政局

覚(御茶代金1両受取証文) 丹波嶋村岡沢_郎→上	(明治3年)午12月17日	1枚・切紙	ぬ7-6-9
覚(明治3年8月中藩証印錢札引換分金1773両3分2朱錢162貫248文受取証文) 岡野敬一郎→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年辛未2月	1枚・豎紙	ぬ7-6-10
覚(他藩県証印全国錢札錢270貫600文受取証文) 堀内荘作→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年辛未2月23日	1通・豎繼紙	ぬ7-6-11
覚(鉄砲師竹内二助岩村寅松へ飛脚送賄入料錢1貫560文受取証文) 小幡全一郎/(奥印)半田龜作→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年未正月	1通・豎繼紙	ぬ7-6-12
(賄代金受取証文扣2通留) 丹波嶋小春屋栄重等→灰色宿紙	(明治4年)正月	1通・横切繼紙	ぬ7-6-13
覚(湯田中村迄御遠參中馬飼料等入料金1両2分3朱受取証文) 草間一路→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年未2月	1枚・豎紙	ぬ7-6-14
覚(内用金15両受取証文) 樋口弥治郎→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他1名	明治4年辛未2月	1枚・豎紙	ぬ7-6-15
覚(内用金40両受取証文) 樋口弥治郎→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他1名	明治4年未2月	1枚・豎紙	ぬ7-6-16
覚(内用金20両受取証文) 樋口弥治郎→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他1名	明治4年辛未2月	1枚・豎紙	ぬ7-6-17
覚(内用金15両受取証文) 樋口弥治郎→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他1名	明治4年辛未2月	1枚・豎紙	ぬ7-6-18
覚(内用金30両受取証文) 加藤直衛→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他1名	明治4年辛未2月	1枚・豎紙	ぬ7-6-19
覚(東京表へ宿繼御用状差立賃錢15貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(再奥印)岡野敬一郎→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年未正月	1通・豎繼紙	ぬ7-6-20
覚(甲府県へ宿繼御用状差立賃錢2両2分受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(再奥印)岡野敬一郎→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年未正月	1通・豎繼紙	ぬ7-6-21
覚(東京表へ宿繼御用状差立賃錢15貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(再奥印)岡野敬一郎→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年未正月	1通・豎繼紙	ぬ7-6-22
覚(内用金15両受取証文) 上原宗一郎→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年辛未2月28日	1枚・豎紙	ぬ7-6-23
計政局御払切証文綴 明治4年正月～3月		1綴	ぬ7-7
(佐賀藩徴兵止宿酒肴賄料金14両3分2朱3匁受取証文) 三井芳治・幡場潤蔵/(奥印)北沢冠岳/(再奥印)月岡善平→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年未3月	1通・豎繼紙	ぬ7-7-1
覚(菓子等代金6両2分2朱受取証文) 中沢彦治郎・富田三太郎→幡場潤蔵様・三井芳治様	(明治4年)未2月	1枚・横折紙	ぬ7-7-2
覚(馬飼料代等金1分3匁受取証文) 御町御伝馬所→	(明治4年)未2月	1枚・切紙	ぬ7-7-3
覚(佐賀藩徴兵泊代等銀304匁受取証文) 亀屋左兵衛→上	(明治4年)未2月	1枚・切紙	ぬ7-7-4
覚(佐賀藩徴兵賄代銀512匁受取証文) 梅田屋織兵衛→上	(明治4年)未2月	1枚・切紙	ぬ7-7-5
覚(佐賀藩中様御泊り代銀196匁受取証文) 茶屋助左衛門→上	(明治4年)未2月	1枚・切紙	ぬ7-7-6

覚(佐賀藩徴兵御賄代銀288匁受取証文) 茂兵衛→上	(明治4年)未正月26日	1枚・切紙	ぬ7-7-7
覚(佐賀藩徴兵賄代銀181匁5分受取証文) 鍵屋伊之助→御伝馬所	(明治4年)未2月	1通・横切継紙	ぬ7-7-8
覚(佐賀藩徴兵御酒代銀387匁受取証文) 越前屋清三郎→上	(明治4年)2月2日	1枚・切紙	ぬ7-7-9
覚(佐賀藩中御泊り賄代銀279匁受取証文) 御本陣田中利三郎→上	(明治4年)2月2日	1枚・切紙	ぬ7-7-10
記(佐賀藩徴兵御酒代銀125匁受取証文) 白木屋友之助→上	(明治4年)2月1日	1通・横切継紙	ぬ7-7-11
覚(佐賀藩徴兵御賄代銀324匁受取証文) 町田嘉作→上	(明治4年)正月	1通・横切継紙	ぬ7-7-12
覚(佐賀藩徴兵賄代銀236匁受取証文) 伊勢町石合周左衛門→上	(明治4年)未正月27日	1枚・切紙	ぬ7-7-13
覚(佐賀藩徴兵賄代銀65匁受取証文) 伊勢町村田政吉→上	(明治4年)未正月	1枚・切紙	ぬ7-7-14
(佐賀藩徴兵賄代銀429匁受取証文) 富永新平→上 (白紙)	(明治4年)未正月	1枚・横折紙 1枚・横折紙	ぬ7-7-15 ぬ7-7-16
覚(新潟県より松本藩へ回章送賃銭3貫614文受取証文) 草間一路→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年辛未3月	1枚・縦紙	ぬ7-7-17
覚(東京表へ宿継御用状差立賃銭17貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(奥印)岡野敬一郎→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年未3月	1通・縦継紙	ぬ7-7-18
覚(東京表へ宿継御用状差立賃銭34貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)堀内荘作/(奥印)坂本齋助/(再々奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名 継目剥離	明治4年未3月22日	1通・縦継紙	ぬ7-7-19
覚(上田町斉藤多十郎へ下ケ金3両3分受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年未3月	1枚・縦紙	ぬ7-7-20
覚(藩札初代上納金切捨分金5800両受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他1名	明治4年未3月	1枚・縦紙	ぬ7-7-21
覚(内用金20両受取証文) 長谷川太郎→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他1名	明治4年辛未3月	1枚・縦紙	ぬ7-7-22
覚(東京表へ宿継御用状差立賃銭17貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年未3月29日	1通・縦継紙	ぬ7-7-23
覚(大勸進より夜具借入御挨拶金5両受取証文) 宮入半之丞・宮下三郎治→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年未3月29日	1枚・縦紙	ぬ7-7-24
覚(城内手段金等で内預引戻分金75両受取証文) 前嶋有年→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年未3月	1枚・縦紙	ぬ7-7-25
計政局御払切証文綴 明治3年6月朔日～4年4月 紙綴一括、7-7-39の端裏に貼紙「未四月中本証文」とあり			ぬ7-8
(貸馬東京表へ差遣道中品々入料証文13通分金3両380文受取証文) 御厩小頭役稲葉茂十郎/(奥印)竹村慶次郎/(奥印)玉井浅之進→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年未4月	1通・縦継紙	ぬ7-8-1
覚(馬昼湯代金100文受取証文) 上田宿若松屋忠作→上	(明治3年)6月26日	1枚・切紙	ぬ7-8-2

3 財政／諸役方／計政局

覚(馬旅籠代金2分2朱受取証文) こむろ宿与左衛門→上	(明治3年)6月26日	1通・横切継紙	ぬ7-8-3
覚(蠟燭代金600文受取証文) 信州小諸(本町)角屋権兵衛→上 木版	(明治3年)6月26日	1枚・切紙	ぬ7-8-4
(焼酎等代金632文受取証文) 小諸宿花屋瀧蔵→上	(明治3年)午6月26日	1枚・切紙	ぬ7-8-5
覚(馬杓代金800文受取証文) かるいさわ宿昇屋三之助→上	(明治3年)6月27日	1枚・切紙	ぬ7-8-6
覚(御馬代・湯代金100文受取証文) 上州坂本浅野屋忠兵衛→上	(明治3年)6月27日	1枚・切紙	ぬ7-8-7
覚(御馬泊代金2分受取証文) 安中宿金井宋多→上	(明治3年)午6月27日	1枚・切紙	ぬ7-8-8
覚(馬・湯代金100文受取証文) 新町宿政屋助治→上	(明治3年)6月28日	1枚・切紙	ぬ7-8-9
覚(馬御宿料金2分2朱受取証文) 熊谷宿内山晋三郎→上	(明治3年)午6月29日	1通・横切継紙	ぬ7-8-10
覚(水油・焼酎代金1朱受取証文) 武州熊谷宿内山平兵衛→上	(明治3年)午6月29日	1枚・切紙	ぬ7-8-11
覚(湯代金100文受取証文) 大宮宿山出宿喜三郎→上	(明治3年)午7月朔日	1枚・切紙	ぬ7-8-12
覚(馬御宿料金2分2朱受取証文) 浦和宿今福屋平兵衛→上	(明治3年)午6月朔日	1通・横切継紙	ぬ7-8-13
覚(馬御湯代金100文受取証文) 板橋宿倉島屋利七→上	(明治3年)午7月2日	1枚・切紙	ぬ7-8-14
覚(借入金返済のため上田・小諸迄宿料入料金3兩1分3朱受取証文) 井堀勇右衛門/(奥印)月岡善平/(奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年未4月	1通・縦継紙	ぬ7-8-15
覚(人足1人代金648文受取証文) 上田町御伝馬所→上	(明治4年)未3月29日	1枚・切紙	ぬ7-8-16
覚(宿料等代金1兩3分2朱受取証文) 小諸宿柏屋瀬左衛門→松代様上	(明治4年)未3月29日	1枚・切紙	ぬ7-8-17
覚(宿料等金3朱受取証文) 上田町海野町米屋万右衛門→上	(明治4年)未3月29日	1枚・切紙	ぬ7-8-18
覚(昼弁当代金1分1朱200文受取証文) 海野町亀屋嘉兵衛→松代様上	(明治4年)3月29日	1枚・切紙	ぬ7-8-19
覚(藩札切捨のため計監方へ当月中金6兩2分渡二付) 中嶋渡浪・池田富之進・徳嵩広馬他1名→	明治4年未4月9日	1枚・縦紙	ぬ7-8-20
覚(武請大明神祭礼入料金3兩受取証文) 宮入半之丞/(奥印)磯田小藤太→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年未4月16日	1通・縦継紙	ぬ7-8-21
(民部省庶務矢代村に止宿旅籠料金3兩2分1朱銀2匁2分5厘受取証文) →矢野唯見/(奥印)堀内莊作 中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他1名	明治4年未4月	1通・縦継紙	ぬ7-8-22
覚(中野町駕屋儀兵衛旅宿入料金1兩2分受取証文) 中嶋有平→	(明治4年)4月8日	1通・横切継紙	ぬ7-8-23
覚(賄代金1兩2分1朱受取証文) 女野町つた屋儀兵衛→上	(明治4年)未4月7日	1通・横切継紙	ぬ7-8-24
覚(旅籠料金2分受取証文) 矢代町かくや源六→上	(明治4年)3月14日	1通・横切継紙	ぬ7-8-25
覚(東京表へ宿継御用状差立賃銭17貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本斎助/(奥印)富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他1名	明治4年未4月22日	1通・縦継紙	ぬ7-8-26

覚(岩村田藩浜田宗三郎錢札代幣受取入料金1分受取証文) 堀内荘作→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他1名	明治4年辛未4月24日	1枚・豎紙	ぬ7-8-27
覚(四小隊出張中品々買上入料金5両1分3朱受取証文) 根井小右衛門/(奥印)田澤広助→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年未3月	1通・横切継紙	ぬ7-8-28
(四小隊出張中入料下ケ金伺書) 下士長補→ 灰色宿紙	(明治4年)未正月	1枚・切紙	ぬ7-8-29
覚(草鞋60足代金6貫文受取証文) 小布施藤屋孝八→上	(明治4年)未正月2日	1枚・切紙	ぬ7-8-30
覚(返し紙等代銀88匁受取証文) 矢代宿生坂屋幸八→上	(明治3年)12月21日	1枚・切紙	ぬ7-8-31
覚(吞料等代金1両1分3朱受取証文) 小布施藤屋幸八→上	(明治3年)午12月21日	1枚・切紙	ぬ7-8-32
覚(たばこ等代金1両受取証文) 信州中野中町蔦屋勘兵衛→松代松本忠右衛門様	(明治3年)午極月22日	1枚・切紙	ぬ7-8-33
覚(草鞋代金5貫300文受取証文) 須坂上野屋定八→松代様 灰色宿紙	(明治3年)12月	1枚・切紙	ぬ7-8-34
覚(たばこ代金1分2朱受取証文) 福嶋村八右衛門→上	(明治3年)12月	1枚・切紙	ぬ7-8-35
覚(東京表へ宿継御用状差立賃銭17貫受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(再奥印)富永新兵→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他1名	明治4年未4月25日	1通・横継紙	ぬ7-8-36
覚(藩札粗上納切捨分金5823両3分受取証文) 富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他1名	明治4年未4月27日	1枚・豎紙	ぬ7-8-37
覚(東京表へ宿継御用状差立賃銭15文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(再奥印)岡野敬一郎→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年未3月	1通・豎継紙	ぬ7-8-38
覚(東京表へ宿継御用状差立賃銭15文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(再奥印)岡野敬一郎→中嶋渡浪殿・池田富之進・徳嵩広馬殿他2名	明治4年未3月	1通・豎継紙	ぬ7-8-39
宿泊代・宿継御用状御差立賃等諸代金受取証類一括 明治3年11月～明治4年5月 7-9-21の端裏に貼紙「未5月中御勘定帳引合一包」とあり			ぬ7-9
(借入金之件松本へ來訪之際諸入用金5両2分2朱・銭7貫909文受取証文) 井堀勇五郎/(奥書)月岡善平/(再奥書)富永新平→中嶋渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿・助齋藤善九郎殿	明治4年未5月	1通・豎継紙	ぬ7-9-1
覚(二人様台賄12匁受取証文) 会田宿柳屋定作→上	(明治4年)未4月28日	1枚・切紙	ぬ7-9-2
覚(三人様台賄代18匁受取証文) 会田宿柳屋定作→上	(明治4年)4月26日	1枚・豎継紙	ぬ7-9-3
記(宿料・茶代合計金3分受取証文) 麻績宿御定宿白井義兵衛→上	(明治4年)4月29日	1枚・豎紙	ぬ7-9-4
覚(宿料・御茶代合計金1両2分受取証文) 松本中丁柳屋惣助→上	(明治4年)4月27日	1枚・横切紙	ぬ7-9-5
覚(御役料并草履3束代銀計38匁2分5厘受取証文) 信州桑原村役場→上	(明治4年)辛未4月26日	1枚・横切紙	ぬ7-9-6
覚(菓子箱1つ代金3分受取証文) (信州松本東丁)現長→上	(明治4年)	1通・横切継紙	ぬ7-9-7
覚(金3分受取証文) 信州松本即席御料理三井藤七→上	(明治4年)4月27日	1通・横切継紙	ぬ7-9-8



3 財政／諸役方／計政局

従麻績宿松本宿迄宿々駄賃帳 松代藩井堀勇右衛門→	(明治4年)未4月	1冊・横長半	ぬ7-9-9
覚(東京へ宿繼御用状御差立賃錢15貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(再奥印)富永新平→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿・助齋藤善九郎・同上村何右衛門殿	明治4年辛未4月	1通・豎継紙	ぬ7-9-10
覚(東京へ宿繼御用状御差立賃錢17貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(再奥印)富永新平→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿・助齋藤善九郎・同上村何右衛門殿	明治4年辛未3月	1通・豎継紙	ぬ7-9-11
覚(東京表へ宿繼御用状御差立賃錢17貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(再奥印)富永新平→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿・助齋藤善九郎・同上村何右衛門殿	明治4年辛未5月3日	1通・豎継紙	ぬ7-9-12
覚(旅宿にて中野県官員へ酒肴入料金3両1分1朱受取証文) 大野唯見/(奥印)鈴木富治→中島渡浪殿・助成本治左衛門・齋藤善九郎殿・上村何右衛門	(明治4年)辛未5月	1通・豎継紙	ぬ7-9-13
覚(矢野様・中嶋様御面会之節御入用金3両1分1朱・錢288文受取証文) 御本陣田中利三郎→松本藩御役所	明治4年未5月	1通・豎半	ぬ7-9-14
覚(東京へ宿繼御用状御差立賃錢17貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(再奥印)富永新平→助成本治左衛門殿・齋藤善九郎殿・上村何右衛門殿	明治4年辛未5月20日	1通・豎継紙	ぬ7-9-15
(中野県出訴一件防備賄代103両1分1朱・錢779文受取証文) 井堀勇五郎/(奥書)梯崎良作/(再奥書)草間一路→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿・助上村何右衛門殿	明治3年午11月	1通・豎継紙	ぬ7-9-16
(中野県出訴一件防備賄代75両2朱・銀1匁1分受取証文) 土口村名主小宮山彦八・組頭吉村榮右衛門・同北村弥右衛門他1名→司税御役所	明治3年午11月	1枚・豎紙	ぬ7-9-17
(中野県出訴一件防備賄代入料代金9両2分1朱・錢453文受取証文) 雨宮村名主池田榮作・久保田新兵衛・組頭横山久五郎他3名→司税御役所	明治3年午11月	1枚・豎紙	ぬ7-9-18
(中野県出訴一件防備賄代18両2分4朱受取証文) 矢代村名主石黒金十郎・同石黒喜助・諏訪銀左衛門他5名→司税御役所	明治3年午11月	1通・豎半	ぬ7-9-19
覚(東京へ宿繼御用状御差立賃錢17貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(再奥印)富永新平→中島渡浪・成本治左衛門・齋藤善九郎殿・上村何右衛門	明治4年辛未5月晦日	1通・豎継紙	ぬ7-9-20
覚(東京へ宿繼御用状御差立賃錢17貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本齋助/(再奥印)富永新平→中島渡浪殿・成本治左衛門殿・齋藤善九郎殿他1名	明治4年辛未5月晦日	1通・豎継紙	ぬ7-9-21
諸入費受取証文綴 明治4年11月3日～明治4年12月			ぬ7-10
覚(厩入料・大豆苺人足・糠等村々より買上代金17両2分受取証文) 半田亀作・堀内荘作→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月2日	1枚・豎切紙	ぬ7-10-1
覚(天長節祝証下賜入料金159両2分・錢8貫121文受取証文) 宮入半之丞・阪西廣見→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未10月3日	1枚・豎紙	ぬ7-10-2
覚(招魂祭入料金99両・錢8貫348文受取証文) 宮入半之丞・阪西廣見→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未11月3日	1枚・豎紙	ぬ7-10-3
記(東京への宿繼御用状添賃錢17貫文受取証文) 倉嶋清弥→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月3日	1枚・豎紙	ぬ7-10-4

覚(入料金4両受取証文) 佐藤伊與之進→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月4日	1通・豎紙	ぬ7-10-5
覚(軍物品々買上代金30両受取証文) 水井市治→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未11月4日	1枚・豎紙	ぬ7-10-6
覚(学校品々買上代金50両受取証文) 水井市治→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未11月4日	1枚・豎紙	ぬ7-10-7
覚(学校品々買上代金2両2分受取証文) 成本治左衛門→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未11月4日	1枚・豎紙	ぬ7-10-8
覚(横浜表出張商人へ支給の生糸料金1000両受取証文) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未11月4日	1枚・豎紙	ぬ7-10-9
覚(横浜表出張商人への生糸手当金200両受取証文) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未11月4日	1枚・豎紙	ぬ7-10-10
覚(長野県への出張金5両受取証文) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未11月5日	1枚・豎紙	ぬ7-10-11
覚(生糸為替金2000両受取証文) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月5日	1枚・豎紙	ぬ7-10-12
覚(生糸購入手当金400両受取証文) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月5日	1枚・豎紙	ぬ7-10-13
覚(松本県への旅費金3両3分1朱受取証文) 井堀勇右衛門→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月7日	1枚・豎紙	ぬ7-10-14
覚(京 outgoing 出張者扶持代・諸入料金150両受取証文) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月9日	1枚・豎紙	ぬ7-10-15
記(東京への宿繼御用状添賃銭17貫文受取証文) 倉嶋清弥→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月9日	1枚・豎紙	ぬ7-10-16
覚(犀川減水一件格別立働下賜金2両1分受取証文) 柘植彦六→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月10日	1枚・豎紙	ぬ7-10-17
覚(11月分家禄金118両2分受取証文) 田澤廣助→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月10日	1枚・豎紙	ぬ7-10-18
覚(大嘗祭之節八幡大神初穂金2分受取証文) 宮入半之丞・阪西廣見→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月10日	1枚・豎紙	ぬ7-10-19
覚(長野県引継村々月割上納金下戻し金200両受取証文) 倉田三之丞→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月10日	1枚・豎紙	ぬ7-10-20
覚(帷子一つ買上代金3両2分受取証文) 宮入半之丞・阪西廣見→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月13日	1枚・豎紙	ぬ7-10-21
覚(焚炭買上代金6両2分受取証文) 宮入半之丞・阪西廣見→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月14日	1枚・豎紙	ぬ7-10-22
覚(租税会計懸払方印判作成入料金1両受取証文) 矢野唯見→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未11月15日	1枚・豎紙	ぬ7-10-23
覚(元弓術所等入料金7両2分受取証文) 佐藤伊與之進→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月15日	1枚・豎紙	ぬ7-10-24
覚(中村小一郎上京手当金21両2分2朱受取証文) 入弥左衛門→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月15日	1枚・豎紙	ぬ7-10-25
覚(横浜表出張商人への生糸料5000両受取証文) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未12月15日	1枚・豎紙	ぬ7-10-26
覚(横浜表出張商人への生糸買上手当金1133両受取証文) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月15日	1枚・豎紙	ぬ7-10-27

3 財政／諸役方／計政局

殿			
覚(横浜表出張商人への生糸料5000両受取証文) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月22日	1枚・豎紙	ぬ7-10-28
覚(横浜表出張商人への生糸買上手当金453両受取証文) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月22日	1枚・豎紙	ぬ7-10-29
記(東京への用状添賃銭金3両1分・銭1貫500文受取証文) 倉島清弥→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月22日	1枚・豎紙	ぬ7-10-30
覚(大坂借入金利足返済引当并諸入料金200両受取証文) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月22日	1枚・豎紙	ぬ7-10-31
覚(灯油代金9両2分受取証文) 宮入半之丞・阪西廣見 →中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月22日	1枚・豎紙	ぬ7-10-32
覚(9月中品々入料残金101両受取証文) 宮入半之丞・阪西廣見 →中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月23日	1枚・豎紙	ぬ7-10-33
覚(10月中品々入料残金68両受取証文) 宮入半之丞・阪西廣見 →中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未11月23日	1枚・豎紙	ぬ7-10-34
覚(白鳥大明神之際堀内すみお等下賜金2分受取証文) 宮入半之丞・阪西廣見→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未11月23日	1枚・豎紙	ぬ7-10-35
覚(鍛冶町名主志津祖兵衛下賜金2分・銭2貫500文受取証文) 宮入半之丞・阪西廣見→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未11月23日	1通・豎切継紙	ぬ7-10-36
覚(越後国出雲崎布袋屋源右衛門よりの借入金利息返済分金24両3分受取証文) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未11月23日	1枚・豎紙	ぬ7-10-37
覚(長野県・上田県衆出会之際酒肴料金2分・銭1貫11文受取証文) 柘植彦六→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未11月24日	1枚・豎紙	ぬ7-10-38
覚(監察方主簿筆墨料金2両2分受取証文) 宮入半之丞・阪西廣見 →中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未11月24日	1枚・豎紙	ぬ7-10-39
覚(横浜表出張商人への生糸料2500両受取証文) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月25日	1枚・豎紙	ぬ7-10-40
覚(横浜表出張商人への生糸料購入手当金544両受取証文) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月25日	1枚・豎紙	ぬ7-10-41
覚(目録御付金5両受取証文) 宮入半之丞・阪西廣見 →中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未11月	1枚・豎紙	ぬ7-10-42
覚(佐久郡野津宿人別への下賜金7両2分受取証文) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月26日	1枚・豎紙	ぬ7-10-43
覚(8月中品々入料金118両・銭71貫877文受取証文) 宮入半之丞・阪西廣見→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未11月	1枚・豎紙	ぬ7-10-44
覚(銃203挺損傷分買換并修理代金34両2分受取証文) 矢野倉徳兵衛→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未11月	1枚・豎紙	ぬ7-10-45
諸入料受取証文綴 明治3年12月～明治4年正月			ぬ7-11
覚(内用金25両受取証文) 長谷川太郎→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿他1名	(明治4年)辛未正月	1枚・豎紙	ぬ7-11-1

覚(東京への宿継御用状送付賃銭30貫文受取証文) 小林惣兵衛/(奥印)坂本斎助/(再奥印)岡野敬一郎→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿他1名	明治4年未正月6日	1通・豎継紙	ぬ7-11-2
覚(金36792両1分2朱受取証文) 柘植彦六→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿他2名	明治4年辛未9日	1枚・豎紙	ぬ7-11-3
覚(高知藩前田稔宛目録付金3分受取証文) 馬場廣人→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿	明治4年辛未正月	1枚・豎紙	ぬ7-11-4
覚(内用にて甲府出張諸入料金15両3朱・銭280文受取証文) 野池勇太郎→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿・上村何右衛門殿・斎藤善九郎殿	明治4年未正月	1枚・豎紙	ぬ7-11-5
覚(上田出張諸入料金6両2分1朱・銭524文受取証文) 稲葉茂重郎/(奥印)月岡善平/(再奥印)柘植彦六→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿他2名	明治4年未正月	1通・豎継紙	ぬ7-11-6
覚(風呂敷代金2分受取証文) 笹屋榮助→上	(明治3年)午12月16日	1枚・切紙	ぬ7-11-7
覚(弁当代金1分1朱受取証文) 軽井沢村松屋助蔵→上	(明治3年)12月17日	1枚・切紙	ぬ7-11-8
覚(宿料金3分受取証文) 軽井沢村大和屋治右衛門→上	(明治3年)12月17日	1枚・切紙	ぬ7-11-9
覚(弁当料金1分1朱・銭300文受取証文) 長島村三国屋源七→上	(明治3年)12月18日	1枚・切紙	ぬ7-11-10
覚(菓子箱代金2分受取証文) 上田叶屋万五郎→上	(明治3年)12月19日	1枚・切紙	ぬ7-11-11
覚(宿料等金3両3分1朱受取証文) 米屋万右衛門→松代様・上	(明治3年)12月20日	1通・豎継紙	ぬ7-11-12
覚(弁当等金1分2朱受取証文) 下方倉村小松屋利助→上	(明治3年)午12月21日	1枚・横切紙	ぬ7-11-13
諸入料受取証文綴 明治5年正月25日~12月			ぬ7-12
覚(手当金等101両受取証文) 田澤廉助・春山喜平治→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申2月2日	1枚・豎紙	ぬ7-12-1
覚(近藩よりの飛驒休泊賄料金17両受取証文) 玉井浅之進→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申2月	1通・豎切継紙	ぬ7-12-2
諸入料金銭受取証文類綴			ぬ7-12-3
覚(内用による松本出張入料金5両1分・1匁受取証文) 井堀勇右衛門→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申12月	1枚・豎紙	ぬ7-12-3-1
記(宿料金1分1朱・銭600文受取証文) 花屋平六→上	(明治5年)正月25日	1枚・豎切紙	ぬ7-12-3-2
覚(兩人様宿泊代金受取証文) 松本中町柳屋惣助→上 虫損のため一部判読不読	(明治5年)2月2日	1通・横切継紙	ぬ7-12-3-3
覚(兩人様弁当料金2朱受取証文) 会田宿柳屋定吉→上	(明治5年)正月26日	1枚・横切紙	ぬ7-12-3-4
覚(酒代金1両1分2朱受取証文) 松本本町露寿亭清介→	(明治5年)2月1日	1枚・豎切紙	ぬ7-12-3-5
覚(宿料金1分2朱受取証文) 青柳宿並柳八郎→上	(明治5年)2月3日	1枚・横切紙	ぬ7-12-3-6
覚(弁当・茶代金2朱・300文受取証文) 荻谷原宿扇屋平兵衛→上	(明治5年)2月2日	1枚・横切紙	ぬ7-12-3-7
覚(贖札引換代金13両受取証文) 永野申太郎→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申2月	1枚・豎紙	ぬ7-12-4
覚(徒士雇人手当金64両2分受取証文) 田澤廉助・春山喜平治→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申2月10日	1枚・豎紙	ぬ7-12-5

3 財政／諸役方／計政局

覚(上金の件出精手当金6両2分受取証文) 田澤廉助・春山喜平治→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申2月10日	1枚・豎紙	ぬ7-12-6
覚(招魂祭時休息所勤手当代金3両2分受取証文) 成本治左衛門→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申2月12日	1枚・豎紙	ぬ7-12-7
覚(遊学生が河田菜風学校へ罷越之際賄・酒肴入料金5両受取証文) 齊藤善九郎→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申2月12日	1枚・豎紙	ぬ7-12-8
覚(大尉・中尉并兵学権教授書物代金20両受取証文) 酒井金太郎→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申2月15日	1通・豎継紙	ぬ7-12-9
覚(品々買上金15両2分受取証文) 奥欠損		1枚・豎紙	ぬ7-12-10
覚(加役勤仕手当金17両受取証文) 田澤廉助・春山喜平治→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申2月	1枚・豎紙	ぬ7-12-11
覚(職役出精手当金6両2分受取証文) 佐藤伊与之進→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿 下部虫損、訂正貼紙剥離	明治5年申2月	1通・豎継紙	ぬ7-12-12
覚(村々窮民御救大麦代金368両受取証文) 田澤廉助・春山喜平治→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申2月23日	1枚・豎紙	ぬ7-12-13
覚(剣術修行者5名賄料金2両受取証文) 齊藤善九郎→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申閏2月23日	1通・豎継紙	ぬ7-12-14
覚(御用のため屋敷地買上代金150両受取証文) 弥津千里→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	明治5年壬申2月27日	1枚・豎紙	ぬ7-12-15
覚(軍事官員月給金38両2分受取証文) 岸田瑞雄・田澤廣助・春山喜平治→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申2月	1枚・豎紙	ぬ7-12-16
覚(前島有年・玉井浅之進上京二付金4両1朱・572文受取証文) 岸田瑞雄・田澤廣助・春山喜平治→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	明治5年申3月	1枚・豎紙	ぬ7-12-17
覚(内願金474両受取証文) 佐藤伊與之進→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	(明治5年)壬申2月28日	1枚・豎紙	ぬ7-12-18
記(東京への宿繼御用状差立人足賃銭17貫文受取証文) 竹内藤左衛門→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	明治5年壬申3月13日	1枚・豎紙	ぬ7-12-19
覚(本県引渡村の諸職人冥加金上納関係入料金10両受取証文) 佐藤伊與之進→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	明治5年申3月	1枚・豎紙	ぬ7-12-20
覚(長野県へ飛脚往来手当銭2貫577文受取証文) 割番吉岡周平/(奥印)高野秀叟→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿 虫損あり	明治5年申3月15日	1枚・豎紙	ぬ7-12-21
覚(金12両受取証文) 虫損あり、奥欠損		1枚・豎紙	ぬ7-12-22
覚(小諸宿への飛脚代金1両7分8厘受取証文) 割番宮入[ ]治/(奥印)[ ] 虫損あり、奥欠損	明治5年壬申3月	1通・豎継紙	ぬ7-12-23
覚(去々午年御手当金6両受取証文) 田澤廉助・春山喜平治→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申3月	1枚・豎紙	ぬ7-12-24
覚(村々の窮民御救大麦代金11両2分受取証文) 田澤廉助・春山喜平治→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申3月	1枚・豎紙	ぬ7-12-25
覚(戸長手当金75両受取証文) 田澤廉助・(春山喜平治)→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申3月22日	1枚・豎紙	ぬ7-12-26

記(長野県為替方へ送付金5両1分受取証文) 佐藤伊与之進→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿 虫損により日付部分一部判読不能	明治5年壬申3月(24日)	1枚・豎紙	ぬ7-12-27
覚(元武庫方付十人手当初代金18両2分受取証文) 田澤廉助→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申3月24日	1枚・豎紙	ぬ7-12-28
覚(出役賄料等諸入料御払代金130両受取証文) 柘植彦六→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申3月24日	1通・豎継紙	ぬ7-12-29
記(御用状送付人足賃銭17貫文受取証文) 倉島清弥→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申3月24日	1枚・豎紙	ぬ7-12-30
覚(会計掛証物助御手当金22両受取証文) 田澤廉助・入弥左衛門→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申3月3日	1枚・豎紙	ぬ7-12-31
記(御用状送付人足賃銭12貫800文受取証文) 竹内藤左衛門→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申2月24日	1枚・豎紙	ぬ7-12-32
記(東京出張所への御用状差立人足賃銭17貫文受取証文) 竹内藤左衛門→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申3月	1枚・豎紙	ぬ7-12-33
記(飯山庁への至急御用状差立人足賃銭2貫708文受取証文) 竹内藤左衛門→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申3月5日	1枚・豎紙	ぬ7-12-34
覚(諸職人冥加金上納分の引戻金39両2分受取証文) 佐藤伊与之進→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申3月	1枚・豎紙	ぬ7-12-35
(成本治左衛門用状断簡) 成本治左衛門→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿 前部欠損	明治5年申正月15日	1枚・豎切紙	ぬ7-12-36
(野中喜左衛門土木手六名廻村旅籠料金銭受取証文断簡) 野中喜左衛門→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿 前部欠損	明治5年壬申3月	1枚・豎切紙	ぬ7-12-37
諸入料受取証文綴 明治5年正月20日～25日			ぬ7-13
覚(御厩元山崩跡繕等代金4両受取証文) 佐藤伊与之進→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申正月25日	1枚・豎紙	ぬ7-13-1
覚(戸籍方入料金1両・銀9匁受取証文) 柘植彦六→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申正月25日	1枚・豎紙	ぬ7-13-2
覚(弾正台等入料残金の内金100両受取証文) 宮入半之丞・阪西廣光→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申正月25日	1枚・豎紙	ぬ7-13-3
覚(元飯山県権少属丸山栄秀止宿料・酒入料金4両受取証文) 堀田荘作→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申正月25日	1枚・豎紙	ぬ7-13-4
覚(村々人別手当代金内、四分一金226両2分受取証文) 田澤廉助・八満左衛門→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申正月25日	1枚・豎紙	ぬ7-13-5
覚(用達金献上願人越後谷内村男へ下賜酒入料金2両2分受取証文) 竹花兵馬→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申正月20日	1枚・豎紙	ぬ7-13-6
兵器差送・諸人足賃金等金銭受取証文綴 明治5年正月 紙綴一括			ぬ7-14
覚(上田分營へ兵器輸送の上包入料金71両2分受取証文) 小幡全一郎→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申正月9日	1枚・豎紙	ぬ7-14-1
覚(上田分營へ兵器輸送の上包入料金51両受取証文) 小幡全一郎→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申正月10日	1枚・豎紙	ぬ7-14-2

3 財政／諸役方／計政局

殿			
覚(学校入料金2両2分受取証文) 佐藤伊與之進→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申正月10日	1枚・豎紙	ぬ7-14-3
覚(高札認替二付廻村賄代金10両之内不足分4貫文受取証文) 柄澤太之進・富岡文蔵→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿 訂正貼紙あり	明治5年壬申正月13日	1枚・豎紙	ぬ7-14-4
覚(上田分営へ兵器輸送の上包入料金15両2分受取証文) 小幡全一郎→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申正月15日	1枚・豎紙	ぬ7-14-5
記(御用状送付人足賃銭7貫978文受取証文) 坂本寛介→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申正月	1枚・豎紙	ぬ7-14-6
覚(上田分営へ兵器輸送の上包入料2両2分5厘受取証文) 小幡全一郎→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申正月21日	1枚・豎紙	ぬ7-14-7
覚(元朱印地除地見分賄代金15両受取証文) 野中真之助→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申正月21日	1枚・豎紙	ぬ7-14-8
覚(上田分営へ兵器輸送の上包入料4両・1匁5分5厘受取証文) →中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申正月22日	1枚・豎紙	ぬ7-14-9
覚(上中奉書買上入料5両2分受取証文) 宮入半之丞・阪西廣光→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申正月23日	1枚・豎紙	ぬ7-14-10
覚(正月中入料金3両2分受取証文) 宮入半之丞・阪西廣光→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申正月23日	1枚・豎紙	ぬ7-14-11
覚(上田分営へ兵器輸送の上包入料15両2分受取証文) 小幡全一郎→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申正月23日	1枚・豎紙	ぬ7-14-12
覚(節会祝儀入料残金46両2分受取証文) 宮入半之丞・阪西廣光→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申正月23日	1枚・豎紙	ぬ7-14-13
記(御用状送付人足賃金6貫240文受取証文) 坂本寛介→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿 貼紙剥離	明治5年壬申正月23日	1枚・豎紙	ぬ7-14-14
覚(馬飼料品々買上代金33両受取証文) 月岡善平・半田亀作→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申正月	1枚・豎紙	ぬ7-14-15
覚(京都出張所引払入費不足分107両2分受取証文) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年申正月23日	1枚・豎紙	ぬ7-14-16
覚(大坂出張所引払い関係入費金200両受取証文) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年正月22日	1枚・豎紙	ぬ7-14-17
覚(東京表御用金・荷物宰領拝命之者手当賄代金7両1分・6匁受取証文) 望月帰一郎→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申正月24日	1枚・豎紙	ぬ7-14-18
覚(東京表へ御用荷持持参人足賃銭17貫文受取証文) 望月帰一郎→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿 朱印「河原」「赤澤」	明治5年壬申正月	1枚・豎紙	ぬ7-14-19
記(御用状差立人足賃銭20貫文受取証文) 坂本寛介→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿 後部欠損	明治5年壬申正月27日	1通・豎切継紙	ぬ7-14-20
覚(大・小砲磨水油入料金1両受取証文) 小幡全一郎→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申正月27日	1枚・豎紙	ぬ7-14-21
覚(御家中絵図面所伺入料金2分受取証文) 宮入半之丞・阪西廣光→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申正月28日	1枚・豎紙	ぬ7-14-22
覚(足械13挺新規出来入料并罪人へ打付手間代金12両受取証文) 中嶋有平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治5年壬申正月28日	1枚・豎紙	ぬ7-14-23

記(御用状送付人足賃錢7貫12文受取証文) 介→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	坂本寛	明治5年壬申正月	1枚・豎紙	ぬ7-14-24
---	-----	----------	-------	----------





史料目録 第89集

しなののくにまつしるさなだ けもんじょもくろく  
信濃国松代真田家文書目録 (その10)

印刷発行 平成21年3月31日  
発行者 人間文化研究機構 国文学研究資料館  
編集 調査収集事業部  
〒190-0014  
東京都立川市緑町10-3  
電話番号 050-5533-2900 (代)  
印刷所 睦美マイクロ株式会社  
〒744-0002  
山口県下松市松神町本通り

©人間文化研究機構 禁無断複写  
(本文用紙は中性紙を使用)

本書は国文学研究資料館史料館の『史料館所蔵史料目録』(第78集まで発行)を継続しています。

978-4-87592-135-6

978-4-87592-135-6